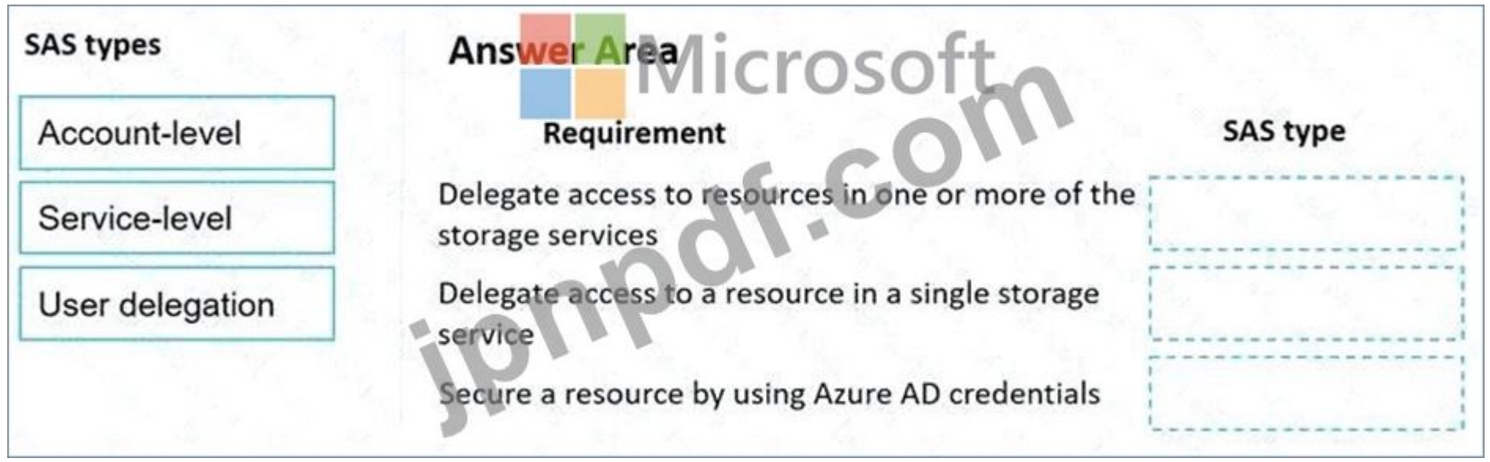
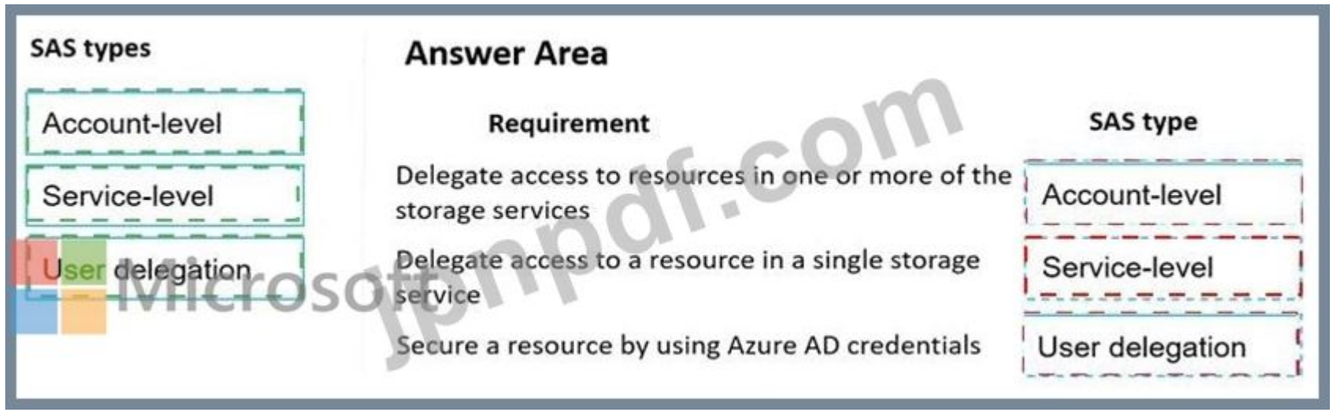
Microsoft.AZ-204.v2026-06-11.q260

試験コード:	AZ-204
試験名称:	Developing Solutions for Microsoft Azure
認定資格:	Microsoft
無料問題数:	260
バージョン:	v2026-06-11
アクセス数:	107
ページビュー数:	2600
https://www.jpnpdf.com/Microsoft.AZ-204.v2026-06-11.q260-mondaishu.html	

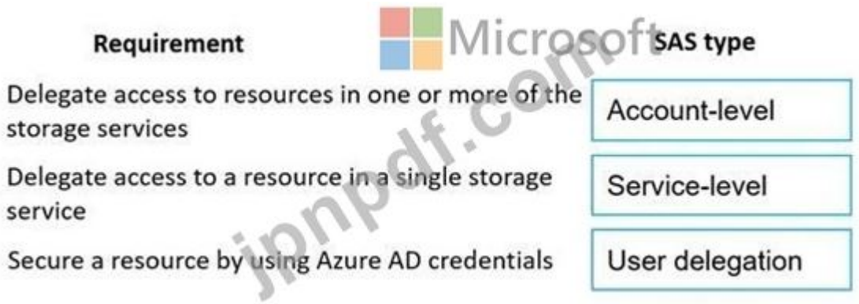
最新問題: **1**
組織は Azure ストレージ サービスを展開する予定です。
Azure Storage へのアクセスを許可するには、Shared Access Signature (SAS) を構成する必要があります。
どの SAS タイプを使用すればよいですか? 回答するには、適切な SAS タイプを正しい要件にドラッグします。
各SASタイプは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-sas-overview

最新問題**: 2**
複数の顧客 Azure Kubernetes Service クラスターで実行されるアプリケーションを開発しています。各クラスター内では、後で分析するパフォーマンス データを収集するポッドが実行され、大量のデータが収集されるため、保存の待機時間を最小限に抑える必要があります。パフォーマンス データは、ポッドの再起動によって保存されたデータに影響が及ばないように保存する必要があります。a. 書き込みの待機時間を最小限に抑える必要があります。
BLOB ストレージを構成する必要があります。
YAML 構成をどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。



Answer:



最新問題: 3

Azure Storage を使用する Azure 仮想マシン上で実行される Web サービスを開発しています。すべての仮想マシンでマネージド ID を使用するように構成します。

次の要件があります:

Azure ストレージ アカウントへのアクセスには、シークレット ベースの認証メカニズムは許可されません。

Azure インスタンス メタデータ サービス エンドポイントのみを使用する必要があります。

Azure Storage にアクセスするためのアクセストークンを取得するコードを記述する必要があります。回答するには、適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは一度しか使用されない場合もありますし、全く使用されない場合もあります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Code segment 1

```
http://localhost:50342/oauth2/token
```

```
http://169.254.169.254:50432/oauth2/token
```

```
http://localhost/metadata/identity/oauth2/token
```

```
http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token
```

Code segment 2

```
XDocument.Parse(payload);
```

```
new MultipartContent(payload);
```

```
new NetworkCredential("Azure", payload);
```

```
JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);
```

Answer Area

```
var url = "    Code segment 1    " ;

var queryString = "...";
var client = new HttpClient();
var response = await client.GetAsync(url + queryString);
var payload = await response.Content.ReadAsStringAsync();

return    Code segment 2
```

jpnpdf.com
Microsoft

Answer:

Code segment 1

- `http://localhost:50342/oauth2/token`
- `http://169.254.169.254:50432/oauth2/token`
- `http://localhost/metadata/identity/oauth2/token`
- `http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token`

Code segment 2

- `XDocument.Parse(payload);`
- `new MultipartContent(payload);`
- `new NetworkCredential("Azure", payload);`
- `JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);`

Answer Area

```
var url = " http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token " ;
var queryString = "...";
var client = new HttpClient();
var response = await client.GetAsync(url + queryString);
var payload = await response.Content.ReadAsStringAsync();
return JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);
```

Microsoft pnpdf.com

説明

```
var url = " http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token " ;
var queryString = "...";
var client = new HttpClient();
var response = await client.GetAsync(url + queryString);
var payload = await response.Content.ReadAsStringAsync();
return JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);
```

pnpdf.com Microsoft

Azure インスタンス メタデータ サービス エンドポイント "/oauth2/token"

箱

1: http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token

Azure Instance Metadata Service (IMDS) エンドポイントを使用したサンプル要求 (推奨):

GET 'http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token?api-version=2018-02-01

&resource=https://management.azure.com/' HTTP/1.1 メタデータ: true

ボックス 2: JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string,string>>(payload); シリアル化解除されたトークン応答。アクセス コードを返します。

参照：

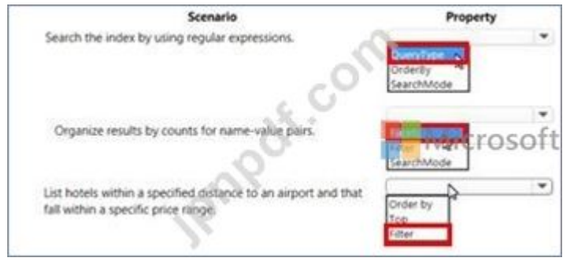
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/how-to-use-vm-toke

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-fabric/how-to-managed-identity-service-fabric-app-code

最新問題**: 4**
顧客がホテルを検索するための .NET Core MVC アプリケーションを開発しています。このアプリケーションでは Azure Search を使用します。アプリケーションは、ホテルに関連するドキュメントを見つけるために、様々な条件を使用してインデックスを検索します。インデックスには、料金、アメニティリスト、最寄りの空港までの距離などの検索フィールドが含まれます。
アプリケーションは、検索条件を指定して結果を整理するために、次のシナリオをサポートする必要があります。
* 正規表現を使用してインデックスを検索します。
* 名前と値のペアの数で結果を整理します。
* 空港から指定された距離内にあり、特定の価格帯のホテルをリストします。
SearchParameters クラスを構成する必要があります。
どのプロパティを設定する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

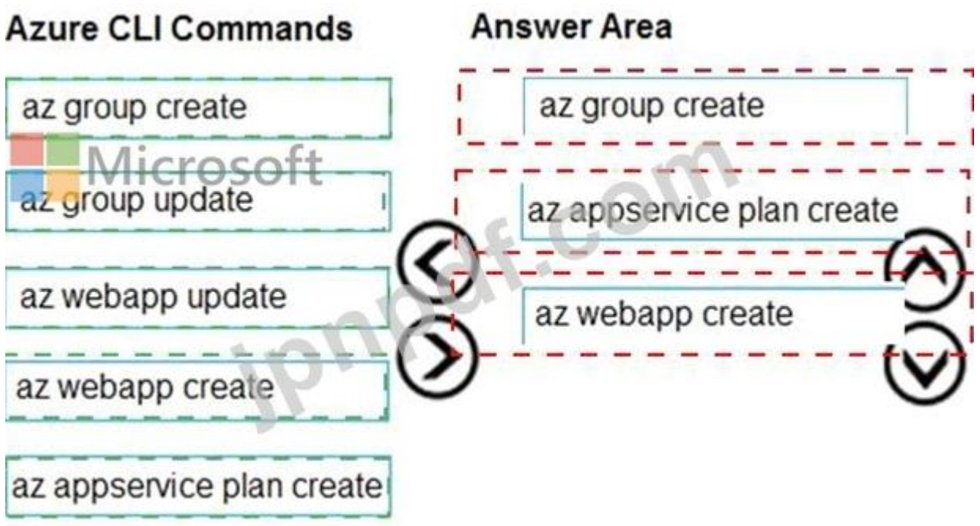


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.search.models.searchparameters
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/search/query-lucene-syntax
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.search.models.searchparameters.querytype

最新問題**: 5**
Azure App Service Web App for Containers を使用して Docker/Go を開発しています。このコンテナーを Linux 上の App Service で実行する予定です。使用する Docker コンテナー イメージを特定します。
現在、Linux をサポートする場所にリソース グループが存在しません。必要なリソース グループの数を最小限に抑える必要があります。
アプリケーションを作成し、初期デプロイメントを実行する必要があります。
ソリューションを開発するには、どの 3 つの Azure CLI コマンドを使用する必要がありますか? 回答するには、適切なコマンドをコマンド リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



説明



Azure Web Apps を使用すると、クラウドでネイティブ Linux アプリケーションをホストできます。Web App for Containers を作成するには、Azure CLI コマンドを実行してグループ、サービス プラン、そして Web アプリ自体を作成する必要があります。

ステップ1: azグループ作成

Cloud Shell で、az group create コマンドを使用してリソース グループを作成します。

ステップ 2: az appservice plan create

Cloud Shell で、az appservice plan create コマンドを使用して、リソース グループに App Service プランを作成します。

ステップ3: az webapp create

Cloud Shell で、az webapp create コマンドを使用して、myAppServicePlan App Service プランに Web アプリを作成します。<docker-ID> を一意のアプリ名に、<docker-ID> を実際の Docker ID に置き換えることを忘れないでください。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/mt-mt/azure/app-service/containers/quickstart-docker-go?view=sql-server-ver15

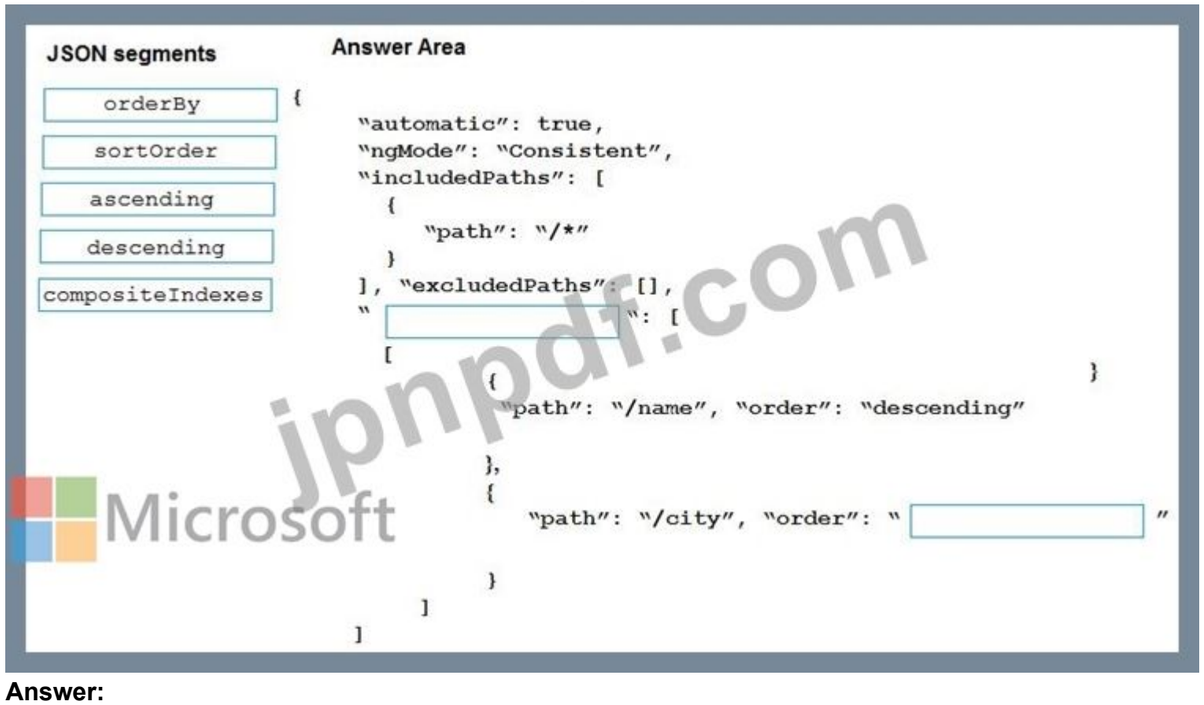
最新問題: 6
Azure Cosmos DB をデータストレージとして使用するウェブサイト用の新しいページを開発しています。この機能では、以下の形式のドキュメントを使用します。

```
{
     "name": "John",
     "city" : "Seattle"
}
```

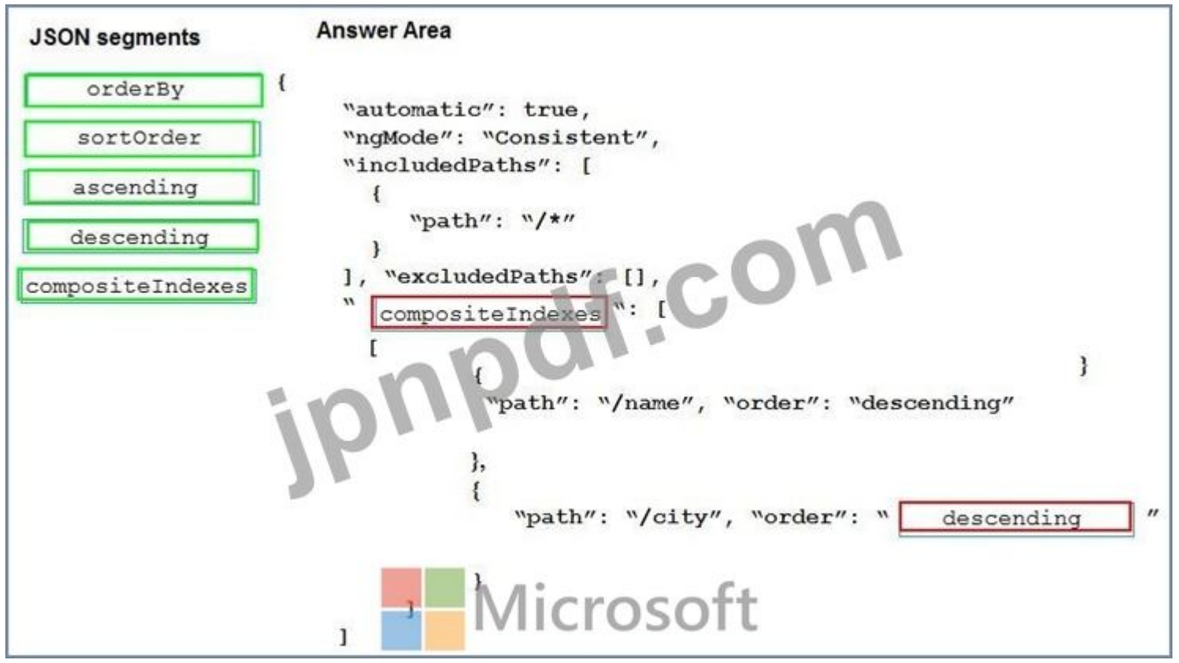
新しいページのデータは特定の順序で表示する必要があります。ページに対して次のクエリを作成します。

```
SELECT*
FROM People p
ORDER BY p.name, p.city DESC
```

クエリをサポートするには、Cosmos DB ポリシーを構成する必要があります。
ポリシーはどのように設定すればよいでしょうか？適切なJSONセグメントを適切な場所にドラッグしてください。各JSONセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



最新問題: **7**

コンテンツキャッシュとしてAzure Cache for Redisに接続するAzure App Service Webアプリを開発し、デプロイします。リソースは米国東部2リージョンにデプロイ済みです。

セキュリティ チームは、Azure Cache for Redis から次のものを要求します。

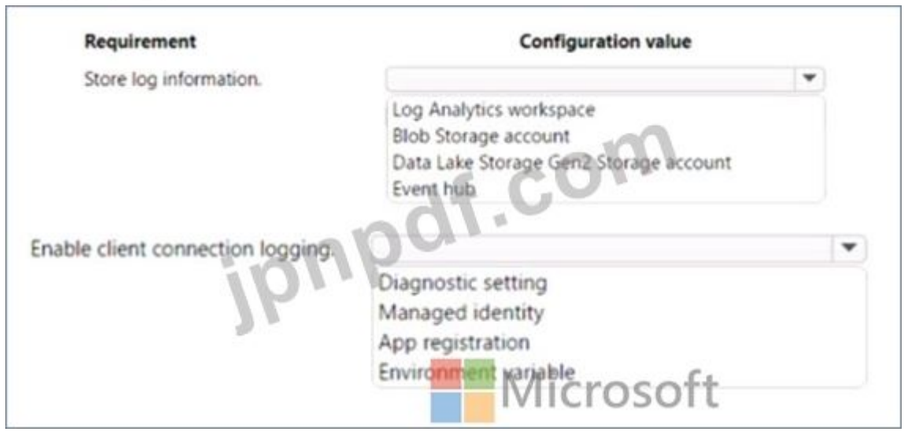
関連付けられた IP アドレスからの Redis クライアント接続の数。

コンテンツ キャッシュで Redis 操作が完了しました。

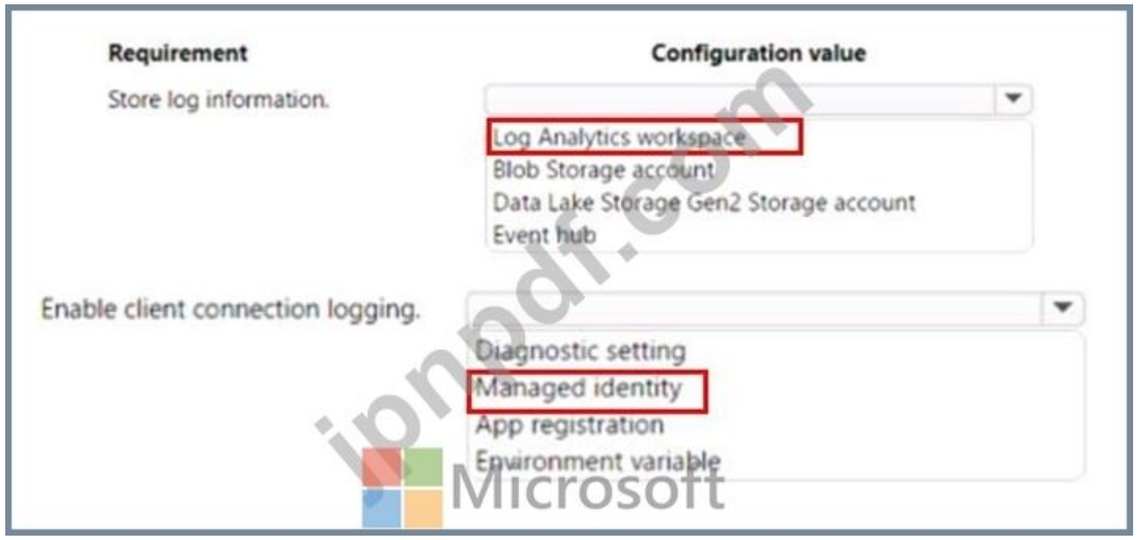
Azure Cache for Redis インスタンスにアクセスした場所 (リージョン)。

監査情報は、米国中部リージョンに展開されたセキュリティ チーム アプリケーションによってキャプチャおよび分析される必要があり、すべてのクライアント修正に関する情報をキャッシュに記録する必要があります。

どの構成値を使用する必要がありますか?



Answer:



最新問題: 8
ホットスポットに関する質問
Azure ストレージ キューを使用するアプリケーションを開発しています。
次のコードがあります:

```
CloudStorageAccount storageAccount = CloudStorageAccount.Parse
(CloudConfigurationManager.GetSetting("StorageConnectionString"));
CloudQueueClient queueClient = storageAccount.CreateCloudQueueClient()

CloudQueue queue = queueClient.GetQueueReference("appqueue") ;
await queu.CreateIfNotExistsAsync() ;

CloudQueueMessage peekedMessage = await queue.PeekMessageAsync() ;
if (peekedMessage != null)
{
     Console.WriteLine("The peeked message is: {0}", peekedMessage.AsString);
}
CloudQueueMessage message = await queue.GetMessageAsync() ;
```

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statement	Yes	No
The code configures the lock duration for the queue.	○	○
The last message read remains in the queue after the code runs.	○	○
The storage queue remains in the storage account after the code runs.	○	○

jpnpdf.com

Answer:

Answer Area

Statement	Yes	No
The code configures the lock duration for the queue.	○	○
The last message read remains in the queue after the code runs.	○	○
The storage queue remains in the storage account after the code runs.	○	○

jpnpdf.com

Explanation:

ボックス1: いいえ

QueueDescription.LockDuration プロパティは、ピーク ロックの期間、つまり、メッセージが他の受信者に対してロックされる時間を取得または設定します。

LockDuration の最大値は 5 分、デフォルト値は 1 分です。

ボックス2: はい

PeekMessage メソッドを呼び出すと、キューからメッセージを削除せずに、キューの先頭にあるメッセージをピークできます。

ボックス3: はい

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/queues/storage-dotnet-how-to-use-queues
https://docs.microsoft.com/ja-us/dotnet/api/microsoft.servicebus.messaging.queuedescription.lockduration

最新問題**: 9**
ContentUploadService の問題を解決するには、http サーバー ログ出力を調査する必要があります。
最初にどのコマンドを使用する必要がありますか?
A. ウェブアプリのログ
B. az ams ライブ出力
C. az モニター アクティビティ ログ
D. az コンテナー アタッチ
Answer: (解答を表示する**)**
シナリオ: ContentUploadService のユーザーから、特定のページで HTTP 502 応答が時々表示されるという報告があります。
「502 ゲートウェイが無効です」および 「503 サービスは利用できません」は、Azure App Service でホストされているアプリでよく発生するエラーです。
Microsoft Azure では、サービスの中断やパフォーマンスの低下が発生するたびに公表されます。
az monitor activity-log コマンドはアクティビティ ログを管理します。
注: トラブルシューティングは、次の 3 つの異なるタスクに分けられます。
アプリケーションの動作を観察および監視する
データを収集する
問題を軽減する
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/cli/azure/monitor/アクティビティログ
トピック1、Contoso株式会社
ケーススタディ
これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、 次へ」ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、 質問」ボタンをクリックして質問に戻ってください。
背景
概要
あなたはContoso社の開発者です。同社は、シングルページアプリケーション （SPA）として開発されたソーシャルネットワーキングウェブサイトを運営しています。このソーシャルネットワーキングウェブサイトのメインウェブアプリケーションは、ユーザーがアップロードしたコンテンツをBLOBストレージから読み込みます。
アップロードされたデータに不適切なコンテンツが含まれていないか監視するソリューションを開発しています。ユーザーがSPAを使用してコンテンツをアップロードすると、以下のプロセスが発生します。
* メッセージは ContentUploadService に送信されます。

* コンテンツは ContentAnalysisService によって処理されます。
* 処理が完了すると、コンテンツがソーシャル ネットワークに投稿されるか、代わりに拒否メッセージが投稿されます。
ContentAnalysisService は、contosoimages という名前のプライベート Azure Container Registry から Azure Container Instances とともにデプロイされます。
このソリューションでは 8 つの CPU コアを使用します。
Azure アクティブ ディレクトリ
Contoso 社では、内部アカウントとゲスト アカウントの両方に Azure Active Directory (Azure AD) を使用しています。
要件
コンテンツ分析サービス
同社のデータサイエンスグループは、ユーザー生成コンテンツを文字列として受け取り、不適切なコンテンツの推定値を返すContentAnalysisServiceを構築しました。特定の閾値を超える値は、Contoso, Ltd.の従業員によるレビューが必要です。
コンテンツ チェックを実行するには、CheckUserContent という名前の Azure 関数を作成する必要があります。
費用
すべての Azure サービスのコストを最小限に抑える必要があります。
手動レビュー
コンテンツをレビューするには、ユーザーはAzure ADの資格情報を使用してContentAnalysisServiceのウェブサイト部分に対して認証を行う必要があります。ウェブサイトはReactを使用して構築されており、すべてのページとAPIエンドポイントで認証が必要です。コンテンツをレビューするには、ユーザーはContentReviewerロールに属している必要があります。完了したすべてのレビューには、監査の目的でレビュー担当者のメールアドレスを含める必要があります。
高可用性
すべてのサービスは複数のリージョンで実行する必要があります。あるリージョン内のいずれかのサービスに障害が発生しても、アプリケーション全体の可用性に影響を与えてはなりません。
監視
ContentUploadService が使用可能な CPU コアの 80% 以上を使用する場合は、アラートを発生させる必要があります。
安全
次のセキュリティ要件があります。
インターネット経由でアクセス可能なすべての Web サービスは、クロスサイト スクリプティング攻撃から保護する必要があります。
すべての Web サイトとサービスでは、有効なルート証明機関からの SSL を使用する必要があります。
Azure Storage アクセス キーはメモリ内にのみ保存され、サービスでのみ使用可能である必要があります。
すべての内部サービスは、内部仮想ネットワーク (VNet) からのみアクセスできる必要があります。
システムのすべての部分は、着信および発信のトラフィック制限をサポートする必要があります。
すべてのサービス呼び出しは、Azure AD を使用して認証する必要があります。
ユーザー契約
ユーザーがコンテンツを送信する際は、ユーザー契約に同意する必要があります。この契約により、Contoso Ltd. の従業員はコンテンツを確認し、ユーザーのデバイスに Cookie を保存し、ユーザーの IP アドレスを追跡できるようになります。
契約に関する情報は、Contoso 社内の複数の部門で使用されます。
ユーザーの応答は失われてはならず、個々のサービスの稼働時間に関係なく、すべての関係者が利用できる必要があります。
契約件数は1時間あたり数百万件に達すると予想されます。
検証テスト
ContentAnalysisService の新しいバージョンが利用可能な場合は、新しいバージョンが古いバージョンと大きく異なっていないことを確認するために、過去 7 日間のコンテンツを新しいバージョンで処理する必要があります。
問題

ContentUploadService のユーザーから、特定のページで HTTP 502 応答が時々表示されることが報告されています。
コード
コンテンツアップロードサービス

```
CS01 apiVersion: '2018-10-01'
CS02 type: Microsoft.ContainerInstance/containerGroups
CS03 location: westus
CS04 name: contentUploadService
CS05 properties:
CS06      containers:
CS07      - name: service
CS08          properties:
CS09          image: contoso/contentUploadService:latest
CS10          ports:
CS11          -  port: 80
CS12             protocol: TCP
CS13          resources:
CS14            requests:
CS15               cpu: 1.0
CS16               memoryInGB: 1.5
CS17
CS18 ipAddress:
CS19      ip: 10.23.121.112
CS20      ports:
CS21        - port: 80
CS22          protocol: TCP
CS23
CS24
CS25 networkProfile:
CS26
id: /subscriptions/98...19/resourceGroups/container/providers/Microsoft.Network/networkProfiles/subnet
```

jpnpdf.com

```
AM01 {
AM02      "id" : "2b079f03-9b06-2d44-98bb-e9182901fcb6",
AM03      "appId" : "7118a7f0-b5c2-4c9d-833c-3d711396fe65",
AM04
AM05      "createdDateTime" : "2019-12-24T06:01:44Z",
AM06      "logoUrl" : null,
AM07      "logoutUrl" : null,
AM08      "name" : "ContentAnalysisService",
AM09
AM10
AM11      "orgRestrictions" : [],
AM12      "parentalControlSettings" : {
AM13       "countriesBlockedForMinors" : [],
AM14        "legalAgeGroupRule" : "Allow"
AM15      },
AM16      "passwordCredentials" : []
AM17 }
```

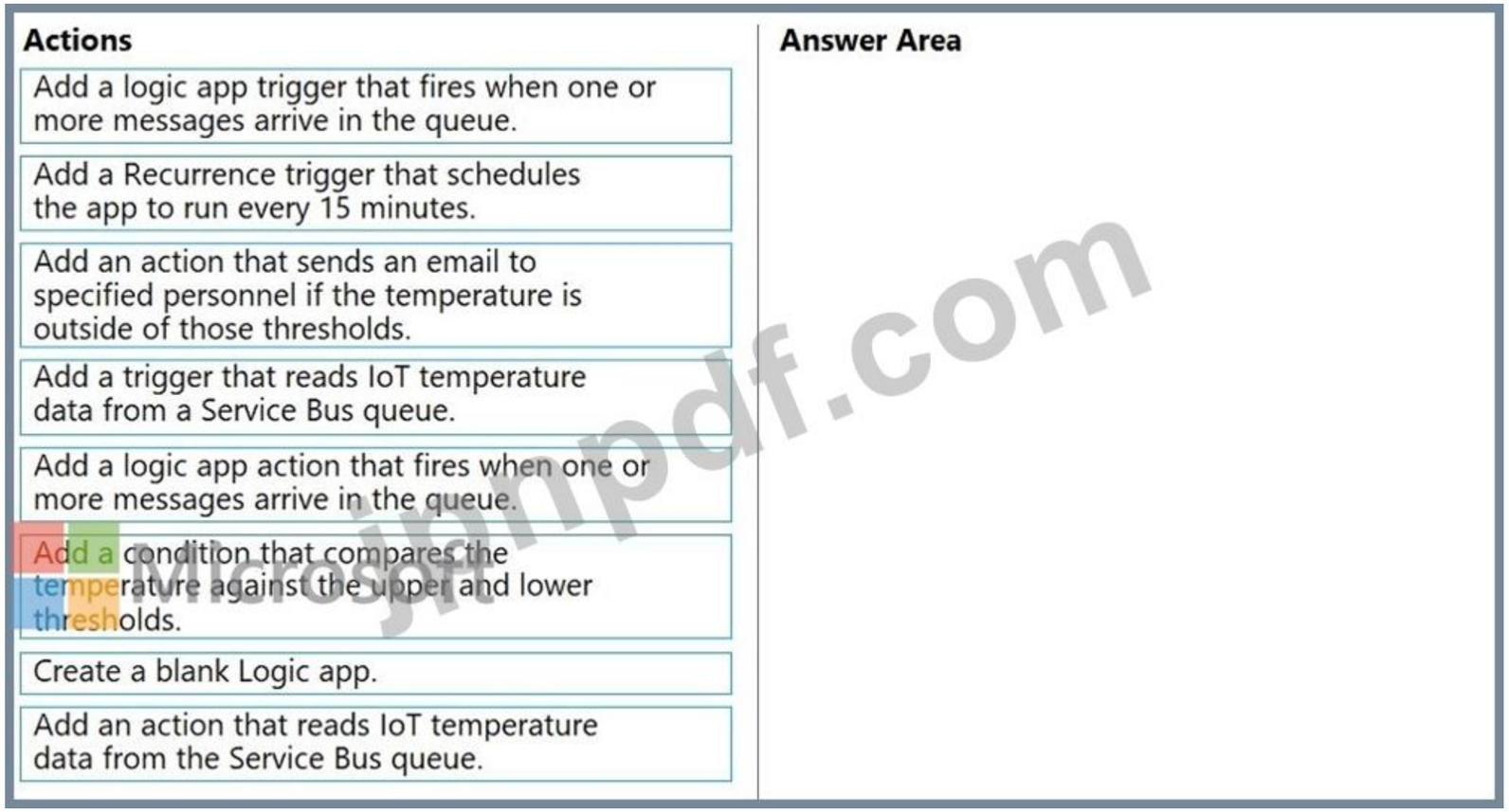
jpnpdf.com
Microsoft

最新問題**: 10**
医療記録文書管理ウェブサイトを開発しています。このウェブサイトは、患者の受付票のスキャンコピーを保存するために使用します。保存されている受付票が第三者によってストレージからダウンロードされた場合、フォームの内容が漏洩してはなりません。
要件に従って摂取フォームを保管する必要があります。
解決：
* skey という名前の Azure Key Vault キーを作成します。
* skey の公開鍵部分を使用して、入力フォームを暗号化します。
* 暗号化されたデータをAzure Blobストレージに保存する
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: A (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 11**
Azure仮想ネットワーク内のサブネットのネットワーク接続を設計する必要があります。サブネットには30台の仮想マシンが含まれます。仮想マシンは、4つのパブリックIPアドレスの同じプールを使用してインターネットホストへの送信接続を確立しますが、仮想マシンへの受信接続はブロックされます。
デザインには何を含めるべきですか?
A. NATゲートウェイ
B. Azure 仮想 WAN

C. Azure プライベート リンク
D. ユーザー定義ルート
Answer: (解答を表示する)

最新問題: **12**
ある企業には複数の倉庫があり、各倉庫にはIoT温度デバイスが設置されており、Azure Service Busキューに温度データを送信します。
倉庫の温度が指定されたしきい値温度を超えたり下回ったりした場合は、すぐに施設の管理者に電子メールアラートを送信する必要があります。
順番に実行する必要がある 5 つのアクションはどれですか。回答するには、アクション リストから適切なアクションを回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:

Actions	Answer Area
Add a logic app trigger that fires when one or more messages arrive in the queue.	Create a blank Logic app.
Add a Recurrence trigger that schedules the app to run every 15 minutes.	Add a logic app action that fires when one or more messages arrive in the queue.
Add an action that sends an email to specified personnel if the temperature is outside of those thresholds.	Add a trigger that reads IoT temperature data from a Service Bus queue.
Add a trigger that reads IoT temperature data from a Service Bus queue.	Add a condition that compares the temperature against the upper and lower thresholds.
Add a logic app action that fires when one or more messages arrive in the queue.	Add an action that sends an email to specified personnel if the temperature is outside of those thresholds.
Add a condition that compares the temperature against the upper and lower thresholds.	
Create a blank Logic app.	
Add an action that reads IoT temperature data from the Service Bus queue.	

jpndf.com
Microsoft

最新問題: **13**
Fourth Coffeeには、Dockerで動作するASP.NET Coreウェブアプリがあります。このアプリはwww.fourthcoffee.comドメインにマッピングされています。
Fourth Coffee はこのアプリケーションを Azure に移行しています。
この Docker イメージをホストし、カスタム ドメインを App Service Web アプリにマップするには、App Service Web アプリをプロビジョニングする必要があります。
WestUS リージョンに、AppServiceLinuxDockerPlan という名前の App Service プランを含む FourthCoffeePublicWebResourceGroup という名前のリソース グループが作成されました。
ソリューションを開発するには、CLI コマンドをどの順序で使用する必要がありますか? 回答するには、すべての Azure CLI コマンドをコマンド リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Azure CLI commands

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

Answer area

Microsoft

Jpnpdf.com

Answer:

Azure CLI commands

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

Answer area

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

説明

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

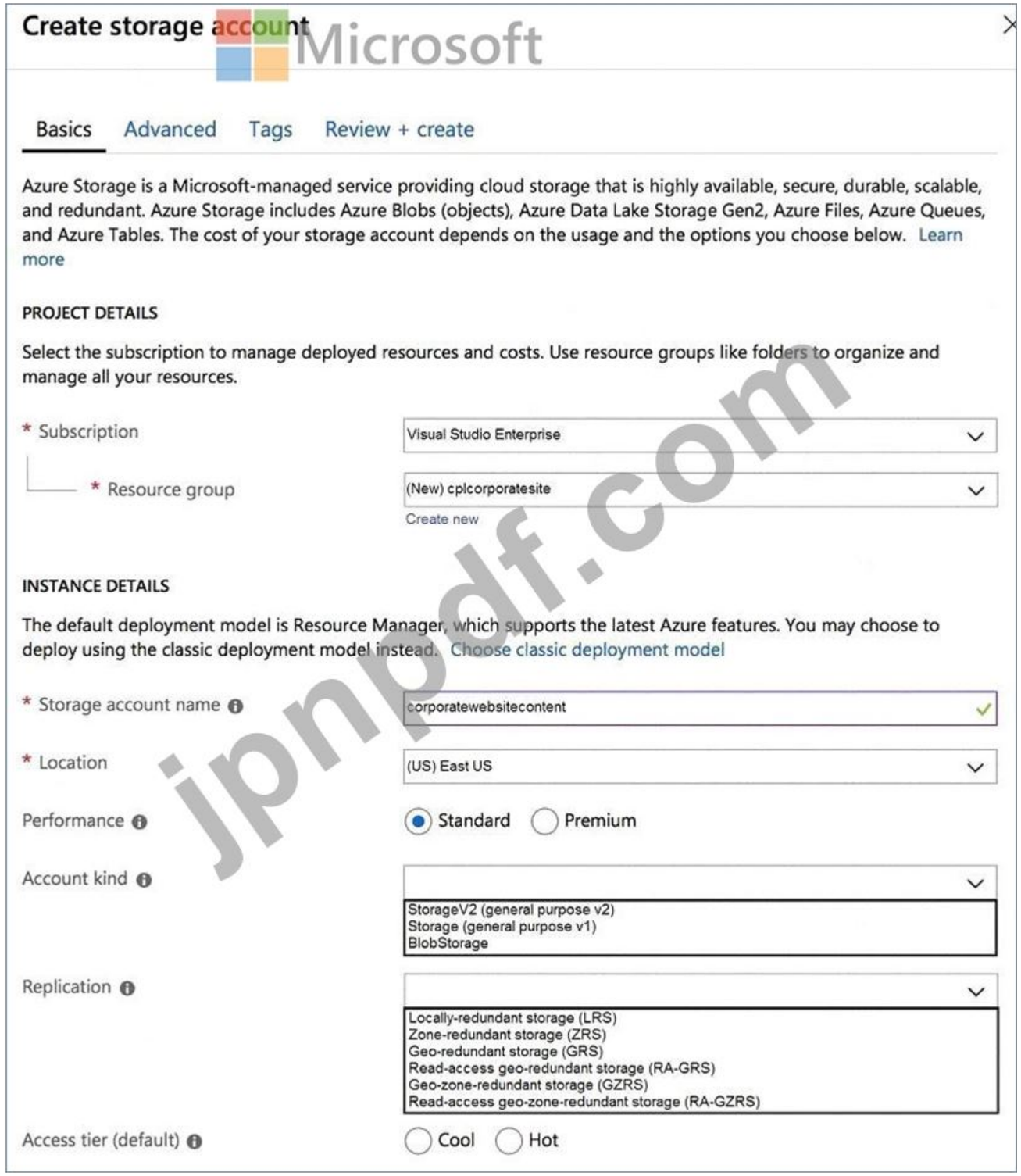
```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

Microsoft
lenpdf.com

ステップ1: #bin/bash
appName は、手順 2 で webapp-name が作成されるときに使用されます。
ステップ2: az webapp config hostname add
webapp-name は、手順 3 で Web アプリケーションを作成するときに使用されます。
ステップ3: az webapp create
Web アプリを作成します。Cloud Shell で、az webapp create コマンドを使用して、myAppServicePlan App Service プランに Web アプリを作成します。
手順: az webapp confing コンテナー セット
「Web アプリの作成」では、az webapp create コマンドで Docker Hub 上のイメージを指定しました。これはパブリック イメージとしては十分です。プライベート イメージを使用するには、Azure Web アプリで Docker アカウント ID とパスワードを設定する必要があります。
Cloud Shell で、az webapp config container set を指定して az webapp create コマンドを実行します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/tutorial-custom-docker-image

最新問題: 14
企業の Web サイトの Azure ストレージ アカウントのアカウントの種類、レプリケーション、およびストレージ層のオプションを構成する必要があります。
どのように構成を完了すればよいですか? 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。


Create storage account
Microsoft
Basics
Advanced
Tags
Review + create
Azure Storage is a Microsoft-managed service providing cloud storage that is highly available, secure, durable, scalable, and redundant. Azure Storage includes Azure Blobs (objects), Azure Data Lake Storage Gen2, Azure Files, Azure Queues, and Azure Tables. The cost of your storage account depends on the usage and the options you choose below. Learn more
PROJECT DETAILS
Select the subscription to manage deployed resources and costs. Use resource groups like folders to organize and manage all your resources.
* Subscription
Visual Studio Enterprise
* Resource group
(New) cplcorporatesite
Create new
INSTANCE DETAILS
The default deployment model is Resource Manager, which supports the latest Azure features. You may choose to deploy using the classic deployment model instead. Choose classic deployment model
* Storage account name
corporatewebsitecontent
* Location
(US) East US
Performance
Standard
Premium
Account kind
StorageV2 (general purpose v2)
Storage (general purpose v1)
BlobStorage
Replication
Locally-redundant storage (LRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Geo-redundant storage (GRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)
Geo-zone-redundant storage (GZRS)
Read-access geo-zone-redundant storage (RA-GZRS)
Access tier (default)
Cool
Hot

Answer:

Create storage account

Basics | Advanced | Tags | Review + create

Azure Storage is a Microsoft-managed service providing cloud storage that is highly available, secure, durable, scalable, and redundant. Azure Storage includes Azure Blobs (objects), Azure Data Lake Storage Gen2, Azure Files, Azure Queues, and Azure Tables. The cost of your storage account depends on the usage and the options you choose below. Learn more

PROJECT DETAILS

Select the subscription to manage deployed resources and costs. Use resource groups like folders to organize and manage all your resources.

* Subscription: Visual Studio Enterprise

* Resource group: (New) cplcorporatesite
Create new

INSTANCE DETAILS

The default deployment model is Resource Manager, which supports the latest Azure features. You may choose to deploy using the classic deployment model instead. Choose classic deployment model

* Storage account name: corporatewebsitecontent

* Location: (US) East US

Performance: (•) Standard ( ) Premium

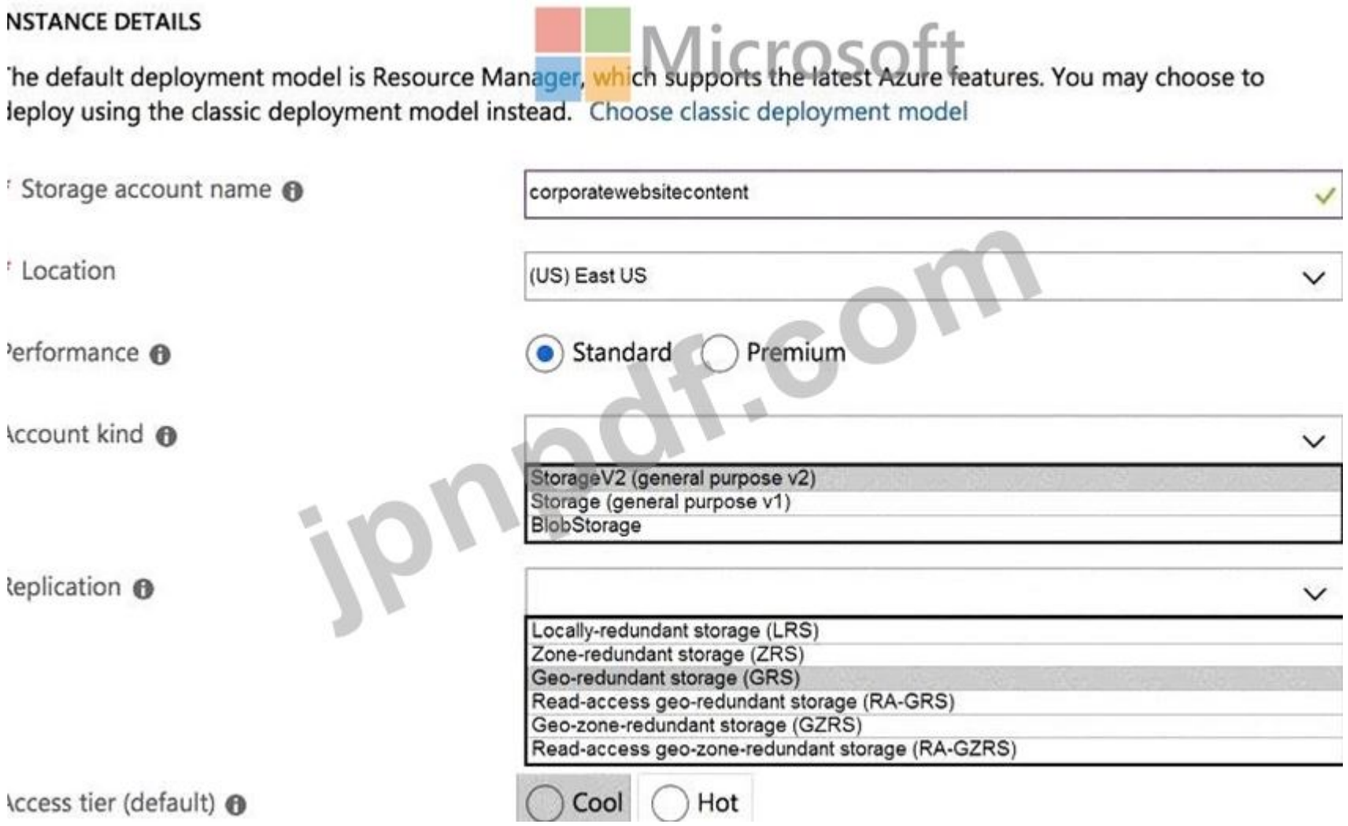
Account kind:
- StorageV2 (general purpose v2)
- Storage (general purpose v1)
- BlobStorage

Replication:
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Geo-redundant storage (GRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)
- Geo-zone-redundant storage (GZRS)
- Read-access geo-zone-redundant storage (RA-GZRS)

Access tier (default): ( ) Cool ( ) Hot

Microsoft

Explanation:



Microsoft
jpnpdf.com

アカウントの種類: StorageV2 (汎用 v2)
シナリオ :Azure Storage BLOB を使用します（図を参照）。データストレージコストを最小限に抑える必要があります。
汎用 v2 アカウント: BLOB、ファイル、キュー、テーブル用の基本的なストレージ アカウント タイプです。Azure Storage を使用するほとんどのシナリオに推奨されます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers?tabs=azure-portal

最新問題**: 15**
Azure Cosmos DB と最新の Azure Cosmos DB SDK を使用した Azure ソリューションを実装します。新しいコンテナー インスタンスに変更フィード プロセッサを追加します。
100 個のドキュメントのバッチをリードしようとしています。ドキュメントの 1 つを読み取っているときにプロセスが停止します。ソリューションでは、変更フィードの読み取り中に、新しいコンテナー上の変更フィード プロセッサ インスタンスの進行状況を監視する必要があります。1 つのドキュメントを読み取れない場合、変更フィード プロセッサがバッチ全体を再試行しないようにする必要があります。
ドキュメントを読み取るには、変更フィード プロセッサを実装する必要があります。
どの機能を使うべきですか？ 答えるには、適切な機能を正しい要件にドラッグしてください。各機能は、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。正解を選択するごとに1ポイント獲得できます。



Answer:



最新問題**: 16**
音声および視覚アラームの開始と停止をトリガーする単一の信号サーバーを備えた危険通知システムを作成しています。
アラームを発行するには、Azure Service Bus を実装します。各アラームコントローラーは、トランザクションの一部としてアラーム信号を受信するために Azure Service Bus を使用します。監査のために、アラームイベントを記録する必要があります。各トランザクションレコードには、アクティブ化されたアラームの種類に関する情報が含まれている必要があります。
応答証跡監査ソリューションを実装する必要があります。
実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. 危険メッセージの SessionID プロパティの値を ReplyToSessionId プロパティに割り当てます。
B. 危険メッセージの MessageId プロパティの値を SequenceNumber プロパティに割り当てます。
C. 危険メッセージの MessageId プロパティの値を DevileryCount プロパティに割り当てます。
D. 危険メッセージの SequenceNumber プロパティの値を DeliveryCount プロパティに割り当てます。
E. 危険メッセージの MessageId プロパティの値を CorrelationId プロパティに割り当てます。
F. 危険メッセージの SessionID プロパティの値を SequenceNumber プロパティに割り当てます。
Answer: A,F (メーッセージを残す**)**
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-messages-payloads

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 17**
Azure Storage を使用する Azure 仮想マシン上で実行される Web サービスを開発しています。すべての仮想マシンでマネージド ID を使用するように構成します。

次の要件があります:
Azure ストレージ アカウントへのアクセスには、シークレット ベースの認証メカニズムは許可されません。
Azure インスタンス メタデータ サービス エンドポイントのみを使用する必要があります。
Azure Storage にアクセスするためのアクセストークンを取得するコードを記述する必要があります。回答するには、適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは一度しか使用されない場合もありますし、全く使用されない場合もあります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Code segment 1

```
http://localhost:50342/oauth2/token
http://169.254.169.254:50432/oauth2/token
http://localhost/metadata/identity/oauth2/token
http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token
```

Code segment 2

```
XDocument.Parse(payload);
new MultipartContent(payload);
new NetworkCredential("Azure", payload);
JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);
```

Answer Area

```
var url = " Code segment 1 " ;
var queryString = "...";
var client = new HttpClient();
var response = await client.GetAsync(url + queryString);
var payload = await response.Content.ReadAsStringAsync();
return Code segment 2
```

Answer:

Microsoft
jpnpdf.com

Code segment 1

```
http://localhost:50342/oauth2/token
```

```
http://169.254.169.254:50432/oauth2/token
```

```
http://localhost/metadata/identity/oauth2/token
```

```
http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token
```

Code segment 2

```
XDocument.Parse(payload);
```

```
new MultipartContent(payload);
```

```
new NetworkCredential("Azure", payload);
```

```
JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);
```

Answer Area

```
var url = " http://169.254.169.254/metadata/identity/oauth2/token " ;

var queryString = "...";
var client = new HttpClient();
var response = await client.GetAsync(url + queryString);
var payload = await response.Content.ReadAsStringAsync();

return JsonConvert.DeserializeObject<Dictionary<string, string>>(payload);
```

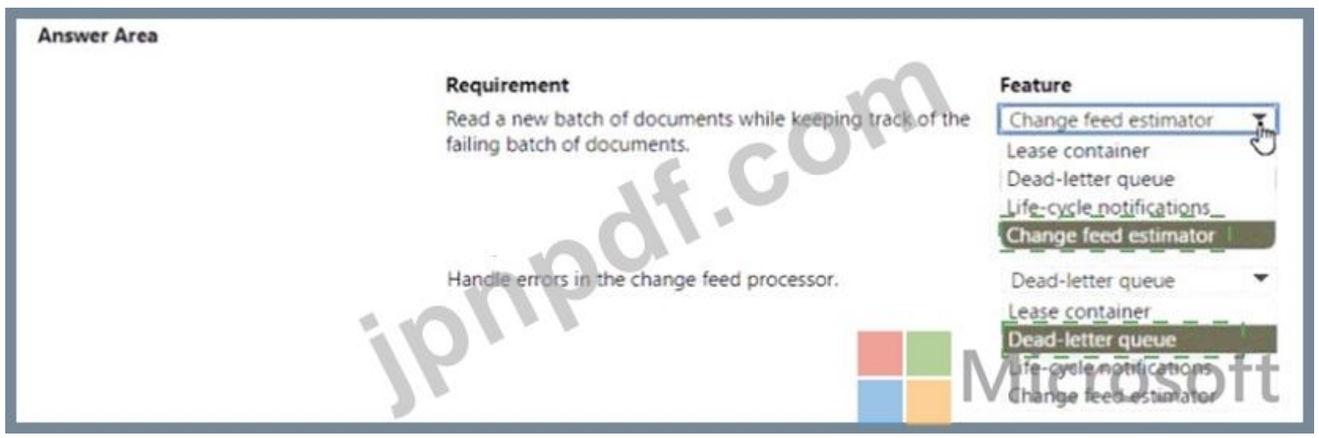
jpnpdf.com

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/vm-token の使用方法
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-fabric/how-to-managed-identity-service-fabric-app-code

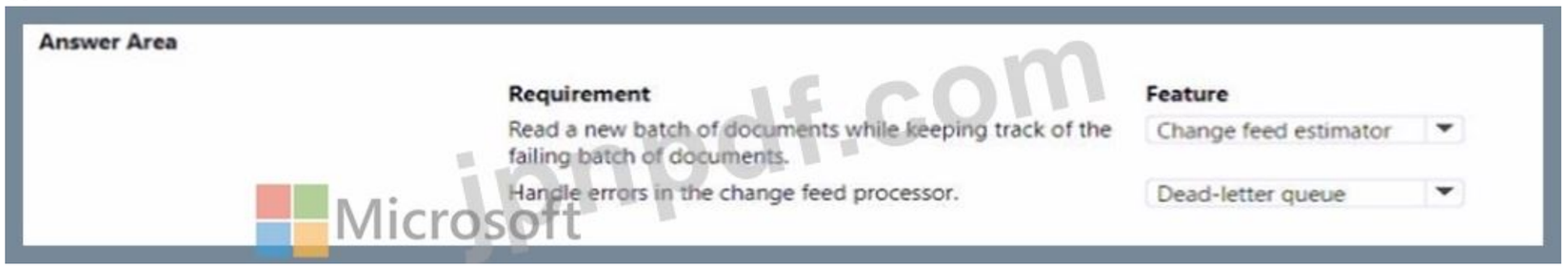
最新問題**: 18**
Azure Cosmos DB、最新のAzure Cosmos DB SDK、およびAzure Cosmos DB for NoSQL APIを含むAzureソリューションを実装します。また、Azure Cosmos DB用のAzure Functionsトリガーを使用して、新しいコンテナーインスタンスに変更フィードプロセッサを実装します。
大量のドキュメントのバッチ処理において、バッチ内のドキュメントの1つを読み取る際にエラーが繰り返し発生します。トリガーされた関数によって同じドキュメントのバッチが継続的に再試行されるため、新しいドキュメントのバッチを読み取る必要があります。
ドキュメントを読み取るには、変更フィード プロセッサを実装する必要があります。
どの機能を実装する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切な機能を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



最新問題**: 19**

ContosoAppというASP.NET Coreアプリケーションとして実行されるDockerイメージを作成する予定です。setupScript.ps1というセットアップスクリプトと、ContosoApp.dllを含む一連のアプリケーションファイルがあります。

次の要件を満たす Dockerfile ドキュメントを作成する必要があります。

*コンテナーがビルドされたら、setupScript.ps1 を呼び出します。

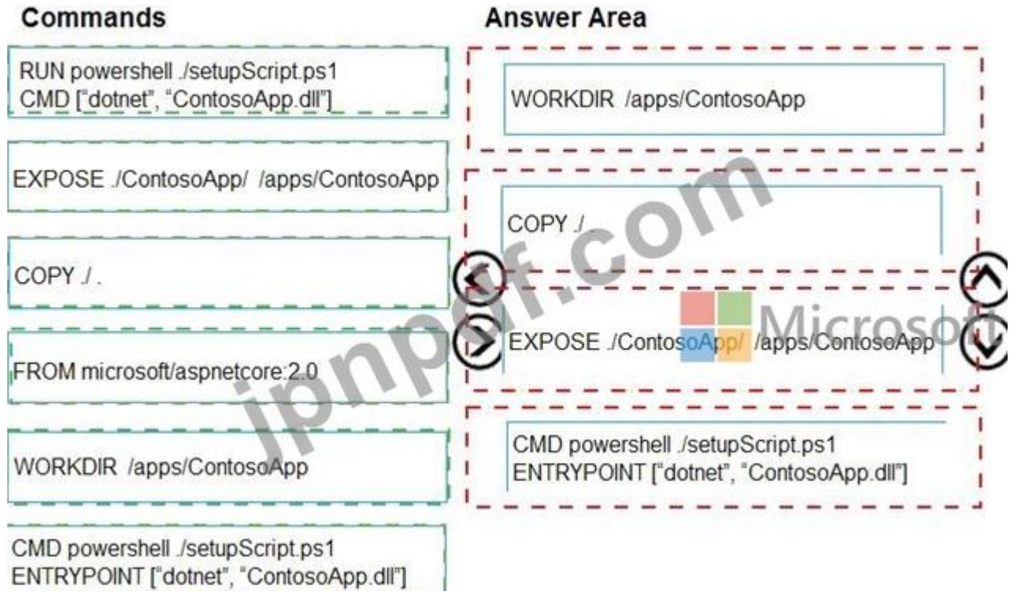
*コンテナーの起動時に ContosoApp.dll を実行します。

Docker ドキュメントは、ContosoApp.dll と setupScript.ps1 が保存されているのと同じフォルダーに作成する必要があります。

ソリューションを開発するには、どの 4 つのコマンドを使用する必要がありますか? 回答するには、コマンド リストから適切なコマンドを回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



Explanation:



jpnpdf.com
Microsoft

ステップ 1: WORKDIR /apps/ContosoApp
ステップ2: コピー ./-
Docker ドキュメントは、ContosoApp.dll と setupScript.ps1 が保存されているのと同じフォルダーに作成する必要があります。
ステップ 3: ./ContosoApp/ /app/ContosoApp を公開する
ステップ4 :CMD powershell ./setupScript.ps1
エントリポイント ["dotnet", "ContosoApp.dll"]
次の要件を満たす Dockerfile ドキュメントを作成する必要があります。
コンテナーがビルドされるときに setupScript.ps1 を呼び出します。
コンテナーの起動時に ContosoApp.dll を実行します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/tutorial-custom-docker-image

最新問題**: 20**
process.exe というネイティブアプリケーションにコンパイルされる C++ アプリケーションを開発しています。このアプリケーションは画像を入力として受け取り、GIF、PNG、JPEG のいずれかの形式で画像を返します。
アプリケーションを Azure 関数としてデプロイする必要があります。
関数とホストの json ファイルを構成する必要があります。
json ファイルをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

function.json

```
{
  [ ▼ ]
    "type": "http"
    "platform": "gcm"
    "datatype": "stream"
    "path": "process.exe"

  "direction": "out",
  "name" : "result"
}
```

host.json

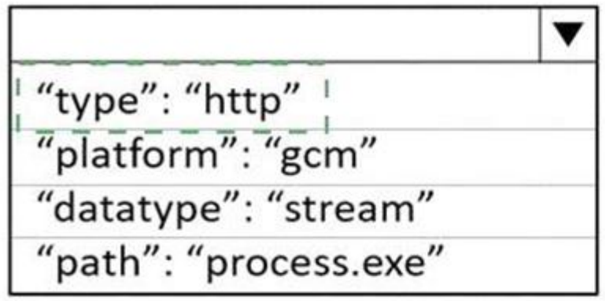
```
[ ▼ ]
  "customHandler": { "description": {
  "languageWorker": { "path": {
  "extensions": {"worker": {
  "extensionBundle": {
      "defaultExecutablePath": "process.exe"
},
[ ▼ ]
  "enableForwardingHttpRequest": true
  "enableForwardingHttpRequest": false
}
```

jpdf.com
Microsoft

Answer:

function.json

{

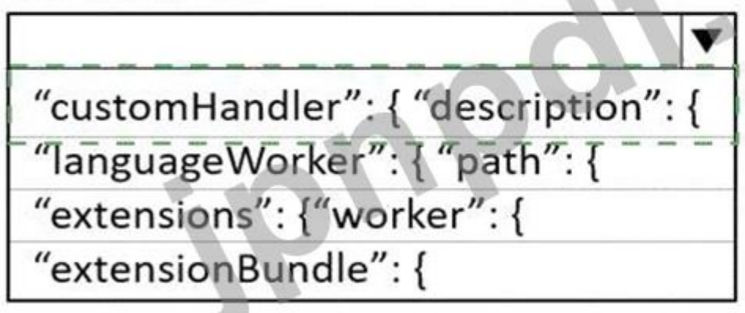


"direction": "out",

"name" : "result"

}

host.json



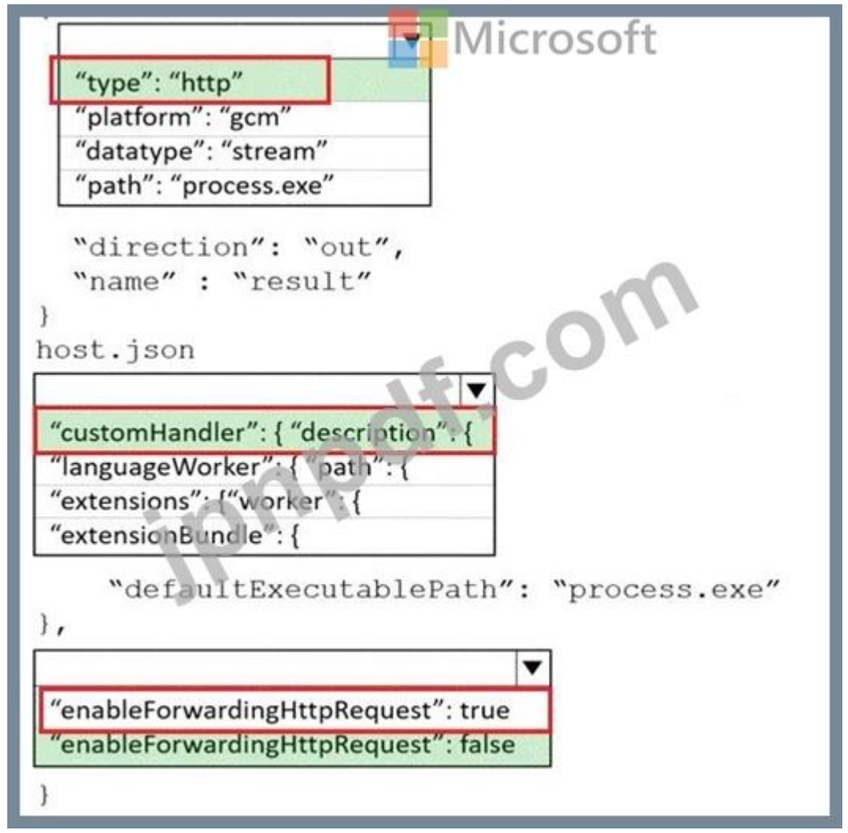
"defaultExecutablePath": "process.exe"

},



}

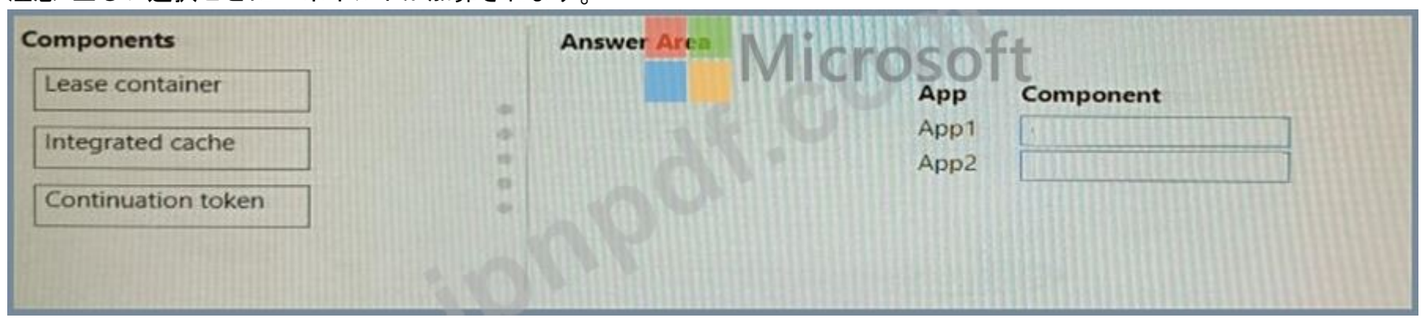
Explanation:



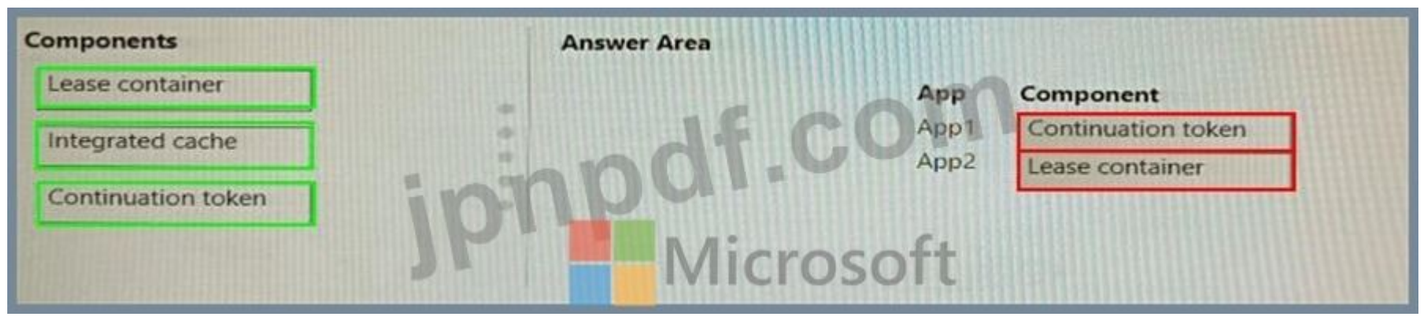
最新問題**: 21**
チーム ℵ」が Azure Search サービスにインデックスを作成しました。
インデックスにデータをアップロードする必要があります。
Riley は、.Net プログラムから実行するための次の手順を提案しました。
- 検索インデックスに接続するためのSearchIndexClientオブジェクトを作成する
- 追加する必要があるドキュメントを含む IndexBatch を作成します。
- SearchIndexClient の Documents.Index メソッドを呼び出し、IndexBatch を渡します。
リストされている手順によって要件は満たされていますか?
A. 真
B. 偽
Answer: A (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 22**
Azure Cosmos DB for NoSQL アカウントがあること。
変更フィード機能を使用してコンテナーへの変更を追跡する、App1 と App2 という 2 つのアプリを開発する予定です。
App1 はプル モデルを使用し、App2 はプッシュ モデルを使用します。
App1 と App2 で最後に処理された変更を追跡する方法を選択する必要があります。

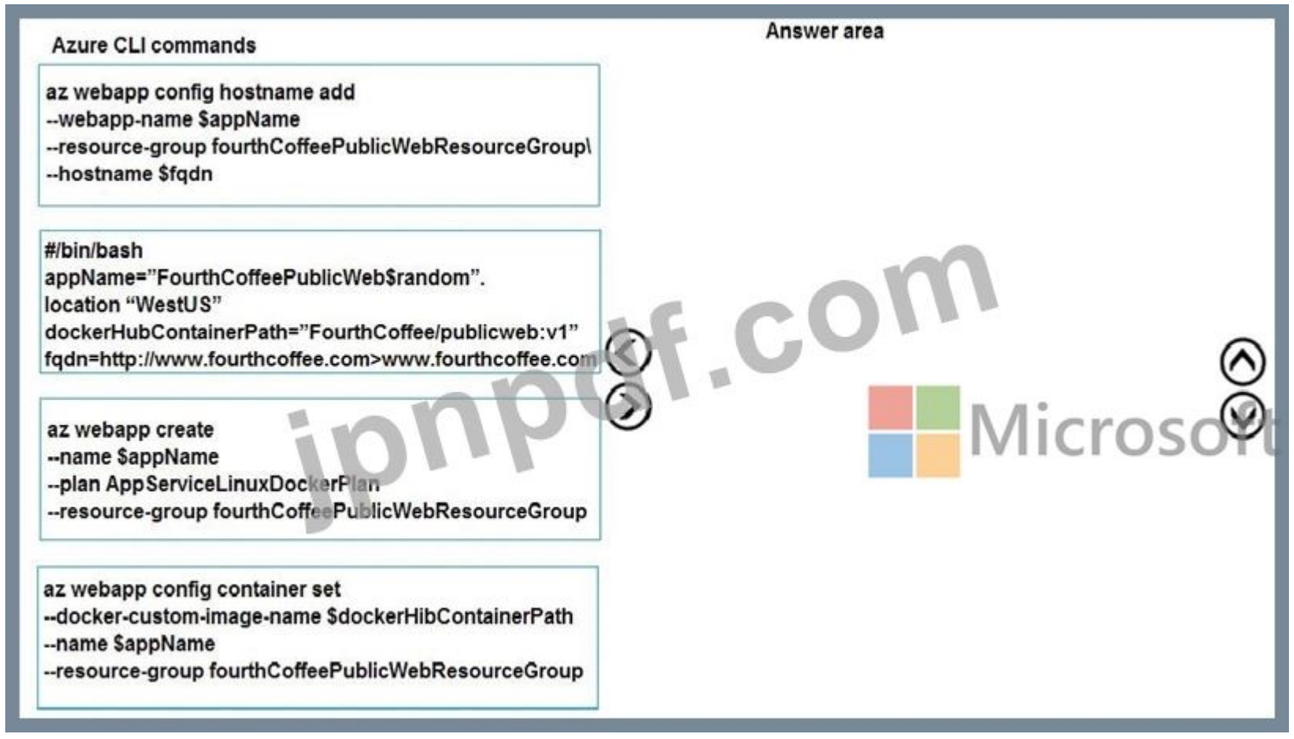
どのコンポーネントを使用すべきでしょうか？適切なコンポーネントを適切なアプリにドラッグしてください。各コンポーネントは1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

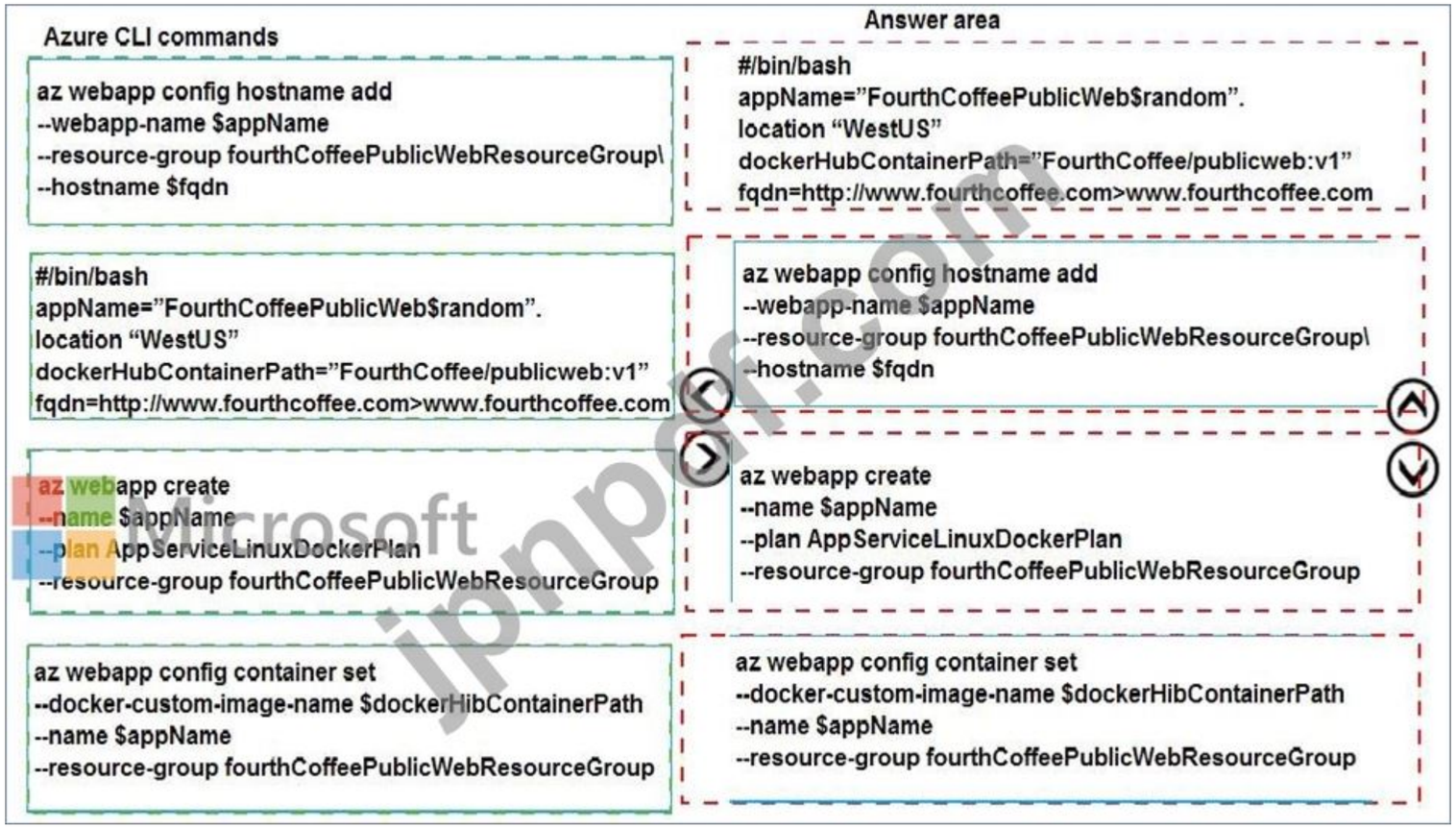


最新問題: 23
Fourth Coffeeには、Dockerで動作するASP.NET Coreウェブアプリがあります。このアプリはwww.fourthcoffee.comドメインにマッピングされています。
Fourth Coffee はこのアプリケーションを Azure に移行しています。
この Docker イメージをホストし、カスタム ドメインを App Service Web アプリにマップするには、App Service Web アプリをプロビジョニングする必要があります。
WestUS リージョンに、AppServiceLinuxDockerPlan という名前の App Service プランを含む FourthCoffeePublicWebResourceGroup という名前のリソース グループが作成されました。
ソリューションを開発するには、CLI コマンドをどの順序で使用する必要がありますか? 回答するには、すべての Azure CLI コマンドをコマンド リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



jpnpdf.com

Answer:


Azure CLI commands
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
Answer area
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup

説明

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

jpnpdf.com

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

ステップ1: #bin/bash
appName は、手順 2 で webapp-name が作成されるときに使用されます。
ステップ2: az webapp config hostname add
webapp-name は、手順 3 で Web アプリケーションを作成するときに使用されます。
ステップ3: az webapp create
Web アプリを作成します。Cloud Shell で、az webapp create コマンドを使用して、myAppServicePlan App Service プランに Web アプリを作成します。
手順: az webapp confing コンテナー セット
「Web アプリの作成」では、az webapp create コマンドで Docker Hub 上のイメージを指定しました。これはパブリック イメージとしては十分です。プライベート イメージを使用するには、Azure Web アプリで Docker アカウント ID とパスワードを設定する必要があります。
Cloud Shell で、az webapp config container set を指定して az webapp create コマンドを実行します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/tutorial-custom-docker-image

最新問題: 24
顧客がホテルを検索するための .NET Core MVC アプリケーションを開発しています。このアプリケーションでは Azure Search を使用します。アプリケーションは、ホテルに関連するドキュメントを見つけるために、様々な条件を使用してインデックスを検索します。インデックスには、料金、アメニティリスト、最寄りの空港までの距離などの検索フィールドが含まれます。
アプリケーションは、検索条件を指定して結果を整理するために、次のシナリオをサポートする必要があります。
* 正規表現を使用してインデックスを検索します。
* 名前と値のペアの数で結果を整理します。
* 空港から指定された距離内にあり、特定の価格帯のホテルをリストします。
SearchParameters クラスを構成する必要があります。

どのプロパティを設定する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

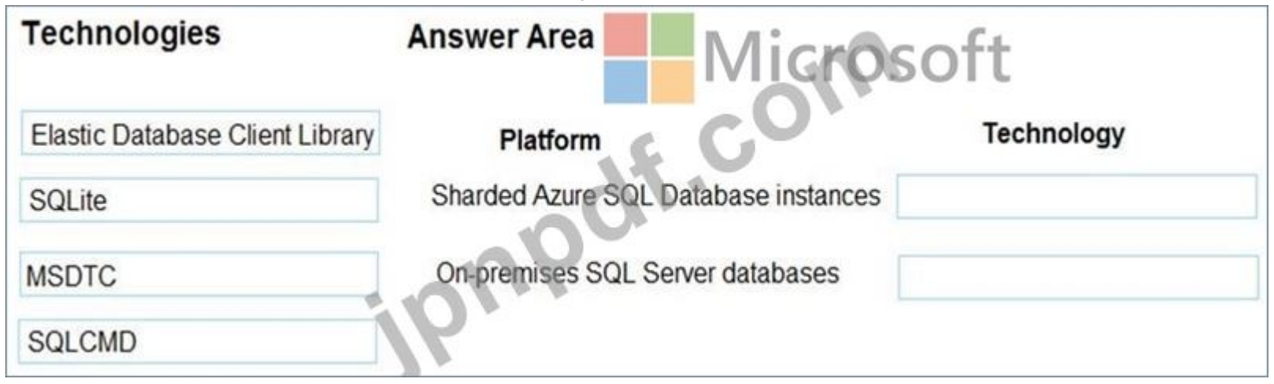


Answer:

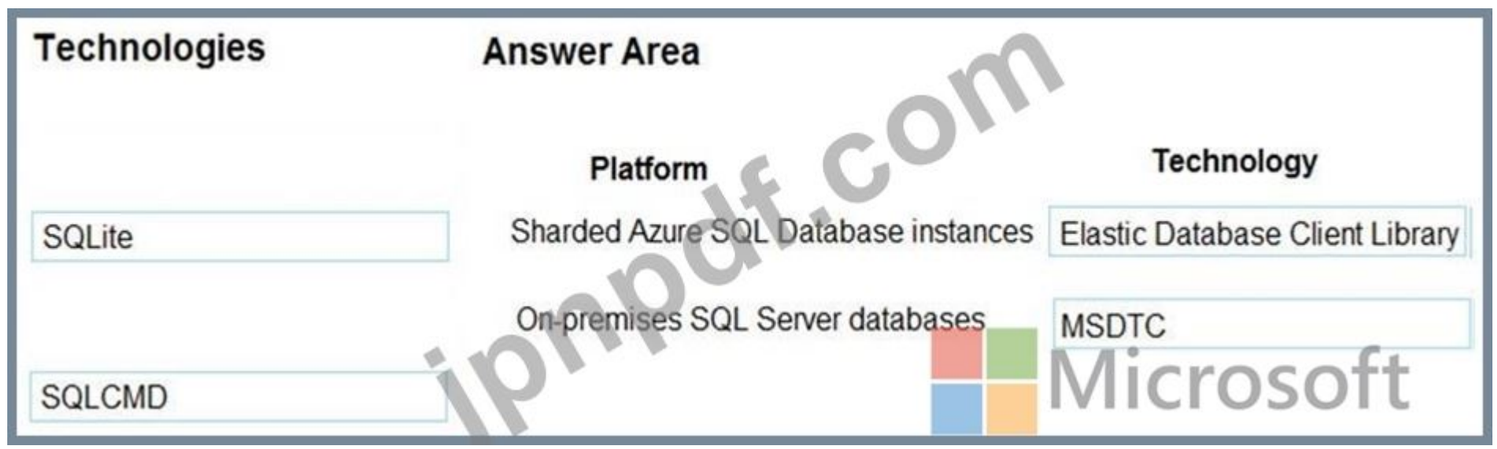


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.search.models.searchparameters
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/search/query-lucene-syntax
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.search.models.searchparameters.querytype

最新問題: **25**
ドラッグアンドドロップの質問
Azure でホストされるマルチテナント ASP.NET Core アプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、Azure SQL やオンプレミスの SQL Server インスタンスなど、複数のデータベース プラットフォームをサポートします。
アプリケーションが分散トランザクションをサポートしていることを確認する必要があります。
どのテクノロジーを使用すべきでしょうか？ 適切なテクノロジーを適切なシナリオにドラッグして答えてください。各テクノロジーは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

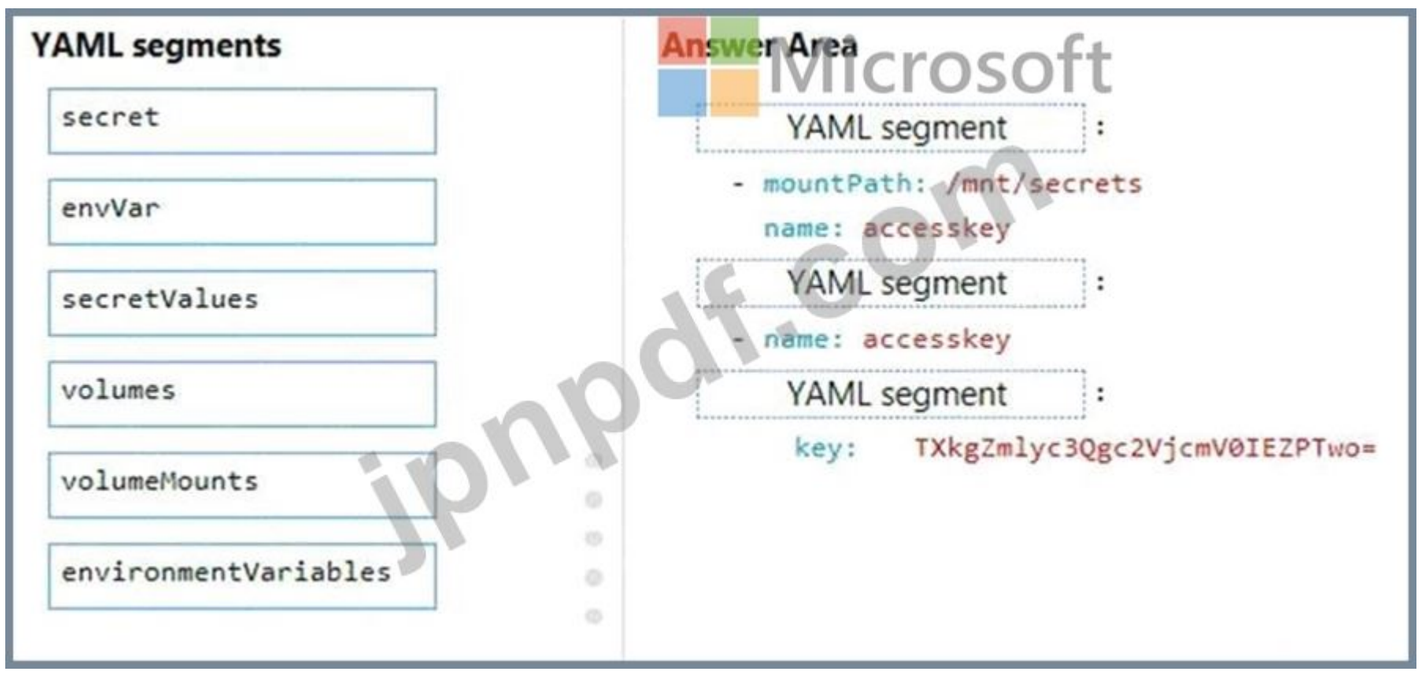


Answer:

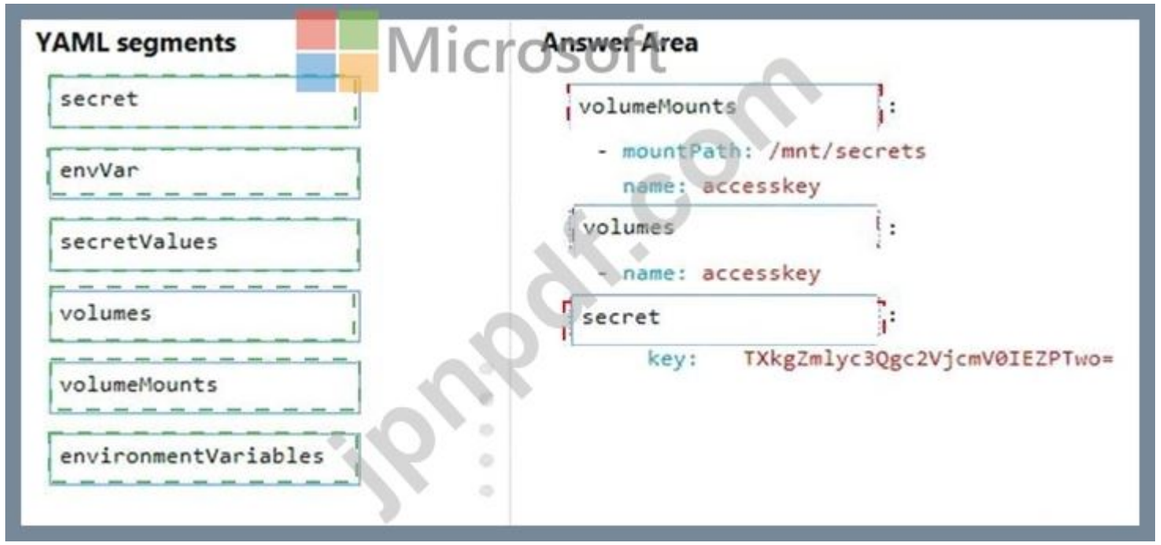


Explanation:
ボックス 1: Elastic Database クライアント ライブラリ
Azure のシャード データベース アプリケーション: このシナリオでは、データ層は Elastic Database クライアント ライブラリまたは自己シャーディングを使用して、SQL DB 内の多数のデータベース間でデータを水平にパーティション分割します。
ボックス2: MSDTC
エラスティックデータベーストランザクションは、オンプレミスのSQL ServerとAzure SQL Databaseにまたがって拡張することはできません。オンプレミスの分散トランザクションには、引き続きMSDTCをご利用ください。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-elastic-transactions-overview

最新問題: 26
ContentUploadService が Azure Storage アクセス キーにアクセスできるようにするには、CS17 行に YAML マークアップを追加する必要があります。
YAMLマークアップはどのように完成させるべきでしょうか？答えは、適切なYAMLセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各YAMLセグメントは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。


YAML segments
secret
envVar
secretValues
volumes
volumeMounts
environmentVariables
Answer Area
YAML segment :
- mountPath: /mnt/secrets
name: accesskey
YAML segment :
- name: accesskey
YAML segment :
key: TXkgZmlyc3Qgc2VjcmV0IEZPTwo=

Answer:

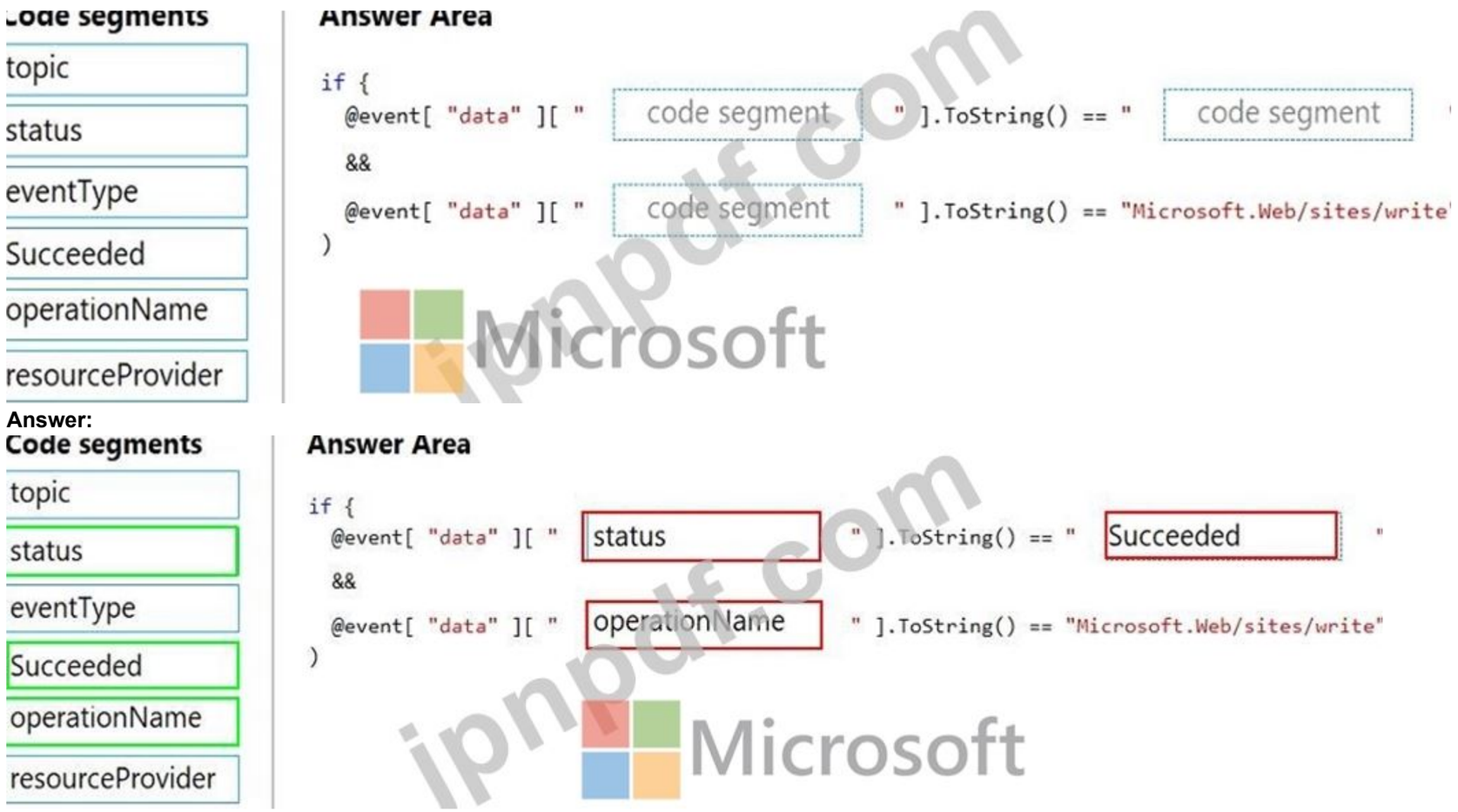

YAML segments
secret
envVar
secretValues
volumes
volumeMounts
environmentVariables
Answer Area
volumeMounts :
- mountPath: /mnt/secrets
name: accesskey
volumes :
- name: accesskey
secret :
key: TXkgZmlyc3Qgc2VjcmV0IEZPTwo=

説明



ボックス1: volumeMounts
例：
ボリュームマウント:
- マウントパス: /mnt/secrets
名前: secretvolume1
ボリューム:
- 名前: secretvolume1
秘密：
私の秘密1: TXkgZmlyc3Qgc2VjcmV0IEZPTwo
ボックス2: ボリューム
ボックス3：秘密
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-volume-secret

最新問題: 27
ログ ポリシーがすべてのサービスに適用されることを確認するには、EventGridController.cs の EG15 行にコードを追加する必要があります。
コードはどのように完成させるべきでしょうか？ 答えは、適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/ロールベースのアクセス制御/リソースプロバイダー操作

トピック5、Litware Inc

ケーススタディを始めるには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、 次へ」ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、 質問」ボタンをクリックして質問に戻ってください。

背景

あなたは、従業員経費管理ソリューションを提供するSaaS企業、Litware Inc.の開発者です。このソリューションは、Azure Web AppとしてデプロイされたASP.NET Core Web APIプロジェクトで構成されています。

全体的なアーキテクチャ

従業員は領収書をアップロードし、システムに処理を依頼します。処理が完了すると、処理結果の詳細を記載した概要レポートが従業員にメールで送信されます。その後、従業員はWebアプリケーションを使用して領収書を管理し、払い戻しに必要な追加タスクを実行します。

領収書処理

従業員は、次の 2 つの方法で領収書をアップロードできます。

Azure Files にマウントされたフォルダーを使用してアップロードする

ウェブアプリケーションを使用してアップロードする

データストレージ
領収書と従業員の情報は、Azure SQL データベースに保存されます。
ドキュメント
従業員には、ソリューションを初めて使用する際に、入門ドキュメントが提供されます。このドキュメントには、Azure File Upload でサポートされているオペレーティング システムの詳細と、マウントされたフォルダーの構成手順が記載されています。
ソリューションの詳細
ユーザーテーブル

Column	Description
UserId	unique identifier for and employee
ExpenseAccount	employees expense account number in the format 1234-123-1234
AllowedAmount	limit of allowed expenses before approval is needed
SupervisorId	unique identifier for employee's supervisor
SecurityPin	value used to validate user identity

ウェブアプリケーション
Web アプリに対して MSI を有効にし、セキュリティ プリンシパル名 WebAppIdentity を使用するように Web アプリを構成します。
処理
処理は、Azure Functions ランタイムのバージョン 2 を使用する Azure Functions によって実行されます。処理が完了すると、結果は Azure Blob Storage と Azure SQL データベースに保存されます。その後、処理レポートへのリンクが記載された概要メールがユーザーに送信されます。メールを別のユーザーに転送する場合、レポートへのリンクは有効なままである必要があります。
ログ記録
Azure Application Insightsは、プロセッサとWebアプリケーションの両方でテレメトリとログ記録に使用されます。プロセッサではTraceWriterによるログ記録も有効になっています。Application Insightsには常にすべてのログメッセージが含まれている必要があります。
要件
領収書処理
領収書の同時処理を防止する必要があります。
災害復旧
リージョンの停止がアプリケーションの可用性に影響を与えてはなりません。すべてのDR操作はアプリケーションの実行に依存してはならず、DRリージョンのデータが最新であることを保証する必要があります。
安全
ユーザーのセキュリティピンは、データベースへのアクセスによってセキュリティピンの閲覧が許可されない方法で保存する必要があります。セキュリティピンにアクセスできるのは、Webアプリケーションのみである必要があります。
データのセキュリティ保護に使用されるすべての証明書とシークレットは、Azure Key Vault に保存する必要があります。
最小権限の原則を遵守し、意図した機能を実行するために不可欠な権限を付与する必要があります。
Azure Storage および Azure SQL データベースへのすべてのアクセスでは、アプリケーションのマネージド サービス ID (MSI) を使用する必要があります。
領収書データは保存時に常に暗号化される必要があります。
すべてのデータは転送中に保護される必要があります。
ユーザーの経費口座番号は、ログインしたユーザーのみに表示される必要があります。その他のユーザーに表示される経費口座番号には、最後のセグメントのみが表示され、残りの部分は非表示にする必要があります。
セキュリティ侵害が発生した場合、システムの他の部分に影響を与えることなく、すべての概要レポートへのアクセスを取り消す必要があります。
問題
アップロード形式の問題

従業員から、Web アプリケーションを使用した領収書のアップロードに関する問題が報告されることがあります。Azure ファイル共有を使用して領収書をアップロードしても、プロファイルに領収書が表示されないという報告です。このような状況が発生すると、ファイル共有内のファイルを削除し、Web アプリケーションを使用すると、500 内部サーバー エラー ページが表示されます。
容量の問題
繁忙期には、従業員から領収書をアップロードしてから Web アプリケーションに表示されるまでに長い遅延が発生するという報告があります。
ログ容量の問題
開発者は、プロセッサのトレース出力内のログ メッセージの数が多すぎるため、ログ メッセージが失われていると報告しています。
アプリケーションコード
処理.cs

```
PC01 public static class Processing
PC02 {
PC03   public static class Function
PC04   {
PC05     [FunctionName("IssueWork")]
PC06     public static async Task Run([TimerTrigger("0 */5 * * * *")] TimerInfo timer, ILogger
log)
PC07     {
PC08       var container = await GetCloudBlobContainer();
PC09       foreach (var fileItem in await ListFiles())
PC10       {
PC11         var file = new CloudFile(fileItem.StorageUri.PrimaryUri);
PC12         var ms = new MemoryStream();
PC13         await file.DownloadToStreamAsync(ms);
PC14         var blob = container.GetBlockBlobReference(fileItem.Uri.ToString());
PC15         await blob.UploadFromStreamAsync(ms);
PC16
PC17       }
PC18     }
PC19     private static CloudBlockBlob GetDRBlob(CloudBlockBlob sourceBlob)
PC20     {
PC21        . . .
PC22     }
PC23     private static async Task<CloudBlobContainer> GetCloudBlobContainer()
PC24     {
PC25       var cloudBlobClient = new CloudBlobClient(new Uri(". . ."), await GetCredentials());
PC26
PC27       await cloudBlobClient.GetRootContainerReference().CreateIfNotExistsAsync();
PC28       return cloudBlobClient.GetRootContainerReference();
PC29     }
PC30     private static async Task<StorageCredentials> GetCredentials()
PC31     {
PC32        . . .
PC33     }
PC34     private static async Task<List<IListFileItem>> ListFiles()
PC35     {
PC36        . . .
PC37     }
PC37     private KeyVaultClient _keyVaultClient = new KeyVaultClient(". . .");
PC38   }

PC39 }
```

jonpdf.com
Microsoft

データベース.cs

```
0B01 public class Database
0B02 {
0B03   private string ConnectionString =
0B04
0B05   public async Task<object> LoadUserDetails(string userId)
0B06   {
0B07
0B08     return await policy.ExecuteAsync(async () =>
0B09     {
0B10       using (var connection = new SqlConnection(ConnectionString))
0B11       {
0B12         await connection.OpenAsync();
0B13         using (var command = new SqlCommand("…", connection))
0B14         using (var reader = command.ExecuteReader())
0B15         {
0B16           …
0B17         }
0B18       }
0B19     });
0B20   }

0B21 }
```

ionpdf.com
Microsoft

レシートアップローダー.cs

```
RU01 public class ReceiptUploader
RU02 {
RU03   public async Task UploadFile(string file, byte[] binary)
RU04   {
RU05     var httpClient = new HttpClient();
RU06     var response = await httpClient.PutAsync("…", new ByteArrayContent(binary));
RU07     while (ShouldRetry(response))
RU08     {
RU09       response = await httpClient.PutAsync("…", new ByteArrayContent(binary));
RU10     }
RU11   }
RU12   private bool ShouldRetry(HttpResponseMessage response)
RU13   {
RU14
RU15   }
RU16 }
```

jpnpdf.com Microsoft

SSE を構成する.ps1

```
CS01 $storageAccount = Get-AzureRmStorageAccount -ResourceGroupName "..." -AccountName "..."
CS02 $keyVault = Get-AzureRmKeyVault -VaultName "..."
CS03 $key = Get-AzureKeyVaultKey -VaultName $keyVault.VaultName -Name "..."
CS04  Set-AzureRmKeyVaultAccessPolicy `
CS05   -VaultName $keyVault.VaultName `
CS06   -ObjectId $storageAccount.Identity.PrincipalId `
CS07
CS08
CS09  Set-AzureRmStorageAccount `
CS10   -ResourceGroupName $storageAccount.ResourceGroupName `
CS11   -AccountName $storageAccount.StorageAccountName `
CS12   -EnableEncryptionService File `
CS13   -KeyvaultEncryption `
CS14   -KeyName $key.Name
CS15   -KeyVersion $key.Version `
CS16   -KeyVaultUri $keyVault.VaultUri
```

jpnpdf.com Microsoft

最新問題: **28**

Java アプリケーション用の新しい開発環境を構成しています。

この環境には、仮想マシン スケール セット (VMSS)、複数のストレージ アカウント、およびネットワーク コンポーネントが必要です。
ストレージ アカウントが正常に作成され、関連付けられたロード バランサーと仮想ネットワークが構成されるまで、VMSS を作成してはいけません。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

Answer Area

```
{
. . .
"resources": [
  {                                                    pyIn
    "apiVersion": "2016-01-01",
    "type": "Microsoft.Storage/storageAccounts",
    "name": "[concat(                                    (), 'storage', uniqueString(resourceGroup().id))]",
                        copy
                        copyIndex
                        priority
                        dependsOn
     "location": "[resourceGroup().location]",
     . . .
       "sku": {
       "name": "Standard_LRS"
     },
     "kind": "Storage",
     "properties": {},
     "                                                   ": {
        copy
        copyIndex
        priority
        dependsOn
       "name": "storagesetup",
       "count": 3
     }
  },
  {
    "apiVersion": "2015-06-15",
    "type": "Microsoft.Compute/virtualMachines",
    "name": "[concat('VM', uniqueString(resourceGroup().id))]",
    "                                                   ": [
       copy
       copyIndex
       priority
       dependsOn
       "[variables('loadBalancerName')]",
       "[variables('virtualNetworkName')]",
       "storagesetup",
       ],
     . . .
  }
],
"outputs": {}
}
```

Microsoft
jpndf.com

説明





ボックス1: コピーインデックス

各リソースの名前に、ループ内の現在の反復を返す copyIndex() 関数が含まれていることに注意してください。copyIndex() はゼロから始まります。

ボックス2: コピー

テンプレートのリソース セクションにコピー要素を追加すると、デプロイするリソースの数を動的に設定できます。

ボックス3:dependsOn

例：

"type": "Microsoft.Compute/virtualMachineScaleSets",

「apiバージョン」: 「2020-06-01」

"名前": "[変数('命名インフィックス')]",
"場所": "[パラメータ('場所')]",
「SKU」: {
"名前": "[パラメータ('vmSku')]",
「ティア」：「標準」、
"容量": "[パラメータ('インスタンス数')]"
},
"依存": [
"[resourceId('Microsoft.Network/loadBalancers', variables('loadBalancerName'))]",
"[resourceId('Microsoft.Network/virtualNetworks', variables('virtualNetworkName'))]"
],
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/templates/コピーリソース
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machine-scale-sets/quick-create-template-windows

最新問題**: 29**
ある企業が、スマート冷蔵庫の温度情報を中央の拠点に送信できるソリューションを開発しています。既存のサービスバスをご利用の場合、
ソリューションは、メッセージを受信して処理できるまで保存する必要があります。Azure Service Bus インスタンスを作成するには、名前、価格帯、サブスクリプション、リソースグループ、および場所を指定します。
設定を完了する必要があります。
どの Azure CLI または PowerShell コマンドを実行する必要がありますか?

A.
```
az servicebus queue create
--resource-group fridge-rg
--namespace-name fridge-ns
--name fridge-q
```

B.
```
New-AzureRmResourceGroup
-Name fridge-rg
-Location fridge-loc
```

C.
```
New-AzureRmServiceBusNamespace
-ResourceGroupName fridge-rg
-NamespaceName fridge-loc
-Location fridge-loc
```

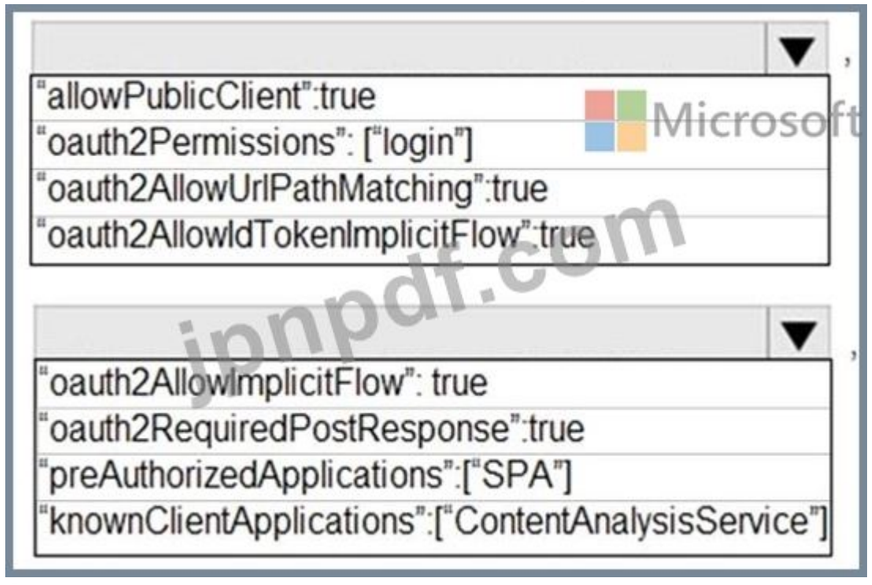
D.
```
connectionString-$)az serviceBus namespace authorization-rule keys list
--resource-group fridge-rg
--fridge-ns fridge-ns
--query primaryConnectionString -output tsv)
```

jpnpdf.com

A. オプションA
B. オプションB
C. オプションC
D. オプションD

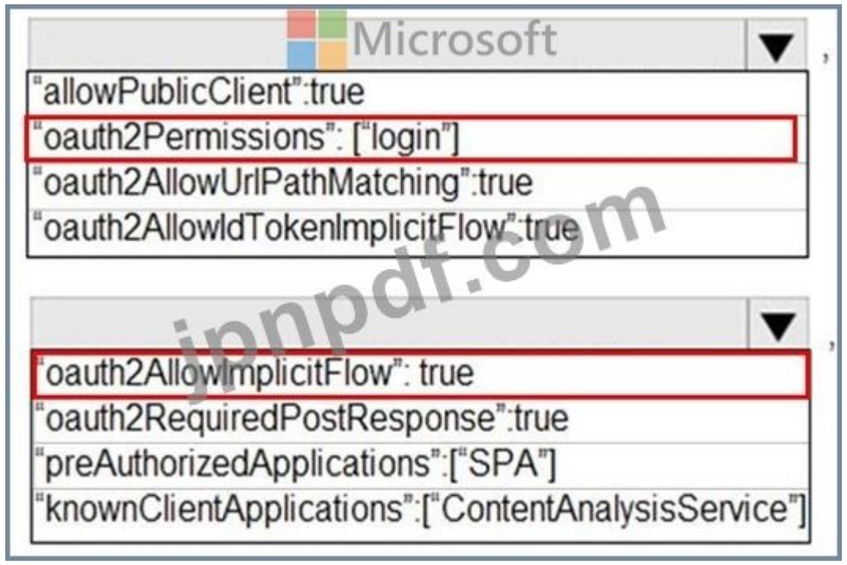
Answer: A (メーッセージを残す)
サービスバスインスタンスは既に作成されています（以下の手順2）。次は手順3 "サービスバスキューの作成」です。
注記：
手順:
ステップ1: # リソースグループを作成する
リソースグループ名="myResourceGroup"
az グループ作成 --name $resourceGroupName --location eastus
ステップ 2: # 一意の名前を持つ Service Bus メッセージング名前空間を作成する
名前空間名=myNameSpace$ラ　ンダム
az servicebus namespace create --resource-group $resourceGroupName --name $namespaceName --location eastus ステップ 3: # Service Bus キューを作成する az servicebus queue create --resource-group $resourceGroupName --namespace-name $namespaceName
--name 基本キュー
ステップ4: # 名前空間の接続文字列を取得する
connectionString=$(az servicebus namespace authorization-rule keys list --resource-group
$resourceGroupName --namespace-name $namespaceName --name RootManageSharedAccessKey --query primaryConnectionString --output tsv) 参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-quickstart-cli

最新問題: 30
ユーザーが ContentAnalysisService を使用してコンテンツを確認できるようにするには、AM09 行にコードを追加する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Microsoft
jpnpdf.com

Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/reference-app-manifest

最新問題: 31
Azure にデプロイする Web アプリケーションを構築する必要があります。この Web アプリケーションでは匿名アクセスは許可されません。認証は Azure AD を介して実行されます。
アプリケーションは以下の要件を満たす必要があります
- ユーザーはAzureを使用してWebアプリケーションにログインできる必要があります
AD資格情報
- ウェブアプリケーションのパーソナライゼーションは、
Active Directory グループのメンバーシップ
アプリケーション マニフェスト ファイルを構成する必要があります。



次のどれがスロット 2 に入りますか?
A. "allowPublicClient"
B. "oauth2Permissions"
C. "必要なリソースアクセス"
D. "oauth2AllowImplicitFlow"
Answer: (解答を表示する**)**

δAuth2Permissions」はWeb APIの権限に使用されます
Microsoft のドキュメントには次の内容が記載されています。

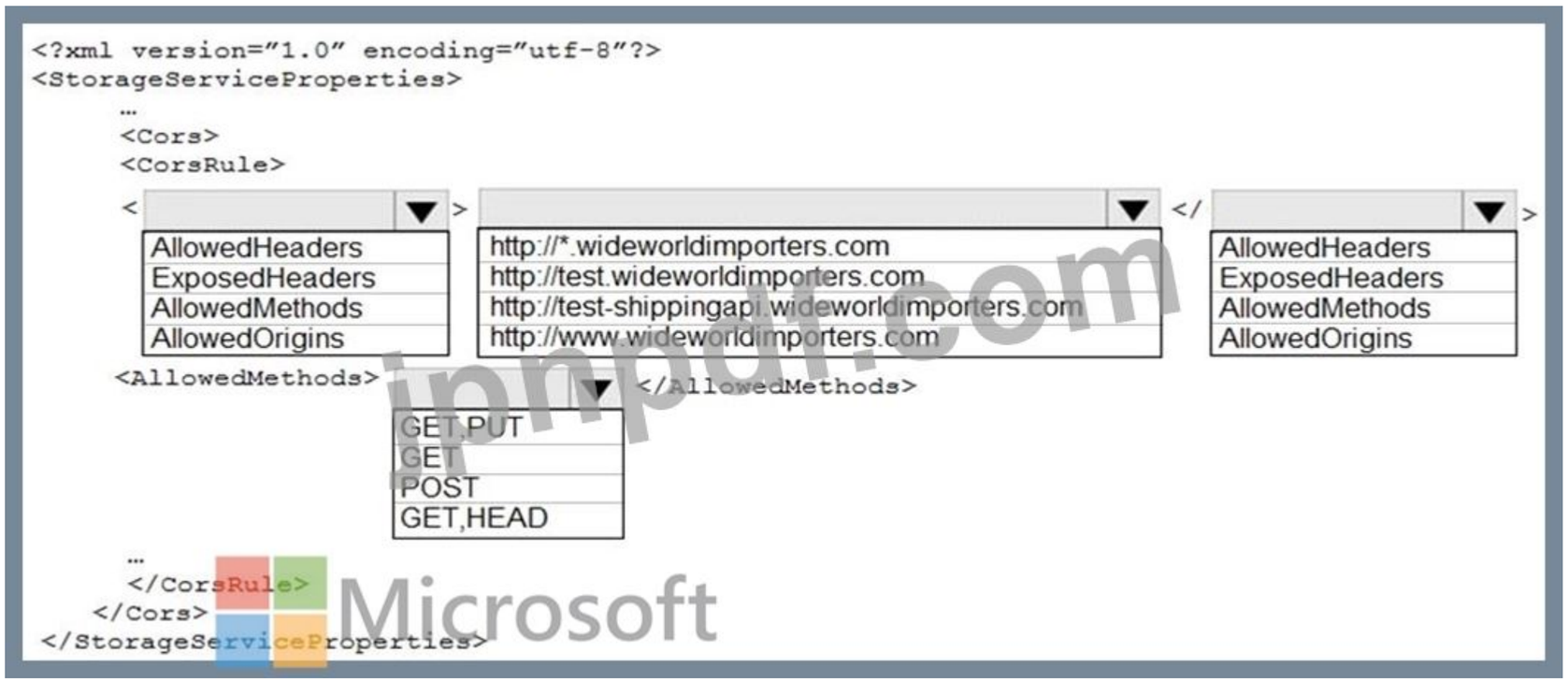


jpnpdf.com
Microsoft

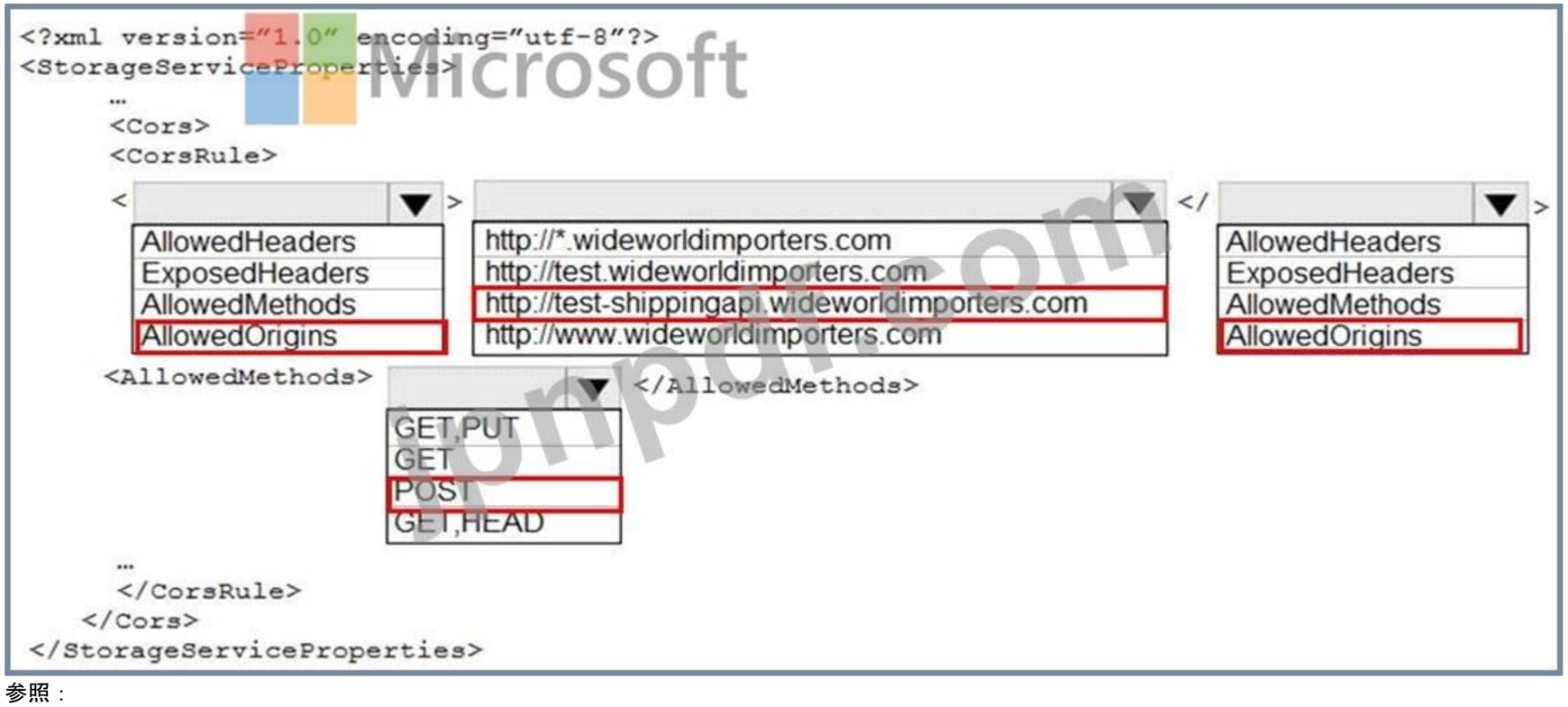
オプション A は、フォールバック アプリケーション タイプを指定するために使用されるため、正しくありません。
オプション C は、指定されたリソースからアプリケーションに必要なアクセス許可スコープとアプリ ロールのリストを提供するために使用されるため、正しくありません。
オプション D は、シングル ページ アプリケーションに使用されるため、正しくありません。
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/reference-app-manifest

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**49330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32
配送 Web サイトのエラーを解決する必要があります。
Azure Table Storage サービスをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

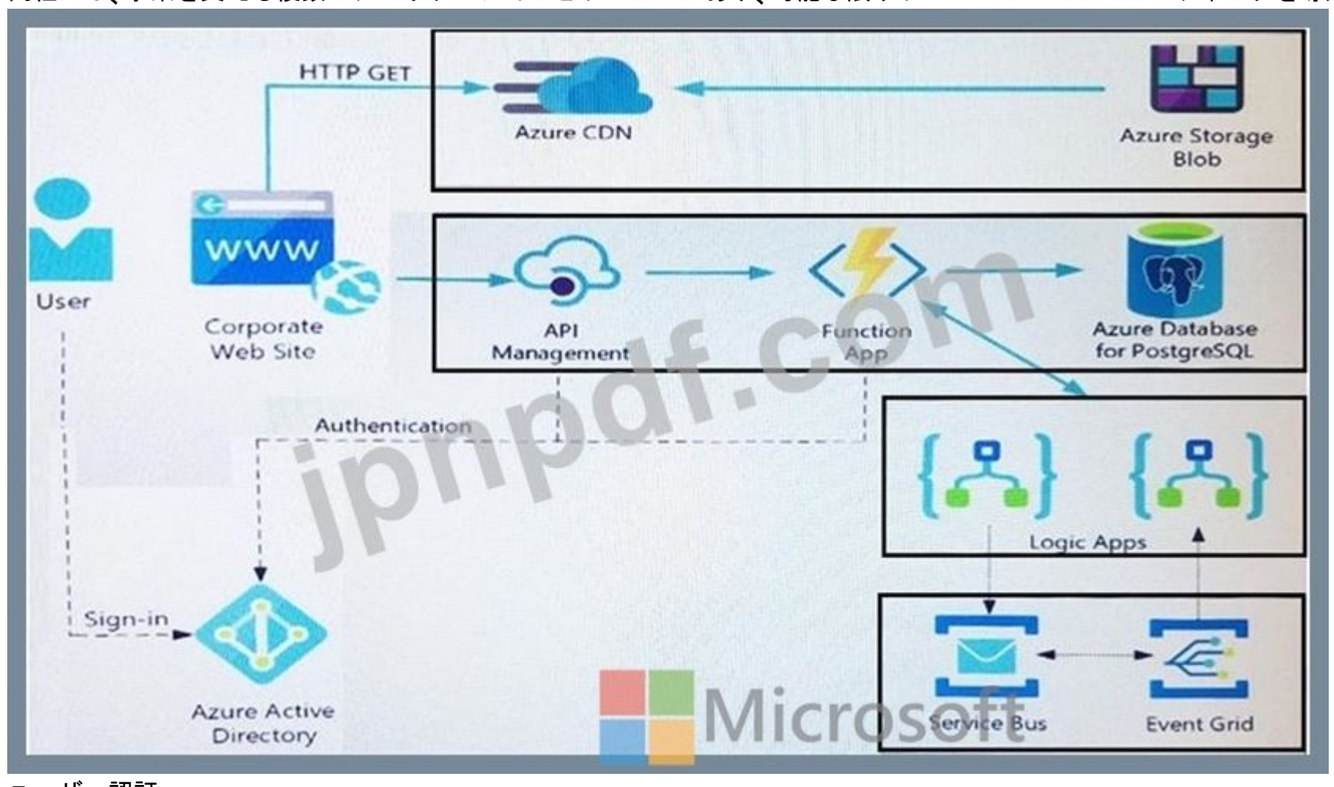

<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<StorageServiceProperties>
…
<Cors>
<CorsRule>
<
AllowedHeaders
ExposedHeaders
AllowedMethods
AllowedOrigins
>
http://*.wideworldimporters.com
http://test.wideworldimporters.com
http://test-shippingapi.wideworldimporters.com
http://www.wideworldimporters.com
</
AllowedHeaders
ExposedHeaders
AllowedMethods
AllowedOrigins
>
<AllowedMethods>
GET,PUT
GET
POST
GET,HEAD
</AllowedMethods>
…
</CorsRule>
</Cors>
</StorageServiceProperties>

Answer:


<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<StorageServiceProperties>
…
<Cors>
<CorsRule>
<
AllowedHeaders
ExposedHeaders
AllowedMethods
AllowedOrigins
>
http://*.wideworldimporters.com
http://test.wideworldimporters.com
http://test-shippingapi.wideworldimporters.com
http://www.wideworldimporters.com
</
AllowedHeaders
ExposedHeaders
AllowedMethods
AllowedOrigins
>
<AllowedMethods>
GET,PUT
GET
POST
GET,HEAD
</AllowedMethods>
…
</CorsRule>
</Cors>
</StorageServiceProperties>

参照：

https://developer.mozilla.org/en-US/docs/Web/HTTP/Headers/アクセス制御-Allow-Origin
トピック3、都市の電力と照明
現在の環境
アーキテクチャの概要
同社は http://www.cpandl.com/ に公開ウェブサイトを所有しています。このサイトは、Azure App Service on Linux で実行されるシングルページ Web アプリケーションです。このウェブサイトでは、Azure Storage に保存され、Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) にキャッシュされたファイルを使用して静的コンテンツを提供しています。
API Management と Azure Function App 関数は、Azure Database for PostgreSQL でデータを処理および保存するために使用されます。API Management は、ロジック アプリ統合のために Azure Function App 関数への通信を仲介するために使用されます。ロジック アプリはデータ処理のオーケストレーションに使用され、Service Bus と Event Grid はメッセージングとイベントを処理します。
このソリューションでは、Application Insights、Azure Monitor、Azure Key Vault を使用します。
アーキテクチャ図
同社には、事業を支える複数のアプリケーションとサービスがあり、可能な限りサーバーレスコンピューティングを導入する予定です。全体的なアーキテクチャを以下に示します。



ユーザー認証
次の手順では、ユーザー認証プロセスの詳細を説明します。
ユーザーはウェブサイトで 『サインイン」を選択します。
ブラウザはユーザーを Azure Active Directory (Azure AD) サインイン ページにリダイレクトします。
ユーザーがサインインします。
Azure AD はユーザーのセッションを Web アプリケーションにリダイレクトします。URL にはアクセス トークンが含まれています。
ウェブアプリケーションはAPIを呼び出し、認証ヘッダーにアクセストークンを含めます。アプリケーションIDは、アクセストークン内のオーディエンス 'aud') クレームとして送信されます。
バックエンド API はアクセス トークンを検証します。
要件

企業ウェブサイト
通信とコンテンツは SSL を使用して保護する必要があります。
通信には HTTPS を使用する必要があります。
データはセカンダリ リージョンと 3 つの可用性ゾーンに複製する必要があります。
データ保存コストを最小限に抑える必要があります。
PostgreSQL 用 Azure データベース
データベース接続文字列は、次の属性とともに Azure Key Vault に保存されます。
Azure Key Vault 名: cpandlkeyvault
シークレット名: PostgreSQLConn
ID: 80df3e46ffcd4f1cb187f79905e9a1e8
接続情報は頻繁に更新されます。アプリケーションは常に最新の情報を使用してデータベースに接続する必要があります。
Azure サービス バスと Azure イベント グリッド
Azure Event Grid では、キューベースの負荷平準化のために Azure Service Bus を使用する必要があります。
Azure Event Grid のイベントは、バッファリングで使用するために Service Bus キューに直接ルーティングする必要があります。
Azure Service Bus およびその他の Azure サービスからのイベントは、処理のために引き続き Azure Event Grid にルーティングされる必要があります。
安全
すべての SSL 証明書と資格情報は、Azure Key Vault に保存する必要があります。
ファイル アクセスでは、IP、プロトコル、Azure AD 権限によってアクセスを制限する必要があります。
すべてのユーザー アカウントとプロセスには、意図された機能を実行するために必要な権限のみを付与する必要があります。
コンプライアンス
一般データ保護規則 (GDPR) に準拠するには、ファイルの更新と転送の監査を有効にする必要があります。ファイルの更新は読み取り専用で、発生順に保存され、作成、更新、削除、コピー操作のみを含み、コンプライアンス上の理由から保持される必要があります。
問題
企業ウェブサイト
サイトのテスト中に、次のエラー メッセージが表示されます。
CryptographicException: 指定されたファイルが見つかりません。
関数アプリ
RequestUserApproval関数のローカルテストを実行すると、次のエラーメッセージが表示されます。
「関数 RequestUserApproval のタイムアウト値 00:10:00 を超えました」
次の Kusto クエリを実行して Azure 開発環境で関数をテストすると、同じエラー メッセージが表示されます。
関数アプリログ
| FunctionName = = "RequestUserApproval" の場合
ロジックアプリ
開発環境でロジックアプリをテストすると、次のエラーメッセージが表示されます。
「400 不正なリクエスト」
エラーのトラブルシューティングでは、RequestUserApproval 関数を呼び出す HttpTrigger アクションが示されます。
コード
企業ウェブサイト
セキュリティ.cs:

```
SC01 public class Security
SC02 {
SC03 var bytes = System.IO.File.ReadAllBytes("~/var/ssl/private");
SC04 var cert = new System.Security.Cryptography.X509Certificate2(bytes);
SC05 var certName = cert.FriendlyName;
SC06 }
```

関数アプリ

リクエストユーザー承認.cs:

```
RA01 public static class RequestUserApproval
RA02 {
RA03 [FunctionName("RequestUserApproval")]
RA04 public static async Task<IActionResult> Run(
RA05 [HttpTrigger(AuthorizationLevel.Function, "get", "post", Route = null)] HttpRequest req.
ILogger log)
RA06 {
RA07    log.LogInformation("RequestUserApproval function processed a request.");
RA08 ...
RA09 return ProcessRequest(req)
RA10    ? (ActionResult)new OkObjectResult($"User approval processed")
RA11    : new BadRequestObjectResult("Failed to process user approval");
RA12 }
RA13 private static bool ProcessRequest(HttpRequest req)
RA14 {
RA15    ...
RA16 }
RA17 }
```

最新問題: 33

ある企業がJava Webアプリを開発しています。Webアプリのコードは、https://github.com/Contoso/webappにあるGitHubリポジトリでホストされています。

ウェブアプリは本番環境に移行する前に評価する必要があります。最初のコードリリースは、ステージングという名前のデプロイスロットにデプロイする必要があります。

Web アプリを作成し、コードをデプロイする必要があります。

コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
gitrepo=https://github.com/Contoso/webapp
webappname=businesswebapp
resourcegroupname=BusinessAppResourceGroup
```

az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] create --location centralus - -name $resourcegroupname

az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] create --name $webappname - -resource-group $resourcegroupname - -sku S3

az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] create --name $webappname - -resource-group $resourcegroupname \ - -plan $webappname

az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] create --name $webappname - -resource-group $resourcegroupname \ - -slot staging

az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] config - -name $webappname - -resource-group $resourcegroupname \ - -slot staging - -repo-url $gitrepo - -branch master - -manual-integration

Answer:

Microsoft
ipnpdf.com

```
gitrepo=https://github.com/Contoso/webapp
webappname=businesswebapp
resourcegroupname=BusinessAppResourceGroup
az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] create --location centralus - -name $resourcegroupname
create --name $webappname - -resource-group $resourcegroupname
- -sku S3
create --name $webappname - -resource-group $resourcegroupname
\ - -plan $webappname
create --name $webappname - -resource-group $resourcegroupname
\ - -slot staging
az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source] config - -name $webappname - -resource-group $resourcegroupname
\ - -slot staging - -repo-url
$gitrepo - -branch master - -manual-integration
az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source]
az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source]
az [group / webapp / appservice plan / webapp deployment slot / webapp deployment source]
```

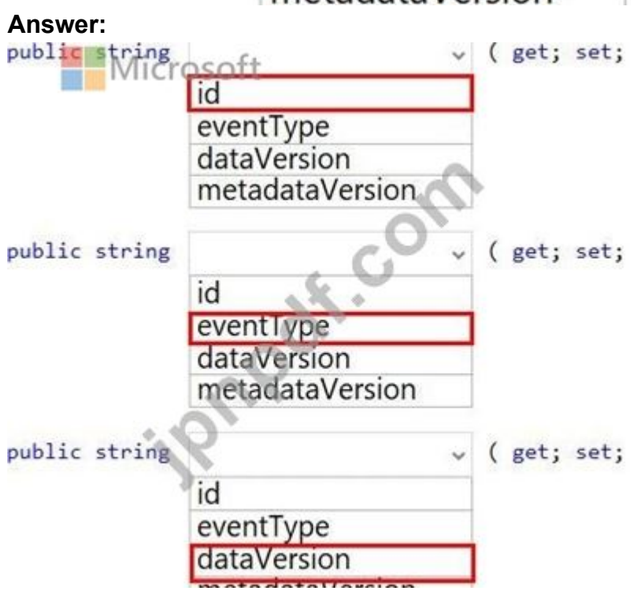
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/scripts/cli-deploy-staging-environment

最新問題: 34
すべての認証イベントが正しく処理されるようにするには、LoginEvent.cs の LE03 行にコードを挿入する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

ipnpdf.com Microsoft



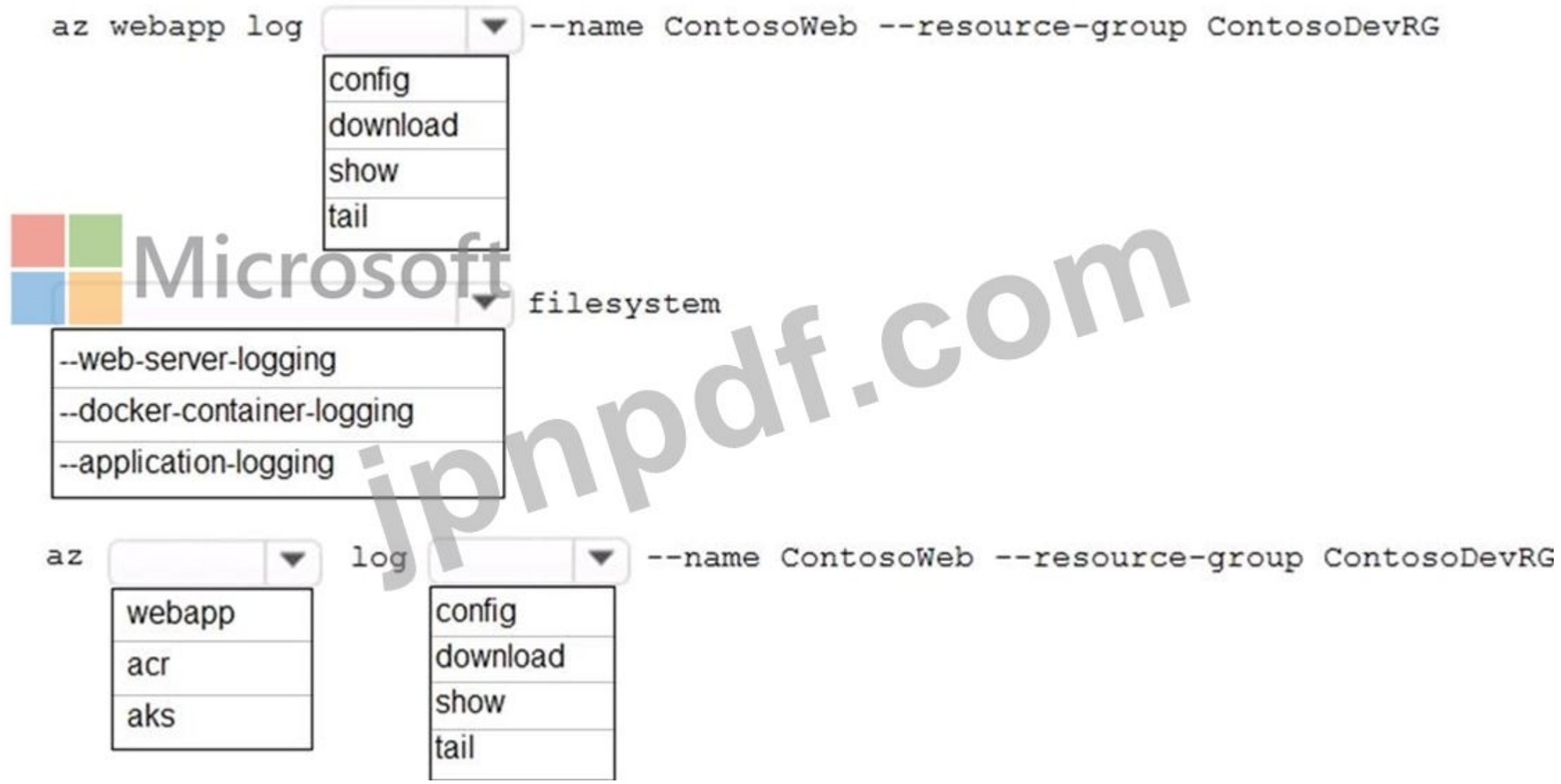
Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/event-grid/イベントスキーマ

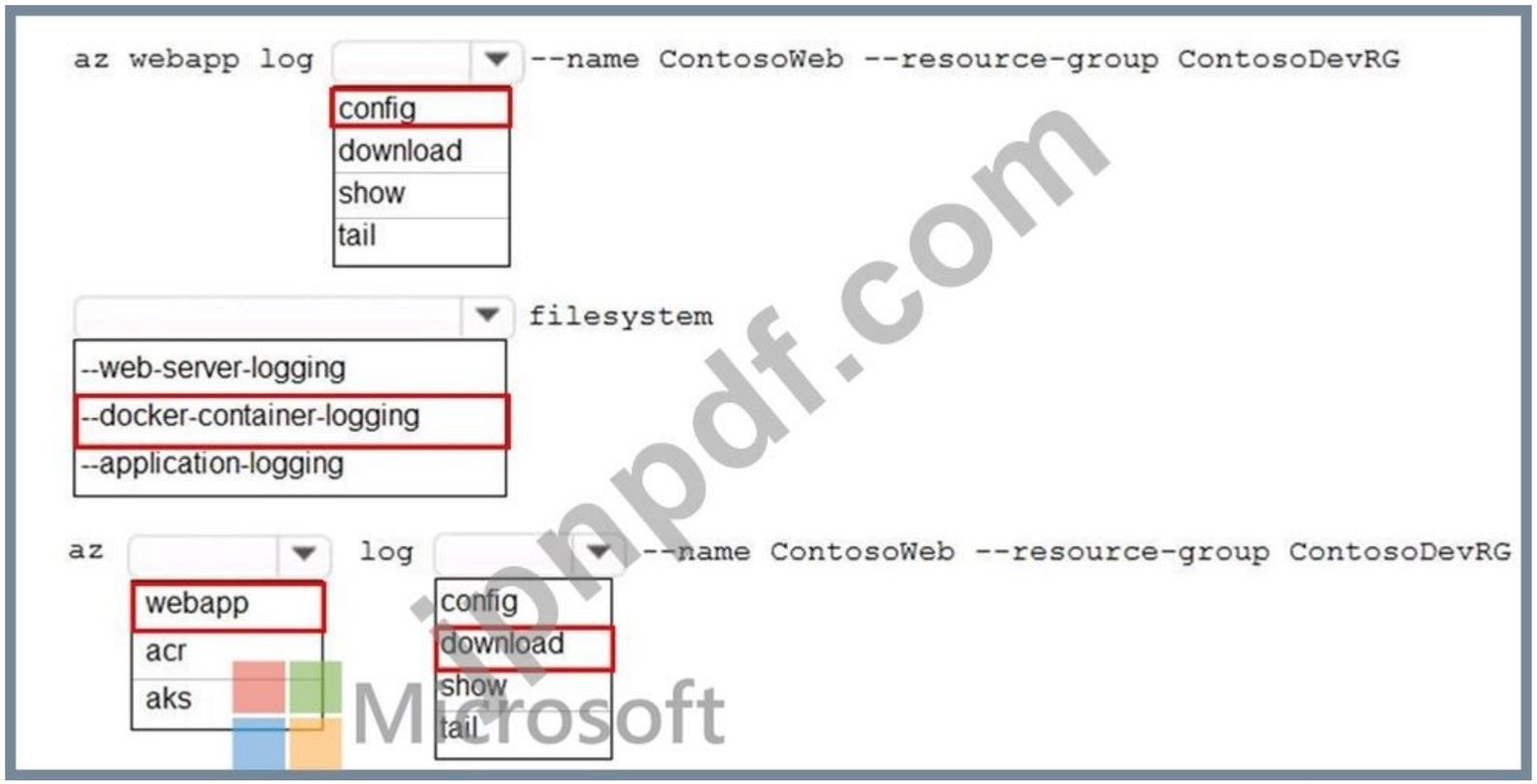
最新問題: 35
Linux 上の App Service に Web アプリをデプロイする計画を立てています。App Service プランを作成します。Web アプリを含むカスタム Docker イメージを作成し、Azure Container Registry にプッシュします。

コンテナ内から生成されたコンソール ログにリアルタイムでアクセスする必要があります。
Azure CLI コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Microsoft
jpnpdf.com

Answer:



Explanation:
ボックス1: 構成
Web アプリのログ記録を構成するには、次のコマンドを使用します。
ウェブアプリのログ設定
ボックス2: --docker-container-logging
構文は次のとおりです。
az webapp ログ構成 [--docker-container-logging {ファイルシステム、オフ}]
ボックス3: ウェブアプリ
Web アプリのログ履歴を zip ファイルとしてダウンロードするには、次のコマンドを使用します。
ウェブアプリのログのダウンロード
ボックス4: ダウンロード
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/cli/azure/webapp/log

最新問題**: 36**
REST Web サービスを開発しています。顧客は Azure API Management インスタンスを使用してサービスにアクセスします。
Webサービスが競合を正しく処理していません。HTTPステータスコード409ではなく、ステータスコード500が返されます。ステータスメッセージの本文には「conflict」という単語のみが含まれています。
競合によって正しい応答が生成されることを確認する必要があります。
ポリシーをどのように完了すればよいでしょうか? 回答するには、適切なコード セグメントを正しい場所にドラッグします。

各コードセグメントは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Policy segments

- server
- context
- on-error
- set-status
- when-error
- override-status

Answer Area

```
< Policy segment >
<base />
<choose>
  <when condition = " @ Policy segment .Response.StatusCode == 500
          && Policy segment .LastError.Message.Contains
                                  ( " conflict = " )) " >
    <return-response>
      < Policy segment >
    </return-response>
  </when>
  <otherwise />
</choose>
< Policy segment >
```

jpnpdf.com
Microsoft

Answer:

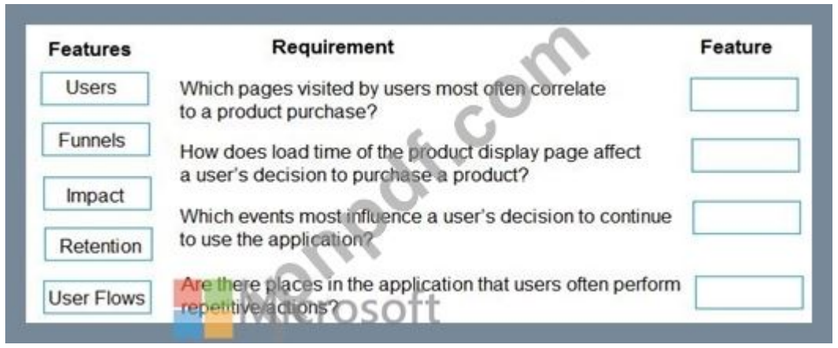
```
< on-error >
  <base />
  <choose>
    <when condition = " @ context .Response.StatusCode == 500
            && context .LastError.Message.Contains
                                  ( " conflict = " )) " >
      <return-response>
        < set-status >
      </return-response>
    </when>
    <otherwise />
  </choose>
< on-error >
```

Microsoft jpnpdf.com

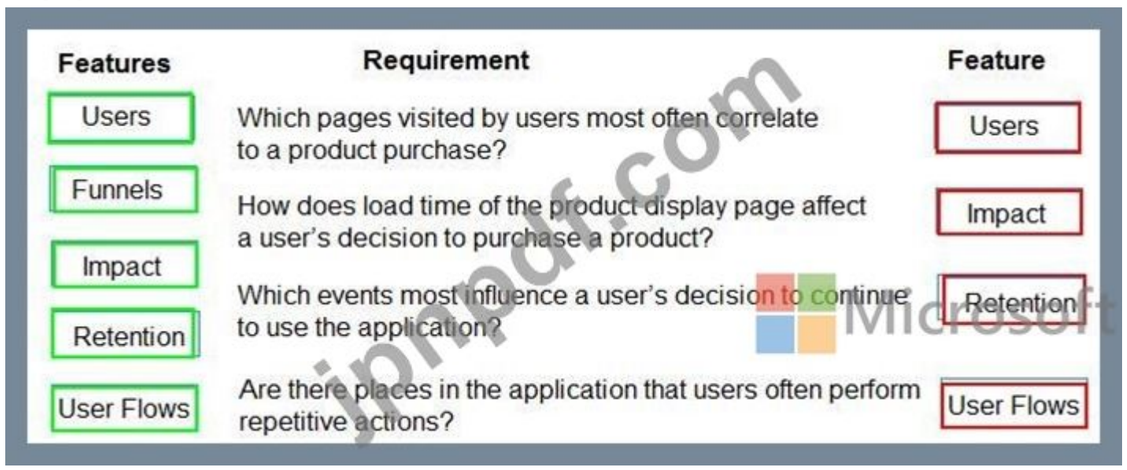
ボックス1: エラー時
Azure API Management のポリシーは、インバウンド、バックエンド、アウトバウンド、エラー時のポリシーに分かれています。
on-error セクションがない場合、エラー状態が発生すると、呼び出し元は 400 または 500 の HTTP 応答メッセージを受信します。
ボックス2: コンテキスト
ボックス3: コンテキスト
ボックス4: set-status
return-responseポリシーはパイプラインの実行を中止し、呼び出し元にデフォルトまたはカスタムのレスポンスを返します。デフォルトのレスポンスは、本文なしの200 OKです。
カスタム応答は、コンテキスト変数またはポリシー ステートメントを介して指定できます。

構文：
<return-response response-variable-name="既存のコンテキスト変数">
<ヘッダーを設定する/>
<set-body/>
<ステータス設定/>
</return-response>
ボックス5: エラー時
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-error-handling-policies
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-transformation-policies

最新問題**: 37**
ASP.NET Core MVCアプリケーションを開発し、Webページとカスタムイベントを追跡するようにアプリケーションを構成します。
アプリケーションの使用傾向を特定する必要があります。
Azure Application Insights の使用状況分析機能のうち、どの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切な要件にドラッグして答えてください。各機能は、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



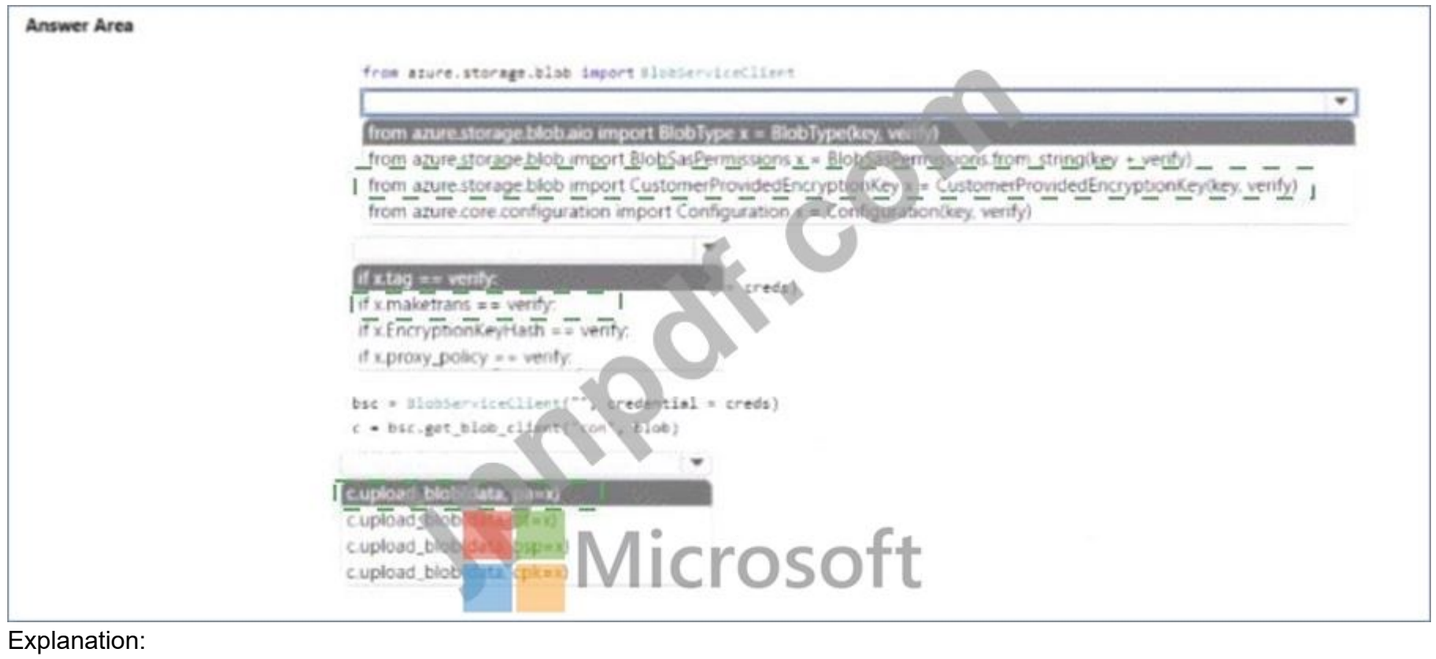
参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/app/使用状況の影響

最新問題**: 38**
顧客の機密データをAzure Blobストレージに保存するアプリケーションを構築しています。データは、顧客ごとに固有のキーで暗号化する必要があります。
暗号化キーが破損している場合は、暗号化に使用しないでください。
BLOB が暗号化されていることを確認する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

Answer Area



最新問題**: 39**
ホットスポットに関する質問
Windows デバイス向けのニュースおよびブログ コンテンツ配信アプリを開発します。
ユーザーが閲覧できる新しい記事がある場合、通知がユーザーのデバイスに届く必要があります。
プッシュ通知を実装する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";

[ ▼ ] hub=
    NotificationHubClient
    NotificationHubClientSettings
    NotificationHubJob
    NotificationDetails

[ ▼ ] . [ ▼ ]
    NotificationHubClient                 GetInstallation
    NotificationHubClientSettings         CreateClientFromConnectionString
    NotificationHubJob                    CreateOrUpdateInstallation
    NotificationDetails                   PatchInstallation
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub. [ ▼ ] (windowsToastPayload);
    SendWindowsNativeNotificationAsync
    SubmitNotificationHubJobAsync
    ScheduleNotificationAsync
    SendAppleNativeNotificationAsync
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
 . . .
```

jpnpdf.com

Microsoft

Answer:

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
```

[▼] hub= [▼] . [▼]

NotificationHubClient	
NotificationHubClientSettings	
NotificationHubJob	
NotificationDetails	

NotificationHubClient	
NotificationHubClientSettings	
NotificationHubJob	
NotificationDetails	

GetInstallation	
CreateClientFromConnectionString	
CreateOrUpdateInstallation	
PatchInstallation	

```
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.[ ▼ ](windowsToastPayload);
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
  . . .
```

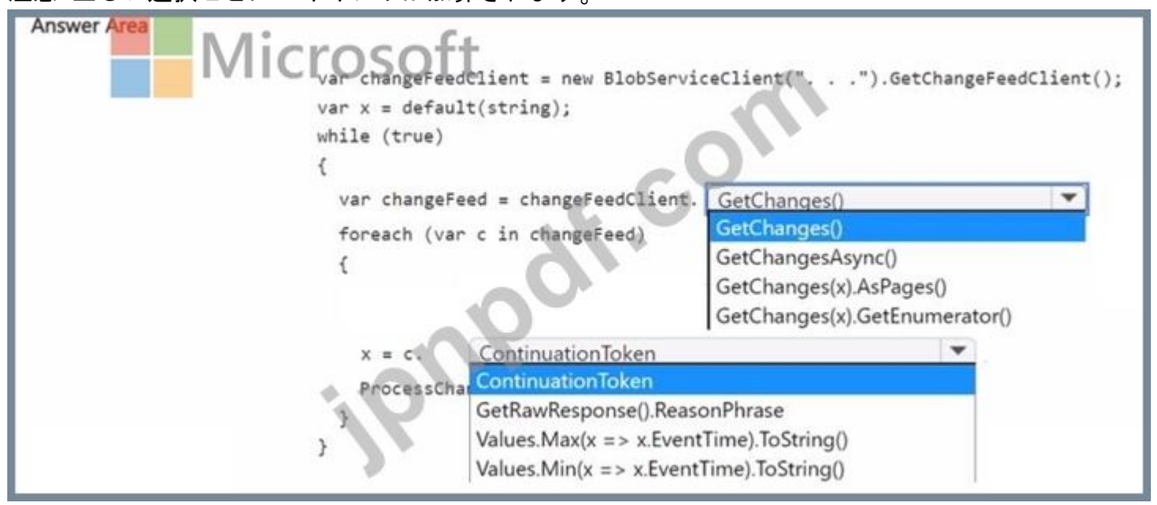
SendWindowsNativeNotificationAsync
SubmitNotificationHubJobAsync
ScheduleNotificationAsync
SendAppleNativeNotificationAsync

Explanation:
ボックス1: NotificationHubClient
ボックス2: NotificationHubClient
ボックス3: CreateClientFromConnectionString
// 通知ハブを初期化する

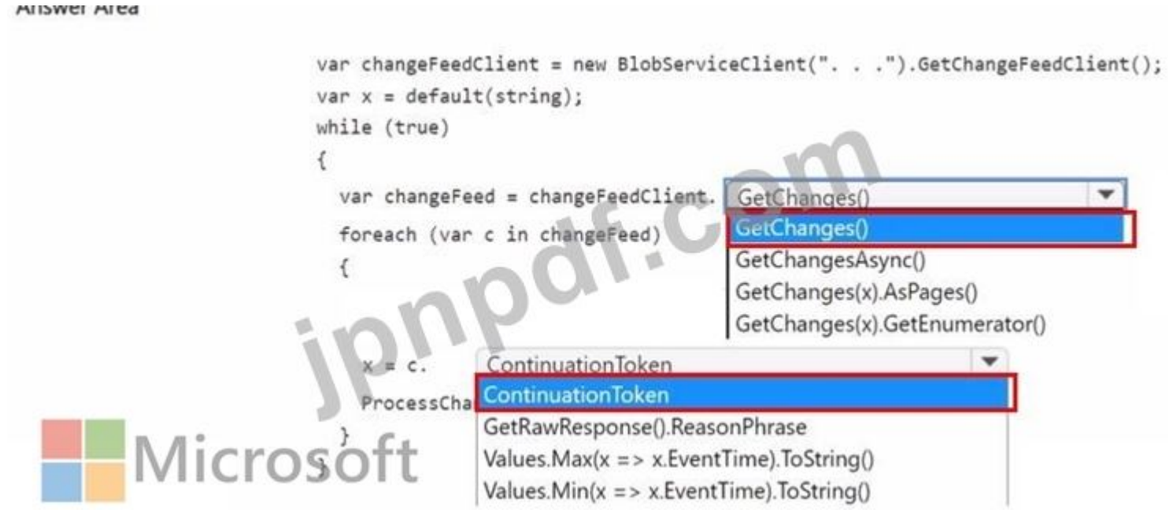
jpnpdf.com Microsoft

NotificationHubClient ハブ
NotificationHubClient.CreateClientFromConnectionString(listenConnString, hubName); ボックス 4: SendWindowsNativeNotificationAsync プッシュ通知を送信します。
var result = await hub.SendWindowsNativeNotificationAsync(windowsToastPayload); 参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/notification-hubs/notification-hubs-push-notification- 登録管理
https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/app-service-mobile/app-service- mobile-windows-store-dotnet-get-started-push.md

最新問題: 40
Azure Blob ストレージ アカウントに追加されたデータを監視するアプリケーションを開発しています。
ストレージ アカウントに加えられた各変更を処理する必要があります。
コード セグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答で適切なオプションを選択します。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



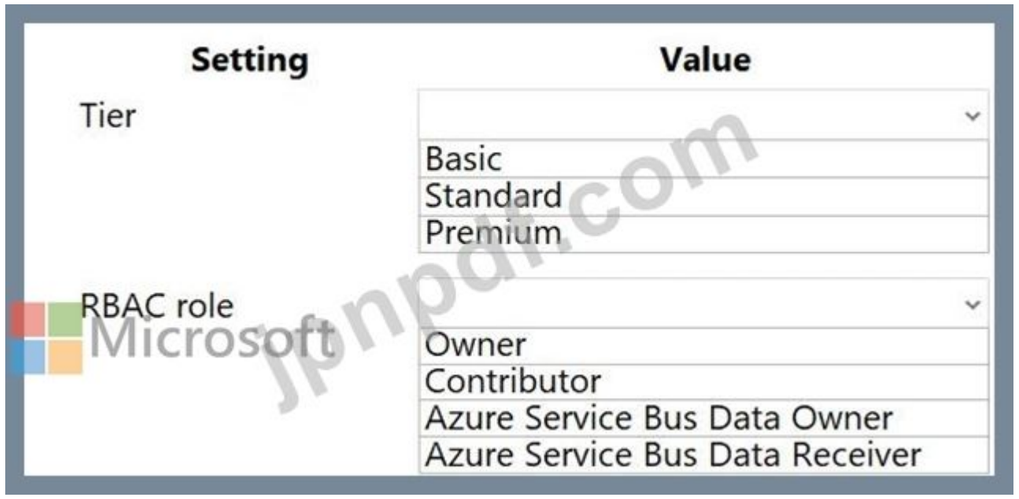
Answer:



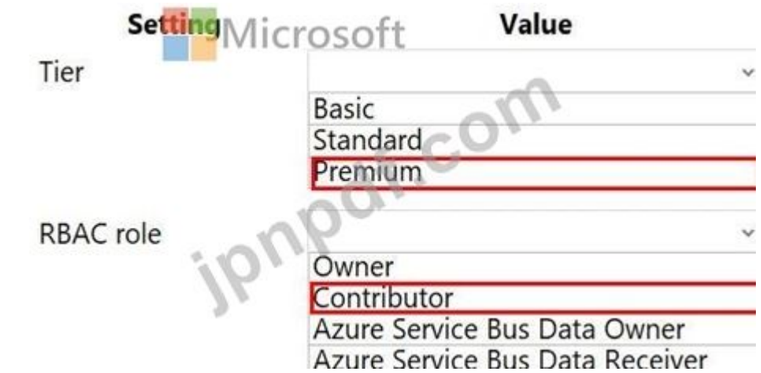
最新問題: 41

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
Azure App Service API アプリを開発し、Windows ホストの Development」というデプロイスロットにデプロイします。さらに、Testing」と Production」というデプロイスロットを作成します。Production」デプロイスロットで自動スワップを有効にします。
スワップ操作が発生する前に、スクリプトが実行され、リソースが利用可能であることを確認する必要があります。
解決策：自動スワップを無効にします。スクリプトを実行するには、statuscheckというメソッドを使用してアプリを更新します。自動スワップを再度有効にし、アプリを本番環境スロットにデプロイします。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: A (メッセージを残す**)**
説明
代わりに、web.config ファイルを更新して applicationInitialization 構成要素を追加し、スクリプトを実行するためのカスタム初期化アクションを指定します。
注: 一部のアプリでは、スワップ前にカスタムウォームアップアクションが必要になる場合があります。web.config の applicationInitialization 構成要素を使用すると、カスタム初期化アクションを指定できます。スワップ操作は、このカスタムウォームアップが完了するまで待機してから、ターゲットスロットとのスワップを実行します。以下に web.config のサンプルコードを示します。
<システム.Webサーバー>
<アプリケーションの初期化>
<add initializationPage="/" hostName="[アプリのホスト名]" />
<add initializationPage="/Home/About" hostName="[アプリのホスト名]" />
</アプリケーションの初期化>
</system.webServer>
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/deploy-staging-slots#troubleshoot-swaps

最新問題**: 42**
Azure Service Bus と Event Grid の統合を構成する必要があります。
どの Azure Service Bus 設定を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

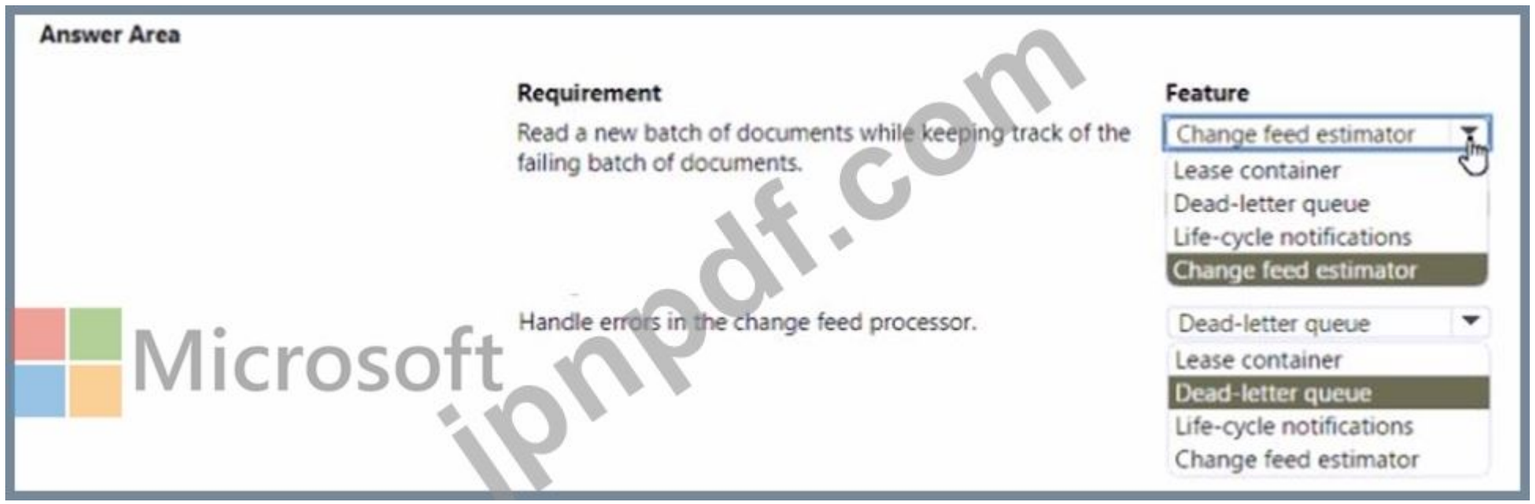


Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-to-event-grid-integration-concept

最新問題**: 43**
Azure Cosmos DB、最新のAzure Cosmos DB SDK、およびAzure Cosmos DB for NoSQL APIを含むAzureソリューションを実装します。また、Azure Cosmos DB用のAzure Functionsトリガーを使用して、新しいコンテナーインスタンスに変更フィードプロセッサを実装します。
大量のドキュメントのバッチ処理において、バッチ内のドキュメントの1つを読み取る際にエラーが繰り返し発生します。トリガーされた関数によって同じドキュメントのバッチが継続的に再試行されるため、新しいドキュメントのバッチを読み取る必要があります。
ドキュメントを読み取るには、変更フィード プロセッサを実装する必要があります。
どの機能を実装する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切な機能を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



最新問題: **44**
航空会社のチケット予約システムを開発しています。
アプリケーションのストレージ ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。
* 少なくとも 99.99% の可用性を確保し、低レイテンシを実現します。
* 局所的なネットワークの停止やその他の予期しない障害が発生した場合に、予約イベントを受け入れます。
* 予約が送信された順序どおりに予約を処理して、オーバーブッキングや複数の旅行者への同じ座席の販売を最小限に抑えます。
* 最大 5 秒の許容範囲で同時予約および順不同予約を許可します。
Azure 米国中南部リージョンに、airlineResourceGroup という名前のリソース グループをプロビジョニングします。
アプリをサポートするには、SQL SPI Cosmos DB アカウントをプロビジョニングする必要があります。
Azure CLI コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
resourceGroupName- +airlineResourceGroup'
name- +docdb-airline-reservations'
databaseName- 'docdb-tickets-database'
collectionName- 'docdb-tickets-collection'
consistencyLevel-
```

- Strong
- Eventual
- ConsistentPrefix
- BoundedStaleness

```
az cosmosdb create \
--name $name \
```

- --enable-virtual-network true\
- --enable-automatic-failover true\
- --kind 'GlobalDocumentDB' \
- --kind 'MongoDB'\

```
--resource group $resourceGroupName \
--max interval 5 \
```

- --locations 'southcentralus'
- --locations 'eastus'
- --locations'southcentralus=0 eastus=1 westus=2'
- --locations 'southcentralus=0'

Microsoft
pdf.com

Answer:

```
resourceGroupName- +airlineResourceGroup'
name- +docdb-airline-reservations'
databaseName- 'docdb-tickets-database'
collectionName- 'docdb-tickets-collection'
consistencyLevel-
```

- Strong
- Eventual
- ConsistentPrefix
- BoundedStaleness

```
az cosmosdb create \
--name $name \
```

- --enable-virtual-network true\
- --enable-automatic-failover true\
- --kind 'GlobalDocumentDB' \
- --kind 'MongoDB'\

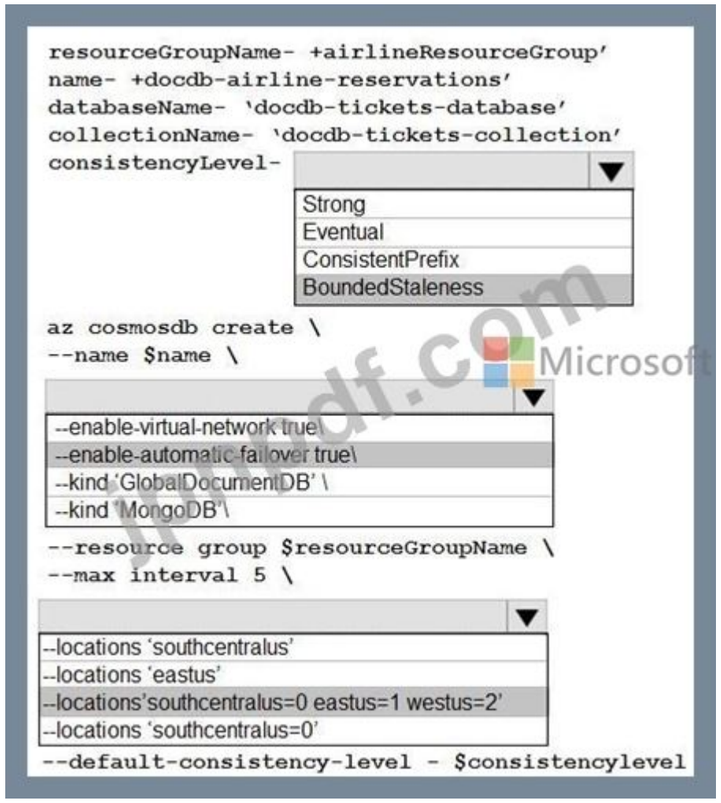
```
--resource group $resourceGroupName \
--max interval 5 \
```

- --locations 'southcentralus'
- --locations 'eastus'
- --locations'southcentralus=0 eastus=1 westus=2'
- --locations 'southcentralus=0'

```
--default-consistency-level = $consistencylevel
```

説明

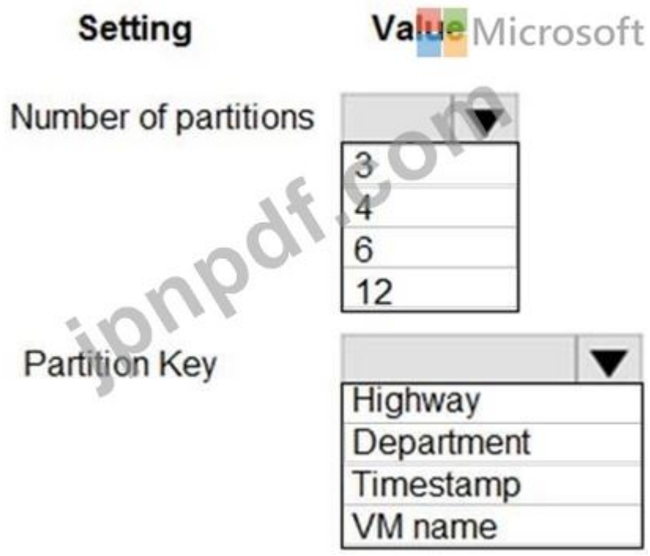
jpmpdf.com



ボックス 1: BoundedStaleness
境界付き古さ：読み取りは一貫性プレフィックス保証を遵守することが保証されます。読み取りは、書き込みより最大で K」バージョン つまり 更新」）分 または T」時間間隔分遅れる場合があります。つまり、境界付き古さを選択した場合、"古さ」は次の2つの方法で設定できます。
アイテムのバージョン数 K）
読み取りが書き込みより遅れる時間間隔 T）
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/一貫性レベル
コスモスデータベースを CLI で管理する

最新問題**: 45**
ホットスポットに関する質問
6本の高速道路の交通量を監視する交通監視システムを構築しています。このシステムは、各高速道路について時系列分析に基づくレポートを作成します。交通センサーからのデータはAzure Event Hubに保存されます。
トラフィックデータは4つの部門で消費されています。各部門には、時系列レポートを表示するAzure Webアプリがあり、Event Hubからの受信データを処理するWebジョブが含まれています。すべてのWebアプリは、3つのインスタンスを持つApp Serviceプランで実行されます。
データスループットを最大化し、レイテンシを最小限に抑える必要があります。
Azure Event Hub を実装する必要があります。
どのような設定を使用すればよいですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

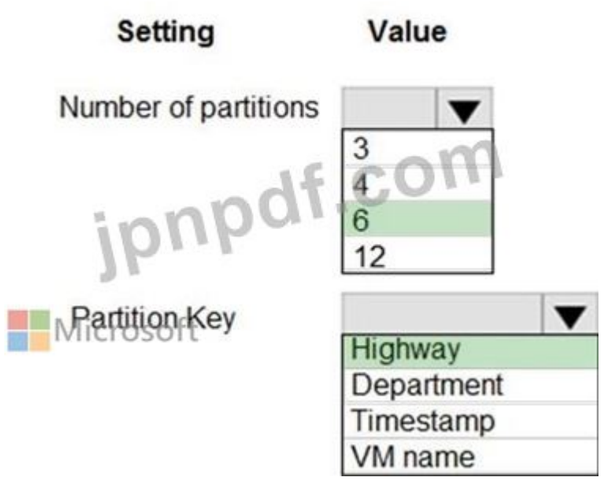
Answer Area



jpnpdf.com

Answer:

Answer Area



jpnpdf.com

Explanation:

ボックス1: 6

パーティションの数は作成時に指定され、2 ～ 32 の範囲で指定する必要があります。

高速道路は6本あります。

ボックス2: 高速道路

参考文献:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/event-hubs/event-hubs-features

最新問題: **46**
Azure Web Pub/Sub を使用して、顧客がブラウザからニュースイベントを報告できるサービスを開発しています。このサービスは、JSON WebSocket プロトコルを使用してニュースイベントを受信する Azure アプリとして実装されています。
Azure Function App のバインディングを実装する必要があります。
バインディングをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。



Answer:



説明
グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーション、チャット、またはテキストメッセージの説明が自動的に生成されます



有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493 30%OFF** 問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 47**
ある企業がNode.jsウェブアプリを開発しています。ウェブアプリのコードは、以下のGitHubリポジトリにホストされています。
https://github.com/TailSpinToys/weapp.
ウェブアプリは本番環境に移行する前にレビューを受ける必要があります。初期コードリリースは、review という名前のデプロイスロットにデプロイする必要があります。
Web アプリを作成し、コードをデプロイする必要があります。
コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
$gitrepo="https://github.com/TailSpinToys/webapp"
$webappname="TailSpinToysWeb"
$location="WestUS2"

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name myResourceGroup -Location $location

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name $webappname -Location $location -ResourceGroupName myResourceGroup -Tier Standard

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name $webappname -Location $location -AppServicePlan $webappname -ResourceGroupName myResourceGrou

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name $webappname -ResourceGroupName myResourceGroup -Slot review

$PropertiesObject = @{repoUrl = "$gitrepo";branch = "master";}
Set-AzResource -PropertyObject $PropertiesObject -ResourceGroupName myResourceGroup -ResourceType
Microsoft.Web/sites/slots/sourcecontrols -ResourceName $webappname/review/web -ApiVersion 2015-08-01 -Force
Switch-AzWebAppSlot -Name $webappname -ResourceGroupName myResourceGroup `
-SourceSlotName review -DestinationSlotName production
```

Answer:

```
gitrepo="https://github.com/TailSpinToys/webapp"
webappname="TailSpinToysWeb"
location="WestUS2"

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name myResourceGroup -Location $location

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name $webappname -Location $location -ResourceGroupName myResourceGroup -Tier Standard

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name $webappname -Location $location -AppServicePlan $webappname -ResourceGroupName myResourceGrou

New-AzWebAppSlot
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup
-Name $webappname -ResourceGroupName myResourceGroup -Slot review

PropertiesObject = @{repoUrl = "$gitrepo";branch = "master";}
et-AzResource -PropertyObject $PropertiesObject -ResourceGroupName myResourceGroup -ResourceType
icrosoft.Web/sites/slots/sourcecontrols -ResourceName $webappname/review/web -ApiVersion 2015-08-01 -Force
witch-AzWebAppSlot -Name $webappname -ResourceGroupName myResourceGroup `
SourceSlotName review -DestinationSlotName production
```

Microsoft
jpnpdf.com

Explanation:

```
gitrepo="https://github.com/TailSpinToys/webapp"
webappname="TailSpinToysWeb"
location="WestUS2"

New-AzWebAppSlot -Name myResourceGroup -Location $location
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup

New-AzWebAppSlot -Name $webappname -Location $location -ResourceGroupName myResourceGroup -Tier Standard
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup

New-AzWebAppSlot -Name $webappname -Location $location -AppServicePlan $webappname -ResourceGroupName myResourceGrou
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup

New-AzWebAppSlot -Name $webappname -ResourceGroupName myResourceGroup -Slot review
New-AzWebApp
New-AzAppServicePlan
New-AzResourceGroup

PropertiesObject = @{repoUrl = "$gitrepo";branch = "master";}
et-AzResource -PropertyObject $PropertiesObject -ResourceGroupName myResourceGroup -ResourceType
icrosoft.Web/sites/slots/sourcecontrols -ResourceName $webappname/review/web -ApiVersion 2015-08-01 -Force
witch-AzWebAppSlot -Name $webappname -ResourceGroupName myResourceGroup
```

New-AzResourceGroup コマンドレットは、Azure リソース グループを作成します。
New-AzAppServicePlan コマンドレットは、指定された場所に Azure App Service プランを作成します。New-AzWebApp コマンドレットは、指定されたリソース グループに Azure Web アプリを作成します。New-AzWebAppSlot コマンドレットは、Azure Web アプリ スロットを作成します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/ja-jp/powershell/module/az.resources/new-azresourcegroup?view=azps-2.3.2
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.websites/new-azappserviceplan?view=azps-2.3.2
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.websites/new-azwebapp?view=azps-2.3.2
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.websites/new-azwebappslot?view=azps-2.3.2

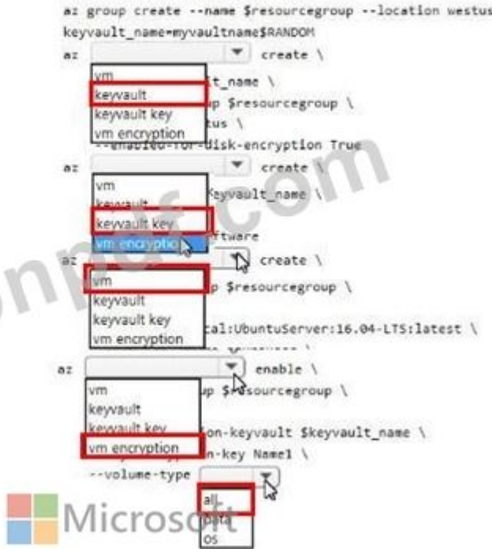
最新問題: 48
Azure でホストされている Linux 仮想マシン (VM) に新しいアプリケーションをデプロイする予定です。
組織のセキュリティとコンプライアンスの要件に対応するには、業界標準の暗号化テクノロジを使用して、VM 全体を保存時に保護する必要があります。
VM に対して Azure Disk Encryption を構成する必要があります。
Azure Cli コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

jpnpdf.com



Answer:

Answer Area



参照：
https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/virtual-machines/linux/encrypt-disks

最新問題**: 49**
配送ドライバーのプロファイル情報については、Azure 関数を実装する必要があります。
どのような構成を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明

コードライブラリ: MSAL

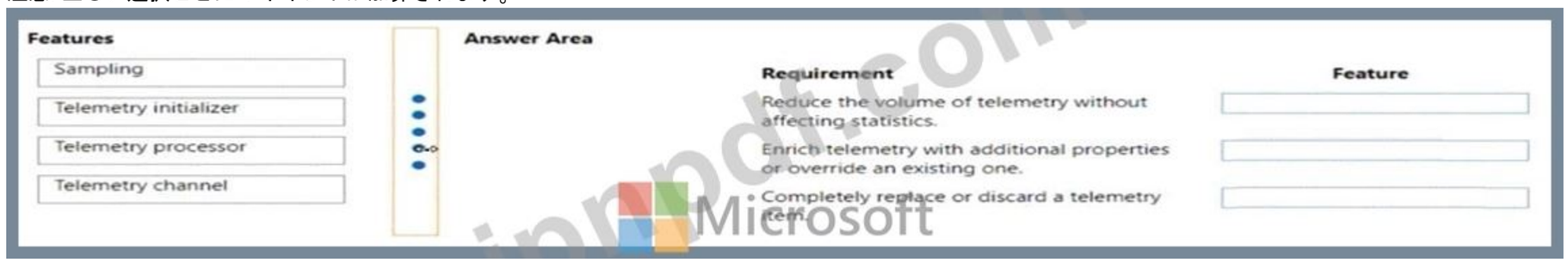
API: Microsoft Graph

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/msal-overview

最新問題: 50

Java アプリケーションを開発し、Azure にデプロイします。このアプリケーションは、Application Insights SDK を使用してインストルメント化されています。

テレメトリ データは、Application Insights サービスに送信する前に拡充および処理する必要があります。
テレメトリデータを変更する必要があります。
Application Insights SDKのどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切な要件にドラッグしてください。各機能は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



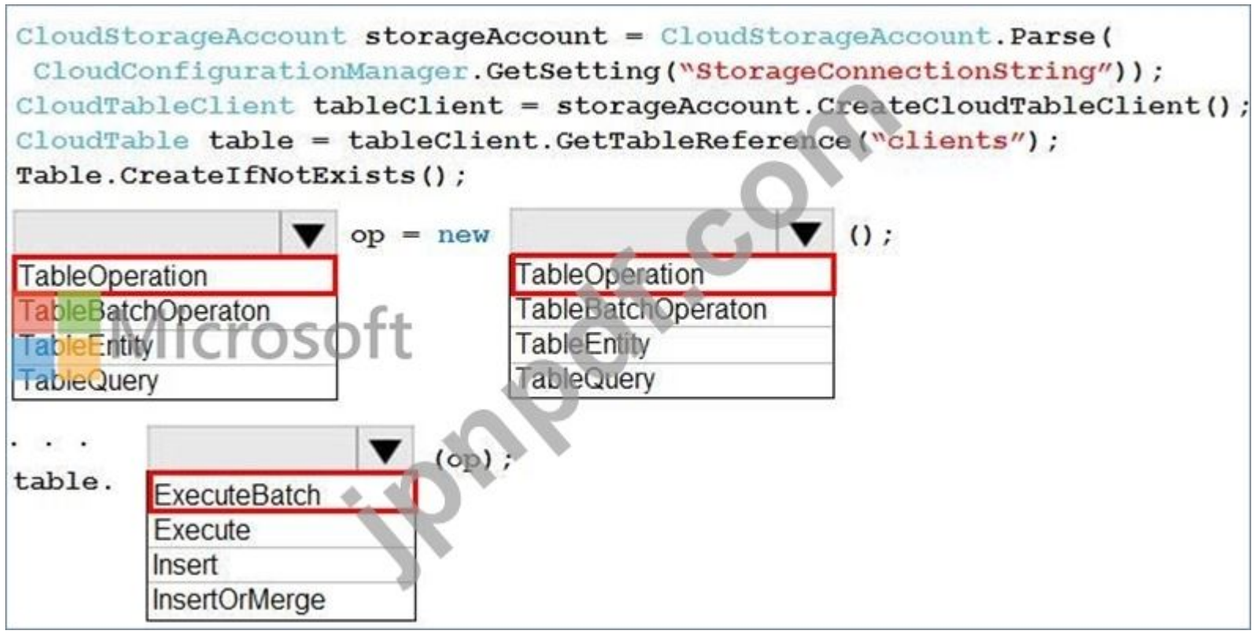
最新問題: **51**
自律走行交通システム向けのソフトウェアソリューションを開発しています。このソリューションでは、大規模なデータセットとAzure Batch処理を使用して、車両群全体のナビゲーションセットをシミュレートします。
Azure Batch でソリューション用のコンピューティング ノードを作成する必要があります。
何をすべきでしょうか?
A. Azure ポータルで、Batch アカウントを作成します。
B. .NETメソッドで、BatchClient.PoolOperations.CreatePoolメソッドを呼び出します。
C. Pythonでは、クラスを実装します: JobAddParameter
D. Pythonでは、クラスを実装します: TaskAddParameter
Answer: B (メーッセージを残す)

バッチジョブは、1つ以上のタスクを論理的にグループ化したものです。ジョブには、優先度やタスクを実行するプールなど、タスクに共通する設定が含まれます。アプリは、BatchClient.JobOperations.CreateJob メソッドを使用して、プールにジョブを作成します。
誤った回答:
C、D: Python で Batch プールを作成するために、アプリは PoolAddParameter クラスを使用して、ノードの数、VM サイズ、およびプール構成を設定します。
参照 :
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/batch/quick-run-dotnet
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/batch/クイック実行-python

最新問題**: 52**
ソーシャル ネットワーキング アプリ用のデータ ストレージ ソリューションを開発しています。
このソリューションには、Azure Table Storage を使用してユーザー情報を保存するモバイル アプリが必要です。
複数のユーザー情報セットを挿入できるコードを開発する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

ボックス1、ボックス2: TableBatchOperation

バッチ操作を作成します。

テーブルバッチ操作 op = 新しいテーブルバッチ操作();

ボックス3: バッチ実行

/ バッチ操作を実行します。

テーブル.ExecuteBatch(op);

注: 1回の書き込み操作で、複数のエンティティをまとめてテーブルに挿入できます。バッチ操作に関するその他の注意事項：

更新、削除、挿入を同じ単一のバッチ操作で実行できます。

1 回のバッチ操作には最大 100 個のエンティティを含めることができます。

単一のバッチ操作内のすべてのエンティティは同じパーティション キーを持つ必要があります。

クエリをバッチ操作として実行することは可能ですが、バッチ内の唯一の操作である必要があります。

参考文献:

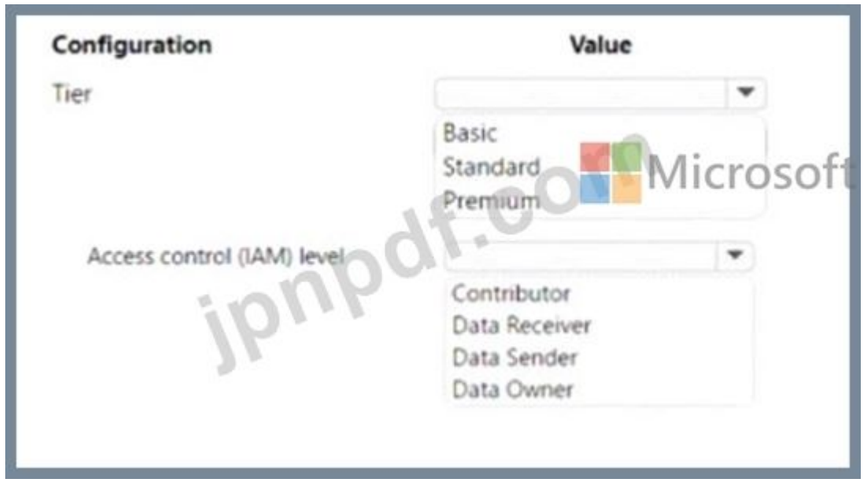
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/table-storage-how-to-use-dotnet

最新問題**: 53**

複数のAzure Service Busキューを使用するソリューションを開発しています。Azure Service Bus名前空間用のAzure Event Gridサブスクリプションを作成します。メッセージを処理するために、Azure Functionsをサブスクライバーとして使用します。

キューからAzure Event Gridにイベントを送信する必要があります。最小限の権限の原則を適用し、コストを最小限に抑える必要があります。

どのAzure Service Busの値を使用すべきでしょうか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。正しい選択ごとにポイントが加算されます。



Answer:



説明

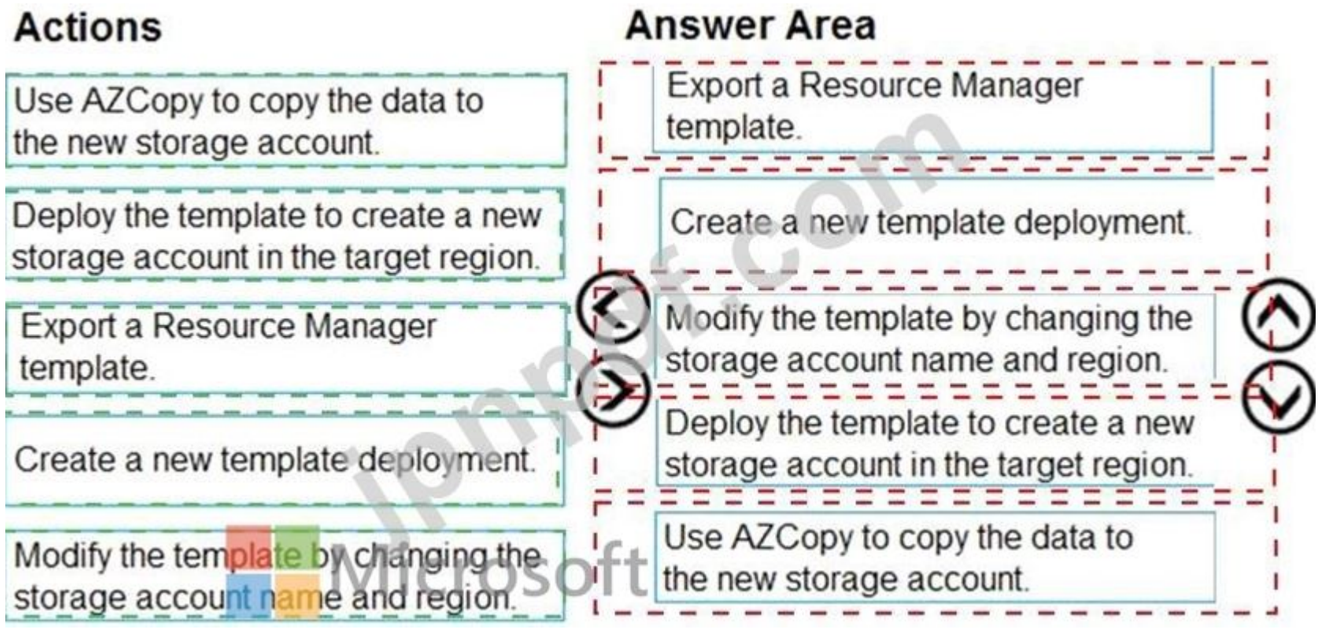


最新問題: **54**

Azure Blob Storage を使用するアプリケーションを開発しています。Azure Blob Storage を変更フィードを含めるように構成しました。
ストレージアカウントのコピーを別のリージョンに作成する必要があります。データは、現在のストレージアカウントから新しいストレージアカウントへ、ストレージサーバー間で直接コピーする必要があります。
別のリージョンにストレージ アカウントのコピーを作成し、データをコピーする必要があります。
どの順序でアクションを実行すればよいですか? 回答するには、すべてのアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



説明

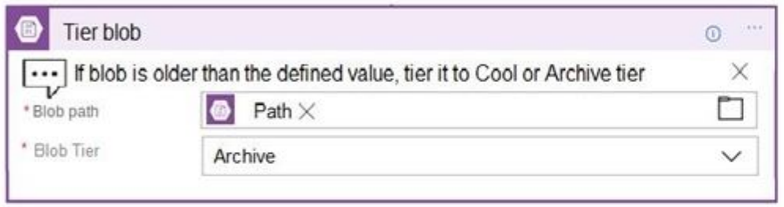


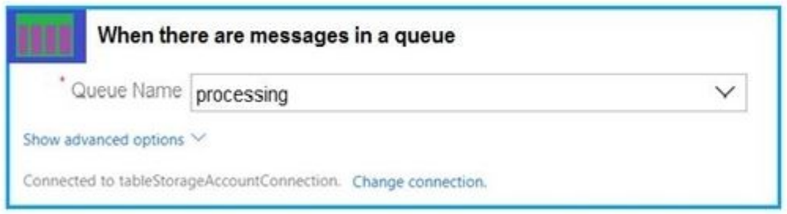
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-move?tabs=azure-portal#modify-the-te

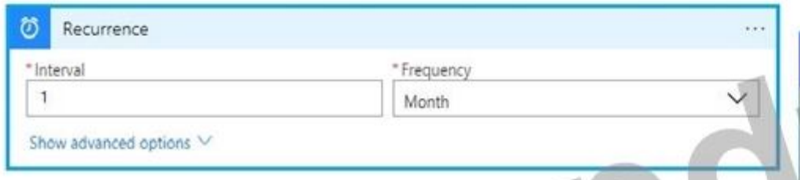
最新問題**: 55**
ある企業では、すべての製造データを Azure Blob Storage にバックアップしています。管理者は毎月、BLOB をホット ストレージからアーカイブ層ストレージに移動しています。
ブロックは180日間アクセスされなかった後、自動的にアーカイブ層に移動する必要があります。アーカイブされていないアイテムのパスは、既存のキューに配置する必要があります。この操作は月に1回自動的に実行する必要があります。TierAgeInDaysの値は180に設定してください。
ロジックアプリはどのように構成すればよいでしょうか？適切なトリガーまたはアクションブロックを、適切なトリガーまたはアクションスロットにドラッグしてください。各トリガーまたはアクションブロックは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Triggers and Action Blocks

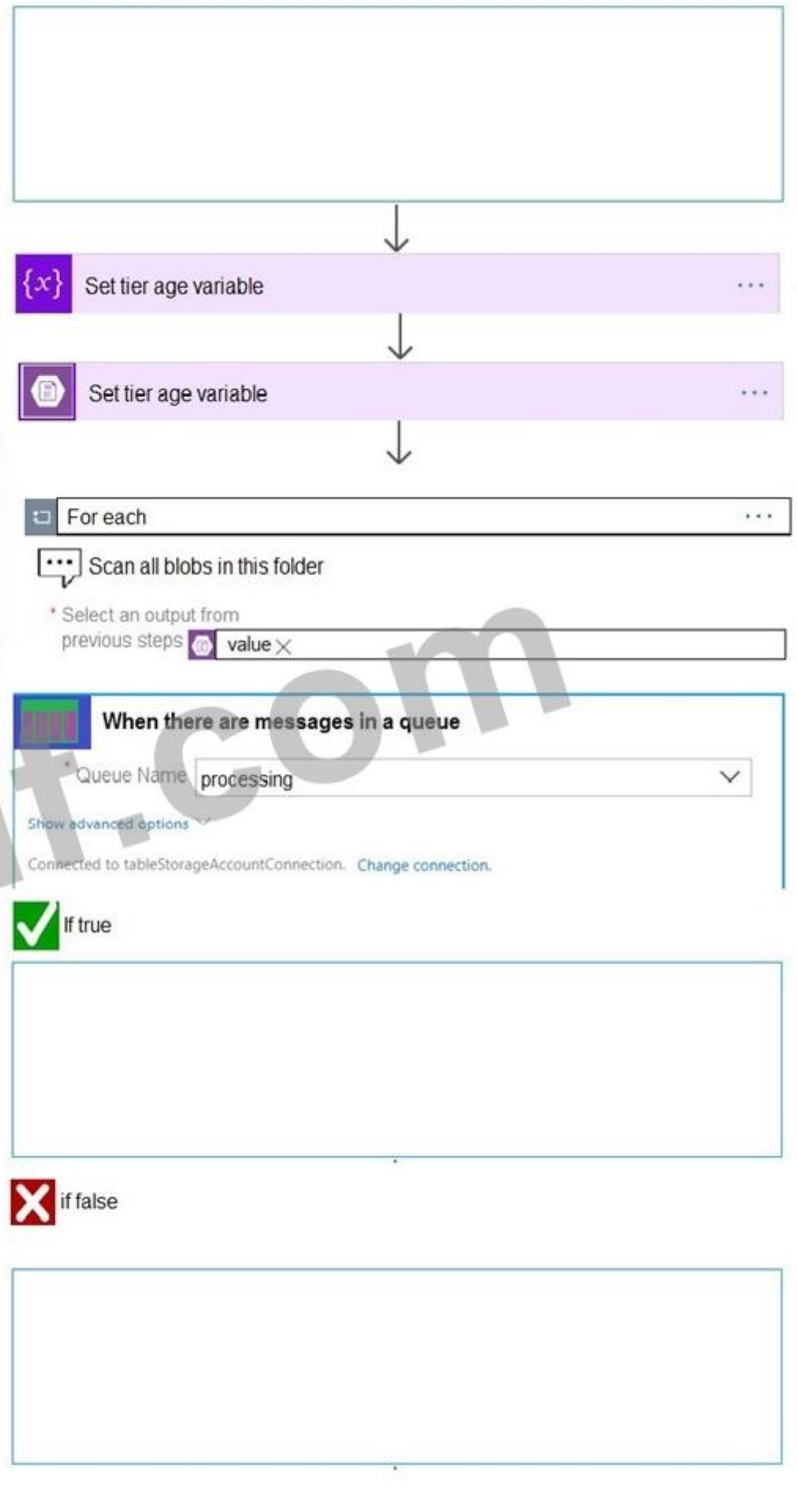








Answer Area



jpnpdf.com

Add an action

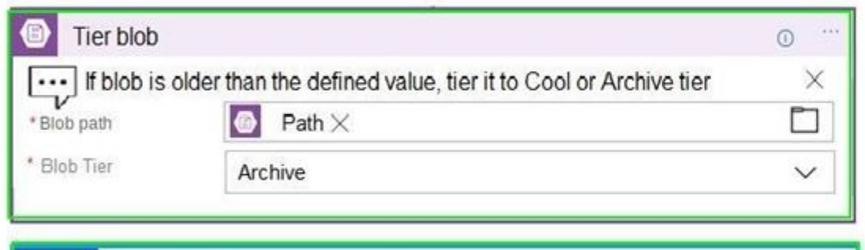
Add an action

Add an action

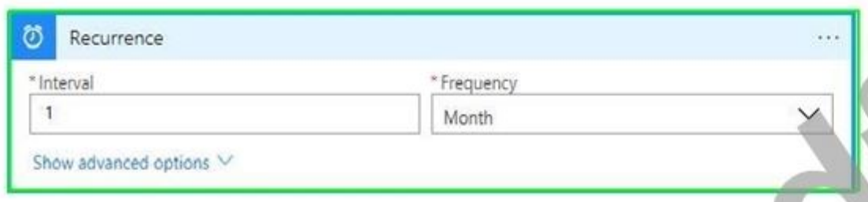
Answer:

Triggers and Action Blocks

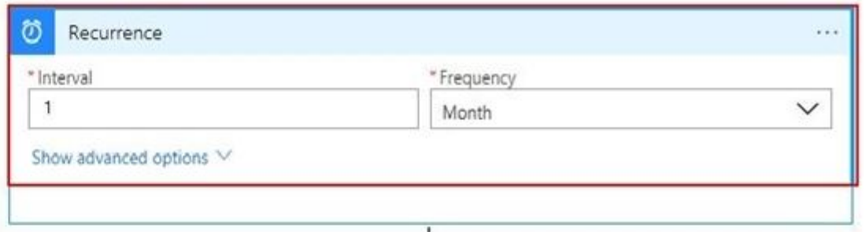








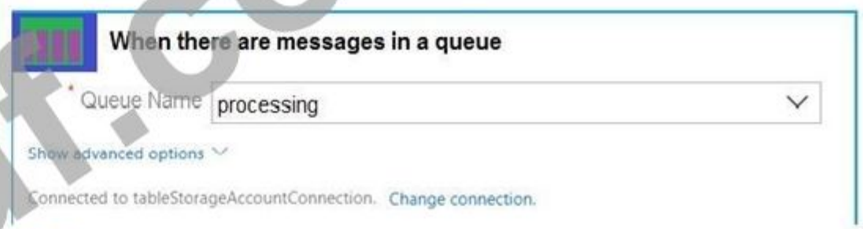
Answer Area















jpnpdf.com



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/logic-apps-perform-data-operations

最新問題**: 56**
ある企業が、スマート冷蔵庫の温度情報を中央の拠点に送信できるソリューションを開発しています。既存のサービスバスをご利用の場合、
ソリューションは、メッセージを受信して処理できるまで保存する必要があります。Azure Service Bus インスタンスを作成するには、名前、価格帯、サブスクリプション、リソースグループ、および場所を指定します。
設定を完了する必要があります。
どの Azure CLI または PowerShell コマンドを実行する必要がありますか?

```
A. az servicebus queue create
   --resource-group fridge-rg
   --namespace-name fridge-ns
   --name fridge-q

B. New-AzureRmResourceGroup
   -Name fridge-rg
   -Location fridge-loc

C. New-AzureRmServiceBusNamespace
   -ResourceGroupName fridge-rg
   -NamespaceName fridge-loc
   -Location fridge-loc

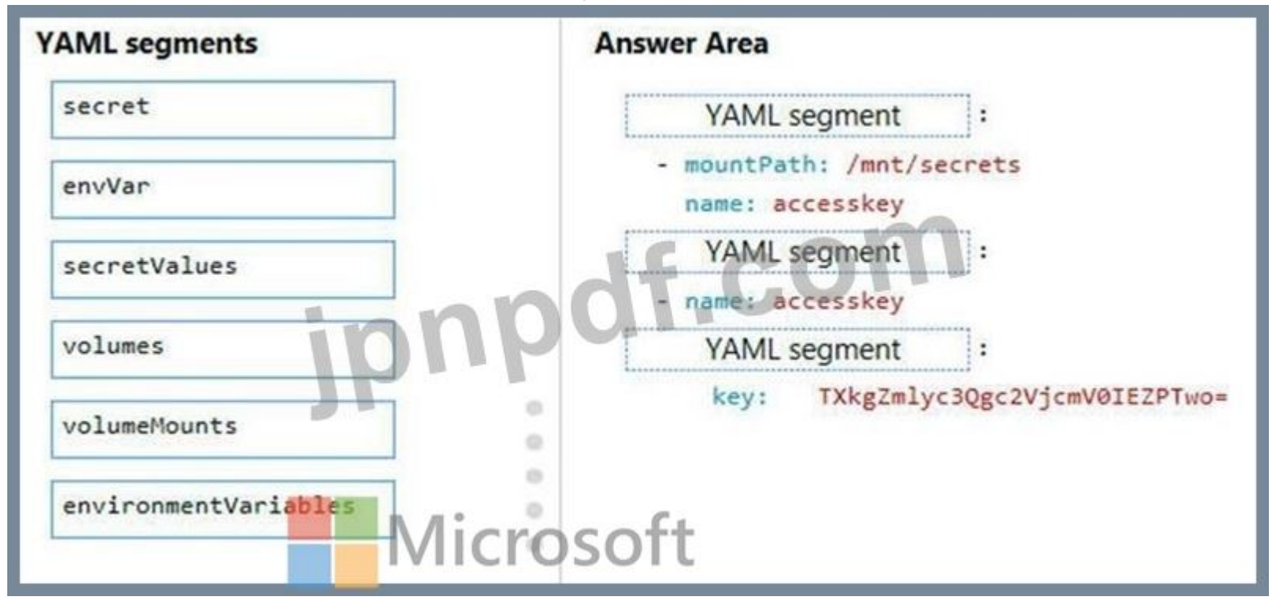
D. connectionString-$)az serviceBus namespace authorization-rule keys list
   --resource-group fridge-rg
   --fridge-ns fridge-ns
   --query primaryConnectionString -output tsv)
```

Microsoft
ijpnpuf.com

A. オプションA
B. オプションB
C. オプションC
D. オプションD
Answer: (解答を表示する**)**
サービスバスインスタンスは既に作成されています（以下の手順2）。次は手順3 「サービスバスキューの作成」です。

注記：
手順:
ステップ1: # リソースグループを作成する
リソースグループ名="myResourceGroup"
az グループ作成 --name $resourceGroupName --location eastus
ステップ 2: # 一意の名前を持つ Service Bus メッセージング名前空間を作成する
名前空間名=myNameSpace$ラ　ンダム
az servicebus 名前空間作成 --resource-group $resourceGroupName --name $namespaceName --location eastus
ステップ3: # サービスバスキューを作成する
az servicebus キュー作成 --resource-group $resourceGroupName --namespace-name $namespaceName --name BasicQueue
ステップ4: # 名前空間の接続文字列を取得する
接続文字列 = $(az servicebus 名前空間承認ルール キー リスト --resource-group $resourceGroupName --namespace-name $namespaceName --name RootManageSharedAccessKey --query primaryConnectionString --output tsv)
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-quickstart-cli

最新問題**: 57**
ContentUploadService が Azure Storage アクセス キーにアクセスできるようにするには、CS17 行に YAML マークアップを追加する必要があります。
YAMLマークアップはどのように完成させるべきでしょうか？答えは、適切なYAMLセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各YAMLセグメントは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



jpnpdf.com
Microsoft

Answer:



説明



ボックス1: volumeMounts

例：

ボリュームマウント:

- マウントパス: /mnt/secrets

名前: secretvolume1

ボリューム:

- 名前: secretvolume1

秘密：

私の秘密1: TXkgZmlyc3Qgc2VjcmV0IEZPTwo

ボックス2: ボリューム

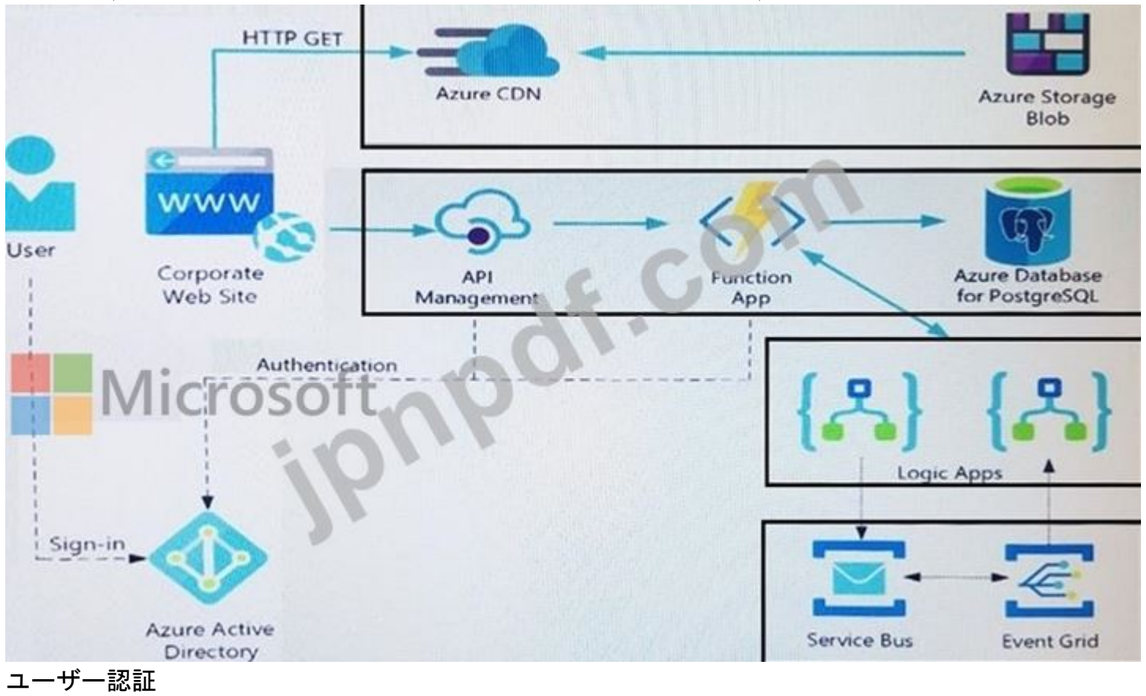
ボックス3：秘密

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-volume-secret

トピック3、都市の電力と照明

ケーススタディ
これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、 背景」をクリックしてください。City Power & Light社は、家庭や企業向けの電気インフラ監視ソリューションを提供しています。
同社はソリューションを Azure に移行しています。
現在の環境
アーキテクチャの概要
同社の公開ウェブサイトは http://www.cpandl.com/ です。
このサイトは、Azure App Service on Linux で実行されるシングルページ Web アプリケーションです。この Web サイトでは、Azure Storage に保存され、Azure Content Delivery Network (CDN) にキャッシュされたファイルを使用して静的コンテンツを提供しています。
API Management と Azure Function App 関数は、Azure Database for PostgreSQL でデータを処理および保存するために使用されます。API Management は、ロジック アプリ統合のために Azure Function App 関数への通信を仲介するために使用されます。ロジック アプリはデータ処理のオーケストレーションに使用され、Service Bus と Event Grid はメッセージングとイベントを処理します。
このソリューションでは、Application Insights、Azure Monitor、Azure Key Vault を使用します。
アーキテクチャ図
同社には、事業を支える複数のアプリケーションとサービスがあり、可能な限りサーバーレスコンピューティングを導入する予定です。全体的なアーキテクチャを以下に示します。



jpnpdf.com
ユーザー認証

次の手順では、ユーザー認証プロセスの詳細を説明します。
* ユーザーはウェブサイトで 『サインイン」を選択します。
* ブラウザーはユーザーを Azure Active Directory (Azure AD) サインイン ページにリダイレクトします。
* ユーザーがサインインします。
* Azure AD はユーザーのセッションを Web アプリケーションにリダイレクトします。URL にはアクセス トークンが含まれます。
* ウェブアプリケーションはAPIを呼び出し、認証ヘッダーにアクセストークンを含めます。アプリケーションIDは、アクセストークン内のオーディエンス 'aud') クレームとして送信されます。
* バックエンド API がアクセス トークンを検証します。
要件
企業ウェブサイト
* 通信とコンテンツは SSL を使用して保護する必要があります。
* 通信には HTTPS を使用する必要があります。
* データはセカンダリ リージョンと 3 つの可用性ゾーンに複製する必要があります。
* データ保存コストを最小限に抑える必要があります。
PostgreSQL 用 Azure データベース
データベース接続文字列は、次の属性とともに Azure Key Vault に保存されます。
* Azure Key Vault 名: cpandlkeyvault
* シークレット名: PostgreSQLConn
* ID: 80df3e46ffcd4f1cb187f79905e9a1e8
接続情報は頻繁に更新されます。アプリケーションは常に最新の情報を使用してデータベースに接続する必要があります。
Azure サービス バスと Azure イベント グリッド
* Azure Event Grid では、キューベースの負荷平準化のために Azure Service Bus を使用する必要があります。
* Azure Event Grid のイベントは、バッファリングで使用するために Service Bus キューに直接ルーティングする必要があります。
* Azure Service Bus およびその他の Azure サービスからのイベントは、処理のために引き続き Azure Event Grid にルーティングされる必要があります。
安全
* すべての SSL 証明書と資格情報は、Azure Key Vault に保存する必要があります。
* ファイル アクセスでは、IP、プロトコル、Azure AD 権限によってアクセスを制限する必要があります。
* すべてのユーザー アカウントとプロセスには、意図された機能を実行するために必要な権限のみを付与する必要があります。
コンプライアンス
一般データ保護規則 (GDPR) に準拠するには、ファイルの更新と転送の監査を有効にする必要があります。ファイルの更新は読み取り専用で、発生順に保存され、作成、更新、削除、コピー操作のみを含み、コンプライアンス上の理由から保持される必要があります。
問題
企業ウェブサイト
サイトのテスト中に、次のエラー メッセージが表示されます。
CryptographicException: 指定されたファイルが見つかりません。
関数アプリ
RequestUserApproval関数のローカルテストを実行すると、次のエラーメッセージが表示されます。
『関数 RequestUserApproval のタイムアウト値 00:10:00 を超えました」
次の Kusto クエリを実行して Azure 開発環境で関数をテストすると、同じエラー メッセージが表示されます。
関数アプリログ
| FunctionName = = "RequestUserApproval" の場合

ロジックアプリ
開発環境でロジックアプリをテストすると、次のエラーメッセージが表示されます。
「400 不正なリクエスト」
エラーのトラブルシューティングでは、RequestUserApproval 関数を呼び出す HttpTrigger アクションが示されます。
コード
企業ウェブサイト
セキュリティ.cs:

```
SC01 public class Security
SC02 {
SC03 var bytes = System.IO.File.ReadAllBytes("~/var/ssl/private");
SC04 var cert = new System.Security.Cryptography.X509Certificate2(bytes);
SC05 var certName = cert.FriendlyName;
SC06 }
```

関数アプリ
リクエストユーザー承認.cs:

```
RA01 public static class RequestUserApproval
RA02 {
RA03 [FunctionName("RequestUserApproval")]
RA04 public static async Task<IActionResult> Run(
RA05 [HttpTrigger(AuthorizationLevel.Function, "get", "post", Route = null)] HttpRequest req.
ILogger log)
RA06 {
RA07    log.LogInformation("RequestUserApproval function processed a request.");
RA08 ...
RA09 return ProcessRequest(req)
RA10    ? (ActionResult)new OkObjectResult($"User approval processed")
RA11    : new BadRequestObjectResult("Failed to process user approval");
RA12 }
RA13 private static bool ProcessRequest(HttpRequest req)
RA14 {
RA15    ...
RA16 }
RA17 }
```

最新問題: **58**
ContosoAppというASP.NET Coreアプリケーションとして実行されるDockerイメージを作成する予定です。setupScript.ps1というセットアップスクリプトと、ContosoApp.dllを含む一連のアプリケーションファイルがあります。
次の要件を満たす Dockerfile ドキュメントを作成する必要があります。
*コンテナーがビルドされたら、setupScript.ps1 を呼び出します。
*コンテナーの起動時に ContosoApp.dll を実行します。
Docker ドキュメントは、ContosoApp.dll と setupScript.ps1 が保存されているのと同じフォルダーに作成する必要があります。
ソリューションを開発するには、どの 4 つのコマンドを使用する必要がありますか? 回答するには、コマンド リストから適切なコマンドを回答領域に移動し、正しい順序に並べます。


Commands
Answer Area
RUN powershell ./setupScript.ps1
CMD ["dotnet", "ContosoApp.dll"]
EXPOSE ./ContosoApp/ /apps/ContosoApp
COPY ./ .
FROM microsoft/aspnetcore:2.0
WORKDIR /apps/ContosoApp
CMD powershell ./setupScript.ps1
ENTRYPOINT ["dotnet", "ContosoApp.dll"]

Answer:


Commands
Answer Area
RUN powershell ./setupScript.ps1
CMD ["dotnet", "ContosoApp.dll"]
EXPOSE ./ContosoApp/ /apps/ContosoApp
COPY ./ .
FROM microsoft/aspnetcore:2.0
WORKDIR /apps/ContosoApp
CMD powershell ./setupScript.ps1
ENTRYPOINT ["dotnet", "ContosoApp.dll"]
WORKDIR /apps/ContosoApp
COPY ./ .
EXPOSE ./ContosoApp/ /apps/ContosoApp
CMD powershell ./setupScript.ps1
ENTRYPOINT ["dotnet", "ContosoApp.dll"]

説明



jpntpdf.com
ステップ 1: WORKDIR /apps/ContosoApp
ステップ2: コピー ./-
Docker ドキュメントは、ContosoApp.dll と setupScript.ps1 が保存されているのと同じフォルダーに作成する必要があります。
ステップ 3: ./ContosoApp/ /app/ContosoApp を公開する
ステップ4 :CMD powershell ./setupScript.ps1
エントリポイント ["dotnet", "ContosoApp.dll"]
次の要件を満たす Dockerfile ドキュメントを作成する必要があります。
* コンテナーがビルドされるときに setupScript.ps1 を呼び出します。
* コンテナーの起動時に ContosoApp.dll を実行します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/tutorial-custom-docker-image

最新問題**: 59**
食品の配達料金の支払いに使用するWebサービスがあります。このWebサービスは、Azure Cosmos DBをデータストアとして使用しています。
ユーザーがチップの金額を設定できる新機能を追加する予定です。この新機能を使用するには、Cosmos DB のドキュメントに tip というプロパティが存在し、数値が含まれている必要があります。
Web サービスを使用する既存の Web サイトやモバイル アプリの多くは、しばらくの間は更新されず、チップ プロパティが設定されません。
トリガーを完了するにはどうすればいいですか?
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
function ensureTip() {
var r = 
```

- _.value();
- _.readDocument('item');
- getContext().getRequest();
- getContext().getResponse();

```
var i = r.getBody();
```

- if (!("tip" in i)) {
- if (request.getValue("tip") === null){
- if (isNaN(i)["tip"] || i["tip"]=== null) {
- if (typeof _.pluck("tip") == 'number') {

```
    i["tip"] = 0;
  }
```

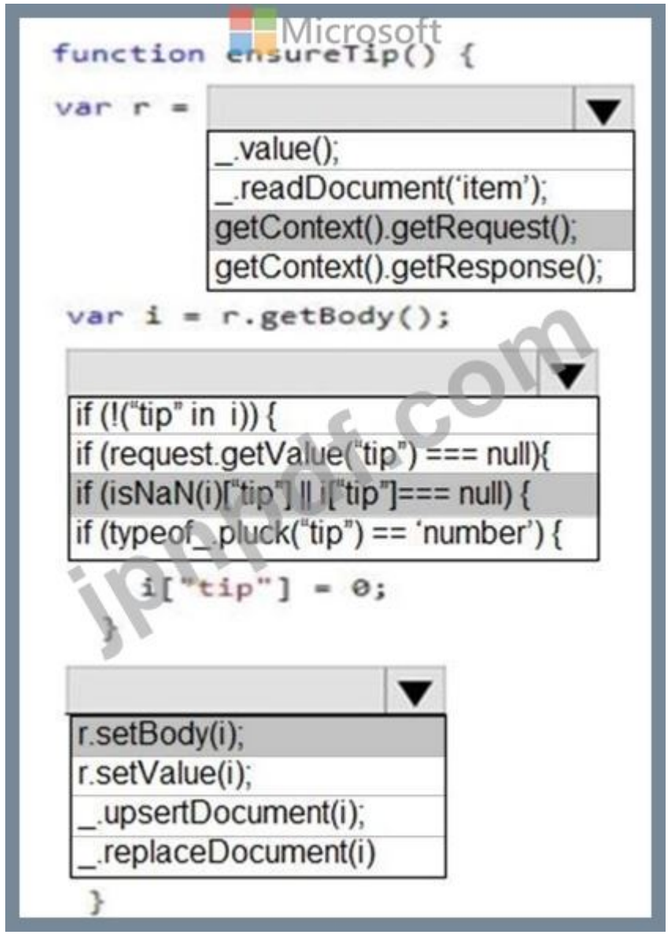
- r.setBody(i);
- r.setValue(i);
- _.upsertDocument(i);
- _.replaceDocument(i)

Answer:

Microsoft
jpmhf.com

```
function ensureTip() {
var r = 
        _.value();
        _.readDocument('item');
        getContext().getRequest();
        getContext().getResponse();
var i = r.getBody();
        if (!("tip" in i)) {
        if (request.getValue("tip") === null){
        if (isNaN(i)["tip"] || i["tip"]=== null) {
        if (typeof _.pluck("tip") == 'number') {
    i["tip"] = 0;
  }
        r.setBody(i);
        r.setValue(i);
        _.upsertDocument(i);
        _.replaceDocument(i)
```

説明



ボックス 1: getContext().getRequest();
ボックス 2: if(isNaN(i)["tip"] ..
JavaScript では、変数が数値かどうかを確認する方法が 2 つあります。
isNaN() - 「数値ではない」という意味で、変数が数値でない場合は true を返し、そうでない場合は false を返します。
typeof - 変数が数値の場合、「number」という名前の文字列を返します。
ボックス3:r.setBody(i);
// 作成されるアイテムを更新する
参考文献:
https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/cosmos-db/how-to-write-stored-procedures-triggers-udfs
https://mkyong.com/javascript/check-if-variable-is-a-number-in-javascript/

最新問題**: 60**
あなたはモバイルアプリケーションを設計する会社で働いています。この会社は、プレイヤーの記録を各ゲームに割り当てるサーバーを管理しています。トラッキングシステムは新しく、開発中です。
アプリケーションはEntity Frameworkを使用してAzureデータベースに接続します。データベースにはPlayerテーブルとGameテーブルが格納されています。
プレーヤーを追加する場合、コードは新しいプレーヤー レコードを挿入し、既存のゲーム レコードと新しいプレーヤー レコードの間に関係を追加する必要があります。
アプリケーションは、正しいゲームIDとプレイヤーIDを使用してCreatePlayerWithGameを呼び出し、プロセスを開始します。（行番号は参考のためにのみ含まれています。）
01 namespace ContosoCradt

```
02. {
03.   public class PlayerDbContext : DbContext
04.   {
05. public PlayerDbContext() : base ("name-dBConnString") { ]
06. public DbSet<Player> Players { get ; set ; }
07. public DbSet<Game> Games { get ; set ]
08. protected override void DmModelCreating{DBModelBuilder modelBuilder}
09. {
10.  modelBuilder.Entity<Player>().MesMany(x => x.Games). WithMany (x => x Players);
11. }
12. }
13.  internal series class dbConfiguration : DbMigrationConfiguration<PlayerDbContext>
14. {
15. public dbConfiguration[] . {AutomaticMigrationsEnabled = true ; }
16. {
17.   public class mp
18.   {
19. public void CreatePlayerWithGame(int playerId, int gameId) => AddPlayer(playerId, GetGame[gameId));
20. public game GetGame(int gameId)
21. {
22.   using (var db = new PlayerDbContext())
23. {
24.   return db.Games.FirstOrDefault(x => x.GameId == gameId);
25. }
26.  }
27.  public Player AddPlayer (int playerId, Game game)
28.  {
29. using (var db = new PlayerDbContext())
30. {
31.   var player = new Player
32.    {
33.     PlayerId = playerId,
34.     Games = new List <Game> {game },
35. };
36. db.Players.Add(player);
37. db.SaveChanges();
38. return player;
39.   }
40. }
41. public class Player
42. {
43.  public int PlayerId { get ; set; }
44.  public string PlayerName { get ; set; }
45.  public virtual List<Game> Games { get ; set; }
46.  }
47.  public class Game
48.  {
49.  public int GameIs { get ; set }
50.  public string Title { get ; set; }
51.  public string Platform { get ; set; ]
52.  public virtual List<Player> Players { get ; set; }
53.    }
```

Microsoft
Jpnpdf.com

```
54.  }
```

以下の各文について、正しい場合は 「はい」を選択してください。そうでない場合は 「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

	Yes	No
The code will successfully insert a player record.	○	○
The code has a bug and will insert an additional copy of the Game record with a new Id.	○	○
The code has a bug and will insert the wrong gameId value.	○	○
There is a valid many-to-many relationship between Players and Games.	○	○

Answer:

	Yes	No
The code will successfully insert a player record.	●	○
The code has a bug and will insert an additional copy of the Game record with a new Id.	○	●
The code has a bug and will insert the wrong gameId value.	●	○
There is a valid many-to-many relationship between Players and Games.	○	●

最新問題**: 61**

企業の Web サイトの Azure ストレージ アカウントのアカウントの種類、レプリケーション、およびストレージ層のオプションを構成する必要があります。

どのように構成を完了すればよいですか? 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

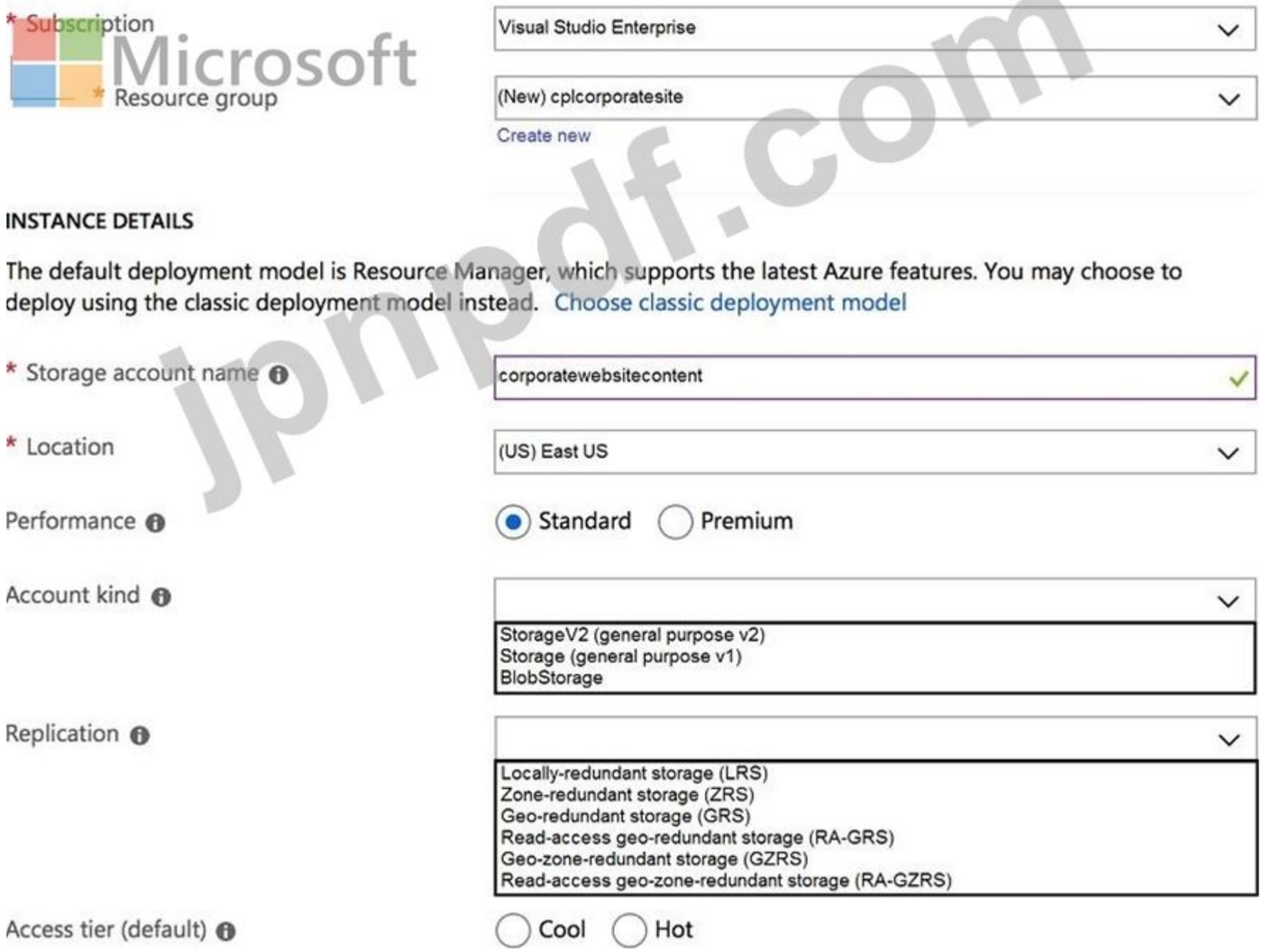
Create storage account

Basics Advanced Tags Review + create

Azure Storage is a Microsoft-managed service providing cloud storage that is highly available, secure, durable, scalable, and redundant. Azure Storage includes Azure Blobs (objects), Azure Data Lake Storage Gen2, Azure Files, Azure Queues, and Azure Tables. The cost of your storage account depends on the usage and the options you choose below. Learn more

PROJECT DETAILS

Select the subscription to manage deployed resources and costs. Use resource groups like folders to organize and manage all your resources.

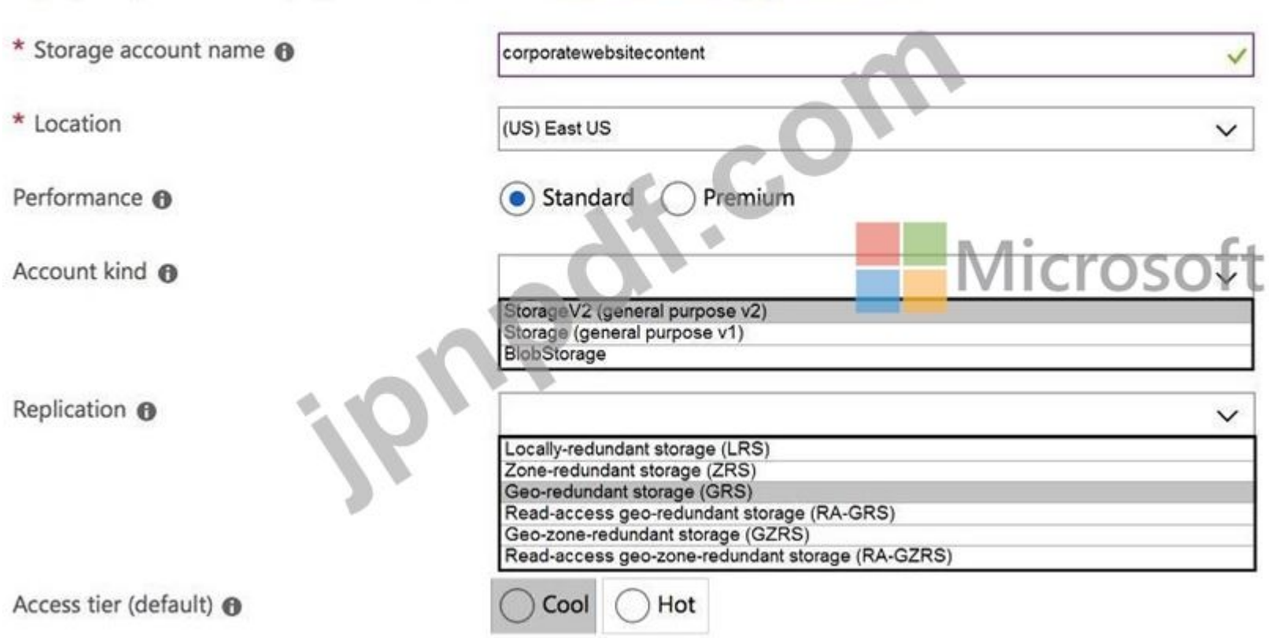


Answer:

jpnpdf.com



説明



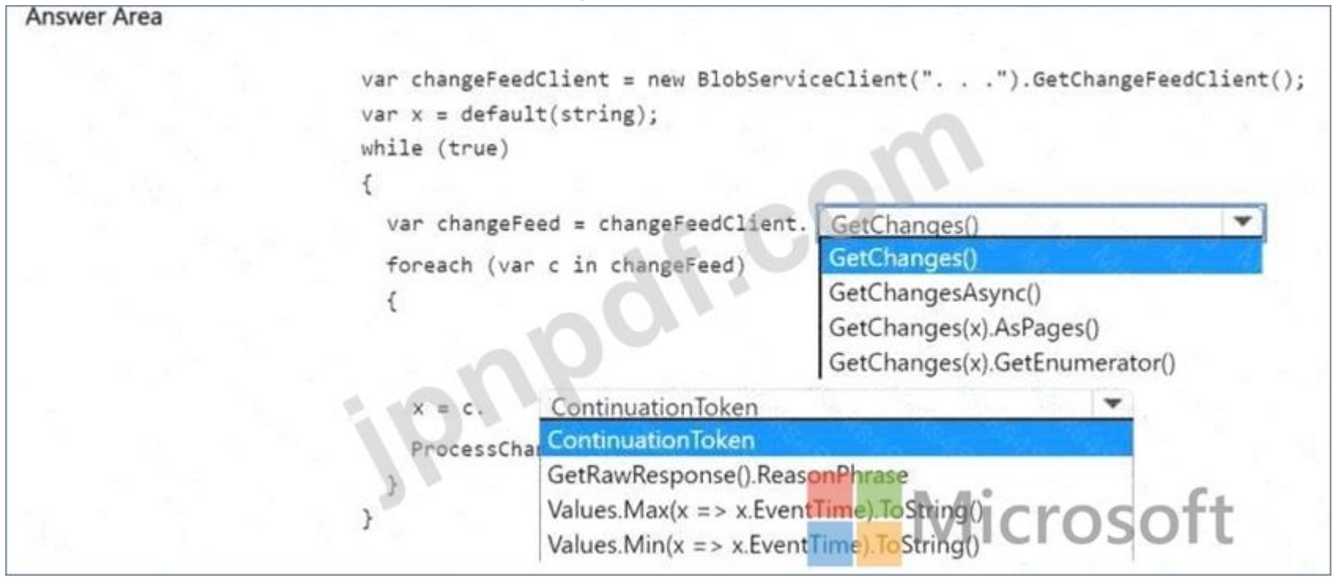
アカウントの種類: StorageV2 (汎用 v2)

シナリオ :Azure Storage BLOB を使用します（図を参照）。データストレージコストを最小限に抑える必要があります。
汎用 v2 アカウント: BLOB、ファイル、キュー、テーブル用の基本的なストレージ アカウント タイプです。Azure Storage を使用するほとんどのシナリオに推奨されます。

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers?tabs=azure-portal

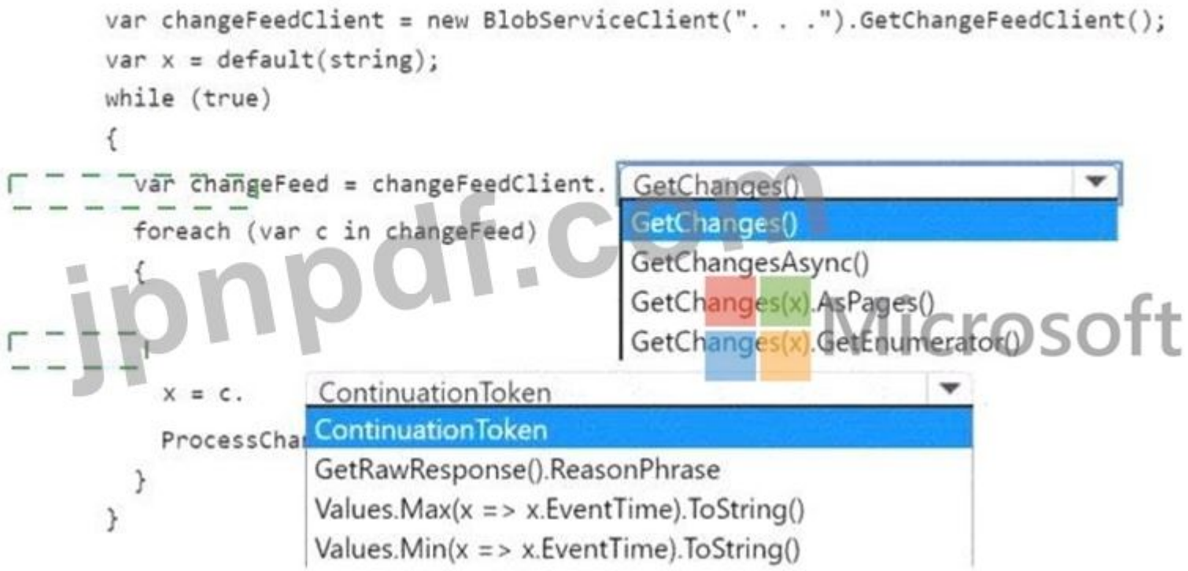
有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 62**
Azure Blob ストレージ アカウントに追加されたデータを監視するアプリケーションを開発しています。
ストレージ アカウントに加えられた各変更を処理する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

Answer Area



Explanation:



jpnpdf.com Microsoft

最新問題**: 63**

あなたはSaaS（Software as a Service）企業の開発者です。Azure Notification Hubsを使用して通知を送信する機能を提供するソリューションを開発しています。

Windows プッシュ通知サービス (WNS) デバイスに生の通知を送信する方法の参考としてお客様が使用できるサンプルコードを作成する必要があります。サンプルコードでは外部パッケージを使用しないでください。

コードセグメントをどのように完成させるべきでしょうか？ 適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Code segments

raw

windows

windowsphone

application/xml

application/json

application/octet-stream

Answer Area

```
var endpoint = "...";
var payload = "...";
var request = new HttpRequestMessage(HttpMethod.Post, endpoint);
request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw");
request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "  Code segment  ");
request.Content = new StringContent(payload, Encoding.UTF8, "  Code segment  ");
var client = new HttpClient();
await client.SendAsync(request);
```

Answer:

Code segments

raw

windows

windowsphone

application/xml

application/json

application/octet-stream

Answer Area

```
var endpoint = "...";
var payload = "...";
var request = new HttpRequestMessage(HttpMethod.Post, endpoint);
request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw");
request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "  windows  ");
request.Content = new StringContent(payload, Encoding.UTF8, "  application/octet-stream  ");
var client = new HttpClient();
await client.SendAsync(request);
```

参照：
https://stackoverflow.com/questions/31346714/how-to-send-raw-notification-to-azure-notification-hub/31347901

最新問題: 64

オンプレミスのファイルシステムとAzure Blobストレージ間で安全にデータを転送するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、キー、シークレット、証明書をAzure Key Vaultに保存します。アプリケーションはAzure Key Vault APIを使用します。

アプリケーションは、キー コンテナーまたはキー コンテナー オブジェクトの誤った削除を回復できるようにする必要があります。キー コンテナー オブジェクトは、削除後 90 日間保持する必要があります。

キー コンテナーとキー コンテナー オブジェクトを保護する必要があります。

Azure Key Vault のどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切なアクションにドラッグして答えてください。各機能は、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

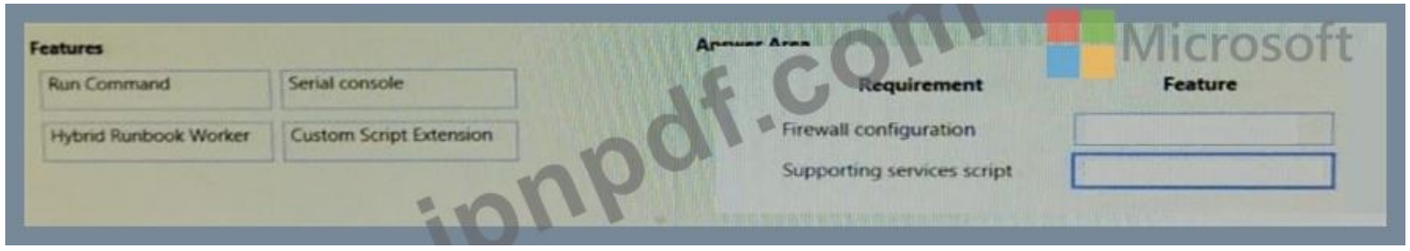


説明

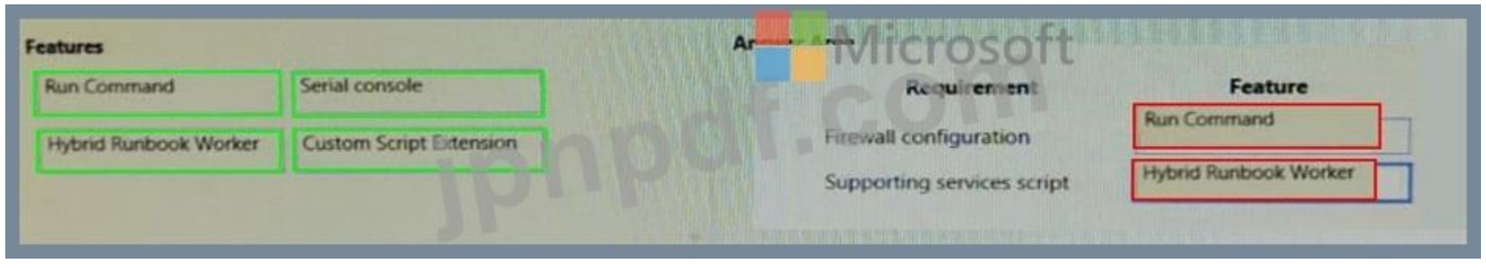


ボックス1: ソフト削除
ソフトデリートを有効にすると、削除済みとしてマークされたリソースは指定期間（デフォルトでは90日間）保持されます。さらに、このサービスでは、削除されたオブジェクトを復元し、実質的に削除を取り消すメカニズムも提供されています。
ボックス2: パージ保護
消去保護は Key Vault のオプションの動作であり、既定では有効になっていません。消去保護は、論理的な削除が有効になっている場合にのみ有効にできます。
パージ保護がオンになっている場合、削除済み状態のボールトまたはオブジェクトは、保持期間が経過するまでパージできません。ソフト削除されたボールトとオブジェクトは復元できるため、保持ポリシーが確実に遵守されます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/soft-delete-overview

最新問題**: 65**
Azure仮想マシン（VM）ベースのアプリケーションをデプロイする準備をしています。アプリケーションを実行するVMには、以下の要件があります。
* VM がプロビジョニングされると、Azure リソースにアクセスする前にファイアウォールが自動的に構成される必要があります。
* サポート サービスは、Azure Storage に保存されている Azure PowerShell スクリプトを使用してインストールする必要があります。要件が満たされていることを確認する必要があります。
どの機能を使用すべきでしょうか? 回答するには、適切な機能を正しい要件にドラッグします。



Answer:



最新問題**: 66**

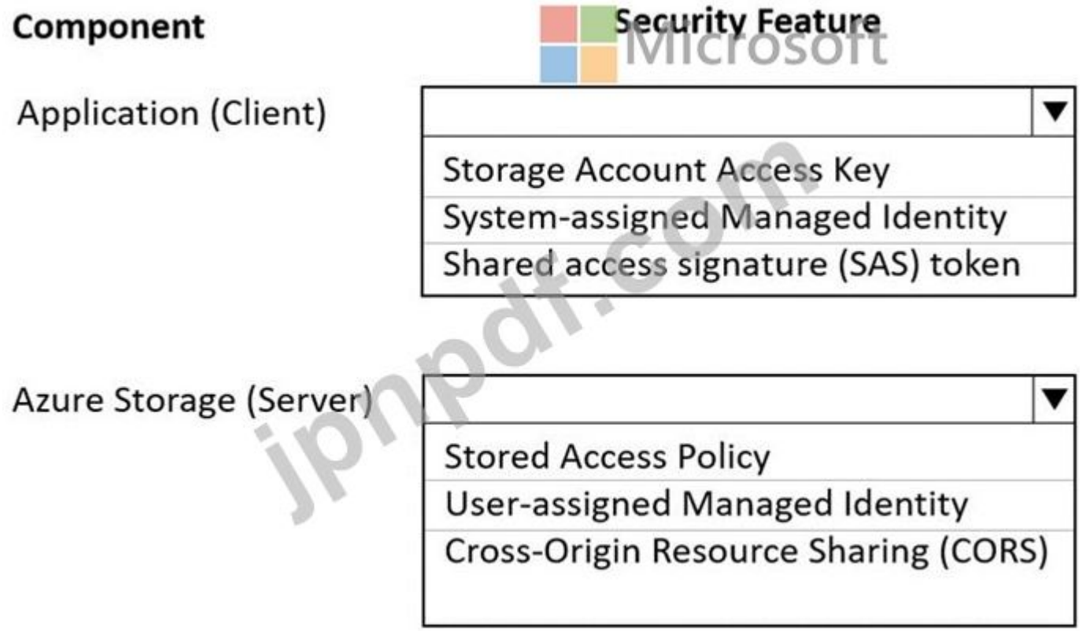
Azure Blob Storage にデータを保存および取得するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションはオンプレミスの仮想マシン (VM) でホストされます。この VM は、サイト間 VPN ゲートウェイ接続を使用して Azure に接続されます。アプリケーションは、Azure Active Directory (Azure AD) の資格情報を使用してセキュリティ保護されます。

アプリケーションには、Azure BLOB ストレージ アカウントへのアクセスを許可し、開始時刻、有効期限、および読み取り権限を設定する必要があります。Azure BLOB ストレージ アカウントへのアクセスでは、アプリケーションの Azure AD 資格情報を使用してデータアクセスを保護する必要があります。クライアント アプリケーションのセキュリティが侵害された場合、データアクセスを取り消すことができる必要があります。

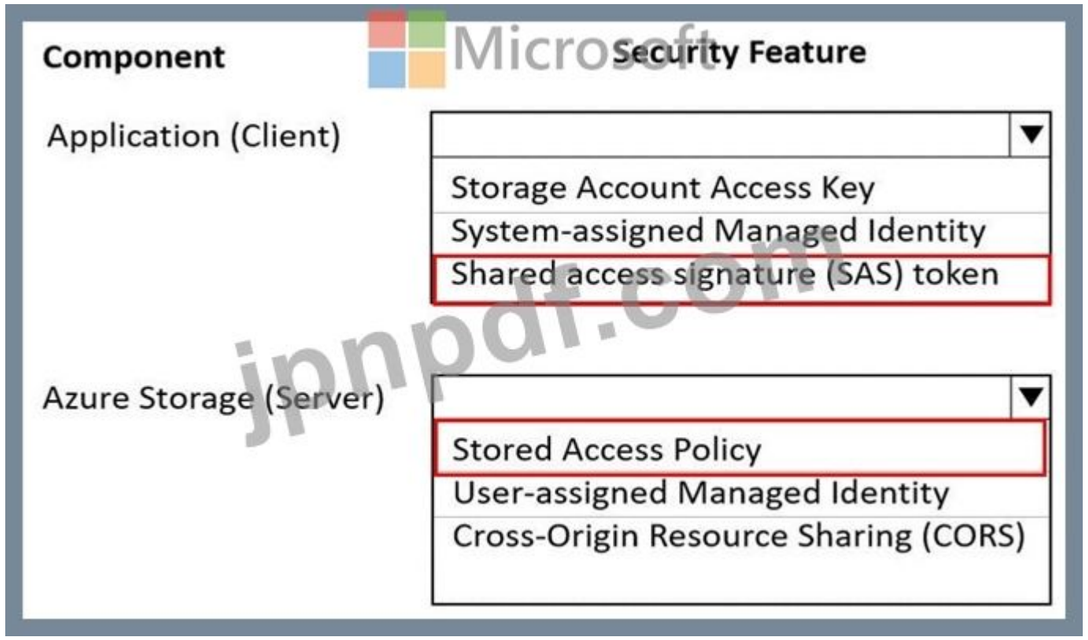
Azure Blob ストレージへのアプリケーション アクセスを保護する必要があります。

どのセキュリティ機能を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

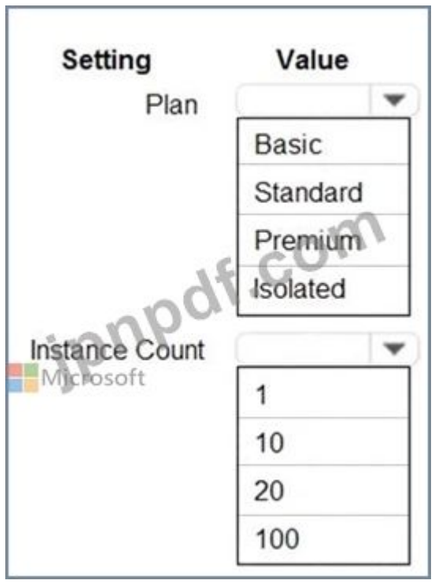


Answer:

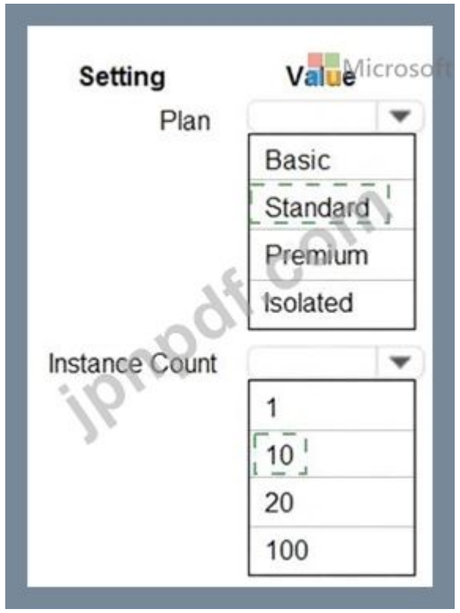


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-sas-overview

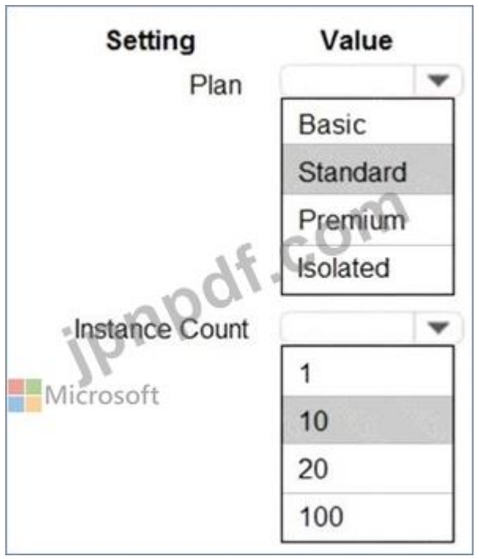
最新問題**: 67**
REST API 要件をサポートするように Azure App Service を構成する必要があります。
どの値を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



プラン: スタンダード

標準サポートの自動スケーリング

インスタンス数: 10

標準の最大インスタンス数は 10 です。

シナリオ：

ソリューションをサポートする REST API は、次の要件を満たしている必要があります。

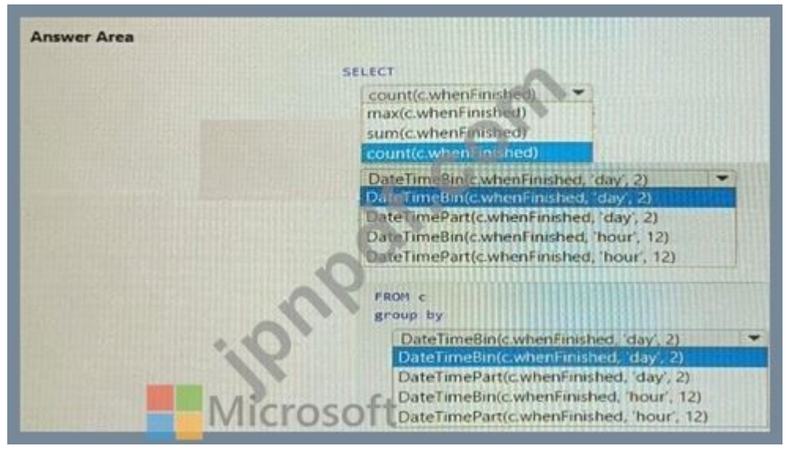
追加コストを発生させずに、Azure 内のテスト場所への展開を許可します。

アプリケーションのダウンタイムを発生させることなく、出荷のピーク時に自動的に容量を 2 倍に拡張します。

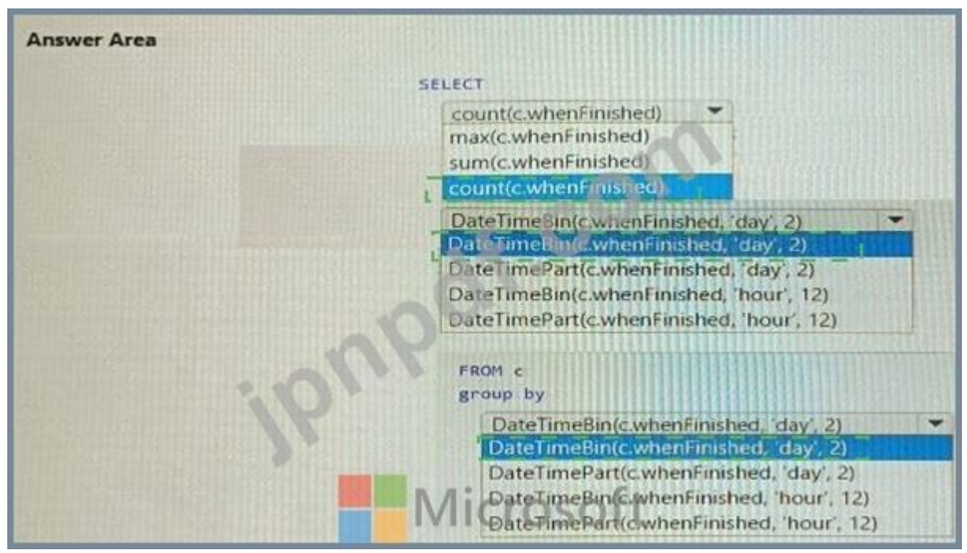
Azure 支払いモデルを選択する際のコストを最小限に抑えます。

参考文献:
https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/app-service/plans/

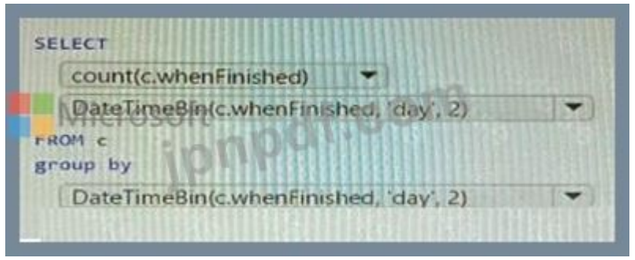
最新問題**: 68**
ユーザー入力に基づいてAIが生成した画像を販売するアプリケーションを開発しています。最近、2日ごとにユニークな広告を表示するマーケティングキャンペーンを開始しました。
売上データはAzure Cosmos DBに保存され、各売上の日付は次のようなプロパティに保存されます。
'whenFinished'。
マーケティング部門では、各広告の売上数を表示するビューが必要です。
ビューのクエリを実装する必要があります。
クエリをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



最新問題**: 69**
注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
写真管理のためのSaaS（Software as a Service）サービスを開発します。ユーザーがWebサービスに写真をアップロードすると、Azure Storage Blobストレージに写真が保存されます。ストレージアカウントの種類は汎用V2です。
写真をアップロードすると、モバイルフレンドリーな画像を作成して保存するための処理が必要になります。モバイルフレンドリーな画像を作成する処理は、1分以内に開始する必要があります。
写真処理を開始するプロセスを設計する必要があります。
解決策: Blob ストレージ イベントから写真処理をトリガーします。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: B (メッセージを残す)
トリガーされたイベントをキャッチする必要があるため、写真処理をBLOBアップロードからトリガーされるAzure Functionsに移動します。注: Azure Storageイベントを使用すると、アプリケーションはイベントに反応できます。BLOBストレージの一般的なイベントシナリオには、画像や動画の処理、検索インデックスの作成、ファイル指向のワークフローなどがあります。
イベントは、Azure Event Grid を使用して、Azure Functions、Azure Logic Apps、または独自の http リスナーなどのサブスクライバーにプッシュされます。
注: イベント統合をサポートするのは、StorageV2（汎用v2）およびBlobStorageのストレージアカウントのみです。Storage（汎用v1）はEvent Gridとの統合をサポートしていません。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-event-overview Azureストレージ開発テストレット1 ケーススタディ これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースに好きなだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。時間管理を徹底し、与えられた時間内にすべての設問に解答できるようにしてください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、「次へ」ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに「すべての情報」タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同一であることに注意してください。質問に回答する準備ができたら、「質問」ボタンをクリックして質問に戻ります。
要件
コンテンツ分析サービス
同社のデータサイエンスグループは、ユーザー生成コンテンツを文字列として受け取り、不適切なコンテンツの推定値を返すContentAnalysisServiceを構築しました。特定の閾値を超える値は、Contoso, Ltd.の

従業員によるレビューが必要です。
コンテンツ チェックを実行するには、CheckUserContent という名前の Azure 関数を作成する必要があります。
費用
すべての Azure サービスのコストを最小限に抑える必要があります。
手動レビュー
コンテンツを確認するには、ユーザーはAzure ADの資格情報を使用して、ContentAnalysisServiceのウェブサイト部分に対して認証を行う必要があります。ウェブサイトはReactを使用して構築されており、すべてのページとAPIエンドポイントで認証が必要です。
コンテンツをレビューするには、ユーザーはContentReviewerロールに属している必要があります。監査のため、完了したすべてのレビューにはレビュー担当者のメールアドレスを含める必要があります。
高可用性
すべてのサービスは複数のリージョンで実行する必要があります。あるリージョン内のいずれかのサービスに障害が発生しても、アプリケーション全体の可用性に影響を与えてはなりません。
監視
ContentUploadService が利用可能な CPU コアの 80% 以上を使用する場合は、アラートを発生させる必要があります。
安全
次のセキュリティ要件があります。
* インターネット経由でアクセス可能なすべての Web サービスは、クロスサイト スクリプティング攻撃から保護する必要があります。
* すべての Web サイトとサービスでは、有効なルート証明機関からの SSL を使用する必要があります。
* Azure Storage アクセス キーはメモリ内にのみ保存され、サービスでのみ使用可能である必要があります。
* すべての内部サービスは、内部仮想ネットワーク (VNet) からのみアクセス可能である必要があります
* システムのすべての部分が、着信および発信のトラフィック制限をサポートする必要があります。
* すべてのサービス呼び出しは、Azure AD を使用して認証する必要があります。
ユーザー契約
ユーザーがコンテンツを送信する際は、ユーザー契約に同意する必要があります。この契約により、Contoso.Ltd の従業員はコンテンツを確認し、ユーザーのデバイスに Cookie を保存し、ユーザーの IP アドレスを追跡できるようになります。
契約に関する情報は、Contoso 社内の複数の部門で使用されます。
ユーザーの応答は失われてはならず、個々のサービスの稼働時間に関係なく、すべての関係者が利用できる必要があります。
契約件数は1時間あたり数百万件に達すると予想されます。
検証テスト
ContentAnalysisService の新しいバージョンが利用可能な場合は、新しいバージョンが古いバージョンと大きく異なっていないことを確認するために、過去 7 日間のコンテンツを新しいバージョンで処理する必要があります。
問題
ContentUploadService のユーザーから、特定のページで HTTP 502 応答が時々表示されることが報告されています。
コード
コンテンツアップロードサービス

```
CS01 apiVersion: '2018-10-01'
CS02 type: Microsoft.ContainerInstance/containerGroups
CS03 location : westus
CS04 name : contentUploadService
CS05 properties :
CS06      containers:
CS07      - name: service
CS08          properties:
CS09          image: contoso/contentUploadService:latest
CS10          ports:
CS11          -  port: 80
CS12             protocol: TCP
CS13          resources:
CS14            requests:
CS15               cpw: 1.0
CS16               memoryInGB: 1.5
CS17
CS18 ipaddress:
CS19      ip: 10.23.121.112
CS20      ports:
CS21        - port: 80
CS22          protocol : TCP
CS23
CS24
CS25 networkProfile
CS26 id :
/subscriptions/98..19/resourceGroups/container/providers/Microsoft.Network/networkProfiles/subnet
```

```
AM01 {
AM02       "id" : "2b079f03-9b06-2d44-98bb-e9182901fcb6",
AM03       "appId" : "7118a7f0-b5c2-4c9d-833c-3d711396fe65",
AM04
AM05       "createdDateTime" : "2019-12-24T06:01:44Z",
AM06       "logoUrl" : null,
AM07       "logoutUrl" : null,
AM08       "name" : "ContentAnalysisService",
AM09
AM10
AM11       "orgRestrictions" : [],
AM12       "parentalControlSettings" : {
AM13        "countriesBlockedForMinors" : [],
AM14         "legalAgeGroupRule" : "Allow"
AM15       },
AM16       "passwordCredentials" : []
AM17 }
```

最新問題: **70**
ケーススタディ2
要件
コンテンツ分析サービス
同社のデータサイエンスグループは、ユーザー生成コンテンツを文字列として受け取り、不適切なコンテンツの推定値を返すContentAnalysisServiceを構築しました。特定の閾値を超える値は、Contoso, Ltd.の従業員によるレビューが必要です。
コンテンツ チェックを実行するには、CheckUserContent という名前の Azure 関数を作成する必要があります。

費用
すべての Azure サービスのコストを最小限に抑える必要があります。
手動レビュー
コンテンツをレビューするには、ユーザーはAzure ADの資格情報を使用してContentAnalysisServiceのウェブサイト部分に対して認証を行う必要があります。ウェブサイトはReactを使用して構築されており、すべてのページとAPIエンドポイントで認証が必要です。コンテンツをレビューするには、ユーザーはContentReviewerロールに属している必要があります。完了したすべてのレビューには、監査の目的でレビュー担当者のメールアドレスを含める必要があります。
高可用性
すべてのサービスは複数のリージョンで実行する必要があります。あるリージョン内のいずれかのサービスに障害が発生しても、アプリケーション全体の可用性に影響を与えてはなりません。
監視
ContentUploadService が利用可能な CPU コアの 80% 以上を使用する場合は、アラートを発生させる必要があります。
安全
次のセキュリティ要件があります。
* インターネット経由でアクセス可能なすべての Web サービスは、クロスサイト スクリプティング攻撃から保護する必要があります。
* すべての Web サイトとサービスでは、有効なルート証明機関からの SSL を使用する必要があります。
* Azure Storage アクセス キーはメモリ内にのみ保存され、サービスでのみ使用可能である必要があります。
* すべての内部サービスは、内部仮想ネットワーク (VNet) からのみアクセス可能である必要があります
* システムのすべての部分が、着信および発信のトラフィック制限をサポートする必要があります。
* すべてのサービス呼び出しは、Azure AD を使用して認証する必要があります。
ユーザー契約
ユーザーがコンテンツを送信する際は、ユーザー契約に同意する必要があります。この契約により、Contoso.Ltd の従業員はコンテンツを確認し、ユーザーのデバイスに Cookie を保存し、ユーザーの IP アドレスを追跡できるようになります。
契約に関する情報は、Contoso 社内の複数の部門で使用されます。
ユーザーからのレスポンスは失われることなく、個々のサービスの稼働時間に関係なく、すべての関係者が利用できる必要があります。合意の量は1時間あたり数百万件に達すると予想されます。
検証テスト
ContentAnalysisService の新しいバージョンが利用可能な場合は、新しいバージョンが古いバージョンと大きく異なっていないことを確認するために、過去 7 日間のコンテンツを新しいバージョンで処理する必要があります。
問題
ContentUploadService のユーザーから、特定のページで HTTP 502 応答が時々表示されることが報告されています。
コード
コンテンツアップロードサービス

```
CS01 apiVersion: '2018-10-01'
CS02 type: Microsoft.ContainerInstance/containerGroups
CS03 location : westus
CS04 name : contentUploadService
CS05 properties :
CS06      containers:
CS07      - name: service
CS08           properties:
CS09           image: contoso/contentUploadService:latest
CS10           ports:
CS11           -  port: 80
CS12              protocol: TCP
CS13           resources:
CS14             requests:
CS15                cpw: 1.0
CS16                memoryInGB: 1.5
CS17
CS18 ipaddress:
CS19      ip: 10.23.121.112
CS20      ports:
CS21        - port: 80
CS22          protocol : TCP
CS23
CS24
CS25 networkProfile
CS26 id :
/subscriptions/98..19/resourceGroups/container/providers/Microsoft.Network/networkProfiles/subnet
```

```
AM01 {
AM02       "id" : "2b079f03-9b06-2d44-98bb-e9182901fcb6",
AM03       "appId" : "7118a7f0-b5c2-4c9d-833c-3d711396fe65",
AM04
AM05       "createdDateTime" : "2019-12-24T06:01:44Z",
AM06       "logoUrl" : null,
AM07       "logoutUrl" : null,
AM08       "name" : "ContentAnalysisService",
AM09
AM10
AM11       "orgRestrictions" : [],
AM12       "parentalControlSettings" : {
AM13         "countriesBlockedForMinors" : [],
AM14         "legalAgeGroupRule" : "Allow"
AM15       },
AM16       "passwordCredentials" : []
AM17 }
```

要件に応じて ContentUploadService を監視する必要があります。
どのコマンドを使用すればよいですか?

A. az monitor metrics alert create -n alert -g ... - -scopes ... - -condition 平均CPU使用率 > 8」

B. az monitor metrics alert create -n alert -g ... - -scopes ... - -condition 平均CPU使用率 > 800」

C. az monitor metrics alert create -n alert -g ... - -scopes ... - -condition CPU使用率 > 800」

D. az monitor metrics alert create -n alert -g ... - -scopes ... - -condition

CPU使用率 > 8」

Answer: B (メーッセージを残す)

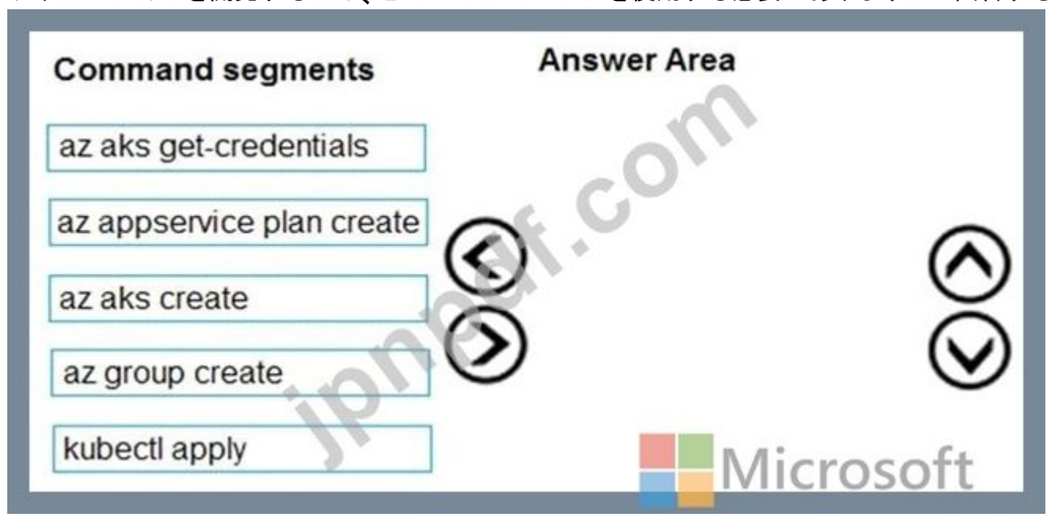
シナリオ: ContentUploadService が利用可能な CPU コアの 80% 以上を使用する場合、アラートを発生させる必要があります。参照:
https://docs.microsoft.com/sv-se/cli/azure/monitor/metrics/alert

最新問題**: 71**

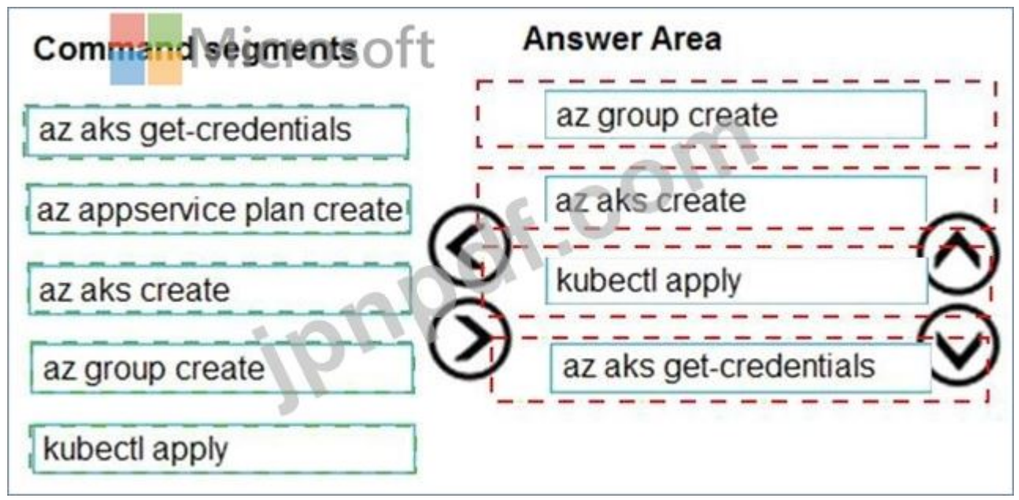
複数のコンテナーを使用する Azure Kubernetes Services (AKS) クラスターをデプロイしています。

クラスターを作成し、コンテナのサービスが正しく構成され、利用可能であることを確認する必要があります。

ソリューションを開発するには、どの 4 つのコマンドを使用する必要がありますか? 回答するには、コマンド セグメントのリストから適切なコマンド セグメントを回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:

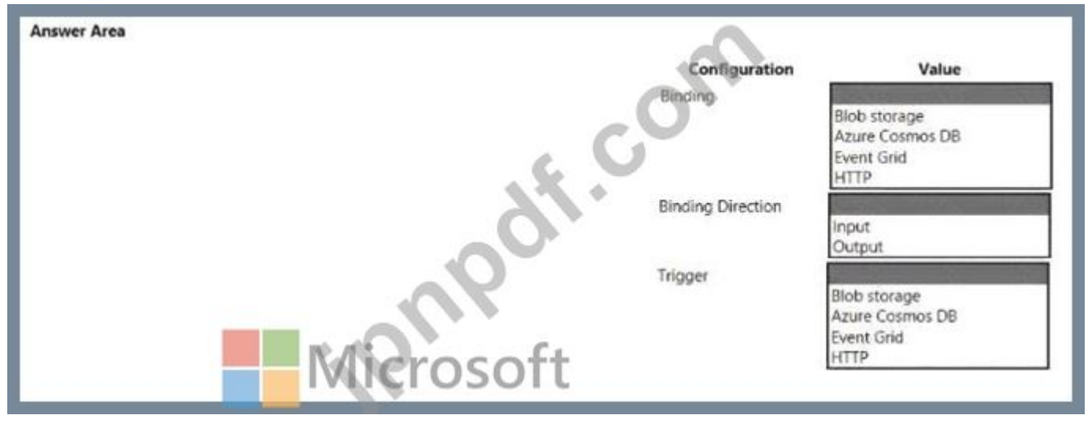


説明

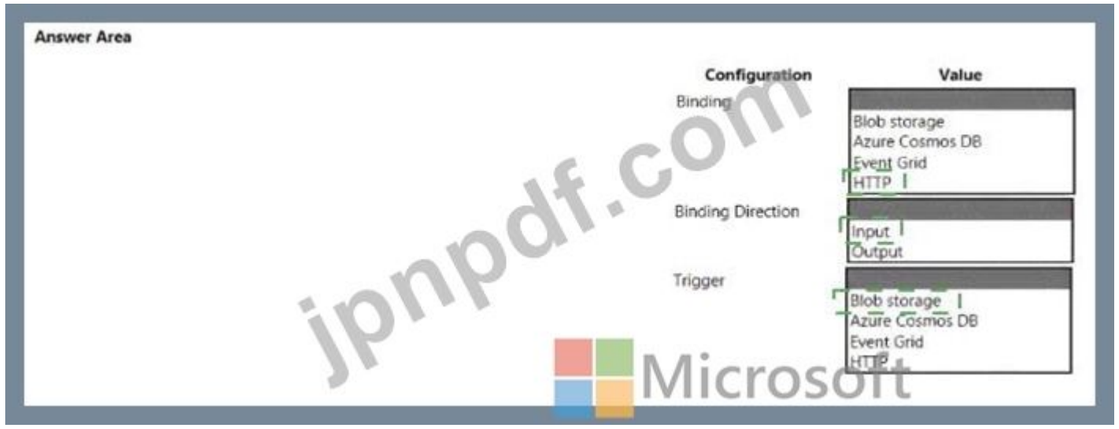


ステップ1: azグループ作成
az group create コマンドを使用してリソース グループを作成します。Azure リソース グループとは、Azure リソースがデプロイおよび管理される論理グループです。
例: 次の例では、eastus の場所に myAKSCluster という名前のリソース グループを作成します。
az グループ作成 --name myAKSCluster --location eastus
ステップ2: az aks create
az aks create コマンドを使用して AKS クラスターを作成します。
ステップ3: kubectl apply
アプリケーションをデプロイするには、kubectl apply コマンドを使用します。このコマンドはマニフェストファイルを解析し、定義された Kubernetes オブジェクトを作成します。
ステップ4: az aks get-credentials
新しい AKS クラスターの資格情報を使用して構成します。例:
az aks get-credentials --name aks-cluster --resource-group aks-resource-group 参照:
https://docs.bitnami.com/azure/get-started-aks/

最新問題: **72**
小売店の場所の Azure 関数を実装する必要があります。
ソリューションをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

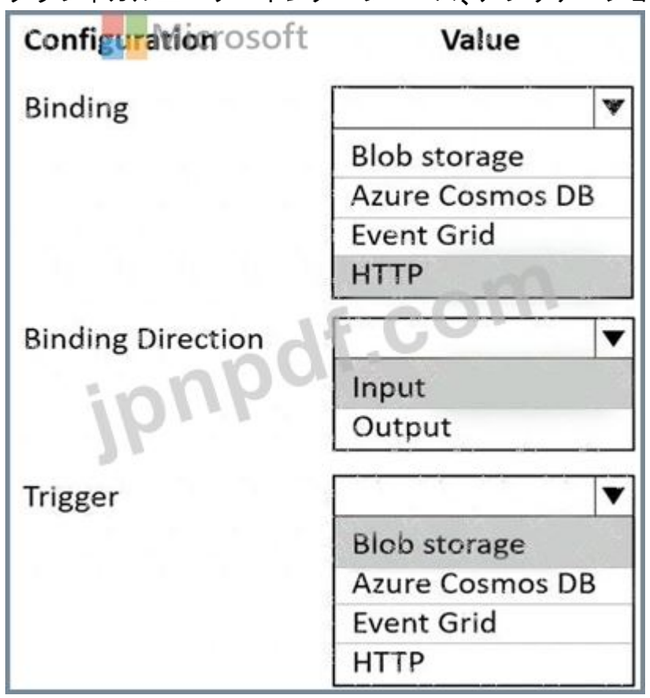


Answer:



説明

グラフィカルユーザーインターフェース、アプリケーションの説明は自動的に生成されます



シナリオ: 小売店の場所: Azure Functions は、データが BLOB ストレージにアップロードされるとすぐにデータを処理する必要があります。

ボックス1: HTTP

バインディング構成の例: https://<storage_account_name>.blob.core.windows.net ボックス 2: 入力 関数で BLOB ストレージ データを読み取ります: 入力バインディング ボックス 3: BLOB ストレージ BLOB ストレージ トリガーは、新しい BLOB または更新された BLOB が検出されると関数を開始します。

Azure Functions は、トリガーとバインディングを介して Azure Storage と統合されます。Blob Storage との統合により、Blob データの変更に反応したり、値の読み取りと書き込みを行う関数を構築できます。

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-functions/functions-bindings-storage-blob-trigger

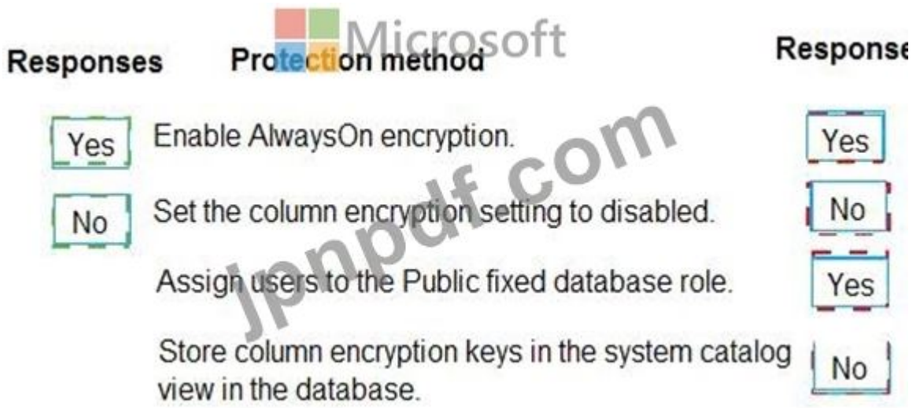
最新問題**: 73**

外部の当事者が Person テーブルの SSN 列のデータにアクセスできないようにする必要があります。

各保護方法は要件を満たしていますか？回答するには、適切な回答を正しい保護方法にドラッグしてください。各回答は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



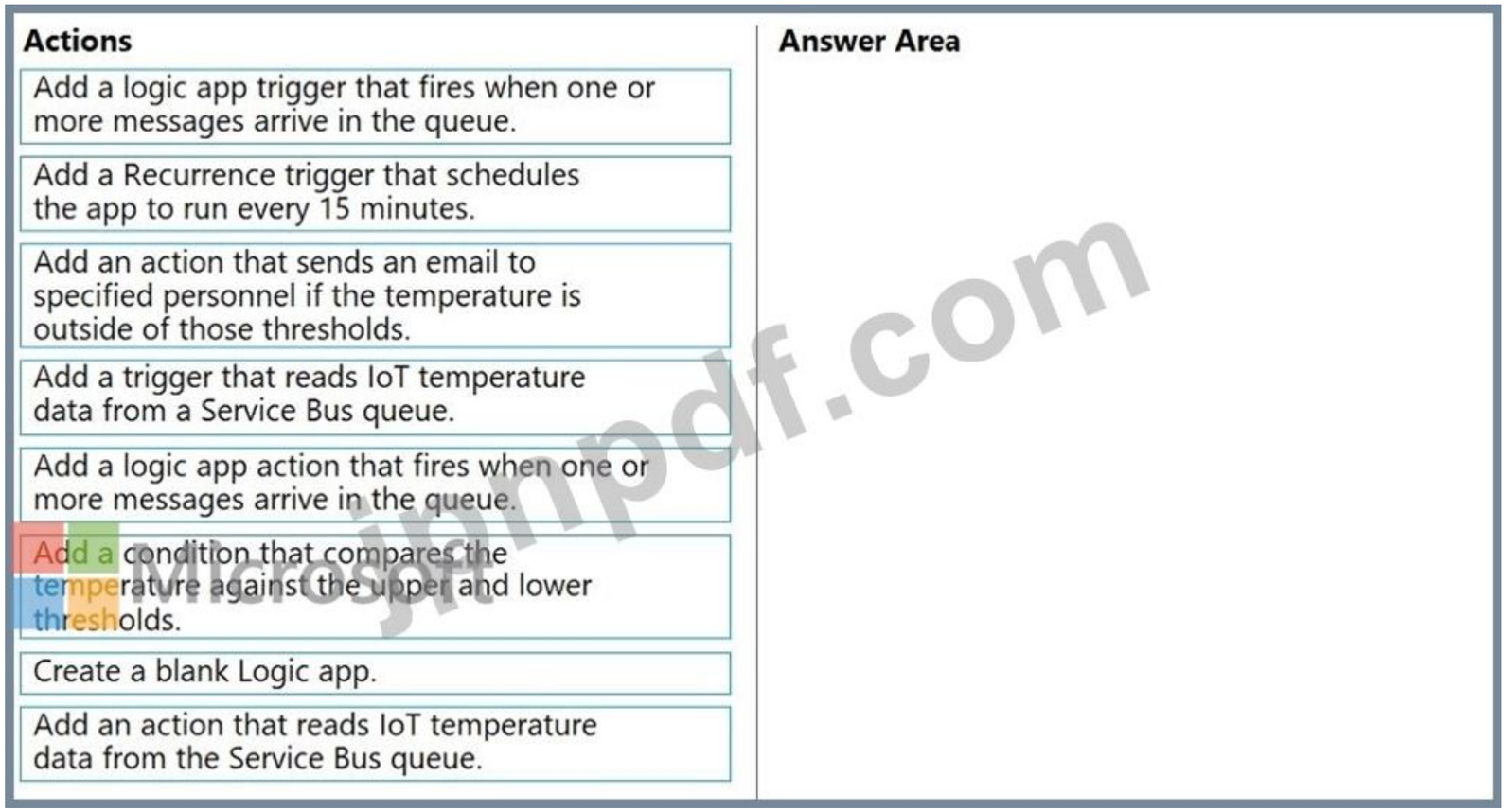
説明



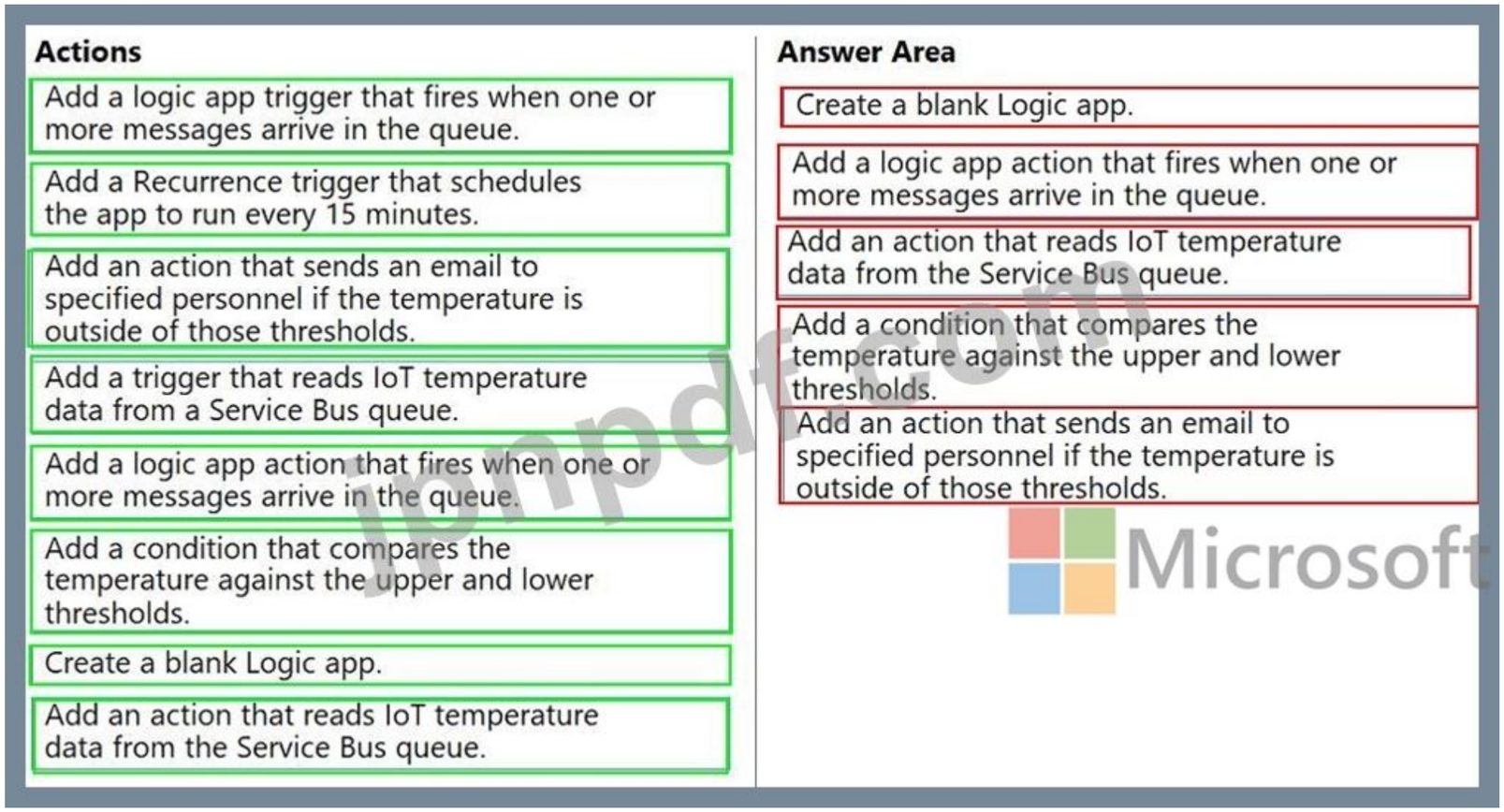
ボックス1: はい
機密データを含む個々のデータベース列に対して、Always Encrypted を構成できます。列の暗号化を設定する際には、列内のデータの保護に使用される暗号化アルゴリズムと暗号化キーに関する情報を指定します。
ボックス2: いいえ
ボックス3: はい
SQL Databaseでは、public固定データベースロールにVIEW権限がデフォルトで付与されていません。これにより、既存のレガシーツール（旧バージョンのDacFxを使用）が正常に動作するようになります。した

がって、暗号化された列を操作するには（復号化しない場合でも）、データベース管理者は2つのVIEW権限を明示的に付与する必要があります。
ボックス4: いいえ
すべての暗号化キーは Azure Key Vault に保存されます。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/always-encrypted-database-engine

最新問題**: 74**
ある企業には複数の倉庫があり、各倉庫にはIoT温度デバイスが設置されており、Azure Service Busキューに温度データを送信します。
倉庫の温度が指定されたしきい値温度を超えたり下回ったりした場合は、すぐに施設の管理者に電子メールアラートを送信する必要があります。
順番に実行する必要がある 5 つのアクションはどれですか。回答するには、アクション リストから適切なアクションを回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



最新問題**: 75**
Java RESTful API を開発し、Azure App Service にデプロイします。
ブラウザを開き、APIのURLにアクセスすると、次のエラーメッセージが表示されます。

```
Failed to load http://api.azurewebsites.net:6000/#/api/Products: No 'Access-
Control-Allow-Origin'header is present on the requested resource.
Origin 'http://localhost:6000' is therefore not allowed access
```

エラーを解決する必要があります。
何をすべきでしょうか?
A. SSL証明書をバインドする
B. 認証を有効にする
C. CORSを有効にする
D. カスタムドメインをマップする
E. CDNを追加する
Answer: C (メーッセージを残す**)**
クロスオリジンリソース共有 (CORS) を有効にする必要があります。
参考文献:
https://medium.com/@xinganwang/a-practical-guide-to-cors-51e8fd329a1f

最新問題: **76**
Azure仮想マシン（VM）ベースのアプリケーションをデプロイする準備をしています。アプリケーションを実行するVMには、以下の要件があります。
* VM がプロビジョニングされると、Azure リソースにアクセスする前にファイアウォールが自動的に構成される必要があります。
* サポート サービスは、Azure Storage に保存されている Azure PowerShell スクリプトを使用してインストールする必要があります。要件が満たされていることを確認する必要があります。
どの機能を使用すべきでしょうか? 回答するには、適切な機能を正しい要件にドラッグします。



Answer:



説明

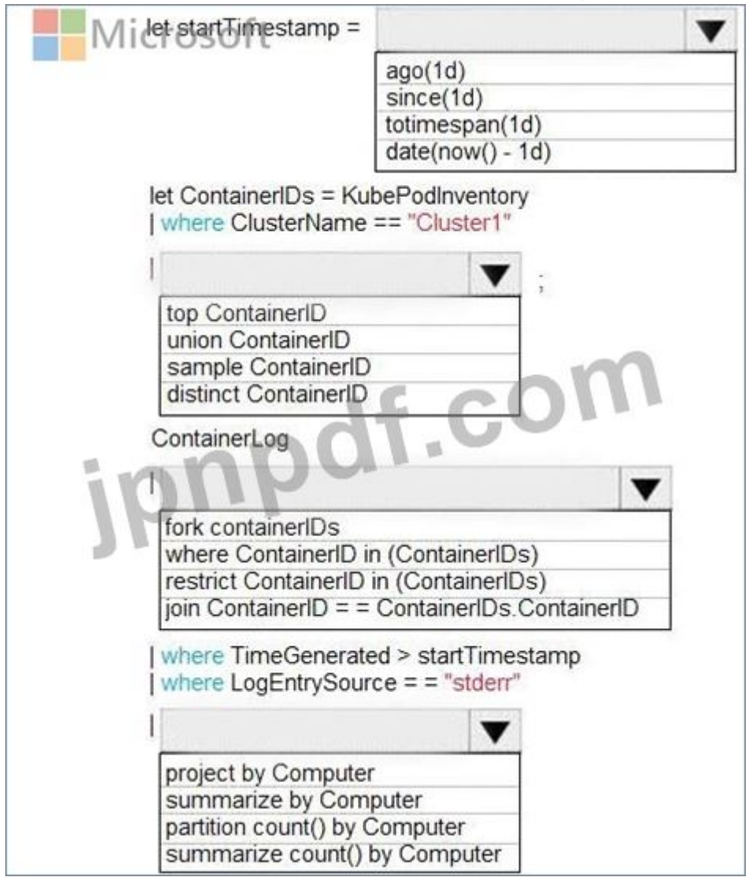


参照：
https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/automation/automation-hybrid-runbook-worker
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/run-command

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**49330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

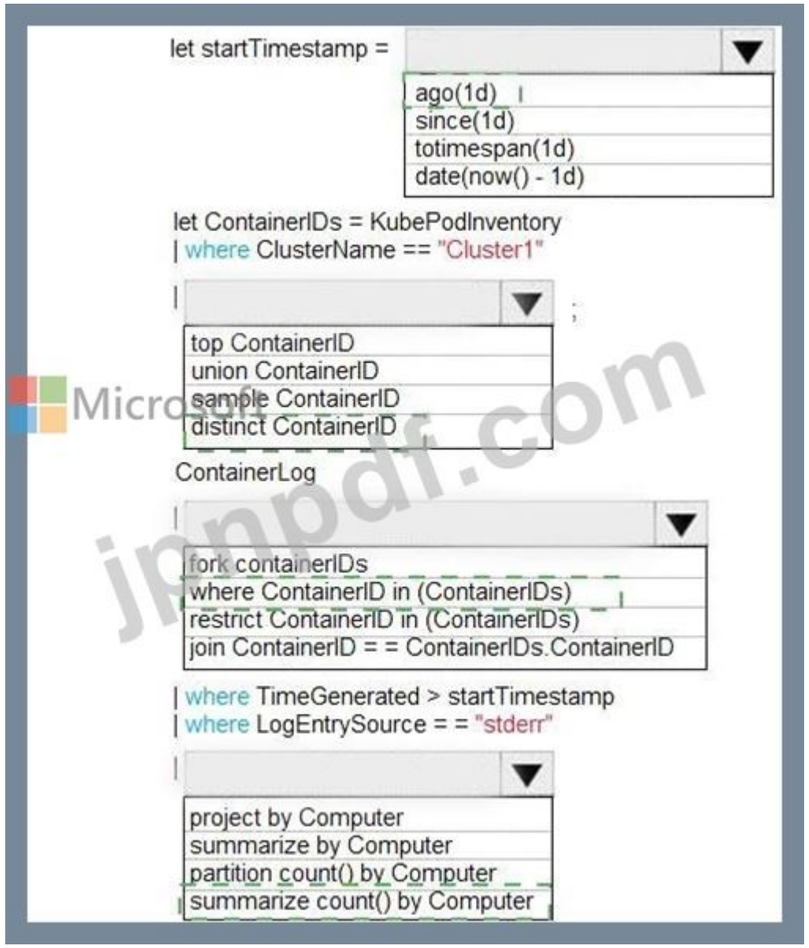
最新問題: **77**
cluster1 という Azure Kubernetes クラスター上で実行されているアプリケーションをデバッグしています。このクラスターは、Azure Monitor for Containers を使用してクラスターを監視しています。
一部のお客様から、過去 24 時間にアプリケーションで多数のエラーが発生したという報告があります。
アプリケーションでは、イングレス コントローラーでスティッキー セッションが有効になっています。
どの仮想マシン (VM) でエラーが発生しているかを特定する必要があります。

Azure Monitor クエリをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



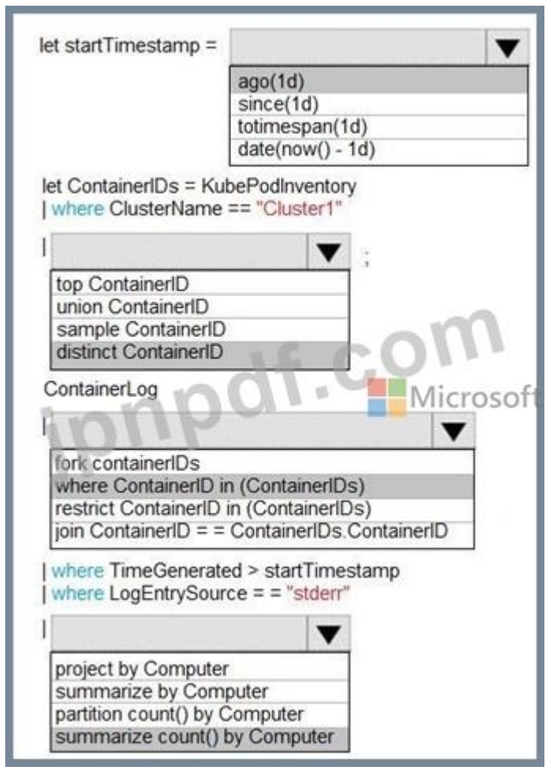
jpnpdf.com

Answer:



説明

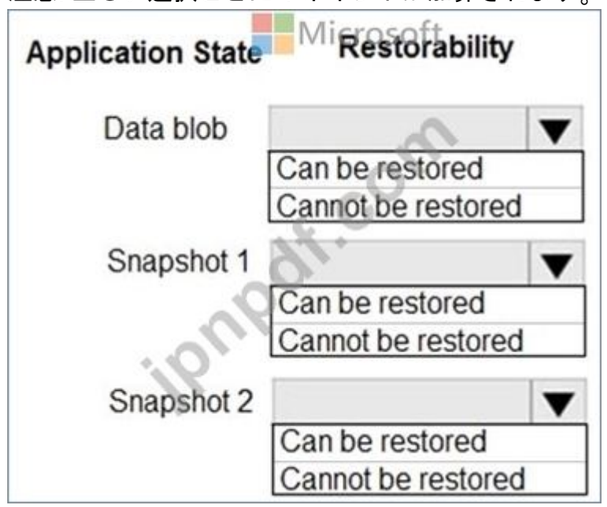
jpnpdf.com



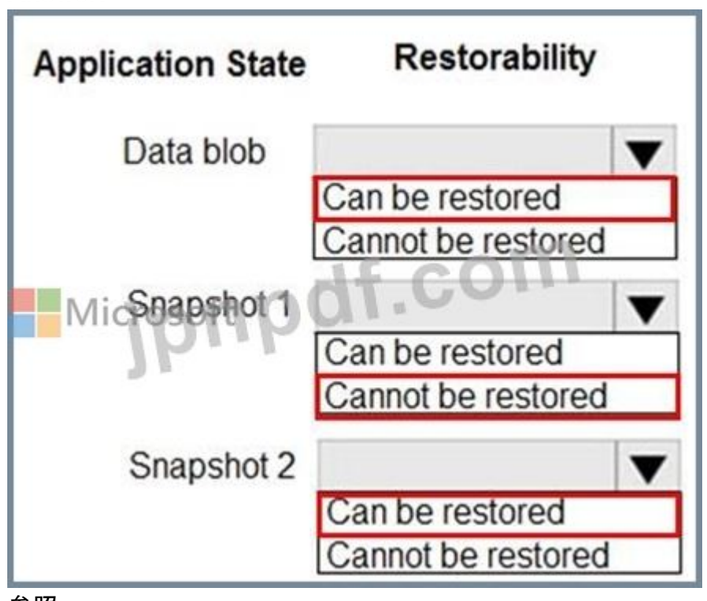
ボックス1: ago(1d)
ボックス2: 個別のコンテナID
ボックス3: (ContainerIDs)内のContainerID
ボックス4: コンピュータ別のカウントをまとめる
要約: 行のグループを集計する
1つ以上の列に基づいてレコードのグループを識別し、それらに集計を適用するには、summaryを使用します。summaryの最も一般的な用途はcountで、各グループ内の結果の数を返します。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/get-started-queries
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/query-optimization

最新問題**: 78**
アプリケーションデータ（d）を保存するために、dataという名前のAzure BLOBを使用するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、BLOBスナップショットを作成し、アプリケーションの状態を以前の状態に戻すことができます。Azureストレージアカウントでは、論理削除が有効になっています。
システムは次の操作を順番に実行します。
* ブロブが更新されました
* スナップショット1が作成されます。
* スナップショット2が作成されます。
* スナップショット1は削除されます。
その後、システム エラーにより、データ BLOB とすべてのスナップショットが削除されます。
どのアプリケーション状態を復元できるかを判断する必要があります。

アプリケーションデータの復元可能性はどの程度ですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



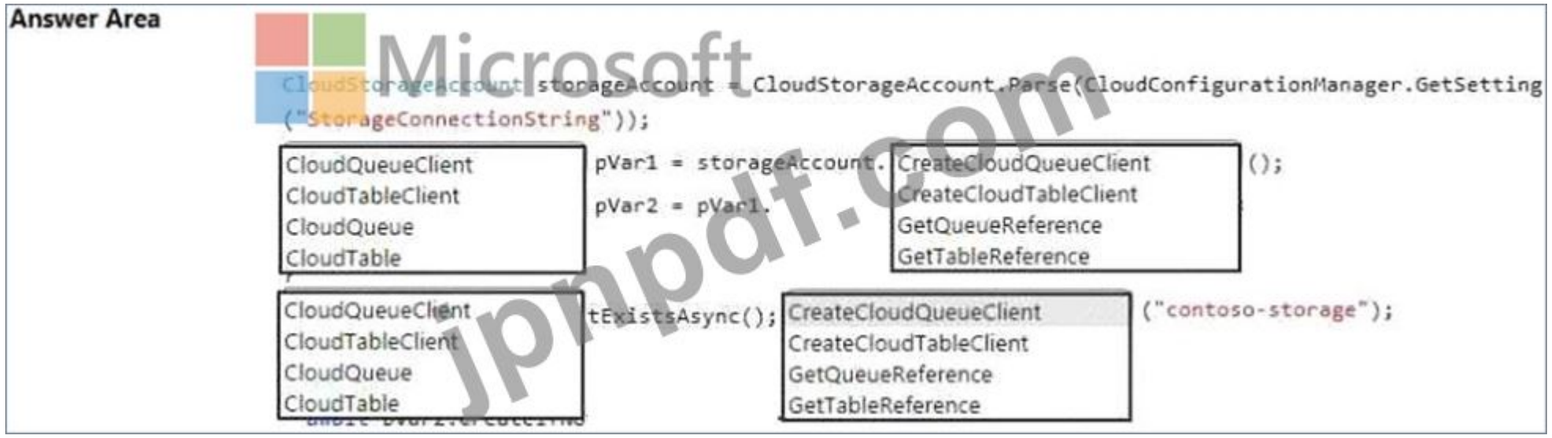
Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-soft-delete

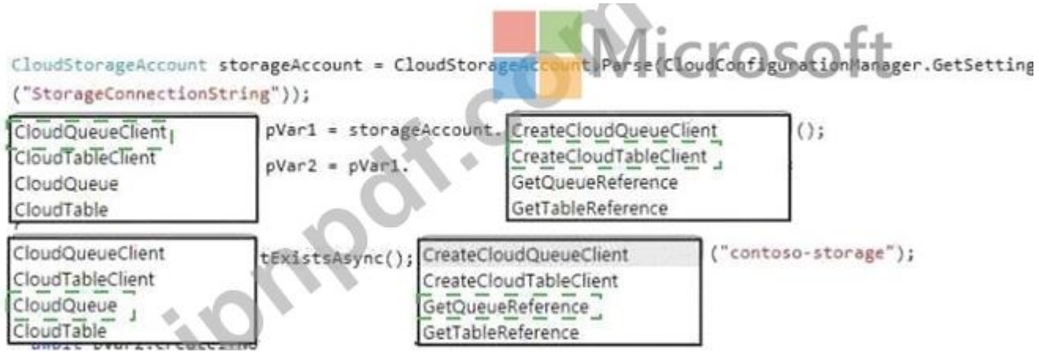
最新問題**: 79**
Azure Storage と通信する .NET アプリケーションを開発しています。
アプリケーションの初期化時にメッセージを保存する必要があります。
メッセージを実装する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



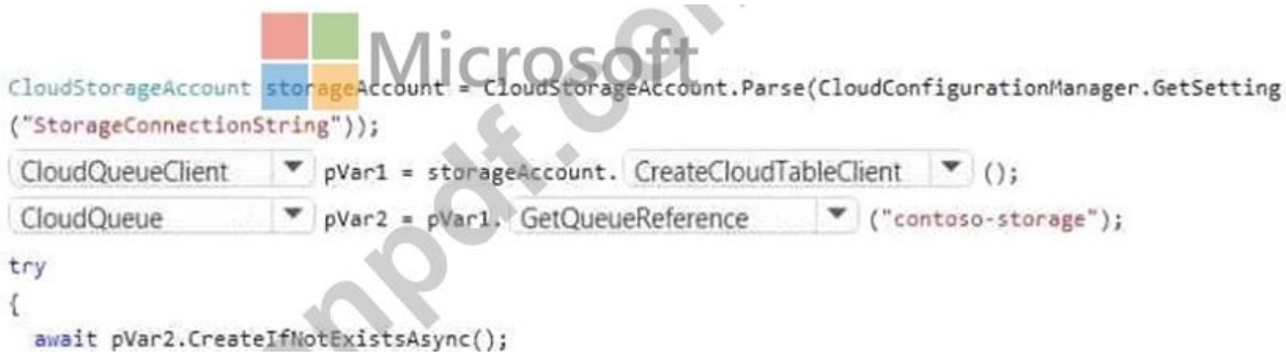
Answer:

Answer Area



説明

Answer Area



最新問題: 80

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

WebApp1 という名前の Azure App Service Web アプリと、Function 1 という名前の Azure Functions アプリがあります。

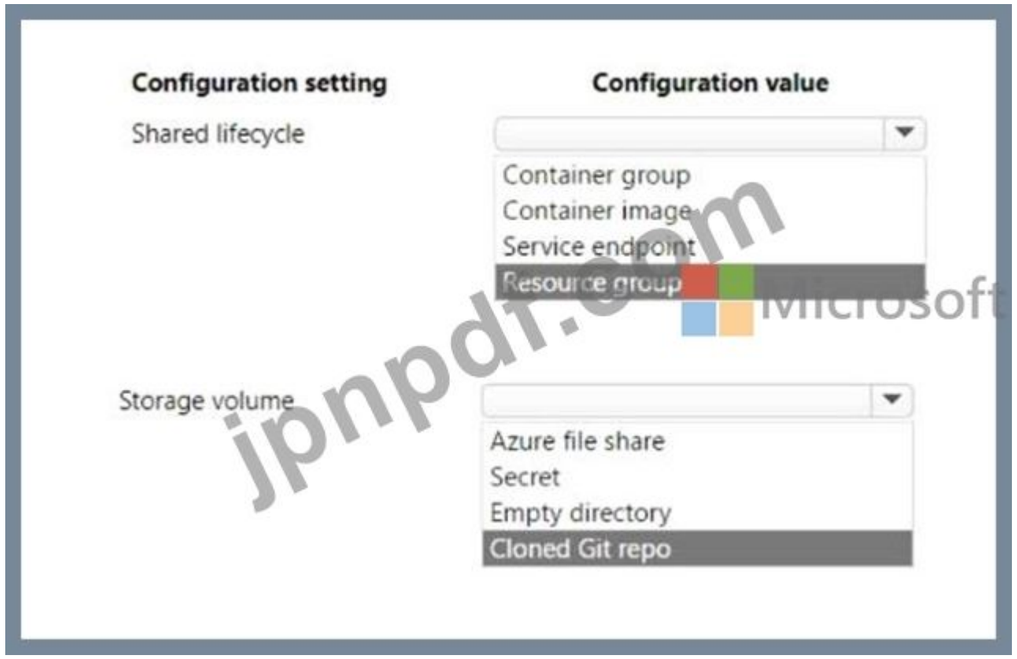
WebApp1 は、appinsights1 という名前の Application Insights インスタンスに関連付けられています。

appinsight1l で WebApp1 の Web テストと対応するアラートを設定します。各アラートは、メールボックスへのメール配信をトリガーします。

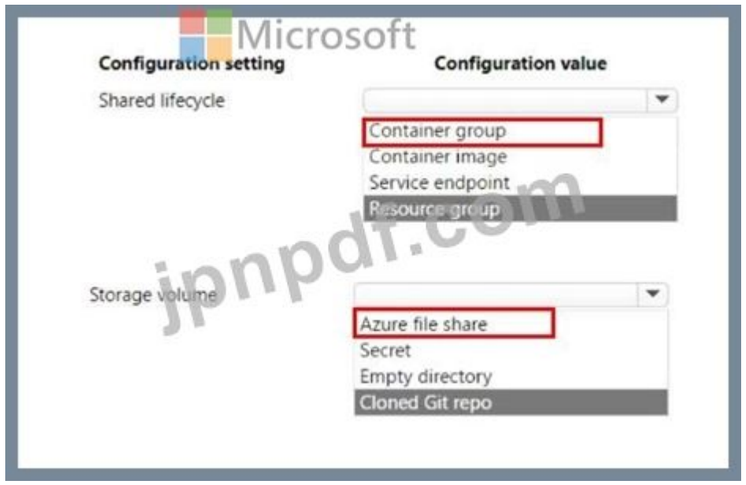
各アラートによって Function1 の実行もトリガーされるようにする必要があります。

解決策: Azure Monitor アクション グループを構成します。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. いいえ
B. はい
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 81**
2 つの Docker コンテナを含むアプリケーションを開発しています。
申請は以下の要件を満たす必要があります
コンテナは root として実行してはなりません。
コンテナーは、YAML ファイルを使用して Azure Container Instances にデプロイする必要があります。
コンテナはライフサイクル、リソース、ローカル ネットワーク、ストレージ ボリュームを共有する必要があります。
ストレージ ボリュームは、コンテナーがクラッシュしても保持される必要があります。
コンテナを停止または再起動すると、ストレージ ボリュームを破棄する必要があります。
アプリケーション用に Azure Container Instances を構成する必要があります。



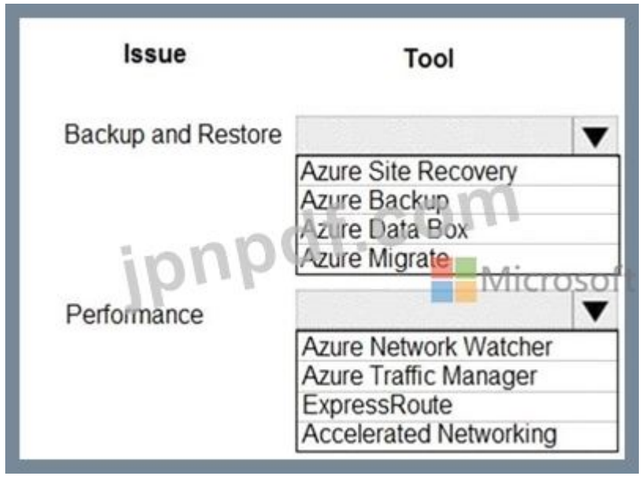
Answer:



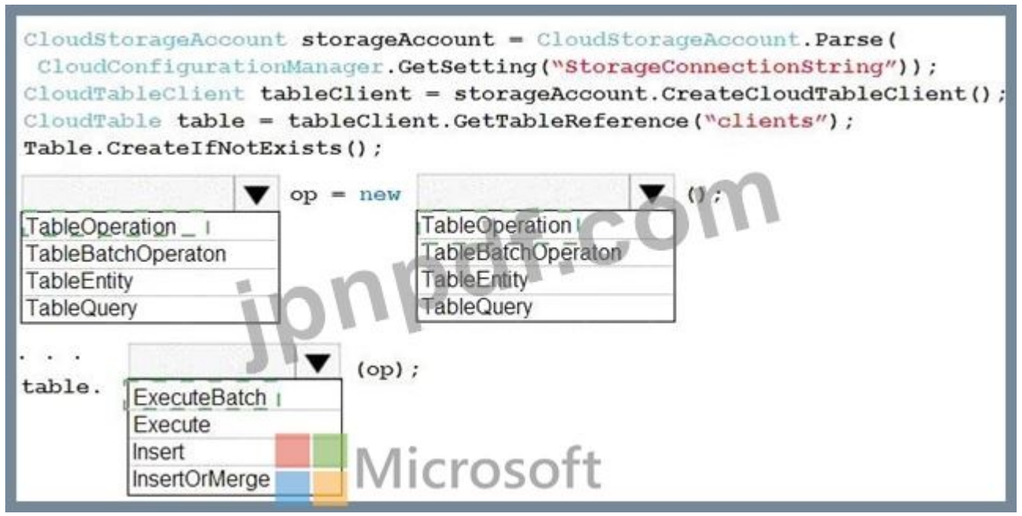
jpnpdf.com

最新問題**: 82**
小売店の所在地データの問題を解決するためのソリューションを実装する必要があります。
有効にする必要がある Azure Blob 機能は 3 つあります。それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。
注: 正解を選ぶごとに1ポイント獲得できます。
A. 不変性
B. スナップショット
C. バージョン管理
D. ソフト削除
E. オブジェクトの複製
F. フィードの変更
Answer: C,D,F (メーッセージを残す**)**
シナリオ: 予期せず誤ってデータが削除されたため、小売店の場所データのポイントインタイム復元を実行する必要があります。
ポイントインタイム リストアを有効にして構成する前に、ストレージ アカウントの前提条件である論理削除、変更フィード、BLOB のバージョン管理を有効にします。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/point-in-time-restore-manage

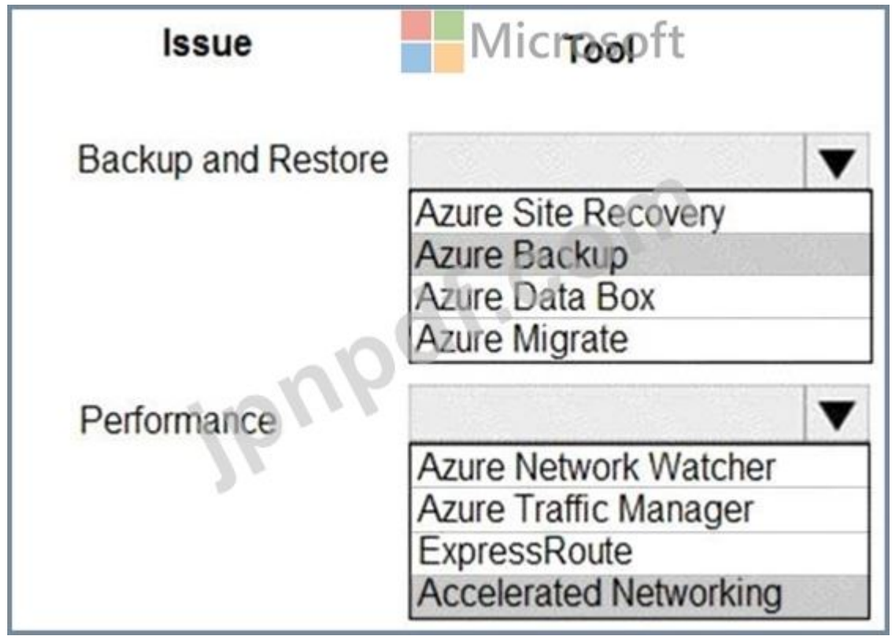
最新問題**: 83**
VM の問題を修正する必要があります。
どのツールを使うべきですか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。


Issue
Tool
Backup and Restore
Azure Site Recovery
Azure Backup
Azure Data Box
Azure Migrate
Performance
Azure Network Watcher
Azure Traffic Manager
ExpressRoute
Accelerated Networking

Answer:

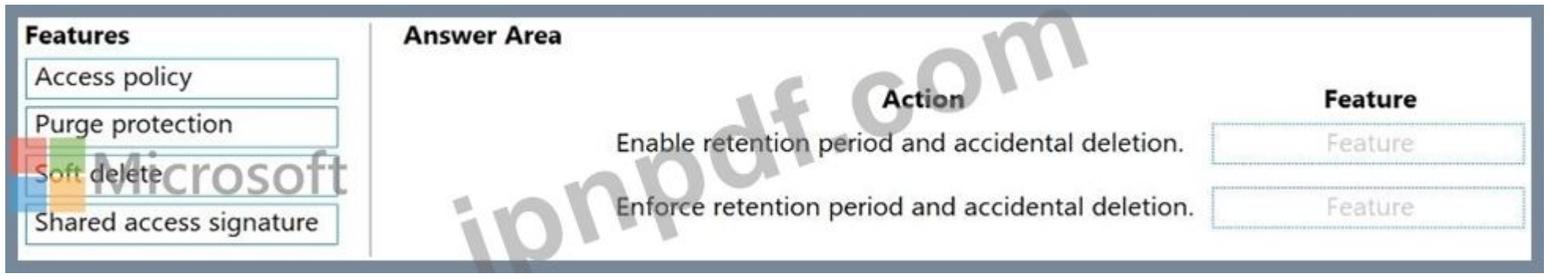

CloudStorageAccount storageAccount = CloudStorageAccount.Parse(
CloudConfigurationManager.GetSetting("StorageConnectionString"));
CloudTableClient tableClient = storageAccount.CreateCloudTableClient();
CloudTable table = tableClient.GetTableReference("clients");
Table.CreateIfNotExists();
op = new
();
TableOperation
TableBatchOperaton
TableEntity
TableQuery
TableOperation
TableBatchOperaton
TableEntity
TableQuery
. . .
table.
(op);
ExecuteBatch
Execute
Insert
InsertOrMerge
Microsoft

説明



バックアップと復元: Azure Backup
シナリオ :VMは極めて重要であり、過去にバックアップされていません。障害発生時にディスクのインプレース復元を可能にするため、VMでは7日間のスナップショットからのクイック復元を有効にする必要があります。
IaaS VM 内のディスクのインプレース復元は、Azure Backup の機能です。
パフォーマンス: 高速ネットワーク
シナリオ: VM でネットワーク遅延、ジッター、CPU 使用率が高くなっています。
高速ネットワークは、VMへのシングルルートI/O仮想化（SR-IOV）を可能にし、ネットワークパフォーマンスを大幅に向上させます。この高性能パスは、データパスからホストをバイパスすることで、レイテンシ、ジッター、CPU使用率を低減し、サポートされているVMタイプにおける最も要求の厳しいネットワークワークロードにも対応します。
参考文献:
https://azure.microsoft.com/en-us/blog/an-easy-way-to-bring-back-your-azure-vm-with-in-place-restore/

最新問題**: 84**
オンプレミスのファイルシステムとAzure Blobストレージ間で安全にデータを転送するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、キー、シークレット、証明書をAzure Key Vaultに保存します。アプリケーションはAzure Key Vault APIを使用します。
アプリケーションは、キー コンテナーまたはキー コンテナー オブジェクトの誤った削除を回復できるようにする必要があります。キー コンテナー オブジェクトは、削除後 90 日間保持する必要があります。
キー コンテナーとキー コンテナー オブジェクトを保護する必要があります。
Azure Key Vault のどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切なアクションにドラッグして答えてください。各機能は、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/soft-delete-overview

最新問題**: 85**

Azure Cosmos DB をデータストレージとして使用するウェブサイト用の新しいページを開発しています。この機能では、以下の形式のドキュメントを使用します。

```
{
     "name": "John",
     "city" : "Seattle"
}
```

新しいページのデータは特定の順序で表示する必要があります。ページに対して次のクエリを作成します。

```
SELECT*
FROM People p
ORDER BY p.name, p.city DESC
```

クエリをサポートするには、Cosmos DB ポリシーを構成する必要があります。

ポリシーはどのように設定すればよいでしょうか？適切なJSONセグメントを適切な場所にドラッグしてください。各JSONセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

JSON segments

orderBy
sortOrder
ascending
descending
compositeIndexes

Answer Area

```
{
  "automatic": true,
  "ngMode": "Consistent",
  "includedPaths": [
    {
      "path": "/*"
    }
  ], "excludedPaths": [],
  "                    ": [
    [
            {                                                    }
              "path": "/name", "order": "descending"

            },
            {
                "path": "/city", "order": "                    "

            }
        ]
]
```

Answer:

JSON segments

orderBy
sortOrder
ascending
descending
compositeIndexes

Answer Area

```
{
  "automatic": true,
  "ngMode": "Consistent",
  "includedPaths": [
    {
      "path": "/*"
    }
  ], "excludedPaths": [],
  "compositeIndexes": [
    [
            {                                                    }
              "path": "/name", "order": "descending"

            },
            {
                "path": "/city", "order": "descending"

            }
        ]
]
```

Explanation:

Microsoft
jpnpdf.com



ボックス1: 複合インデックス

複数のプロパティで並べ替えることができます。複数のプロパティで並べ替えるクエリには複合インデックスが必要です。

ボックス2: 降順

例: (name ASC、age ASC) に対して定義された複合インデックス:

順序の指定は任意です。指定しない場合は昇順になります。

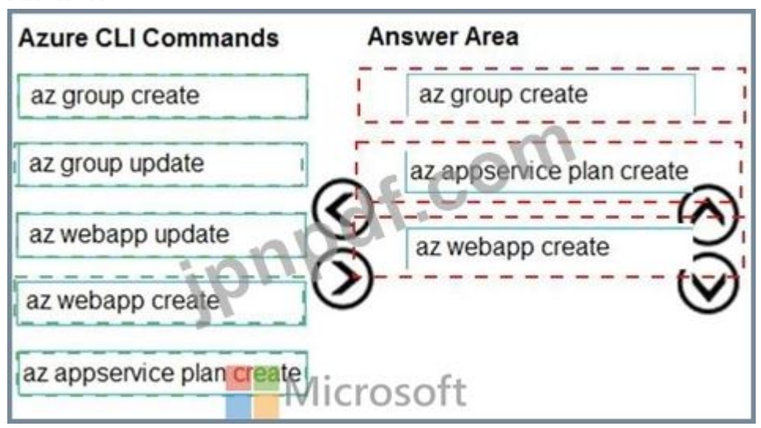
```
{
"自動":true,
"indexingMode":"一貫性",
"含まれるパス":[
{
"パス" :"/*"
}
],
"除外パス":[],
 複合インデックス」:[
[
{
"パス":"/名前",
},
{
"パス":"/年齢",
```

}
]
]
}

最新問題: 86
Azure App Service Web App for Containers を使用して Docker/Go を開発しています。このコンテナーを Linux 上の App Service で実行する予定です。使用する Docker コンテナー イメージを特定します。
現在、Linux をサポートする場所にリソース グループが存在しません。必要なリソース グループの数を最小限に抑える必要があります。
アプリケーションを作成し、初期デプロイメントを実行する必要があります。
ソリューションを開発するには、どの 3 つの Azure CLI コマンドを使用する必要がありますか? 回答するには、適切なコマンドをコマンド リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



説明

az group create

az appservice plan create

az webapp create

Azure Web Apps を使用すると、クラウドでネイティブ Linux アプリケーションをホストできます。Web App for Containers を作成するには、Azure CLI コマンドを実行してグループ、サービス プラン、そして Web アプリ自体を作成する必要があります。
ステップ1: azグループ作成
Cloud Shell で、az group create コマンドを使用してリソース グループを作成します。
ステップ 2: az appservice plan create
Cloud Shell で、az appservice plan create コマンドを使用して、リソース グループに App Service プランを作成します。
ステップ3: az webapp create
Cloud Shell で、az webapp create コマンドを使用して、myAppServicePlan App Service プランに Web アプリを作成します。<docker-ID> を一意のアプリ名に、<docker-ID> を実際の Docker ID に置き換えることを忘れないでください。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/mt-mt/azure/app-service/containers/quickstart-docker-go?view=sql-server-ver15

最新問題**: 87**
企業ウェブサイトのエラーを修正する必要があります。
順番に実行することが推奨される 4 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:

<e ip="cb227d6758c4d107177a71e938ac1254.jpg"></ e>

説明



シナリオ: 企業ウェブサイト

サイトのテスト中に、次のエラー メッセージが表示されます。

CryptographicException: 指定されたファイルが見つかりません。

ステップ1: 証明書を生成する

ステップ2: 証明書をAzure Key Vaultにアップロードする

シナリオ: すべての SSL 証明書と資格情報は、Azure Key Vault に保存する必要があります。

ステップ3: 証明書をAzure App Serviceにインポートする

ステップ 4: Security.cs の SCO5 行を更新してエラー処理を追加し、コードを再デプロイします。参照:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-ssl-certificate

最新問題: 88

Azure仮想マシン (VM) ベースのアプリケーションをデプロイする準備をしています。アプリケーションを実行するVMには、以下の要件があります。

* VM がプロビジョニングされると、Azure リソースにアクセスする前にファイアウォールが自動的に構成される必要があります。

* サポート サービスは、Azure Storage に保存されている Azure PowerShell スクリプトを使用してインストールする必要があります。要件が満たされていることを確認する必要があります。

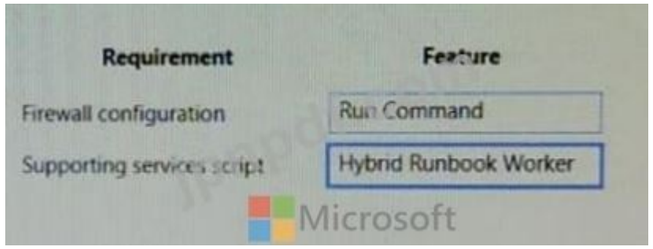
どの機能を使用すべきでしょうか? 回答するには、適切な機能を正しい要件にドラッグします。



Answer:

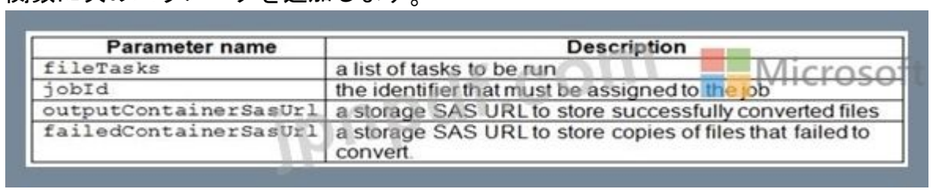


説明



参照：
https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/automation/automation-hybrid-runbook-worker
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/run-command

最新問題**: 89**
ファイルを処理 ･変換し、Azure ストレージに保存する Azure Batch プロジェクトがあり、バッチジョブを開始する関数を開発しています。
関数に次のパラメータを追加します。



Parameter name	Description
fileTasks	a list of tasks to be run
jobId	the identifier that must be assigned to the job
outputContainerSasUrl	a storage SAS URL to store successfully converted files
failedContainerSasUrl	a storage SAS URL to store copies of files that failed to convert

変換されたファイルは、outputContainerSasUrlパラメータで参照されるコンテナに配置される必要があります。変換に失敗したファイルは、failedContainerSasUrlパラメータで参照されるコンテナに配置されます。
ファイルが正しく処理されていることを確認する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
public list<CloudTasks> StartTasks(List<FileTask> fileTasks, string jobId,
 string outputContainerSasUrl, string failedContainerSasUrl)
{
  BatchSharedKeyCredentials sharedKeyCredentials =
   new BatchSharedKeyCredentials(batchAccountUrl, batchAccountName,
batchAccountKey);
 List<CloudTask> tasks = new List<CloudTask>();
 using (BatchClient batchClient = BatchClient.Open(sharedKeyCredentials))
{
   CloudJob = batchClient.JobOperations. [          ] ();
                                          GetJob
                                          GetTask
                                          EnableJob
                                          CreateJob
        job.Id = jobId,
        job.PoolInfromation = new PoolInformation { PoolId = poolId };
        job.Commit();
        fileTasks.ForEach((fileTask) =>
        {
          string taskId = $"Task{DateTime.Now.ToFileTimeUtc().ToString()}";
          CloudTask task = new CloudTask (taskId, fileTask.Command);
          List<OutputFile> outputFileList = new List<OutputFile>();
          OutputFileBlobContainerDestination outputContainer =
           new OutputFileBlobContainerDestination(outputContainerSasUrl);
        OutputFileBlobContainerDestination failedContainer =
    new OutputFileBlobContainerDestination (failedContainerSasUrl);
 outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
    new OutputFileDestination(outputContainer),
    new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition. [          ] )));
                                                            TaskSuccess
                                                            TaskFailure
                                                            TaskCompletion
   outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
    new OutputFileDestination(failedContainer),
    new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition, [          ] )));
                                                            TaskSuccess
                                                            TaskFailure
                                                            TaskCompletion
    task [          ] =outputFileList;
         OutputFiles
         FilesToStage
         ResourceFiles
         StageFiles
    task.Add(task);
    });
    ]
    return tasks,
}
```

jpnpshare.com



Answer:

Answer Area

```
public list<CloudTasks> StartTasks(List<FileTask> fileTasks, string jobId,
 string outputContainerSasUrl, string failedContainerSasUrl)
{
  BatchSharedKeyCredentials sharedKeyCredentials =
   new BatchSharedKeyCredentials(batchAccountUrl, batchAccountName,
batchAccountKey);
 List<CloudTask> tasks = new List<CloudTask>();
 using (BatchClient batchClient = BatchClient.Open(sharedKeyCredentials))
{
   CloudJob = batchClient.JobOperations.                    ();
```

GetJob
GetTask
EnableJob
CreateJob

```
        job.Id = jobId,
        job.PoolInfromation = new PoolInformation { PoolId = poolId };
        job.Commit();
        fileTasks.ForEach((fileTask) =>
        {
          string taskId = $"Task{DateTime.Now.ToFileTimeUtc().ToString()}";
          CloudTask task = new CloudTask (taskId, fileTask.Command);
          List<OutputFile> outputFileList = new List<OutputFile>();
          OutputFileBlobContainerDestination outputContainer =
           new OutputFileBlobContainerDestination(outputContainerSasUrl);
        OutputFileBlobContainerDestination failedContainer =
    new OutputFileBlobContainerDestination (failedContainerSasUrl);
outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
    new OutputFileDestination(outputContainer),
    new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition.                    )));
```

TaskSuccess
TaskFailure
TaskCompletion

```
   outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
    new OutputFileDestination(failedContainer),
    new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition,                    )));
```

TaskSuccess
TaskFailure
TaskCompletion

```
    task                    =outputFileList;
```

OutputFiles
FilesToStage
ResourceFiles
StageFiles

```
    task.Add(task);
    });
    ]
    return tasks,
}
```

jnpdf.com

Microsoft

参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.batch.protocol.models.outputfileuploadcondition
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/batch/バッチタスク出力ファイル

最新問題: **90**
Azure Blob Storage を使用するアプリケーションを開発しています。Azure Blob Storage を変更フィードを含めるように構成しました。
ストレージアカウントのコピーを別のリージョンに作成する必要があります。データは、現在のストレージアカウントから新しいストレージアカウントへ、ストレージサーバー間で直接コピーする必要があります。
別のリージョンにストレージ アカウントのコピーを作成し、データをコピーする必要があります。
どの順序でアクションを実行すればよいですか? 回答するには、すべてのアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:

Answer Area

Export a Resource Manager template.

Create a new template deployment.

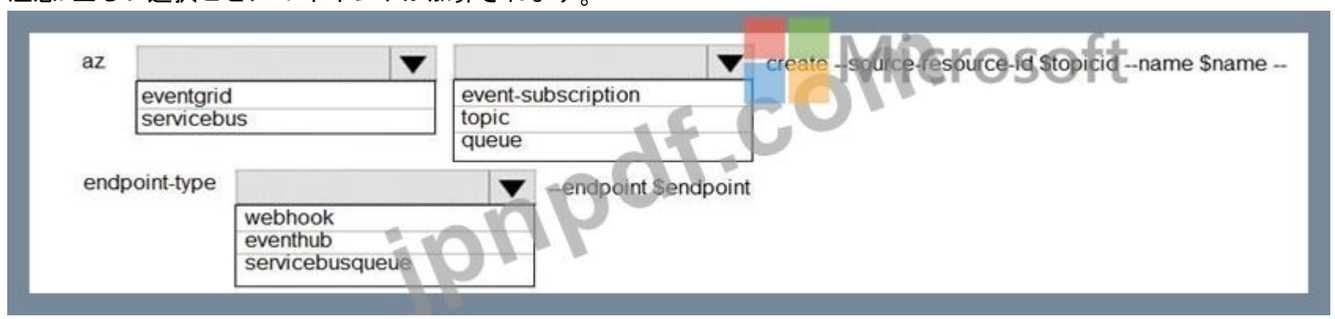
Modify the template by changing the storage account name and region.

Deploy the template to create a new storage account in the target region.

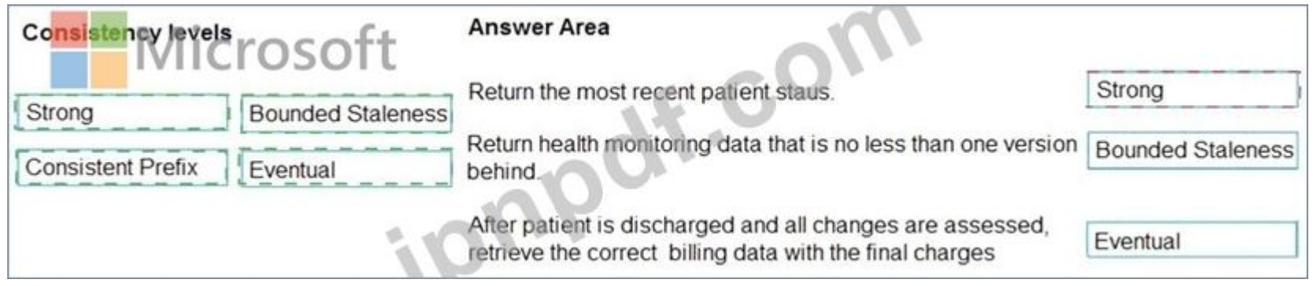
Use AZCopy to copy the date to the new storage account.

1 - Resource Manager テンプレートをエクスポートします。
2 - 新しいテンプレートのデプロイメントを作成します。
3 - ストレージ アカウント名とリージョンを変更してテンプレートを変更します。
4 - テンプレートをデプロイして、ターゲット リージョンに新しいストレージ アカウントを作成します。
5 - AZCopy を使用して、日付を新しいストレージ アカウントにコピーします。

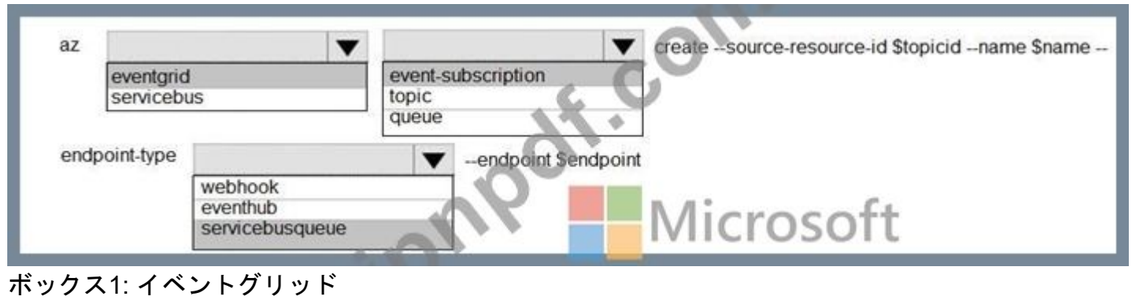
最新問題**: 91**
Azure Service Bus と Azure Event Grid の統合を構成する必要があります。
CLI ステートメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス1: イベントグリッド
イベント サブスクリプションを作成するには、次のコマンドを使用します: az eventgrid event-subscription create ボックス 2: event-subscription ボックス 3: servicebusqueue シナリオ: Azure Service Bus と Azure Event Grid Azure Event Grid では、キューベースの負荷平準化のために Azure Service Bus を使用する必要があります。
Azure Event Grid のイベントは、バッファリングで使用するために Service Bus キューに直接ルーティングする必要があります。
Azure Service Bus およびその他の Azure サービスからのイベントは、処理のために引き続き Azure Event Grid にルーティングされる必要があります。
参照 :

https://docs.microsoft.com/en-us/cli/azure/eventgrid/イベント サブスクリプション?view=azure-cli-latest#az_eventgrid_eve

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 92**
注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
Azure Storage BLOB データを処理する、HTTP トリガーの Azure Function アプリを開発します。アプリは、BLOB の出力バインディングを使用してトリガーされます。
アプリは4分経過してもタイムアウトし続けます。アプリはBLOBデータを処理する必要があります。
アプリがタイムアウトせずに BLOB データを処理できるようにする必要があります。
解決策: host.json プロジェクト ファイルの functionTimeout プロパティを 10 分に更新します。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: B (メーッセージを残す)
代わりに、HTTP トリガー ペイロードを Azure Service Bus キューに渡してキュー トリガー関数で処理し、即時の HTTP 成功応答を返します。
注: 大規模で長時間実行される関数は、予期せぬタイムアウトの問題を引き起こす可能性があります。一般的なベストプラクティスは次のとおりです。
可能な限り、大規模な関数を、連携して高速にレスポンスを返す小さな関数セットにリファクタリングしましょう。例えば、WebhookやHTTPトリガー関数では、一定の時間制限内に確認応答が必要になる場合があります。Webhookでは即時レスポンスが求められるのが一般的です。HTTPトリガーのペイロードをキューに渡し、キュートリガー関数で処理させることができます。このアプローチにより、実際の処理を遅延させ、即時レスポンスを返すことができます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-functions/functions-best-practices

最新問題**: 93**
Azure仮想マシン上でホストされる多層アプリケーションを設計しています。仮想マシンはWindows Serverを実行します。フロントエンドサーバーはポート443経由でインターネットからアクセス可能です。その他のサーバーはインターネット経由で直接アクセスできません。以下の要件を満たす仮想マシン管理ソリューションを推奨する必要があります。
* リモート デスクトップを使用して仮想マシンを管理できるようになります。
* インターネット上の仮想マシンの公開を最小限に抑えます どの Azure サービスをお勧めしますか?
A. Azure プライベート リンク
B. サービスエンドポイント
C. 蒼き要塞
D. 紺碧の玄関
Answer: (解答を表示する)

最新問題**: 94**
Apple iPhone向けのモバイルアプリを開発・展開します。ユーザーがiPhoneからウェブサイトにアクセスするたびに、アプリストアにリダイレクトする必要があります。
iPhone ユーザーがアプリ ストアにリダイレクトされるようにする Azure CDN ルールを実装する必要があります。

レストランのレビューを掲載するウェブサイトを構築しています。このウェブサイトでは、パフォーマンスの向上とリクエストへの機能追加のため、Azure CDN を使用します。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Answer:

Answer Area

```
"conditions": [ {
    "name": "IsDevice",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.[                              ]",
      "operator": "Equal"
      "matchValues": [ "[          ]" ]
} },
  {
    "name": "RequestHeader",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.[                              ]",
      "operator": "Contains",
      "selector": "[          ]",
      "matchValues": [ "[          ]" ]
  } }
]
```

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

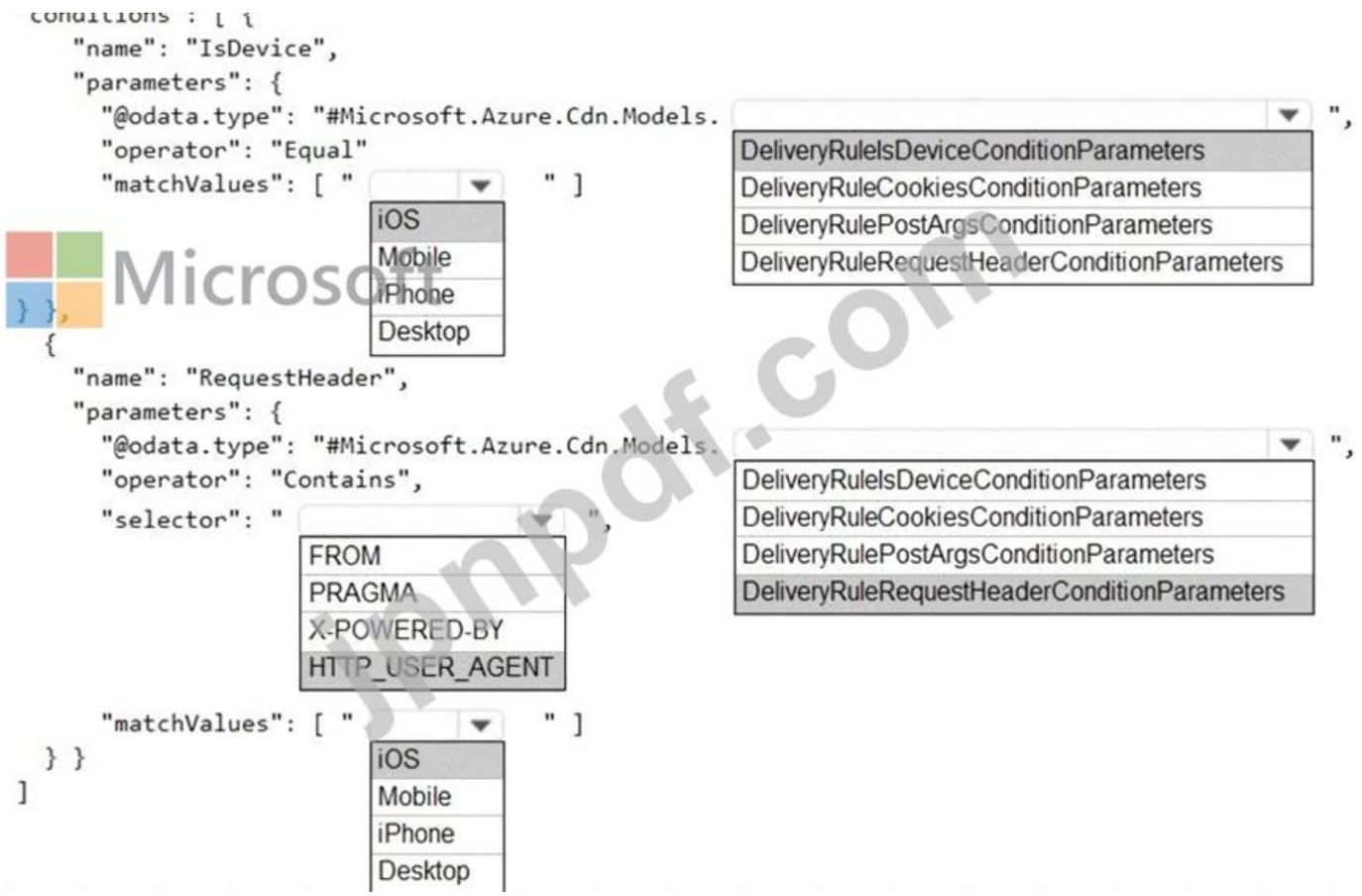
DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

FROM
PRAGMA
X-POWERED-BY
HTTP_USER_AGENT

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

Microsoft

説明



Microsoft
jpnpdf.com

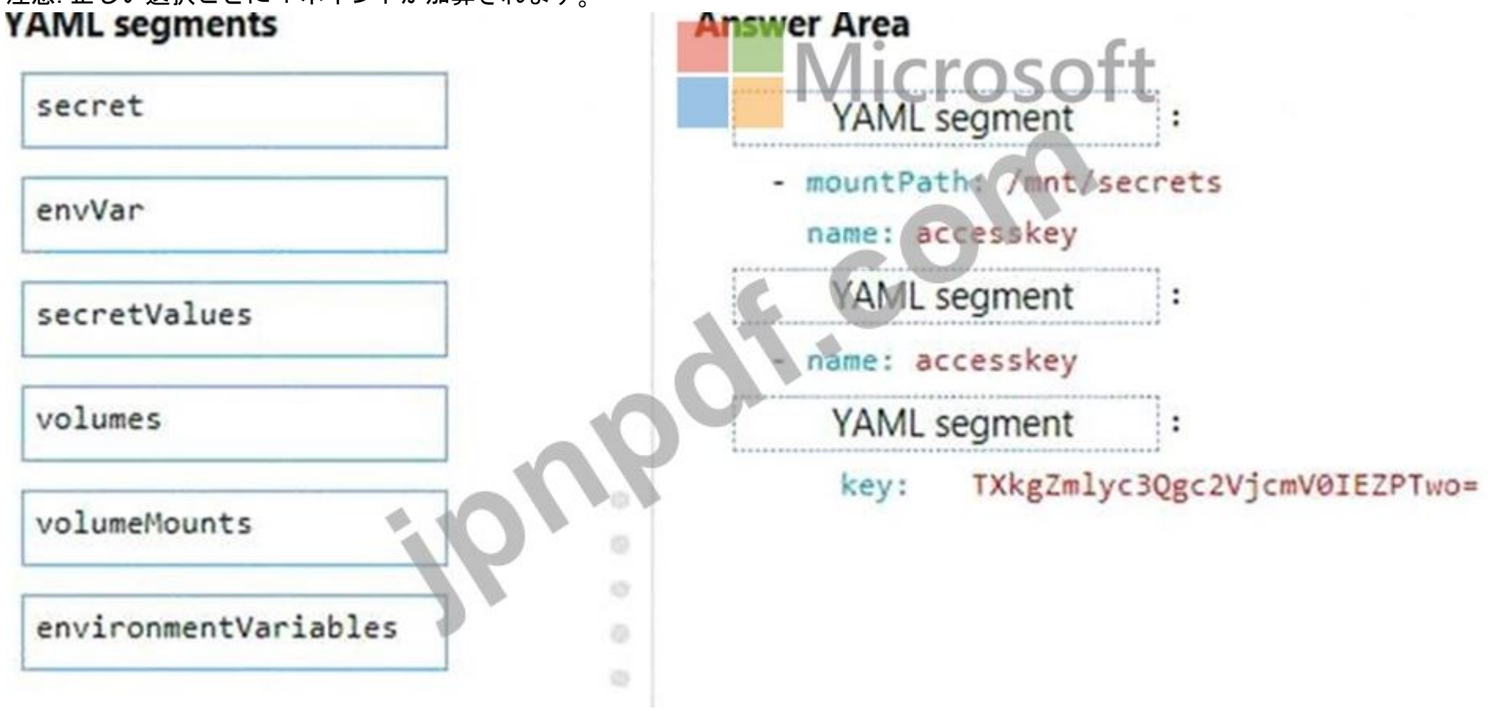
ボックス1: iOS
Azure AD 条件付きアクセスは、次のデバイス プラットフォームをサポートしています。
アンドロイド
iOS
ウィンドウズフォン
ウィンドウズ
macOS
ボックス2: DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleIsDeviceCondition は配信ルールの IsDevice 条件を定義します。parameters は条件のパラメータを定義します。
ボックス3: HTTP_USER_AGENT
ボックス4: DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderCondition は配信ルールの RequestHeader 条件を定義します。parameters は条件のパラメータを定義します。
ボックス5: iOS
承認済みクライアント アプリを必要とする要件では、デバイス プラットフォーム条件として iOS と Android のみがサポートされます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス条件
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス許可

最新問題: **95**

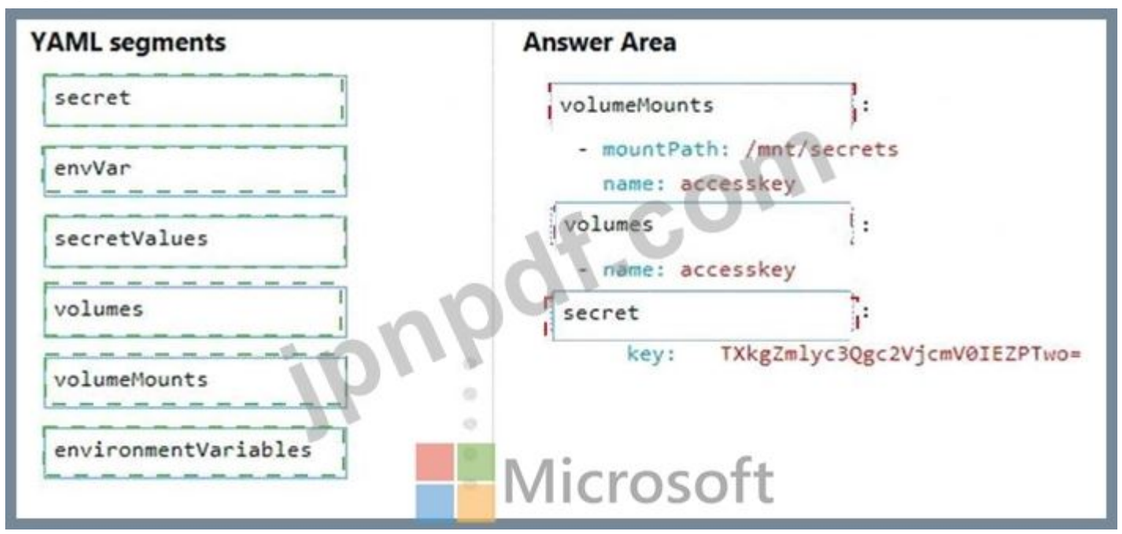
ContentUploadService が Azure Storage アクセス キーにアクセスできるようにするには、CS17 行に YAML マークアップを追加する必要があります。

YAMLマークアップはどのように完成させるべきでしょうか？答えは、適切なYAMLセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各YAMLセグメントは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



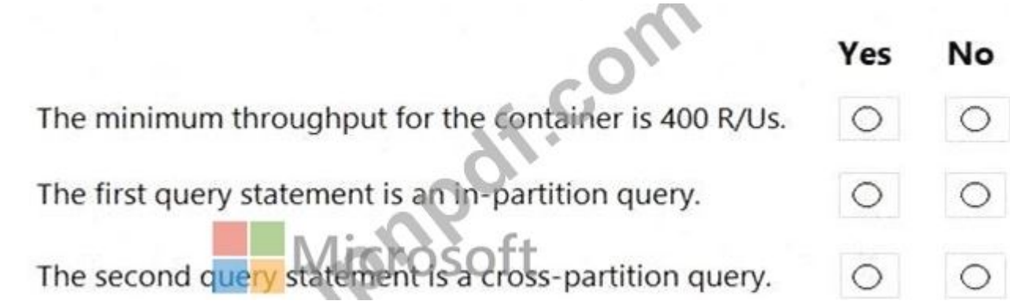
jpnpdf.com



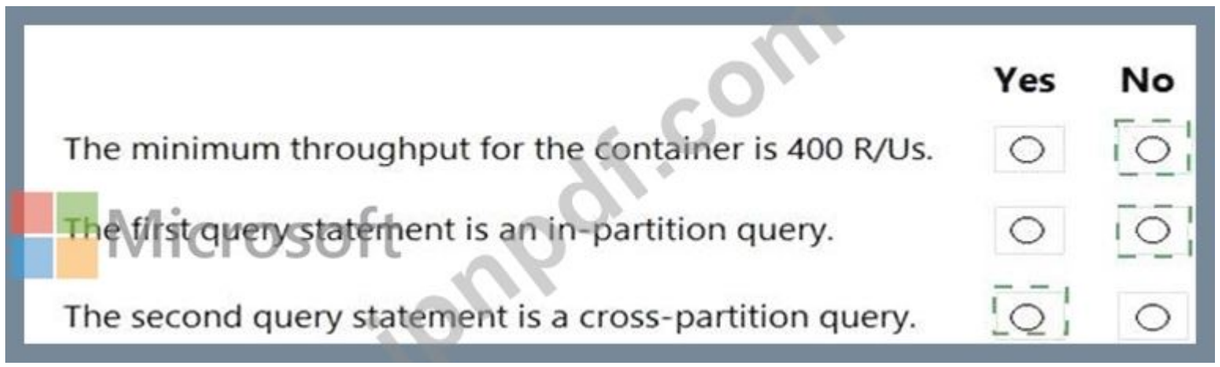
ボックス1: volumeMounts
例：
ボリュームマウント:
- マウントパス: /mnt/secrets
名前: secretvolume1
ボリューム:
- 名前: secretvolume1
秘密：
私の秘密1: TXkgZmlyc3Qgc2VjcmV0IEZPTwo
ボックス2: ボリューム
ボックス3：秘密
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-volume-secret

最新問題: 96
Cosmos DB をデータストアとして使用する Azure Web アプリがあります。次の PowerShell スクリプトを実行して、CosmosDB コンテナーを作成します。
$resourceGroupName = "テストリソースグループ"
$accountName = "testCosmosAccount"
$databaseName = "テストデータベース"
$containerName = "テストコンテナ"
$partitionKeyPath = "/従業員ID"
$自動スケール最大スループット = 5000
新しい AzCosmosDBSql コンテナ
-リソースグループ名 $リソースグループ名
-アカウント名 $アカウント名
-データベース名 $データベース名
-名前 $コンテナ名
-PartitionKeyKind ハッシュ
-パーティションキーパス $パーティションキーパス
-オートスケール最大スループット $オートスケール最大スループット
コンテナを対象とする次のクエリを作成します。

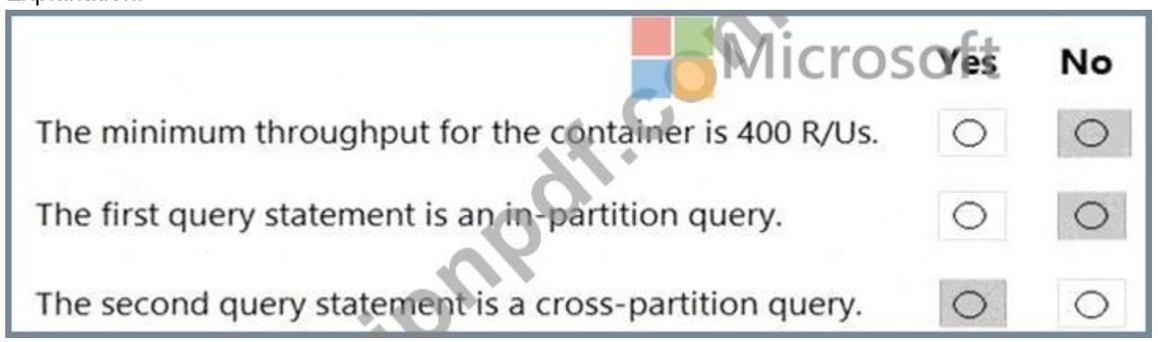
SELECT * FROM c WHERE c.EmployeeId > '12345'
SELECT * FROM c WHERE c.UserID = '12345'
以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



ボックス1: いいえ
システムが超過したくない最大RU/秒Tmaxを設定します。システムは、0.1*Tmax <= T <= Tmaxとなるようにスループットを自動的に調整します。
この例ではautoscaleMaxThroughput = 5000なので、コンテナの最小スループットは
500 R/Us。
ボックス2: いいえ
最初のクエリ: SELECT * FROM c WHERE c.EmployeeId > '12345'
パーティションキーに範囲フィルターを適用し、単一の物理パーティションにスコープ設定しないクエリを以下に示します。パーティション内クエリにするには、パーティションキーを含む等式フィルターが必要です。
SELECT * FROM c WHERE c.DeviceId > 'XMS-0001'

ボックス3: はい
パーティション内クエリの例:
DeviceId に等価フィルターを適用した以下のクエリについて考えてみましょう。このクエリを DeviceId でパーティション分割されたコンテナで実行すると、単一の物理パーティションにフィルター処理されます。
c.DeviceId = 'XMS-0001' の場合、c から * を選択
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/オファーの選択方法
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/コンテナのクエリ方法

最新問題**: 97**
Azure Batch プールで大規模なワークロードを実行するスクリプトを作成しています。リソースは再利用されるため、使用後にクリーンアップする必要はありません。
次のパラメータがあります。

Parameter name	Description
$script	the script that will run across the batch pool
$image	the image that pool worker processes will use
$sku	the node agent SKU Id
$numberOfJobs	the number of jobs to run

ジョブ、タスク、プールを作成する Azure CLI スクリプトを記述する必要があります。
ソリューションを開発するには、コマンドをどのような順序で並べるべきでしょうか。回答するには、コマンド セグメントのリストから適切なコマンドを回答領域に移動し、正しい順序で並べます。

Command segments

```
az batch pool create
 --id mypool --vm-size Standard_A1_v2
 --target-dedicated-nodes 2
 --image $image
 --node-agent-sku-id $sku
```

```
az batch job
create
 --id myjob
 --pool-id mypool
```

```
for i in {1..$numberOfJobs}
do
```

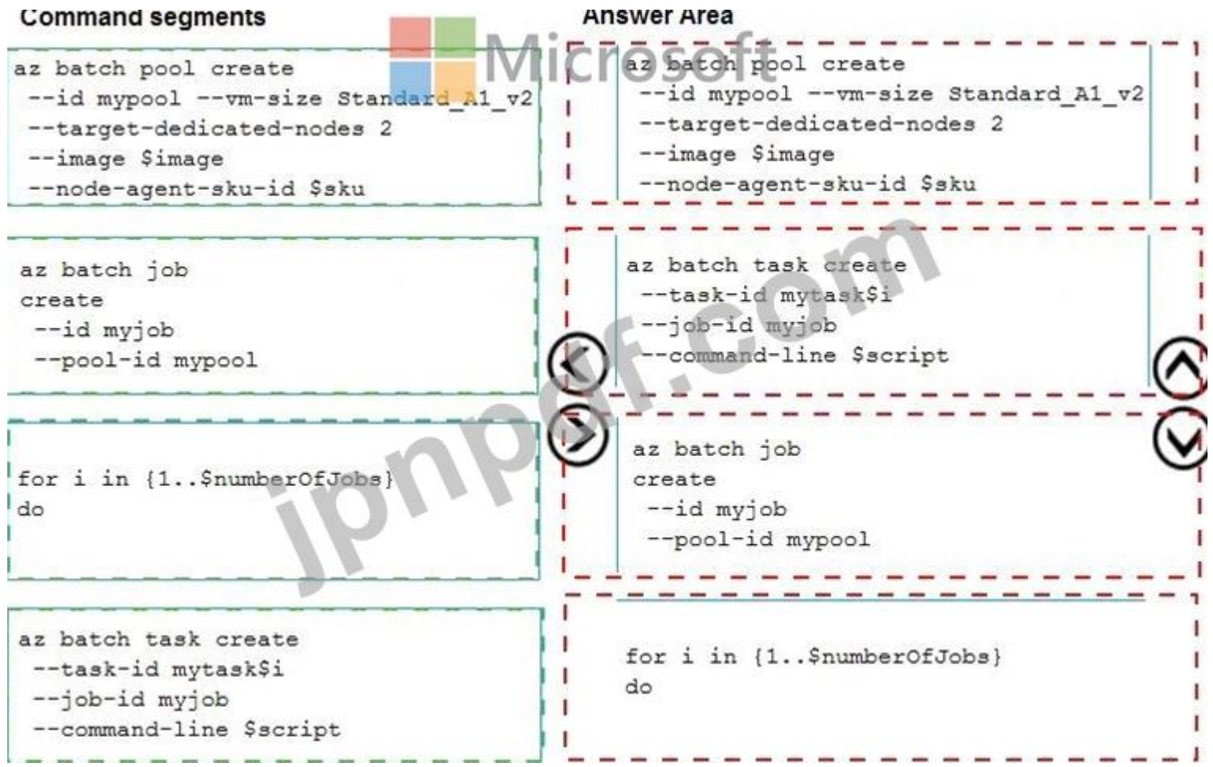
```
az batch task create
 --task-id mytask$i
 --job-id myjob
 --command-line $script
```

Answer Area



Answer:

jpnpdf.com


Command segments
Answer Area
az batch pool create
--id mypool --vm-size Standard_A1_v2
--target-dedicated-nodes 2
--image $image
--node-agent-sku-id $sku
az batch job
create
--id myjob
--pool-id mypool
for i in {1..$numberOfJobs}
do
az batch task create
--task-id mytask$i
--job-id myjob
--command-line $script
az batch pool create
--id mypool --vm-size Standard_A1_v2
--target-dedicated-nodes 2
--image $image
--node-agent-sku-id $sku
az batch task create
--task-id mytask$i
--job-id myjob
--command-line $script
az batch job
create
--id myjob
--pool-id mypool
for i in {1..$numberOfJobs}
do

説明

```
az batch pool create
 --id mypool --vm-size Standard_A1_v2
 --target-dedicated-nodes 2
 --image $image
 --node-agent-sku-id $sku
```

```
az batch task create
 --task-id mytask$i
 --job-id myjob
 --command-line $script
```

```
az batch job
create
 --id myjob
 --pool-id mypool
```

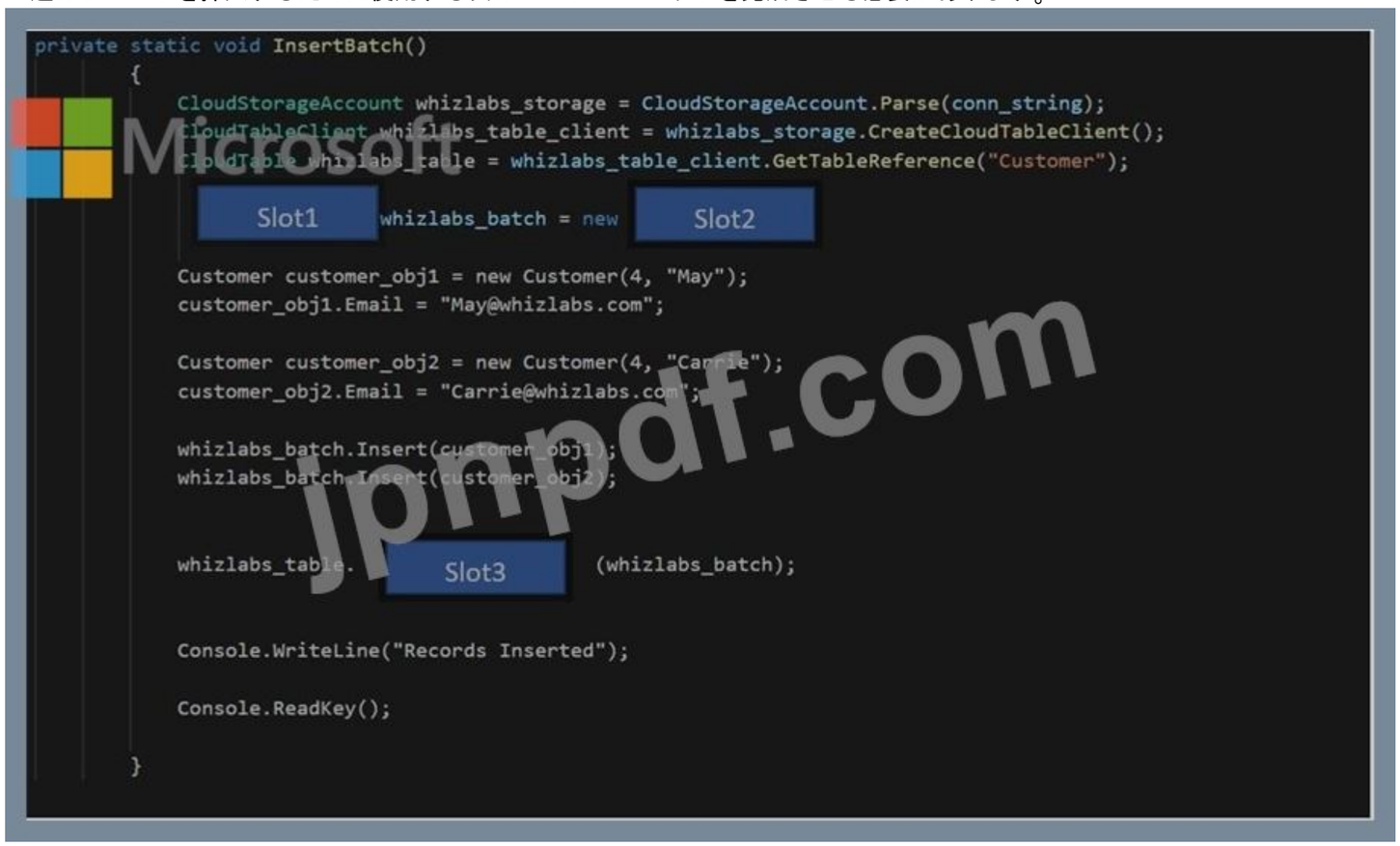
```
for i in {1..$numberOfJobs}
do
```

1pnpdf.com
Microsoft

ステップ 1: az バッチ プールの作成
仮想マシン構成で新しい Linux プールを作成します。
az バッチ プール作成 \
--id マイプール \
--vm-size 標準_A1 \
--target-dedicated 2 \
--image canonical:ubuntuserver:16.04-LTS \
--node-agent-sku-id "batch.node.ubuntu 16.04"
ステップ2: azバッチジョブ作成
追加されたタスクをカプセル化する新しいジョブを作成します。
az バッチジョブ作成 \
--id マイジョブ \
--pool-id マイプール
ステップ3: az バッチタスク作成
ジョブにタスクを追加します。ここでのタスクは基本的なシェルコマンドです。
az バッチタスク作成 \
--job-id myjob \
--task-id タスク1 \

--command-line "/bin/bash -c 'printenv AZ_BATCH_TASK_WORKING_DIR'"
ステップ4: for i in {1..$numberOfJobs} を実行する
参考文献:
https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/batch/scripts/batch-cli-sample-run-job

最新問題**: 98**
開発チームがアプリケーションを開発しています。このアプリケーションはAzure Table Storageにデータを保存します。テーブルに保存されるフィールドは以下のとおりです。
- 地域
- 電子メールアドレス
- 電話番号
一連のレコードを挿入するために使用する次のコード スニペットを完成させる必要があります。



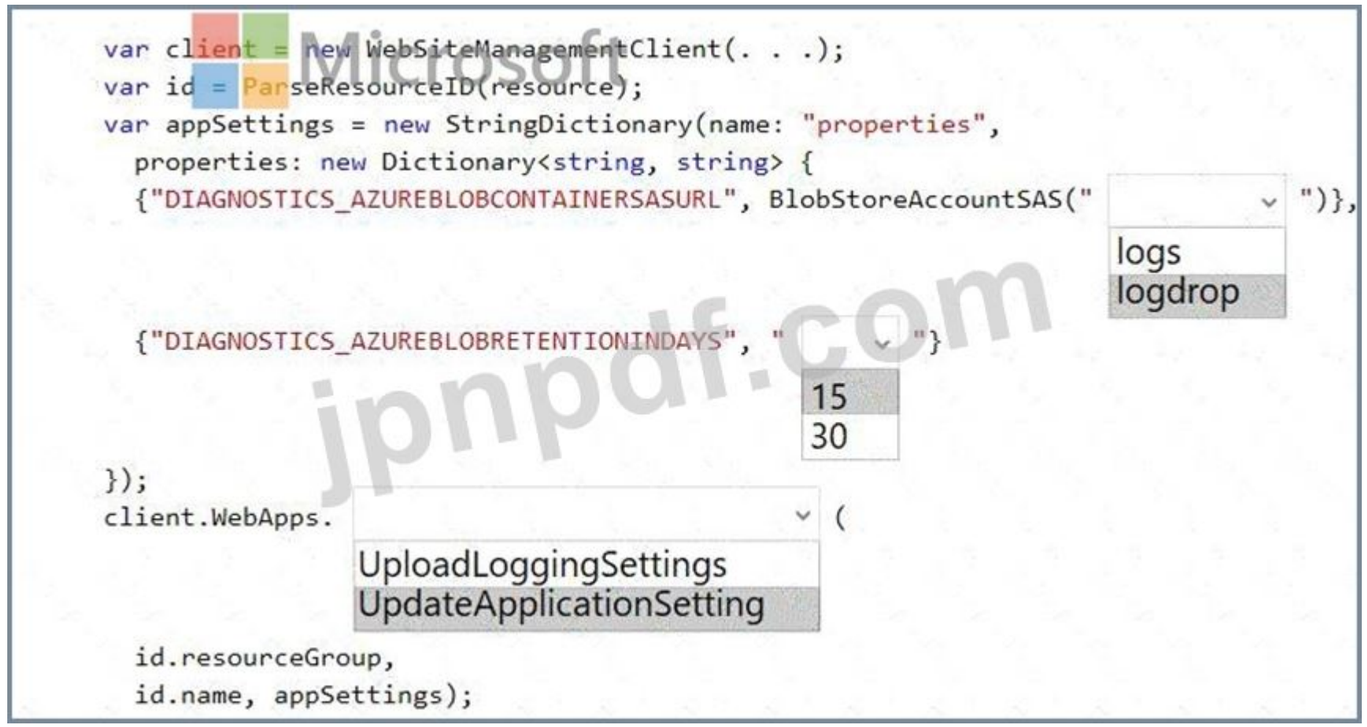
次のどれが Slot1 に入りますか?
A. テーブル操作
B. テーブルバッチ操作
C. テーブルエンティティ
D. テーブルクエリ
Answer: B (メーッセージを残す**)**
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/table-storage-how-to-use-dotnet

最新問題: **99**
ログ ポリシーを実装する必要があります。
EventGridController.cs の EnsureLogging メソッドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



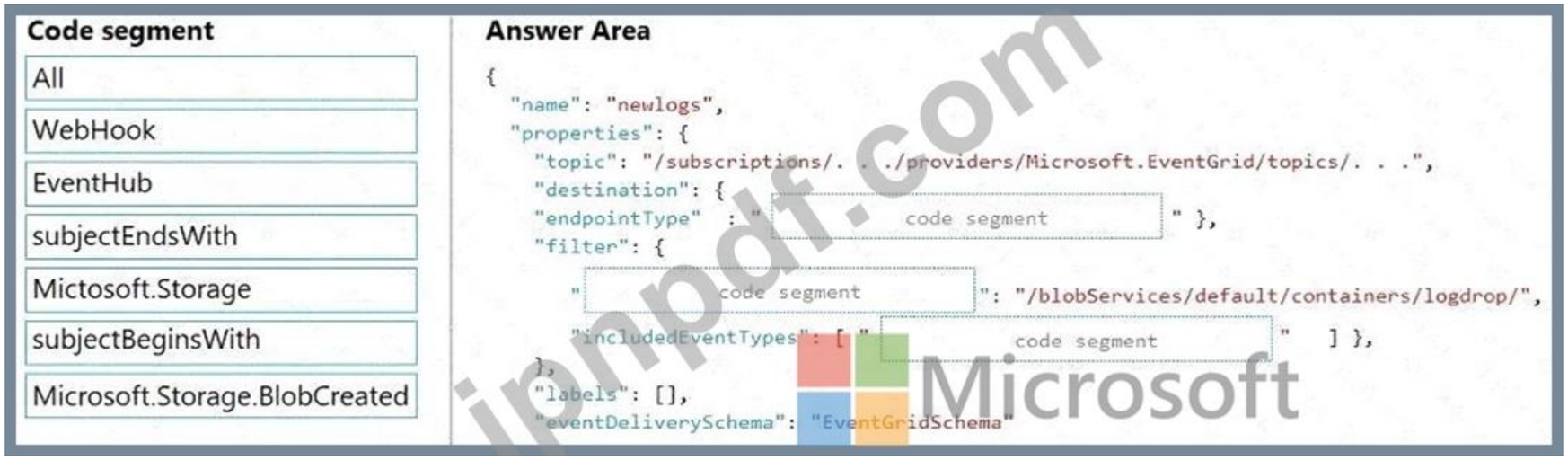
Answer:



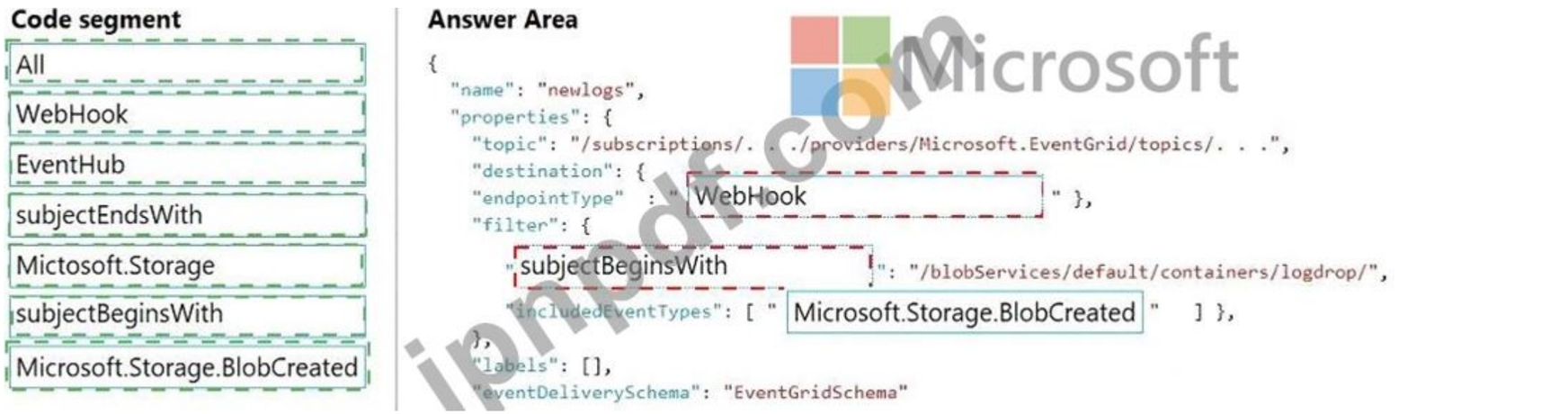


ボックス1 :ログドロップ
すべてのログ ファイルは、logdrop という名前のコンテナーに保存する必要があります。
ボックス2: 15
丸太はコンテナ内に 15 日間保存しておく必要があります。
ボックス3: UpdateApplicationSettings
すべての Azure App Service Web アプリは、ログを Azure Blob ストレージに書き込む必要があります。
参照：
https://blog.hompus.nl/2017/05/29/powershe を使用して Azure Web アプリ サービスにアプリケーション ログ BLOB を追加する

最新問題**: 100**
ログ ポリシーを実装する必要があります。
Azure Event Grid サブスクリプションはどのように完了すればよいですか？ 適切な JSON セグメントを適切な場所にドラッグしてください。各 JSON セグメントは、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



ボックス1:WebHook

シナリオ: 異常が検出されると、HTTP WebHook を使用して、管理者に電子メールを送信する Azure 関数が呼び出されます。

endpointType: サブスクリプションのエンドポイントの種類 (Webhook/HTTP、イベント ハブ、またはキュー)。

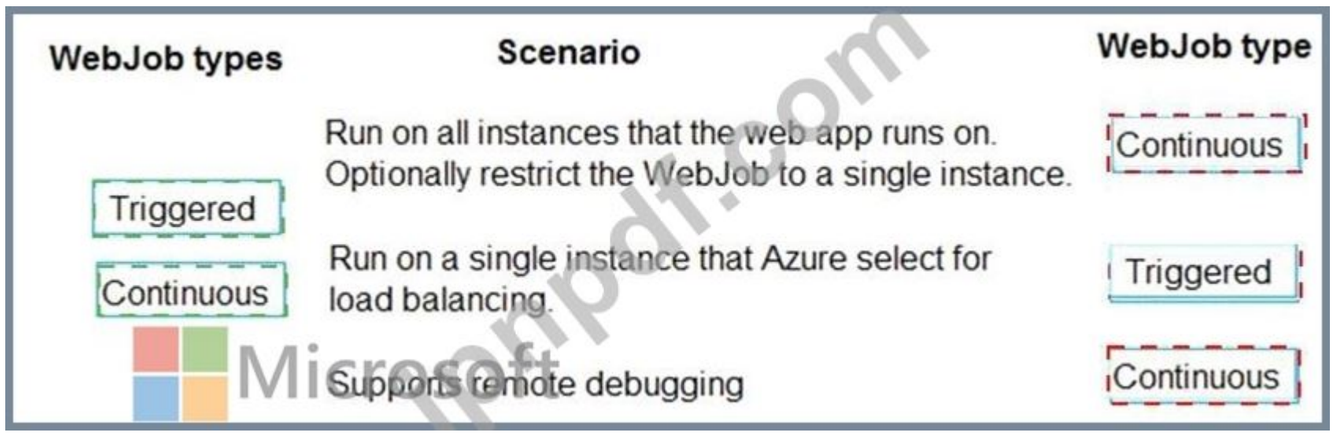
ボックス 2: SubjectBeginsWith

ボックス 3: Microsoft.Storage.BlobCreated
シナリオ: ログポリシー
すべてのAzure App Service Webアプリは、ログをAzure Blob Storageに書き込む必要があります。すべてのログファイルはlogdropというコンテナーに保存する必要があります。ログは15日間コンテナー内に保存する必要があります。
サブスクリプションスキーマの例
{
「プロパティ」: {
"行き先" :{
"エンドポイントタイプ": "ウェブフック",
「プロパティ」: {
"エンドポイント URL": "https://example.azurewebsites.net/api/HttpTriggerCSharp1?
コード=VXbGWce53l48Mt8wuotr0GPmyJ/nDT4hgdFj9DpBiRt38qqnnm5OFg=="
}
},
"フィルター" :{
"includedEventTypes": ["Microsoft.Storage.BlobCreated", "Microsoft.Storage.BlobDeleted"],
"subjectBeginsWith": "blobServices/default/containers/mycontainer/log",
"subjectEndsWith": ".jpg",
"isSubjectCaseSensitive": "true"
}
}
}
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/event-grid/サブスクリプション作成スキーマ

最新問題**: 101**
Azure WebJobs を開発しています。
シナリオごとに WebJob タイプを推奨する必要があります。
どのWebジョブタイプを推奨しますか？ 適切なWebジョブタイプを適切なシナリオにドラッグしてください。各Webジョブタイプは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス1: 連続

継続的実行は、Web アプリが実行されるすべてのインスタンスで実行されます。必要に応じて、Web ジョブを 1 つのインスタンスに制限することもできます。

ボックス2: トリガー

トリガーは、Azure が負荷分散のために選択した単一のインスタンス上で実行されます。

ボックス3: 連続
Continuous はリモート デバッグをサポートします。
注記：
次の表は、継続的な Web ジョブとトリガーされた Web ジョブの違いを示しています。

Continuous	Triggered
Starts immediately when the WebJob is created. To keep the job from ending, the program or script typically does its work inside an endless loop. If the job does end, you can restart it.	Starts only when triggered manually or on a schedule.
Runs on all instances that the web app runs on. You can optionally restrict the WebJob to a single instance.	Runs on a single instance that Azure selects for load balancing.
Supports remote debugging.	Doesn't support remote debugging.

参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/web-sites-create-web-jobs

最新問題**: 102**
次の staticwebapp.config.json ファイルを開発し、Azure Static Web アプリのワークフロー ファイルで指定された app_location 値にデプロイします。

```
{
  "routes": [
    {
      "route": "/api/*",
      "methods": ["GET"],
      "allowedRoles": ["registeredusers"]
    },
    {
      "route": "/api/*",
```

Statements	Yes	No
Unauthenticated users are challenged to authenticate with GitHub.	○	○
A non-existent file in the /images/ folder will generate a 404 response code.	○	○
HTTP GET method requests from authenticated users in the role named **registeredusers** are sent to the API folder.	○	○
Authenticated users that are not in the role named **registeredusers** and unauthenticated users are served a 401 HTTP error when accessing the API folder.	○	○

Answer:

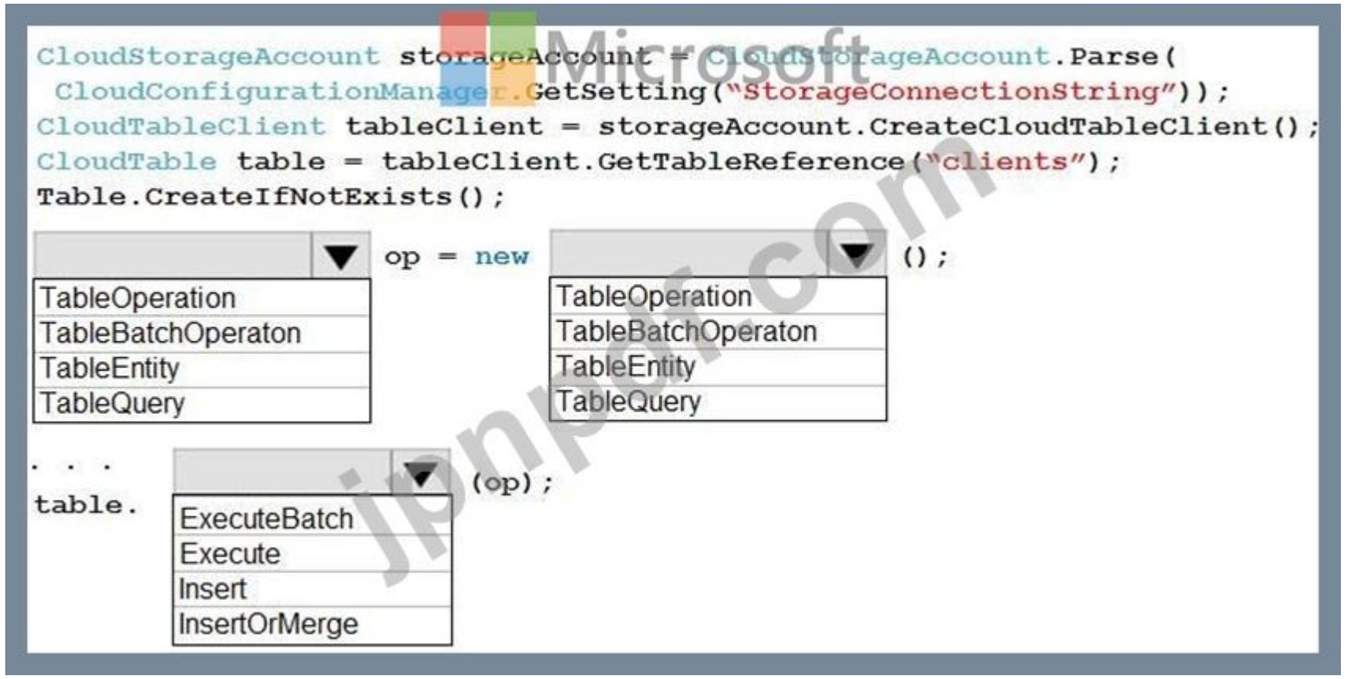
Statements	Yes	No
Unauthenticated users are challenged to authenticate with GitHub.	○	○
A non-existent file in the /images/ folder will generate a 404 response code.	○	○
HTTP GET method requests from authenticated users in the role named **registeredusers** are sent to the API folder.	○	○
Authenticated users that are not in the role named **registeredusers** and unauthenticated users are served a 401 HTTP error when accessing the API folder.	○	○

説明
グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーション、手紙、電子メールの説明が自動的に生成されます

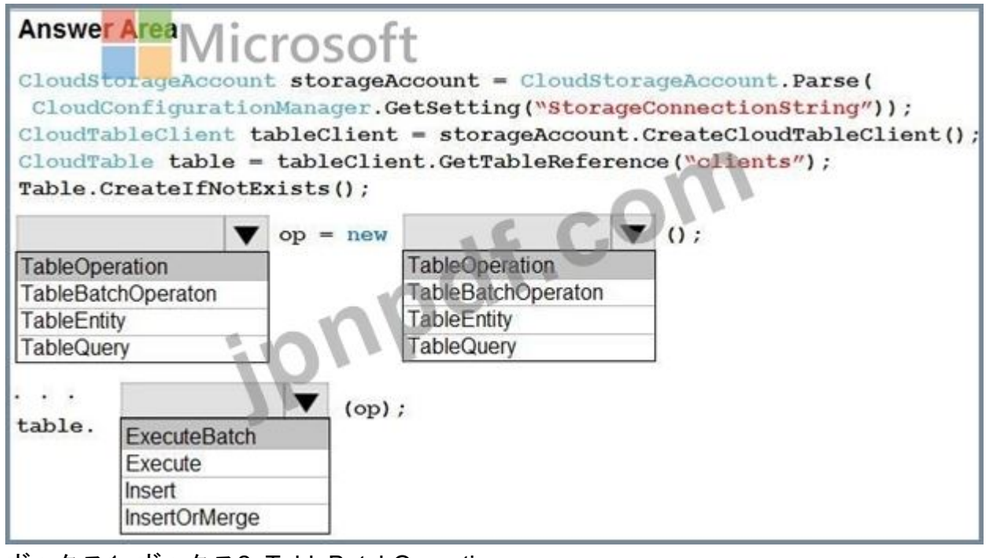


最新問題**: 103**
CheckUserContent Azure関数をデプロイする必要があります。ソリューションはセキュリティとコストの要件を満たす必要があります。
どのホスティング モデルを使用すべきでしょうか?
A. プレミアムプラン
B. 消費プラン
C. App Service プラン
Answer: C (メーッセージを残す)

最新問題**: 104**
ソーシャル ネットワーキング アプリ用のデータ ストレージ ソリューションを開発しています。
このソリューションには、Azure Table Storage を使用してユーザー情報を保存するモバイル アプリが必要です。
複数のユーザー情報セットを挿入できるコードを開発する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



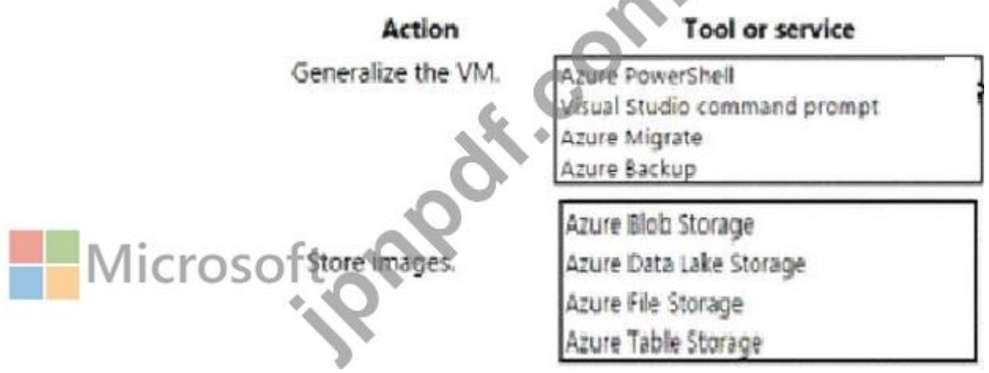
Answer:



ボックス1、ボックス2: TableBatchOperation
バッチ操作を作成します。
テーブルバッチ操作 op = 新しいテーブルバッチ操作();
ボックス3: バッチ実行
/ バッチ操作を実行します。
テーブル.ExecuteBatch(op);
注: 1回の書き込み操作で、複数のエンティティをまとめてテーブルに挿入できます。バッチ操作に関するその他の注意事項：
更新、削除、挿入を同じ単一のバッチ操作で実行できます。
1 回のバッチ操作には最大 100 個のエンティティを含めることができます。
単一のバッチ操作内のすべてのエンティティは同じパーティション キーを持つ必要があります。
クエリをバッチ操作として実行することは可能ですが、バッチ内の唯一の操作である必要があります。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/table-storage-how-to-use-dotnet

最新問題**: 105**
チームの開発環境を構成しています。Azure Marketplace から最新の Visual Studio イメージを Azure サブスクリプションにデプロイします。
開発環境には、組織全体のアプリケーション開発をサポートするために、複数のソフトウェア開発キット (SDK) とサードパーティ製コンポーネントが必要です。開発チーム用にデプロイされた仮想マシン (VM) をインストールし、カスタマイズします。カスタマイズしたVMは、新しいチームメンバーの開発環境をプロビジョニングできるように保存する必要があります。
将来のプロビジョニングのために、カスタマイズした VM を保存する必要があります。
どのツールやサービスを使うべきですか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

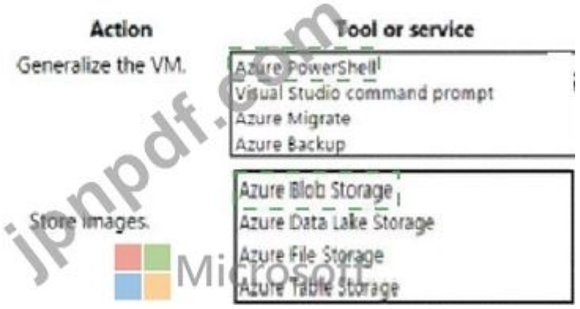
Answer Area



Microsoft
jpnpdf.com

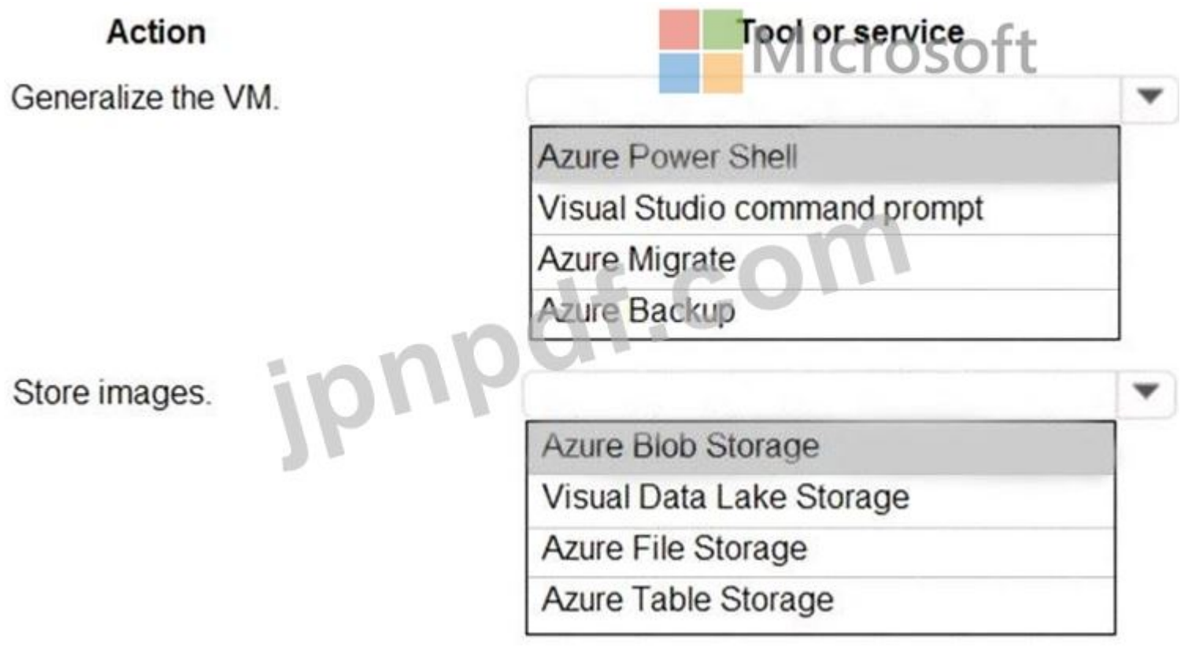
Answer:

Answer Area



jpnpdf.com
Microsoft

説明



Microsoft
jpnpdf.com

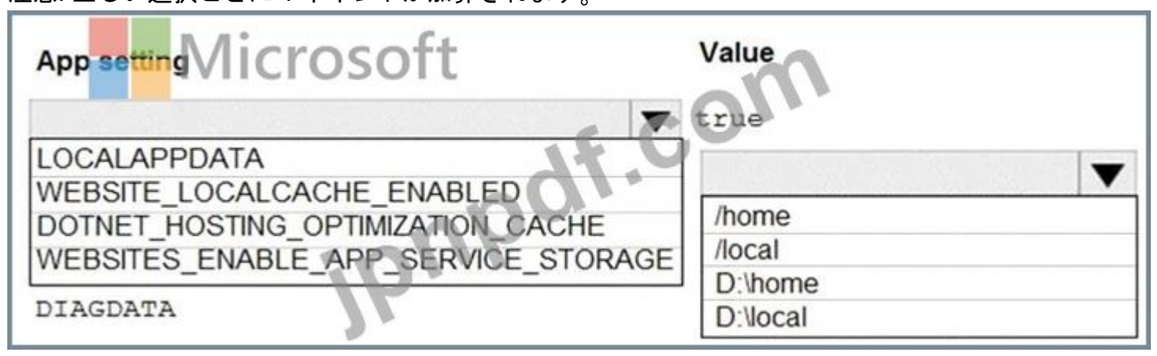
ボックス 1: Azure PowerShell

VM から直接イメージを作成すると、OS ディスクやデータ ディスクなど、VM に関連付けられているすべてのディスクがイメージに含まれるようになります。
始める前に、Azure PowerShell モジュールの最新バージョンがインストールされていることを確認してください。
Sysprep を使用して仮想マシンを一般化し、Azure PowerShell を使用してイメージを作成します。
ボックス 2: Azure Blob ストレージ
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/capture-image-resource#create-an-image-of-

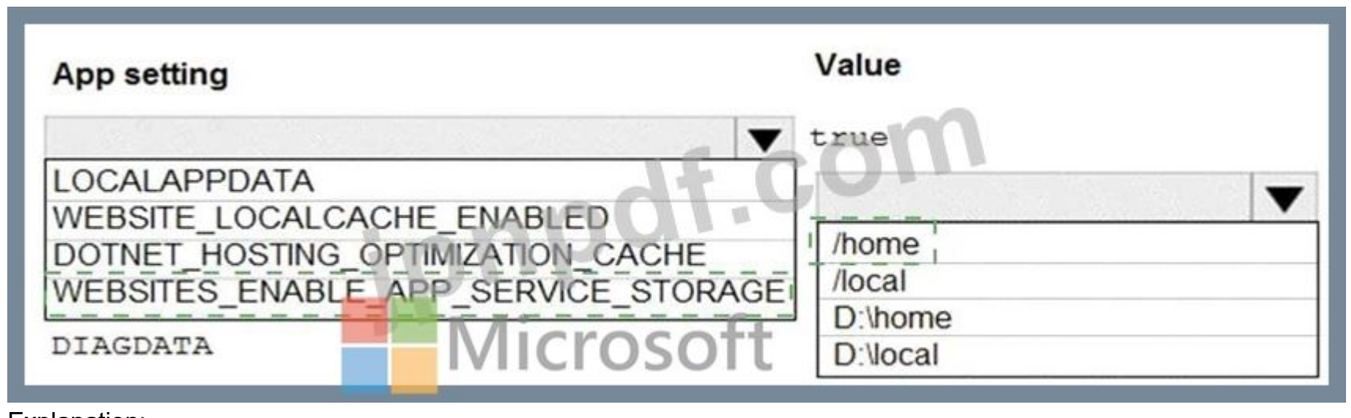
最新問題: 106
ASP.NET Core Webアプリケーションを開発しています。このアプリケーションをAzure Web App for Containersにデプロイする予定です。
アプリケーションは、再起動後も保持する必要があるランタイム診断データを保存する必要があります。次のコードを使用します。

```
public void SaveDiagData(string data)
{
    var path = Environment.GetEnvironmentVariable("DIAGDATA")
    File.WriteAllText(Path.Combine(path, "data"), data);
}
```

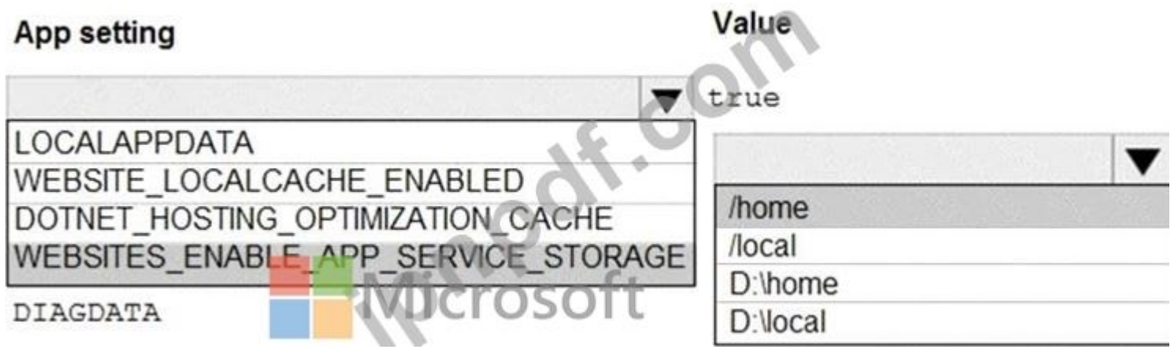
必要に応じて診断データが保存されるようにアプリケーション設定を構成する必要があります。
Web アプリの設定をどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



ボックス1: WEBSITES_ENABLE_APP_SERVICE_STORAGEの場合
WEBSITES_ENABLE_APP_SERVICE_STORAGE 設定が指定されていないか true に設定されている場合、/home/ ディレクトリはスケールインスタンス間で共有され、書き込まれたファイルは再起動後も保持されます。ボックス 2: /home 参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/app-service-linux-faq

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 107**
オンプレミスのファイルシステムとAzure Blobストレージ間で安全にデータを転送するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、キー、シークレット、証明書をAzure Key Vaultに保存します。アプリケーションはAzure Key Vault APIを使用します。
アプリケーションは、キー コンテナーまたはキー コンテナー オブジェクトの誤った削除を回復できるようにする必要があります。キー コンテナー オブジェクトは、削除後 90 日間保持する必要があります。
キー コンテナーとキー コンテナー オブジェクトを保護する必要があります。
Azure Key Vault のどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切なアクションにドラッグして答えてください。各機能は、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス1: ソフト削除

ソフトデリートを有効にすると、削除済みとしてマークされたリソースは指定期間（デフォルトでは90日間）保持されます。さらに、このサービスでは、削除されたオブジェクトを復元し、実質的に削除を取り消すメカニズムも提供されています。

ボックス2: パージ保護

消去保護は Key Vault のオプションの動作であり、既定では有効になっていません。消去保護は、論理的な削除が有効になっている場合にのみ有効にできます。

パージ保護がオンになっている場合、削除済み状態のボールトまたはオブジェクトは、保持期間が経過するまでパージできません。ソフト削除されたボールトとオブジェクトは復元できるため、保持ポリシーが確実に遵守されます。

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/soft-delete-overview

最新問題**: 108**

航空会社のチケット予約システムを開発しています。

アプリケーションのストレージ ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

少なくとも 99.99% の可用性を確保し、低レイテンシを実現します。

局所的なネットワークの停止やその他の予期しない障害が発生した場合に、予約イベントを受け入れます。

予約が送信された順序どおりに予約を処理して、オーバーブッキングや複数の旅行者への同じ座席の販売を最小限に抑えます。

最大 5 秒の許容範囲で同時予約および順序外予約を許可します。

Azure 米国中南部リージョンに、airlineResourceGroup という名前のリソース グループをプロビジョニングします。

アプリをサポートするには、SQL SPI Cosmos DB アカウントをプロビジョニングする必要があります。

Azure CLI コマンドをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
resourceGroupName- +airlineResourceGroup'
name- +docdb-airline-reservations'
databaseName- 'docdb-tickets-database'
collectionName- 'docdb-tickets-collection'
consistencyLevel-
```

- Strong
- Eventual
- ConsistentPrefix
- BoundedStaleness

```
az cosmosdb create \
--name $name \
```

- --enable-virtual-network true\
- --enable-automatic-failover true\
- --kind 'GlobalDocumentDB' \
- --kind 'MongoDB'\

```
--resource group $resourceGroupName \
--max interval 5 \
```

- --locations 'southcentralus'
- --locations 'eastus'
- --locations'southcentralus=0 eastus=1 westus=2'
- --locations 'southcentralus=0'

```
--default-consistency-level = $consistencylevel
```

Answer:

Microsoft
pmpdf.com



最新問題: **109**

貴社ではアプリケーションをAzureに移行中です。IT部門は社内の開発者がMicrosoftサポートとやり取りできるようにする必要があります。

IT部門のサービスエージェントには、すべてのサブスクリプションに対してリソースの表示とサポートチケットの作成権限のみを付与する必要があります。デフォルトのロール定義を再利用し、権限を変更することで、新しいカスタムロールを作成する必要があります。

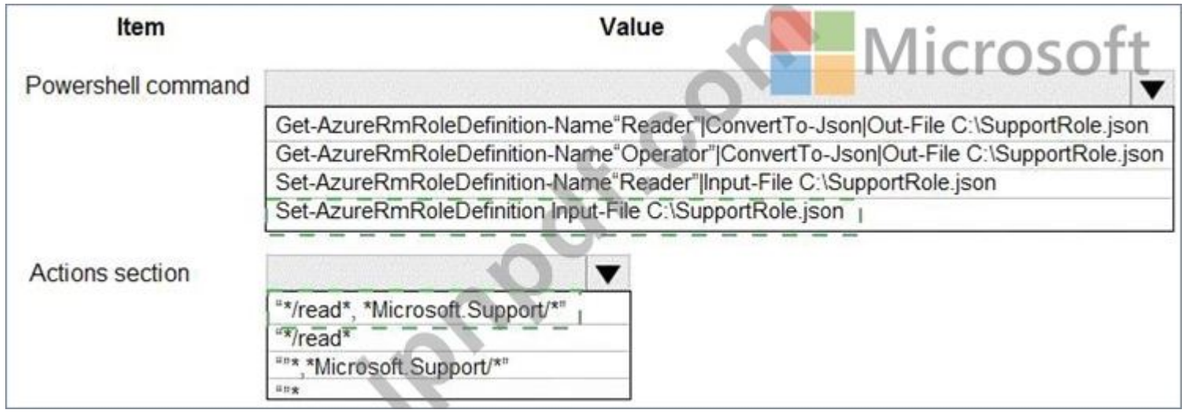
カスタム ロールを作成する必要があります。

回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

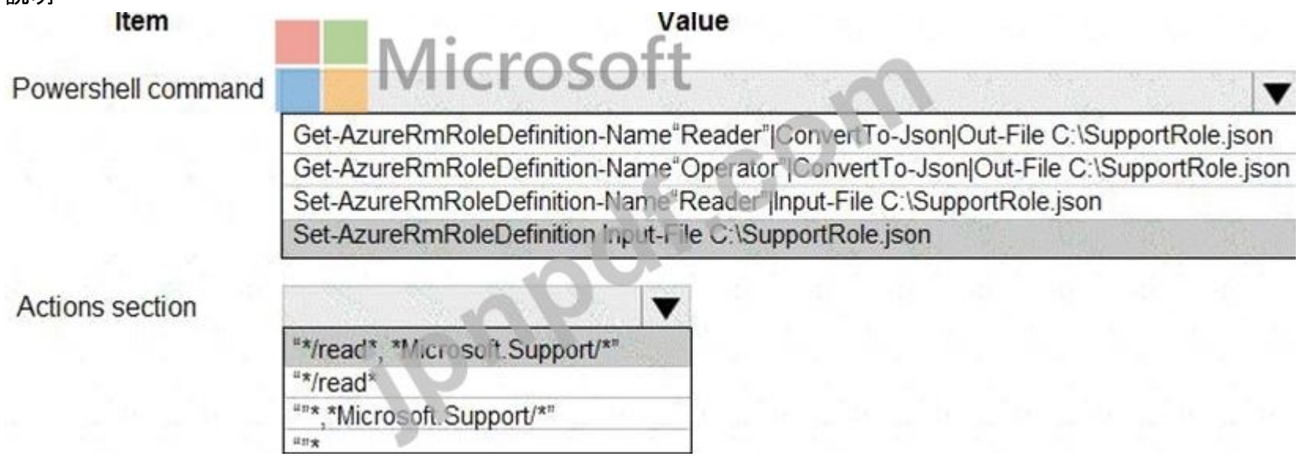
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス 1: Set-AzureRmRoleDefinition 入力ファイル C:\SupportRole.json

Set-AzureRmRoleDefinition コマンドレットは、Azure ロールベースのアクセス制御の既存のカスタム ロールを更新します。

更新されたロール定義を、JSON ファイルまたは PSRoleDefinition オブジェクトとしてコマンドへの入力として提供します。

更新されたカスタムロールのロール定義には、更新されていない場合でも、ロールのIDとその他のすべての必須プロパティ（DisplayName、Description、Actions、AssignableScope）が含まれている必要があります。ボックス2 :"*/read*."* Microsoft.Support/*" Microsoft.Support/* サポートチケットの作成と管理

「Microsoft.Support」ロール定義Azure

最新問題**: 110**

Azure ソリューションを開発しています。

Azure Key Vault に保存されているシークレットにアクセスするためのコードを開発する必要があります。

コードセグメントをどのように完成させるべきでしょうか？ 答えは、適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



ボックス1: SecretClient

ボックス 2: DefaultAzureCredential

以下の例では、キー コンテナーの名前がキー コンテナー URI に展開され、「https://<your-key-vault-name>.vault.azure.net」という形式になっています。この例では、Azure Identity Library の 'DefaultAzureCredential()' クラスを使用しています。これにより、異なる環境間で同じコードを使用して、異なるオプションで ID を提供できます。

文字列 keyVaultName = Environment.GetEnvironmentVariable("KEY_VAULT_NAME"); var kvUri = "https://" + keyVaultName + ".vault.azure.net"; var client = new SecretClient(new Uri(kvUri), new DefaultAzureCredential()); 参照:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/secrets/quick-create-net

最新問題**: 111**

Azure API Management を使用して公開される画像アップロードサービスを開発します。アップロード後に画像は分析され、自動的にタグ付けされます。

500KBを超える画像は、より低価格な下位層のサービスを提供する別のバックエンドで処理されます。下位層のサービスは、x-lsrSe-requestというヘッダーで示されます。500KBを超える画像は、500KB未満の画像用のバックエンドで処理してはならず、常に下位層の料金が適用されます。

画像が正しく処理されるようにするには、API 管理ポリシーを実装する必要があります。

API Management の受信ポリシーはどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

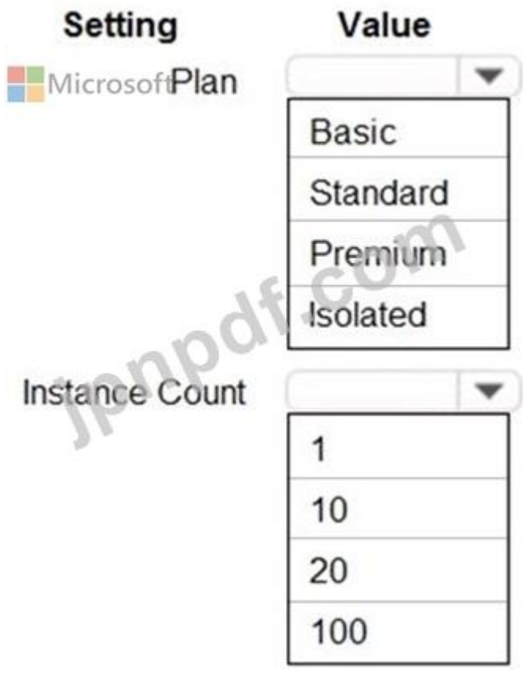


最新問題**: 112**

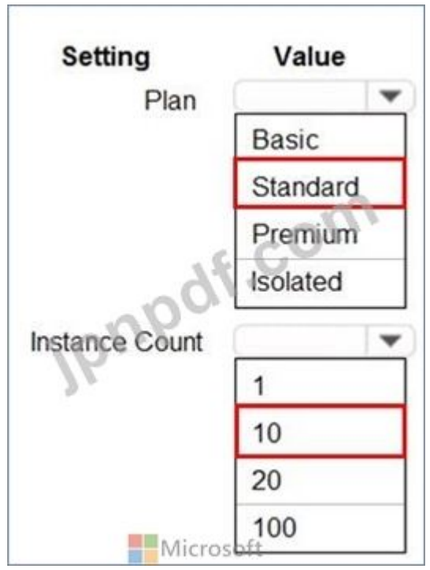
REST API 要件をサポートするように Azure App Service を構成する必要があります。

どの値を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



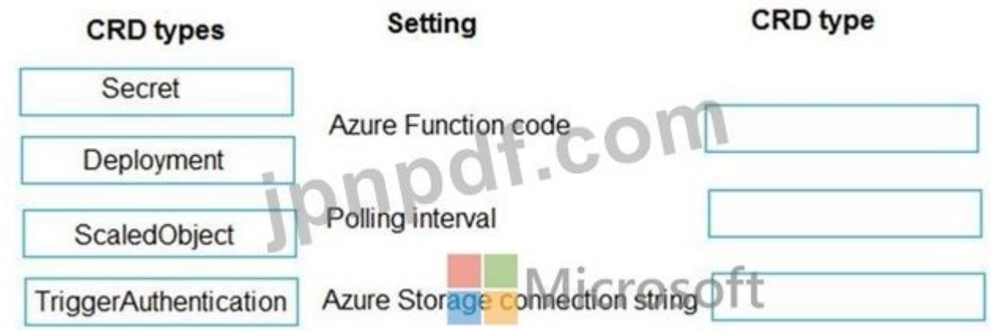
Answer:



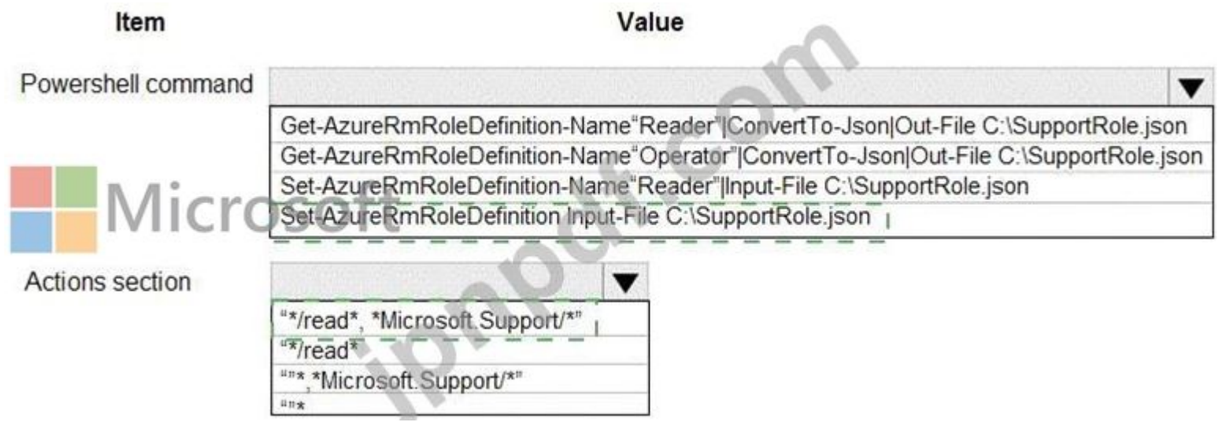
参照：
https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/app-service/plans/

最新問題**: 113**
あなたは、Azure Functions を使用して注文を処理するソフトウェア アズ ア サービス (SaaS) 企業の開発者です。
現在、Azure 関数は、Azure Storage キューによってトリガーされる Azure 関数アプリで実行されています。

Kubernetes ベースのイベント ドリブン オートスケーリング (KEDA) を使用して、Azure Function を Kubernetes に移行する準備をしています。
Azure 関数用に Kubernetes カスタム リソース定義 (CRD) を構成する必要があります。
どのCRDを設定すべきでしょうか？ 適切なCRDタイプを適切な場所にドラッグしてください。各CRDタイプは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明

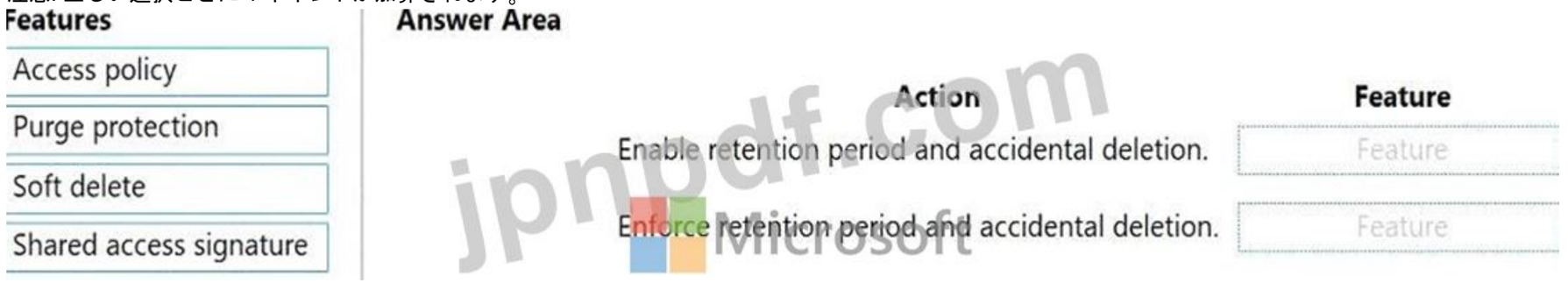


ボックス1: 展開
Azure Functions を Kubernetes にデプロイするには、func kubernetes deploy コマンドを使用します。このコマンドには、Kubernetes にデプロイされた後にアプリのスケーリング方法を直接制御するいくつかの属性があります。

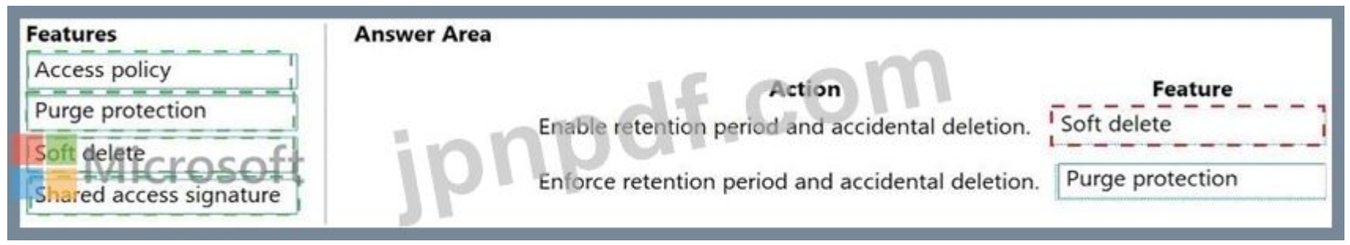
ボックス2: ScaledObject
--polling-interval を使用すると、KEDA が Azure Service Bus キューのメッセージを確認するために使用する間隔を制御できます。
ポーリング間隔を指定したScaledObjectの例
apiバージョン: keda.k8s.io/v1alpha1
種類: ScaledObject
メタデータ:
名前: トランスフォーマーfn
名前空間: tt
ラベル:
デプロイメント名: トランスフォーマーfn
仕様:
スケールターゲット参照:
デプロイメント名: トランスフォーマーfn
ポーリング間隔: 5
最小レプリカ数: 0
最大レプリカ数: 100
ボックス3: 秘密
接続文字列を Kubernetes Secrets に保存します。
例: デモ名前空間に Secret を作成するには:
k8s デモ名前空間を作成する
kubectl 名前空間 tt を作成します
# Azure Service Bus から接続文字列を取得する
KEDA_SCALER_CONNECTION_STRING=$(az servicebus キュー承認ルールキーリスト \
-g $RG_NAME \
--名前空間名 $SBN_NAME \
--queue-name 受信 \
-n keda-スケーラー \
--query "プライマリ接続文字列" \
-o tsv)
Kubernetesシークレットを作成する
kubectl でシークレットジェネリック tt-keda-auth を作成します \
--from-literal KedaScaler=$KEDA_SCALER_CONNECTION_STRING \
--名前空間 tt
参照：
https://www.thinktecture.com/en/kubernetes/サーバーレスワークロード-keda/

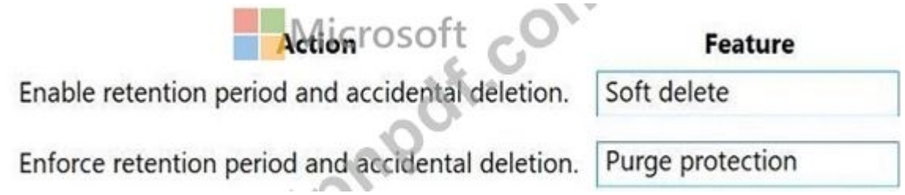
最新問題**: 114**
オンプレミスのファイルシステムとAzure Blobストレージ間で安全にデータを転送するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、キー、シークレット、証明書をAzure Key Vaultに保存します。アプリケーションはAzure Key Vault APIを使用します。
アプリケーションは、キー コンテナーまたはキー コンテナー オブジェクトの誤った削除を回復できるようにする必要があります。キー コンテナー オブジェクトは、削除後 90 日間保持する必要があります。
キー コンテナーとキー コンテナー オブジェクトを保護する必要があります。

Azure Key Vault のどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切なアクションにドラッグして答えてください。各機能は、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:





説明
ボックス1: ソフト削除
ソフトデリートを有効にすると、削除済みとしてマークされたリソースは指定期間（デフォルトでは90日間）保持されます。さらに、このサービスでは、削除されたオブジェクトを復元し、実質的に削除を取り消すメカニズムも提供されています。
ボックス2: パージ保護
消去保護は Key Vault のオプションの動作であり、既定では有効になっていません。消去保護は、論理的な削除が有効になっている場合にのみ有効にできます。
パージ保護がオンになっている場合、削除済み状態のボールトまたはオブジェクトは、保持期間が経過するまでパージできません。ソフト削除されたボールトとオブジェクトは復元できるため、保持ポリシーが確実に遵守されます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/soft-delete-overview

最新問題**: 115**
レストランのレビューを掲載するウェブサイトを構築しています。このウェブサイトでは、パフォーマンスの向上とリクエストへの機能追加のため、Azure CDN を使用します。
Apple iPhone向けのモバイルアプリを開発・展開します。ユーザーがiPhoneからウェブサイトにアクセスするたびに、アプリストアにリダイレクトする必要があります。
iPhone ユーザーがアプリ ストアにリダイレクトされるようにする Azure CDN ルールを実装する必要があります。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
"conditions": [ {
    "name": "IsDevice",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Equal"
      "matchValues": [ "          " ]
} },
  {
    "name": "RequestHeader",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Contains",
      "selector": "                ",
      "matchValues": [ "          " ]
  } }
]
```

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

FROM
PRAGMA
X-POWERED-BY
HTTP_USER_AGENT

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

lpnpdf.com

Microsoft

Answer:

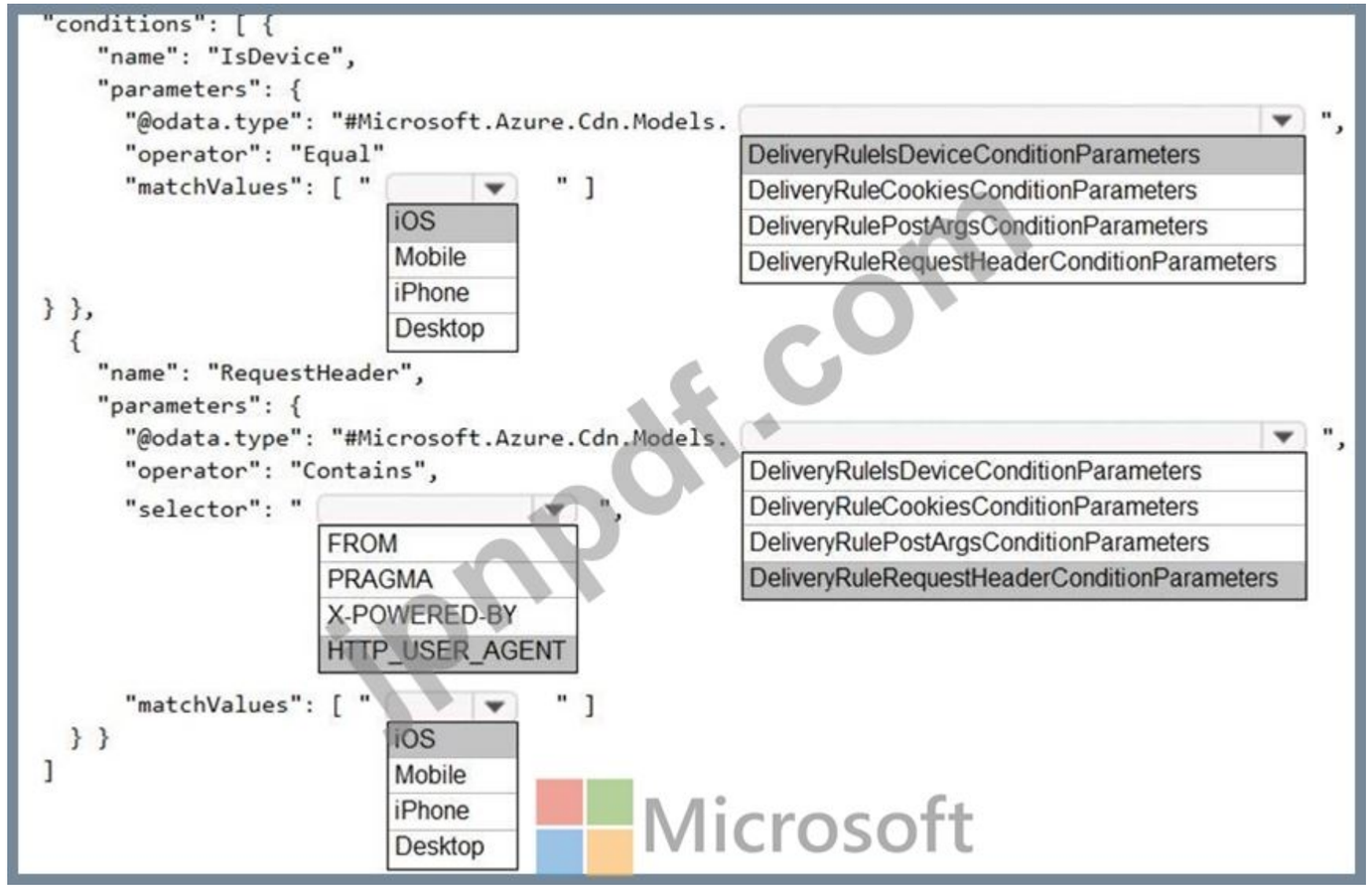
Answer Area



jpnpdf.com



説明



ボックス1: iOS

Azure AD 条件付きアクセスは、次のデバイス プラットフォームをサポートしています。

* アンドロイド
* iOS
* ウィンドウズフォン
* ウィンドウズ
* macOS

ボックス2: DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters

DeliveryRuleIsDeviceCondition は配信ルールの IsDevice 条件を定義します。parameters は条件のパラメータを定義します。

ボックス3: HTTP_USER_AGENT

ボックス4: DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

DeliveryRuleRequestHeaderCondition は配信ルールの RequestHeader 条件を定義します。parameters は条件のパラメータを定義します。

ボックス5: iOS

承認済みクライアント アプリを必要とする要件では、デバイス プラットフォーム条件として iOS と Android のみがサポートされます。

参照：

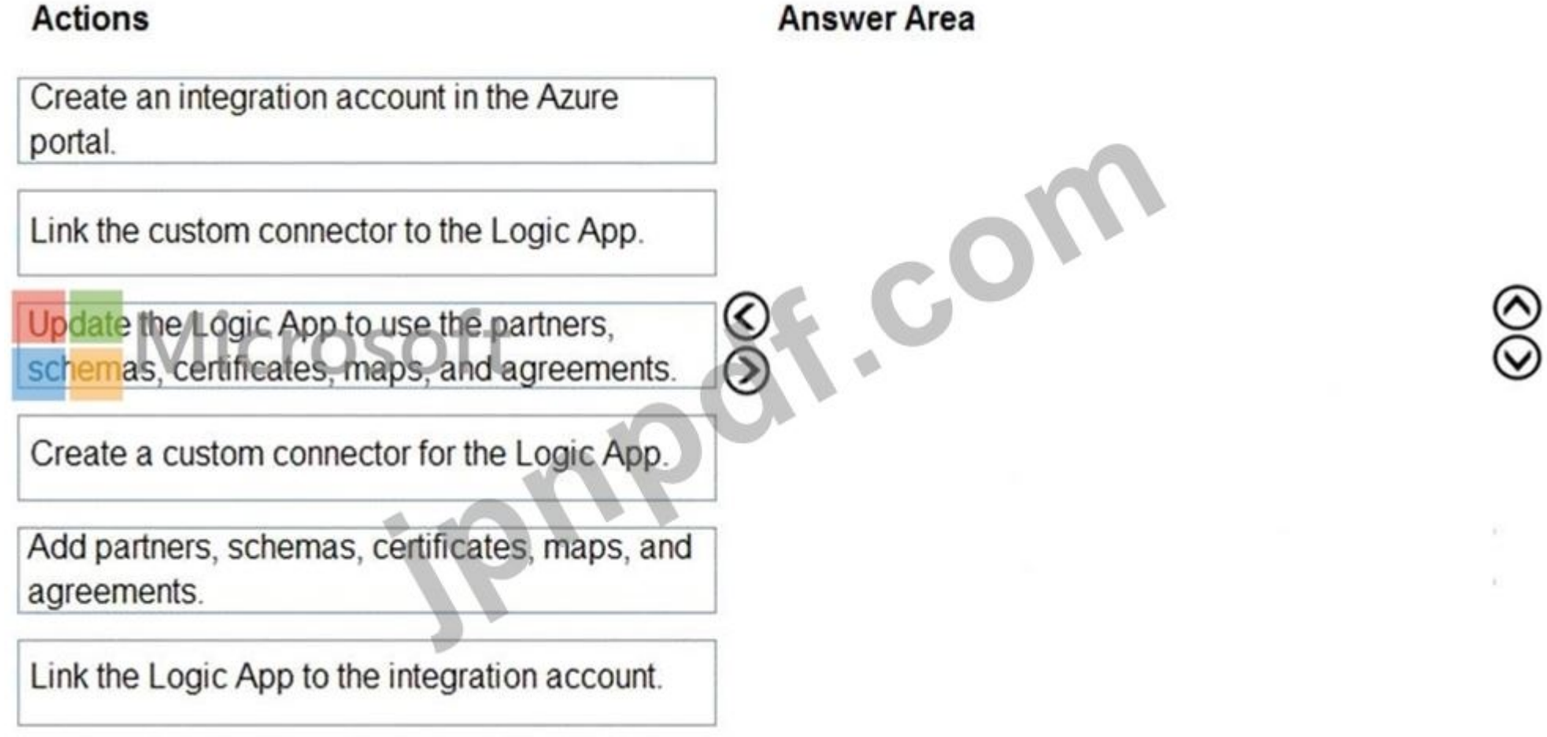
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス条件

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス許可

jpnpdf.com

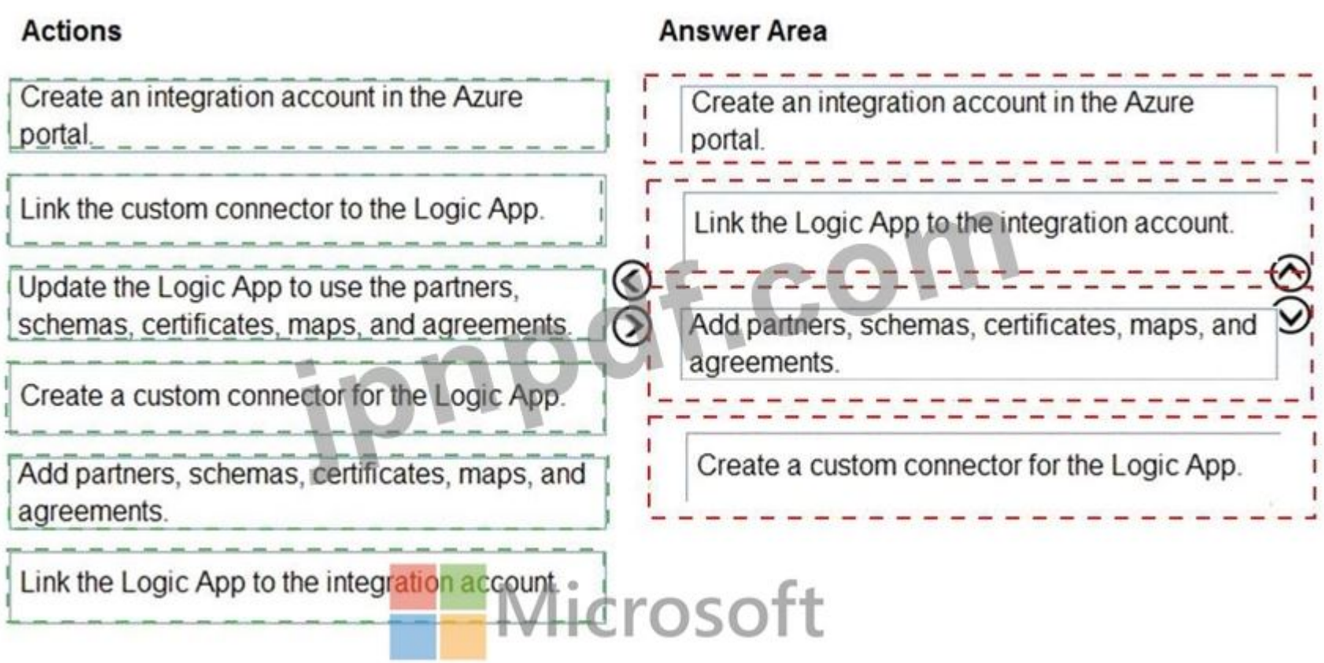
最新問題**: 116**
ContentUploadService のデプロイメントを構成する必要があります。
実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. CS23 行に次のマークアップを追加します。
タイプ: プライベート
B. CS24 行に次のマークアップを追加します。
osタイプ: Windows
C. CS24 行に次のマークアップを追加します。
OSタイプ: Linux
D. CS23 行に次のマークアップを追加します。
タイプ: パブリック
Answer: C (メーッセージを残す**)**
シナリオ: すべての内部サービスは、内部仮想ネットワーク (VNet) からのみアクセス可能でなければなりません。ネットワークの場所の種類には、プライベート、パブリック、ドメイン参照の 3 つがあります。
https://devblogs.microsoft.com/powershell/setting-network-location-to-private/

最新問題**: 117**
海上輸送ワークフローのメッセージ処理をサポートする必要があります。

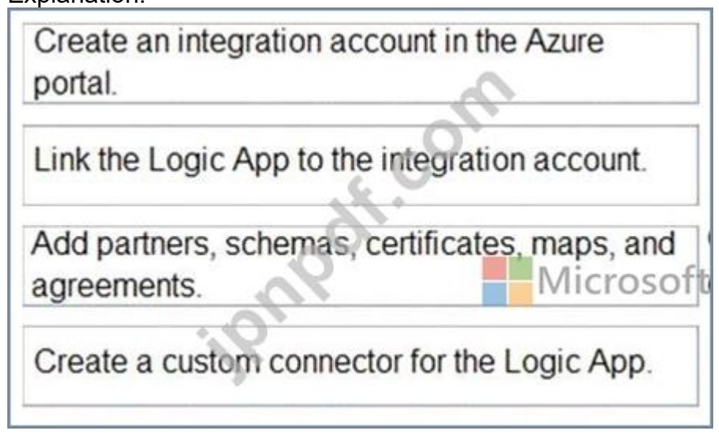


Answer:

Microsoft
jpnpdf.com

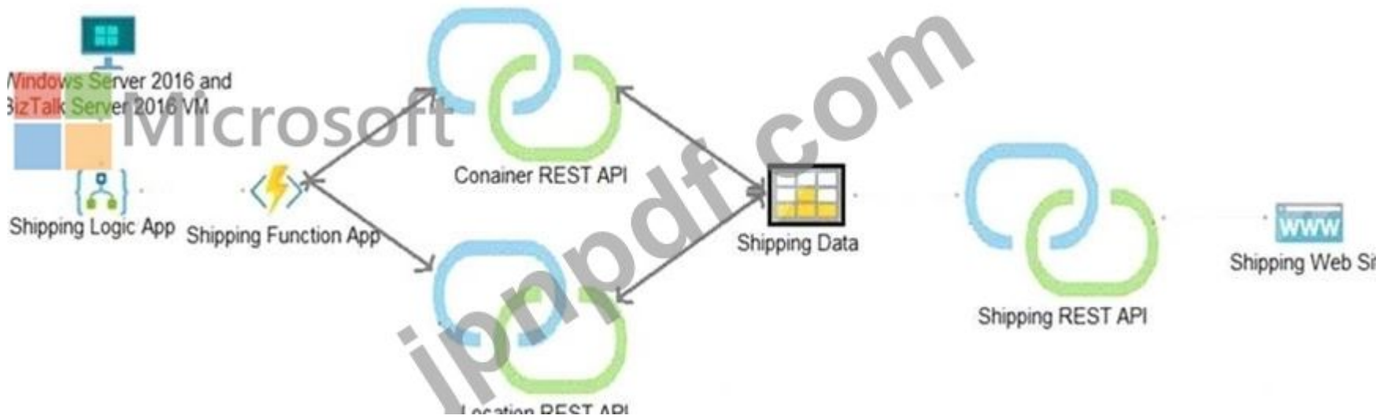


Explanation:



ステップ 1: Azure ポータルで統合アカウントを作成する
統合アカウント内の成果物にカスタムメタデータを定義し、そのメタデータを実行時に取得してロジックアプリで使用することができます。例えば、パートナー、契約、スキーマ、マップといった成果物にメタデータを提供できます。これらはすべて、キーと値のペアを使用してメタデータを保存します。
ステップ2: ロジックアプリを統合アカウントにリンクする
使用する統合アカウントと成果物メタデータにリンクされているロジック アプリ。
ステップ3: パートナー、スキーマ、証明書、マップ、契約を追加する
ステップ 4: ロジック アプリ用のカスタム コネクタを作成します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/logic-apps/logic-apps-enterprise-integration-metadata
トピック1、Windows Server 2016仮想マシン
ケーススタディ

これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、 次へ」ボタンをクリックします。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。ケーススタディに すべての情報」タブがある場合、表示される情報は後続のタブに表示される情報と同一であることに注意してください。質問に回答する準備ができたら、 質問」ボタンをクリックして質問に戻ります。
現在の環境
Windows Server 2016 仮想マシン
仮想マシン (VM) は BizTalk Server 2016 を実行します。VM は次のワークフローを実行します。
* 海上輸送 - このワークフローは、コンテナの内容やさまざまな出荷港での到着通知などのコンテナ情報を収集および検証します。
* 内陸輸送 - このワークフローは、燃料使用量、停車回数、ルートなどのトラック輸送情報を収集および検証します。
VM は次の REST API 呼び出しをサポートしています。
* コンテナ API - この API は、重量、内容物、その他の属性を含むコンテナ情報を提供します。
* ロケーション API - この API は、出荷の寄港地と追跡停止に関するロケーション情報を提供します。
* 配送 REST API - この API は、配送 Web サイトで使用および表示するための配送情報を提供します。
配送データ
アプリケーションは、すべてのコンテナーおよびトランスポート情報に MongoDB JSON ドキュメント ストレージ データベースを使用します。
配送ウェブサイト
その
このサイトでは、輸送コンテナの追跡情報とコンテナの内容物を表示しています。サイトは次の場所にあります。
http://shipping.wideworldimporters.com/
提案された解決策
オンプレミスの配送アプリケーションをAzureに移行する必要があります。このVMはAzure Site Recoveryを使用して新しいStandard_D16s_v3 Azure VMに移行済みであり、BizTalkコンポーネントの移行を完了するにはAzureで稼働し続ける必要があります。BizTalk ServerをホストするためのStandard_D16s_v3 Azure VMを作成します。提案するソリューションのAzureアーキテクチャ図を以下に示します。



要件

配送ロジックアプリ
Shipping Logic アプリは次の要件を満たしている必要があります。
* ロジック アプリを使用して、海上輸送と内陸輸送のワークフローをサポートします。
* 船舶内容の詳細や到着通知など、さまざまなメッセージに対して業界標準プロトコル X12 メッセージ形式をサポートします。
* 企業の VNet へのリソースを確保し、固定コスト モデルで専用のストレージ リソースを使用します。
* オンプレミスの接続を維持して、レガシー アプリケーションと最終的な BizTalk 移行をサポートします。
配送機能アプリ
アプリ レベルのセキュリティを使用して安全な関数エンドポイントを実装し、Azure Active Directory (Azure AD) を含めます。
REST API
ソリューションをサポートする REST API は、次の要件を満たしている必要があります。
* 企業の VNet へのリソースを保護します。
* 追加コストをかけずに、Azure 内のテスト場所への展開を許可します。
* アプリケーションのダウンタイムを発生させることなく、出荷のピーク時に自動的に容量を 2 倍に拡張します。
* Azure 支払いモデルを選択する際のコストを最小限に抑えます。
配送データ
オンプレミスから Azure へのデータ移行では、コストとダウンタイムを最小限に抑える必要があります。
配送ウェブサイト
Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) を使用して、遅延とコストを最小限に抑えながら、動的なコンテンツのパフォーマンスを最大限に高めます。
問題
Windows Server 2016 仮想マシン
VMはネットワークレイテンシ、ジッター、CPU使用率が高くなっています。VMはクリティカルなため、過去にバックアップされていません。障害発生時にディスクのインプレースリストアを含む、7日間のスナップショットからの迅速なリストアをVMで実行できるようにする必要があります。
配送ウェブサイトとREST API
ウェブサイトのテスト中に次のエラー メッセージが表示されます。
失敗した
http://test-shippingapi.wideworldimporters.com/ をロードするには: いいえ
要求されたリソースに「Access-Control-Allow-Origin」ヘッダーが存在します。オリジンは「http://test」です。
したがって、「wideworldimporters.com/」へのアクセスは許可されません。

最新問題: **118**
Azure App Service で Azure Web アプリ関連サービスを作成する CLI スクリプトを作成しています。この Web アプリでは以下の変数を使用します。

Variable name	Value
$gitrepo	https://github.com/Contos/webapp
&webappname	Webapp1103

新しく作成した Web アプリに GitHub からコードを自動的にデプロイする必要があります。
スクリプトをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
az group create - -location westeurope - -name myResourceGroup

[ ▼ ] - -name $webappname - -resource-group myResourceGroup - -sku FREE
```

- az webapp create
- az appservice plan create
- az webapp deployment
- az group delete

```
[ ▼ ] - -name $webappname - -resource-group myResourceGroup
```

- az webapp create
- az appservice plan create
- az webapp deployment
- az group delete

[▼]

- - -repo-url $gitrepo - -branch master - -manual-integration
- git clone $gitrepo
- - -plan $webappname

```
[ ▼ ] source config - -name $webappname
```

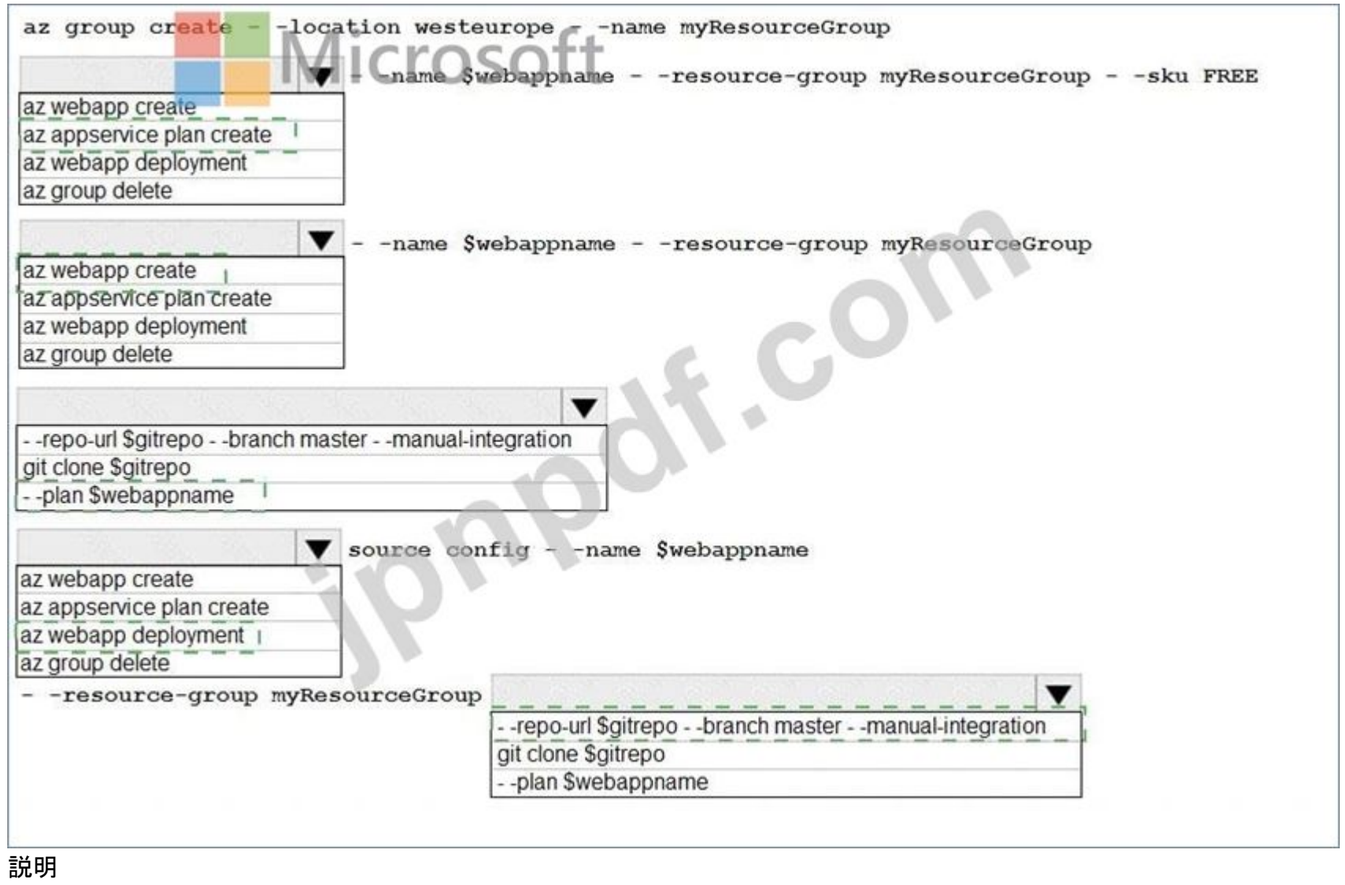
- az webapp create
- az appservice plan create
- az webapp deployment
- az group delete

```
- -resource-group myResourceGroup [ ▼ ]
```

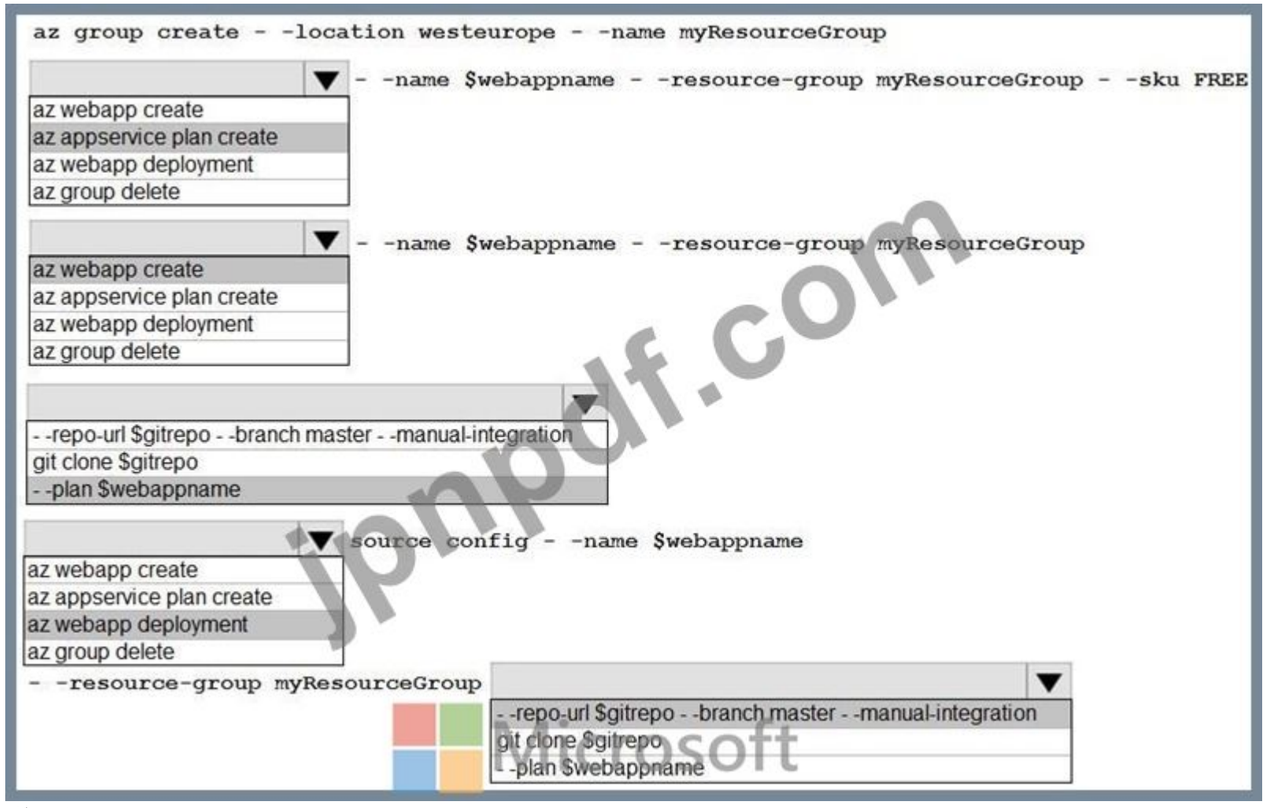
- - -repo-url $gitrepo - -branch master - -manual-integration
- git clone $gitrepo
- - -plan $webappname

Microsoft
jpnpdf.com

Answer:


az group create - -location westeurope - -name myResourceGroup
- -name $webappname - -resource-group myResourceGroup - -sku FREE
az webapp create
az appservice plan create
az webapp deployment
az group delete
- -name $webappname - -resource-group myResourceGroup
az webapp create
az appservice plan create
az webapp deployment
az group delete
- -repo-url $gitrepo - -branch master - -manual-integration
git clone $gitrepo
- -plan $webappname
source config - -name $webappname
az webapp create
az appservice plan create
az webapp deployment
az group delete
- -resource-group myResourceGroup
- -repo-url $gitrepo - -branch master - -manual-integration
git clone $gitrepo
- -plan $webappname

説明



jpnpdf.com

ボックス1: az appservice plan create
azure group create コマンドはJSON形式の結果を返します。これで、リソースグループを使用してAzure App Serviceプランを作成できます。ボックス2 :az webapp create で新しいWebアプリを作成します。
ボックス3: --plan $webappname
手順 1 で作成したサービス プランを使用します。
ボックス4: Webアプリの展開
GitHub による継続的デリバリー。例:
az webapp デプロイメント ソース構成 --name firstsamplewebsite1 --resource-group websites--repo-url $gitrepo
--branch マスター --git-token $token
ボックス5: --repo-url $gitrepo --branch master --manual-integration
参照：
https://medium.com/@satish1v/devops-youur-way-to-azure-web-apps-with-azure-cli-206ed4b3e9b1

最新問題**: 119**
process.exe というネイティブアプリケーションにコンパイルされる C++ アプリケーションを開発しています。このアプリケーションは画像を入力として受け取り、GIF、PNG、JPEG のいずれかの形式で画像を返します。
アプリケーションを Azure 関数としてデプロイする必要があります。
関数とホストの json ファイルを構成する必要があります。
json ファイルをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

function.json

```
{
```

[Microsoft ▼]

- "type": "http"
- "platform": "gcm"
- "datatype": "stream"
- "path": "process.exe"

```
  "direction": "out",
  "name" : "result"
}
```

host.json

[▼]

- "customHandler": { "description": {
- "languageWorker": { "path": {
- "extensions": {"worker": {
- "extensionBundle": {

```
    "defaultExecutablePath": "process.exe"
},
```

[▼]

- "enableForwardingHttpRequest": true
- "enableForwardingHttpRequest": false

```
}
```

Answer:

Jpndf.com

function.json

```
{
```

[▼]
- “type”: “http”
- “platform”: “gcm”
- “datatype”: “stream”
- “path”: “process.exe”

```
  “direction”: “out”,
  “name” : “result”
}
```

Microsoft

host.json

[▼]
- “customHandler”: { “description”: {
- “languageWorker”: { “path”: {
- “extensions”: {“worker”: {
- “extensionBundle”: {

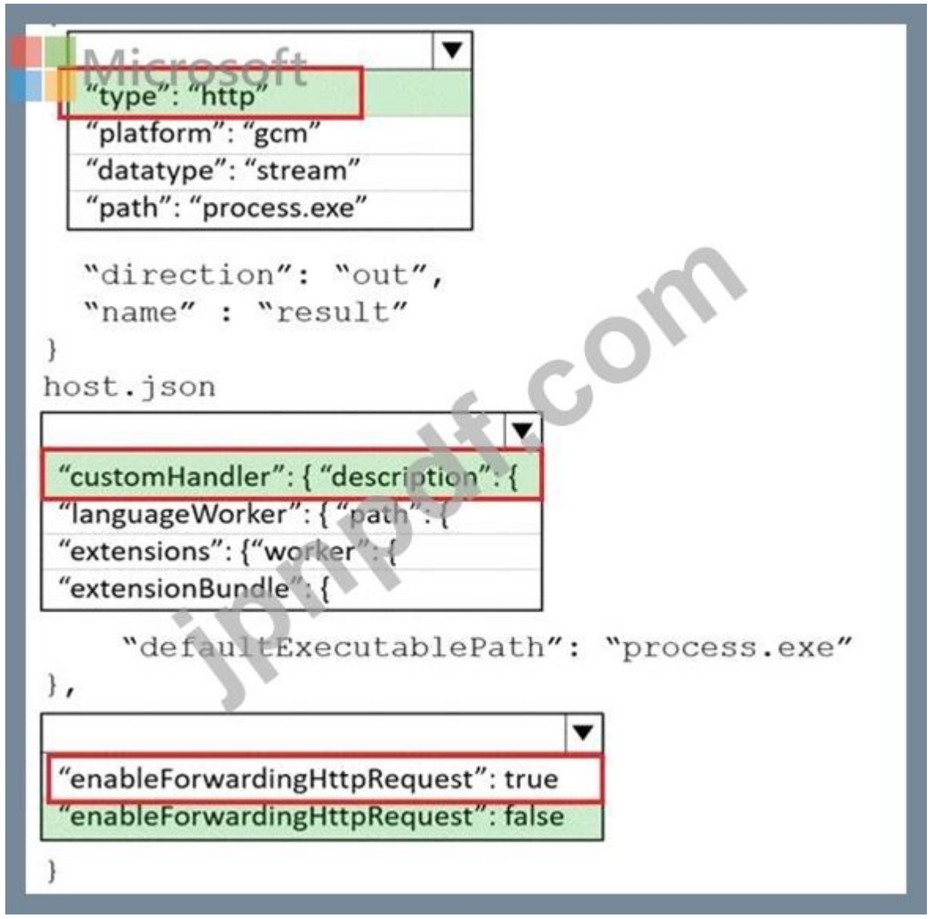
```
    “defaultExecutablePath”: “process.exe”
},
```

[▼]
- “enableForwardingHttpRequest”: true
- “enableForwardingHttpRequest”: false

```
}
```

説明

jpndf.com



Microsoft
jpnpdf.com

最新問題**: 120**
モバイル アプリでのユーザー操作に関する有意義な分析を提供するには、Azure Mobile Apps SDK を利用して Application Insights のインストルメンテーション機能を実装する必要があります。
Application Insightsの使用状況分析機能を実装するために必要なデータを取得する必要があります。取得すべき3つのデータ値はどれですか？それぞれの正解は、ソリューションの一部を示しています。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. トレース
B. セッションID
C. 例外
D. ユーザーID
E. イベント
Answer: (解答を表示する**)**
Application Insights は、アプリのパフォーマンスと使用状況を監視するサービスです。このモジュールを使用すると、様々な種類のテレメトリ（イベント、トレースなど）を Application Insights サービスに送信し、Azure Portal でデータを視覚化できます。
Application Insights はセッションの ID を管理します。
参照：
https://github.com/microsoft/ApplicationInsights-Android

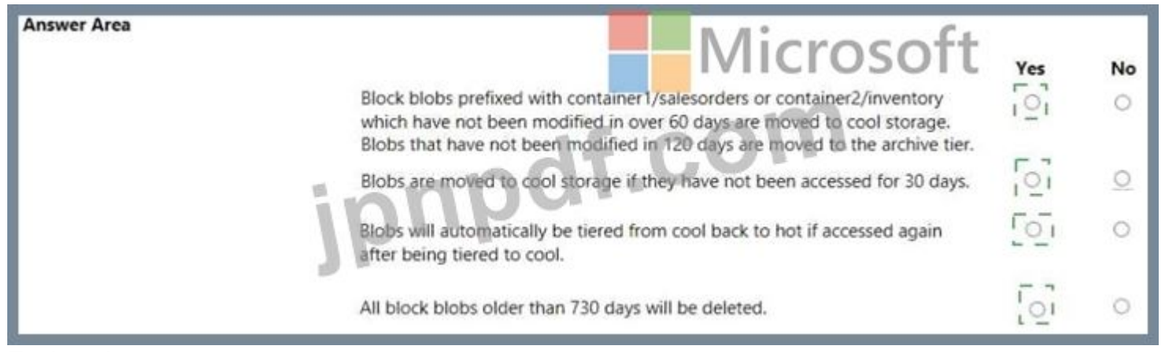
最新問題: **121**
プレミアム ブロック BLOB ストレージ アカウントを使用するアプリケーションを開発しています。Azure Blob Storage のアクセス層を自動化することでコストを最適化しています。
以下のポリシールールをストレージアカウントに適用します。ルールをデータに適用した場合の影響を判断する必要があります。(行番号は参考のためにのみ示されています。)

```
01 {
02   "rules":
03     {
04       "name": "agingDataRule",
05       "enabled": true,
06       "type": "Lifecycle",
```

Answer Area

	Yes	No
Block blobs prefixed with container1/salesorders or container2/inventory which have not been modified in over 60 days are moved to cool storage. Blobs that have not been modified in 120 days are moved to the archive tier.	○	○
Blobs are moved to cool storage if they have not been accessed for 30 days.	○	○
Blobs will automatically be tiered from cool back to hot if accessed again after being tiered to cool.	○	○
All block blobs older than 730 days will be deleted.	○	○

Answer:



Explanation:
1. はい
2. はい
3. はい
4. いいえ

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **122**
Azure Front Door Service を使用しています。
受信ファイルはBrotli圧縮によって圧縮されるものと想定していましたが、受信XMLファイルは圧縮されていませんでした。ファイルのサイズは9メガバイト（MB）でした。

問題の根本原因を特定する必要があります。
回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statement	Yes	No
The file MIME type is supported by the service.	○	○
Edge nodes must be purged of all cache assets.	○	○
The compression type is supported.	○	○

Answer:
説明

Statement	Yes	No
The file MIME type is supported by the service.	○	○
Edge nodes must be purged of all cache assets.	○	○
The compression type is supported.	○	○

ボックス1: いいえ
Front Door はエッジでコンテンツを動的に圧縮できるため、クライアントへの応答サイズが小さくなり、応答速度が向上します。すべてのファイルが圧縮対象となります。ただし、ファイルは圧縮リストの対象となる MIME タイプである必要があります。
ボックス2: いいえ
場合によっては、すべてのエッジノードからキャッシュされたコンテンツを消去し、すべてのエッジノードで新しく更新されたアセットを強制的に取得したい場合があります。これは、Webアプリケーションの更新や、誤った情報を含むアセットを迅速に更新する必要がある場合などに発生します。
ボックス3: はい
これらのプロファイルは、次の圧縮エンコーディングをサポートしています: Gzip (GNU zip)、Brotli リファレンス:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/フロントドアキャッシュ

最新問題**: 123**
公開ニュース API 用のゲートウェイ ソリューションを開発します。
ニュース API バックエンドは RESTful サービスとして実装され、Azure App Service インスタンスでホストされます。

API Management サービス インスタンスのバックエンド認証を構成する必要があります。
どのターゲットおよびゲートウェイ認証情報タイプを使用すべきでしょうか？ 適切な値を正しいパラメータにドラッグして答えてください。各値は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス1: Azureリソース
ボックス2: クライアント証明書
API 管理を使用すると、クライアント証明書を使用して API のバックエンド サービスへのアクセスを保護できます。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/apimanagement/apimanagementrest/azure-api-management-rest-api-ba

最新問題**: 124**
レストランのレビューを掲載するウェブサイトを構築しています。このウェブサイトでは、パフォーマンスの向上とリクエストへの機能追加のため、Azure CDN を使用します。
Apple iPhone向けのモバイルアプリを開発・展開します。ユーザーがiPhoneからウェブサイトにアクセスするたびに、アプリストアにリダイレクトする必要があります。
iPhone ユーザーがアプリ ストアにリダイレクトされるようにする Azure CDN ルールを実装する必要があります。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
"conditions": [ {
    "name": "IsDevice",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Equal"
      "matchValues": [ "          " ]
} },
  {
    "name": "RequestHeader",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Contains",
      "selector": "                ",
      "matchValues": [ "          " ]
  } }
]
```

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

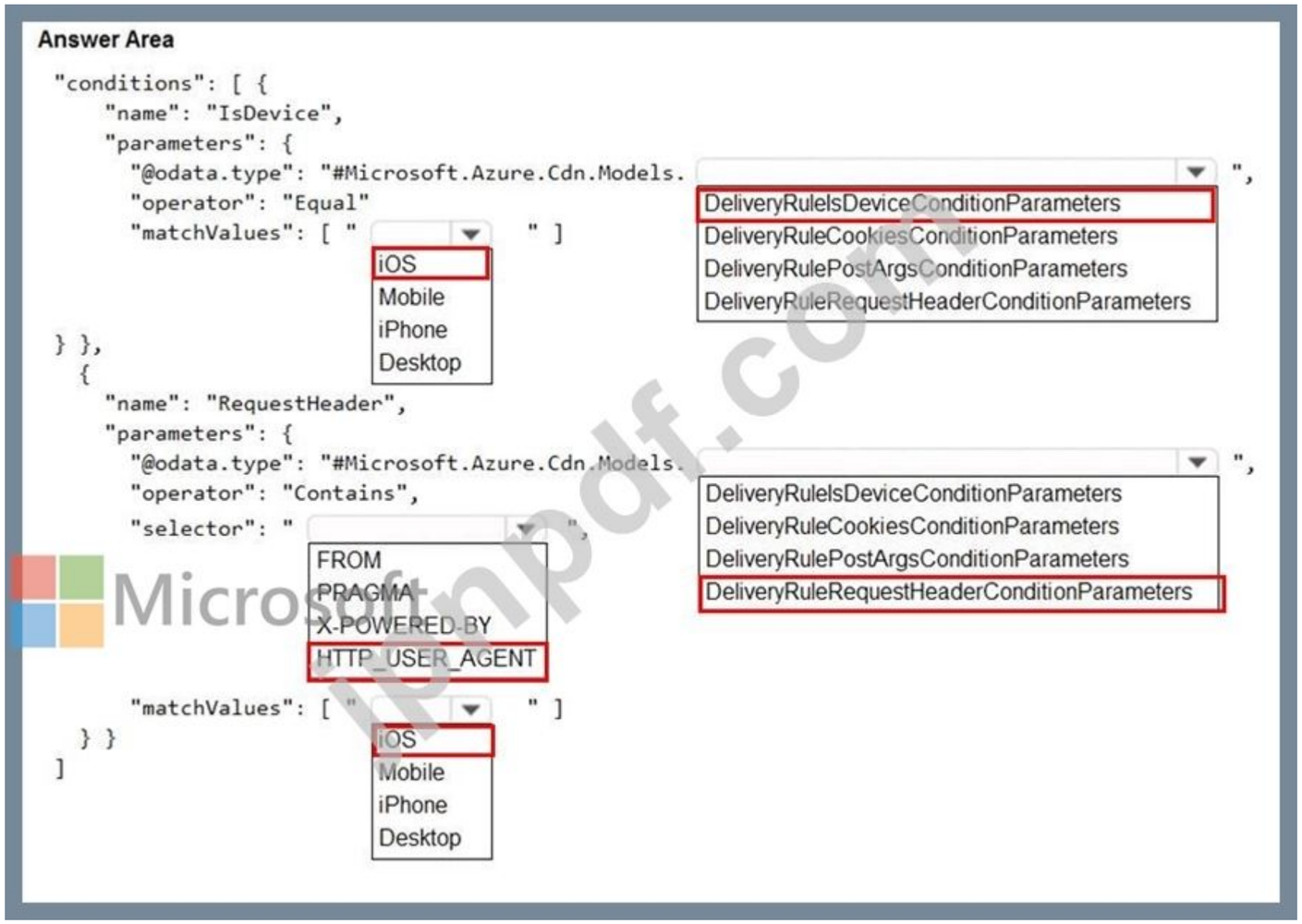
FROM
PRAGMA
X-POWERED-BY
HTTP_USER_AGENT

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

Microsoft
Jnpdf.com

Answer:

Answer Area



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス条件
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス許可

最新問題**: 125**
レストランのレビューを掲載するウェブサイトを構築しています。このウェブサイトでは、パフォーマンスの向上とリクエストへの機能追加のため、Azure CDN を使用します。
Apple iPhone向けのモバイルアプリを開発・展開します。ユーザーがiPhoneからウェブサイトにアクセスするたびに、アプリストアにリダイレクトする必要があります。
iPhone ユーザーがアプリ ストアにリダイレクトされるようにする Azure CDN ルールを実装する必要があります。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
"conditions": [ {
    "name": "IsDevice",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Equal"
      "matchValues": [ "          " ]
} },
  {
    "name": "RequestHeader",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Contains",
      "selector": "          ",
      "matchValues": [ "          " ]
  } }
]
```

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

FROM
PRAGMA
X-POWERED-BY
HTTP_USER_AGENT

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

jpnpdf.com

Answer:

Answer Area

```
"conditions": [ {
    "name": "IsDevice",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.[                              ]",
      "operator": "Equal"
      "matchValues": [ "[          ]" ]
} },
  {
    "name": "RequestHeader",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.[                              ]",
      "operator": "Contains",
      "selector": "[                    ]",
      "matchValues": [ "[          ]" ]
  } }
]
```

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

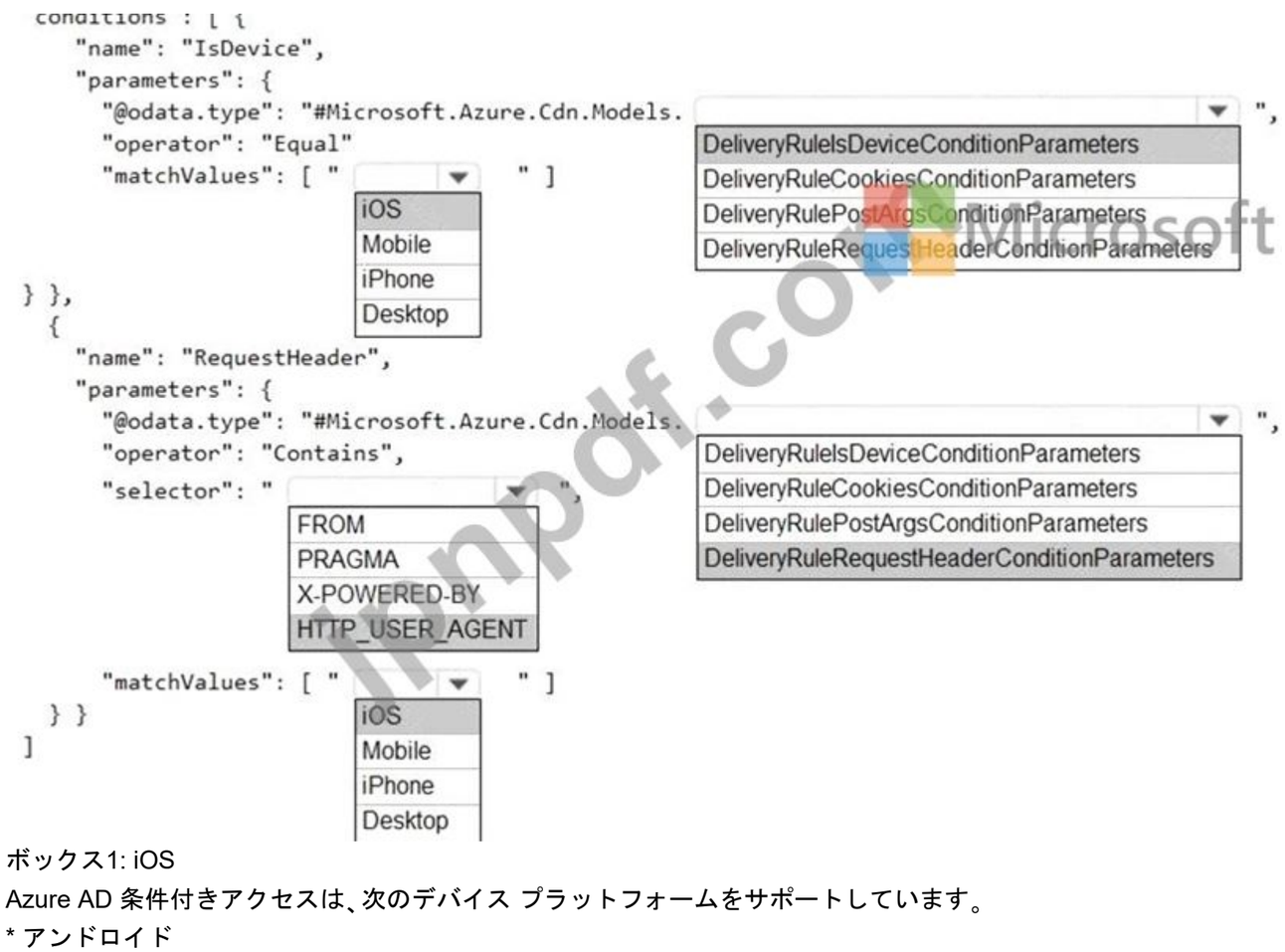
DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

FROM
PRAGMA
X-POWERED-BY
HTTP_USER_AGENT

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

説明

Microsoft
pdf.com



ボックス1: iOS
Azure AD 条件付きアクセスは、次のデバイス プラットフォームをサポートしています。
* アンドロイド
* iOS
* ウィンドウズフォン
* ウィンドウズ
* macOS
ボックス2: DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleIsDeviceCondition は配信ルールの IsDevice 条件を定義します。parameters は条件のパラメータを定義します。
ボックス3: HTTP_USER_AGENT
ボックス4: DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderCondition は配信ルールの RequestHeader 条件を定義します。parameters は条件のパラメータを定義します。
ボックス5: iOS
承認済みクライアント アプリを必要とする要件では、デバイス プラットフォーム条件として iOS と Android のみがサポートされます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス条件
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス許可

最新問題: 126

あなたはモバイルアプリケーションを設計する会社で働いています。この会社は、プレイヤーの記録を各ゲームに割り当てるサーバーを管理しています。トラッキングシステムは新しく、開発中です。

Microsoft
mpdf.com

アプリケーションはEntity Frameworkを使用してAzureデータベースに接続します。データベースにはPlayerテーブルとGameテーブルが格納されています。
プレーヤーを追加する場合、コードは新しいプレーヤー レコードを挿入し、既存のゲーム レコードと新しいプレーヤー レコードの間に関係を追加する必要があります。
アプリケーションは、正しい gameId と playerId を使用して CreatePlayerWithGame を呼び出し、プロセスを開始します。
(行番号は参考のためにのみ記載されています。)

```
01. namespace ContosoCradt
02. {
03.    public class PlayerDbContext : DbContext
04.    {
05.  public PlayerDbContext() : base ("name-dBConnString") { ]
06.  public DbSet<Player> Players { get ; set ; }
07.  public DbSet<Game> Games { get ; set ]
08.  protected override void DmModelCreating{DBModelBuilder modelBuilder}
09.  {
10.   modelBuilder.Entity<Player>().MesMany(x => x.Games). WithMany (x => x Players);
11.  }
12.  }
13.   internal series class dbConfiguration : DbMigrationConfiguration<PlayerDbContext>
14.  {
15.  public dbConfiguration[] . {AutomaticMigrationsEnabled = true ; }
16.  {
17.    public class mp
18.    {
19.  public void CreatePlayerWithGame(int playerId, int gameId) => AddPlayer(playerId, GetGame[gameId]);
20.  public game GetGame(int gameId)
21.  {
22.    using (var db = new PlayerDbContext())
23.  {
24.    return db.Games.FirstOrDefault(x => x.GameId == gameId);
25.  }
26.   }
27.   public Player AddPlayer (int playerId, Game game)
28.   {
29.  using (var db = new PlayerDbContext())
30.  {
31.    var player = new Player
32.     {
33.      PlayerId = playerId,
34.      Games = new List <Game> {game },
35.  };
36.  db.Players.Add(player);
37.  db.SaveChanges();
38.  return player;
39.    }
40. }
41. public class Player
42. {
43.  public int PlayerId { get ; set; }
```

jpnpdf.com

```
44.  public string PlayerName { get ; set; }
45.  public virtual List<Game> Games { get ; set; }
46.  }
47.  public class Game
48.  {
49.  public int GameIs { get ; set }
50.  public string Title { get ; set; }
51.  public string Platform { get ; set; ]
52.  public virtual List<Player> Players { get ; set; }
53.      }
54.  }
```

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

	Yes	No
The code will successfully insert a player record.	○	○
The code has a bug and will insert an additional copy of the Game record with a new Id.	○	○
The code has a bug and will insert the wrong gameId value.	○	○
There is a valid many-to-many relationship between Players and Games.	○	○

Answer:

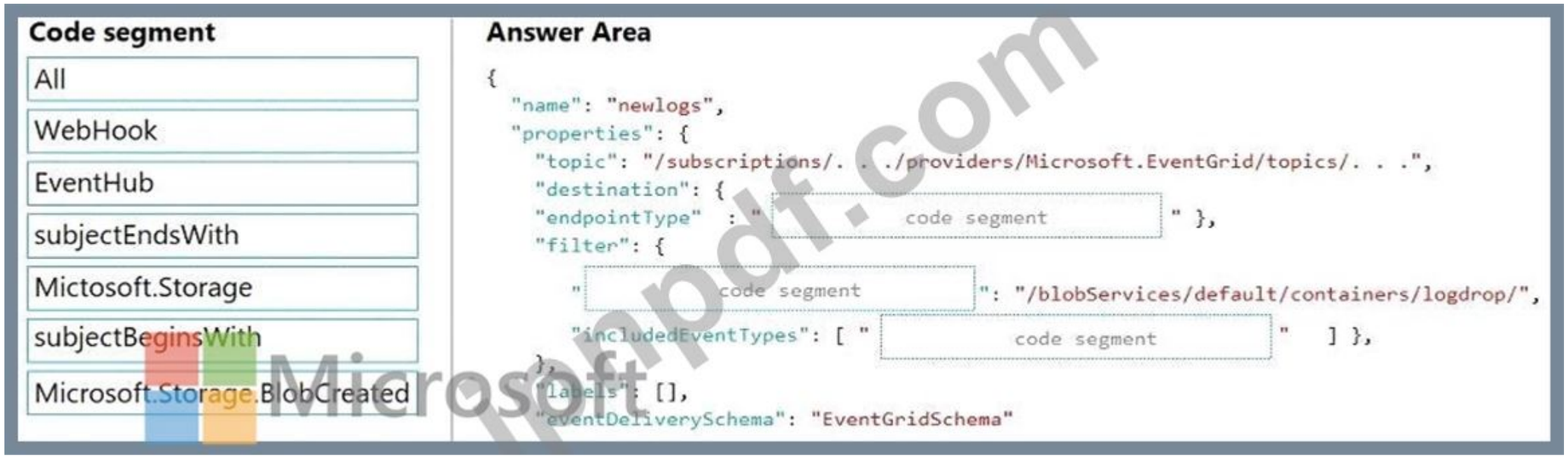
	Yes	No
The code will successfully insert a player record.	○	○
The code has a bug and will insert an additional copy of the Game record with a new Id.	○	○
The code has a bug and will insert the wrong gameId value.	○	○
There is a valid many-to-many relationship between Players and Games.	○	○

Explanation:

	Yes	No
The code will successfully insert a player record.	○	○
The code has a bug and will insert an additional copy of the Game record with a new Id.	○	○
The code has a bug and will insert the wrong gameId value.	○	○
There is a valid many-to-many relationship between Players and Games.	○	○

結合テーブルを表すエンティティクラスを持たない多対多リレーションシップは、現時点ではサポートされていません。ただし、結合テーブル用のエンティティクラスを追加し、2つの個別の1対多リレーションシップをマッピングすることで、多対多リレーションシップを表現することができます。
保護されたオーバーライド void OnModelCreating(ModelBuilder modelBuilder)
{
modelBuilder.Entity<PostTag>()
HasKey(t => new { t.PostId, t.TagId });
modelBuilder.Entity<PostTag>()
HasOne(pt => pt.Post)
WithMany(p => p.PostTags)
HasForeignKey(pt => pt.PostId);
modelBuilder.Entity<PostTag>()
HasOne(pt => pt.タグ)
WithMany(t => t.PostTags)
外部キーを持ちます(pt => pt.タグID);
}
}

最新問題**: 127**
ログ ポリシーを実装する必要があります。
Azure Event Grid サブスクリプションはどのように完了すればよいですか？ 適切な JSON セグメントを適切な場所にドラッグしてください。各 JSON セグメントは、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

Code segment

All

WebHook

EventHub

subjectEndsWith

Mictosoft.Storage

subjectBeginsWith

Microsoft.Storage.BlobCreated

Answer Area

```
{
  "name": "newlogs",
  "properties": {
    "topic": "/subscriptions/. . ./providers/Microsoft.EventGrid/topics/. . .",
    "destination": {
    "endpointType"   : " WebHook                    " },
    "filter": {
      " subjectBeginsWith                ": "/blobServices/default/containers/logdrop/",
        "includedEventTypes": [ " Microsoft.Storage.BlobCreated "    ] },
    },
    "labels": [],
    "eventDeliverySchema": "EventGridSchema"
```

説明

```
{
  "name": "newlogs",
  "properties": {
    "topic": "/subscriptions/. . ./providers/Microsoft.EventGrid/topics/. . .",
    "destination": {
    "endpointType"   : " WebHook                    " },
    "filter": {
      " subjectBeginsWith                ": "/blobServices/default/containers/logdrop/",
        "includedEventTypes": [ " Microsoft.Storage.BlobCreated "    ] },
    },
    "labels": [],
    "eventDeliverySchema": "EventGridSchema"
```

ボックス1:WebHook

シナリオ: 異常が検出されると、HTTP WebHook を使用して、管理者に電子メールを送信する Azure 関数が呼び出されます。

endpointType: サブスクリプションのエンドポイントの種類 (Webhook/HTTP、イベント ハブ、またはキュー)。

ボックス 2: SubjectBeginsWith

ボックス 3: Microsoft.Storage.BlobCreated

シナリオ: ログポリシー

すべてのAzure App Service Webアプリは、ログをAzure Blob Storageに書き込む必要があります。すべてのログファイルはlogdropというコンテナーに保存する必要があります。ログは15日間コンテナー内に保存する必要があります。

サブスクリプションスキーマの例

{

「プロパティ」: {

"行き先" :{

"エンドポイントタイプ": "ウェブフック",

「プロパティ」: {

「エンドポイントURL」:

https://example.azurewebsites.net/api/HttpTriggerCSharp1?code=VXbGWce53l48Mt8wuotr0GPmyJ/nDT4hgd

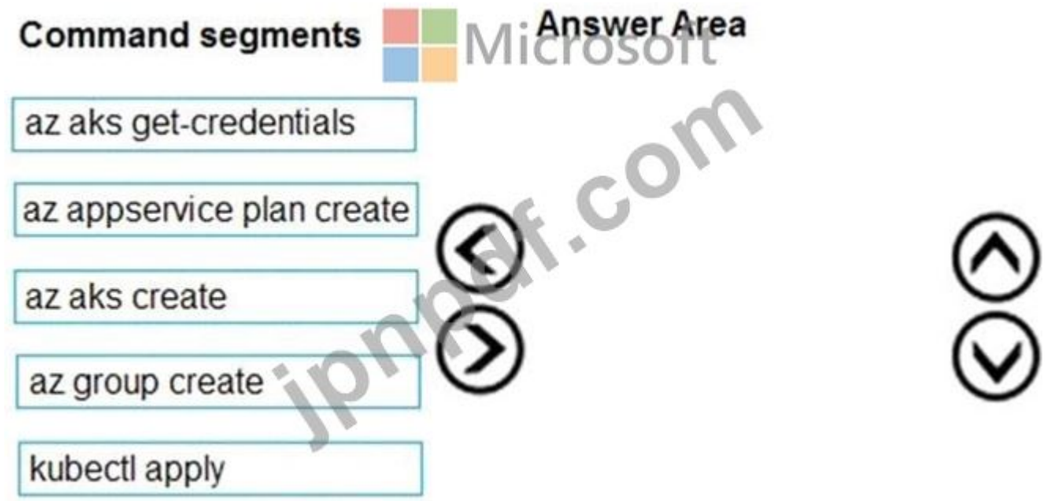
}

},

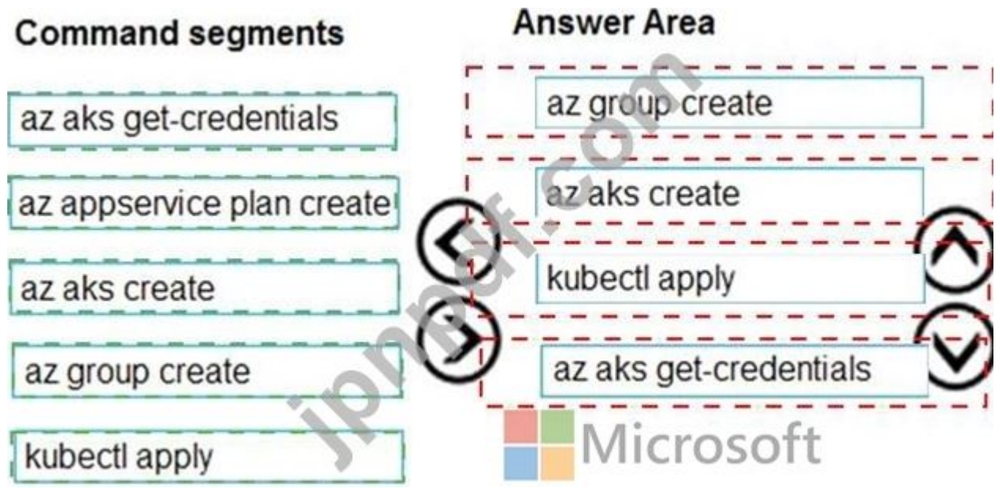
jpnpdf.com Microsoft

"フィルター" :{
"includedEventTypes": ["Microsoft.Storage.BlobCreated", "Microsoft.Storage.BlobDeleted"],
"subjectBeginsWith": "blobServices/default/containers/mycontainer/log",
"subjectEndsWith": ".jpg",
"isSubjectCaseSensitive": "true"
}
}
}
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/event-grid/サブスクリプション作成スキーマ

最新問題: 128
複数のコンテナーを使用する Azure Kubernetes Services (AKS) クラスターをデプロイしています。
クラスターを作成し、コンテナのサービスが正しく構成され、利用可能であることを確認する必要があります。
ソリューションを開発するには、どの 4 つのコマンドを使用する必要がありますか? 回答するには、コマンド セグメントのリストから適切なコマンド セグメントを回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



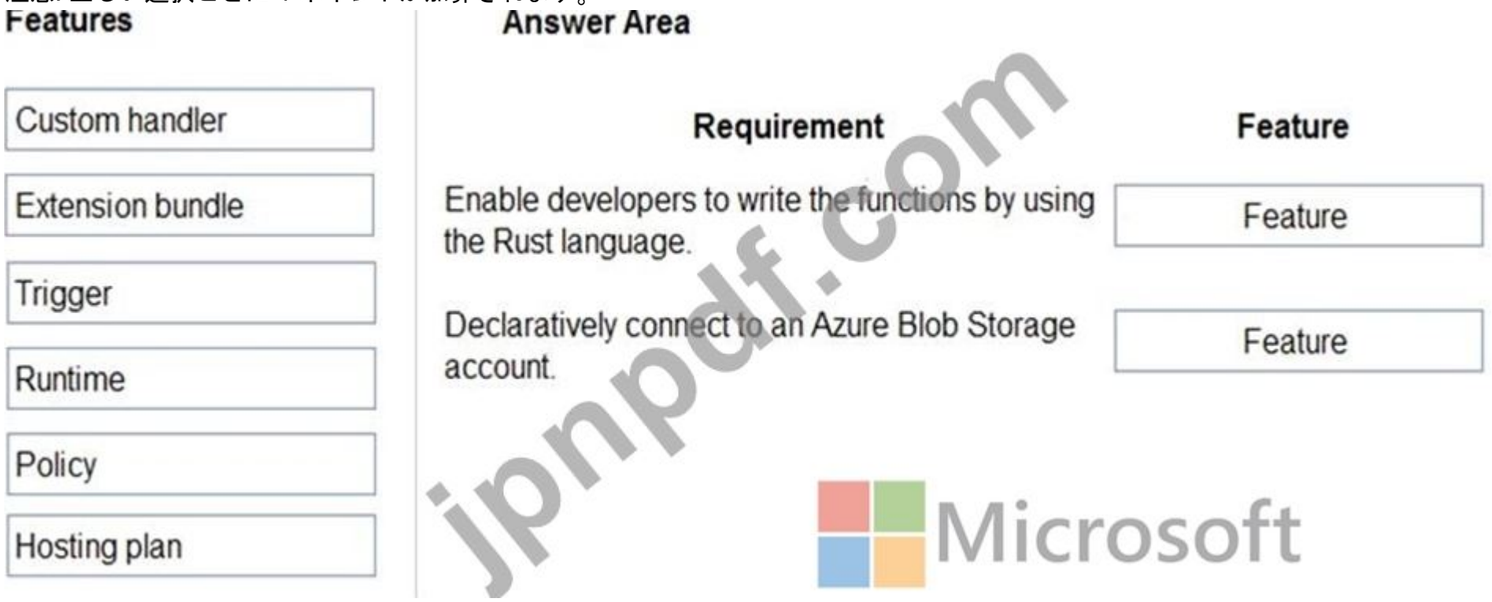
説明



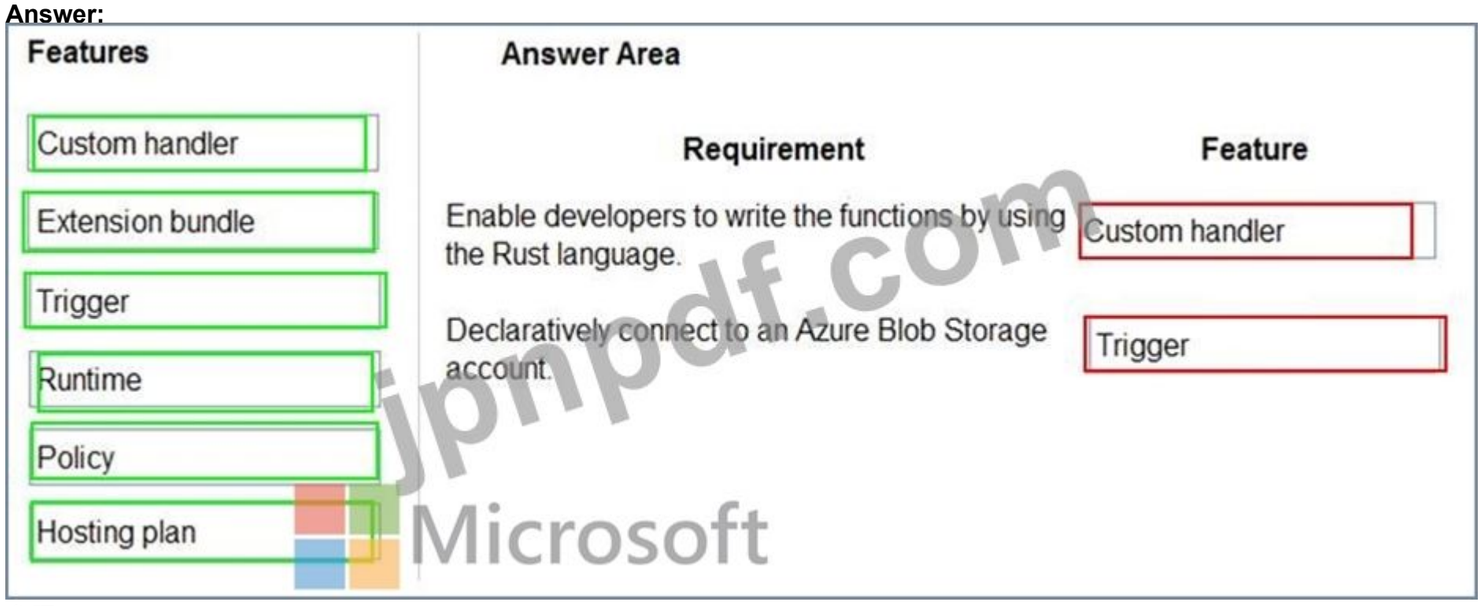
ステップ1: azグループ作成
az group create コマンドを使用してリソース グループを作成します。Azure リソース グループとは、Azure リソースがデプロイおよび管理される論理グループです。
例: 次の例では、eastus の場所に myAKSCluster という名前のリソース グループを作成します。
az グループ作成 --name myAKSCluster --location eastus
ステップ2: az aks create
az aks create コマンドを使用して AKS クラスターを作成します。
ステップ3: kubectl apply
アプリケーションをデプロイするには、kubectl apply コマンドを使用します。このコマンドはマニフェストファイルを解析し、定義された Kubernetes オブジェクトを作成します。
ステップ4: az aks get-credentials
新しい AKS クラスターの資格情報を使用して構成します。例:
az aks get-credentials --name aks-cluster --resource-group aks-resource-group 参照:
https://docs.bitnami.com/azure/get-started-aks/

最新問題**: 129**
Azure Function アプリを開発しています。
アプリは次の要件を満たしている必要があります。
開発者が Rust 言語を使用して関数を記述できるようにします。
Azure Blob Storage アカウントに宣言的に接続します。
アプリを実装する必要があります。
Azure Function App のどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切な要件にドラッグして答えてください。各機能は、1 回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできま

す。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

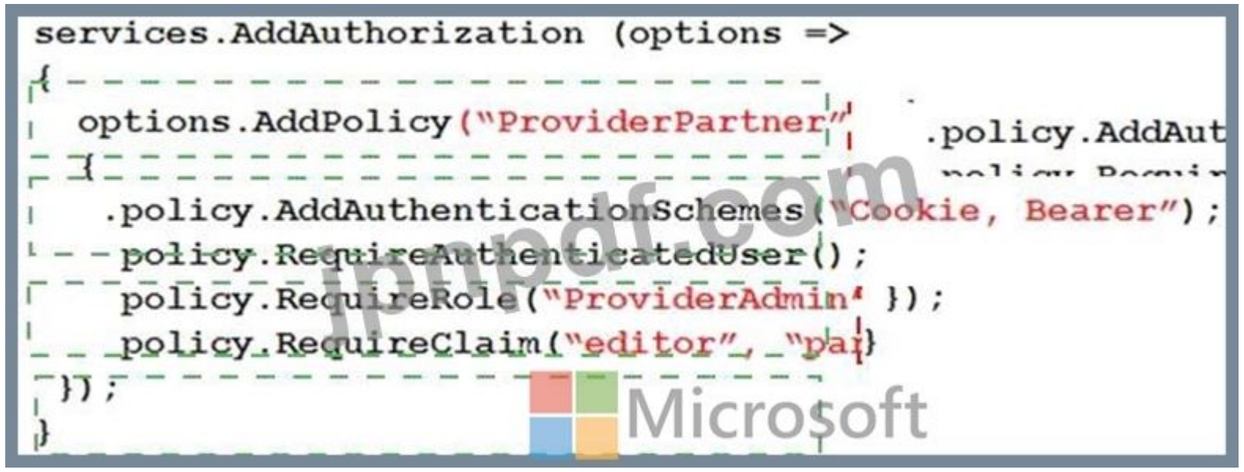


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-functions/create-first-function-vs-code-other
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/architecture/serverless/azure-functions

最新問題: 130
医療提供者が情報にアクセスできるようにする医療システム用に、Azure でホストされる .NET Core モデル ビュー コントローラー (MVC) アプリケーションを開発しています。
次のコードを開発します。

```
services.AddAuthorization (options =>
{
  options.AddPolicy("ProviderPartner", policy =>
  {
   .policy.AddAuthenticationSchemes("Cookie, Bearer");
    policy.RequireAuthenticatedUser();
    policy.RequireRole("ProviderAdmin", "SysAdmin");
    policy.RequireClaim("editor", "partner");
 });
}
```

SysAdmin という名前のロールを定義します。
アプリケーションが次の承認要件を満たしていることを確認する必要があります。
* ユーザーがパートナーのエディター要求を保持しているかどうかに関係なく、ProviderAdmin および SysAdmin ロールがパートナー コントローラーにアクセスできるようにします。
* コントローラーの管理アクションへのアクセスを、パートナーの編集者クレームを持ち、SysAdmin ロールのメンバーでもあるユーザーに制限します。
コードをどのように完成させるべきでしょうか? 回答するには、適切なコード セグメントを正しい場所にドラッグします。
各コードセグメントは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
Answer:



説明



jpnpdf.com
Microsoft

ボックス1:
ユーザーがパートナーのエディター要求を保持しているかどうかに関係なく、ProviderAdmin および SysAdmin ロールがパートナー コントローラーにアクセスできるようにします。
ボックス2:
コントローラーの管理アクションへのアクセスを、パートナーの編集者クレームを持ち、SysAdmin ロールのメンバーでもあるユーザーに制限します。

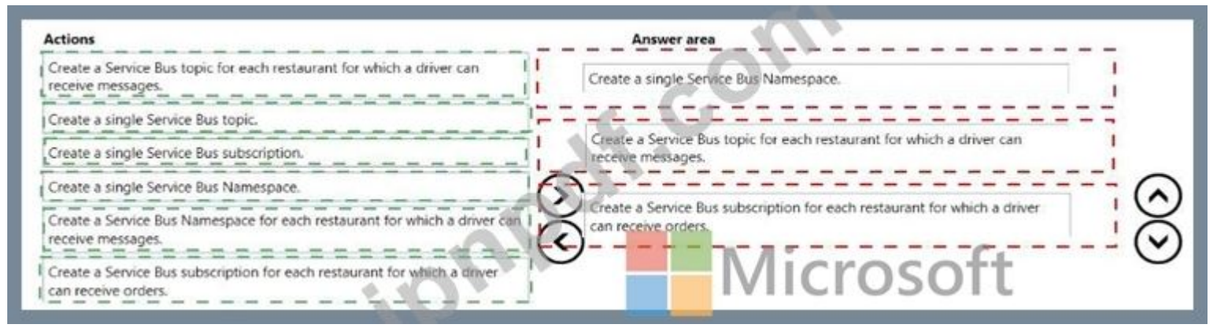
最新問題: 131
ユーザーがAzureストレージに写真や動画をアップロードできるアプリを開発します。このアプリは、ストレージREST API呼び出しを使用して、メディアをAccount1というBLOBストレージアカウントにアップロードします。Container1とContainer2というBLOBストレージコンテナーがあります。
動画のアップロードは不定期に行われます。
特定の要件が満たされた場合、バックアップ BLOB のコピーを除いて、特定の BLOB を Container1 から Container2 にリアルタイムでコピーする必要があります。
何をすべきでしょうか?
A. BLOB を仮想マシンにダウンロードし、Container2 にアップロードします。
B. Azure PowerShell コマンド Start-AzureStorageBlobCopy を実行します。
C. Blob Service REST API の Put Blob 操作を使用して、BLOB を Container2 にコピーします。
D. AzCopy を使用して、スナップショット スイッチ BLOB を Container2 にコピーします。
Answer: B (メーッセージを残す**)**
Start-AzureStorageBlobCopy コマンドレットは、BLOB のコピーを開始します。
例1: 名前付きBLOBをコピーする
C:\PS>Start-AzureStorageBlobCopy -SrcBlob "ContosoPlanning2015" -DestContainer "ContosoArchives" -SrcContainer "ContosoUploads" このコマンドは、ContosoUploads というコンテナーから ContosoArchives というコンテナーへの ContosoPlanning2015 という BLOB のコピー操作を開始します。
参照 :
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/azure.storage/start-azurestorageblobcopy?view=azurermps-6.13.0

最新問題: 132
モバイルデリバリーサービス向けのソフトウェアソリューションを開発しています。ユーザーが地域内のレストランに注文できるモバイルアプリを開発しています。このアプリは、以下のワークフローを採用しています。
1. ドライバーは注文を配達するレストランを選択します。
2. 注文はエリア内の対応可能なドライバー全員に送信されます。

3. ドライバーには、選択したレストランの注文のみが表示されます。
4. 最初に注文を承諾したドライバーが、その注文を利用可能な注文のリストから削除します。
Azure Service Bus ソリューションを実装する必要があります。
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:

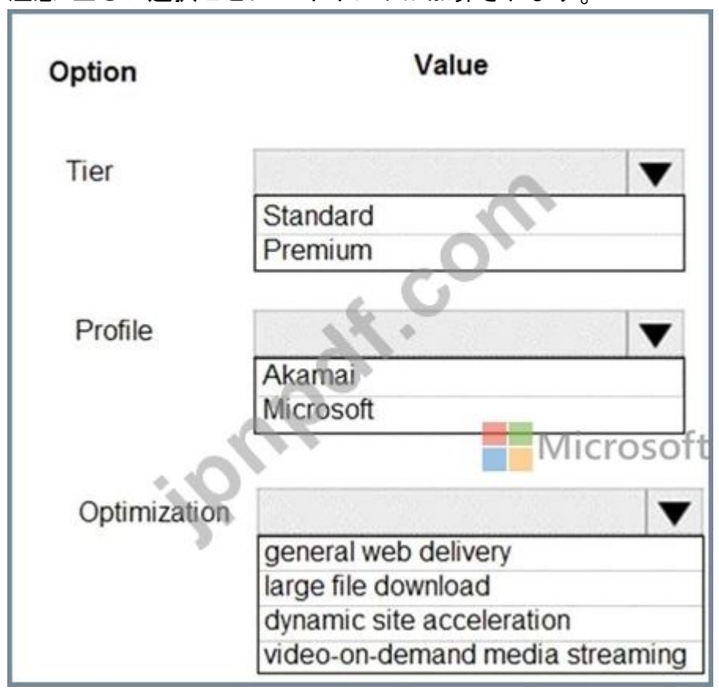


説明

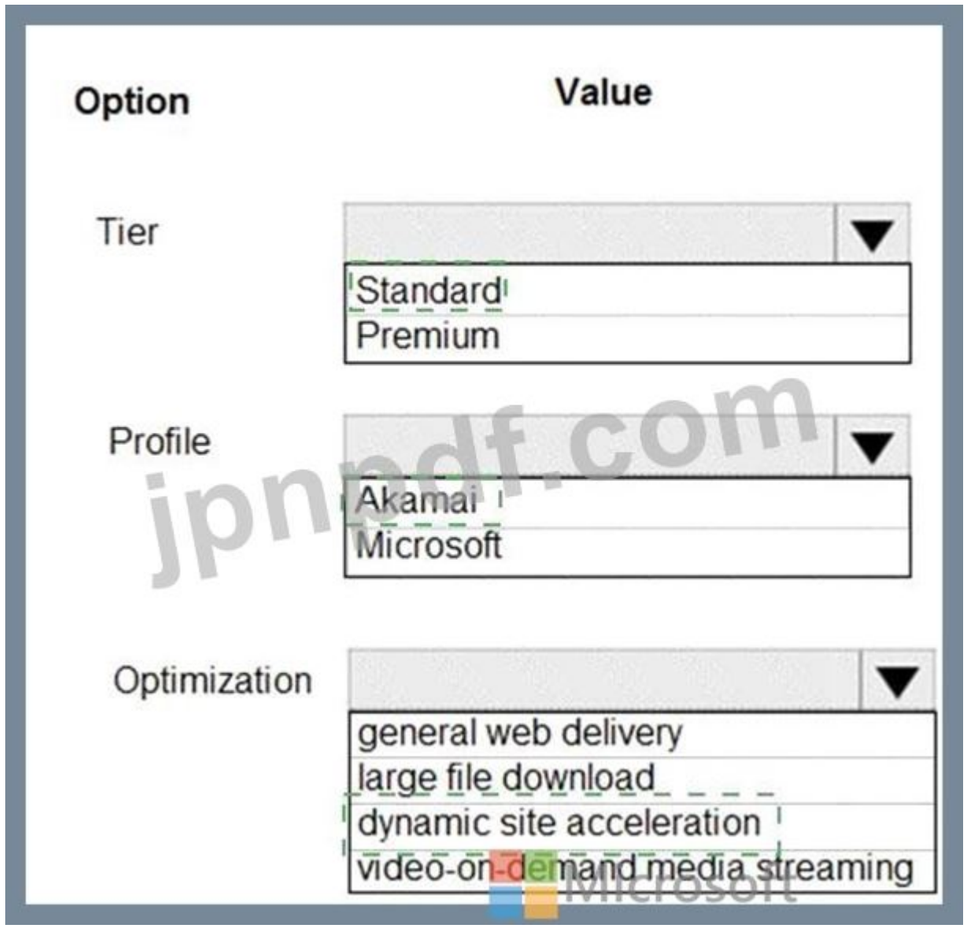


ボックス1: 単一のサービスバス名前空間を作成する
Azure で Service Bus メッセージング エンティティの使用を開始するには、まず Azure 全体で一意の名前を持つ名前空間を作成する必要があります。名前空間は、アプリケーション内の Service Bus リソースをアドレス指定するためのスコープ コンテナーを提供します。
ボックス 2: ドライバーがメッセージを受信できるレストランごとに、サービス バス トピックを作成します。
トピックを作成します。
ボックス 3: ドライバーが注文を受け取ることができるレストランごとに Service Bus サブスクリプションを作成します。
トピックには複数の独立したサブスクリプションを設定できます。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-messaging-overview

最新問題**: 133**
配送 Web サイト用に Azure CDN を構成する必要があります。
どの設定オプションを使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:


Option
Value
Tier
Standard
Premium
Profile
Akamai
Microsoft
Optimization
general web delivery
large file download
dynamic site acceleration
video-on-demand media streaming

説明

Option	Value
Tier	Standard / Premium
Profile	Akamai / Microsoft
Optimization	general web delivery / large file download / dynamic site acceleration / video-on-demand media streaming

Microsoft
jpndf.com

シナリオ: 配送ウェブサイト
Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) を使用して、遅延とコストを最小限に抑えながら、動的なコンテンツのパフォーマンスを最大限に高めます。
レベル: 標準
プロフィール: スマート
最適化: 動的サイトの高速化
動的サイト アクセラレーション (DSA) は、Azure CDN Standard from Akamai、Azure CDN Standard from Verizon、Azure CDN Premium from Verizon プロファイルで利用できます。
DSAには、動的コンテンツのレイテンシとパフォーマンスを向上させる様々な技術が含まれています。これらの技術には、ルートとネットワークの最適化、TCPの最適化などが含まれます。
この最適化を使用すると、キャッシュできない応答が多数含まれる Web アプリを高速化できます。
例としては、検索結果、チェックアウト取引、リアルタイムデータなどが挙げられます。静的データについては、Azure CDN のコアキャッシュ機能を引き続きご利用いただけます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cdn/cdn-optimization-overview

最新問題**: 134**
災害復旧の要件が満たされていることを確認する必要があります。
PC16 行目に追加するコードは何ですか?
回答するには、適切なコードフラグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードフラグメントは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Values

- true
- SingleTransferContext
- ShouldTransferCallbackAsync
- false
- DirectoryTransferContext
- ShouldOverwriteCallbackAsync

Answer Area

```
var copyOptions = new CopyOptions { };
var context = new [Value] = (source, destination) => Task.FromResult(true);
context. [Value] = (source, destination) => Task.FromResult(true);
await TransferManager.CopyAsync(blob, GetDRBlob(blob), isServiceCopy: [Value]
  , context: context, options:copyOptions);
```

ijpnpdf.com
Microsoft

Answer:



説明



シナリオ：災害復旧リージョンの停止がアプリケーションの可用性に影響を与えてはなりません。すべてのDR操作はアプリケーションの実行に依存してはならず、DRリージョンのデータが最新であることを保証する必要があります。

ボックス1: DirectoryTransferContext

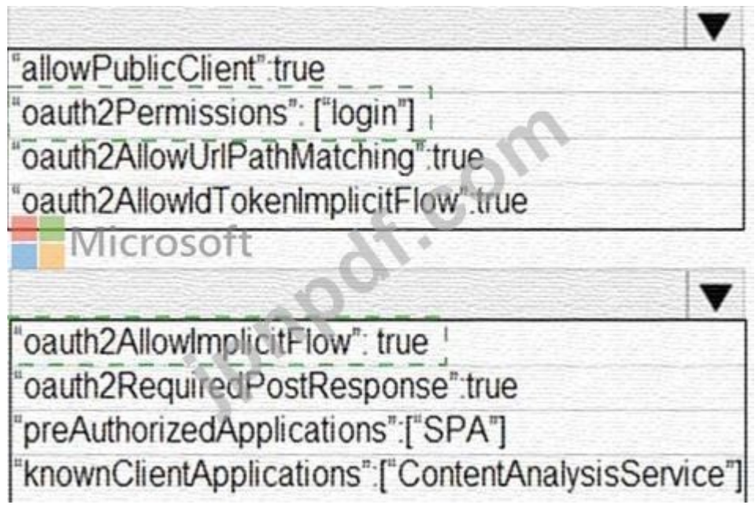
ディレクトリ内のすべてのファイルを転送します。

注: TransferContext オブジェクトには、SingleTransferContext と DirectoryTransferContext の 2 つの形式があります。
前者は単一のファイルを転送するためのもので、後者はファイルのディレクトリを転送するためのものです。
ボックス2: ShouldTransferCallbackAsync
転送を実行する必要があるかどうかを通知するために、DirectoryTransferContext.ShouldTransferCallbackAsync デリゲート コールバックが呼び出されます。
ボックス3:.偽
コピーで再試行ポリシーを使用し、途中で中断した場合にコピーを再開できるようにするには、SyncCopy (isServiceCopy = false) を使用します。
サービス側コピー（'isServiceCopy' を true に設定）を使用する場合、Azure は（現時点では）SLA を提供していません。'isServiceCopy' を false に設定すると、ソース BLOB がダウンロードされます。参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-use-data-movement-library
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.windowsazure.storage.datamovement.directorytransfercon

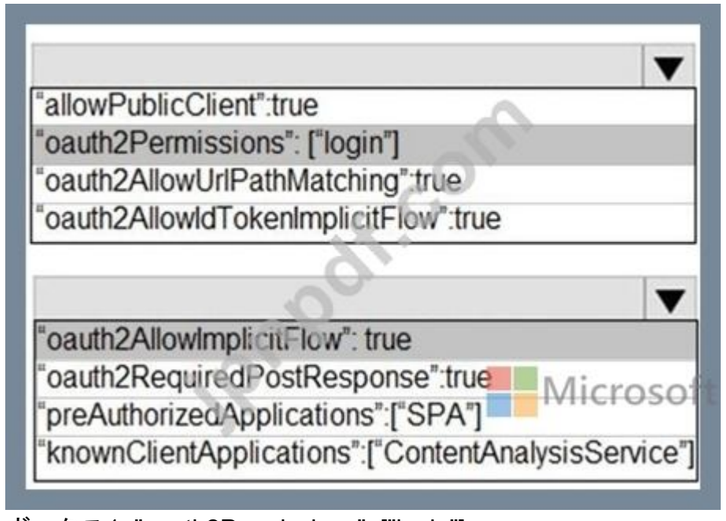
最新問題**: 135**
ユーザーが ContentAnalysisService を使用してコンテンツを確認できるようにするには、AM09 行にコードを追加する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



ボックス1: "oauth2Permissions": ["login"]
oauth2Permissions は、Web API（リソース）アプリがクライアントアプリに公開する OAuth 2.0 権限スコープのコレクションを指定します。これらの権限スコープは、同意時にクライアントアプリに付与される場合があります。
ボックス2: "oauth2AllowImplicitFlow":true
アプリケーション (Angular、Ember.js、React.js など) の場合、Microsoft ID プラットフォームは OAuth 2.0 暗黙的付与フローをサポートしています。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/reference-app-manifest

最新問題: **136**
既定の設定で構成された redis1 という名前の Azure Cache for Radis の Standard レベル インスタンスがあります。
読み取り操作に使用できるキャッシュの量を増やすには、Maxmemory ポリシーを構成する必要があります。
Maxmemory ポリシーをどのように構成すればよいですか?
A. maxmemory-reserved の値を減らします。
B. Maxmemory ポリシーを noeviction に設定します。
C. Maxmemory ポリシーを volatile-lru に設定します。
D. maxmemory-reserved の値を増やします。
Answer: A (メーッセージを残す**)**

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **137**
組み込みの認証および承認機能を使用する Azure API アプリを実装しています。

すべてのアプリアクションは、現在のユーザーに関する情報に関連付けられている必要があります。
現在のユーザーに関する情報を取得する必要があります。
目標を達成するには、どのような 2 つの方法がありますか? それぞれの正解は完全な解決策を示しています。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. HTTPヘッダー
B. 環境変数
C. /.auth/me HTTPエンドポイント
D. /.auth/login エンドポイント
Answer: (解答を表示する**)**
説明
A: App Service 認証が構成されると、API にアクセスしようとするユーザーは、API のセキュリティ保護に使用されている Azure AD アプリケーションと同じ Azure AD に属する組織アカウントでサインインするよう求められます。サインイン後、HttpContext.Current.User プロパティを通じて現在のユーザーに関する情報にアクセスできるようになります。
C: サーバーコードはリクエストヘッダーにアクセスできますが、クライアントコードはGET /.auth/meにアクセスして同じアクセストークンを取得できます（参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/app-service-web-tutorial-auth-aad
https://docs.microsoft.com/en-us/sharepoint/dev/spfx/web-parts/guidance/connect-to-api-secured-with-aad

最新問題**: 138**
Windows デバイス向けのニュースおよびブログ コンテンツ配信アプリを開発します。
ユーザーが閲覧できる新しい記事がある場合、通知がユーザーのデバイスに届く必要があります。
プッシュ通知を実装する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
```

[▼] hub=

- NotificationHubClient
- NotificationHubClientSettings
- NotificationHubJob
- NotificationDetails

[▼] . [▼]

NotificationHubClient	GetInstallation
NotificationHubClientSettings	CreateClientFromConnectionString
NotificationHubJob	CreateOrUpdateInstallation
NotificationDetails	PatchInstallation

```
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.
```

[▼] (windowsToastPayload);

- SendWindowsNativeNotificationAsync
- SubmitNotificationHubJobAsync
- ScheduleNotificationAsync
- SendAppleNativeNotificationAsync

```
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
 . . .
```

ibnpdf.com

Microsoft

Answer:

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
[ NotificationHubClient | NotificationHubClientSettings | NotificationHubJob | NotificationDetails ] hub=
  [ NotificationHubClient | NotificationHubClientSettings | NotificationHubJob | NotificationDetails ].
  [ GetInstallation | CreateClientFromConnectionString | CreateOrUpdateInstallation | PatchInstallation ]
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub. [ SendWindowsNativeNotificationAsync | SubmitNotificationHubJobAsync | ScheduleNotificationAsync | SendAppleNativeNotificationAsync ] (windowsToastPayload);
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
 . . .
```

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/notification-hubs/notification-hubs-push-notification-registration-management
https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/app-service-mobile/app-service-mobile-windows-store-dotnet-get-started-push.md

最新問題: 139
serviceA、serviceB、serviceC という複数のマイクロサービスを開発しています。これらのマイクロサービスを新しい Azure Container Apps 環境にデプロイします。以下の要件があります。
* マイクロサービスはデータをストレージに保存する必要があります。

Microsoft
jpnpdf.com

* serviceA は現在のコンテナにのみ表示されるデータを保持しなければならず、ストレージはコンテナ内で利用可能なディスク容量に制限される必要があります。
* servtceB はレプリカの有効期間中データを保持し、レプリカ内の複数のコンテナが同じストレージの場所をマウントできるようにする必要があります。
* serviceC は、複数のコンテナがストレージにアクセスし、オブジェクトごとの権限を有効にできるようにしながら、レプリカの有効期間を超えてデータを保持する必要があります。
各マイクロサービスごとにストレージを構成する必要があります。



Answer:



Explanation:



最新問題: 140

ContentReview ロールを実装するには、行 AM04 にマークアップを追加する必要があります。
マークアップはどのように完了すればよいでしょうか？ 適切なJSONセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各JSONセグメントは1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツ

を表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/graph/api/resources/approle

最新問題: **141**
Azure App Configuration で管理される機能フラグを含む ASP.NET Core アプリを開発しています。図に示すように、AppreaiureflagStore という Azure App Configuration ストアを作成します。



次のマークアップを使用して、アプリで機能を使用できる必要があります。

```
<feature name="Export">
  <li class="nav-item">
    <a class="nav-link text-dark" asp-area="" asp-controller="Home" asp-action="Export">Export Data</a>
  </li>
</feature>
```

機能フラグを使用するためにアプリを更新しました。
どの値を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Answer:



Explanation:
ボックス1: フィーチャーゲート
FeatureGate 属性を使用して、コントローラー クラス全体または特定のアクションを有効にするかどうかを制御できます。
ボックス 2: AddAzureAppConfiguration
拡張メソッド AddAzureAppConfiguration は、Azure App Configuration プロバイダーを追加するために使用されます。
ボックス 3: https://appfeatureflagstore.azconfig.io
resource=https://<yourstorename>.azconfig.io 参照を使用してアクセス トークンを要求する必要があります。
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-app-configuration/use-feature-flags-dotnet-core
https://csharp.christiannagel.com/2020/05/19/azureappconfiguration/
https://stackoverflow.com/questions/61899063/azure-app-configuration-rest-api の使用方法

最新問題: 142

注文処理システムを実装しています。POSアプリケーションがAzure Service Busキュー内のトピックに注文を発行します。トピックのラベルプロパティには、以下のデータが含まれています。

Property	Description
ShipLocation	the country/region where the order will be shipped
CorrelationId	a priority value for the order
Quantity	a user-defined field that stores the quantity of items in an order
AuditedAt	a user-defined field that records the date an order is audited

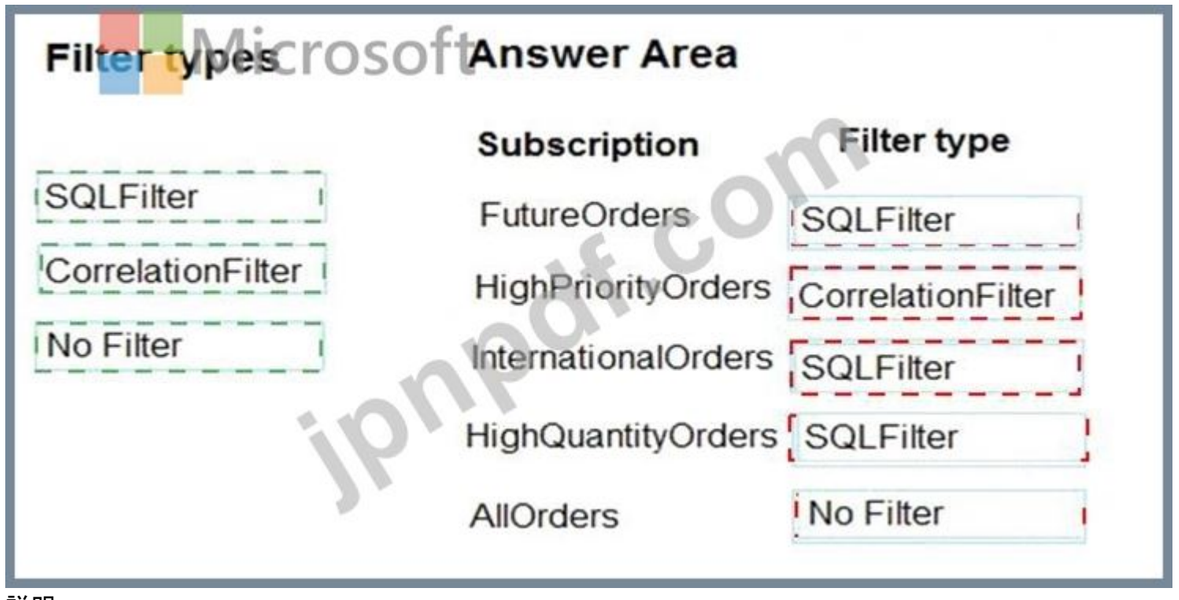
システムにはサブスクリプションに関する以下の要件があります

Subscription type	Comments
FutureOrders	This subscription is reserved for future use and must not receive any orders.
HighPriorityOrders	Handle all high priority orders and International orders.
InternationalOrders	Handle orders where the country/region is not United States.
HighQuantityOrders	Handle only orders with quantities greater than 100 units.
AllOrders	This subscription is used for auditing purposes. This subscription must receive every single order. AllOrders has an Action defined that updates the AuditedAt property to include the date and time it was received by the subscription.

フィルターを評価しながら、フィルタリングを実装し、スループットを最大化する必要があります。
どのフィルタータイプを実装すべきでしょうか？適切なフィルタータイプを適切なサブスクリプションにドラッグしてください。各フィルタータイプは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。


Filter types
Answer Area
Subscription
Filter type
SQLFilter
CorrelationFilter
No Filter
FutureOrders
HighPriorityOrders
InternationalOrders
HighQuantityOrders
AllOrders

Answer:


Filter types
Answer Area
Subscription
Filter type
SQLFilter
CorrelationFilter
No Filter
FutureOrders
SQLFilter
HighPriorityOrders
CorrelationFilter
InternationalOrders
SQLFilter
HighQuantityOrders
SQLFilter
AllOrders
No Filter

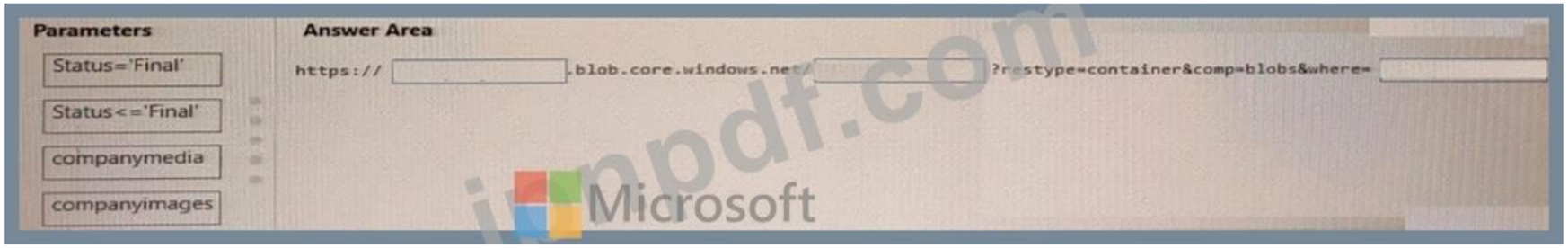
説明



FutureOrders: SQLFilter
HighPriortyOrders: 相関フィルター
相関IDのみ
国際注文: SQLフィルター
米国以外の国にはSQLフィルターが必要です
HighQuantityOrders: SQLFilter
関係演算子を使用する必要があるため、SQL フィルターが必要です。
すべての注文: フィルターなし
SQL フィルター: SQL フィルター - SqlFilter は、ブローカー内で到着メッセージのユーザー定義プロパティとシステムプロパティに対して評価される、SQL に似た条件式を保持します。条件式では、すべてのシステムプロパティに sys. というプレフィックスを付ける必要があります。フィルター条件の SQL 言語サブセットは、プロパティの存在 (EXISTS)、NULL 値 (IS NULL)、論理 NOT/AND/OR、関係演算子、単純な数値演算、LIKE による単純なテキストパターンマッチングをテストします。
相関フィルター - CorrelationFilter は、到着メッセージの 1 つ以上のユーザー プロパティおよびシステム プロパティと一致する条件のセットを保持します。一般的な使用法は CorrelationId プロパティとの一致ですが、アプリケーションでは、ContentType、Label、MessageId、ReplyTo、ReplyToSessionId、SessionId、To、および任意のユーザー定義プロパティとの一致を選択することもできます。到着メッセージのプロパティの値が相関フィルターで指定された値と等しい場合、一致が存在します。文字列式の場合、比較では大文字と小文字が区別されます。複数の一致プロパティを指定すると、フィルターはそれらを論理 AND 条件として結合します。つまり、フィルターが一致するには、すべての条件が一致する必要があります。
ブール フィルター - TrueFilter と FalseFilter により、すべての到着メッセージがサブスクリプションに選択される (true) か、到着メッセージがまったく選択されない (false) かのいずれかになります。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/topic-filters

最新問題**: 143**
Azure BLOB ストレージに数百万枚の画像を保存するアプリケーションを開発しています。画像は、companymedia という Azure BLOB ストレージ アカウントに含まれる companyimages という Azure BLOB ストレージ コンテナーにアップロードされます。保存された画像は、コンテナー内の複数の BLOB にまたがる複数の BLOB インデックス タグとともにアップロードされます。
コンテナ内の検索式に一致するタグを持つすべてのBLOBを検索する必要があります。検索式では、値がfinalであるstatusという名前のインデックスタグを評価する必要があります。
GETメソッドのリクエストURLを構築する必要があります
URIはどのように完成させるべきでしょうか？適切なパラメータを正しいリクエストURIターゲットにドラッグしてください。各パラメータは1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツ

を表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。



Answer:



Explanation:

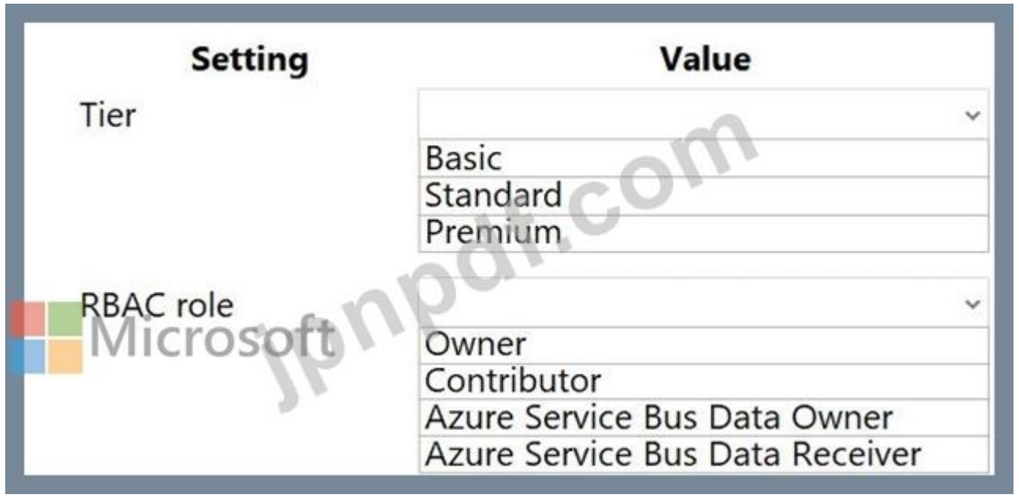


最新問題: **144**

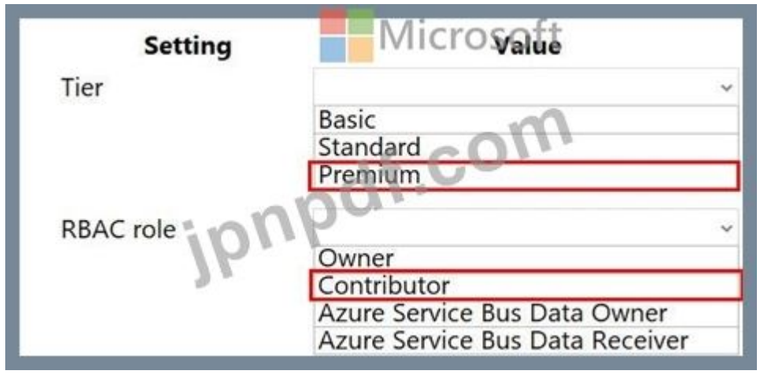
Azure Service Bus と Event Grid の統合を構成する必要があります。

どの Azure Service Bus 設定を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-to-event-grid-integration-concept

最新問題**: 145**
ある企業は海外旅行と予約管理サービスを運営しており、レストラン予約サービスの提供を開始する予定です。Azure Search を活用し、以下の要件を満たすソリューションを開発する必要があります。
* ユーザーは、名前、説明、場所、料理でレストランを検索できる必要があります。
* ユーザーは、場所、料理、評価、家族向けかどうかで結果をさらに絞り込むことができる必要があります。
* 説明内のすべての単語を検索に含める必要があります。
レストラン クラスに注釈を追加する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
[SerializePropertyNameAsCamelCase]
public class Restaurant
{
 [Key, IsFilterable]
 public int RestaurantId { get; set; }
 [IsSearchable, IsFilterable, IsSortable]
 public string Name { get; set; }
```

- [IsSearchable.IsFilterable.IsSortable, IsFacetable]
- [IsFilterable.IsFacetable,Required]
- [IsSearchable]
- [IsSearchable, Required]

```
 public string location { get; set; }
 public string Phone { get; set; }
```

- [Required]
- [IsSearchable]
- [IsFilterable, IsFacetable, Required]
- [IsFilterable, IsFacetable, IsSortable]

```
 public string Description { get; set; }
```

- [IsFiltrable, IsSortable, IsSearchable]
- [IsFilterable, IsSortable, IsFacetable]
- [IsFiltrable, IsSortable, Key]
- [IsFilteranle, IsSortable, IsSearchable, Required]

```
 public double Rating { get; set; }
```

- [IsSearchable, IsFilterable, IsFacetable]
- [IsFilterbale, IsSortable, Key]
- [IsFilterable, IsSortable, IsSearchable]
- [IsFilterable, IsSortable, Key, Required]

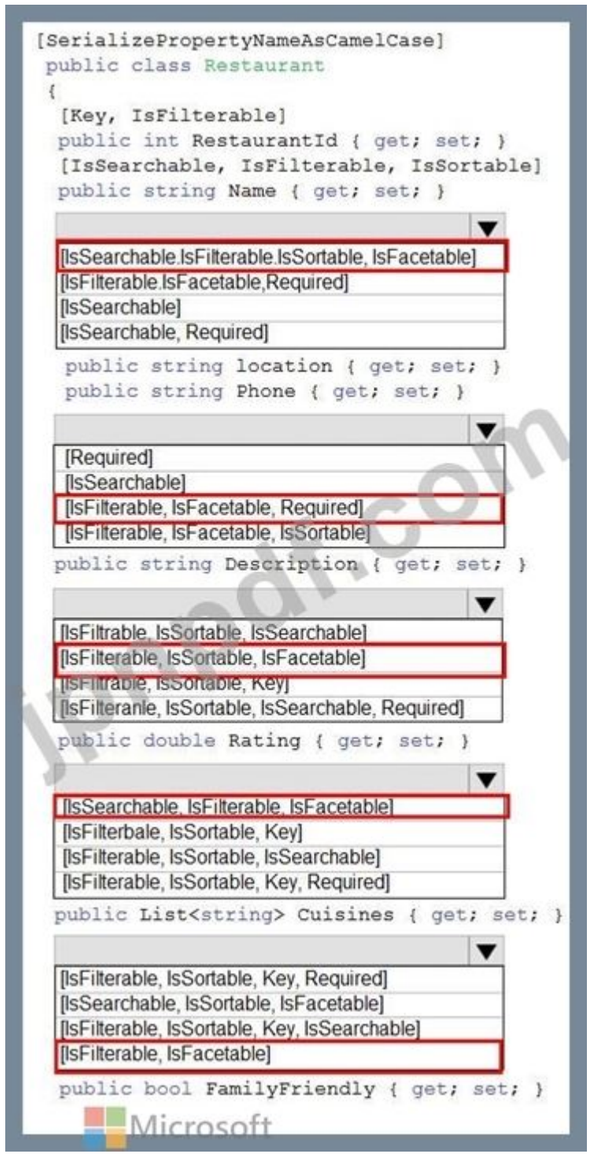
```
 public List<string> Cuisines { get; set;
```

- [IsFilterable, IsSortable, Key, Required]
- [IsSearchable, IsSortable, IsFacetable]
- [IsFilterable, IsSortable, Key, IsSearchable]
- [IsFilterable, IsFacetable]

```
 public bool FamilyFriendly { get; set; }
```

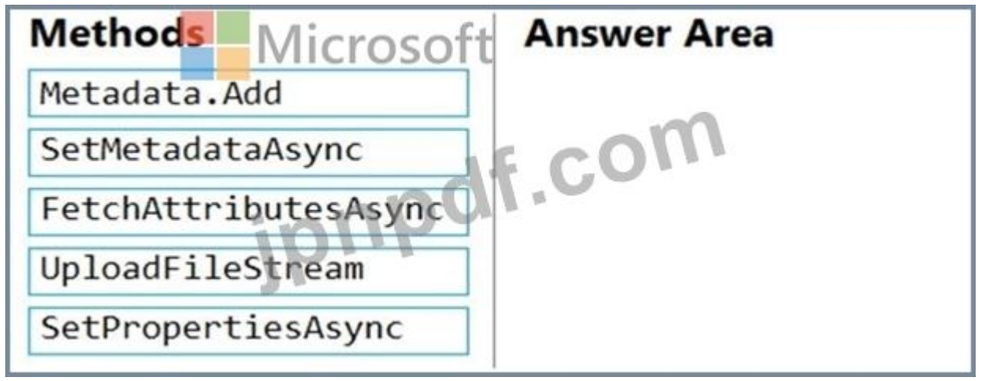
Answer:

Microsoft
itpdf.com

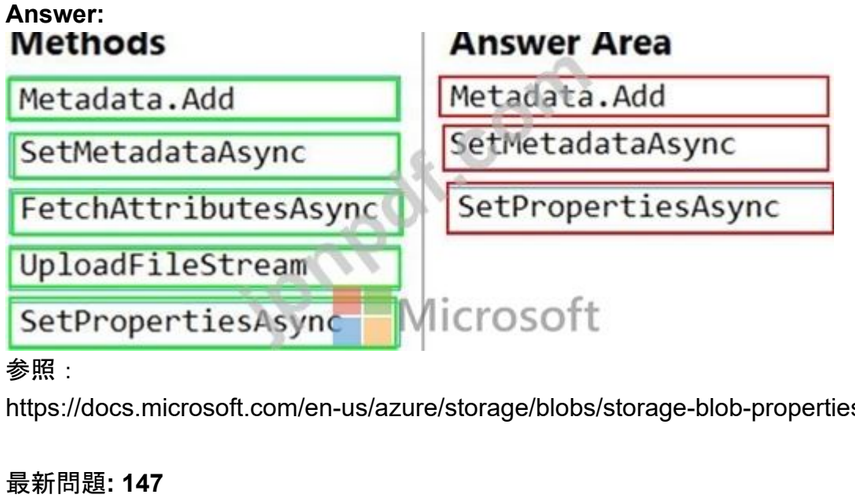


参考文献:
https://www.henkboelman.com/azure-search-the-basics/

最新問題**: 146**
Azure Blob ストレージを使用するアプリケーションがあります。
BLOB のメタデータを更新する必要があります。
ソリューションを開発するには、どの 3 つの方法を使用する必要がありますか? 回答するには、適切な方法を方法のリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

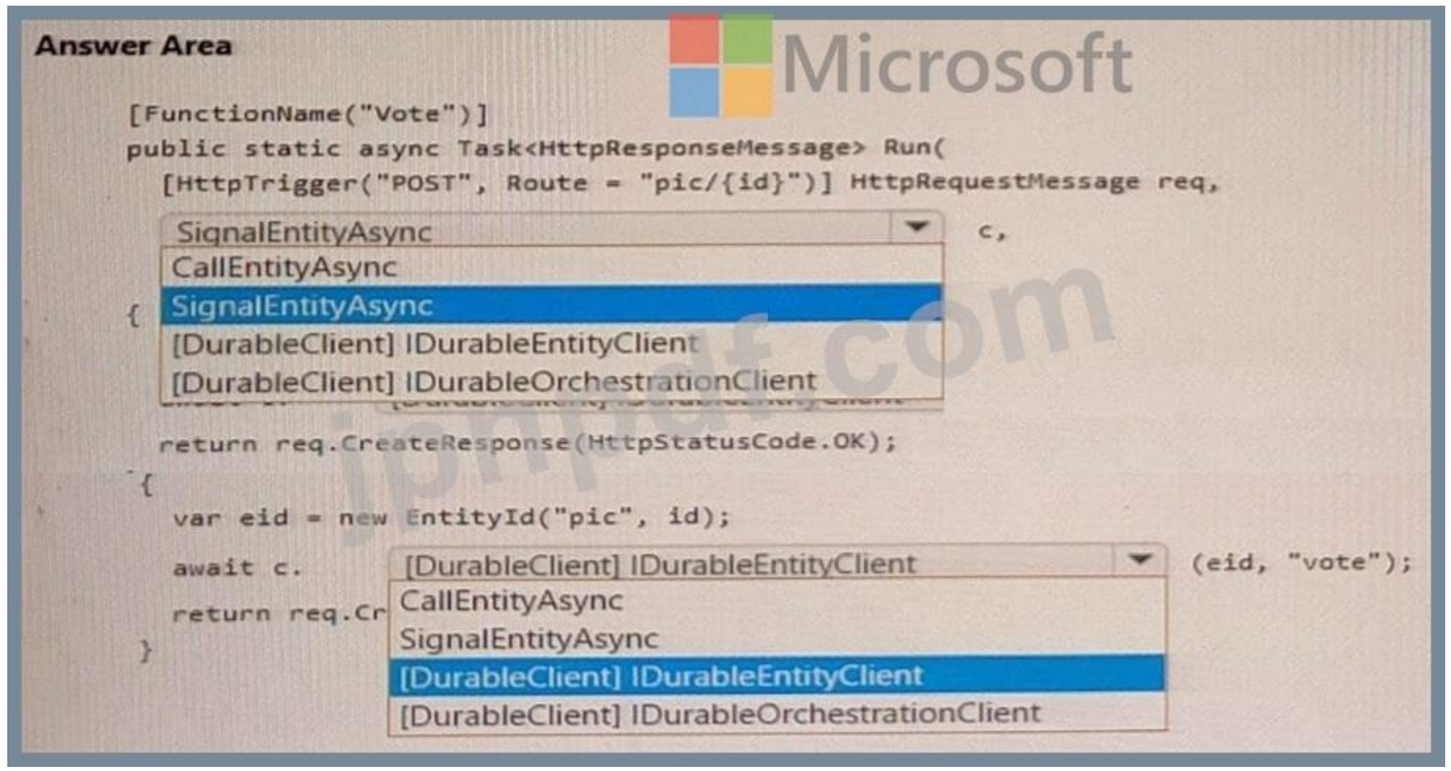


Answer:

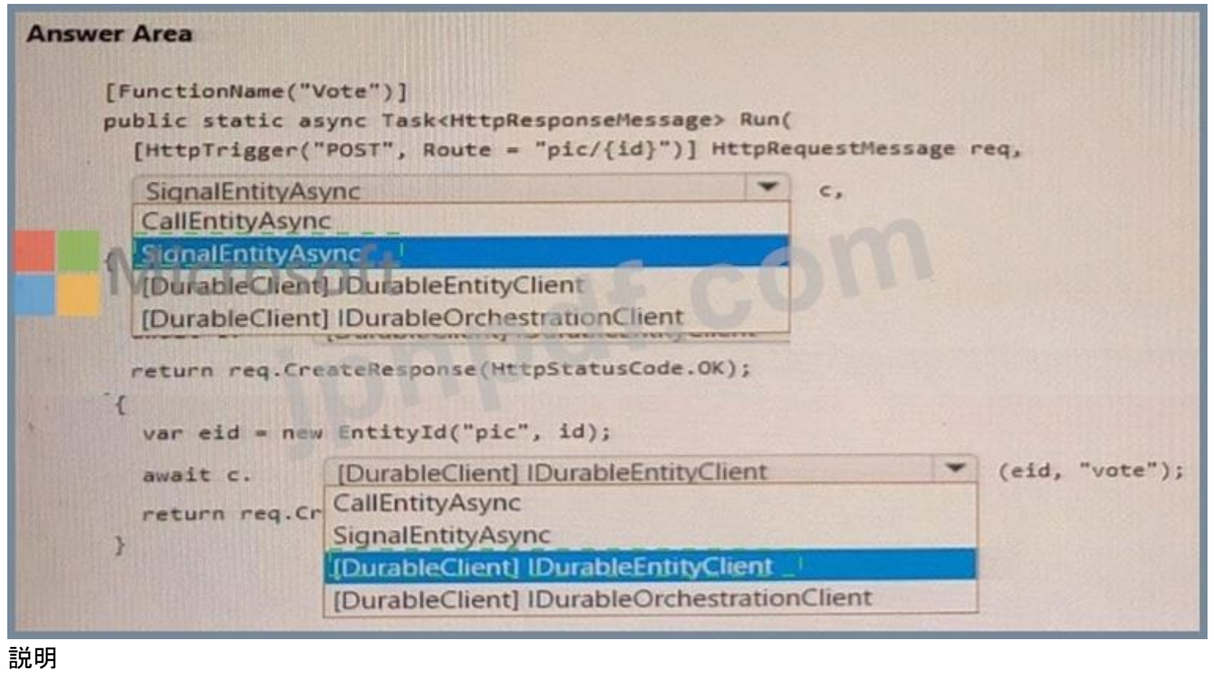


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-properties-metadata

最新問題: **147**
プレイヤーが単語を表すお気に入りの写真に投票できるオンライン ゲームを開発しています。
このゲームはAzure Functionsを使用して構築されており、永続エンティティを使用して投票数を追跡します。投票時間は30秒です。レイテンシを最小限に抑える必要があります。
投票用の Azure 関数を実装する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。



Answer:

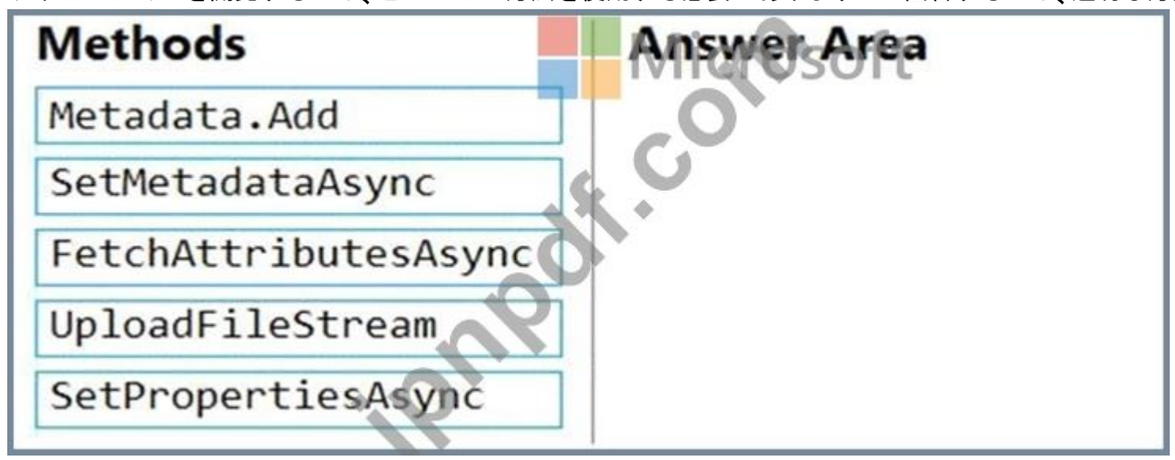


説明

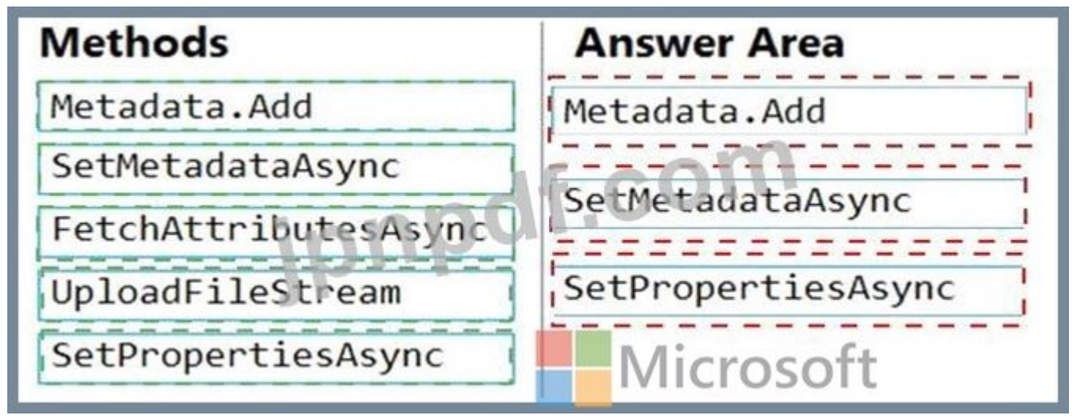
D:\mudassar\Untitled.jpg

最新問題**: 148**

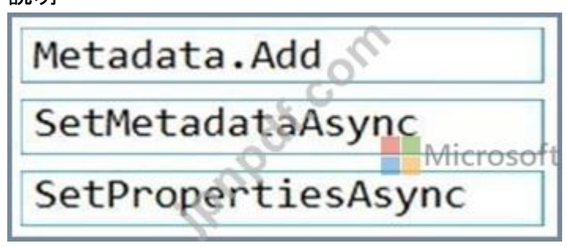
Azure Blob ストレージを使用するアプリケーションがあります。
BLOB のメタデータを更新する必要があります。
ソリューションを開発するには、どの 3 つの方法を使用する必要がありますか? 回答するには、適切な方法を方法のリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



説明



Metadata.Addの例:
// Addメソッドを呼び出して辞書にメタデータを追加します
metadata.Add("docType", "textDocuments");
SetMetadataAsync の例:
// BLOB のメタデータを設定します。
blob.SetMetadataAsync(メタデータ) を待機します。
// BLOB のプロパティを設定します。

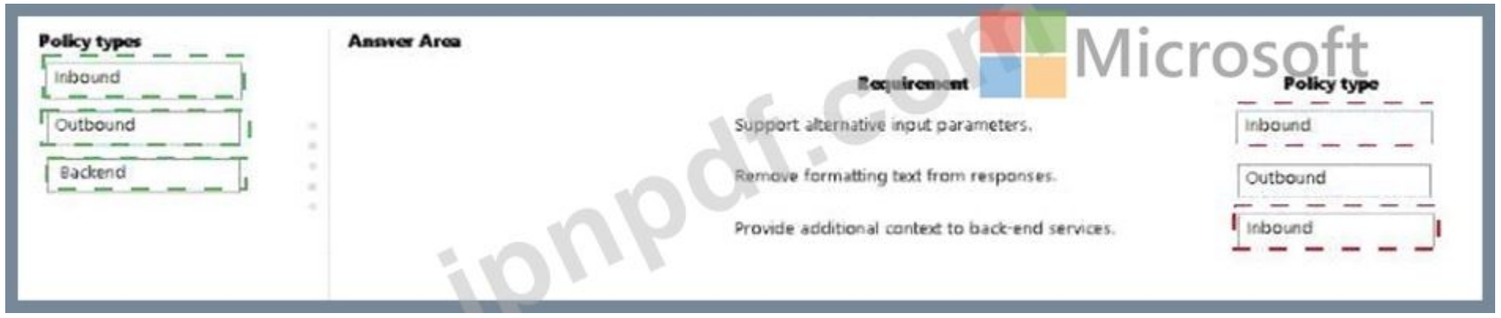
blob.SetPropertiesAsync() を待機します。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-properties-metadata

最新問題**: 149**
受領処理が正しく行われるようにする必要があります。
何をすべきでしょうか?
A. 同時実行の問題を防ぐために BLOB プロパティを使用する
B. 同時実行の問題を防ぐためにBLOBスナップショットタイムを使用する
C. 同時実行の問題を防ぐためにBLOBメタデータを使用する
D. 同時実行の問題を防ぐために BLOB リースを使用する
Answer: D (メーッセージを残す)
BLOB のスナップショットを作成できます。スナップショットとは、ある時点で取得された BLOB の読み取り専用バージョンです。
スナップショットは作成された後、読み取り、コピー、削除は可能ですが、変更はできません。スナップショットは、ある時点におけるBLOBの内容をバックアップする手段を提供します。
シナリオ: 処理は、Azure 関数ランタイムのバージョン 2 を使用する Azure 関数によって実行されます。
処理が完了すると、結果はAzure Blob StorageとAzure SQLデータベースに保存されます。その後、処理レポートへのリンクが記載されたサマリーメールがユーザーに送信されます。メールを別のユーザーに転送する場合、レポートへのリンクは有効なままである必要があります。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/blob のスナップショットの作成

最新問題**: 150**
外部パートナーに天気予報データを提供するアプリケーションがあります。Azure API Management を使用して API を公開します。
次の要件を満たすように API の動作を変更する必要があります。
* 代替入力パラメータをサポートします。
* 回答から書式設定テキストを削除します。
* バックエンド サービスに追加のコンテキストを提供します。
どのような種類のポリシーを実装すべきでしょうか？ 答えるには、ポリシーの種類を適切なシナリオにドラッグしてください。各ポリシーの種類は、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。内容を表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。注：正しい選択ごとに1ポイント獲得できます。



Answer:



説明

グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーションの説明が自動的に生成される

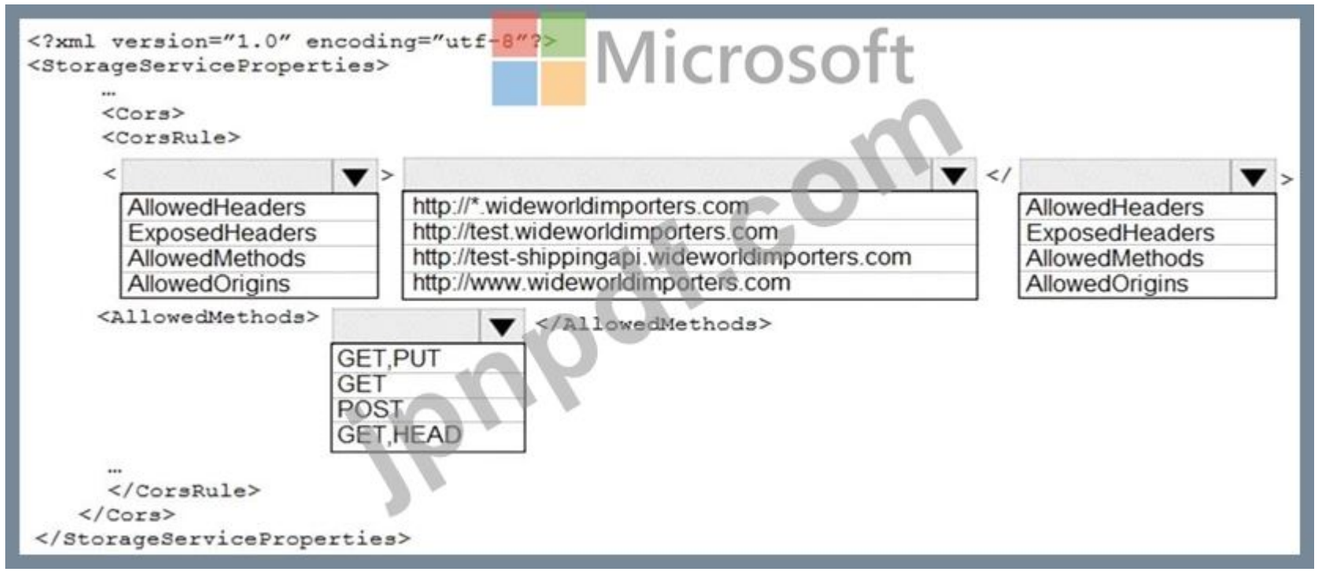


最新問題: 151

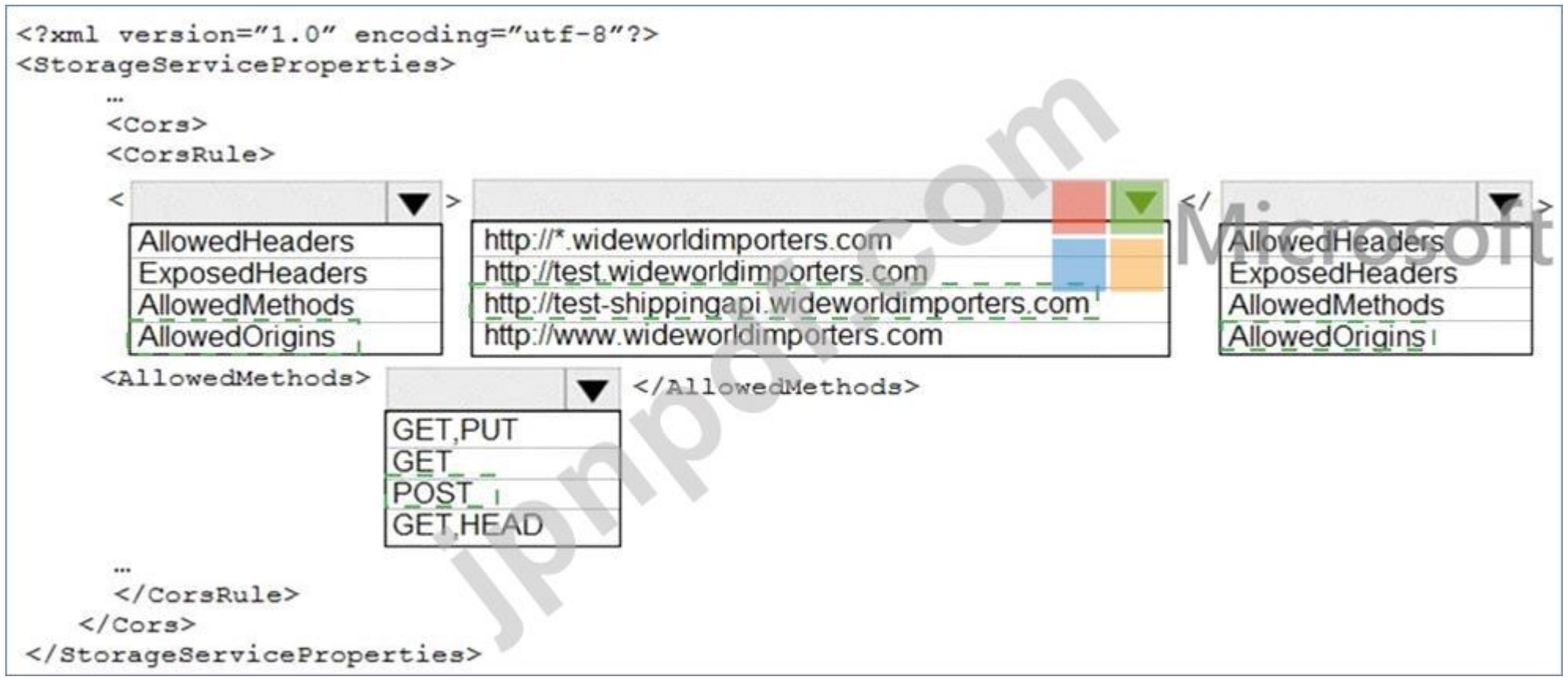
配送 Web サイトのエラーを解決する必要があります。

Azure Table Storage サービスをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス1: 許可されたオリジン

Access-Control-Allow-Origin がない場合、CORS リクエストは失敗します。

シナリオ：

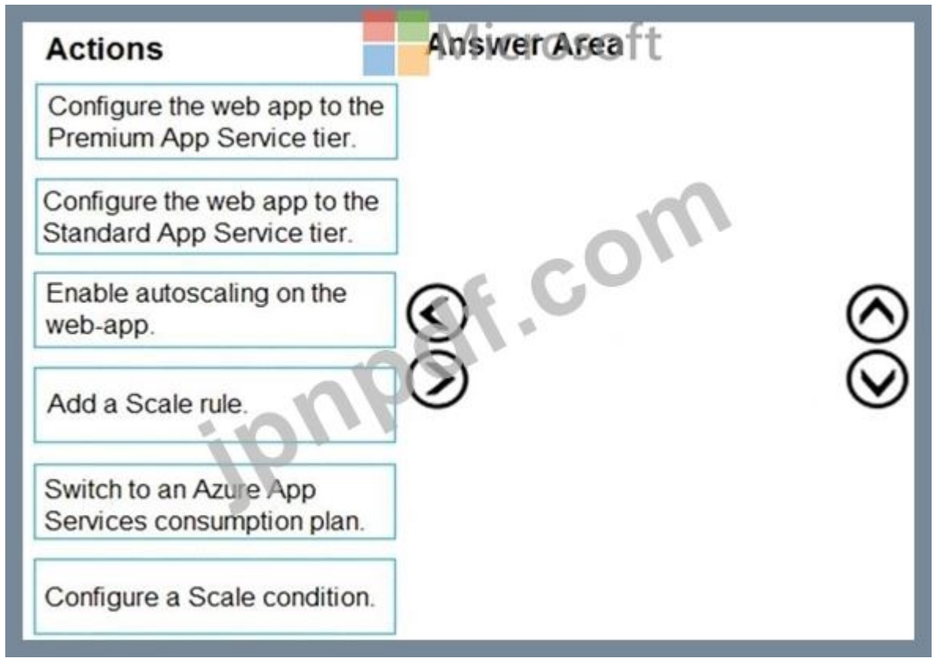
ウェブサイトのテスト中に次のエラー メッセージが表示されます。

```
Failed to load http://test-shippingapi.wideworldimporters.com/: No 'Access-Control-Allow-Origin'
header is present on the requested resource. Origin 'http://testwideworldimporters.com/' is
therefore not allowed access.
```

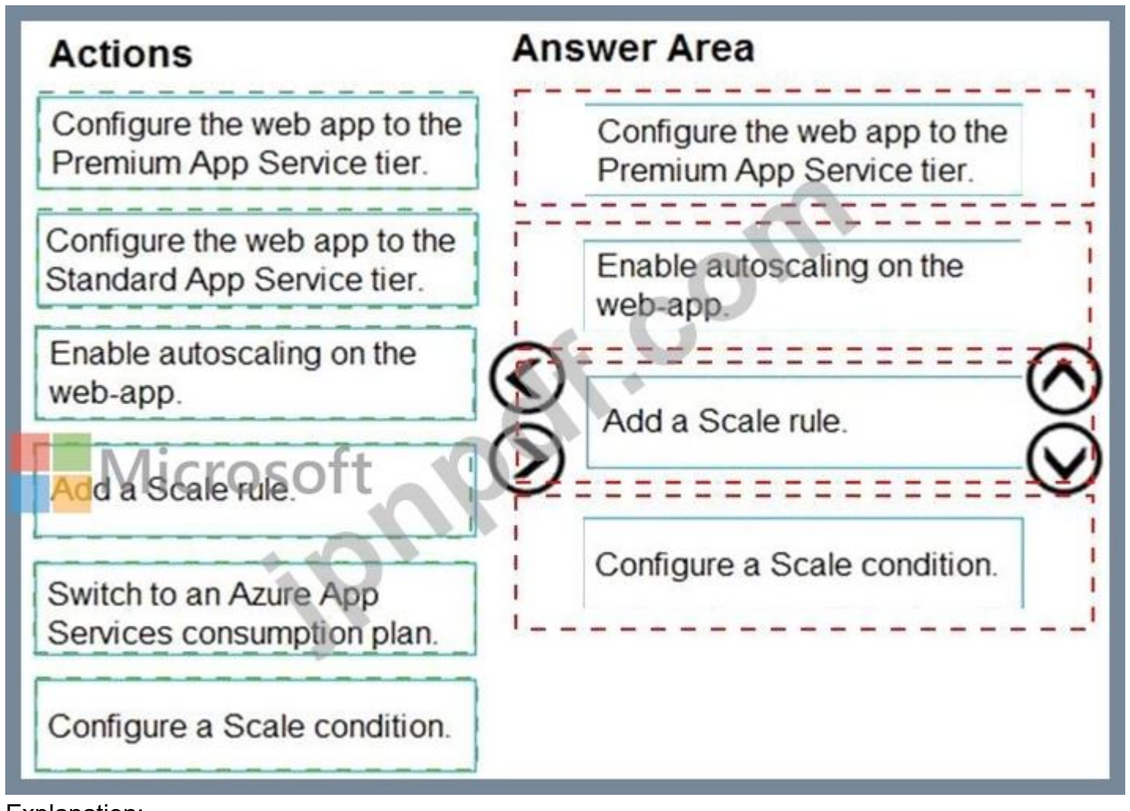
箱
2: http://test-shippingapi.wideworldimporters.com
構文: アクセス制御許可オリジン: *
アクセス制御許可オリジン: <オリジン>
アクセス制御許可オリジン: null
<origin> はオリジンを指定します。指定できるオリジンは1つだけです。
ボックス3: 許可されたオリジン
ボックス4: POST
許可されるメソッドはGET、HEAD、POSTのみです。この場合はPOSTが使用されます。
「Corsrule>」allowedmethods」の読み込みに失敗しました。「Access-control-Origin」ヘッダーが存在しません。参照:
https://developer.mozilla.org/en-US/docs/Web/HTTP/Headers/アクセス制御-Allow-Origin

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 152**
Microsoft Azure App Service の Web アプリ機能を使用して、Tier D1 アプリ サービス プランを使用する Web アプリを開発します。
トラフィックの急増により、ページの読み込み時間が増加しました。
CPU 負荷が約 85% になったときに Web アプリが自動的にスケーリングされ、コストが最小限に抑えられるようにする必要があります。
どの 4 つのアクションを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。
注意：正解の選択肢の順序は複数あります。正解の選択肢のいずれかを選択しても、得点は付与されます。



Answer:



Explanation:



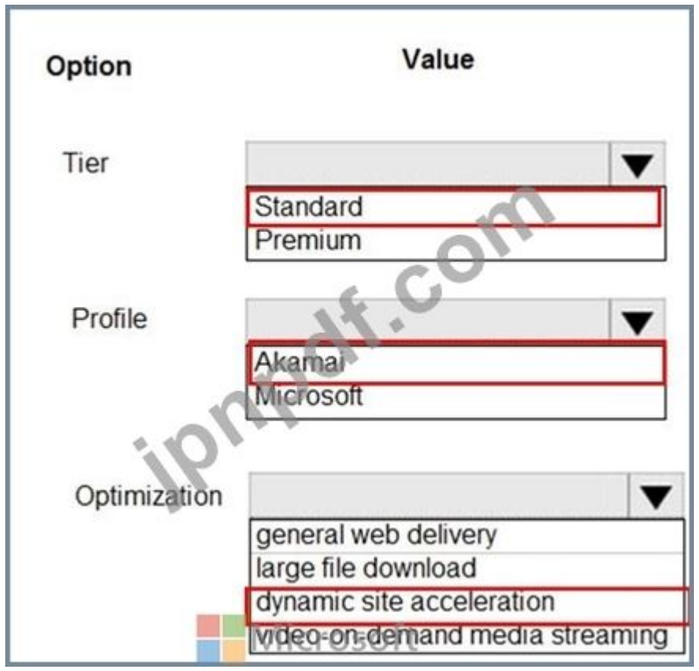
ステップ 1: Web アプリを標準 App Service 層に構成する
スタンダード層は自動スケーリングをサポートしており、コストを最小限に抑えることができます。
ステップ2: ウェブアプリで自動スケーリングを有効にする
まず自動スケールを有効にする
ステップ3: スケールルールを追加する
ステップ4: スケール条件を追加する
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/monitoring-and-diagnostics/monitoring-autoscale-get-started

最新問題**: 153**
配送 Web サイト用に Azure CDN を構成する必要があります。
どの設定オプションを使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Option	Value
Tier	Standard Premium
Profile	Akamai Microsoft
Optimization	general web delivery large file download dynamic site acceleration video-on-demand media streaming

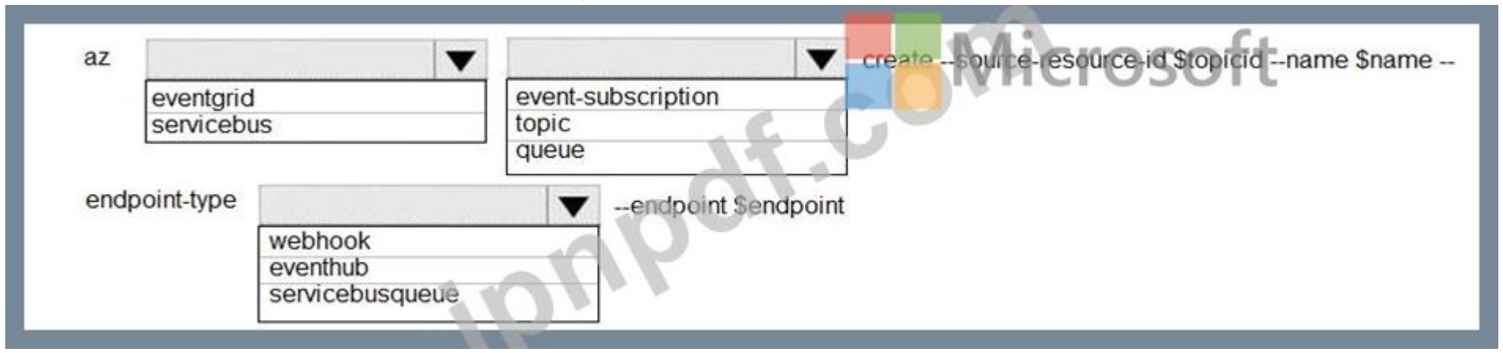
jpmpdf.com

Answer:

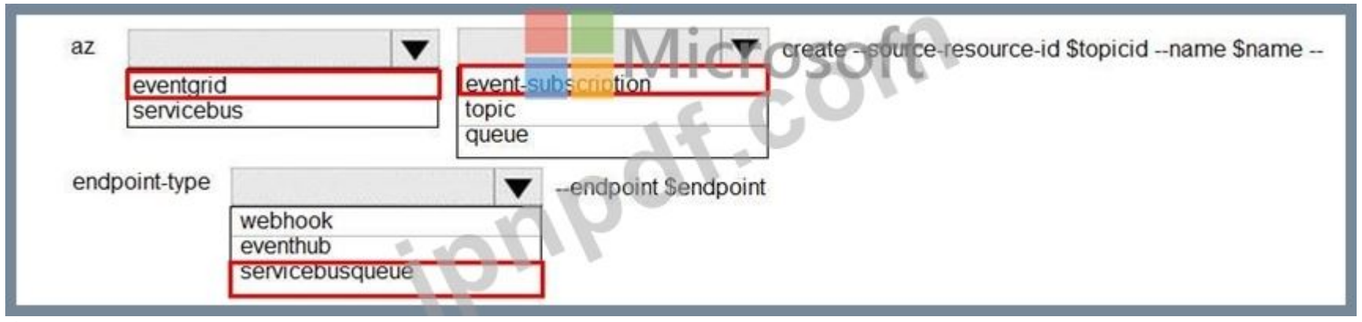


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cdn/cdn-optimization-overview

最新問題**: 154**
Azure Service Bus と Azure Event Grid の統合を構成する必要があります。
CLI ステートメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/cli/azure/eventgrid/イベント サブスクリプション?view=azure-cli-latest#az_eventgrid_イベント サブスクリプション_作成

最新問題**: 155**
Windows デバイス向けのニュースおよびブログ コンテンツ配信アプリを開発します。
ユーザーが閲覧できる新しい記事がある場合、通知がユーザーのデバイスに届く必要があります。
プッシュ通知を実装する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
[ ▼ ] hub=
    NotificationHubClient
    NotificationHubClientSettings
    NotificationHubJob
    NotificationDetails
[ ▼ ] . [ ▼ ]
    NotificationHubClient                 GetInstallation
    NotificationHubClientSettings         CreateClientFromConnectionString
    NotificationHubJob                    CreateOrUpdateInstallation
    NotificationDetails                   PatchInstallation
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.[ ▼ ](windowsToastPayload);
    SendWindowsNativeNotificationAsync
    SubmitNotificationHubJobAsync
    ScheduleNotificationAsync
    SendAppleNativeNotificationAsync
  . . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
  . . .
```

jpnpdf.com

Microsoft

Answer:

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
[ ▼ ] hub=
```

- NotificationHubClient
- NotificationHubClientSettings
- NotificationHubJob
- NotificationDetails

```
[ ▼ ].[ ▼ ]
```

- NotificationHubClient
- NotificationHubClientSettings
- NotificationHubJob
- NotificationDetails

- GetInstallation
- CreateClientFromConnectionString
- CreateOrUpdateInstallation
- PatchInstallation

```
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.[ ▼ ](windowsToastPayload);
```

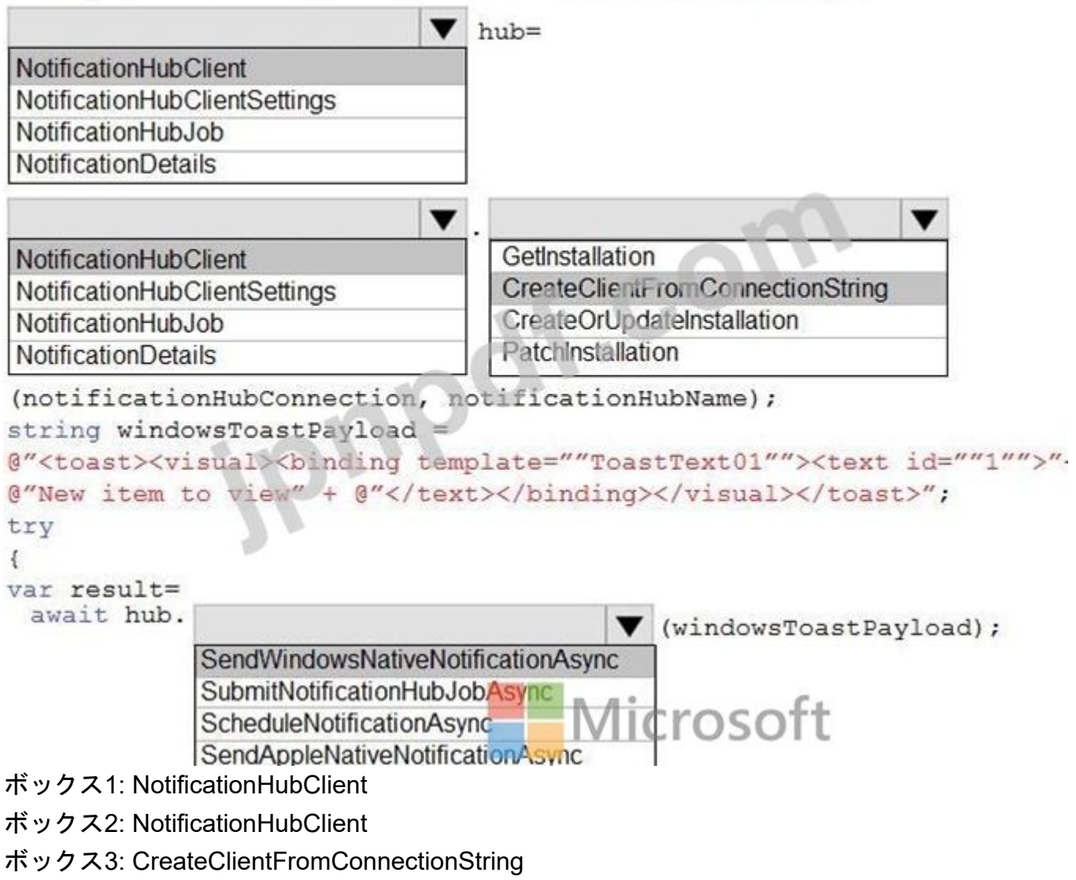
- SendWindowsNativeNotificationAsync
- SubmitNotificationHubJobAsync
- ScheduleNotificationAsync
- SendAppleNativeNotificationAsync

```
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
 . . .
```

Microsoft

itpnpdf.com

Explanation:

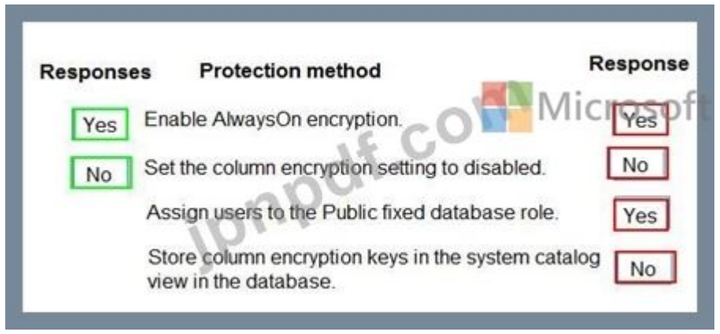


ボックス1: NotificationHubClient
ボックス2: NotificationHubClient
ボックス3: CreateClientFromConnectionString
// 通知ハブを初期化する
NotificationHubClient hub = NotificationHubClient.CreateClientFromConnectionString(listenConnString, hubName); ボックス 4: SendWindowsNativeNotificationAsync プッシュ通知を送信します。
var result = await hub.SendWindowsNativeNotificationAsync(windowsToastPayload); 参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/notification-hubs/notification-hubs-push-notification-registration- 管理
https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/app-service-mobile/app-service-mobile- windows-store-dotnet-get-started-push.md

最新問題**: 156**
外部の当事者が Person テーブルの SSN 列のデータにアクセスできないようにする必要があります。
各保護方法は要件を満たしていますか？回答するには、適切な回答を正しい保護方法にドラッグしてください。各回答は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/always-encrypted-database-engine

最新問題**: 157**

ファイルを処理 ･変換し、Azure ストレージに保存する Azure Batch プロジェクトがあり、バッチジョブを開始する関数を開発しています。

関数に次のパラメータを追加します。

Parameter name	Description
fileTasks	a list of tasks to be run
jobId	the identifier that must be assigned to the job
outputContainerSasUrl	a storage SAS URL to store successfully converted files
failedContainerSasUrl	a storage SAS URL to store copies of files that failed to convert

変換されたファイルは、outputContainerSasUrlパラメータで参照されるコンテナに配置される必要があります。変換に失敗したファイルは、failedContainerSasUrlパラメータで参照されるコンテナに配置されます。

ファイルが正しく処理されていることを確認する必要があります。

コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
public list<CloudTasks> StartTasks(List<FileTask> fileTasks, string jobId,
 string outputContainerSasUrl, string failedContainerSasUrl)
{
  BatchSharedKeyCredentials sharedKeyCredentials =
   new BatchSharedKeyCredentials(batchAccountUrl, batchAccountName,
batchAccountKey);
 List<CloudTask> tasks = new List<CloudTask>();
 using (BatchClient batchClient = BatchClient.Open(sharedKeyCredentials))
{
   CloudJob = batchClient.JobOperations. [▼] ();
```

GetJob
GetTask
EnableJob
CreateJob

```
        job.Id = jobId,
        job.PoolInfromation = new PoolInformation { PoolId = poolId };
        job.Commit();
        fileTasks.ForEach((fileTask) =>
        {
          string taskId = $"Task{DateTime.Now.ToFileTimeUtc().ToString()}";
          CloudTask task = new CloudTask (taskId, fileTask.Command);
          List<OutputFile> outputFileList = new List<OutputFile>();
          OutputFileBlobContainerDestination outputContainer =
           new OutputFileBlobContainerDestination(outputContainerSasUrl);
        OutputFileBlobContainerDestination failedContainer =
    new OutputFileBlobContainerDestination (failedContainerSasUrl);
 outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
    new OutputFileDestination(outputContainer),
    new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition. [▼] )));
```

TaskSuccess
TaskFailure
TaskCompletion

```
    outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
     new OutputFileDestination(failedContainer),
     new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition, [▼] )));
```

TaskSuccess
TaskFailure
TaskCompletion

```
     task [▼] =outputFileList;
```

OutputFiles
FilesToStage
ResourceFiles
StageFiles

```
     task.Add(task);
     });
     ]
     return tasks,
}
```

Answer:

Answer Area

```
public list<CloudTasks> StartTasks(List<FileTask> fileTasks, string jobId,
 string outputContainerSasUrl, string failedContainerSasUrl)
{
  BatchSharedKeyCredentials sharedKeyCredentials =
   new BatchSharedKeyCredentials(batchAccountUrl, batchAccountName,
```

```
batchAccountKey);
 List<CloudTask> tasks = new List<CloudTask>();
 using (BatchClient batchClient = BatchClient.Open(sharedKeyCredentials))
{
   CloudJob = batchClient.JobOperations. [▼] ();
                                          GetJob
                                          GetTask
                                          EnableJob
                                          CreateJob
        job.Id = jobId,
        job.PoolInfromation = new PoolInformation { PoolId = poolId };
        job.Commit();
        fileTasks.ForEach((fileTask) =>
        {
          string taskId = $"Task{DateTime.Now.ToFileTimeUtc().ToString()}";
          CloudTask task = new CloudTask (taskId, fileTask.Command);
          List<OutputFile> outputFileList = new List<OutputFile>();
          OutputFileBlobContainerDestination outputContainer =
           new OutputFileBlobContainerDestination(outputContainerSasUrl);
        OutputFileBlobContainerDestination failedContainer =
    new OutputFileBlobContainerDestination (failedContainerSasUrl);
 outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
    new OutputFileDestination(outputContainer),
    new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition. [▼] )));
                                                            TaskSuccess
                                                            TaskFailure
                                                            TaskCompletion
    outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
     new OutputFileDestination(failedContainer),
     new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition, [▼] )));
                                                            TaskSuccess
                                                            TaskFailure
                                                            TaskCompletion
     task [▼] =outputFileList;
          OutputFiles
          FilesToStage
          ResourceFiles
          StageFiles
     task.Add(task);
     });
     ]
     return tasks,
}
```

説明

jpnpdf.com
Microsoft

```
CloudJob = batchClient.JobOperations. [GetJob / GetTask / EnableJob / CreateJob] ();
    job.Id = jobId,
    job.PoolInfromation = new PoolInformation { PoolId = poolId };
    job.Commit();
    fileTasks.ForEach((fileTask) =>
    {
      string taskId = $"Task{DateTime.Now.ToFileTimeUtc().ToString()}";
      CloudTask task = new CloudTask (taskId, fileTask.Command);
      List<OutputFile> outputFileList = new List<OutputFile>();
      OutputFileBlobContainerDestination outputContainer =
       new OutputFileBlobContainerDestination(outputContainerSasUrl);
    OutputFileBlobContainerDestination failedContainer =
       new OutputFileBlobContainerDestination (failedContainerSasUrl);
    outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
       new OutputFileDestination(outputContainer),
       new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition. [TaskSuccess / TaskFailure / TaskCompletion] )))

      outputFileList.Add(new OutputFile(fileTask.Output,
       new OutputFileDestination(failedContainer),
       new OutputFileUploadOptions(OutputFileUploadCondition, [TaskSuccess / TaskFailure / TaskCompletion] )))

    task [OutputFiles / FilesToStage / ResourceFiles / StageFiles] =outputFileList;
    task.Add(task);
    });
    ]
    return tasks,
```

jpnpdf.com
Microsoft

ボックス1: CreateJob

ボックス2: タスク成功

TaskSuccess: タスク プロセスが終了コード 0 で終了した後にのみ、ファイルをアップロードします。

誤り: TaskCompletion: 終了コードに関係なく、タスク プロセスが終了した後にファイルをアップロードします。

ボックス3: タスク失敗

TaskFailure: タスク プロセスがゼロ以外の終了コードで終了した後にのみ、ファイルをアップロードします。

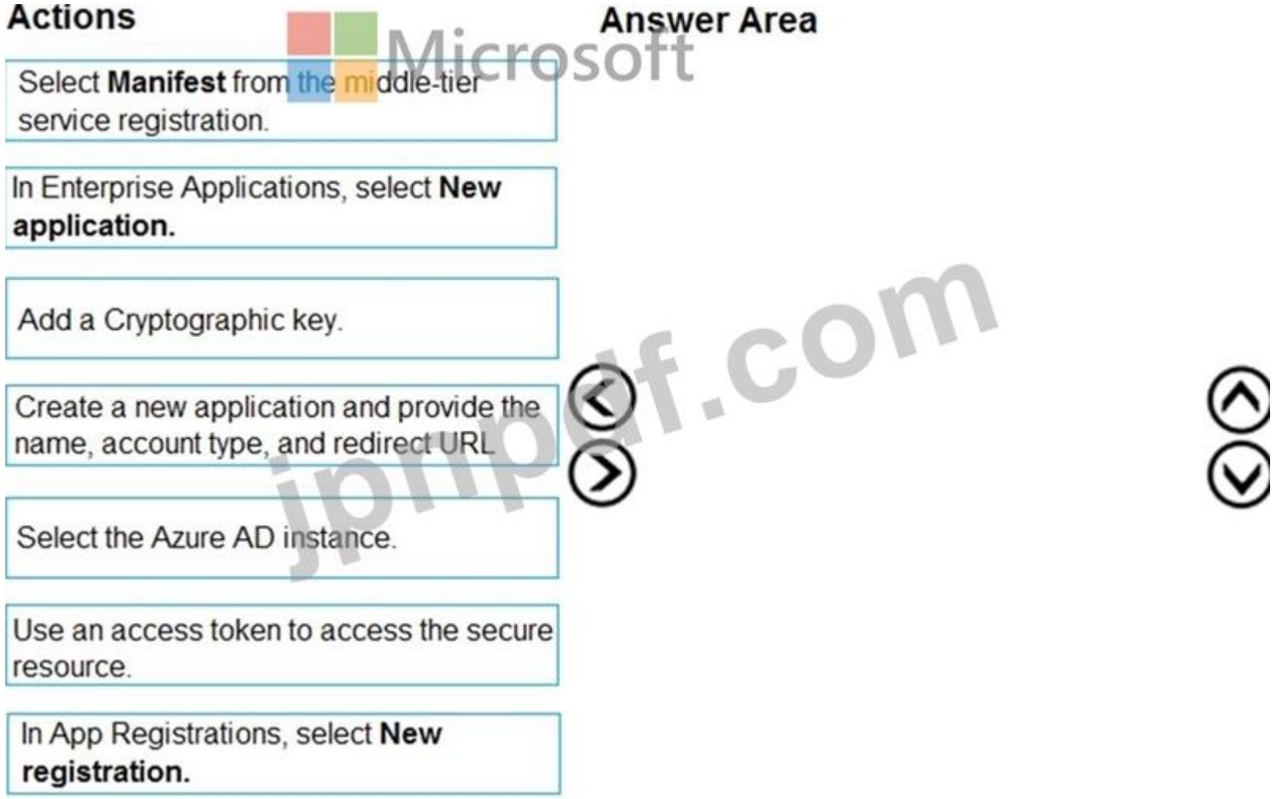
ボックス4: 出力ファイル

タスクの出力ファイルを指定するには、OutputFile オブジェクトのコレクションを作成し、タスクの作成時にそれを CloudTask.OutputFiles プロパティに割り当てます。

参考文献:

https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.batch.protocol.models.outputfileuploadcondition
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/batch/バッチタスク出力ファイル

最新問題: **158**
Web アプリケーションを開発します。
アプリケーションをアクティブな Azure Active Directory (Azure AD) テナントに登録する必要があります。
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、すべてのアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



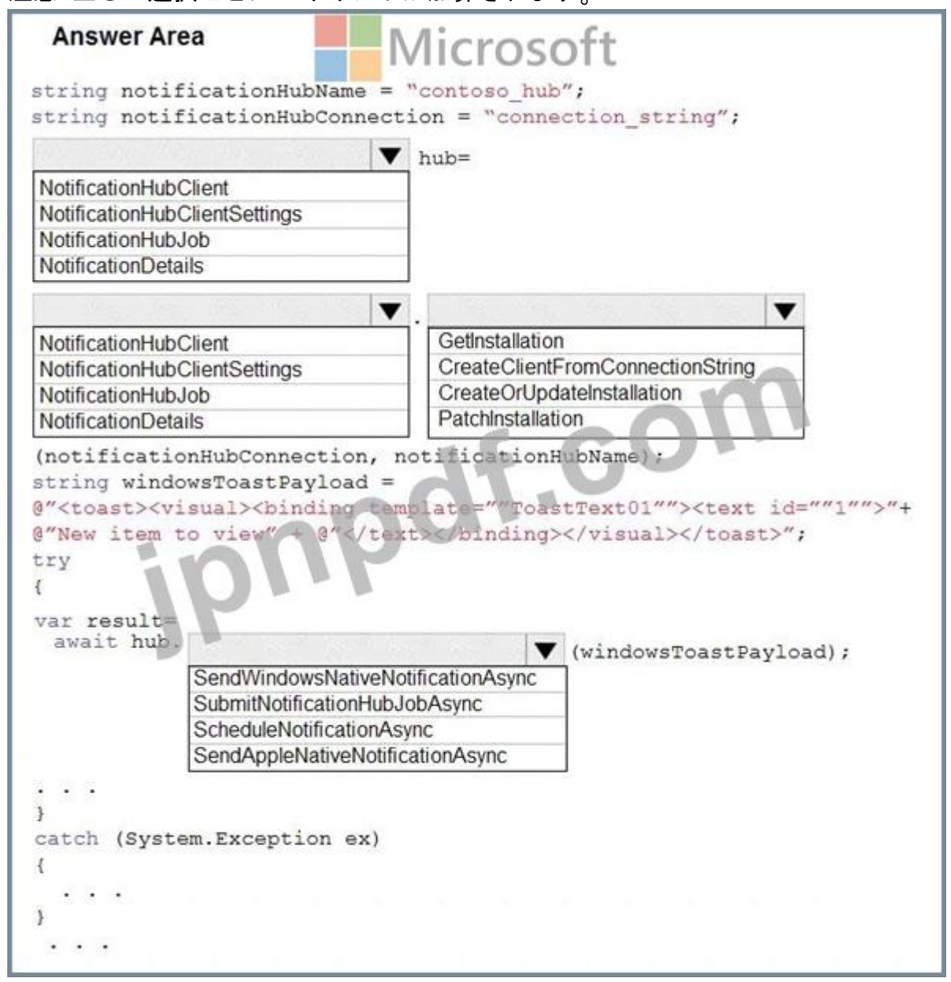
Answer:



1 - 「アプリ登録」で、新規登録」を選択します。
2 - Azure AD インスタンスを選択します。
3 - 新しいアプリケーションを作成し、名前、アカウントの種類、リダイレクト URL を指定します。

最新問題: **159**
Windows デバイス向けのニュースおよびブログ コンテンツ配信アプリを開発します。
ユーザーが閲覧できる新しい記事がある場合、通知がユーザーのデバイスに届く必要があります。
プッシュ通知を実装する必要があります。

コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
[ NotificationHubClient ▼ ] hub=
    NotificationHubClient
    NotificationHubClientSettings
    NotificationHubJob
    NotificationDetails
[ NotificationHubClient ▼ ] . [ GetInstallation ▼ ]
    NotificationHubClient                 GetInstallation
    NotificationHubClientSettings         CreateClientFromConnectionString
    NotificationHubJob                    CreateOrUpdateInstallation
    NotificationDetails                   PatchInstallation
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.[ SendWindowsNativeNotificationAsync ▼ ](windowsToastPayload);
    SendWindowsNativeNotificationAsync
    SubmitNotificationHubJobAsync
    ScheduleNotificationAsync
    SendAppleNativeNotificationAsync
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
  . . .
```

Microsoft

説明

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
```

[▼] hub=

- NotificationHubClient
- NotificationHubClientSettings
- NotificationHubJob
- NotificationDetails

[▼] . [▼]

NotificationHubClient	GetInstallation
NotificationHubClientSettings	CreateClientFromConnectionString
NotificationHubJob	CreateOrUpdateInstallation
NotificationDetails	PatchInstallation

```
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
await hub.
```

[▼] (windowsToastPayload);

- SendWindowsNativeNotificationAsync
- SubmitNotificationHubJobAsync
- ScheduleNotificationAsync
- SendAppleNativeNotificationAsync

jpprofem
Microsoft

ボックス1: NotificationHubClient
ボックス2: NotificationHubClient
ボックス3: CreateClientFromConnectionString
// 通知ハブを初期化する
NotificationHubClient hub = NotificationHubClient.CreateClientFromConnectionString(listenConnString, hubName); ボックス 4: SendWindowsNativeNotificationAsync プッシュ通知を送信します。
var result = await hub.SendWindowsNativeNotificationAsync(windowsToastPayload); 参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/notification-hubs/notification-hubs-push-notification-registration-manage
https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/app-service-mobile/app-service-mobile-windo

最新問題**: 160**
.NET 用 Azure Storage クライアント ライブラリを使用するソリューションを開発しています。以下のコードがあります: (行番号は参考のためにのみ記載されています)

```
01 CloudBlockBlob src = null;
02 try
03 {
04    src = container.ListBlobs().OfType<CloudBlockBlob>().FirstOrDefault();
05    var id = await src.AcquireLeaseAsync(null);
06    var dst = container.GetBlockBlobReference(src.Name);
07    string cpid = await dst.StartCopyAsync(src);
08    await dst.FetchAttributeAsync();
09    return id;
10 }
11 catch (Exception e)
12 {
13    throw;
14 }
15 finally
16 {
17    if (src != null)
18    await src.FetchAttributesAsync();
19    if (src.Properties.LeaseState != LeaseState.Available)
20    await src.BreakLeaseAsync(new TimeSpan(0));
21 }
```

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statement	Yes	No
The code creates an infinite lease	○	○
The code at line 06 always creates a new blob	○	○
The finally block releases the lease	○	○

Answer:

Statement	Yes	No
The code creates an infinite lease	○	○
The code at line 06 always creates a new blob	○	○
The finally block releases the lease	○	○

Explanation:

jpnpdf.com
Microsoft



ipnpdf.com
Microsoft

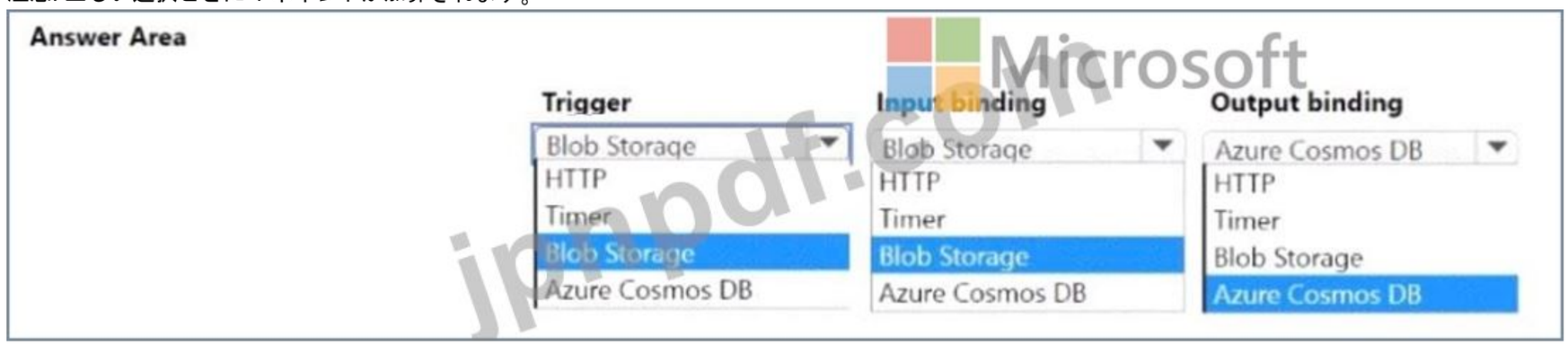
ボックス1: はい
AcquireLeaseAsync では、leaseTime が指定されていません。
leaseTime は、リースを取得する期間を表す TimeSpan です。この値は秒単位に切り捨てられます。null の場合、無期限のリースが取得されます。null でない場合、15～60 秒の範囲で指定する必要があります。
ボックス2: いいえ
GetBlockBlobReference メソッドは、このコンテナー内のブロック BLOB への参照を取得するだけです。
ボックス3: はい
BreakLeaseAsync メソッドは、このコンテナーの現在のリースを解除する非同期操作を開始します。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.storage.blob.cloudblobcontainer。
取得リース同期
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.storage.blob.cloudblobcontainer。
getblockblobreference
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.azure.storage.blob.cloudblobcontainer.breakleaseasync

最新問題**: 161**
注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
Azure Web アプリとして実行される Web サイトを開発しています。ユーザーは Azure Active Directory (Azure AD) の資格情報を使用して認証します。
ユーザーに、Web サイトに対する管理者、標準、閲覧者のいずれかの権限レベルを割り当てる予定です。権限レベルを決定するには、ユーザーの Azure AD グループ メンバーシップを使用する必要があります。
認証を設定する必要があります。
解決：
* 新しい Azure AD アプリケーションを作成します。アプリケーションのマニフェストで、アプリケーションに必要な権限レベルに一致するアプリケーション ロールを定義します。
* 各ロールに適切なAzure ADグループを割り当てます。Webサイトでは、ユーザーのJWTのロールクレームの値を使用して権限を決定します。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: B (メーッセージを残す)
マニフェストを構成して認証トークンにグループクレームを含めるには
* マニフェストを構成するには、Azure Active Directory にアクセスしてください。Azure Active Directory をクリックし、「アプリの登録」に移動してアプリケーションを見つけます。
* アプリケーションをクリックし (または、アプリケーションが多数ある場合は検索し)、それをクリックしてマニフェストを編集します。
* 「groupMembershipClaims」設定を見つけます。値を「SecurityGroup」または「All」に設定します。どちらに設定するかを決める際のヒント：

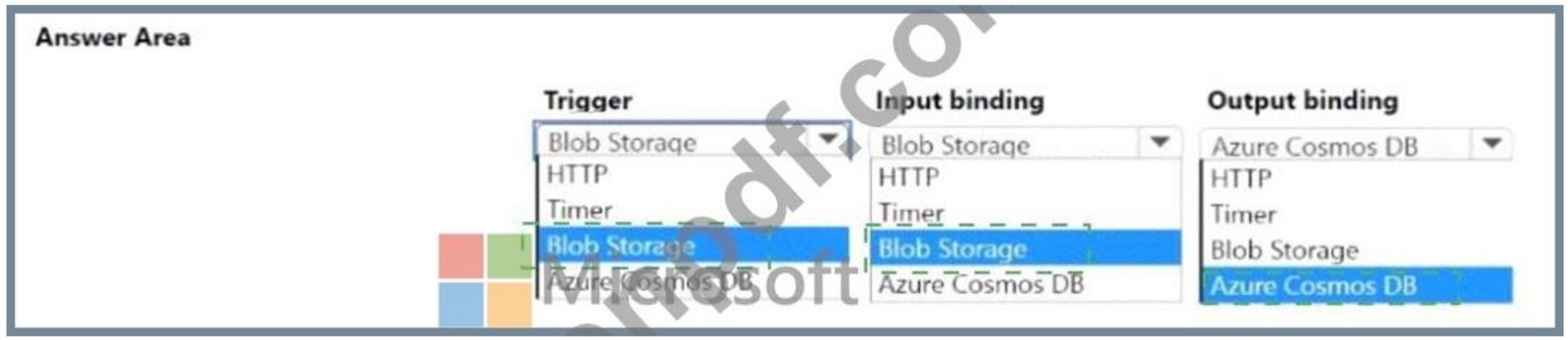
* 「SecurityGroup」- グループ要求には、ユーザーがメンバーであるすべてのセキュリティ グループの識別子が含まれます。
* 「すべて」- グループ クレームには、ユーザーがメンバーとなっているすべてのセキュリティ グループとすべての配布リストの識別子が含まれます。これで、アプリケーションのマニフェストにグループ クレームが含まれるようになり、この事実をコードで使用できるようになります。

増加：
https://blogs.msdn.microsoft.com/waws/2017/03/13/azure-app-service-authentication-aad-groups/

最新問題**: 162**
Azure Function アプリを開発しています。
Azure Function アプリでは、WebHook を有効にして Azure Blob Storage からイメージを読み取り、新しい Azure Cosmos DB ドキュメントを作成する必要があります。
Azure Function アプリを実装する必要があります。
どの構成を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



最新問題**: 163**
公開ニュースAPI用のゲートウェイソリューションを開発します。ニュースAPIのバックエンドはRESTfulサービスとして実装され、OpenAPI仕様を採用しています。
Azure API Management サービス インスタンスを使用してニュース API にアクセスできることを確認する必要があります。
どの Azure PowerShell コマンドを実行する必要がありますか?
A. Import-AzureRmApiManagementApi -Context $ApiMgmtContext -SpecificationFormat
"Swagger" -仕様パス $SwaggerPath -パス $Path
B. New-AzureRmApiManagementBackend -Context $ApiMgmtContext -Url $Url -Protocol
http
C. New-AzureRmApiManagement -ResourceGroupName $ResourceGroup -Name $Name -
場所 $Location -組織 $Org -管理者メール $AdminEmail
D. New-AzureRmApiManagementBackendProxy -Url $ApiUrl
Answer: D (メーッセージを残す**)**
New-AzureRmApiManagementBackendProxy は、新しいバックエンド エンティティを作成するときにパイプできる新しいバックエンド プロキシ オブジェクトを作成します。
例: バックエンドプロキシのメモリ内オブジェクトを作成する
PS C:\>$secpassword = ConvertTo-SecureString "PlainTextPassword" -AsPlainText -Force
PS C:\>$proxyCreds = New-Object System.Management.Automation.PSCredential ("foo", $secpassword)
PS C:\>$credential = New-AzureRmApiManagementBackendProxy -Url "http://12.168.1.1:8080" -ProxyCredential $proxyCreds
PS C:\>$apimContext = New-AzureRmApiManagementContext -ResourceGroupName "Api-Default-WestUS" -ServiceName "contoso"
PS C:\>$backend = New-AzureRmApiManagementBackend -Context $apimContext -BackendId 123 -Url 'https://contoso.com/awesomeapi' -Protocol http -Title "first backend" -SkipCertificateChainValidation
$true -Proxy $credential -Description "backend with proxy server"
バックエンドプロキシオブジェクトを作成し、バックエンドを設定します
誤った回答:
A: Import-AzureRmApiManagementApi コマンドレットは、Web アプリケーション記述言語 (WADL)、Web サービス記述言語 (WSDL)、または Swagger 形式のファイルまたは URL から Azure API Management API をインポートします。
B: New-AzureRmApiManagementBackend は、Api Management に新しいバックエンド エンティティを作成します。
C: New-AzureRmApiManagement コマンドレットは、Azure API Management に API Management デプロイを作成します。
参照 :
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/azurerm.apimanagement/new-azurermapimanagementbackendproxy?view=azurermps-6.13.0

最新問題**: 164**
Azure Cosmos DB SQL API を使用して Azure Cosmos DB ソリューションを開発しています。データには数百万件のドキュメントが含まれており、各ドキュメントには数百のプロパティが含まれている場合があります。
ドキュメントのプロパティには、パーティション分割のための個別の値が含まれていません。Azure Cosmos DB は、時間の経過とともにすべてのパーティションにワークロードを均等に分散することで、アプリケーションのパフォーマンスニーズを満たすために、データベース内の個々のコンテナーをスケーリングする必要があります。
パーティション キーを選択する必要があります。
どの 2 つのパーティション キーを使用できますか? それぞれの正解は完全なソリューションを示します。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. 複数のプロパティ値を連結し、ランダムな接尾辞を付加したもの
B: ドキュメント内で頻繁に出現しない単一のプロパティ値
C. プロパティ値に付加されるシャーディング
D. コレクション名を含む値

E. ドキュメント内で頻繁に出現する単一のプロパティ値

Answer: A,C (メーッセージを残す**)**

複数のプロパティ値を単一の人工的なpartitionKeyプロパティに連結することで、パーティションキーを形成できます。これらのキーは合成キーと呼ばれます。

ワークロードをより均等に分散させるもう1つの戦略として、パーティションキー値の末尾に乱数を付加する方法があります。このようにアイテムを分散させることで、パーティション間で並列書き込み操作を実行できます。

注: 数百や数千といった多数の異なる値を持つパーティションキーを使用するのがベストプラクティスです。目標は、これらのパーティションキー値に関連付けられたアイテム間でデータとワークロードを均等に分散することです。データにそのようなプロパティが存在しない場合は、合成パーティションキーを作成できます。

参考文献:

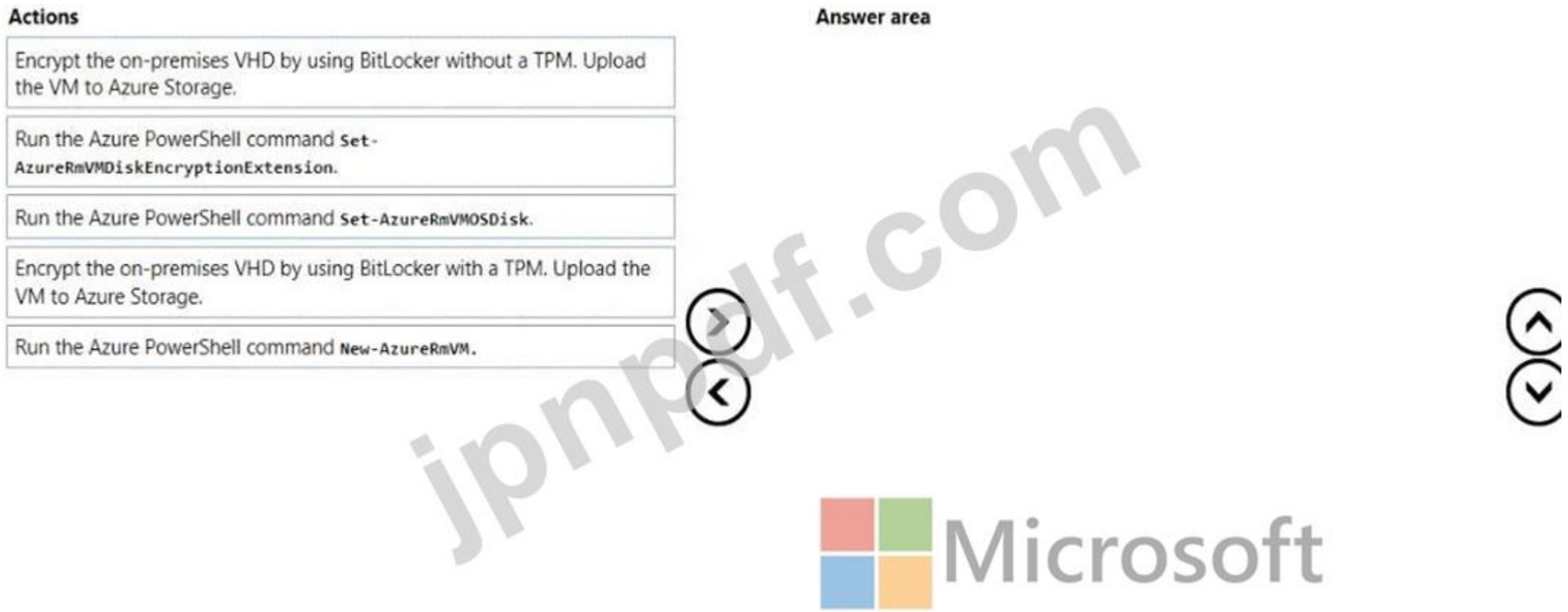
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/合成パーティションキー

最新問題**: 165**

医療記録アプリケーションをAzure仮想マシン（VM）にデプロイする準備をしています。アプリケーションは、オンプレミスのビルドサーバーによって生成されたVHDを使用してデプロイされます。

Azure へのデプロイ中およびデプロイ後に、アプリケーションと関連データの両方が暗号化されていることを確認する必要があります。

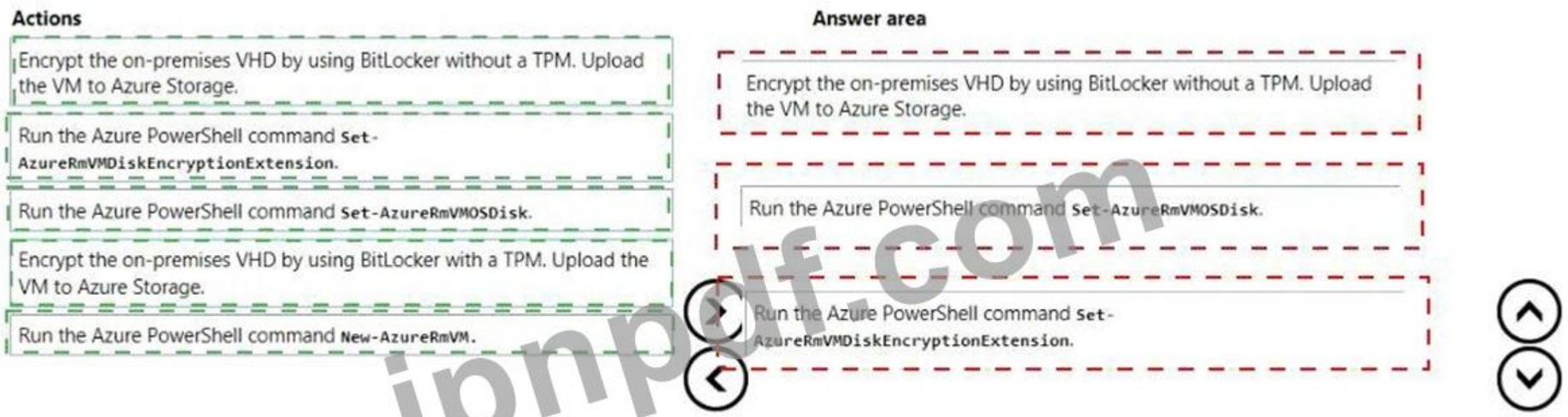
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



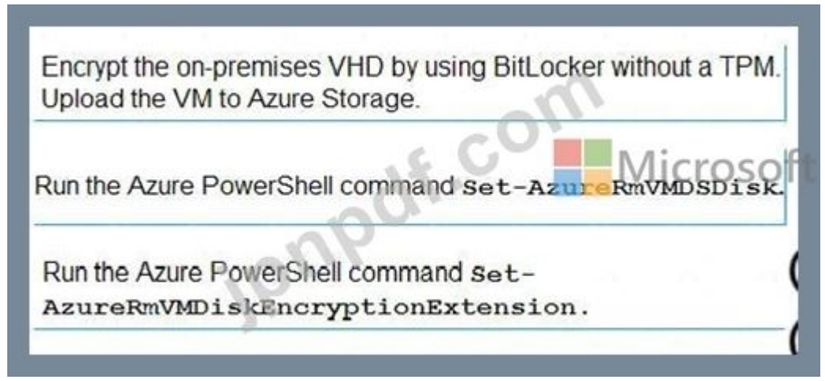
jpnpdf.com

Microsoft

Answer:



説明



手順 1: TPM を使用せずに BitLocker を使用してオンプレミスの VHD を暗号化します。VM を Azure Storage にアップロードします。手順 2: Azure PowerShell コマンド Set-AzureRMVMOSDisk を実行します。新しいディスクを作成する代わりに既存のディスクを使用するには、Set-AzureRMVMOSDisk コマンドを使用します。

例：

$osDiskName = $vmname+'_osDisk'

$osDiskCaching = '読み取り書き込み'

$osDiskVhdUri = "https://$stoname.blob.core.windows.net/vhds/"+$vmname+"_os.vhd"

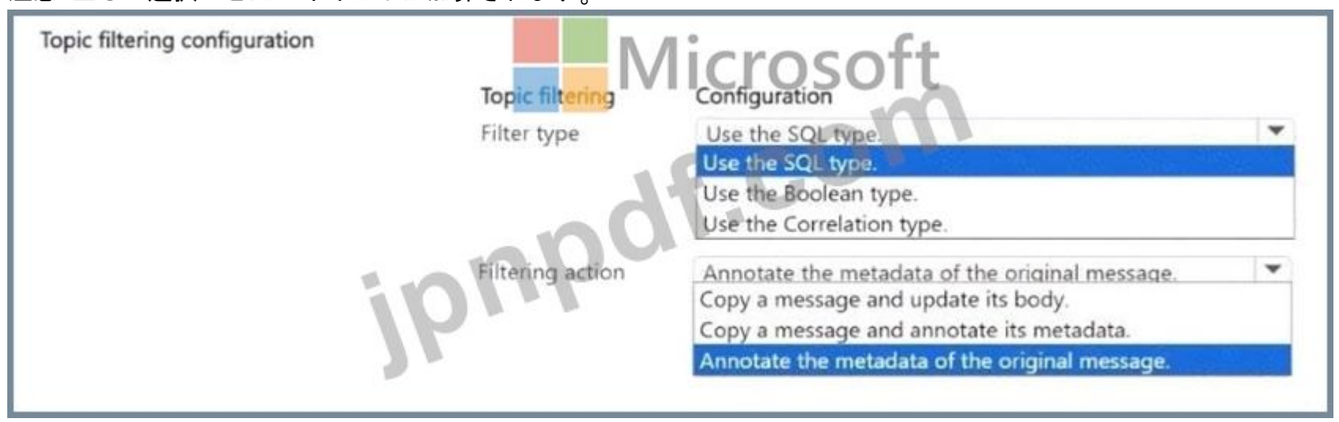
$vm = Set-AzureRmVMOSDisk -VM $vm -VhdUri $osDiskVhdUri -name $osDiskName -Create ステップ 3: Azure PowerShell コマンド Set-AzureRmVMDiskEncryptionExtension を実行します。Set-AzVMDiskEncryptionExtension コマンドレットを使用して、Azure で実行中の IaaS 仮想マシンで暗号化を有効にします。

正しくない：

TPM非搭載 :BitLockerはTPMの有無にかかわらず動作します。TPMはシステムボード上に搭載された耐タンパー性セキュリティチップで、暗号化キーを保持し、ブートシーケンスの整合性をチェックすることで、最も安全なBitLocker実装を実現します。VMにはTPMが搭載されていません。

参考文献:
https://www.itprotoday.com/iaaspaas/use-existing-vhd-azurerm-vm

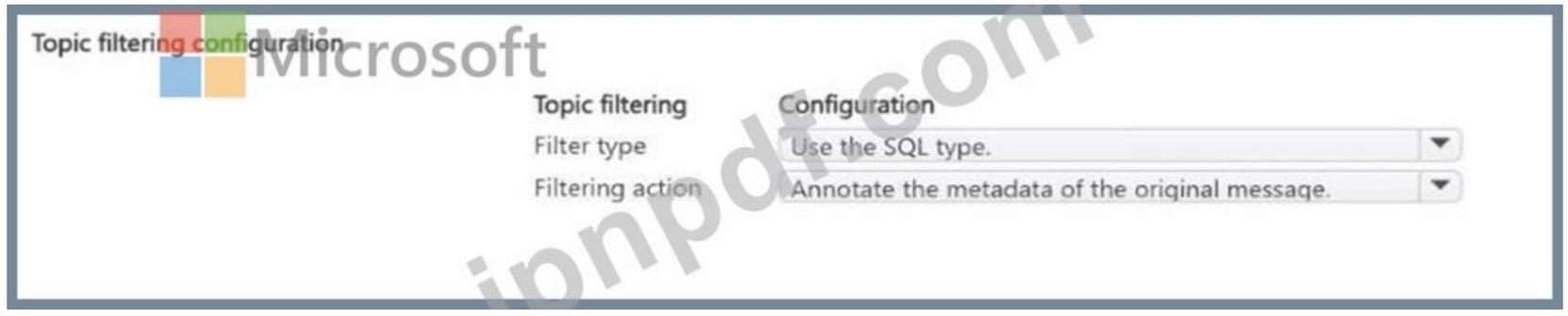
最新問題**: 166**
Topic 1 という名前のトピックを含む Azure Service Bus 名前空間があります。
Topic 1 に Sub1 という名前のサブスクリプションを作成する予定です。Sub1 では、システム プロパティに基づいて Topic1 からのメッセージをフィルター処理し、フィルター処理された各メッセージに注釈を付けるアクションを適用する予定です。
フィルタリングを設定する必要があります。
フィルタリングをどのように設定すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

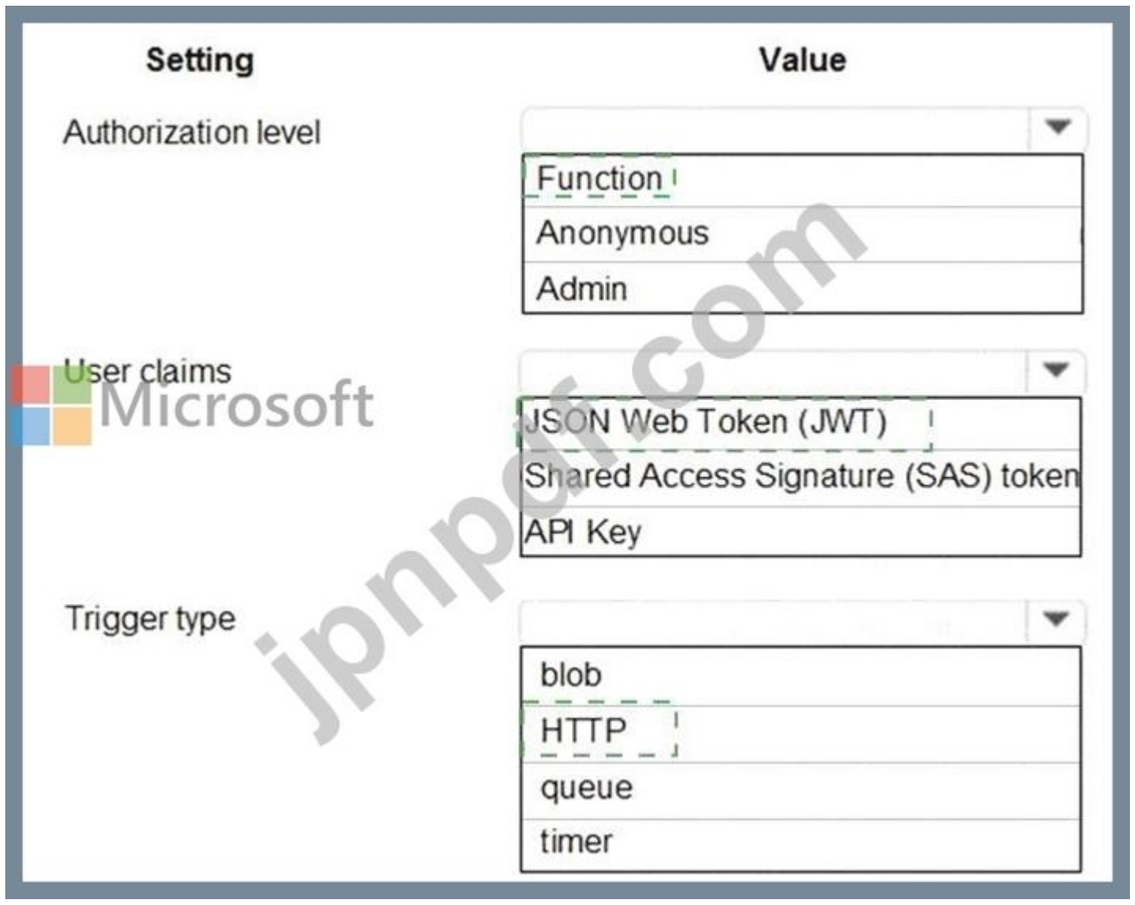


有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**49330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 167**
配送機能アプリを保護する必要があります。
アプリをどのように設定すればよいですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Microsoft
jpnpdf.com

Explanation:

Setting	Value
Authorization level	Function Anonymous Admin
User claims	JSON Web Token (JWT) Shared Access Signature (SAS) token API Key
Trigger type	blob HTTP queue timer

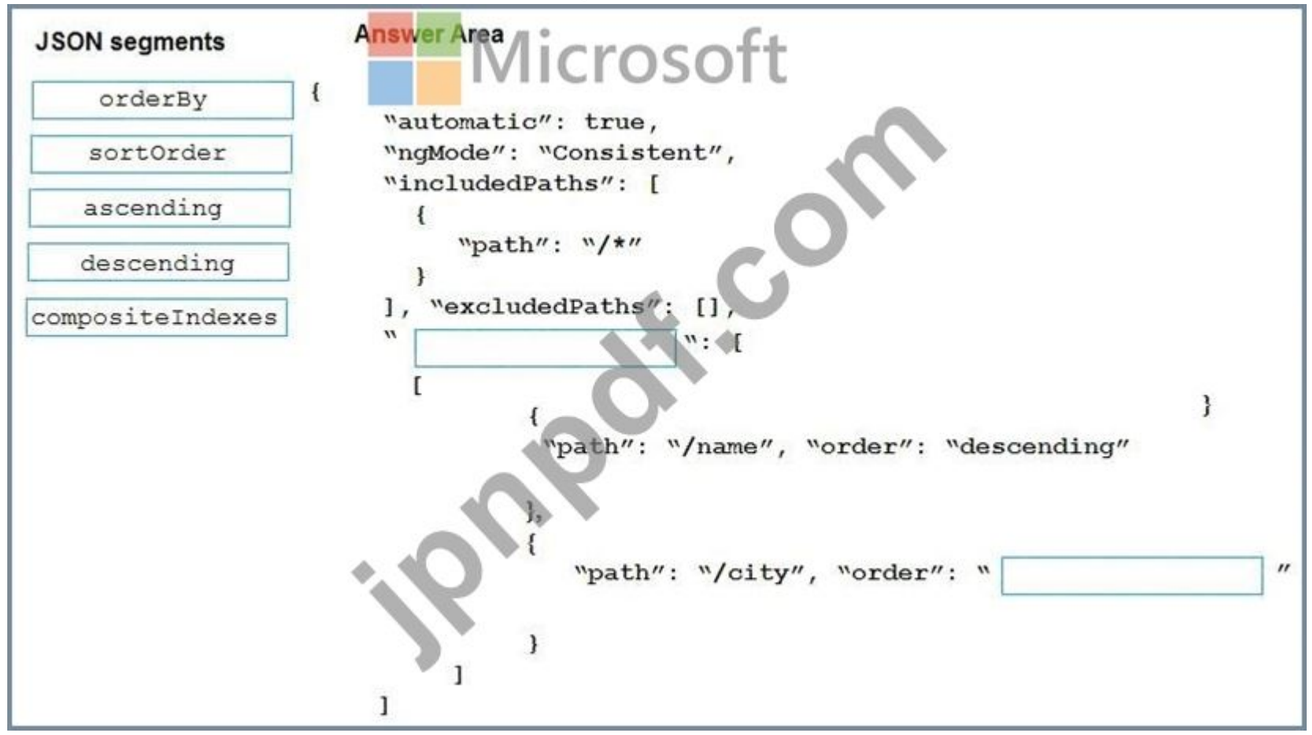
jpnpdf.com

Microsoft

シナリオ: 関数アプリの配布: アプリ レベルのセキュリティを使用して安全な関数エンドポイントを実装し、Azure Active Directory (Azure AD) を組み込みます。
ボックス1: 機能
ボックス2: JSONベースのトークン（JWT）
Azure ADはクレームを含むJSONベースのトークン（JWT）を使用する
ボックス3: HTTP
Web アプリが Azure AD にサインインを委任し、トークンを取得する方法
ユーザー認証はブラウザ経由で行われます。OpenIDプロトコルは標準のHTTPプロトコルメッセージを使用します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/authentication-scenarios

最新問題**: 168**
Azure Cosmos DB をデータストレージとして使用するウェブサイト用の新しいページを開発しています。この機能では、以下の形式のドキュメントを使用します。
新しいページのデータは特定の順序で表示する必要があります。ページに対して次のクエリを作成します。
クエリをサポートするには、Cosmos DB ポリシーを構成する必要があります。
ポリシーはどのように設定すればよいでしょうか？適切なJSONセグメントを適切な場所にドラッグしてください。各JSONセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを

表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Microsoft
jpnpdf.com

Answer:

JSON segments

orderBy

sortOrder

ascending

descending

compositeIndexes

Answer Area

```
{
"automatic": true,
"ngMode": "Consistent",
"includedPaths": [
  {
    "path": "/*"
  }
], "excludedPaths": [],
" compositeIndexes ": [
  [
        {                                                    }
          "path": "/name", "order": "descending"

        },
        {
          "path": "/city", "order": " descending "

        }
    ]
]
```

Microsoft
jpnpdf.com

説明



ボックス1: 複合インデックス

複数のプロパティで並べ替えることができます。複数のプロパティで並べ替えるクエリには複合インデックスが必要です。

ボックス2: 降順

例: (name ASC、age ASC) に対して定義された複合インデックス:
順序の指定は任意です。指定しない場合は昇順になります。
{
"自動":true,
"indexingMode":"一貫性",
"含まれるパス":[
{
"パス" :"/*"
}
],
"除外パス":[],
「複合インデックス」:[
[
{
"パス":"/名前",
},
{
"パス":"/年齢",
}
]
]
}

最新問題: **169**
Azure ストレージ キューを使用するアプリケーションを開発しています。
次のコードがあります:

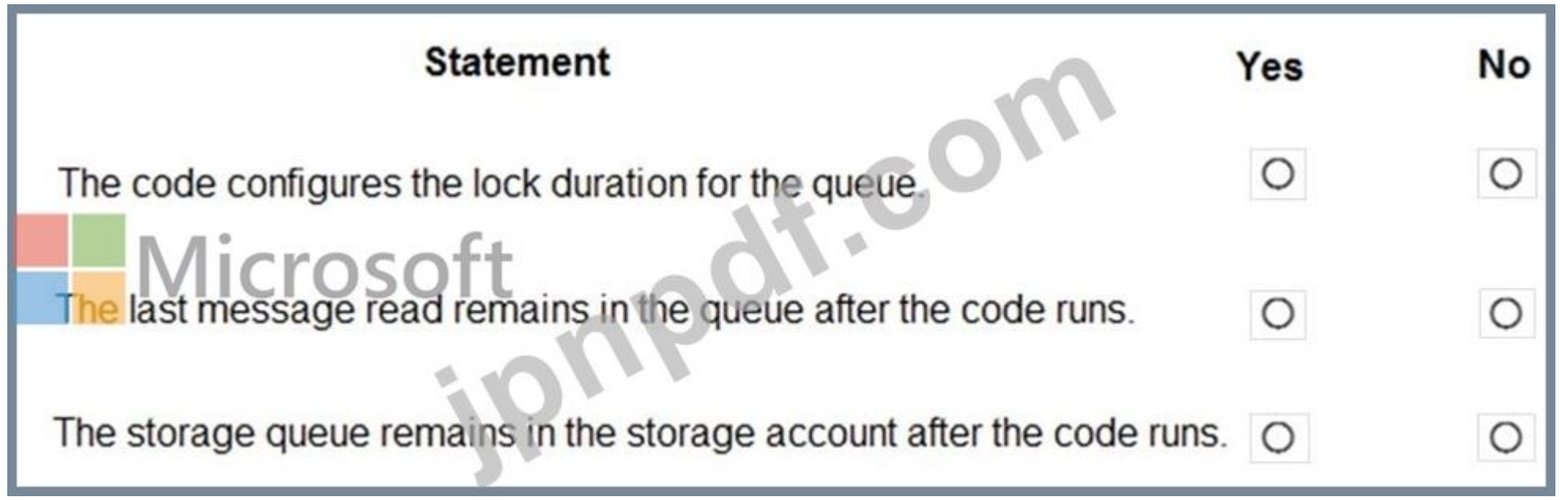
```
CloudStorageAccount storageAccount = CloudStorageAccount.Parse
(CloudConfigurationManager.GetSetting("StorageConnectionString"));
CloudQueueClient queueClient = storageAccount.CreateCloudQueueClient()

CloudQueue queue = queueClient.GetQueueReference("appqueue") ;
await queu.CreateIfNotExistsAsync() ;

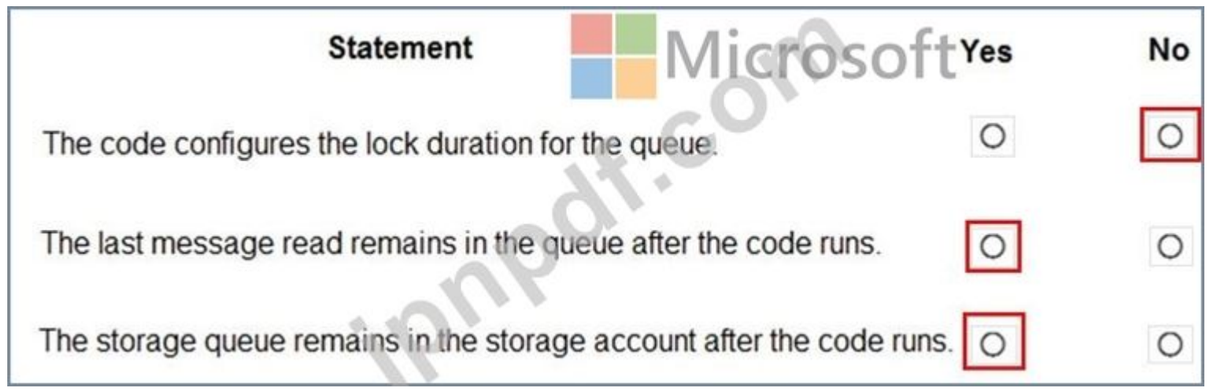
CloudQueueMessage peekedMessage = await queue.PeekMessageAsync() ;
if (peekedMessage != null)
{
    Console.WriteLine("The peeked message is: {0}", peekedMessage.AsString);
}
CloudQueueMessage message = await queue.GetMessageAsync() ;
```

Microsoft
pdf.com

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



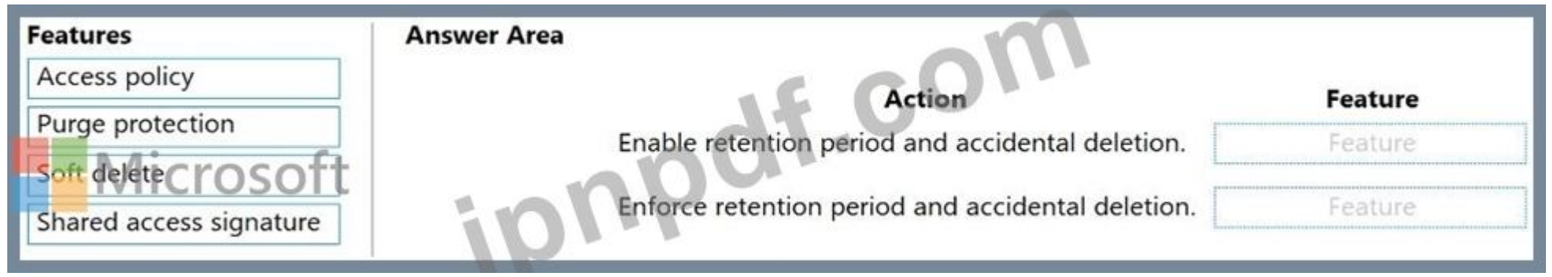
Answer:



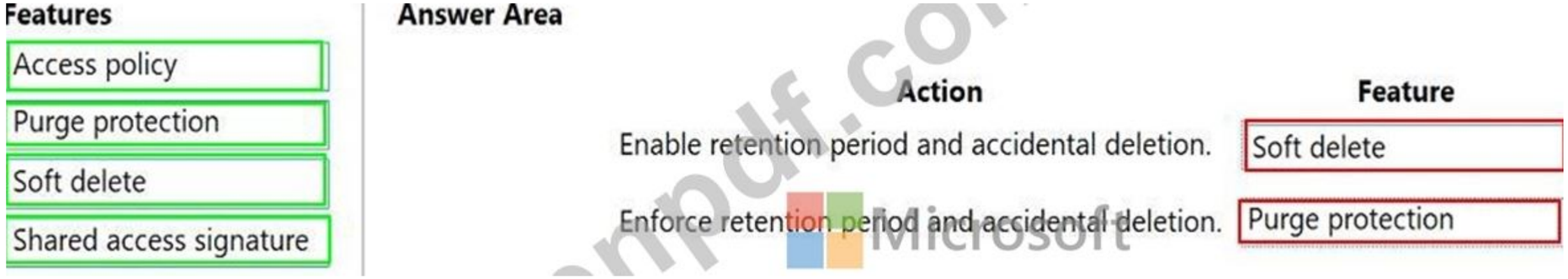
Explanation:
ボックス1: いいえ
QueueDescription.LockDuration プロパティは、ピークロックの持続時間、つまりメッセージが他の受信者に対してロックされる時間を取得または設定します。LockDuration の最大値は 5 分、既定値は 1 分です。
ボックス2: はい
PeekMessage メソッドを呼び出すと、キューからメッセージを削除せずに、キューの先頭にあるメッセージをピークできます。
ボックス3: はい
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/queues/storage-dotnet-how-to-use-queues
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.servicebus.messaging.queuedescription.lockduration

最新問題**: 170**
オンプレミスのファイルシステムとAzure Blobストレージ間で安全にデータを転送するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションは、キー、シークレット、証明書をAzure Key Vaultに保存します。アプリケーションはAzure Key Vault APIを使用します。
アプリケーションは、キー コンテナーまたはキー コンテナー オブジェクトの誤った削除を回復できるようにする必要があります。キー コンテナー オブジェクトは、削除後 90 日間保持する必要があります。

キー コンテナーとキー コンテナー オブジェクトを保護する必要があります。
Azure Key Vault のどの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切なアクションにドラッグして答えてください。各機能は、1 回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/general/soft-delete-overview

最新問題**: 171**
海上輸送ワークフローのメッセージ処理をサポートする必要があります。
どの 4 つのアクションを順番に実行する必要がありますか? 回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

- Create an integration account in the Azure portal.
- Link the custom connector to the Logic App.
- Update the Logic App to use the partners, schemas, certificates, maps, and agreements.
- Create a custom connector for the Logic App.
- Add partners, schemas, certificates, maps, and agreements.
- Link the Logic App to the integration account.

Answer Area

Answer:

Json segments

- User
- value
- role
- Application
- allowedMemberTypes
- allowedAccountTypes

Answer Area

```
"appRoles" : [
{
    " allowedMemberTypes ": [
    " User "
    ],
    "displayName": "ContentReviewer",
    "id": "e1c2ade8-98f8-45fd-aa4a-6d24b512c22a",
    "isEnabled" : true,
    " value " :"ContentReviewer"
}
],
```

説明

Microsoft
jpnpdf.com

Create an integration account in the Azure portal.
Link the Logic App to the integration account.
Add partners, schemas, certificates, maps, and agreements.
Create a custom connector for the Logic App.

ステップ 1: Azure ポータルで統合アカウントを作成する
統合アカウント内の成果物にカスタムメタデータを定義し、そのメタデータを実行時に取得してロジックアプリで使用することができます。例えば、パートナー、契約、スキーマ、マップといった成果物にメタデータを提供できます。これらはすべて、キーと値のペアを使用してメタデータを保存します。
ステップ2: ロジックアプリを統合アカウントにリンクする
使用する統合アカウントと成果物メタデータにリンクされているロジック アプリ。
ステップ3: パートナー、スキーマ、証明書、マップ、契約を追加する
ステップ 4: ロジック アプリ用のカスタム コネクタを作成します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/logic-apps/logic-apps-enterprise-integration-metadata

最新問題**: 172**
ビデオゲームのユーザーを管理するアプリを開発しています。プレイヤーの地域、メールアドレス、電話番号を保存する予定です。プレイヤーの中には電話番号を持っていない人もいるかもしれません。プレイヤーの地域は、データの負荷分散に使用されます。
アプリのデータは Azure Table Storage に保存する必要があります。
個々のプレーヤーのデータを取得するためのコードを開発する必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
public class PlayerEntity : TableEntity
{
   public PlayerEntity()
   {
   }
   public PlayerEntity(string region, string email)
   {
     ParitionKey = [ ▼ ] ;
                   email
                   phone
                   region

     RowKey=       [ ▼ ] ;
                   email
                   phone
                   region
   }
     public string Phone { get; set; }
   }
   public class Player
   }

 protected PlayerEntity player;
 async void GetPlayer(string cs, [ ▼ ] table, string pk, string rk)
                                 CloudTable
                                 CloudTableClient
                                 TableEntity
                                 TableEntityAdapter
{
  [ ▼ ]
    TableEntity query =TableEntity.Retrieve<PlayerEntity>(pk, rk);
    TableOperation query =TableOperation.Retrieve<PlayerEntity>(pk,rk);
    TableResult query =TableQuery.Retrieve<PlayerEntity>(pk,rk);
    TableResultSegment query =TableResult.Retrieve<PlayerEntity>(pk, rk);

  [ ▼ ]
    TableEntity data =await table.ExecuteAsync(query);
    TableOperation data =await.table.ExeucteAsync(query);
    TableQuery data =await table.ExecuteAsync(query);
    TableResult data =await table.ExecuteAsync(query);
 player=data.Result as PlayerEntity;
 }
}
```

jpnpdf.com

Microsoft

Answer:

```
public class PlayerEntity : TableEntity
{
   public PlayerEntity()
   {
   }
   public PlayerEntity(string region, string email)
   {
     ParitionKey = [email | phone | region] ;
     RowKey=      [email | phone | region] ;
   }
     public string Phone { get; set; }
   }
   public class Player
   }

protected PlayerEntity player;
async void GetPlayer(string cs, [CloudTable | CloudTableClient | TableEntity | TableEntityAdapter] table, string pk, string rk)

{
   [TableEntity query =TableEntity.Retrieve<PlayerEntity>(pk, rk);
   TableOperation query =TableOperation.Retrieve<PlayerEntity>(pk,rk);
   TableResult query =TableQuery.Retrieve<PlayerEntity>(pk,rk);
   TableResultSegment query =TableResult.Retrieve<PlayerEntity>(pk, rk);]

   [TableEntity data =await table.ExecuteAsync(query);
   TableOperation data =await.table.ExeucteAsync(query);
   TableQuery data =await table.ExecuteAsync(query);
   TableResult data =await table.ExecuteAsync(query);]

player=data.Result as PlayerEntity;
}
}
```

説明

Answer Area

```
public class PlayerEntity : TableEntity
{
   public PlayerEntity()
   {
   }
   public PlayerEntity(string region, string email)
   {
     ParitionKey = [ ▼ ] ;
                   email
                   phone
                   region
     RowKey=     [ ▼ ] ;
                   email
                   phone
                   region
   }
     public string Phone { get; set; }
   }
   public class Player
   }
     protected PlayerEntity player;
     async void GetPlayer(string cs, [ ▼ ] table, string pk, string rk)
                                      CloudTable
                                      CloudTableClient
                                      TableEntity
                                      TableEntityAdapter
```

Explanation:

```
{
  [ ▼ ]
    TableEntity query =TableEntity.Retrieve<PlayerEntity>(pk, rk);
    TableOperation query =TableOperation.Retrieve<PlayerEntity>(pk,rk);
    TableResult query =TableQuery.Retrieve<PlayerEntity>(pk,rk);
    TableResultSegment query =TableResult.Retrieve<PlayerEntity>(pk, rk);
  [ ▼ ]
    TableEntity data =await table.ExecuteAsync(query);
    TableOperation data =await table.ExeucteAsync(query);
    TableQuery data =await table.ExecuteAsync(query);
    TableResult data =await table.ExecuteAsync(query);
 player=data.Result as PlayerEntity;
 }
}
```

ボックス1: 地域

プレーヤーのリージョンはデータの負荷分散に使用されます。

PartitionKey の選択。

テーブル設計の核となるのは、スケーラビリティ、アクセスに使用するクエリ、そしてストレージ操作の要件です。PartitionKey値の選択によって、テーブルのパーティション分割方法と使用可能なクエリの種類

が決まります。また、ストレージ操作、特に挿入操作もPartitionKey値の選択に影響を与える可能性があります。
ボックス2: 電子メール
電話番号ではありません。一部のプレーヤーは電話番号を持っていない可能性があります。
ボックス3: CloudTable
ボックス 4: TableOperation クエリ =..
ボックス 5: TableResult
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/azure-tab のスケーラブルなパーティション分割戦略の設計

最新問題**: 173**
注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
写真管理のためのSaaS（Software as a Service）サービスを開発します。ユーザーがWebサービスに写真をアップロードすると、Azure Storage Blobストレージに写真が保存されます。ストレージアカウントの種類は汎用V2です。
写真をアップロードすると、モバイルフレンドリーな画像を作成して保存するための処理が必要になります。モバイルフレンドリーな画像を作成する処理は、1分以内に開始する必要があります。
写真処理を開始するプロセスを設計する必要があります。
解決策: Azure ストレージ アカウントを BlockBlobStorage ストレージ アカウントに変換します。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: (解答を表示する**)**
アカウントを変換する必要はありません。代わりに、BLOB アップロードからトリガーされる Azure 関数に写真処理を移動します。
Azure Storage イベントを使用すると、アプリケーションはイベントに反応できます。Blob Storage イベントの一般的なシナリオには、画像や動画の処理、検索インデックスの作成、その他ファイル指向のワークフローなどがあります。
注: イベント統合をサポートするのは、StorageV2（汎用v2）およびBlobStorageのストレージアカウントのみです。Storage（汎用v1）はEvent Gridとの統合をサポートしていません。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-event-overview Azureストレージ開発テストレット1 ケーススタディ これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースに好きなだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。時間管理を徹底し、与えられた時間内にすべての設問に解答できるようにしてください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、「次へ」ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、「質問」ボタンをクリックして質問に戻ってください。
背景
概要
あなたはContoso社の開発者です。同社は、シングルページアプリケーション（SPA）として開発されたソーシャルネットワーキングウェブサイトを運営しています。このソーシャルネットワーキングウェブサイ

トのメインウェブアプリケーションは、ユーザーがアップロードしたコンテンツをBLOBストレージから読み込みます。
アップロードされたデータに不適切なコンテンツが含まれていないか監視するソリューションを開発しています。ユーザーがSPAを使用してコンテンツをアップロードすると、以下のプロセスが発生します。
* メッセージは ContentUploadService に送信されます。
* コンテンツは ContentAnalysisService によって処理されます。
* 処理が完了すると、コンテンツがソーシャル ネットワークに投稿されるか、代わりに拒否メッセージが投稿されます。
ContentAnalysisService は、contosoimages という名前のプライベート Azure Container Registry から Azure Container Instances とともにデプロイされます。
このソリューションでは 8 つの CPU コアを使用します。
Azure アクティブ ディレクトリ
Contoso 社では、内部アカウントとゲスト アカウントの両方に Azure Active Directory (Azure AD) を使用しています。
要件
コンテンツ分析サービス
同社のデータサイエンスグループは、ユーザー生成コンテンツを文字列として受け取り、不適切なコンテンツの推定値を返すContentAnalysisServiceを構築しました。特定の閾値を超える値は、Contoso, Ltd.の従業員によるレビューが必要です。
コンテンツ チェックを実行するには、CheckUserContent という名前の Azure 関数を作成する必要があります。
費用
すべての Azure サービスのコストを最小限に抑える必要があります。
手動レビュー
コンテンツを確認するには、ユーザーはAzure ADの資格情報を使用して、ContentAnalysisServiceのウェブサイト部分に対して認証を行う必要があります。ウェブサイトはReactを使用して構築されており、すべてのページとAPIエンドポイントで認証が必要です。
コンテンツをレビューするには、ユーザーはContentReviewerロールに属している必要があります。監査のため、完了したすべてのレビューにはレビュー担当者のメールアドレスを含める必要があります。
高可用性
すべてのサービスは複数のリージョンで実行する必要があります。あるリージョン内のいずれかのサービスに障害が発生しても、アプリケーション全体の可用性に影響を与えてはなりません。
監視
ContentUploadService が使用可能な CPU コアの 80% 以上を使用する場合は、アラートを発生させる必要があります。
安全
次のセキュリティ要件があります。
* インターネット経由でアクセス可能なすべての Web サービスは、クロスサイト スクリプティング攻撃から保護する必要があります。
* すべての Web サイトとサービスでは、有効なルート証明機関からの SSL を使用する必要があります。
* Azure Storage アクセス キーはメモリ内にのみ保存され、サービスでのみ使用可能である必要があります。
* すべての内部サービスは、内部仮想ネットワーク (VNet) からのみアクセスできる必要があります。
* システムのすべての部分が、着信および発信のトラフィック制限をサポートする必要があります。
* すべてのサービス呼び出しは、Azure AD を使用して認証する必要があります。
ユーザー契約
ユーザーがコンテンツを送信する際は、ユーザー契約に同意する必要があります。この契約により、Contoso Ltd. の従業員はコンテンツを確認し、ユーザーのデバイスに Cookie を保存し、ユーザーの IP アドレスを追跡できるようになります。
契約に関する情報は、Contoso 社内の複数の部門で使用されます。
ユーザーの応答は失われてはならず、個々のサービスの稼働時間に関係なく、すべての関係者が利用できる必要があります。
契約件数は1時間あたり数百万件に達すると予想されます。
検証テスト
ContentAnalysisService の新しいバージョンが利用可能な場合は、新しいバージョンが古いバージョンと大きく異なっていないことを確認するために、過去 7 日間のコンテンツを新しいバージョンで処理する

必要があります。
問題
ContentUploadService のユーザーから、特定のページで HTTP 502 応答が時々表示されることが報告されています。
コード
コンテンツアップロードサービス

```
CS01 apiVersion: '2018-10-01'
CS02 type: Microsoft.ContainerInstance/containerGroups
CS03 location: westus
CS04 name: contentUploadService
CS05 properties:
CS06     containers:
CS07     - name: service
CS08         properties:
CS09         image: contoso/contentUploadService:latest
CS10         ports:
CS11         -  port: 80
CS12            protocol: TCP
CS13         resources:
CS14           requests:
CS15              cpu: 1.0
CS16              memoryInGB: 1.5
CS17
CS18 ipAddress:
CS19     ip: 10.23.121.112
CS20     ports:
CS21       - port: 80
CS22         protocol: TCP
CS23
CS24
CS25 networkProfile:
CS26
id: /subscriptions/98...19/resourceGroups/container/providers/Microsoft.Network/networkProfiles/subnet
```

jpnpdf.com

```
AM01 {
AM02       "id" : "2b079f03-9b06-2d44-98bb-e9182901fcb6",
AM03       "appId" : "7118a7f0-b5c2-4c9d-833c-3d711396fe65",
AM04
AM05       "createdDateTime" : "2019-12-24T06:01:44Z",
AM06       "logoUrl" : null,
AM07       "logoutUrl" : null,
AM08       "name" : "ContentAnalysisService",
AM09
AM10
AM11       "orgRestrictions" : [],
AM12       "parentalControlSettings" : {
AM13         "countriesBlockedForMinors" : [],
AM14           "legalAgeGroupRule" : "Allow"
AM15       },
AM16       "passwordCredentials" : []
AM17 }
```

jpnpdf.com

Microsoft

最新問題: **174**

2 つの Docker コンテナを含むアプリケーションを開発しています。

申請は以下の要件を満たす必要があります

コンテナは root として実行してはなりません。

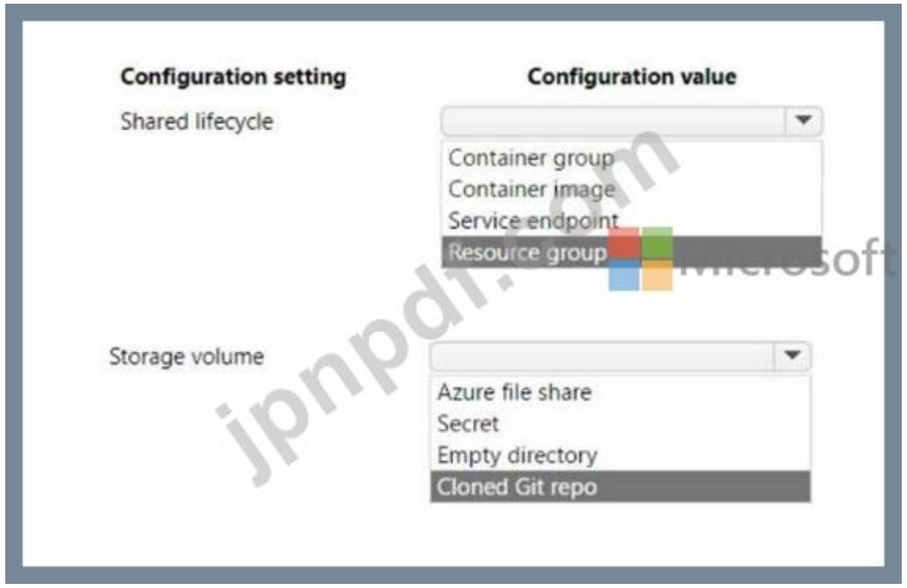
コンテナーは、YAML ファイルを使用して Azure Container Instances にデプロイする必要があります。

コンテナはライフサイクル、リソース、ローカル ネットワーク、ストレージ ボリュームを共有する必要があります。

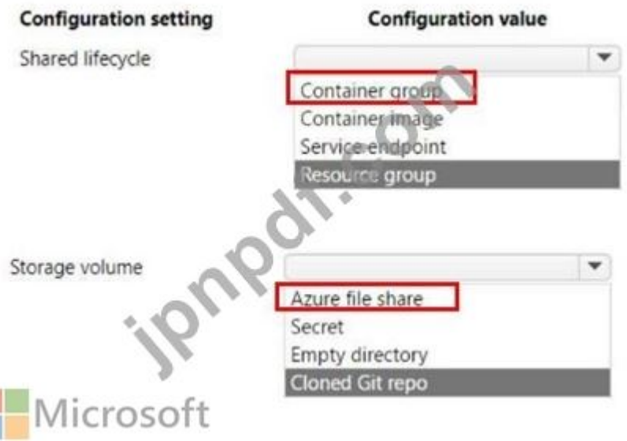
ストレージ ボリュームは、コンテナーがクラッシュしても保持される必要があります。

コンテナを停止または再起動すると、ストレージ ボリュームを破棄する必要があります。

アプリケーション用に Azure Container Instances を構成する必要があります。



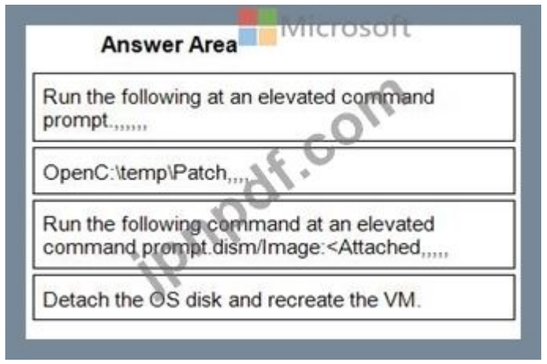
Answer:



最新問題**: 175**
仮想マシン (VM) を開発環境としてプロビジョニングします。
1 つの VM にホストがありません。
VM が Windows Update プロセスで停止しています。影響を受けている VM の OS ディスクを復旧 VM に接続します。
問題を修正する必要があります。
アクションはどの順序で実行する必要がありますか? 回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



1 - 管理者特権のコマンドプロンプトで次のコマンドを実行します。,,,,,,,
2 - C:\temp\Patch を開きます,,,,
3 - 管理者特権のコマンドプロンプトで次のコマンドを実行します。dism/Image:<Attached,,,,,
4 - OS ディスクをデタッチし、VM を再作成します。

最新問題**: 176**
配送ドライバーのテレメトリデータ（名 姓、荷物の数、アイテムID、現在地の座標）を収集するアプリケーションを開発しています。このアプリは、これらのデータをAzure Cosmos DBに保存します。
データをクエリするには、Azure Cosmos DB を構成する必要があります。
どの値を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Configuration Parameter	Value
Azure Cosmos DB API	▼ Gremlin / Table API / Core (SQL)
Azure Cosmos DB partition key	▼ first name / last name / package count / item id

jpnpdf.com

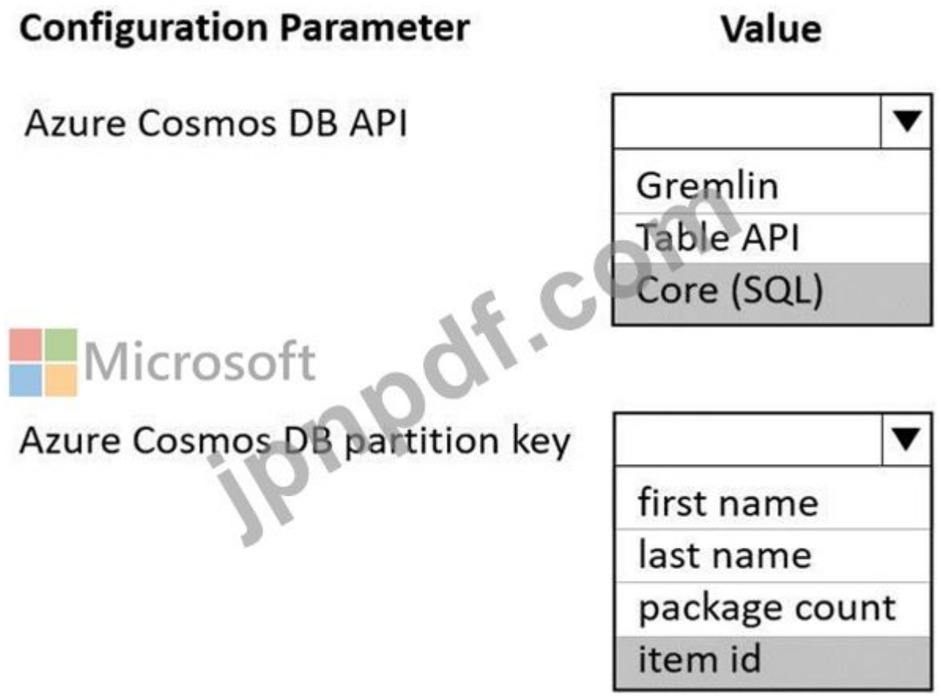
Microsoft

Answer:

Configuration Parameter	Value
Azure Cosmos DB API	▼ Gremlin / Table API / Core (SQL)
Azure Cosmos DB partition key	▼ first name / last name / package count / item id

jpnpdf.com

説明
表の説明は自動的に生成されます



jpnpdf.com

ボックス1: コア（SQL）
Core(SQL) APIはデータをドキュメント形式で保存します。インターフェース、サービス、SDKクライアントライブラリを完全に制御できるため、エンドツーエンドで最高のエクスペリエンスを提供します。SQL APIは分析をサポートし、運用ワークロードと分析ワークロードのパフォーマンスを分離します。
ボックス2: アイテムID
アイテム ID は一意の識別子であり、パーティション キーに適しています。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/choose-api
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/パーティション分割の概要

最新問題**: 177**
企業の Web サイトの Azure ストレージ アカウントのアカウントの種類、レプリケーション、およびストレージ層のオプションを構成する必要があります。
どのように構成を完了すればよいですか? 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



and Azure Tables. The cost of your storage account depends on the usage and the options you choose below. Learn more

PROJECT DETAILS

Select the subscription to manage deployed resources and costs. Use resource groups like folders to organize and manage all your resources.

* Subscription: Visual Studio Enterprise
* Resource group: (New) cplcorporatesite
Create new

INSTANCE DETAILS

The default deployment model is Resource Manager, which supports the latest Azure features. You may choose to deploy using the classic deployment model instead. Choose classic deployment model

* Storage account name: corporatewebsitecontent
* Location: (US) East US

Performance: (•) Standard ( ) Premium

Account kind:
- StorageV2 (general purpose v2)
- Storage (general purpose v1)
- BlobStorage

Replication:
- Locally-redundant storage (LRS)
- Zone-redundant storage (ZRS)
- Geo-redundant storage (GRS)
- Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)
- Geo-zone-redundant storage (GZRS)
- Read-access geo-zone-redundant storage (RA-GZRS)

Access tier (default): ( ) Cool ( ) Hot

Microsoft
jpnpdf.com

Answer:

Create storage account

Basics | Advanced | Tags | Review + create

Azure Storage is a Microsoft-managed service providing cloud storage that is highly available, secure, durable, scalable, and redundant. Azure Storage includes Azure Blobs (objects), Azure Data Lake Storage Gen2, Azure Files, Azure Queues, and Azure Tables. The cost of your storage account depends on the usage and the options you choose below. Learn more

PROJECT DETAILS

Select the subscription to manage deployed resources and costs. Use resource groups like folders to organize and manage all your resources.

* Subscription: Visual Studio Enterprise

* Resource group: (New) cplcorporatesite
Create new

INSTANCE DETAILS

The default deployment model is Resource Manager, which supports the latest Azure features. You may choose to deploy using the classic deployment model instead. Choose classic deployment model

* Storage account name: corporatewebsitecontent

* Location: (US) East US

Performance: Standard / Premium

Account kind:
StorageV2 (general purpose v2)
Storage (general purpose v1)
BlobStorage

Replication:
Locally-redundant storage (LRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Geo-redundant storage (GRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)
Geo-zone-redundant storage (GZRS)
Read-access geo-zone-redundant storage (RA-GZRS)

Access tier (default): Cool / Hot

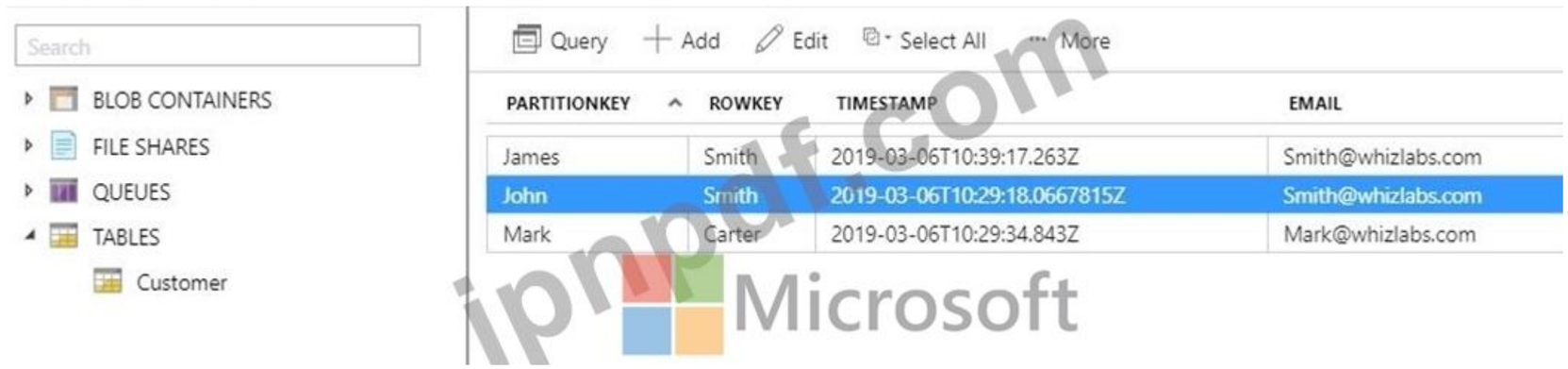
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers?tabs=azure-portal

最新問題: **178**
開発チームは、Azure テーブル ストレージで動作するアプリケーションを開発しています。



以下は表の行の一部です



下記の.Netコードクエリは

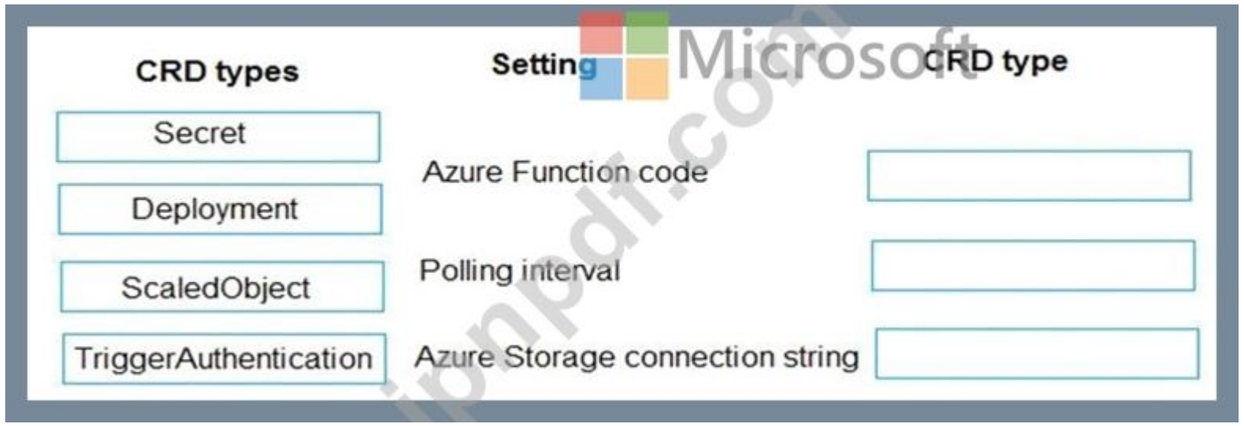
```
TableQuery<CustomerEntity> rangeQuery = new TableQuery<CustomerEntity>().Where(
    TableQuery.CombineFilters(
        TableQuery.GenerateFilterCondition("PartitionKey", QueryComparisons.Equal, "James"),
        TableOperators.And,
        TableQuery.GenerateFilterCondition("RowKey", QueryComparisons.Equal, "Smith")));
```

有効な共有アクセス署名とともに以下のREST API呼び出しを実行するのと同じです。
https://whizlabsstore.table.core.windows.net/Customer(パーティションキー='James'、行キー='Smith')

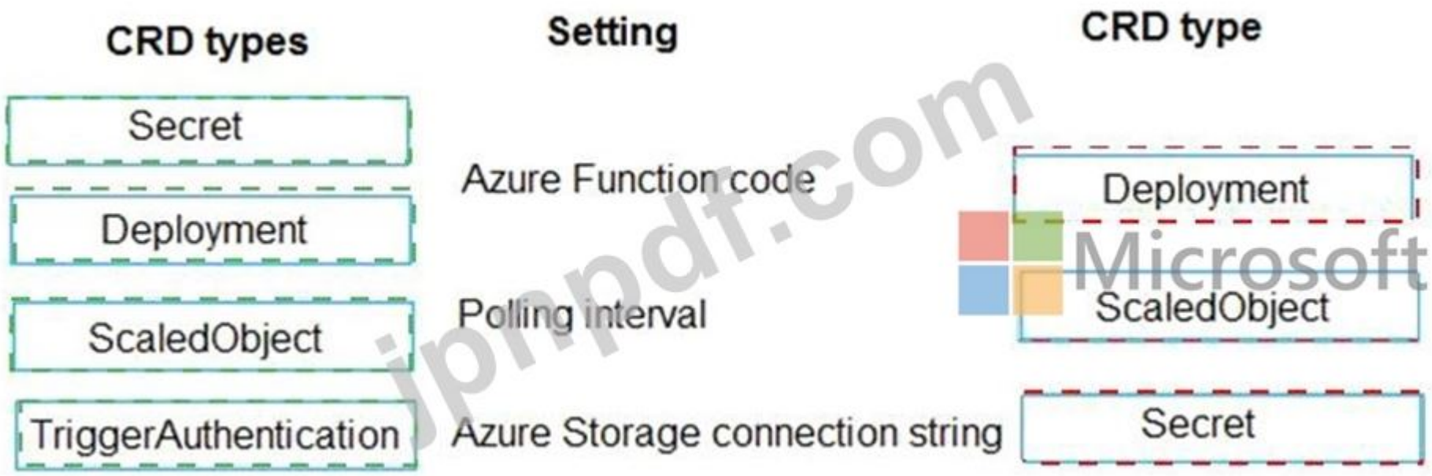
A. はい
B. いいえ
Answer: A (メーッセージを残す**)**
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/テーブルとエンティティのクエリ

最新問題: **179**
あなたは、Azure Functions を使用して注文を処理するソフトウェア アズ ア サービス (SaaS) 企業の開発者です。
現在、Azure 関数は、Azure Storage キューによってトリガーされる Azure 関数アプリで実行されています。
Kubernetes ベースのイベント ドリブン オートスケーリング (KEDA) を使用して、Azure Function を Kubernetes に移行する準備をしています。
Azure 関数用に Kubernetes カスタム リソース定義 (CRD) を構成する必要があります。
どのCRDを設定すべきでしょうか？ 適切なCRDタイプを適切な場所にドラッグしてください。各CRDタイプは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを

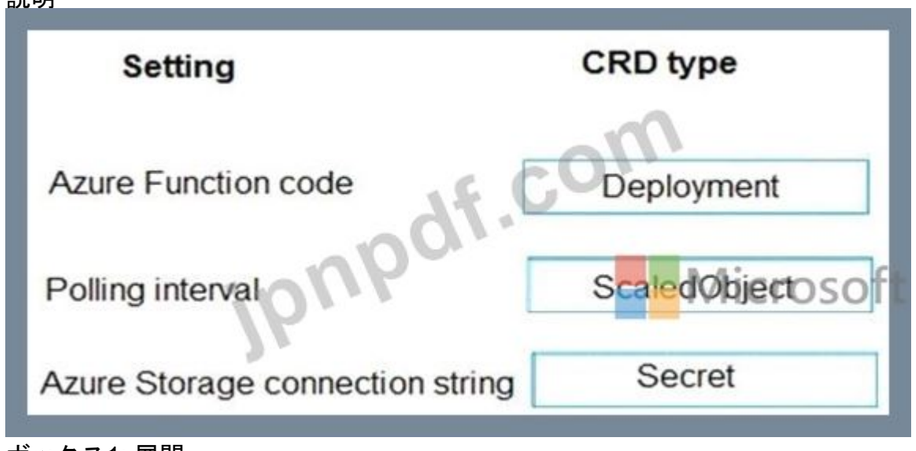
表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス1: 展開

Azure Functions を Kubernetes にデプロイするには、func kubernetes deploy コマンドを使用します。このコマンドには、Kubernetes にデプロイされた後にアプリのスケーリング方法を直接制御するいくつかの属性があります。
ボックス2: ScaledObject
--polling-interval を使用すると、KEDA が Azure Service Bus キューのメッセージを確認するために使用する間隔を制御できます。
ポーリング間隔を指定したScaledObjectの例
apiバージョン: keda.k8s.io/v1alpha1
種類: ScaledObject
メタデータ:
名前: トランスフォーマーfn
名前空間: tt
ラベル:
デプロイメント名: トランスフォーマーfn
仕様:
スケールターゲット参照:
デプロイメント名: トランスフォーマーfn
ポーリング間隔: 5
最小レプリカ数: 0
最大レプリカ数: 100
ボックス3: 秘密
接続文字列を Kubernetes Secrets に保存します。
例: デモ名前空間に Secret を作成するには:
k8s デモ名前空間を作成する
kubectl 名前空間 tt を作成します
# Azure Service Bus から接続文字列を取得する
KEDA_SCALER_CONNECTION_STRING=$(az servicebus キュー承認ルールキーリスト \
-g $RG_NAME \
--名前空間名 $SBN_NAME \
--queue-name 受信 \
-n keda-スケーラー \
--query "プライマリ接続文字列" \
-o tsv)
Kubernetesシークレットを作成する
kubectl でシークレットジェネリック tt-keda-auth を作成します \
--from-literal KedaScaler=$KEDA_SCALER_CONNECTION_STRING \
--名前空間 tt
参照：
https://www.thinktecture.com/en/kubernetes/サーバーレスワークロード-keda/

最新問題: 180
ASP.NET Core MVCアプリケーションを開発し、Webページとカスタムイベントを追跡するようにアプリケーションを構成します。

アプリケーションの使用傾向を特定する必要があります。
Azure Application Insights の使用状況分析機能のうち、どの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切な要件にドラッグして答えてください。各機能は、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
Answer:

Requirement	Feature
Which pages visited by users most often correlate to a product purchase?	Users
How does load time of the product display page affect a user's decision to purchase a product?	Impact
Which events most influence a user's decision to continue to use the application?	Retention
Are there places in the application that users often perform repetitive actions?	User Flows

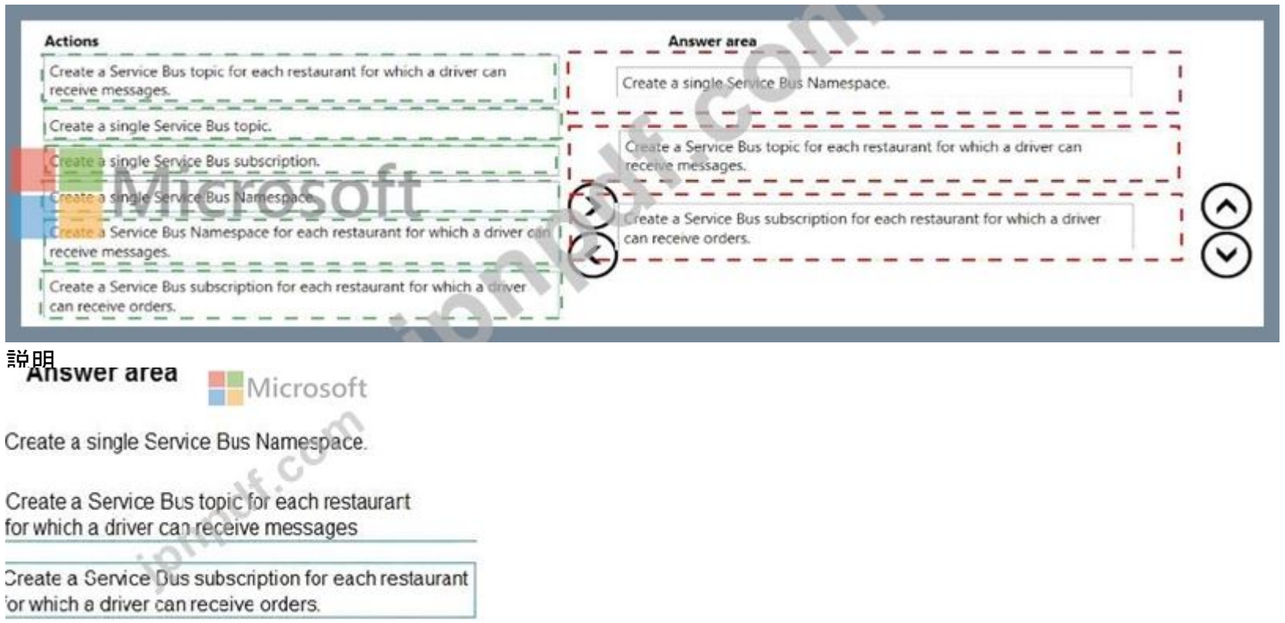
ボックス1: ユーザー
ボックス2: 影響
Impactは、サイトの一部の速度がユーザーの離脱率にどのような影響を与えているかについて、チームメンバーと議論する際に役立つ究極のツールです。ユーザーはある程度の速度低下を許容するかもしれませんが、Impactは、ユーザーのコンバージョンを最大化するために、最適化とパフォーマンスのバランスを最適に取るための洞察を提供します。
ボックス3: 保持
Azure Application Insights のリテンション機能は、アプリに戻ってくるユーザーの数や、特定のタスクを実行したり目標を達成したりする頻度を分析するのに役立ちます。例えば、ゲームサイトを運営している場合、ゲームに負けた後にサイトに戻ってきたユーザーの数と、ゲームに勝った後にサイトに戻ってきたユーザーの数を比較できます。この知見は、ユーザーエクスペリエンスとビジネス戦略の両方の改善に役立ちます。
ボックス4: ユーザーフロー
ユーザーフローツールは、ユーザーがサイトのページや機能間をどのように移動しているかを視覚化します。次のような質問に答えるのに役立ちます。
ユーザーはサイトのページからどのように移動しますか?
ユーザーはサイトのページで何をクリックしますか?
あなたのサイトからユーザーが最も離脱する場所はどこですか?
ユーザーが同じアクションを何度も繰り返す場所はありますか?
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/app/使用状況の影響

最新問題**: 181**
モバイルデリバリーサービス向けのソフトウェアソリューションを開発しています。ユーザーが地域内のレストランに注文できるモバイルアプリを開発しています。このアプリは、以下のワークフローを採用しています。
1. ドライバーは注文を配達するレストランを選択します。
2. 注文はエリア内の対応可能なドライバー全員に送信されます。
3. ドライバーには、選択したレストランの注文のみが表示されます。
4. 最初に注文を承諾したドライバーが、その注文を利用可能な注文のリストから削除します。

Azure Service Bus ソリューションを実装する必要があります。
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



説明

ボックス1: 単一のサービスバス名前空間を作成する
Azure で Service Bus メッセージング エンティティの使用を開始するには、まず Azure 全体で一意の名前を持つ名前空間を作成する必要があります。名前空間は、アプリケーション内の Service Bus リソースをアドレス指定するためのスコープ コンテナーを提供します。
ボックス 2: ドライバーがメッセージを受信できるレストランごとに、サービス バス トピックを作成します。
トピックを作成します。
ボックス 3: ドライバーが注文を受け取ることができるレストランごとに Service Bus サブスクリプションを作成します。
トピックには複数の独立したサブスクリプションを設定できます。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-messaging-overview

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 182**
Azure Web アプリとして実行される ASP.NET Core タイムシート アプリケーションを開発しています。アプリケーションのユーザーは、毎月 1 日にタイムシート情報を入力します。
アプリケーションはサードパーティの Web サービスを使用してデータを検証します。
アプリケーションは、サードパーティのWebサーバーの呼び出しに起因するエラーにより、定期的にサーバーエラーが発生します。サードパーティサーバーへの各リクエストは、失敗する可能性が同じです。
サードパーティのサービスに関連しないサーバーエラーを検出するには、Azure Monitor アラートを構成する必要があります。誤検知アラートを最小限に抑える必要があります。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/alerts/alerts-dynamic-thresholds

最新問題: **183**

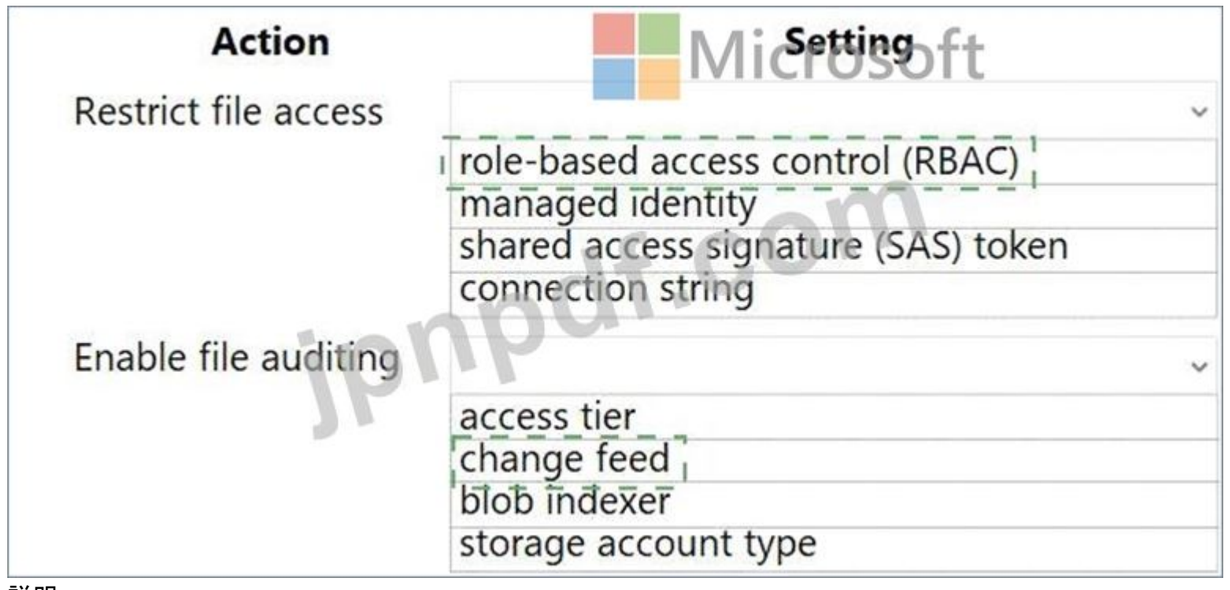
企業の Web サイト ファイルのセキュリティとコンプライアンスを構成する必要があります。

どの Azure Blob ストレージ設定を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Action	Setting
Restrict file access	role-based access control (RBAC) managed identity shared access signature (SAS) token connection string
Enable file auditing	access tier change feed blob indexer storage account type

Answer:



説明

ボックス1: ロールベースのアクセス制御 (RBAC)

Azure Storage は、Azure ロールベースのアクセス制御 (Azure RBAC) を介して、Blob サービスと Queue サービスに対する Azure AD による認証と承認をサポートしています。

シナリオ: ファイル アクセスでは、IP、プロトコル、Azure AD 権限によってアクセスを制限する必要があります。

ボックス2: フィードの変更

変更フィードの目的は、ストレージ アカウント内の BLOB と BLOB メタデータに発生したすべての変更のトランザクション ログを提供することです。

ファイルの更新は読み取り専用で、発生順に保存され、作成、更新、削除、およびコピー操作のみが含まれ、コンプライアンス上の理由から保持される必要があります。

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-change-feed?tabs=azure-portal

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cdn/cdn-sas-storage-support

最新問題**: 184**

レストランのレビューを掲載するウェブサイトを構築しています。このウェブサイトでは、パフォーマンスの向上とリクエストへの機能追加のため、Azure CDN を使用します。

Apple iPhone向けのモバイルアプリを開発・展開します。ユーザーがiPhoneからウェブサイトにアクセスするたびに、アプリストアにリダイレクトする必要があります。

iPhone ユーザーがアプリ ストアにリダイレクトされるようにする Azure CDN ルールを実装する必要があります。

Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
"conditions": [ {
    "name": "IsDevice",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Equal"
      "matchValues": [ "          " ]
} },
  {
    "name": "RequestHeader",
    "parameters": {
      "@odata.type": "#Microsoft.Azure.Cdn.Models.                    ",
      "operator": "Contains",
      "selector": "          ",
      "matchValues": [ "          " ]
  } }
]
```

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

DeliveryRuleIsDeviceConditionParameters
DeliveryRuleCookiesConditionParameters
DeliveryRulePostArgsConditionParameters
DeliveryRuleRequestHeaderConditionParameters

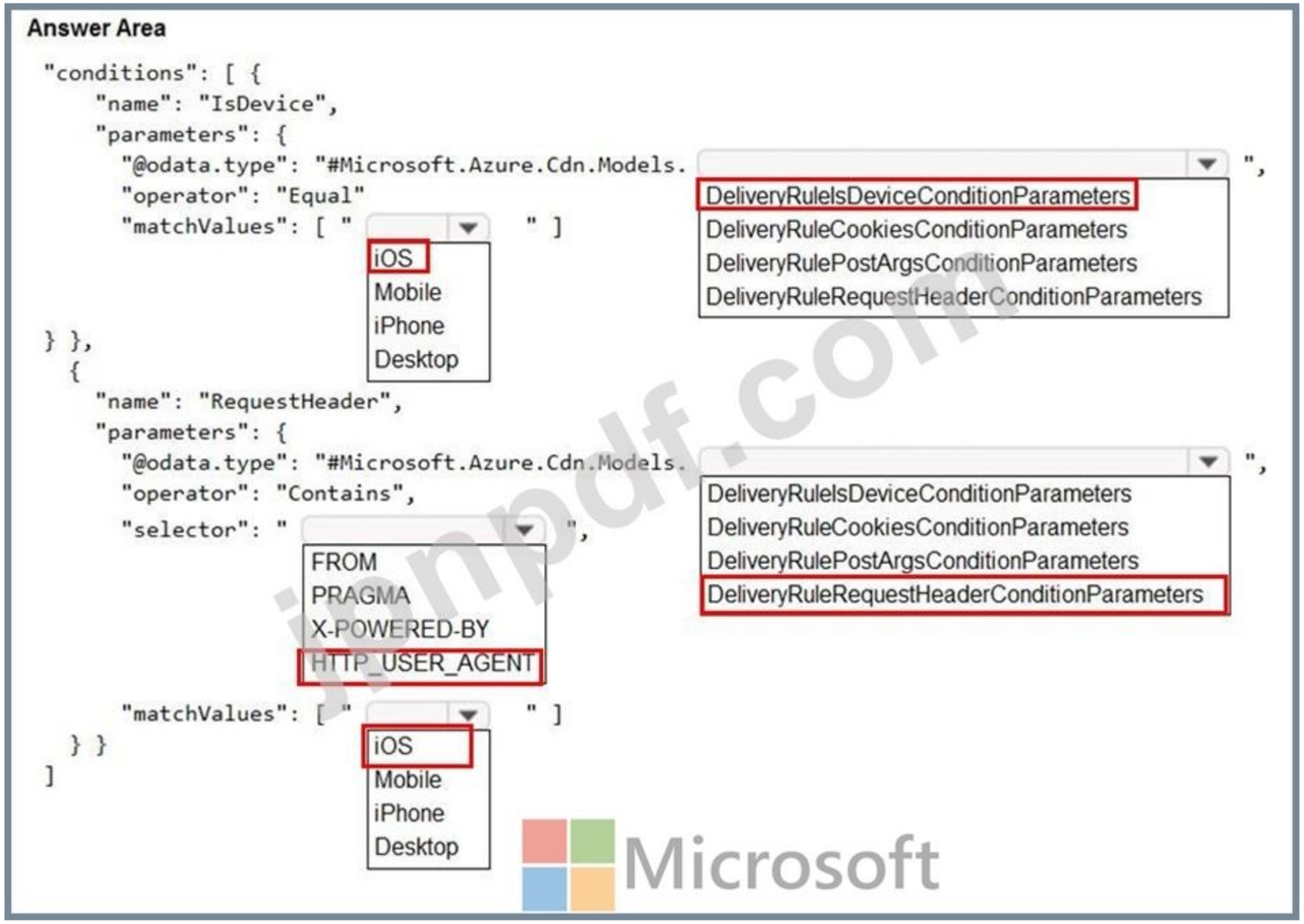
FROM
PRAGMA
X-POWERED-BY
HTTP_USER_AGENT

iOS
Mobile
iPhone
Desktop

ijenpdf.com

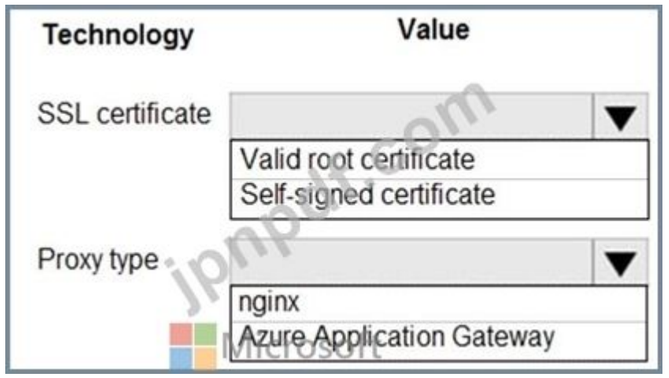
Answer:

Answer Area

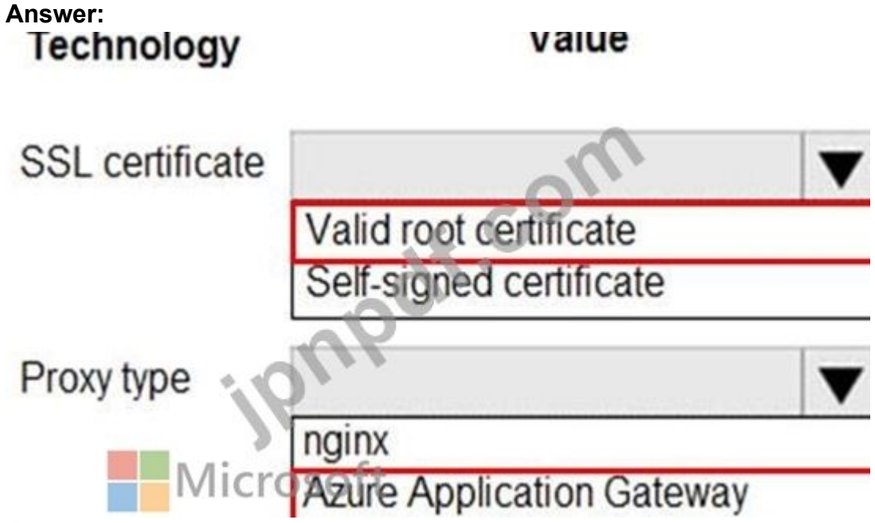


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス条件
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/条件付きアクセス/概念条件付きアクセス許可

最新問題**: 185**
ネットワーク セキュリティ ポリシーが満たされていることを確認する必要があります。
ネットワーク セキュリティをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

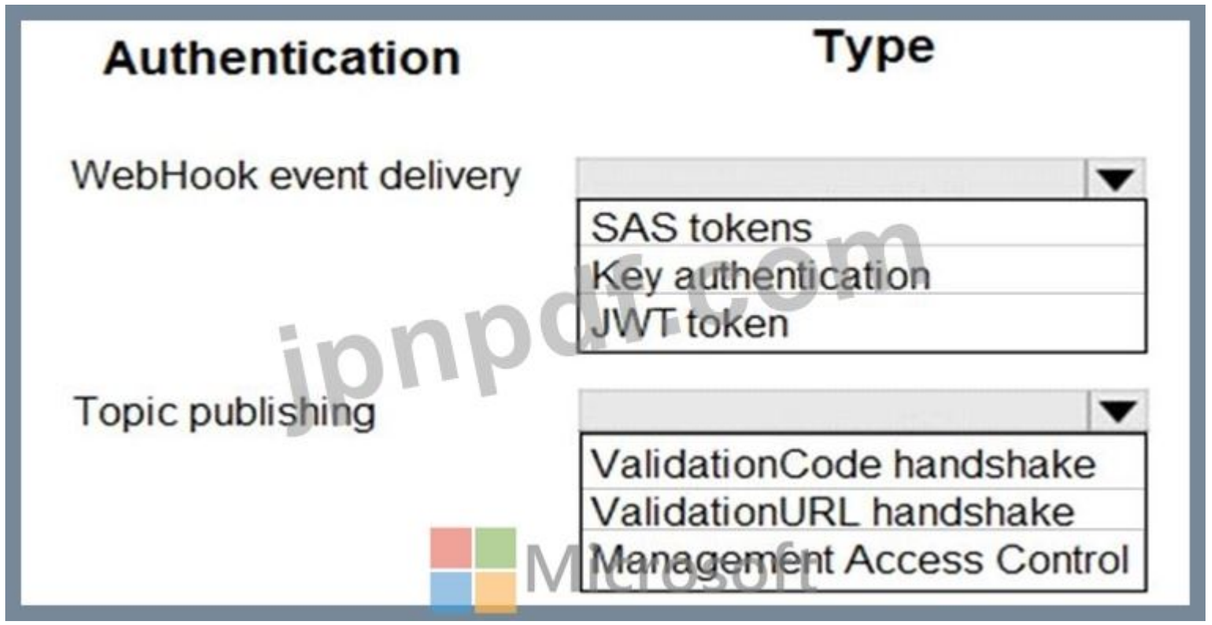


Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/web-application-firewall/ag/ag-overview
https://www.upguard.com/articles/10-tips-for-securing-your-nginx-deployment

最新問題**: 186**
Event Grid を使用して他のサービスに接続するアプリを作成しています。アプリのイベントデータは、コンプライアンスをチェックするサーバーレス関数に送信されます。この関数は貴社で保守されています。リソースのスコープで新しいイベントサブスクリプションを書き込みます。イベントは3つの特定の期間後に無効化する必要があります。セキュリティを確保するために、Event Gridを構成する必要があります。何を実装する必要がありますか? 回答するには、[回答は a です] で適切なオプションを選択してください。
注: 正解ごとに1ポイント獲得



Answer:



最新問題**: 187**

マイクロサービスソリューションを開発しています。このソリューションをマルチノードのAzure Kubernetes Service (AKS) クラスターにデプロイする予定です。

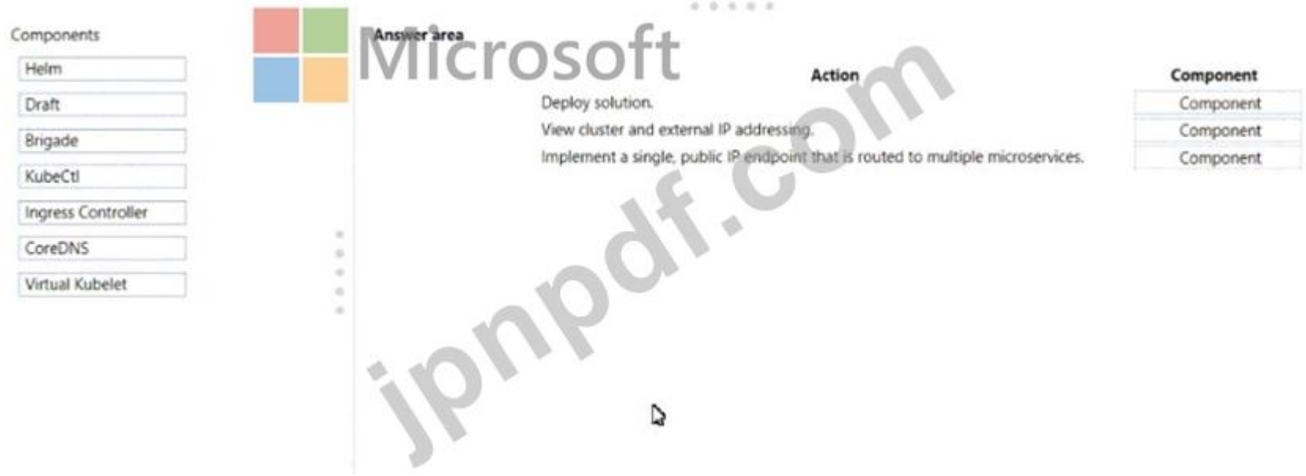
次の機能を含むソリューションを展開する必要があります。

* リバースプロキシ機能
* 設定可能なトラフィックルーティング
* カスタム証明書によるTLS終端

どのコンポーネントを使用する必要がありますか? 回答するには、適切なコンポーネントを正しい要件にドラッグします。

各コンポーネントは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

Answer Area

Action	Component
Deploy solution.	Helm
View cluster and external IP addressing.	KubeCtl
Implement a single, public IP endpoint that is routed to miltiple microservices.	Ingress Controller

jpnpdf.com
Microsoft

ボックス1: ヘルム
イングレス コントローラーを作成するには、Helm を使用して nginx-ingress をインストールします。
ボックス2: kubectl
Kubernetes ポッドのクラスター IP アドレスを見つけるには、ローカル マシンで kubectl get pod コマンドを -o wide オプション付きで使用します。
ボックス3: イングレスコントローラ
イングレス -コントローラーは、Kubernetes サービスに対してリバースプロキシ、設定可能なトラフィックルーティング、TLS 終端を提供するソフトウェアです。Kubernetes イングレス -リソースは、個々の Kubernetes サービスのイングレス -ルールとルートを設定するために使用されます。
参照：
https://docs.microsoft.com/bs-cyrl-ba/azure/aks/ingress-basic
https://www.digitalocean.com/community/tutorials/how-to-inspect-kubernetes-networking

最新問題**: 188**
Azure Time Series Insights を使用して IoT ソリューションを作成しています。
現在の年のすべてのデータが利用可能になるように環境を構成します。
何をすべきでしょうか?
A. 参照データセットを作成します。
B. 災害復旧 (DR) 戦略を追加します。
C. 価格帯を変更します。
D. データ保持時間設定の値を設定します。
Answer: (解答を表示する**)**
データは、選択した保持日数または最大制限に基づいて Time Series Insights に保持されます。
保持期間はAzureポータルで設定できます。最長の保持期間は、12か月+1か月の1年間（400日）です。
参考文献:
https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/time-series-insights/

最新問題: **189**
あなたはSaaS（Software as a Service）企業の開発者です。Azure Notification Hubsを使用して通知を送信する機能を提供するソリューションを開発しています。
Windows プッシュ通知サービス (WNS) デバイスに生の通知を送信する方法の参考としてお客様が使用できるサンプルコードを作成する必要があります。サンプルコードでは外部パッケージを使用しないでください。
コードセグメントをどのように完成させるべきでしょうか？ 適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Code segments

raw

windows

windowsphone

application/xml

application/json

application/octet-stream

Answer Area

```
var endpoint = "...";
var payload = "...";
var request = new HttpRequestMessage(HttpMethod.Post, endpoint);
request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw");
request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "  Code segment  ");
request.Content = new StringContent(payload, Encoding.UTF8, "  Code segment  ");
var client = new HttpClient();
await client.SendAsync(request);
```

Answer:

Code segments

raw

windows

windowsphone

application/xml

application/json

application/octet-stream

Answer Area

```
var endpoint = "...";
var payload = "...";
var request = new HttpRequestMessage(HttpMethod.Post, endpoint);
request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw");
request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "  windows  ");
request.Content = new StringContent(payload, Encoding.UTF8, "  application/octet-stream  ");
var client = new HttpClient();
await client.SendAsync(request);
```

Microsoft
jpndf.com

```
var endpoint = "...";
var payload = "...";
var request = new HttpRequestMessage(HttpMethod.Post, endpoint);
request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw");
request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "  windows  ");
request.Content = new StringContent(payload, Encoding.UTF8, "  application/octet-stream  ");
var client = new HttpClient();
await client.SendAsync(request);
```

Microsoft
Ipmpdf.com

ボックス1：窓
コード例:
var request = new HttpRequestMessage(method, $"{resourceUri}?api-version=2017-04"); request.Headers.Add("Authorization", createToken(resourceUri, KEY_NAME, KEY_VALUE)); request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw"); request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "windows"); return request; ボックス 2: application/octet-stream 生の通知を送信できるコード例:
文字列 resourceUri = $"https://{NH_NAMESPACE}.servicebus.windows.net/{HUB_NAME}/messages/"; using (var request = CreateHttpRequest(HttpMethod.Post, resourceUri))
{
request.Content = new StringContent(content, Encoding.UTF8, "application/octet-stream"); request.Content.Headers.ContentType.CharSet = string.Empty; var httpClient = new HttpClient(); var response = await httpClient.SendAsync(request); Console.WriteLine(response.StatusCode);
}
参照：
https://stackoverflow.com/questions/31346714/azure-notification-hub に生の通知を送信する方法
/31347901

最新問題: **190**
Java RESTful API を開発し、Azure App Service にデプロイします。
ブラウザを開き、APIのURLにアクセスすると、次のエラーメッセージが表示されます。

```
Failed to load http://api.azurewebsites.net:6000/#/api/Products: No 'Access-
Control-Allow-Origin'header is present on the requested resource.
Origin 'http://localhost:6000' is therefore not allowed access
```

エラーを解決する必要があります。
何をすべきでしょうか?
A. SSL証明書をバインドする
B. 認証を有効にする
C. CORSを有効にする
D. カスタムドメインをマップする
E. CDNを追加する
Answer: C (メーッセージを残す**)**
クロスオリジンリソース共有 (CORS) を有効にする必要があります。
参考文献:
https://medium.com/@xinganwang/a-practical-guide-to-cors-51e8fd329a1f
最新問題: **191**

あなたは開発者で、Webアプリを使用してWebサイトを構築しています。Webサイトは構成データをAzure App Configurationに保存しています。Azure App Configurationへのアクセスは、認証にWebアプリのIDを使用するように構成されています。セキュリティ要件により、他の認証システムの使用は禁止されています。
Azure App Configuration から構成データを読み込む必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。



Answer:



最新問題**: 192**

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。各質問にはそれぞれ異なる解答が含まれています。解答が定められた目標を満たしているかどうかを判断してください。
複数のASP.NET Webアプリケーションを開発し、Azure App Serviceにデプロイしています。セッション状態情報とHTML出力を保存する予定です。
次の要件を満たすストレージ メカニズムを使用する必要があります。

* すべての ASP.NET Web アプリケーション間でセッション状態を共有します。
* 複数のリーダーと単一のライターによる同じセッション状態データへの制御された同時アクセスをサポートします。
* 同時リクエストの完全な HTTP 応答を保存します。
情報を保存する必要があります。
解決策: アプリケーション要求ルーティング (ARR) を有効にします。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: B (メーッセージを残す**)**
代わりに、Azure Cache for Redis をデプロイして構成し、Web アプリケーションを更新してください。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/architecture/best-practices/caching#キャッシュ内の同時実行性の管理

最新問題**: 193**
Fourth Coffeeには、Dockerで動作するASP.NET Coreウェブアプリがあります。このアプリはwww.fourthcoffee.comドメインにマッピングされています。
Fourth Coffee はこのアプリケーションを Azure に移行しています。
この Docker イメージをホストし、カスタム ドメインを App Service Web アプリにマップするには、App Service Web アプリをプロビジョニングする必要があります。
WestUS リージョンに、AppServiceLinuxDockerPlan という名前の App Service プランを含む FourthCoffeePublicWebResourceGroup という名前のリソース グループが作成されました。
ソリューションを開発するには、CLI コマンドをどの順序で使用する必要がありますか? 回答するには、すべての Azure CLI コマンドをコマンド リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:

説明

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

jpnpdf.com

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

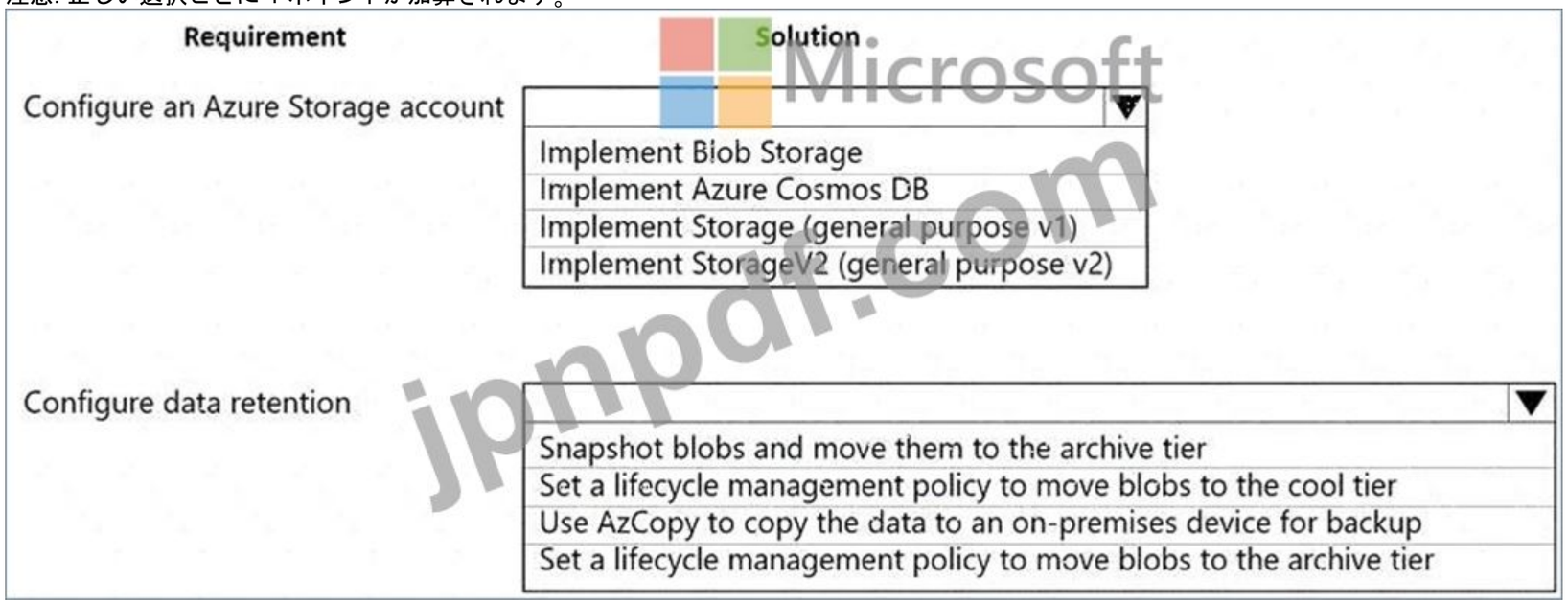
```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

Microsoft

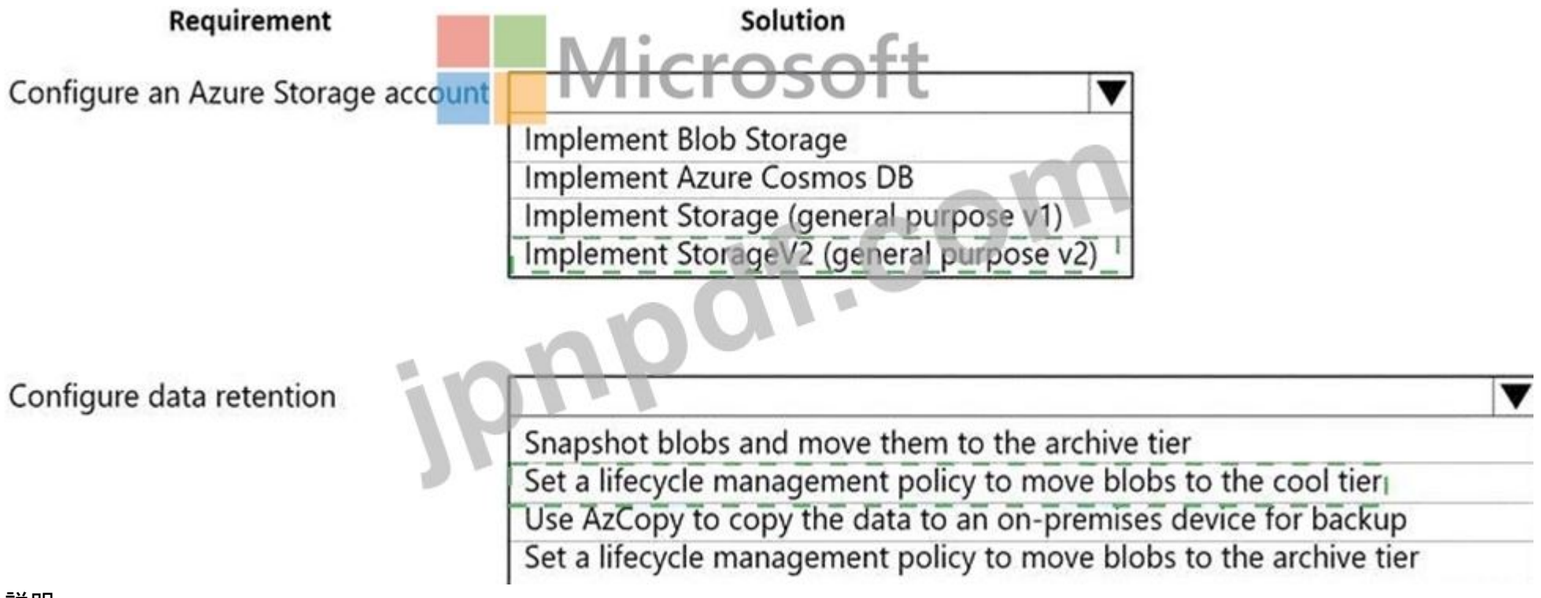
ステップ1: #bin/bash
appName は、手順 2 で webapp-name が作成されるときに使用されます。
ステップ2: az webapp config hostname add
webapp-name は、手順 3 で Web アプリケーションを作成するときに使用されます。
ステップ3: az webapp create
Web アプリを作成します。Cloud Shell で、az webapp create コマンドを使用して、myAppServicePlan App Service プランに Web アプリを作成します。
手順: az webapp confing コンテナー セット
「Web アプリの作成」では、az webapp create コマンドで Docker Hub 上のイメージを指定しました。これはパブリック イメージとしては十分です。プライベート イメージを使用するには、Azure Web アプリで Docker アカウント ID とパスワードを設定する必要があります。
Cloud Shell で、az webapp config container set を指定して az webapp create コマンドを実行します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/tutorial-custom-docker-image

最新問題**: 194**
Azure Storage を使用する Web アプリケーションを開発しています。古いデータは新しいデータよりも使用頻度が低くなります。
アプリケーションのデータストレージを構成する必要があります。以下の要件があります。
* データのコピーを 5 年間保存します。
* 1 年以上前のデータの保存に関連するコストを最小限に抑えます。
* アプリケーション データ用にゾーン冗長ストレージを実装します。
どうすればいいでしょうか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

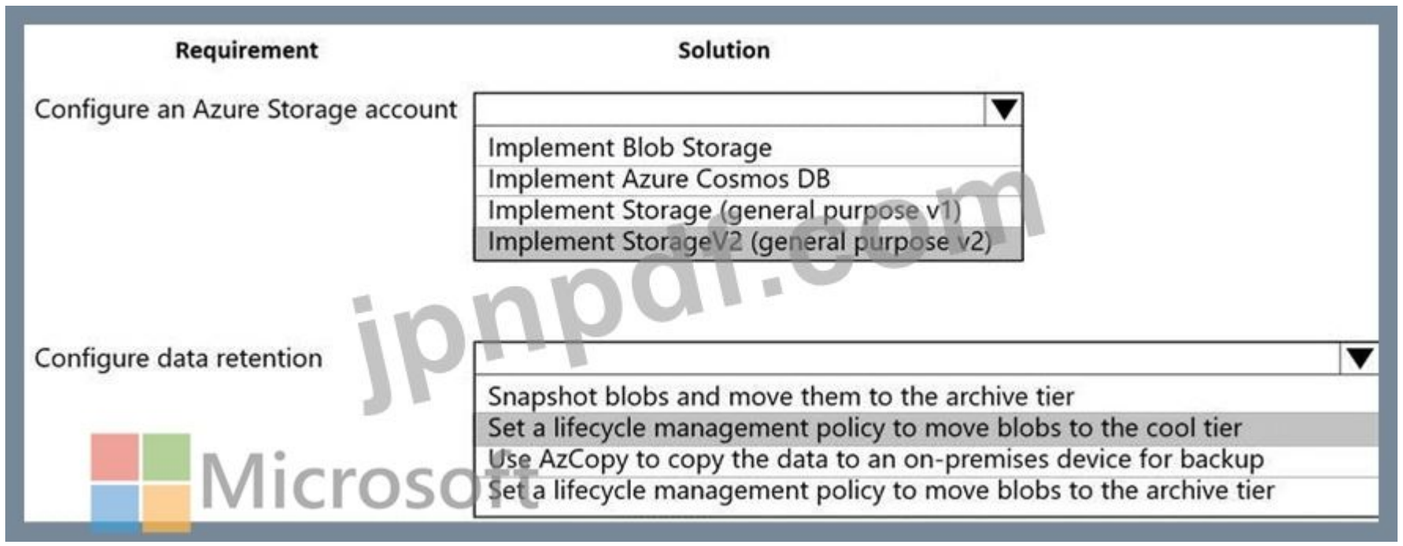


Answer:



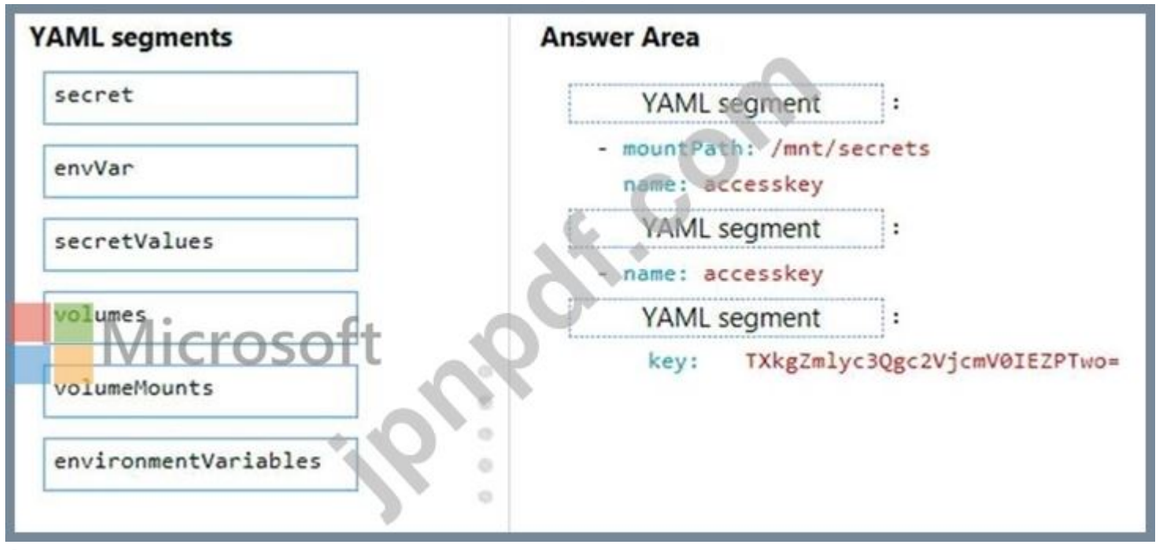
説明

中程度の信頼度で自動的に生成されたテキストの説明

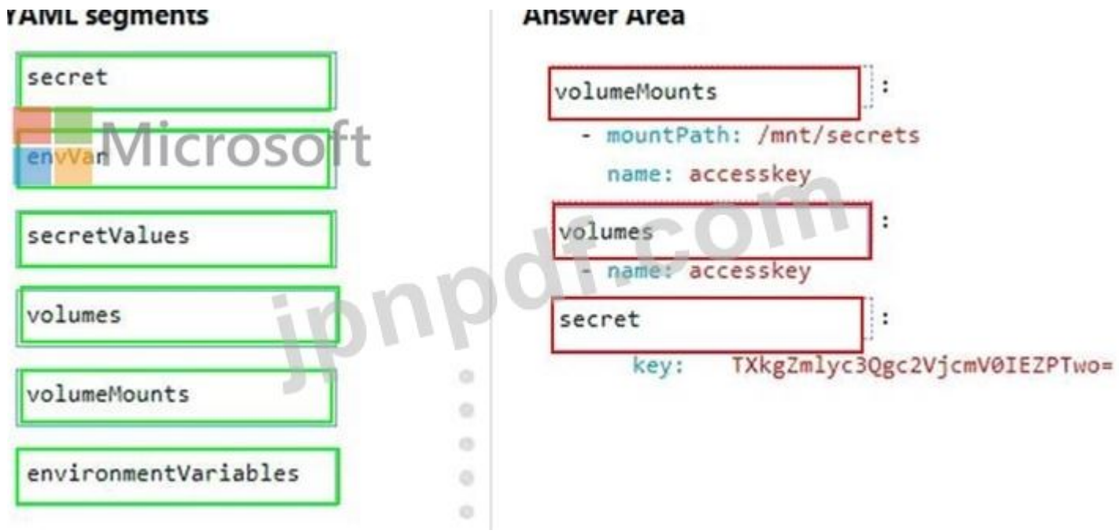


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy?toc=/azure/storage/blobs/toc.json

最新問題: 195
ContentUploadService が Azure Storage アクセス キーにアクセスできるようにするには、CS17 行に YAML マークアップを追加する必要があります。
YAMLマークアップはどのように完成させるべきでしょうか？答えは、適切なYAMLセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各YAMLセグメントは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

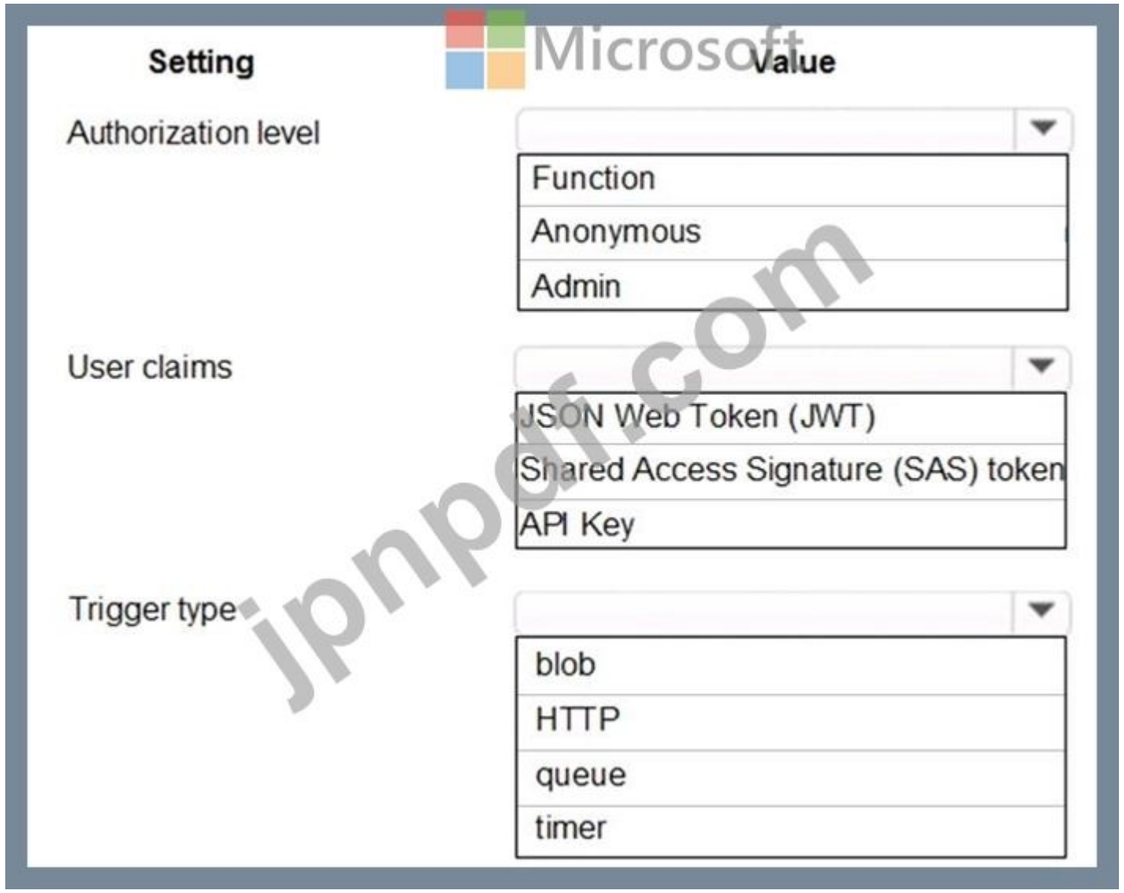


Answer:

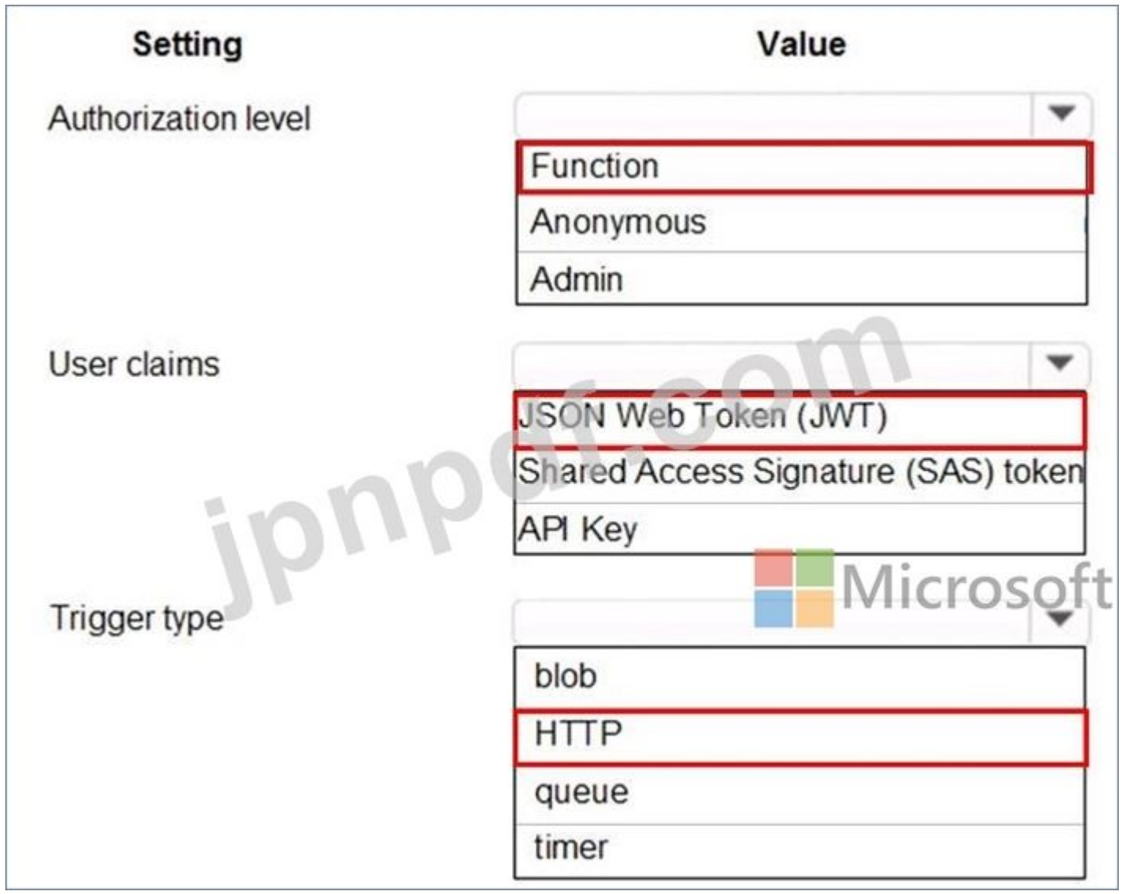


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-volume-secret

最新問題**: 196**
配送機能アプリを保護する必要があります。
アプリをどのように設定すればよいですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。


Setting
Value
Authorization level
Function
Anonymous
Admin
User claims
JSON Web Token (JWT)
Shared Access Signature (SAS) token
API Key
Trigger type
blob
HTTP
queue
timer

Answer:



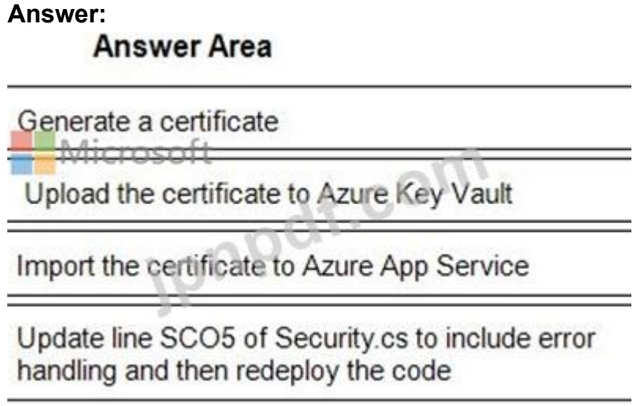
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/authentication-scenarios

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 197**
企業ウェブサイトのエラーを修正する必要があります。
順番に実行することが推奨される 4 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



1 - 証明書を生成する
2 - 証明書をAzure Key Vaultにアップロードする
3 - 証明書をAzure App Serviceにインポートする
4 - Security.csのSCO5行を更新してエラー処理を追加し、コードを再デプロイします。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-ssl-certificate

最新問題**: 198**

マネージド ゲートウェイを使用する、API! という名前の Azure API Management インスタンスがあります。
プロダクトスコープに適用され、受信リクエストのヘッダーにAPI1のゲートウェイをホストするリージョンの情報を含めるポリシーを実装する予定です。ポリシー定義には以下の内容が含まれます。

```
<policies>
    <inbound>
        TARGET1
        <set-header name="x-request-context-data" exists-action="override">
            <value>@(TARGET2.Deployment.Region)</value>
        </set-header>
    </inbound>
</policies>
```

ポリシー定義には次の要件があります。
* ヘッダーに、API1 のゲートウェイをホストしているリージョンに関する情報が含まれていることを確認します。
* グローバル レベルのポリシーが最初に処理された後にのみ、ポリシーが適用されるようにします。
ポリシー定義を完了する必要があります。
どの値を選択する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。



Answer:



Explanation:

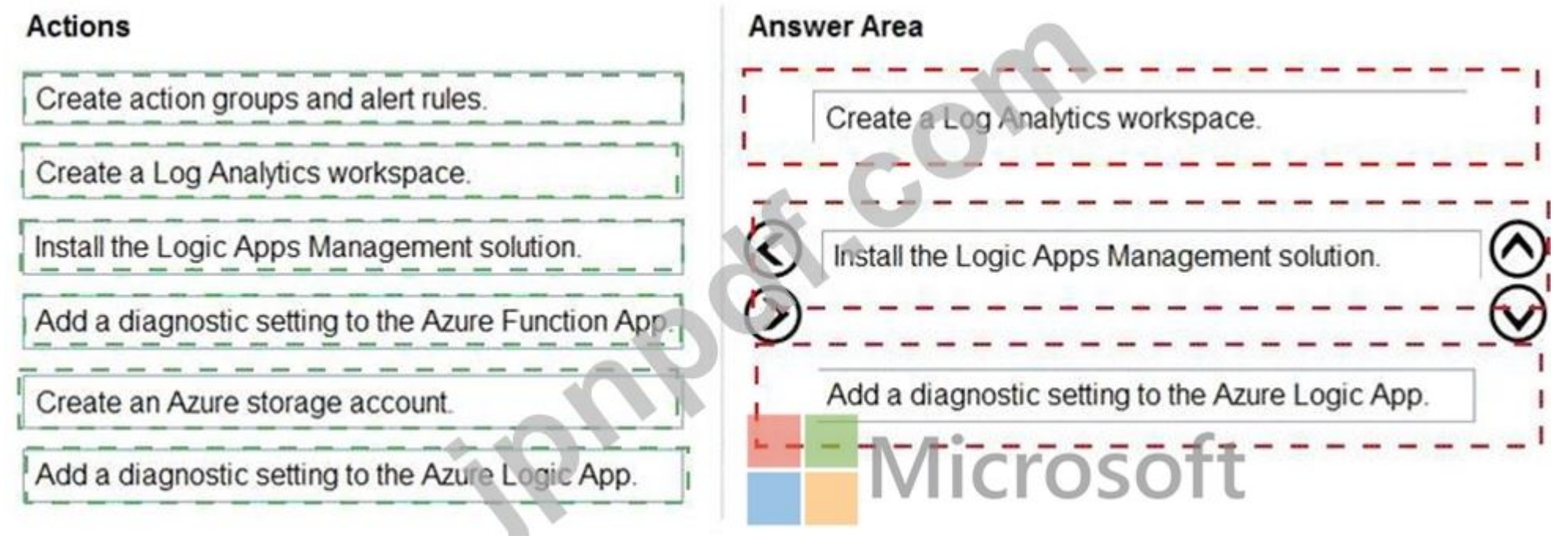


最新問題**: 199**
Azure Function Appを呼び出すAzure Logic Appを開発し、デプロイします。Azure Function AppにはOpenAPI (Swagger)定義が含まれており、Azure Blob Storageアカウントを使用します。すべてのリソースはAzure Active Directory (Azure AD)によって保護されます。
ロジック アプリでは、Azure Monitor ログを使用して、実行時データとイベントに関する情報を記録して保存する必要があります。
ログは Azure Blob ストレージ アカウントに保存する必要があります。

Azure Monitor ログを設定し、Azure Logic App の診断データを収集する必要があります。
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



説明



テキストの説明は自動的に生成されます
ステップ1: Log Analyticsワークスペースを作成する
始める前に、Log Analytics ワークスペースが必要です。
ステップ2: Logic Apps管理ソリューションをインストールする
ロジック アプリのログ記録を設定するには、ロジック アプリを作成するときに Log Analytics を有効にするか、既存のロジック アプリの Log Analytics ワークスペースに Logic Apps 管理ソリューションをインストールします。
ステップ3: Azure Logic Appに診断設定を追加する
Azure Monitor ログを設定する

* Azure ポータルで、ロジック アプリを見つけて選択します。
* ロジック アプリ メニューの [監視] で、[診断設定] > [診断設定の追加] を選択します。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/monitor-logic-apps-log-analytics

最新問題**: 200**
Azure App Configuration によって管理される機能フラグを含む ASP.NET Core アプリを開発しています。Export という機能フラグを含む AppFeatureFlagStore という Azure App Configuration ストアを作成します。
次の要件を満たすには、アプリを更新する必要があります。
* アプリを再起動せずに、アプリのエクスポート機能を使用します。
* ユーザーが安全なリソースにアクセスする前に、ユーザーを検証します。
* ユーザーが安全なリソースにアクセスできるようにします。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
public void Configure(IApplicationBuilder app, IWebHostEnvironment env)
{
if (env.IsDevelopment())
{
   app.UseDeveloperExceptionPage();
{
else
{
   app.UseExceptionHandler("/Error");
}

app. [          ] ();
```

- UseAuthentication
- UseStaticFiles
- UseSession
- UseCookiePolicy

```
app. [          ] ();
```

- UseAuthorization
- UseHttpsRedirection
- UseSession
- UseCookiePolicy

```
app. [          ] ();
```

- UseAzureAppConfiguration
- UseRequestLocalization
- UseCors
- UseStaticFiles

```
app.UseEndpoint(endpoints =>
{
   endpoints.MapRazorPages();
});
}
```

Microsoft
jpnpdf.com

Answer:

Answer Area

```
public void Configure(IApplicationBuilder app, IWebHostEnvironment env)
{
if (env.IsDevelopment())
{
   app.UseDeveloperExceptionPage();
{
else
{
   app.UseExceptionHandler("/Error");
}

app. [          ] ();
```

- UseAuthentication
- UseStaticFiles
- UseSession
- UseCookiePolicy

```
app. [          ] ();
```

- UseAuthorization
- UseHttpsRedirection
- UseSession
- UseCookiePolicy

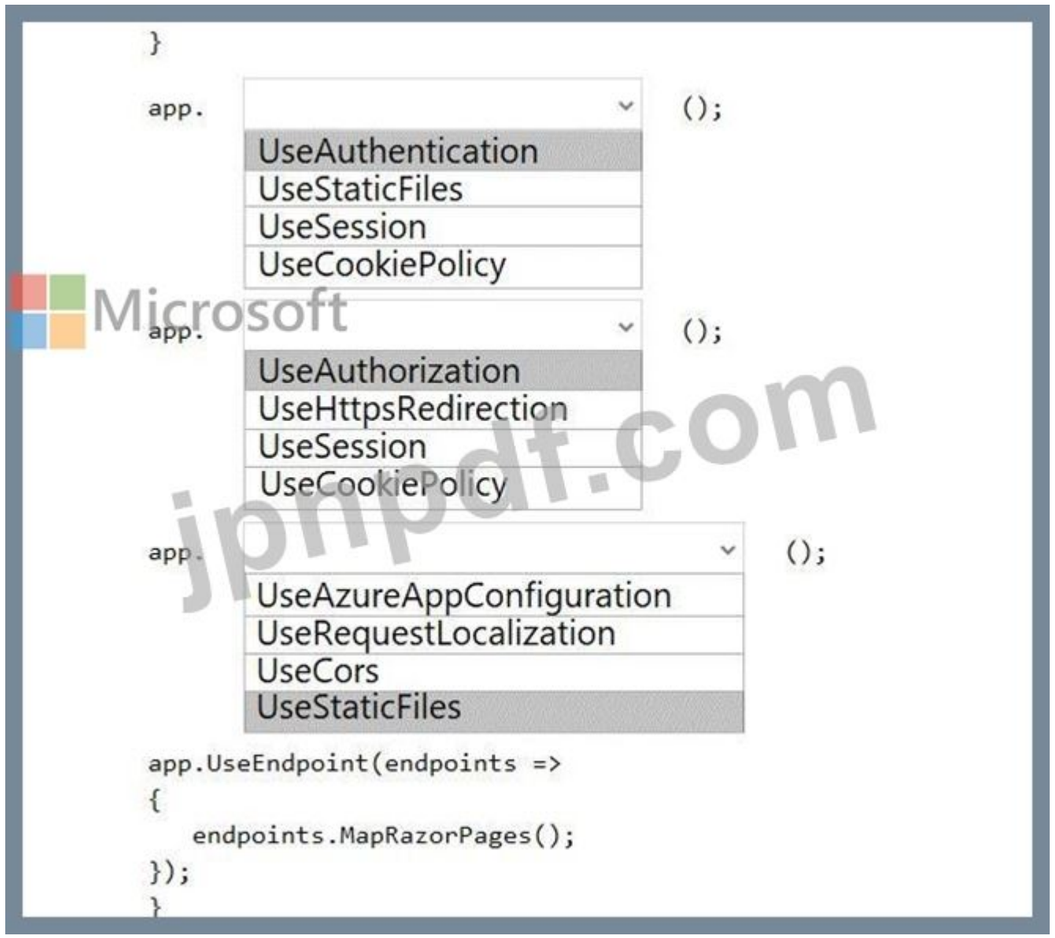
```
app. [          ] ();
```

- UseAzureAppConfiguration
- UseRequestLocalization
- UseCors
- UseStaticFiles

```
app.UseEndpoint(endpoints =>
{
   endpoints.MapRazorPages();
});
}
```

jpdf.com Microsoft

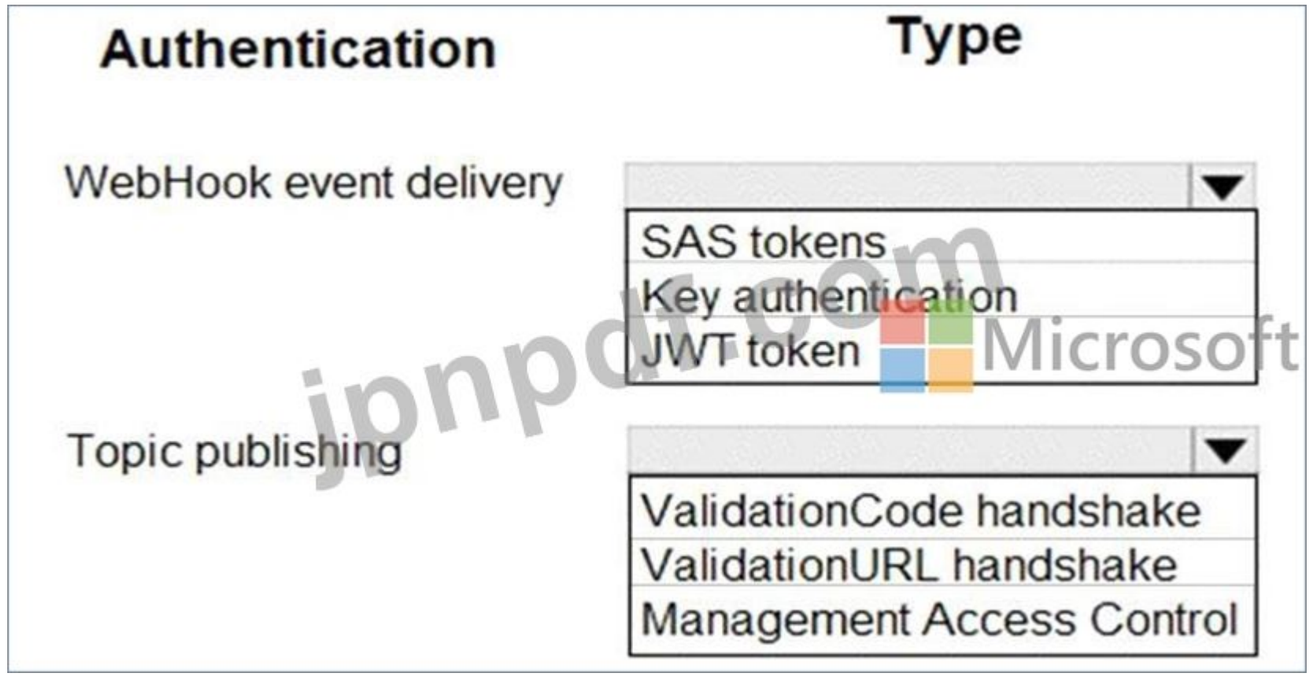
Explanation:



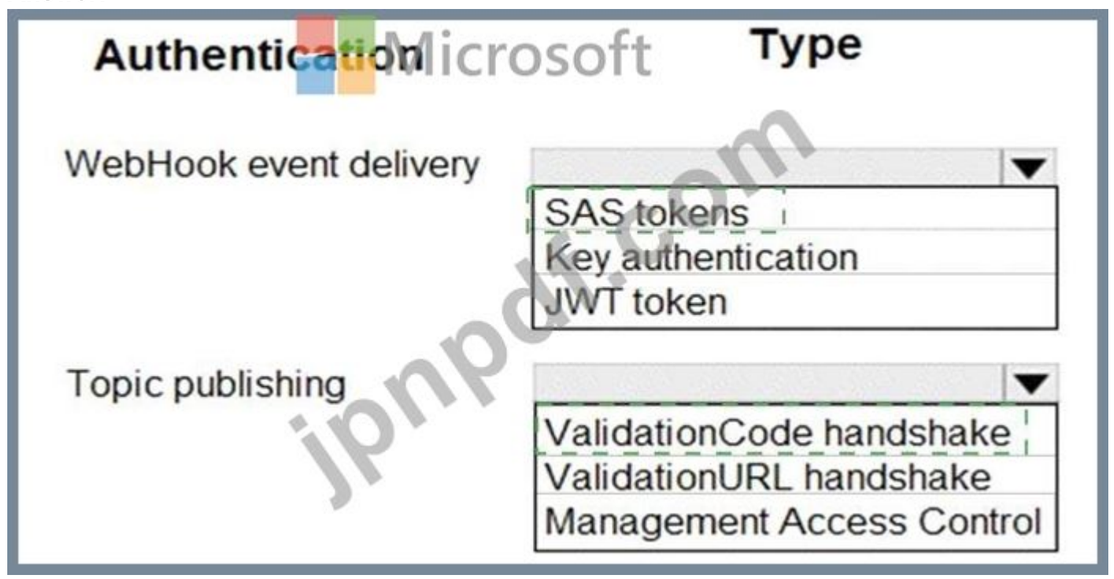
Microsoft
jpmpdf.com

ボックス1: 認証の使用
ユーザーが安全なリソースにアクセスする前に、ユーザーを検証する必要があります。
UseAuthentication は、指定された IApplicationBuilder に AuthenticationMiddleware を追加し、認証機能を有効にします。
ボックス2: UseAuthorization
ユーザーに安全なリソースへのアクセスを許可する必要があります。
UseAuthorization は、指定された IApplicationBuilder に AuthorizationMiddleware を追加し、承認機能を有効にします。
ボックス3: UseStaticFiles
アプリを再起動せずにアプリのエクスポート機能を使用する必要があります。
UseStaticFiles は、現在のリクエストパスの静的ファイル提供を有効にします。参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.aspnetcore.builder.iapplicationbuilder?view=aspnetcore-5.

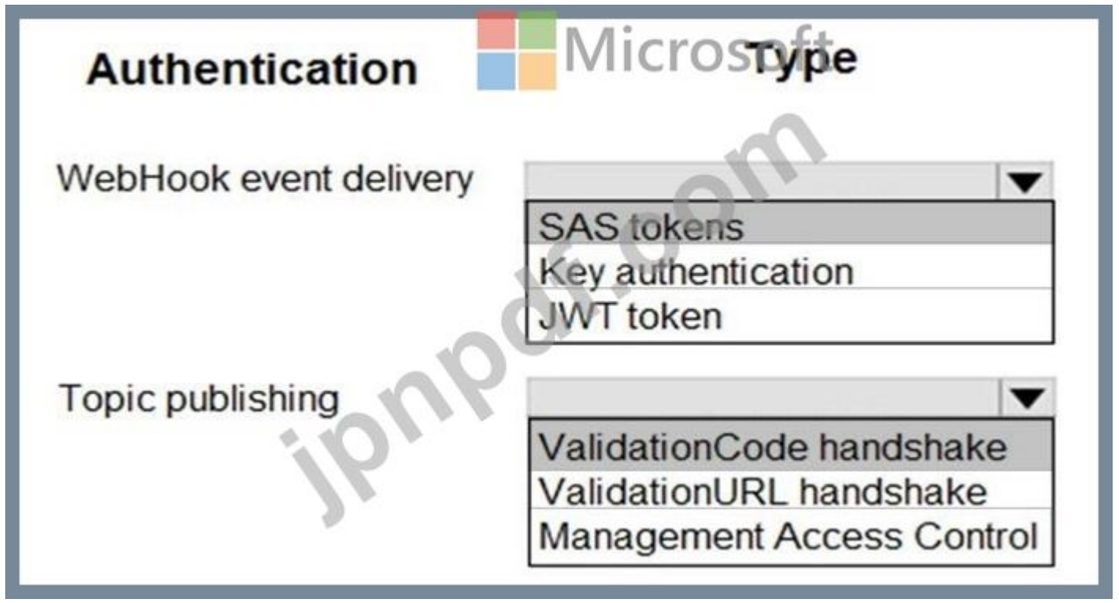
最新問題**: 201**
Event Grid を使用して他のサービスに接続するアプリを作成しています。アプリのイベントデータは、コンプライアンスをチェックするサーバーレス関数に送信されます。この関数は貴社で保守されています。
リソースのスコープで新しいイベントサブスクリプションを書き込みます。イベントは3つの特定の期間後に無効化する必要があります。セキュリティを確保するために、Event Gridを構成する必要があります。
何を実装する必要がありますか? 回答するには、[回答エリア] で適切なオプションを選択してください。
注: 正解ごとに1ポイント獲得


Authentication
Type
WebHook event delivery
SAS tokens
Key authentication
JWT token
Topic publishing
ValidationCode handshake
ValidationURL handshake
Management Access Control

Answer:


Authentication
Type
WebHook event delivery
SAS tokens
Key authentication
JWT token
Topic publishing
ValidationCode handshake
ValidationURL handshake
Management Access Control

説明

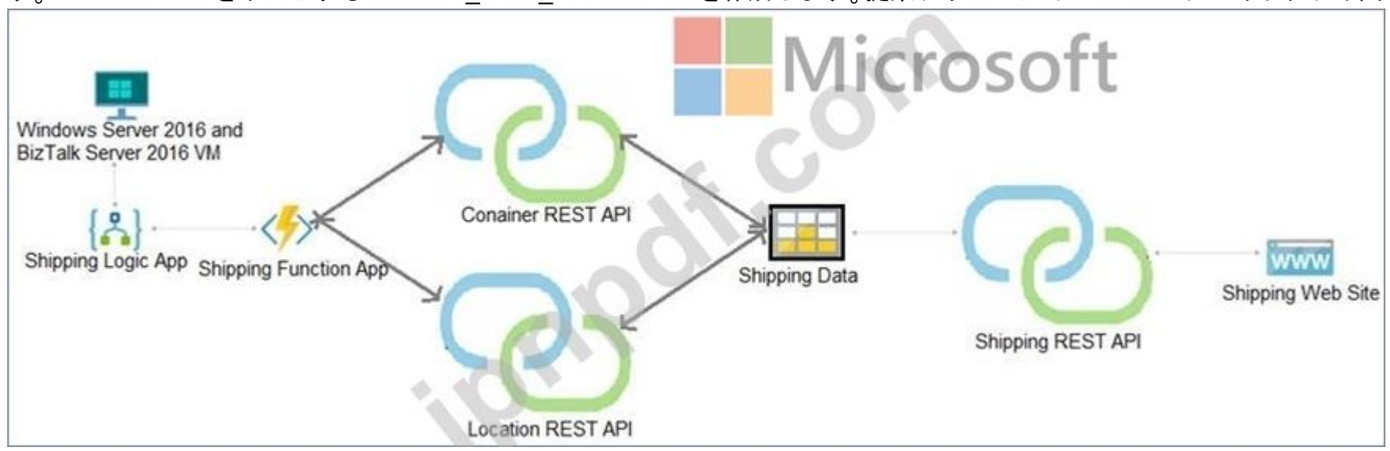


ボックス1: SASトークン
カスタムトピックでは、Shared Access Signature (SAS) またはキー認証のいずれかを使用します。Microsoft は SAS を推奨していますが、キー認証はプログラミングが簡単で、多くの既存の Webhook パブリッシャーと互換性があります。
この場合、SAS トークンによって提供される有効期限が必要になります。
ボックス2: ValidationCodeハンドシェイク
Event Grid は、サブスクリプションを検証する 2 つの方法 (ValidationCode ハンドシェイク (プログラム) と ValidationURL ハンドシェイク (手動)) をサポートしています。
エンドポイントのソース コードを制御する場合は、この方法をお勧めします。

最新問題: **202**
マイクロサービス アーキテクチャを使用する電子商取引ソリューションを開発しています。
ソリューションの様々な部分間でトランザクションメッセージを通信するための通信バックプレーンを設計する必要があります。メッセージは先入先出（FIFO）の順序で通信する必要があります。
何を使うべきでしょうか?
A. Azure ストレージ キュー
B. Azure イベント ハブ
C. Azure サービス バス
D. Azure イベント グリッド
Answer: A (メーッセージを残す**)**
説明
ソリューション アーキテクト/開発者は、次の場合に Service Bus キューの使用を検討する必要があります。
ソリューションでは、キューが保証された先入れ先出し (FIFO) 順序の配信を提供する必要があります。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-azure-and-service-bus-queues-comp

最新問題: **203**
ケーススタディ5 - ワイドワールドインポーターズ

背景
Wide World Importers は、すべてのデータセンターを Azure に移行しています。同社はサプライチェーン業務を支援するために複数のアプリケーションとサービスを開発しており、可能な限りサーバーレス コンピューティングを活用したいと考えています。
現在の環境
Windows Server 2016 仮想マシン
この仮想マシン (VM) は、Biz Talk Server 2016 を実行します。VM は次のワークフローを実行します。
* 海上輸送 - このワークフローは、コンテナの内容やさまざまな出荷港での到着通知などのコンテナ情報を収集および検証します。
* 内陸輸送 - このワークフローは、燃料使用量、停車回数、ルートなどのトラック輸送情報を収集および検証します。
VM は次の REST API 呼び出しをサポートしています。
* コンテナ API - この API は、重量、内容物、その他の属性を含むコンテナ情報を提供します。
* ロケーション API - この API は、出荷寄港地およびトラック停留所に関するロケーション情報を提供します。
* 配送 REST API - この API は、配送 Web サイトで使用および表示するための配送情報を提供します。
配送データ
アプリケーションは、すべてのコンテナーおよびトランスポート情報に MongoDB JSON ドキュメント ストレージ データベースを使用します。
配送ウェブサイト
このサイトでは、輸送コンテナの追跡情報とコンテナの内容が表示されます。サイトの所在地は http://shipping.wideworldimporters.com です。提案ソリューション :オンプレミスの輸送アプリケーションをAzureに移行する必要があります。VMはAzure Site Recoveryを使用して新しいStandard_D16s_v3 Azure VMに移行済みであり、BizTalkコンポーネントの移行を完了するにはAzureで稼働し続ける必要があります。BizTalk ServerをホストするStandard_D16s_v3 Azure VMを作成します。提案ソリューションのAzureアーキテクチャ図を以下に示します。



配送ロジックアプリ
Shipping Logic アプリは次の要件を満たしている必要があります。
* ロジック アプリを使用して、海上輸送と内陸輸送のワークフローをサポートします。
* 船舶内容の詳細や到着通知など、さまざまなメッセージに対して業界標準プロトコル X12 メッセージ形式をサポートします。
* 企業の VNet へのリソースを確保し、固定コスト モデルで専用のストレージ リソースを使用します。
* オンプレミスの接続を維持して、レガシー アプリケーションと最終的な BizTalk 移行をサポートします。
配送機能アプリ
アプリ レベルのセキュリティを使用して安全な関数エンドポイントを実装し、Azure Active Directory (Azure AD) を含めます。
REST API
ソリューションをサポートする REST API は、次の要件を満たしている必要があります。
* 企業の VNet へのリソースを保護します。

* 追加コストをかけずに、Azure 内のテスト場所への展開を許可します。
* アプリケーションのダウンタイムを発生させることなく、出荷のピーク時に自動的に容量を 2 倍に拡張します。
* Azure 支払いモデルを選択する際のコストを最小限に抑えます。
配送データ
オンプレミスから Azure へのデータ移行では、コストとダウンタイムを最小限に抑える必要があります。
配送ウェブサイト
Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) を使用して、遅延とコストを最小限に抑えながら、動的なコンテンツのパフォーマンスを最大限に高めます。
問題
Windows Server 2016 仮想マシン
VMはネットワークレイテンシ、ジッター、CPU使用率が高くなっています。VMはクリティカルなため、過去にバックアップされていません。障害発生時にディスクのインプレースリストアを含む、7日間のスナップショットからの迅速なリストアをVMで実行できるようにする必要があります。
配送ウェブサイトとREST API
ウェブサイトのテスト中に次のエラー メッセージが表示されます。

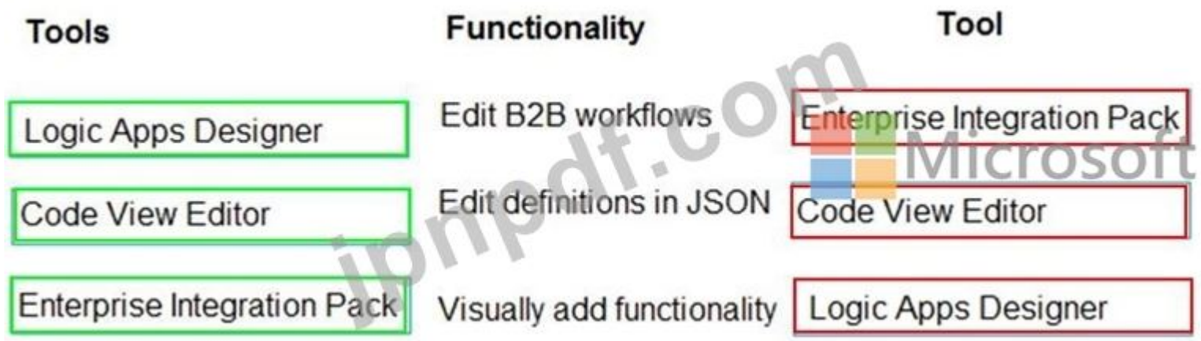
```
Failed to load http://test-shippingapi.wideworldimporters.com/: No 'Access-Control-Allow-Origin'
header is present on the requested resource. Origin 'http://testwideworldimporters.com/' is
therefore not allowed access.
```

オンプレミスの配送データを Azure に移行する必要があります。
何を使うべきでしょうか?
A. Azure Cosmos DB データ移行ツール (dt.exe)
B. Azure データベース移行サービス
C. AzCopy
D. Azure 移行
Answer: B (メーッセージを残す**)**
Azure Database Migration Service を使用すると、オンプレミスまたはクラウドの MongoDB 実装から Azure Cosmos DB へ、最小限のダウンタイムで移行できます。MongoDB データの回復力の高い移行を大規模かつ高い信頼性で実行できます。
シナリオ: オンプレミスから Azure へのデータ移行では、コストとダウンタイムを最小限に抑える必要があります。
アプリケーションは、すべてのコンテナーおよびトランスポート情報に MongoDB JSON ドキュメント ストレージ データベースを使用します。
参考文献:
https://azure.microsoft.com/en-us/updates/mongodb-to-azure-cosmos-db-online-and-offline- migrationsare-now-available/

最新問題**: 204**
複数の既存のロジック アプリを管理します。
定義を変更し、新しいロジックを追加し、これらのアプリを定期的に最適化する必要があります。
何を使うべきでしょうか？答えは、適切なツールを適切な機能にドラッグすることです。各ツールは1回だけ、複数回、あるいは全く使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があるかもしれません。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

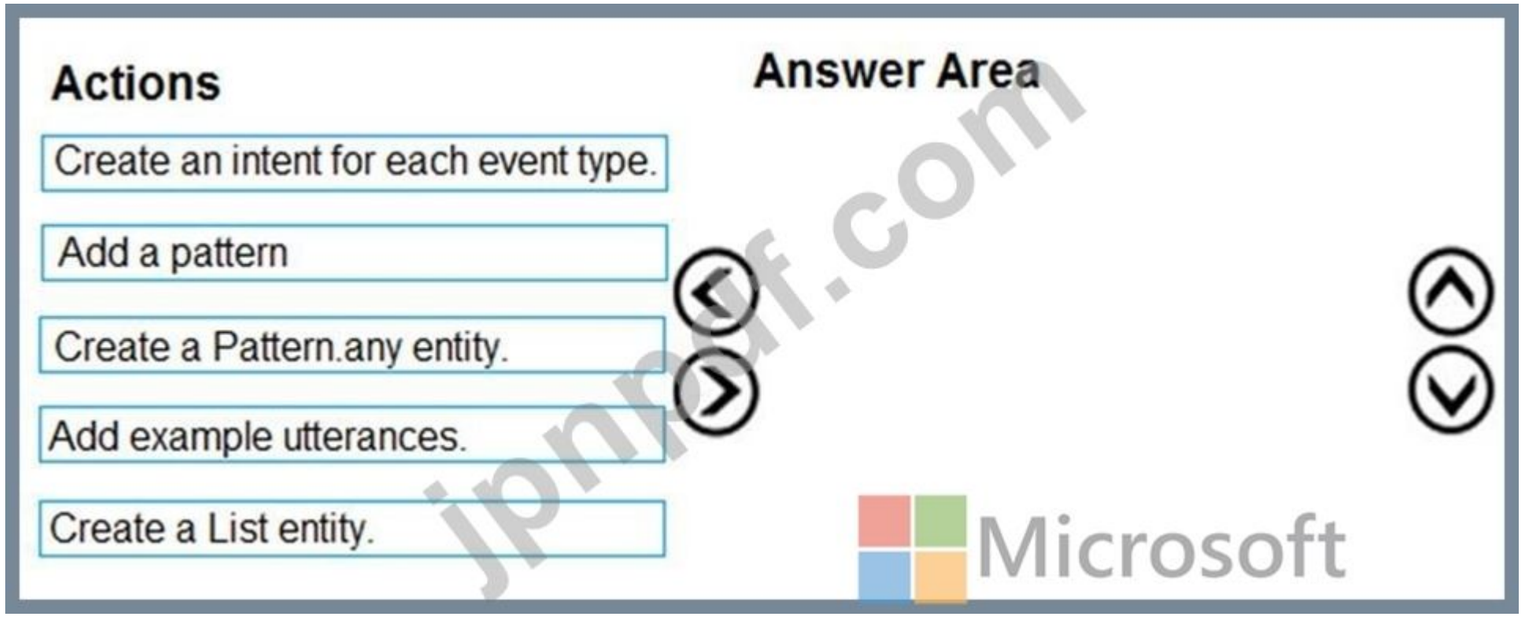


Answer:

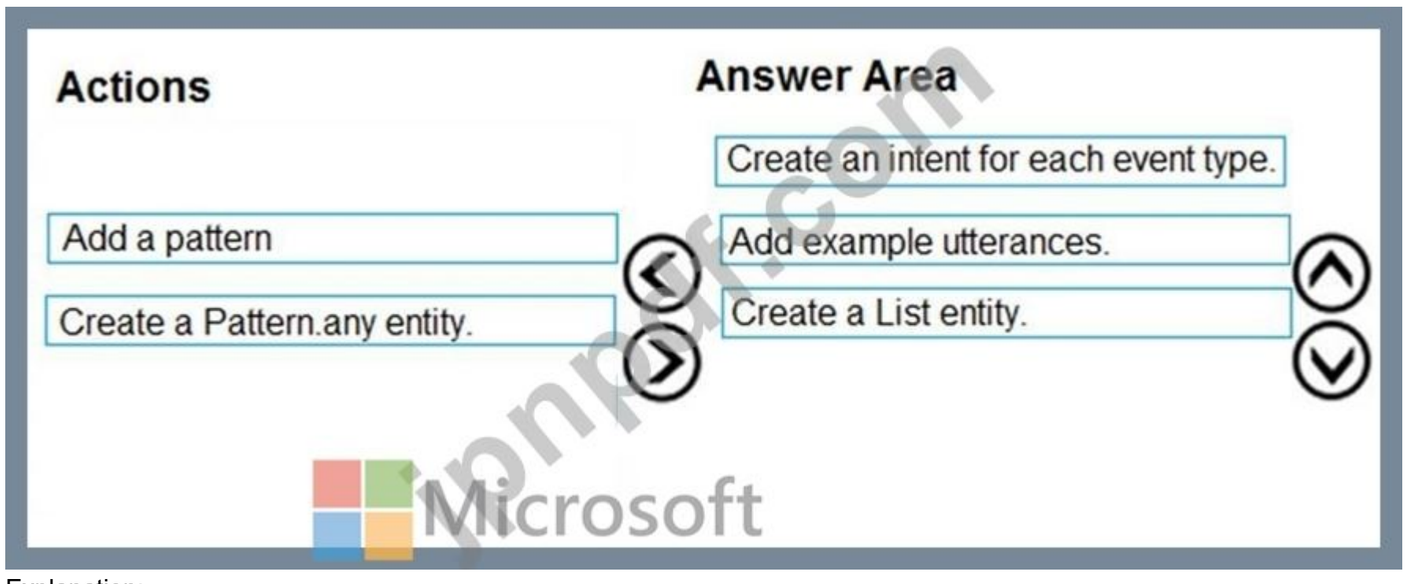


参照：
https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/logic-apps/logic-apps-enterprise-integration-b2b
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/logic-apps-author-definitions
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/logic-apps-overview

最新問題**: 205**
ドラッグアンドドロップの質問
Language Understanding Intelligence Service (LUIS) と .NET Bot Framework を使用してボットを開発します。Azure Portal で LUIS を使用してボットを最適化します。
発話を確認し、ユーザーがイベントの時間と会場の情報を要求していると判断します。
ボットの予測効率を改善する必要があります。
順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

ステップ1: 各イベントタイプのインテントを作成する

意図を明確にする

ステップ2: 発話例を追加する

各インテントのサンプル発話を作成する

ステップ3: リストエンティティを作成する

エンティティを識別する

リストエンティティは、明示的に指定された値のリストです。各値は1つ以上の同義語で構成されます。

旅行アプリでは、空港名を表すリスト エンティティを作成することを選択できます。

参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cognitive-services/luis/luis-how-plan-your-app

最新問題**: 206**
次の PowerShell スクリプトを作成します。

```
$source = New-AzScheduledQueryRuleSource -Query 'Heartbeat | where TimeGenerated > ago(1h)' -DataSourceId "contoso"
$schedule = New-AzScheduledQueryRuleSchedule -FrequencyInMinutes 60 -TimeWindowInMinutes 60
$triggerCondition = New-AzScheduledQueryRuleTriggerCondition -ThresholdOperator "LessThan" -Threshold 5
$aznsActionGroup = New-AzScheduledQueryRuleAznsActionGroup -ActionGroup "contoso" -EmailSubject "Custom email subject"
 -CustomWebhookPayload "{ '"alert'":'"#alertrulename'", '"IncludeSearchResults'":true }"
$alertingAction = New-AzScheduledQueryRuleAlertingAction -AznsAction $aznsActionGroup -Severity "3" -Trigger $triggerCondition
New-AzScheduledQueryRule -ResourceGroupName "contoso" -Location "eastus" -Action $alertingAction -Enabled $true
 -Description "Alert description" -Schedule $schedule -Source $source -Name "Alert Name"
```

以下の各記述について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。注：正しい選択肢は1つにつき1点です。

Statements	Yes	No
A log alert is created that sends an email when the CPU percentage is above 60 percent for five minutes.	○	○
A log alert is created that sends an email when the number of virtual machine heartbeats in the past hour is less than five.	○	○
The log alert is scheduled to run every two hours.	○	○

Answer:

Statements	Yes	No
A log alert is created that sends an email when the CPU percentage is above 60 percent for five minutes.	○	●
A log alert is created that sends an email when the number of virtual machine heartbeats in the past hour is less than five.	●	○
The log alert is scheduled to run every two hours.	○	●

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.monitor/new-azscheduledqueryrule
https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.monitor/new-azscheduledqueryruletriggercondition

最新問題**: 207**
災害復旧の要件が満たされていることを確認する必要があります。

PC16 行目に追加するコードは何ですか?
回答するには、適切なコードフラグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードフラグメントは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:

```
var copyOptions = new CopyOptions { };
var context = new      DirectoryTransferContext      = (source, destination) => Task.FromResult(true);
context.    ShouldTransferCallbackAsync    = (source, destination) => Task.FromResult(true);
await TransferManager.CopyAsync(blob, GetDRBlob(blob), isServiceCopy:     false
  , context: context, options:copyOptions);
```

onpdf.com

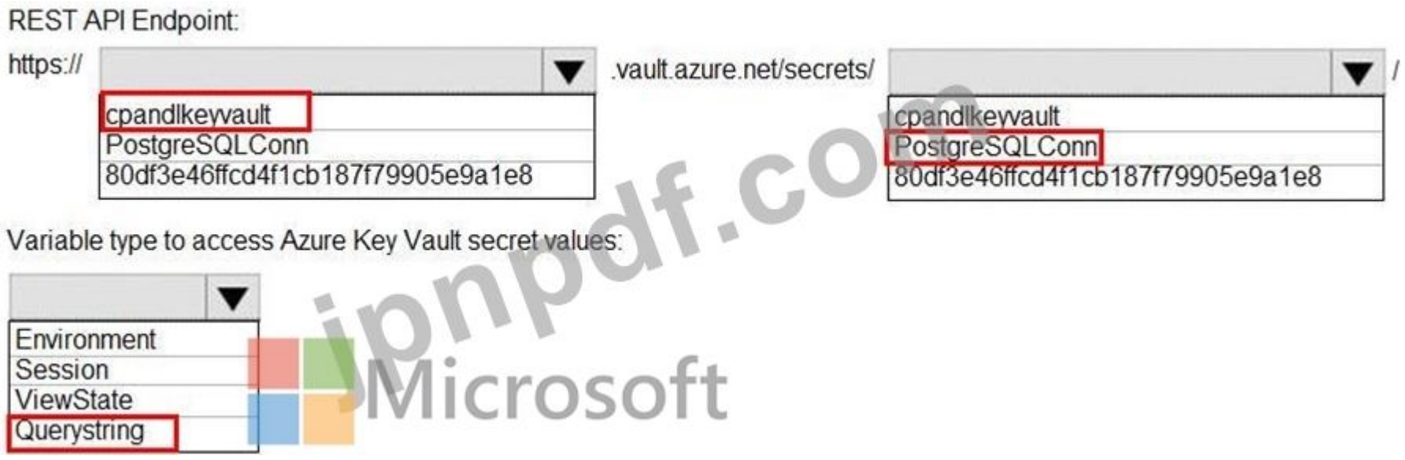


シナリオ：災害復旧リージョンの停止がアプリケーションの可用性に影響を与えてはなりません。すべてのDR操作はアプリケーションの実行に依存してはならず、DRリージョンのデータが最新であることを保証する必要があります。
ボックス1: DirectoryTransferContext
ディレクトリ内のすべてのファイルを転送します。
注: TransferContext オブジェクトには、SingleTransferContext と DirectoryTransferContext の 2 つの形式があります。
前者は単一のファイルを転送するためのもので、後者はファイルのディレクトリを転送するためのものです。
ボックス2: ShouldTransferCallbackAsync
転送を実行する必要があるかどうかを通知するために、DirectoryTransferContext.ShouldTransferCallbackAsync デリゲート コールバックが呼び出されます。
ボックス3:.偽
コピーで再試行ポリシーを使用し、途中で中断した場合にコピーを再開できるようにするには、SyncCopy (isServiceCopy = false) を使用します。
サービス側コピー ('isServiceCopy' を true に設定）を使用する場合、Azure は（現時点では）SLA を提供していません。'isServiceCopy' を false に設定すると、ソース BLOB がダウンロードされます。参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-use-data-movement-library
https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.windowsazure.storage.datamovement.
ディレクトリ転送コンテキスト。callbackasync を転送しますか? ビュー = azure-dotnet

最新問題**: 208**
データベース接続文字列を取得する必要があります。
どの値を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/keyvault/getsecret/getsecret

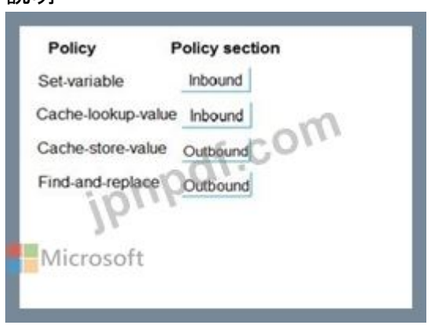
最新問題**: 209**
Contoso 社は、Azure API Management (APIM) を使用して顧客に API を提供しています。API は JWT トークンを使用してユーザーを認証します。
APIMゲートウェイにはレスポンスのキャッシュを実装する必要があります。キャッシュメカニズムは、特定の場所のデータにアクセスするクライアントのユーザーIDを検出し、そのユーザーIDのレスポンスをキャッシュする必要があります。
次のポリシーをポリシー ファイルに追加する必要があります。
* 検出されたユーザーIDを保存するための変数設定ポリシー
* キャッシュルックアップ値ポリシー
* キャッシュ保存値ポリシー
* レスポンス本文をユーザープロフィール情報で更新するための検索と置換ポリシー どのポリシーセクションにポリシーを追加すればよいですか？ 回答するには、適切なセクションを正しいポリシーにドラッグしてください。各セクションは1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。注：正しい選択ごとに1ポイント獲得できます。



Answer:



説明



ボックス 1: 受信。
検出されたユーザー ID を保存するための変数設定ポリシー。
例：
<ポリシー>
<インバウンド>
<!-- ユーザー ID をどのように判別するかはアプリケーションによって異なります -->
<変数設定
name="エンドユーザー"
value="@(context.Request.Headers.GetValueOrDefault("Authorization","").Split(' ')[1].AsJwt()?.Subject)" /> ボックス2: 受信Aのキャッシュルックアップ値ポリシー 例:
<インバウンド>
<ベース />
<cache-lookup vary-by-developer="true | false" vary-by-developer-groups="true | false" ダウンストリームキャッシュタイプ="none | private | public" must-revalidate="true | false">
<vary-by-query-parameter>パラメータ名</vary-by-query-parameter> <!-- オプション、複数回繰り返すことができます -->
</キャッシュルックアップ>
</インバウンド>
ボックス3: アウトバウンド
キャッシュ保存値ポリシー。
例：

<アウトバウンド>
<ベース />
<キャッシュストア期間="3600" />
</アウトバウンド>
ボックス4: アウトバウンド
応答本文をユーザー プロファイル情報で更新するための検索および置換ポリシー。
例：
<アウトバウンド>
<!-- ユーザー プロファイルでレスポンス本文を更新します -->
<検索と置換
from=""$userprofile$"'
to="@((文字列)context.Variables["userprofile"])" />
<ベース />
</アウトバウンド>
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-caching-policies
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-sample-cache-by-key

最新問題**: 210**
Azure Front Door Service を使用しています。
受信ファイルはBrotli圧縮によって圧縮されるものと想定していましたが、受信XMLファイルは圧縮されていませんでした。ファイルのサイズは9メガバイト（MB）でした。
問題の根本原因を特定する必要があります。
回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Statement	Yes	No
The file MIME type is supported by the service.	○	○
Edge nodes must be purged of all cache assets.	○	○
The compression type is supported.	○	○

jpnpdf.com
Microsoft

Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/フロントドアキャッシュ

最新問題: 211
Fourth Coffeeには、Dockerで動作するASP.NET Coreウェブアプリがあります。このアプリはwwwにマッピングされています。
fourthcoffee.com ドメイン。
Fourth Coffee はこのアプリケーションを Azure に移行しています。
この Docker イメージをホストし、カスタム ドメインを App Service Web アプリにマップするには、App Service Web アプリをプロビジョニングする必要があります。
WestUS リージョンに、AppServiceLinuxDockerPlan という名前の App Service プランを含む FourthCoffeePublicWebResourceGroup という名前のリソース グループが作成されました。
ソリューションを開発するには、CLI コマンドをどの順序で使用する必要がありますか? 回答するには、すべての Azure CLI コマンドをコマンド リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Azure CLI commands

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

Answer area







jpnpdf.com

Answer:

Azure CLI commands

- az webapp config hostname add --webapp-name $appName --resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\ --hostname $fqdn
- #/bin/bash appName="FourthCoffeePublicWeb$random". location "WestUS" dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1" fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
- az webapp create --name $appName --plan AppServiceLinuxDockerPlan --resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
- az webapp config container set --docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath --name $appName --resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup

Answer area

- #/bin/bash appName="FourthCoffeePublicWeb$random". location "WestUS" dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1" fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
- az webapp config hostname add --webapp-name $appName --resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\ --hostname $fqdn
- az webapp create --name $appName --plan AppServiceLinuxDockerPlan --resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
- az webapp config container set --docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath --name $appName --resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup

Microsoft
jpnpdf.com

Explanation:

```
#/bin/bash
appName="FourthCoffeePublicWeb$random".
location "WestUS"
dockerHubContainerPath="FourthCoffee/publicweb:v1"
fqdn=http://www.fourthcoffee.com>www.fourthcoffee.com
```

```
az webapp config hostname add
--webapp-name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup\
--hostname $fqdn
```

```
az webapp create
--name $appName
--plan AppServiceLinuxDockerPlan
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

```
az webapp config container set
--docker-custom-image-name $dockerHibContainerPath
--name $appName
--resource-group fourthCoffeePublicWebResourceGroup
```

Microsoft

ステップ1: #/bin/bash
appName は、手順 2 で webapp-name が作成されるときに使用されます。
ステップ2: az webapp config hostname add
webapp-name は、手順 3 で Web アプリケーションを作成するときに使用されます。
ステップ3: az webapp create
Web アプリを作成します。Cloud Shell で、az webapp create コマンドを使用して、myAppServicePlan App Service プランに Web アプリを作成します。
手順: az webapp confing コンテナー セット
「Web アプリの作成」では、az webapp create コマンドで Docker Hub 上のイメージを指定しました。これはパブリック イメージとしては十分です。プライベート イメージを使用するには、Azure Web アプリで Docker アカウント ID とパスワードを設定する必要があります。
Cloud Shell で、az webapp config container set を指定して az webapp create コマンドを実行します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/containers/tutorial-custom-docker-image

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**49330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 212

あなたはSaaS（Software as a Service）企業の開発者です。Azure Notification Hubsを使用して通知を送信する機能を提供するソリューションを開発しています。
Windows プッシュ通知サービス (WNS) デバイスに生の通知を送信する方法の参考としてお客様が使用できるサンプルコードを作成する必要があります。サンプルコードでは外部パッケージを使用しないでください。
コードセグメントをどのように完成させるべきでしょうか？ 適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。





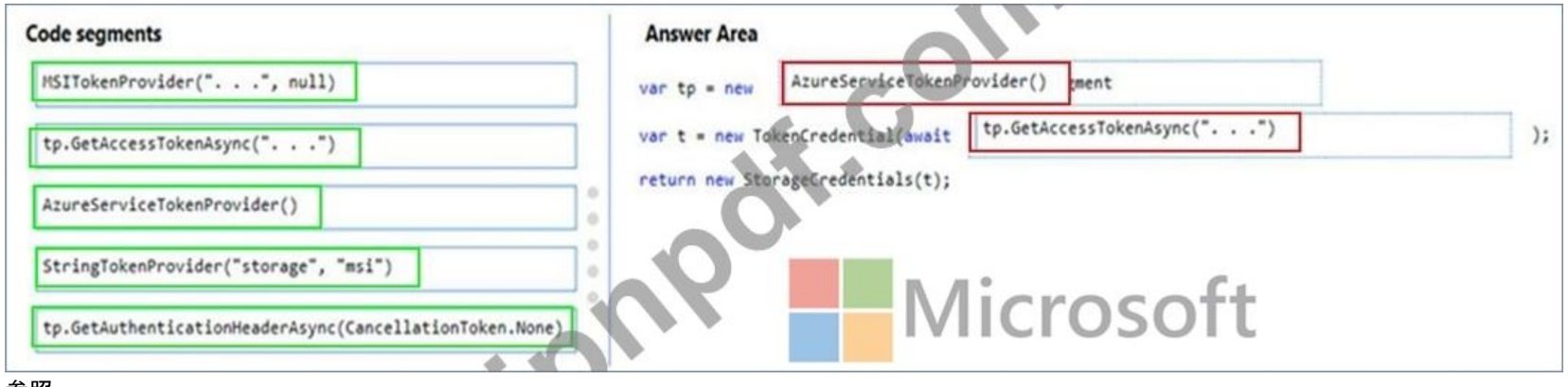
参照：
https://stackoverflow.com/questions/31346714/how-to-send-raw-notification-to-azure-notification-hub/31347901

最新問題: 213

Processing クラスに GetCredentials メソッドを実装するには、Processing.cs の PC32 行にコードを追加する必要があります。
コードはどのように完成させるべきでしょうか？ 答えは、適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグすることです。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

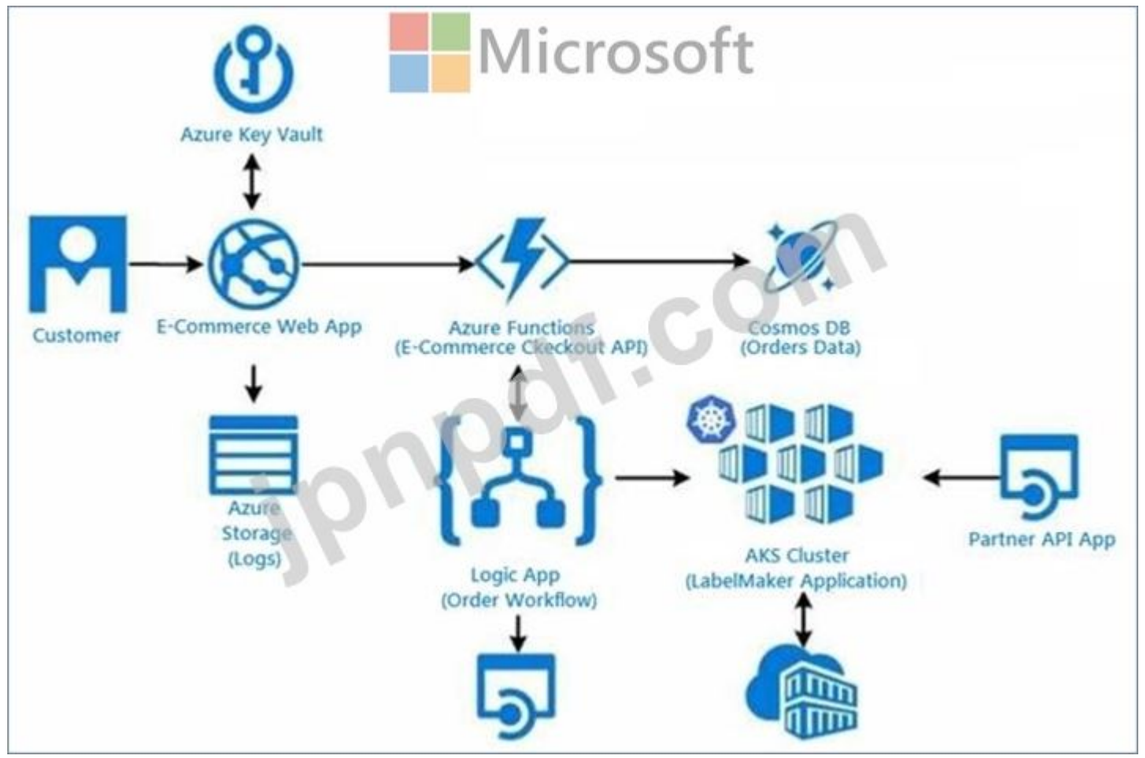


Answer:



参照：
https://joonasw.net/view/azure-ad-authentication-with-azure-storage-and-managed-service-identity
トピック6、コホーワイナリー
概要
これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには

このケーススタディの最初の質問を表示するには、 次へ」ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、 質問」ボタンをクリックして質問に戻ってください。
ラベルメーカーアプリ
Coho Winery は、様々なワインを生産、瓶詰め、そして世界中で販売しています。あなたは、Azure ソリューションを活用して、オンライン注文処理をサポートする、スケーラビリティと回復力に優れたアプリケーションを実装する開発者です。
Coho Winery は、ワインボトルのラベルを印刷する LabelMaker アプリケーションを提供しています。このアプリケーションは複数のプリンターにデータを送信します。このアプリケーションは、仮想マシン (VM) 上で独立して実行される 5 つのモジュールで構成されています。Coho Winery は、このアプリケーションを Azure に移行し、ラベル作成のサポートを継続する予定です。
外部パートナーは、カスタム ラベル デザインのアートワークとテキストを含めるデータを LabelMaker アプリケーションに送信します。
要件。データ
データの管理と操作に関して、次の要件を特定します。
注文データは非リレーショナル JSON として保存され、SQL を使用してクエリする必要があります。
注文データへの変更は、すべてのパーティションに即座に反映される必要があります。注文データへのすべての読み取りは、最新の書き込みを取得する必要があります。
要件。セキュリティ
次のセキュリティ要件があります。
Coho Winery アプリケーションのユーザーは、ドキュメント、リソース、およびアプリケーションへのアクセスを外部パートナーに提供できる必要があります。
外部パートナーは独自の資格情報を使用し、組織の ID 管理ソリューションで認証する必要があります。
会社のコンプライアンスを維持するために、ユーザー アカウント管理者は、アプリケーションの使用状況について外部パートナーのログインを毎月監査する必要があります。
電子商取引アプリケーション設定のストレージは、Azure Key Vault で管理する必要があります。
電子商取引アプリケーションのサインインは、Azure App Service 認証と Azure Active Directory (AAD) を使用してセキュリティ保護する必要があります。
会社のコンテンツを保護するには、条件付きアクセス ポリシーをアプリケーション レベルで適用する必要があります。
LabelMaker アプリケーションは、Azure Kubernetes Service (AKS) クラスターのすべての名前空間へのフル アクセス権を持つ AAD アカウントを使用してセキュリティ保護する必要があります。
要件。LabelMakerアプリ
Kubernetes 環境にデプロイされ、Azure Kubernetes Service (AKS) でホストされているワークロードのパフォーマンスを監視するには、Azure Monitor Container Health を使用する必要があります。
AKS デプロイをサポートするイメージを公開するには、Azure Container Registry を使用する必要があります。
建築



問題

プリンターの通信タイムアウトにより、プリンター API アプリへの呼び出しが定期的に失敗します。

プリンタの通信タイムアウトは10秒後に発生します。ラベルプリンタは1分間に最大5回までしか通信を受信できません。

注文ワークフローは、Azure への初期展開時に実行に失敗します。

注文.json

アプリファイルの関連部分を以下に示します。行番号は参考のためにのみ記載されています。

この JSON ファイルには、単一のアイテムを含む注文のデータの表現が含まれています。

注文.json

```
{
  “id” : 1,
  “customers” : [
  {
     “familyName” : “Doe”,
     “givenName” : “John”,
     “customerid” : 5
   }
  ],
  “line_items” : [
  {
     “fulfillable_quantity” : 1,
     “id” : 6,
     “price” : “199.99” ,
     “product_id” : 7513594,
     “quantity”: 1,
     “requires_shipping” : true ,
     “sku” : “SFC-342-N” ,
     “title”: “Surface Go” ,
     “vendor” : “Microsoft” ,
     “name” : “Surface Go - 8GB” ,
     “taxable” : true ,
     “tax_lines” : [
     {
       “title” : “State Tax” ,
       “price” : “3.98” ,
       “rate” : 0.06
     }
     ],
     “total_discount” : “5.00” ,
     “discount_allocations” : [
      {
        “amount” : “5.00” ,
        “discount_application_index” : 2
        }
      ]
   }
  ],
  “address” : {
  “state” : “NY” ,
  “state”: “Manhattan” ,
  “city” : “NY”
  }
}
```

Microsoft

最新問題**: 214**
PolicyLib の要件が満たされていることを確認する必要があります。
コードセグメントをどのように完成させるべきでしょうか？ 適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Code segments

- Process
- Initialize
- telemetry.Sequence
- ITelemetryProcessor
- ITelemetryInitializer
- telemetry.Context
- EventGridController.EventId.Value
- ((EventTelemetry)telemetry).Properties["EventId"]

Answer Area

```
public class IncludeEventId : [code segment]
{
   public void [code segment] (ITelemetry telemetry)
   {
      [code segment].Properties["EventId"] =
      [code segment];
   }
}
```

Answer:

Code segments

- Process
- Initialize
- telemetry.Sequence
- ITelemetryProcessor
- ITelemetryInitializer
- telemetry.Context
- EventGridController.EventId.Value
- ((EventTelemetry)telemetry).Properties["EventId"]

Answer Area

```
public class IncludeEventId : ITelemetryInitializer
{
   public void Initialize (ITelemetry telemetry)
   {
      telemetry.Context .Properties["EventId"] =
      ((EventTelemetry)telemetry).Properties["EventId"];
   }
}
```

Explanation:

```
public class IncludeEventId : ITelemetryInitializer
{
   public void Initialize (ITelemetry telemetry)
   {
      telemetry.Context .Properties["EventId"] =
      ((EventTelemetry)telemetry).Properties["EventId"];
   }
}
```

シナリオ: すべてのASP.NET Core Webサービスとアプリケーションに共通する機能を含む、PolicyLibという共有ライブラリがあります。PolicyLibライブラリは次の要件を満たす必要があります。

Application Insights テレメトリからユーザー以外のアクションを除外します。

Web サービスが自らを拡張できるようにするメソッドを提供します。

スケーリングアクションによってアプリケーションの使用が中断されないことを確認します。

ボックス 1: ITelemetryInitializer
テレメトリ初期化子を使用して、すべてのテレメトリとともに送信されるグローバル プロパティを定義し、標準テレメトリ モジュールの選択された動作をオーバーライドします。
ボックス2: 初期化
ボックス3: Telemetry.Context
ボックス4: ((EventTelemetry)telemetry).Properties["EventID"]
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/app/api-filtering-sampling
トピック5、Litware Inc
ケーススタディ
これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、 次へ」ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、 質問」ボタンをクリックして質問に戻ってください。
背景
あなたは、従業員経費管理ソリューションを提供するSaaS企業、Litware Inc.の開発者です。このソリューションは、Azure Web AppとしてデプロイされたASP.NET Core Web APIプロジェクトで構成されています。
全体的なアーキテクチャ
従業員は領収書をアップロードし、システムに処理を依頼します。処理が完了すると、処理結果の詳細を記載した概要レポートが従業員にメールで送信されます。その後、従業員はWebアプリケーションを使用して領収書を管理し、払い戻しに必要な追加タスクを実行します。
領収書処理
従業員は、次の 2 つの方法で領収書をアップロードできます。
Azure Files にマウントされたフォルダーを使用してアップロードする
ウェブアプリケーションを使用してアップロードする
データストレージ
領収書と従業員の情報は、Azure SQL データベースに保存されます。
ドキュメント
従業員には、ソリューションを初めて使用する際に、入門ドキュメントが提供されます。このドキュメントには、Azure File Upload でサポートされているオペレーティング システムの詳細と、マウントされたフォルダーの構成手順が記載されています。
ソリューションの詳細
ユーザーテーブル

Column	Description
UserId	unique identifier for and employee
ExpenseAccount	employees expense account number in the format 1234-123-1234
AllowedAmount	limit of allowed expenses before approval is needed
SupervisorId	unique identifier for employee's supervisor
SecurityPin	value used to validate user identity

ウェブアプリケーション

Web アプリに対して MSI を有効にし、セキュリティ プリンシパル名 WebAppIdentity を使用するように Web アプリを構成します。
処理
処理は、Azure Functions ランタイムのバージョン 2 を使用する Azure Functions によって実行されます。処理が完了すると、結果は Azure Blob Storage と Azure SQL データベースに保存されます。その後、処理レポートへのリンクが記載された概要メールがユーザーに送信されます。メールを別のユーザーに転送する場合、レポートへのリンクは有効なままである必要があります。
ログ記録
Azure Application Insights は、プロセッサと Web アプリケーションの両方でテレメトリとログ記録に使用されます。
プロセッサではTraceWriterのログ記録も有効になっています。Application Insightsには常にすべてのログメッセージが含まれている必要があります。
要件
領収書処理
領収書の同時処理を防止する必要があります。
災害復旧
リージョンの停止がアプリケーションの可用性に影響を与えてはなりません。すべてのDR操作はアプリケーションの実行に依存してはならず、DRリージョンのデータが最新であることを保証する必要があります。
安全
ユーザーのセキュリティピンは、データベースへのアクセスによってセキュリティピンの閲覧が許可されない方法で保存する必要があります。セキュリティピンにアクセスできるのは、Webアプリケーションのみである必要があります。
データのセキュリティ保護に使用されるすべての証明書とシークレットは、Azure Key Vault に保存する必要があります。
最小権限の原則を遵守し、意図した機能を実行するために不可欠な権限を付与する必要があります。
Azure Storage および Azure SQL データベースへのすべてのアクセスでは、アプリケーションのマネージド サービス ID (MSI) を使用する必要があります。
領収書データは保存時に常に暗号化される必要があります。
すべてのデータは転送中に保護される必要があります。
ユーザーの経費口座番号は、ログインしたユーザーのみに表示される必要があります。その他のユーザーに表示される経費口座番号には、最後のセグメントのみが表示され、残りの部分は非表示にする必要があります。
セキュリティ侵害が発生した場合、システムの他の部分に影響を与えることなく、すべての概要レポートへのアクセスを取り消す必要があります。
問題
アップロード形式の問題
従業員から、Web アプリケーションを使用した領収書のアップロードに関する問題が報告されることがあります。Azure ファイル共有を使用して領収書をアップロードしても、プロファイルに領収書が表示されないという報告です。このような状況が発生すると、ファイル共有内のファイルを削除し、Web アプリケーションを使用すると、500 内部サーバー エラー ページが表示されます。
容量の問題
繁忙期には、従業員から領収書をアップロードしてから Web アプリケーションに表示されるまでに長い遅延が発生するという報告があります。
ログ容量の問題
開発者は、プロセッサのトレース出力内のログ メッセージの数が多すぎるため、ログ メッセージが失われていると報告しています。
アプリケーションコード
処理.cs

```
PC01 public static class Processing
PC02 {
PC03   public static class Function
PC04   {
PC05     [FunctionName("IssueWork")]
PC06     public static async Task Run([TimerTrigger("0 */5 * * * *")] TimerInfo timer, ILogger
log)
PC07     {
PC08       var container = await GetCloudBlobContainer();
PC09       foreach (var fileItem in await ListFiles())
PC10       {
PC11         var file = new CloudFile(fileItem.StorageUri.PrimaryUri);
PC12         var ms = new MemoryStream();
PC13         await file.DownloadToStreamAsync(ms);
PC14         var blob = container.GetBlockBlobReference(fileItem.Uri.ToString());
PC15         await blob.UploadFromStreamAsync(ms);
PC16
PC17       }
PC18     }
PC19     private static CloudBlockBlob GetDRBlob(CloudBlockBlob sourceBlob)
PC20     {
PC21       . . .
PC22     }
PC23     private static async Task<CloudBlobContainer> GetCloudBlobContainer()
PC24     {
PC25       var cloudBlobClient = new CloudBlobClient(new Uri(". . ."), await GetCredentials());
PC26
PC27       await cloudBlobClient.GetRootContainerReference().CreateIfNotExistsAsync();
PC28       return cloudBlobClient.GetRootContainerReference();
PC29     }
PC30     private static async Task<StorageCredentials> GetCredentials()
PC31     {
PC32       . . .
PC33     }
PC34     private static async Task<List<IListFileItem>> ListFiles()
PC35     {
PC36       . . .
PC37     }
PC37     private KeyVaultClient _keyVaultClient = new KeyVaultClient(". . .");
PC38   }

PC39 }
```

データベース.cs

Microsoft
jnpdf.com

```
DB01 public class Database
DB02 {
DB03   private string ConnectionString =
DB04
DB05   public async Task<object> LoadUserDetails(string userId)
DB06   {
DB07
DB08     return await policy.ExecuteAsync(async () =>
DB09     {
DB10       using (var connection = new SqlConnection(ConnectionString))
DB11       {
DB12         await connection.OpenAsync();
DB13         using (var command = new SqlCommand("…", connection))
DB14         using (var reader = command.ExecuteReader())
DB15         {
DB16           …
DB17         }
DB18       }
DB19     });
DB20   }

DB21 }
```

Microsoft
jpnpdf.com

レシートアップローダー.cs

```
RU01 public class ReceiptUploader
RU02 {
RU03   public async Task UploadFile(string file, byte[] binary)
RU04   {
RU05     var httpClient = new HttpClient();
RU06     var response = await httpClient.PutAsync("…", new ByteArrayContent(binary));
RU07     while (ShouldRetry(response))
RU08     {
RU09       response = await httpClient.PutAsync("…", new ByteArrayContent(binary));
RU10     }
RU11   }
RU12   private bool ShouldRetry(HttpResponseMessage response)
RU13   {
RU14
RU15   }
RU16 }
```

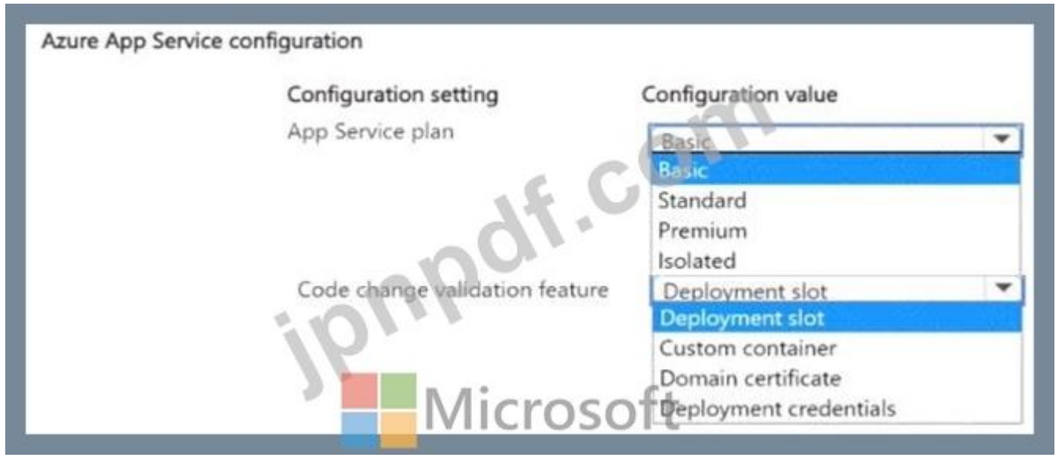
SSE を構成する.ps1

```
CS01 $storageAccount = Get-AzureRmStorageAccount -ResourceGroupName "..." -AccountName "..."
CS02 $keyVault = Get-AzureRmKeyVault -VaultName "..."
CS03 $key = Get-AzureKeyVaultKey -VaultName $keyVault.VaultName -Name "..."
CS04  Set-AzureRmKeyVaultAccessPolicy `
CS05   -VaultName $keyVault.VaultName `
CS06   -ObjectId $storageAccount.Identity.PrincipalId `
CS07
CS08
CS09  Set-AzureRmStorageAccount `
CS10   -ResourceGroupName $storageAccount.ResourceGroupName `
CS11   -AccountName $storageAccount.StorageAccountName `
CS12   -EnableEncryptionService File `
CS13   -KeyvaultEncryption `
CS14   -KeyName $key.Name
CS15   -KeyVersion $key.Version `
CS16   -KeyVaultUri $keyVault.VaultUri
```

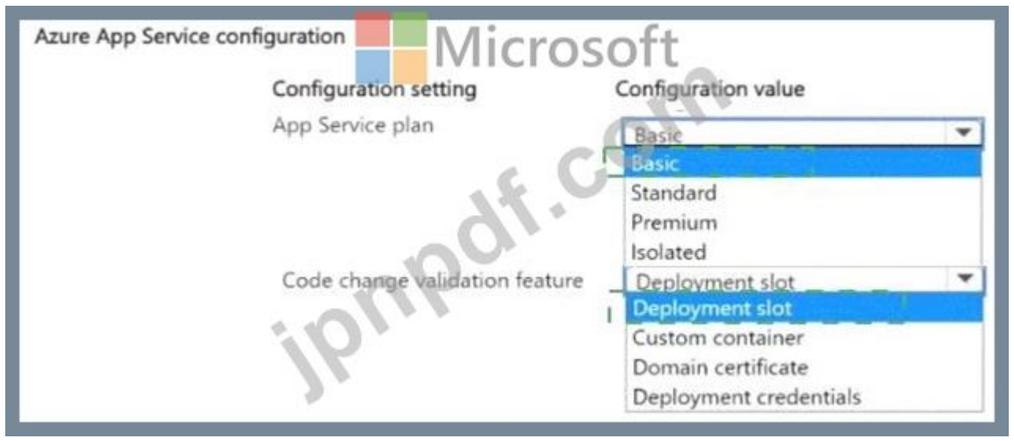
最新問題: 215

企業の Web サイトの移行をサポートするように App Service を構成する必要があります。

どの構成を使用する必要がありますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



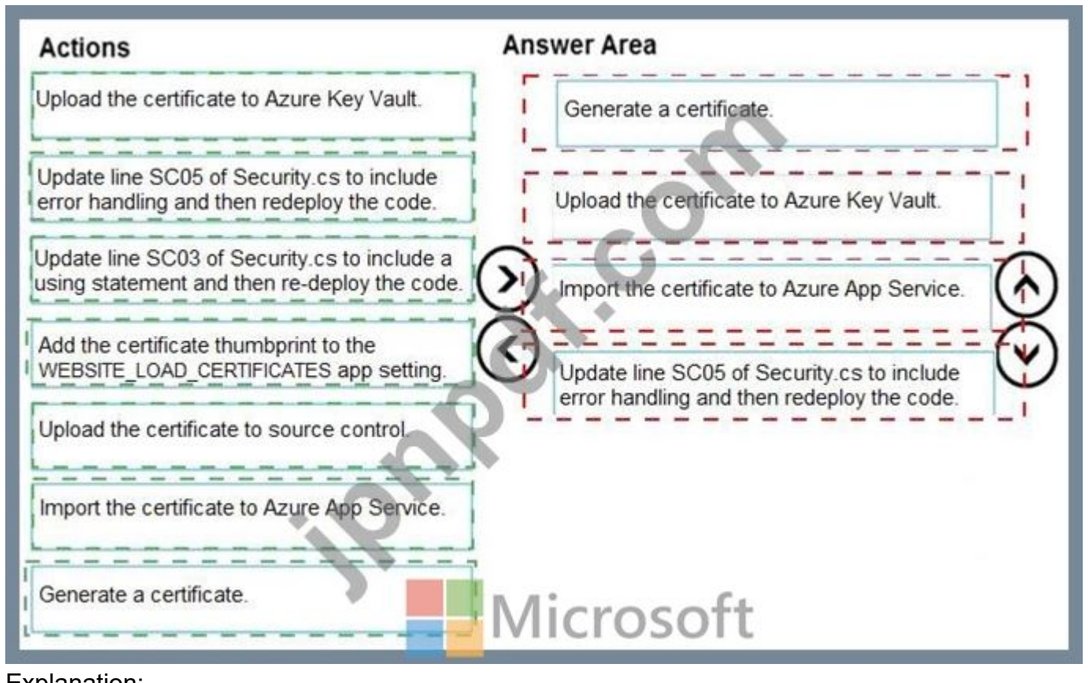
最新問題**: 216**

企業ウェブサイトのエラーを修正する必要があります。

順番に実行することが推奨される 4 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



Explanation:

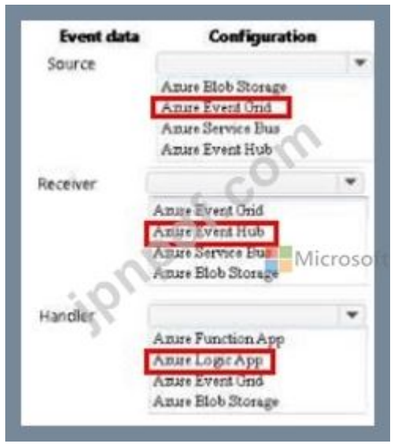


シナリオ: 企業ウェブサイト
サイトのテスト中に、次のエラー メッセージが表示されます。
CryptographicException: 指定されたファイルが見つかりません。
ステップ1: 証明書を生成する
ステップ2: 証明書をAzure Key Vaultにアップロードする
シナリオ: すべての SSL 証明書と資格情報は、Azure Key Vault に保存する必要があります。
ステップ3: 証明書をAzure App Serviceにインポートする
ステップ 4: Security.cs の SCO5 行を更新してエラー処理を追加し、コードを再デプロイします。参照:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-ssl-certificate

最新問題: **217**
小売店の場所データのイベント ルーティングを実装する必要があります。
どの構成を使用すればよいですか?



Answer:



最新問題**: 218**
会社には、会社のロゴ画像を使用した複数のウェブサイトがあります。Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) を使用して、静的画像を保存します。
CDN と Point of Presence (POP) サーバーがイメージを配布し、アイテムを正しい順序でリストする方法の正しいプロセスを決定する必要があります。
アクションはどのような順序で発生しますか? 回答するには、すべてのアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

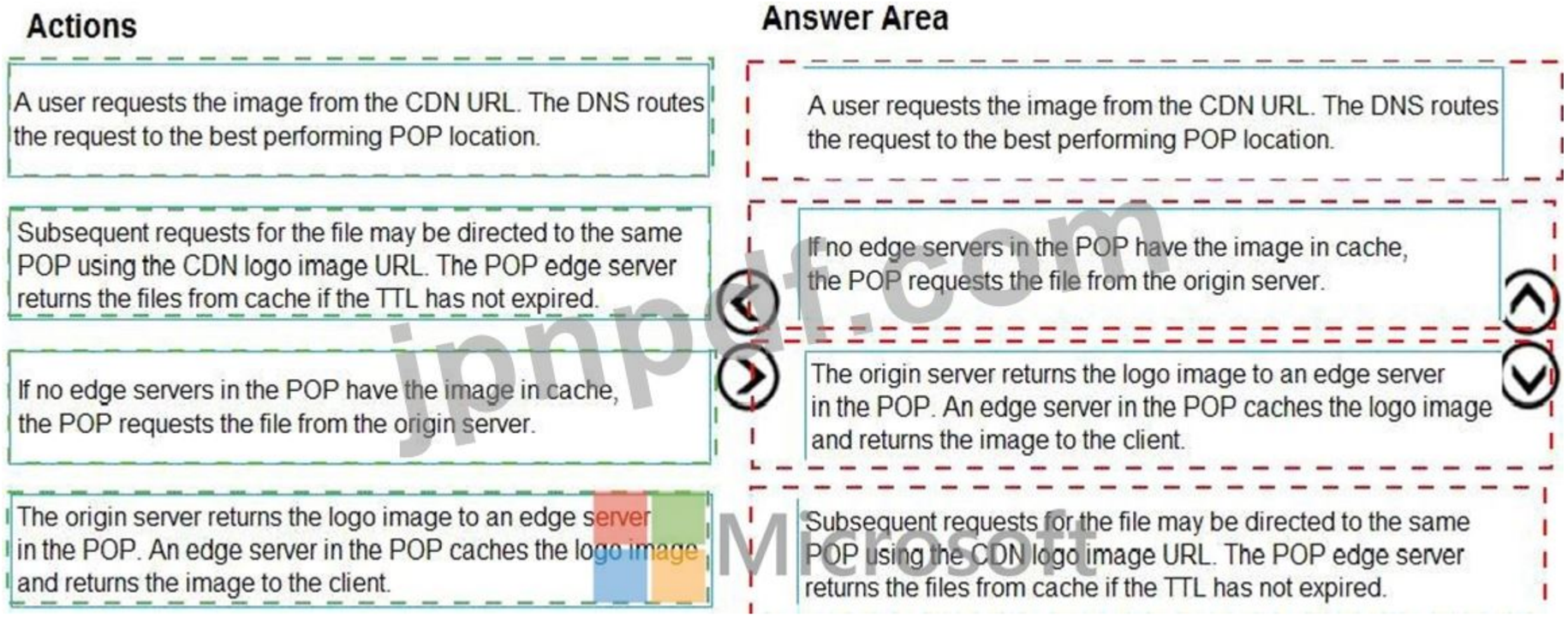
Actions

- A user requests the image from the CDN URL. The DNS routes the request to the best performing POP location.
- Subsequent requests for the file may be directed to the same POP using the CDN logo image URL. The POP edge server returns the files from cache if the TTL has not expired.
- If no edge servers in the POP have the image in cache, the POP requests the file from the origin server.
- The origin server returns the logo image to an edge server in the POP. An edge server in the POP caches the logo image and returns the image to the client.

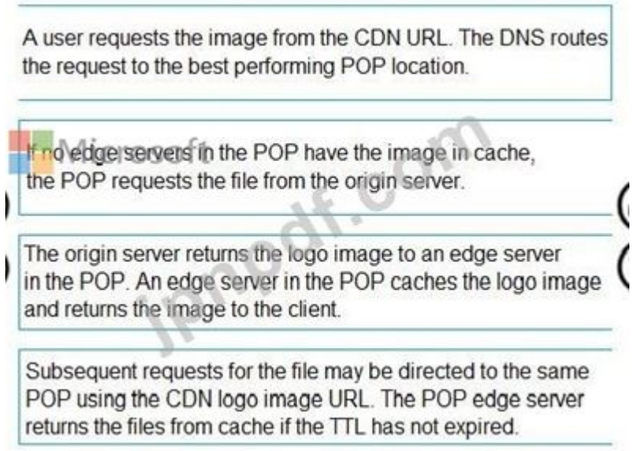
Answer Area

Answer:

jpnpdf.com
Microsoft



説明



ステップ 1: ユーザーが画像を要求します。

ユーザーは、<エンドポイント名>.azureedge.net のような特別なドメイン名を持つ URL を使用して、ファイル（アセットとも呼ばれます）をリクエストします。このドメイン名は、エンドポイントのホスト名またはカスタムドメインにすることができます。DNS は、リクエストを最もパフォーマンスの高い POP ロケーション（通常はユーザーに地理的に最も近い POP）にルーティングします。

ステップ 2: POP 内のエッジ サーバーに.. がない場合

POP内のエッジサーバーのキャッシュにファイルがない場合、POPは配信元サーバーにファイルを要求します。配信元サーバーは、Azure Web App、Azure Cloud Service、Azure Storage アカウント、またはパブリックにアクセス可能な任意の Web サーバーです。

ステップ 3: オリジン サーバーは以下を返します。

オリジン サーバーは、POP 内のエッジ サーバーにファイルを返します。

POP内のエッジサーバーはファイルをキャッシュし、元のリクエスト元（アリス）にファイルを返します。ファイルは、HTTPヘッダーで指定された有効期限（TTL）が切れるまで、POP内のエッジサーバーに

キャッシュされたままになります。オリジンサーバーがTTLを指定していない場合、デフォルトのTTLは7日間です。
ステップ 4: 後続のリクエスト
追加のユーザーは、元のユーザーが使用したのと同じ URL を使用して同じファイルを要求でき、同じ POP に誘導することもできます。
ファイルのTTLが期限切れになっていない場合、POPエッジサーバーはキャッシュからファイルを直接返します。このプロセスにより、ユーザーエクスペリエンスが向上し、応答性が向上します。
参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cdn/cdn-overview

最新問題: 219
Azure Web アプリケーション ファイアウォール (WAF) によって保護された Web アプリを開発しています。Web アプリへのすべてのトラフィックは、複数の Web アプリで使用される Azure Application Gateway インスタンスを経由してルーティングされます。Web アプリのアドレスは contoso.azurewebsites.net です。
すべてのトラフィックはSSLで保護する必要があります。Azure Application Gatewayインスタンスは複数のWebアプリで使用されます。
アプリ用に Azure Application Gateway を構成する必要があります。
実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. Azure Application Gateway の HTTP 設定で、App Service に使用する設定を有効にします。
B. Web アプリを Azure App Service 環境 (ASE) で実行できるように変換します。
C. contoso.azurewebsites.net の認証証明書を Azure アプリケーション ゲートウェイに追加します。
D. Azure Application Gateway の HTTP 設定で、バックエンド パスのオーバーライド オプションの値を contoso22.azurewebsites.net に設定します。
Answer: A,D (メーッセージを残す)
説明
D: ホスト オーバーライドを指定する機能は HTTP 設定で定義されており、ルールの作成時に任意のバックエンド プールに適用できます。
バックエンド プール メンバーの IP または FQDN からホスト名を取得する機能。HTTP 設定では、個々のバックエンド プール メンバーからホスト名を取得するオプションが構成されている場合、バックエンド プール メンバーの FQDN からホスト名を動的に取得するオプションも提供されます。
A (C ではない): マルチテナント サービスによる SSL 終了とエンドツーエンド SSL。
エンドツーエンドSSLの場合、Azure App Service Webアプリなどの信頼されたAzureサービスでは、アプリケーションゲートウェイでバックエンドをホワイトリストに登録する必要はありません。したがって、認証証明書を追加する必要はありません。

Add HTTP setting

saiappgw-appgw

* Protocol

HTTP | HTTPS

Authentication certificates are not required for trusted Azure certificates for end to end ssl to work

* Port

443

* Request timeout (seconds)

20

Override backend path

Use for App service

Use custom probe

OK

Microsoft
pdf.com
jpnpa

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/application-gateway-web-app-overview

最新問題: 220
あなたはSaaS（Software as a Service）企業の開発者です。Azure Notification Hubsを使用して通知を送信する機能を提供するソリューションを開発しています。
Windows プッシュ通知サービス (WNS) デバイスに生の通知を送信する方法の参考としてお客様が使用できるサンプルコードを作成する必要があります。サンプルコードでは外部パッケージを使用しないでください。
コードセグメントをどのように完成させるべきでしょうか？ 適切なコードセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各コードセグメントは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:

Code segments

raw

windows

windowsphone

application/xml

application/json

application/octet-stream

Answer Area

```
var endpoint = "...";
var payload = "...";
var request = new HttpRequestMessage(HttpMethod.Post, endpoint);
request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw");
request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "  windows  ");
request.Content = new StringContent(payload, Encoding.UTF8, "  application/octet-stream  ");
var client = new HttpClient();
await client.SendAsync(request);
```

Microsoft
jpnpdf.com

Explanation:



ボックス1：窓

コード例:

var request = new HttpRequestMessage(method, $"{resourceUri}?api-version=2017-04"); request.Headers.Add("Authorization", createToken(resourceUri, KEY_NAME, KEY_VALUE)); request.Headers.Add("X-WNS-Type", "wns/raw"); request.Headers.Add("ServiceBusNotification-Format", "windows"); return request; ボックス 2: application/octet-stream 生の通知を送信できるコード例:

文字列 resourceUri = $"https://{NH_NAMESPACE}.servicebus.windows.net/{HUB_NAME}/messages/"; using (var request = CreateHttpRequest(HttpMethod.Post, resourceUri))

{

request.Content = 新しいStringContent(content, Encoding.UTF8,

「アプリケーション/オクテットストリーム」);

request.Content.Headers.ContentType.CharSet = 文字列.Empty;

var httpClient = 新しい HttpClient();

var レスポンス = httpClient.SendAsync(リクエスト) を待機します。

Console.WriteLine(応答.ステータスコード);

}

参照：
https://stackoverflow.com/questions/31346714/azure-notification-hub に生の通知を送信する方法
/31347901

最新問題**: 221**
ある企業がゲームプラットフォームを開発しています。ユーザーはチームに参加してオンラインでプレイし、プレイヤーの統計情報を含むリーダーボードを閲覧できます。このソリューションには "Team"というエンティティが含まれています。
ほとんど変更されないエンティティのデータ操作の効率を向上させるために、Azure Redis Cache インスタンスを実装する予定です。
チームデータが変更された場合は、キャッシュを無効にする必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
void ClearCachedTeams()
{
[                                                    ▼]
IDatabase cache = Connection.GetDatabase();
ICache cache = Connection.GetDatabase();

[                                                    ▼]
cache.KeyDelete("teams");
cache.StringSet("teams","");
cache.ValueDelete("teams");
cache.StringGet("teams", "");

  viewBag.nsg += Team data removed from cache.
}
```

Answer:

```
void ClearCachedTeams()
{
[                                                    ▼]
IDatabase cache = Connection.GetDatabase();
ICache cache = Connection.GetDatabase();

[                                                    ▼]
cache.KeyDelete("teams");
cache.StringSet("teams","");
cache.ValueDelete("teams");
cache.StringGet("teams", "");

  viewBag.nsg += Team data removed from cache.
}
```

参照：
https://azure.microsoft.com/sv-se/blog/lap-around-azure-redis-cache-preview/

最新問題**: 222**
配送 Web サイトのエラーを解決する必要があります。

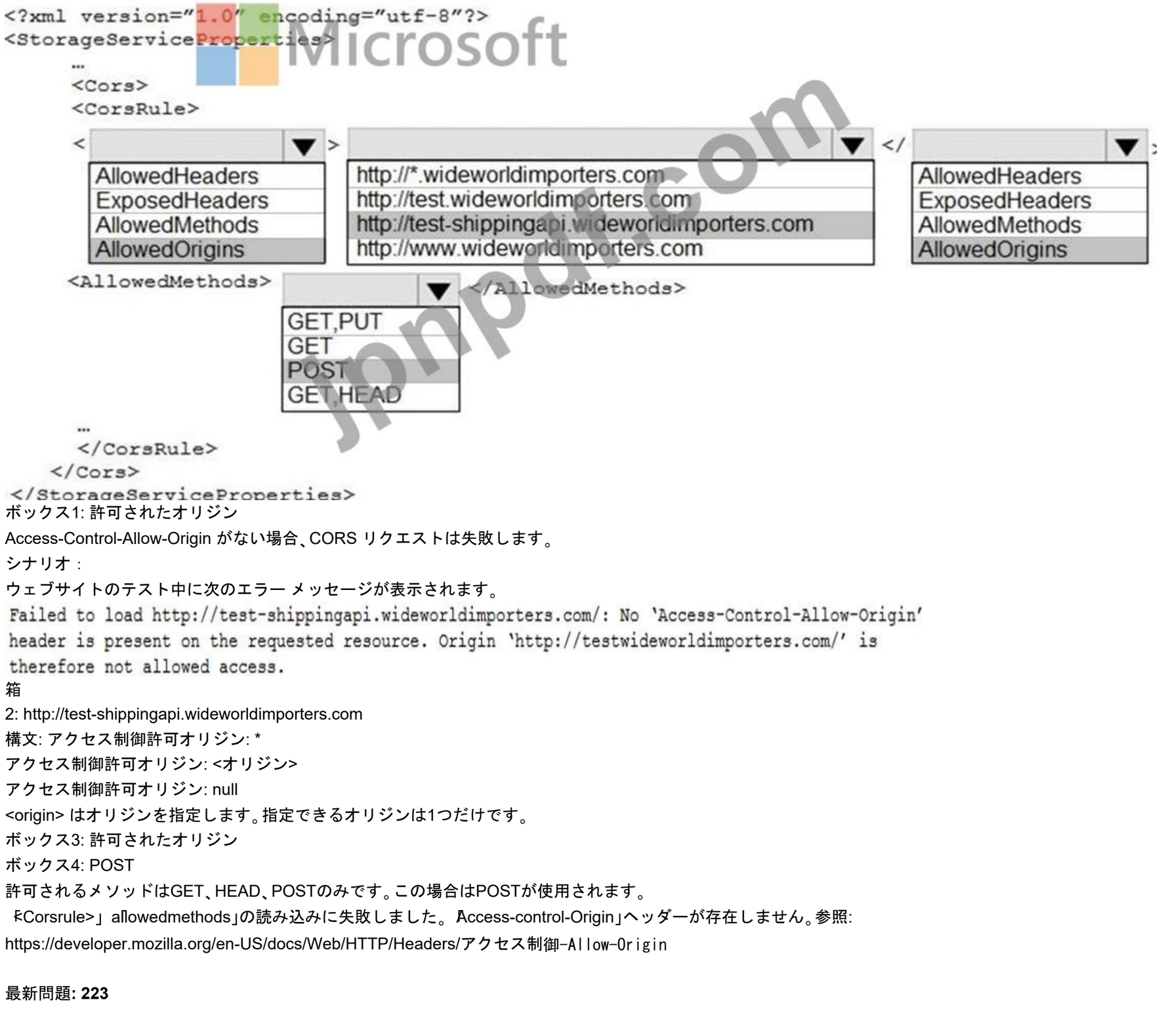
Azure Table Storage サービスをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



ボックス1: 許可されたオリジン

Access-Control-Allow-Origin がない場合、CORS リクエストは失敗します。

シナリオ :

ウェブサイトのテスト中に次のエラー メッセージが表示されます。

```
Failed to load http://test-shippingapi.wideworldimporters.com/: No 'Access-Control-Allow-Origin'
header is present on the requested resource. Origin 'http://testwideworldimporters.com/' is
therefore not allowed access.
```

箱

2: http://test-shippingapi.wideworldimporters.com

構文: アクセス制御許可オリジン: *

アクセス制御許可オリジン: <オリジン>

アクセス制御許可オリジン: null

<origin> はオリジンを指定します。指定できるオリジンは1つだけです。

ボックス3: 許可されたオリジン

ボックス4: POST

許可されるメソッドはGET、HEAD、POSTのみです。この場合はPOSTが使用されます。

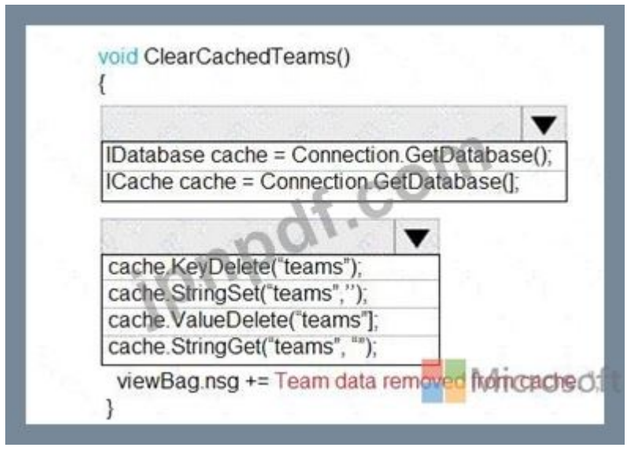
「<Corsrule>」allowedmethods」の読み込みに失敗しました。「Access-control-Origin」ヘッダーが存在しません。参照:

https://developer.mozilla.org/en-US/docs/Web/HTTP/Headers/アクセス制御-Allow-Origin

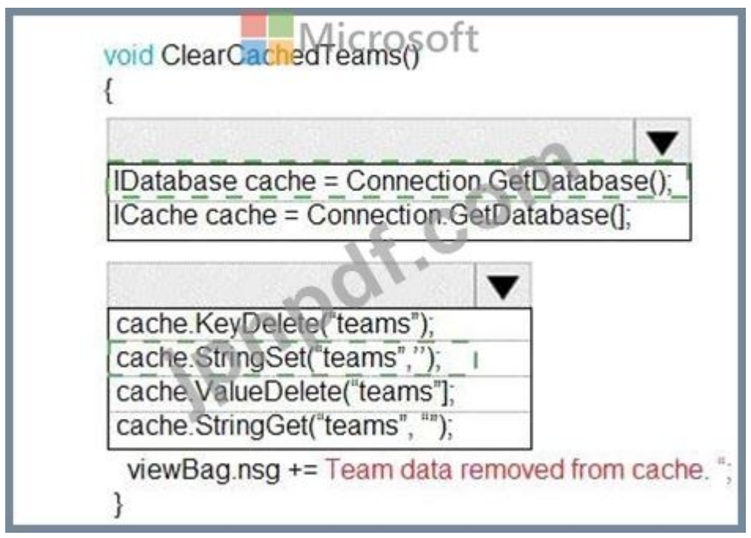
最新問題: 223

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解答が含まれています。質問セットによっては、複数の正解が存在する場合もあれば、正解がない場合もあります。
このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。
Azure Web アプリとして実行される Web サイトを開発しています。ユーザーは Azure Active Directory (Azure AD) の資格情報を使用して認証します。
ユーザーに、Web サイトに対する管理者、標準、閲覧者のいずれかの権限レベルを割り当てる予定です。権限レベルを決定するには、ユーザーの Azure AD グループ メンバーシップを使用する必要があります。
認証を設定する必要があります。
解決：
* 新しい Azure AD アプリケーションを作成します。アプリケーションのマニフェストで、アプリケーションに必要な権限レベルに一致するアプリケーション ロールを定義します。
* 各ロールに適切なAzure ADグループを割り当てます。Webサイトでは、ユーザーのJWTのロールクレームの値を使用して権限を決定します。
ソリューションは目標を満たしていますか?
A. はい
B. いいえ
Answer: (解答を表示する**)**
説明
マニフェストを構成して認証トークンにグループクレームを含めるには
* マニフェストを構成するには、Azure Active Directory にアクセスしてください。Azure Active Directory をクリックし、 「アプリの登録」に移動してアプリケーションを見つけます。
* アプリケーションをクリックし (または、アプリケーションが多数ある場合は検索し)、それをクリックしてマニフェストを編集します。
* 「groupMembershipClaims」設定を見つけます。値を 「SecurityGroup」または 「All」に設定します。どちらに設定するかを決める際のヒント：
* 「SecurityGroup」 - グループ要求には、ユーザーがメンバーであるすべてのセキュリティ グループの識別子が含まれます。
* 「すべて」 - グループ クレームには、ユーザーがメンバーとなっているすべてのセキュリティ グループとすべての配布リストの識別子が含まれます。これで、アプリケーションのマニフェストにグループ クレームが含まれるようになり、この事実をコードで使用できるようになります。
参照：
https://blogs.msdn.microsoft.com/waws/2017/03/13/azure-app-service-authentication-aad-groups/

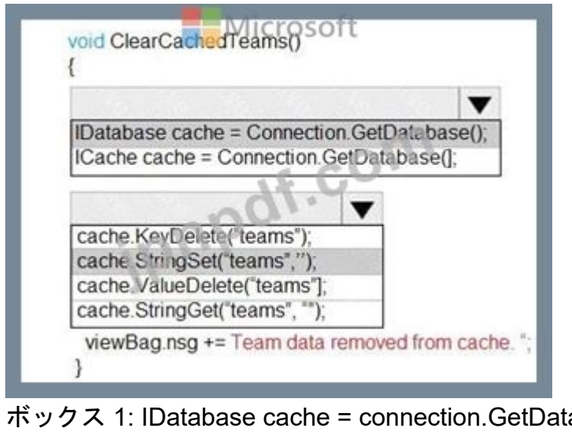
最新問題**: 224**
ある企業がゲームプラットフォームを開発しています。ユーザーはチームに参加してオンラインでプレイし、プレイヤーの統計情報を含むリーダーボードを閲覧できます。このソリューションには 「Team」というエンティティが含まれています。
ほとんど変更されないエンティティのデータ操作の効率を向上させるために、Azure Redis Cache インスタンスを実装する予定です。
チームデータが変更された場合は、キャッシュを無効にする必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



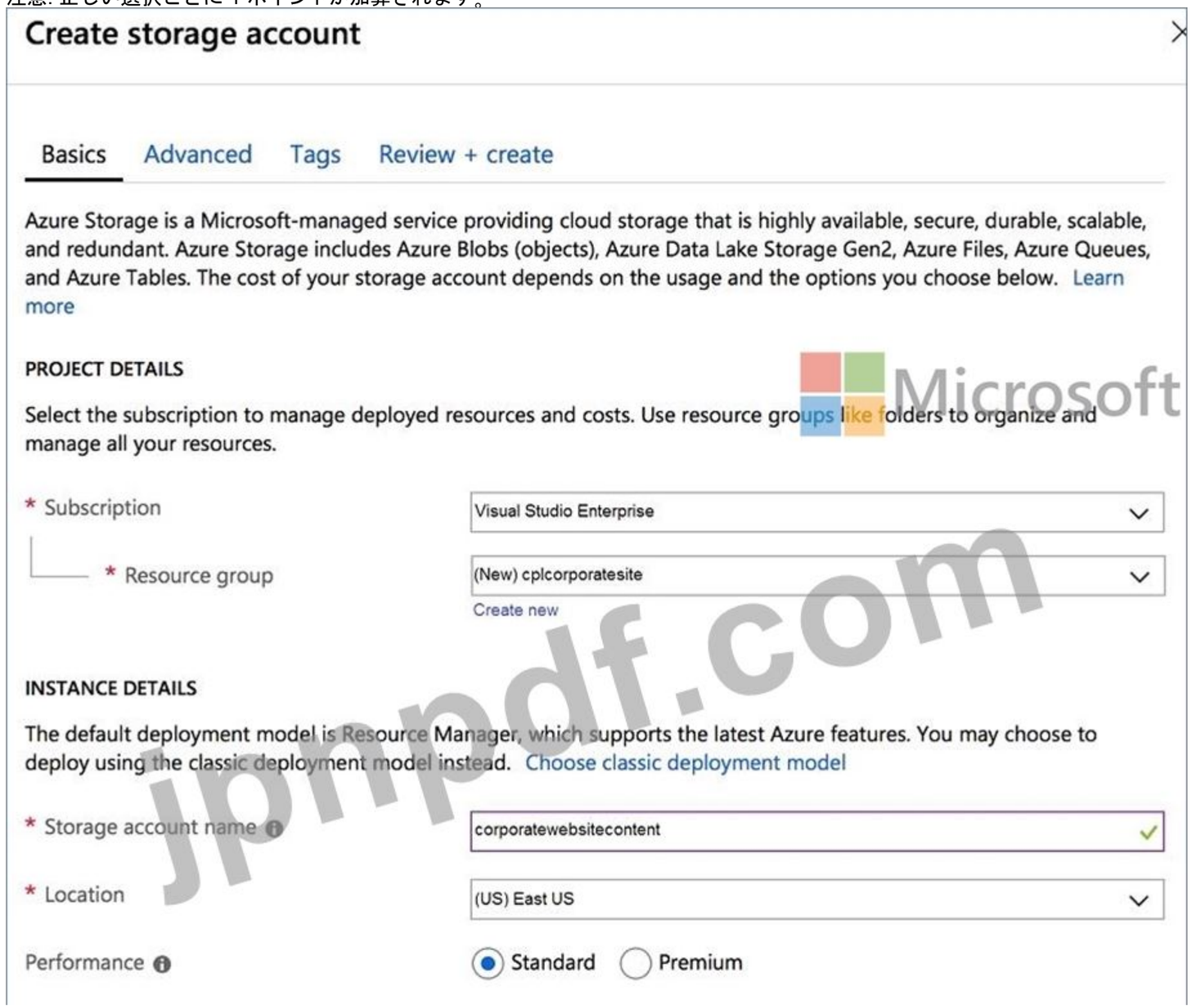
説明



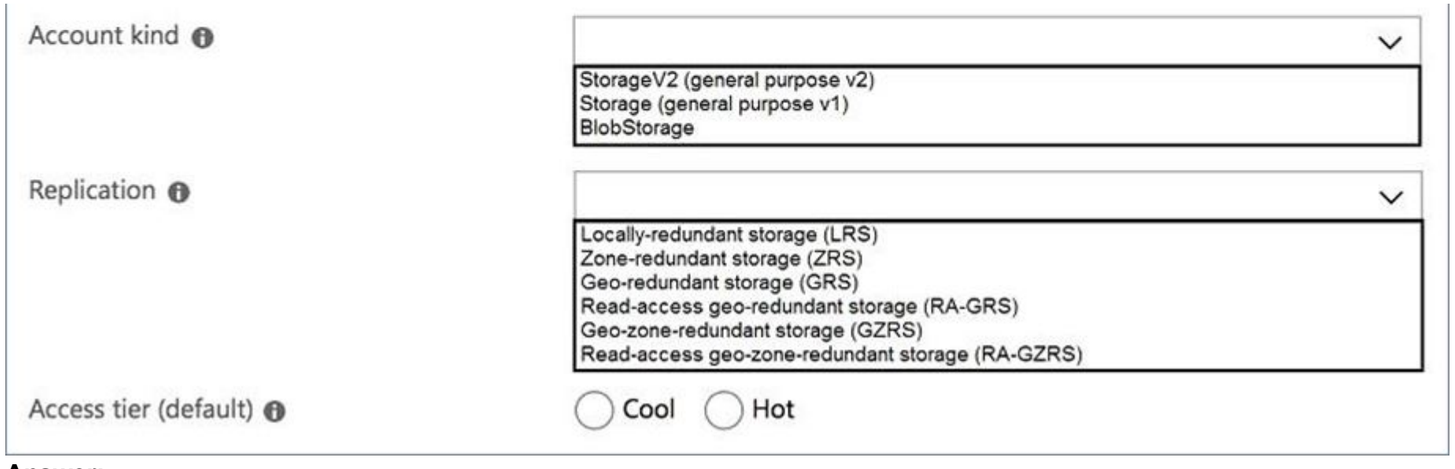
ボックス 1: IDatabase cache = connection.GetDatabase();
接続は、以前に構成された ConnectionMultiplexer を参照します。
ボックス2: cache.StringSet("teams","")

キャッシュ内のアイテムの有効期限を指定するには、StringSet の TimeSpan パラメータを使用します。
cache.StringSet("key1", "value1", TimeSpan.FromMinutes(90));
参考文献:
https://azure.microsoft.com/sv-se/blog/lap-around-azure-redis-cache-preview/

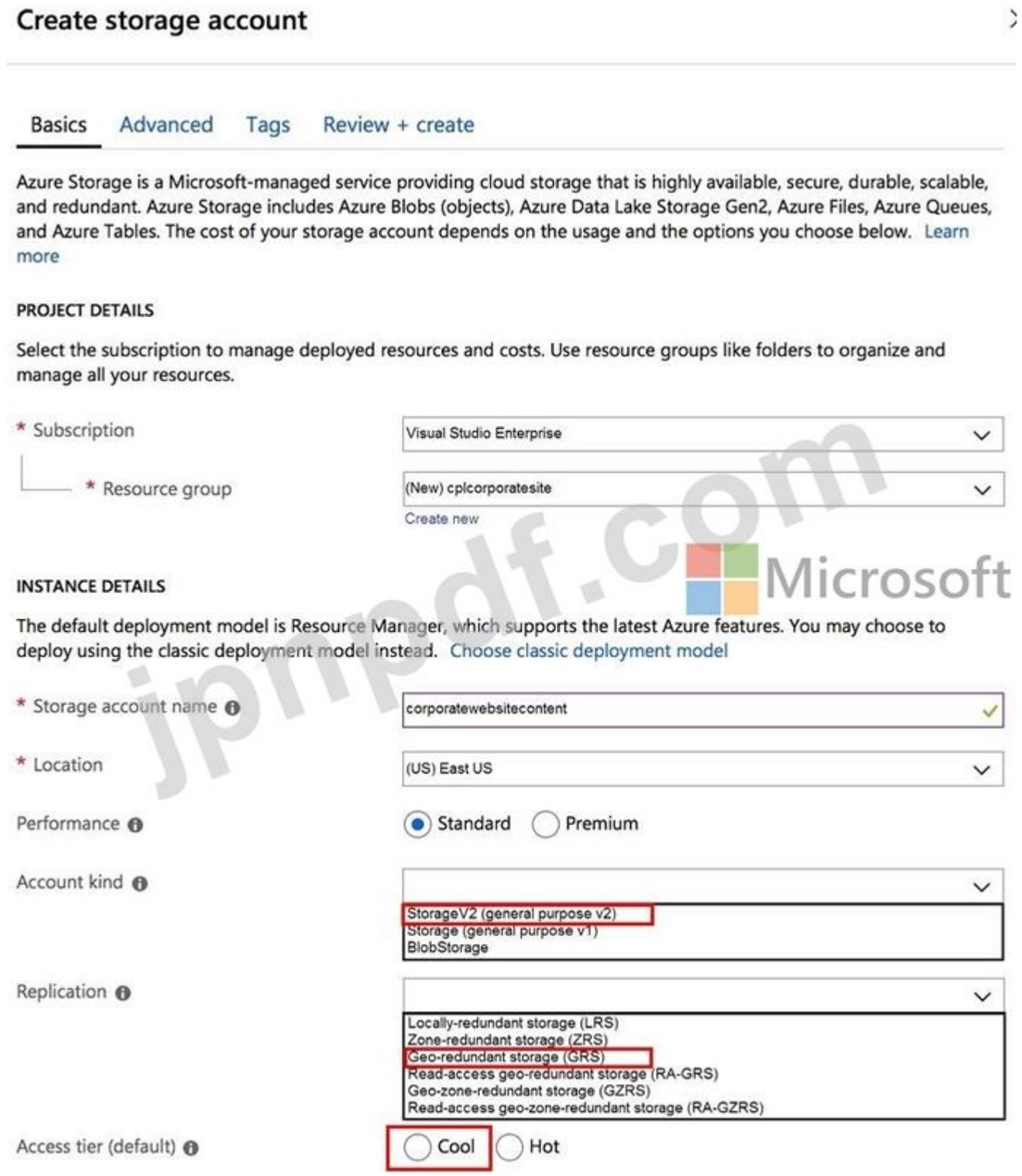
最新問題: 225
企業の Web サイトの Azure ストレージ アカウントのアカウントの種類、レプリケーション、およびストレージ層のオプションを構成する必要があります。
どのように構成を完了すればよいですか? 回答するには、回答領域のダイアログ ボックスで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Microsoft
jpnpdf.com


Account kind
StorageV2 (general purpose v2)
Storage (general purpose v1)
BlobStorage
Replication
Locally-redundant storage (LRS)
Zone-redundant storage (ZRS)
Geo-redundant storage (GRS)
Read-access geo-redundant storage (RA-GRS)
Geo-zone-redundant storage (GZRS)
Read-access geo-zone-redundant storage (RA-GZRS)
Access tier (default)
Cool
Hot

Answer:



参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-account-overview
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-redundancy
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers?tabs=azure-portal

最新問題**: 226**
ある企業が、スマート冷蔵庫の温度情報を中央の拠点に送信できるソリューションを開発しています。既存のサービスバスをご利用の場合、
ソリューションは、メッセージを受信して処理できるまで保存する必要があります。Azure Service Bus インスタンスを作成するには、名前、価格帯、サブスクリプション、リソース グループ、および場所を指定

します。
設定を完了する必要があります。
どの Azure CLI または PowerShell コマンドを実行する必要がありますか?

```
az servicebus namespace create
    - -resource-group fridge-rg
    - -name fridge-ns
    - -location fridge-loc
```

```
az servicebus queue create
 --resource-group fridge-rg
 --namespace-name fridge-ns
 --name fridge-q
```

```
connectionString-$(az servicebus namespace authorization-rule keys list
    --resource-group fridge-rg
    --fridge-ns fridge-ns
    --name RootManageSharedAccessKey
    --query primaryConnectionString --output tsv)
```

```
az group create
    --name fridge-rg
    --location fridge-log
```

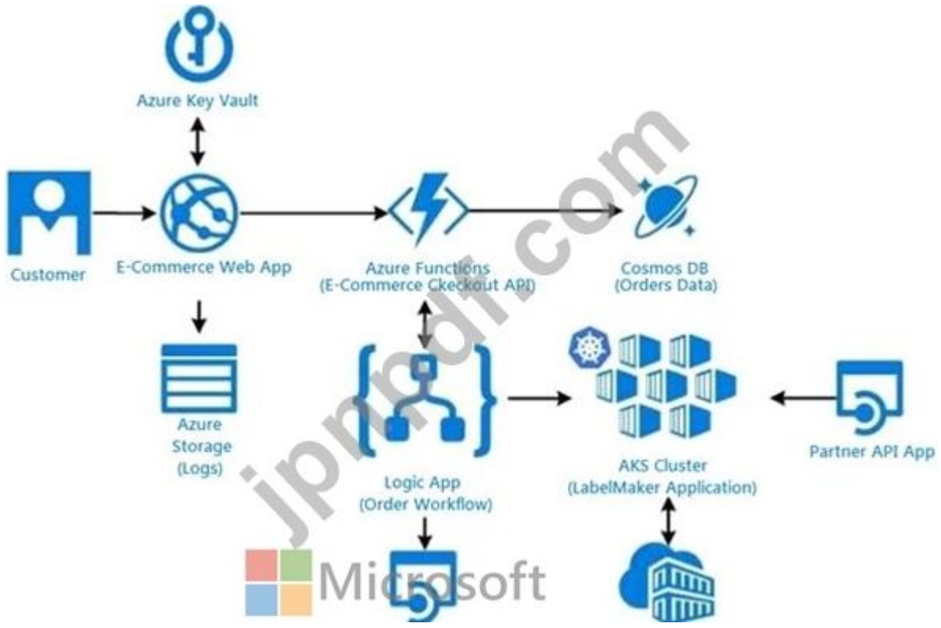
jpnpdf.com
Microsoft

A. オプションA
B. オプションB
C. オプションC
D. オプションD
Answer: B (メーッセージを残す**)**
サービスバスインスタンスは既に作成されています（以下の手順2）。次は手順3 「サービスバスキューの作成」です。
注記：
手順:
ステップ1: # リソースグループを作成する
リソースグループ名="myResourceGroup"
az グループ作成 --name $resourceGroupName --location eastus
ステップ 2: # 一意の名前を持つ Service Bus メッセージング名前空間を作成する
名前空間名=myNameSpace$ラ　ンダム
az servicebus namespace create --resource-group $resourceGroupName --name $namespaceName --location eastus ステップ 3: # Service Bus キューを作成します az servicebus queue create --resource-group $resourceGroupName --namespace-name $namespaceName --name BasicQueue ステップ 4: # 名前空間の接続文字列を取得します connectionString=$(az servicebus namespace authorization-rule keys list --resource-group $resourceGroupName --namespace-name $namespaceName --name RootManageSharedAccessKey --query primaryConnectionString --output tsv)
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-quickstart-cli

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**49330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 227**
ログ容量の問題を解決する必要があります。
何をすべきでしょうか?
A. Application Insights テレメトリ フィルターを作成する
B. 関数のhost.jsonファイルで最小ログレベルを変更します
C. Application Insights サンプリングを実装する
D. 起動時にLogCategoryFilterを設定する
Answer: C (メーッセージを残す**)**
シナリオ、ログ容量の問題: 開発者は、プロセッサのトレース出力内のログ メッセージの数が多すぎるため、ログ メッセージが失われていると報告しています。
サンプリングはAzure Application Insightsの機能です。アプリケーションデータの統計的に正確な分析を維持しながら、テレメトリのトラフィックとストレージを削減するための推奨される方法です。フィルターは関連する項目を選択するため、診断調査を行う際に項目間を移動できます。ポータルに表示されるメトリックのカウントは、サンプリングを考慮して再正規化され、統計への影響を最小限に抑えます。
サンプリングによりトラフィックとデータのコストが削減され、スロットリングを回避するのに役立ちます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/app/サンプリング
これはケーススタディです。ケーススタディは個別に時間制限がありません。各ケースには、必要なだけ試験時間を使用できます。ただし、この試験には追加のケーススタディやセクションが含まれる場合があります。試験に含まれるすべての問題を制限時間内に解答できるよう、時間を管理してください。
ケーススタディに含まれる質問に回答するには、ケーススタディに記載されている情報を参照する必要があります。ケーススタディには、ケーススタディで説明されているシナリオに関する詳細情報を提供する図表やその他のリソースが含まれている場合があります。各質問は、ケーススタディ内の他の質問とは独立しています。
このケーススタディの最後に、確認画面が表示されます。この画面では、試験の次のセクションに進む前に回答を確認し、修正することができます。新しいセクションを開始すると、このセクションに戻ることはできません。
ケーススタディを始めるには
このケーススタディの最初の質問を表示するには、 次へ」ボタンをクリックしてください。質問に答える前に、左側のペインのボタンを使ってケーススタディの内容を確認してください。これらのボタンをクリックすると、ビジネス要件、既存の環境、問題の説明などの情報が表示されます。質問に答える準備ができたら、 質問」ボタンをクリックして質問に戻ってください。
トピック6、コホーワイナリー
ラベルメーカーアプリ
Coho Winery は、様々なワインを生産、瓶詰め、そして世界中で販売しています。あなたは、Azure ソリューションを活用して、オンライン注文処理をサポートする、スケーラビリティと回復力に優れたアプリケーションを実装する開発者です。
Coho Winery は、ワインボトルのラベルを印刷する LabelMaker アプリケーションを提供しています。このアプリケーションは複数のプリンターにデータを送信します。このアプリケーションは、仮想マシン (VM) 上で独立して実行される 5 つのモジュールで構成されています。Coho Winery は、このアプリケーションを Azure に移行し、ラベル作成のサポートを継続する予定です。
外部パートナーは、カスタム ラベル デザインのアートワークとテキストを含めるデータを LabelMaker アプリケーションに送信します。
要件、データ
注文データへの変更は、すべてのパーティションに即座に反映される必要があります。注文データへのすべての読み取りは、最新の書き込みを取得する必要があります。
データの管理と操作に関して、次の要件を特定します。
注文データは非リレーショナル JSON として保存され、SQL を使用してクエリする必要があります。
要件、セキュリティ
次のセキュリティ要件があります。
Coho Winery アプリケーションのユーザーは、ドキュメント、リソース、およびアプリケーションへのアクセスを外部パートナーに提供できる必要があります。

外部パートナーは独自の資格情報を使用し、組織の ID 管理ソリューションで認証する必要があります。
会社のコンプライアンスを維持するために、ユーザー アカウント管理者は、アプリケーションの使用状況について外部パートナーのログインを毎月監査する必要があります。
電子商取引アプリケーション設定のストレージは、Azure Key Vault で管理する必要があります。
電子商取引アプリケーションのサインインは、Azure App Service 認証と Azure Active Directory (AAD) を使用してセキュリティ保護する必要があります。
会社のコンテンツを保護するには、条件付きアクセス ポリシーをアプリケーション レベルで適用する必要があります。
LabelMaker アプリケーションは、Azure Kubernetes Service (AKS) クラスターのすべての名前空間へのフル アクセス権を持つ AAD アカウントを使用してセキュリティ保護する必要があります。
要件
ラベルメーカーアプリ
Kubernetes 環境にデプロイされ、Azure Kubernetes Service (AKS) でホストされているワークロードのパフォーマンスを監視するには、Azure Monitor Container Health を使用する必要があります。
AKS デプロイをサポートするイメージを公開するには、Azure Container Registry を使用する必要があります。
建築



問題
プリンターの通信タイムアウトにより、プリンター API アプリへの呼び出しが定期的に失敗します。
プリンタの通信タイムアウトは10秒後に発生します。ラベルプリンタは1分間に最大5回までしか通信を受信できません。
注文ワークフローは、Azure への初期展開時に実行に失敗します。
注文.json
アプリファイルの関連部分を以下に示します。行番号は参考のためにのみ記載されています。
この JSON ファイルには、単一のアイテムを含む注文のデータの表現が含まれています。
注文.json

```
01 {
02   “id” : 1,
03   “customers” : [
04   {
05      “familyName” : “Doe”,
```

```
    “givenName” : “John”,
    “customerid” : 5
   }
  ],
  “line_items” : [
  {
    “fulfillable_quantity” : 1,
    “id” : 6,
    “price” : “199.99” ,
    “product_id” : 7513594,
    “quantity”: 1,
    “requires_shipping” : true ,
    “sku” : “SFC-342-N” ,
    “title”: “Surface Go” ,
    “vendor” : “Microsoft” ,
    “name” : “Surface Go – 8GB” ,
    “taxable” : true ,
    “tax_lines” : [
    {
      “title” : “State Tax” ,
      “price” : “3.98” ,
      “rate” : 0.06
     }
    ],
    “total_discount” : “5.00” ,
    “discount_allocations” : [
     {
       “amount” : “5.00” ,
       “discount_application_index” : 2
       }
    ]
   }
  ],
  “address” : {
  “state” : “NY” ,
  “state”: “Manhattan” ,
  “city” : “NY”
  }
}
```

pdf.com
Microsoft

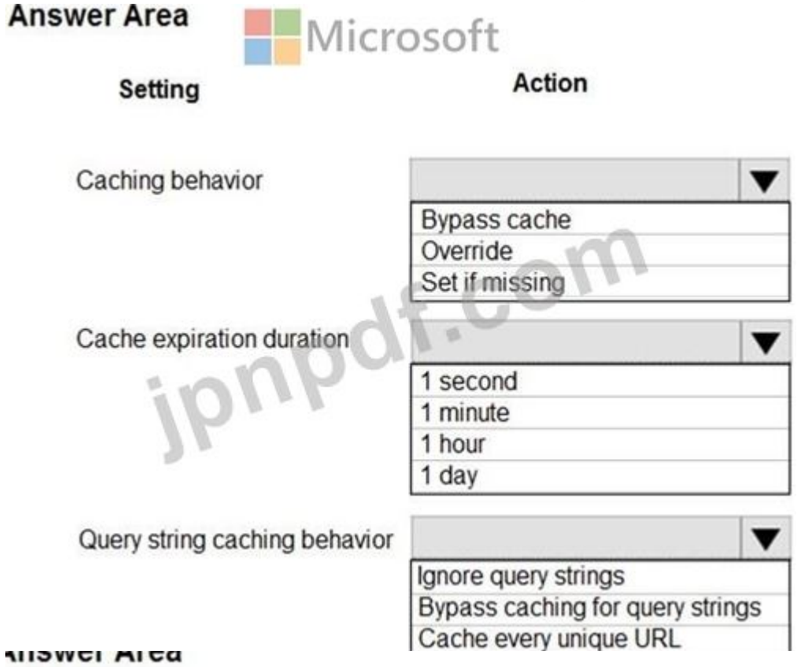
最新問題: **228**

ホットスポットに関する質問

Azure App Service でホストされる ASP.NET Core Web アプリを開発し、オンデマンド ストリーミング メディアを配信します。Web エンドポイントで Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) 標準を有効に

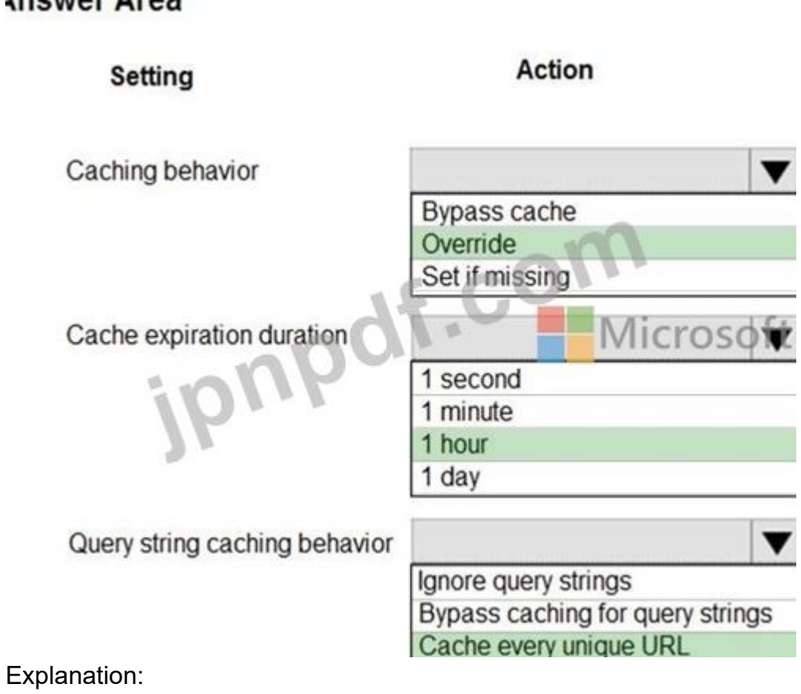
します。顧客ビデオは、次の URL を使用して Web アプリからダウンロードされます: http://www.contoso.com/content.mp4?quality=1 すべてのメディア コンテンツは、1 時間後にキャッシュから削除する必要があります。品質が異なる顧客ビデオは、最も近い地域の POP (Point of Presence) ノードに配信する必要があります。
Azure CDN キャッシュ ルールを構成する必要があります。
どのオプションを使用すればよいですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



jpnpdf.com

Answer Area



jpnpdf.com

Explanation:

ボックス1: オーバーライド
オーバーライド: オリジンが提供するキャッシュ期間を無視し、代わりに指定されたキャッシュ期間を使用します。cache-control: no-cache はオーバーライドされません。存在しない場合は設定してください: オリジンが提供するキャッシュディレクティブヘッダーが存在する場合はそれを尊重し、存在しない場合は指定されたキャッシュ期間を使用します。
正しくない：
キャッシュをバイパス: キャッシュせず、オリジンが提供するキャッシュ ディレクティブ ヘッダーを無視します。
ボックス2: 1時間
すべてのメディア コンテンツは 1 時間後にキャッシュから削除される必要があります。
ボックス3: すべての一意のURLをキャッシュする
すべてのユニークURLをキャッシュ :このモードでは、クエリ文字列を含むユニークURLを持つ各リクエストは、それぞれ独自のキャッシュを持つユニークなアセットとして扱われます。例えば、example.ashx?q=test1 へのリクエストに対するオリジンサーバーからのレスポンスはPOPノードにキャッシュされ、同じクエリ文字列を持つ後続のキャッシュに返されます。example.ashx?q=test2 へのリクエストは、独自のTTL（有効期限）設定を持つ個別のアセットとしてキャッシュされます。
誤った回答:
クエリ文字列のキャッシュをバイパス :このモードでは、クエリ文字列を含むリクエストはCDN POPノードでキャッシュされません。POPノードはオリジンサーバーからアセットを直接取得し、リクエストごとにリクエスト元に渡します。
クエリ文字列を無視 :デフォルトモード。このモードでは、CDNのPOP（Point-of-Presence）ノードは、最初のリクエスト時にリクエスト元からのクエリ文字列を配信元サーバーに渡し、アセットをキャッシュします。
POP から提供されるアセットに対する後続のすべてのリクエストでは、キャッシュされたアセットの有効期限が切れるまで、クエリ文字列は無視されます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cdn/cdn-クエリ文字列

最新問題**: 229**
開発者の認証エラーを解決する必要があります。
どの Service Bus セキュリティ構成を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



jpnpdf.com
Microsoft

Answer:



Explanation:



最新問題**: 230**

Azure API Management を使用して公開される画像アップロードサービスを開発します。アップロード後に画像は分析され、自動的にタグ付けされます。

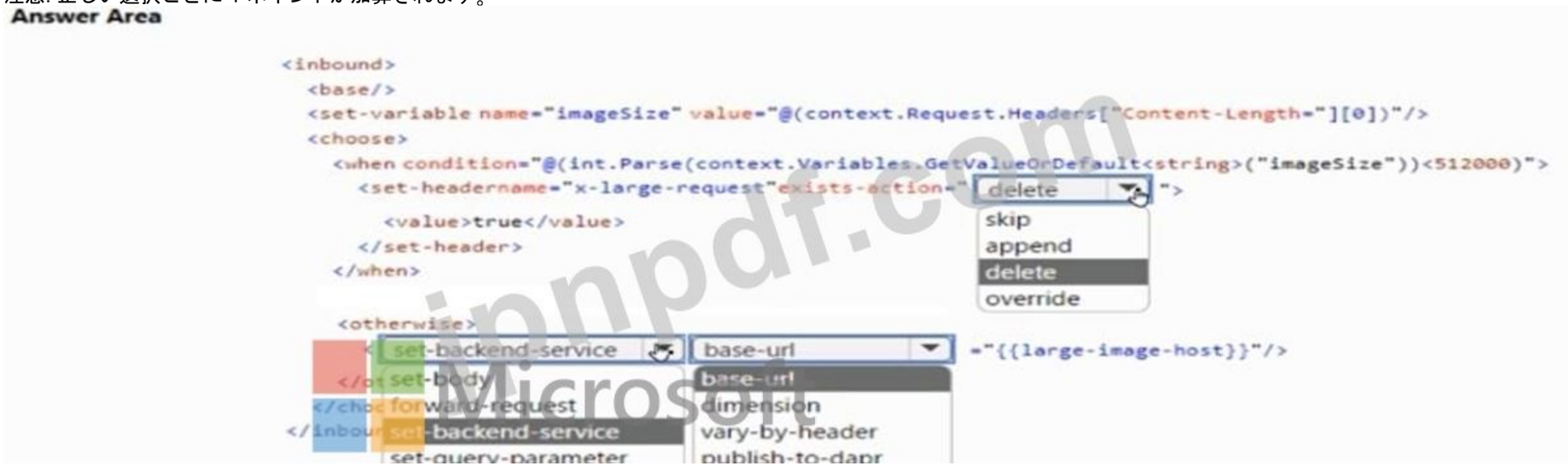
500KBを超える画像は、より低価格な下位層のサービスを提供する別のバックエンドで処理されます。下位層のサービスは、x-lsrSe-requestというヘッダーで示されます。500KBを超える画像は、500KB未満の画像用のバックエンドで処理してはならず、常に下位層の料金が適用されます。

画像が正しく処理されるようにするには、API 管理ポリシーを実装する必要があります。

API Management の受信ポリシーはどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Answer:



最新問題**: 231**
Azure ソリューションを開発します。
.NET アプリケーションは、Azure 仮想マシンがデータの処理を完了するたびにメッセージを受信する必要があります。受信側アプリケーションで処理されたメッセージは、保持されてはなりません。
メッセージを受信する .NET オブジェクトを実装する必要があります。
どのオブジェクトを使用すればよいですか?
A. キュークライアント
B. サブスクリプションクライアント
C. トピッククライアント
D. クラウドキュークライアント
Answer: D (メーッセージを残す**)**
キューを使用すると、単一のコンシューマーによるメッセージの処理が可能になります。Azure VM にアクセスするには、CloudQueueClient が必要です。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/service-bus-messaging/service-bus-queues-topics-subscriptions

最新問題**: 232**
Windows デバイス向けのニュースおよびブログ コンテンツ配信アプリを開発します。
ユーザーが閲覧できる新しい記事がある場合、通知がユーザーのデバイスに届く必要があります。
プッシュ通知を実装する必要があります。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
```

[▼] hub=

- NotificationHubClient
- NotificationHubClientSettings
- NotificationHubJob
- NotificationDetails

[▼] . [▼]

NotificationHubClient	GetInstallation
NotificationHubClientSettings	CreateClientFromConnectionString
NotificationHubJob	CreateOrUpdateInstallation
NotificationDetails	PatchInstallation

```
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.
```

[▼] (windowsToastPayload);

- SendWindowsNativeNotificationAsync
- SubmitNotificationHubJobAsync
- ScheduleNotificationAsync
- SendAppleNativeNotificationAsync

```
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
 . . .
```

ibnpdf.com

Microsoft

Answer Area

```
string notificationHubName = "contoso_hub";
string notificationHubConnection = "connection_string";
[ ▼ ] hub=
    NotificationHubClient
    NotificationHubClientSettings
    NotificationHubJob
    NotificationDetails
[ ▼ ].[ ▼ ]
    NotificationHubClient                 GetInstallation
    NotificationHubClientSettings         CreateClientFromConnectionString
    NotificationHubJob                    CreateOrUpdateInstallation
    NotificationDetails                   PatchInstallation
(notificationHubConnection, notificationHubName);
string windowsToastPayload =
@"<toast><visual><binding template=""ToastText01""><text id=""1"">"+
@"New item to view" + @"</text></binding></visual></toast>";
try
{
var result=
  await hub.[ ▼ ](windowsToastPayload);
    SendWindowsNativeNotificationAsync
    SubmitNotificationHubJobAsync
    ScheduleNotificationAsync
    SendAppleNativeNotificationAsync
. . .
}
catch (System.Exception ex)
{
  . . .
}
 . . .
```

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/notification-hubs/notification-hubs-push-notification-registration-management
https://github.com/MicrosoftDocs/azure-docs/blob/master/articles/app-service-mobile/app-service-mobile-windows-store-dotnet-get-started-push.md

最新問題: 233
Azure仮想マシン（VM）ベースのアプリケーションをデプロイする準備をしています。アプリケーションを実行するVMには、以下の要件があります。

* VM がプロビジョニングされると、Azure リソースにアクセスする前にファイアウォールが自動的に構成される必要があります。
* サポート サービスは、Azure Storage に保存されている Azure PowerShell スクリプトを使用してインストールする必要があります。要件が満たされていることを確認する必要があります。
どの機能を使用すべきでしょうか? 回答するには、適切な機能を正しい要件にドラッグします。



Answer:



説明

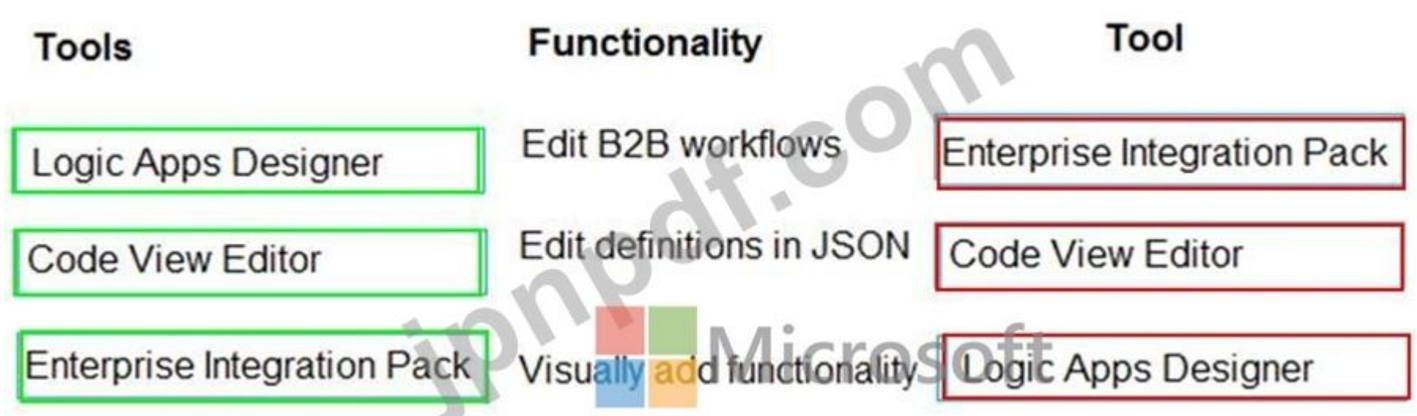


参照：
https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/automation/automation-hybrid-runbook-worker
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/run-command

最新問題**: 234**
複数の既存のロジック アプリを管理します。
定義を変更し、新しいロジックを追加し、これらのアプリを定期的に最適化する必要があります。
何を使うべきでしょうか？答えは、適切なツールを適切な機能にドラッグすることです。各ツールは1回だけ、複数回、あるいは全く使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があるかもしれません。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

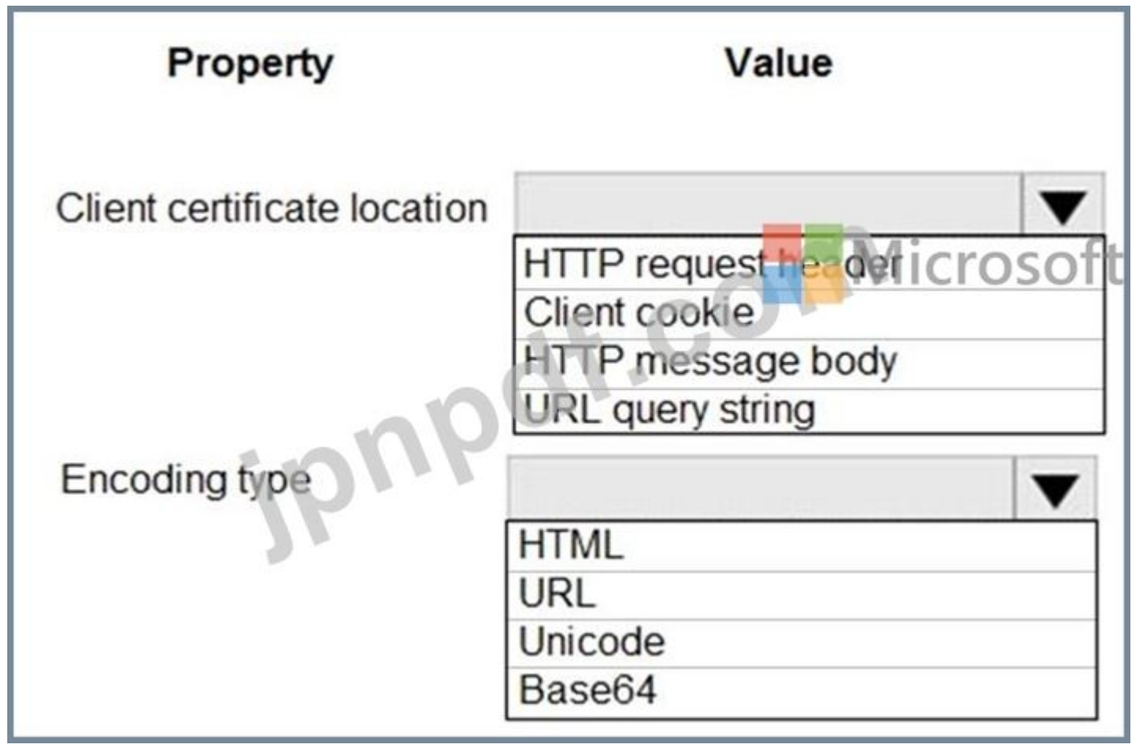


Answer:

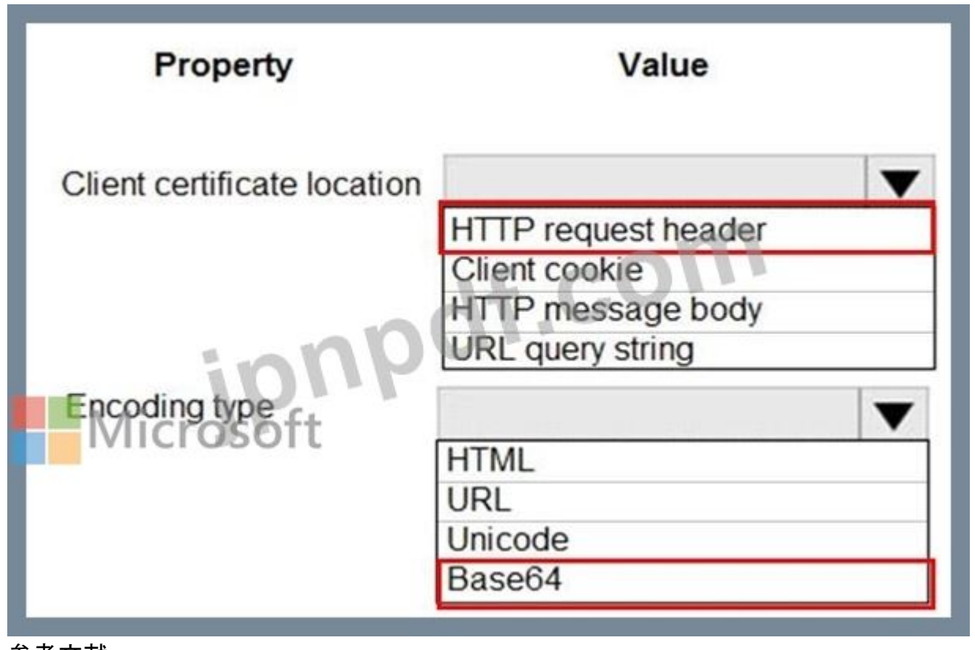


参照：
https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/logic-apps/logic-apps-enterprise-integration-b2b
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/logic-apps-author-definitions
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/logic-apps/logic-apps-overview

最新問題**: 235**
Azure Web アプリを開発しています。Web アプリの TLS 相互認証を構成します。
ウェブアプリでクライアント証明書を検証する必要があります。回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



参考文献:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/app-service-web-configure-tls-mutual-auth

最新問題**: 236**

請求、在庫、配送の更新など、数百のイベント タイプを含めるために、複数の Azure Grid を開発します。

Azure Functions アプリでイベントを処理するには、イベントを単一のエンドポイントに送信する必要があります。イベントは処理前にイベントの種類でフィルター処理する必要があります。イベントデータを受信するテナントを分割するには、承認と認証の制御が必要です。
Azure Event Grid を構成する必要があります。
どの構成を使用する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切な値を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



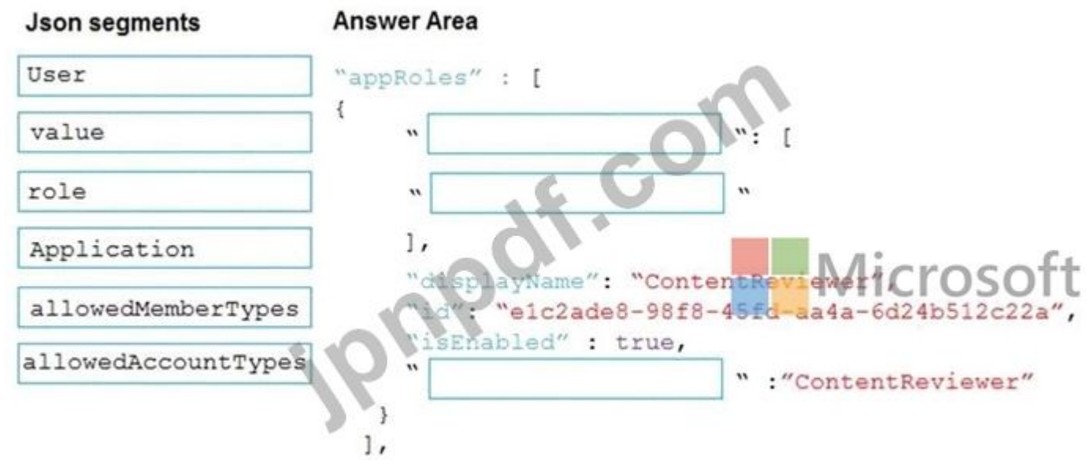
Answer:



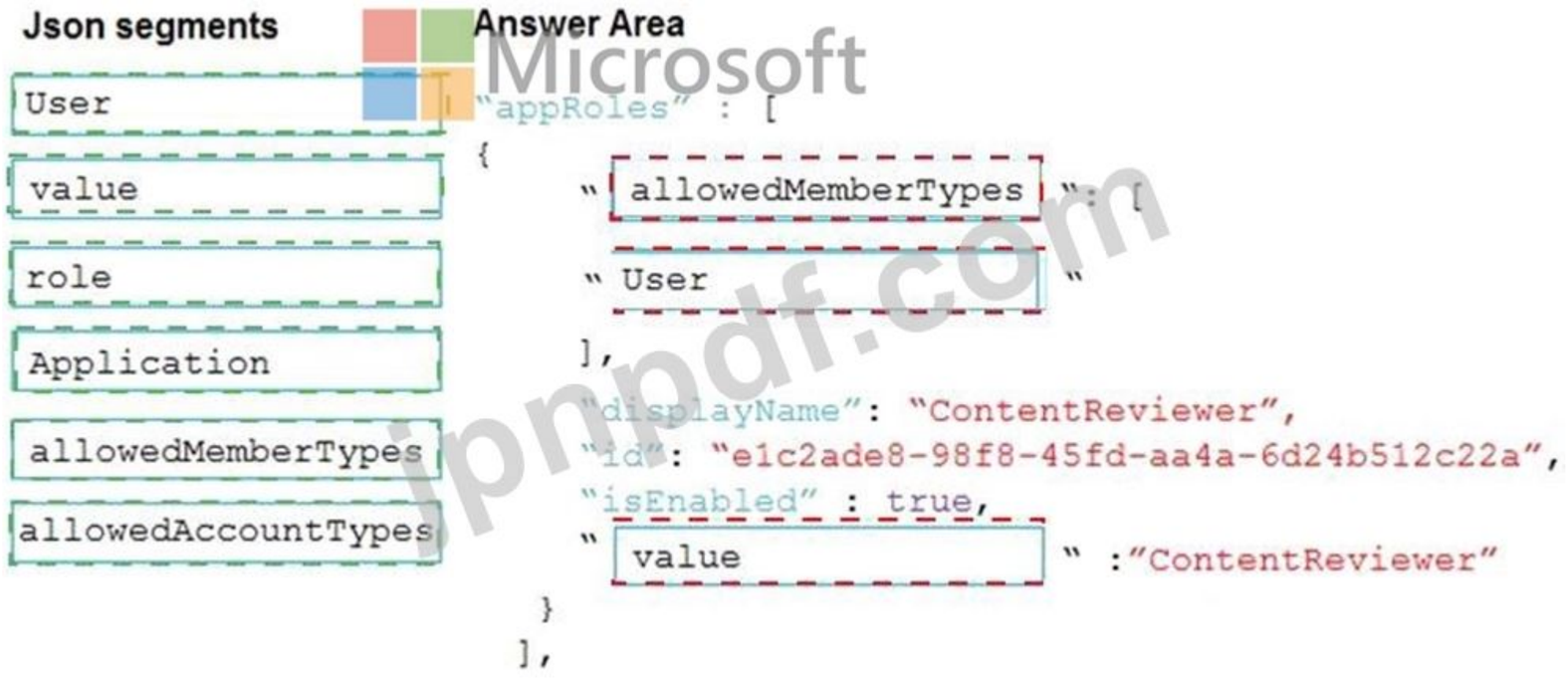
Explanation:



最新問題**: 237**
ContentReview ロールを実装するには、行 AM04 にマークアップを追加する必要があります。
マークアップはどのように完了すればよいでしょうか？ 適切なJSONセグメントを正しい場所にドラッグしてください。各JSONセグメントは1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



Microsoft
jpnpdf.com

ボックス1: allowedMemberTypes

allowedMemberTypes は、このアプリ ロール定義を、"ユーザー"に設定してユーザーとグループに割り当てることができるか、"アプリケーション"に設定して他のアプリケーション (デーモン サービス シナリオでこのアプリケーションにアクセスしているアプリケーション) に割り当てることができるか、またはその両方を指定します。

注: 次の例は、ユーザーに割り当てることができる appRoles を示しています。

"アプリID": "8763f1c4-f988-489c-a51e-158e9ef97d6a"

"アプリロール": [

{

"許可されたメンバータイプ": [

"ユーザー"

],

"displayName": "ライター",

"id": "d1c2ade8-98f8-45fd-aa4a-6d06b947c66f"

"isEnabled": true,

"description": "ライターはタスクを作成する権限を持っています。",

"値": "ライター"

}

],

"他のテナントに利用可能": false,

ボックス2: ユーザー

シナリオ: コンテンツをレビューするには、ユーザーは ContentReviewer ロールに属している必要があります。

ボックス3: 価値

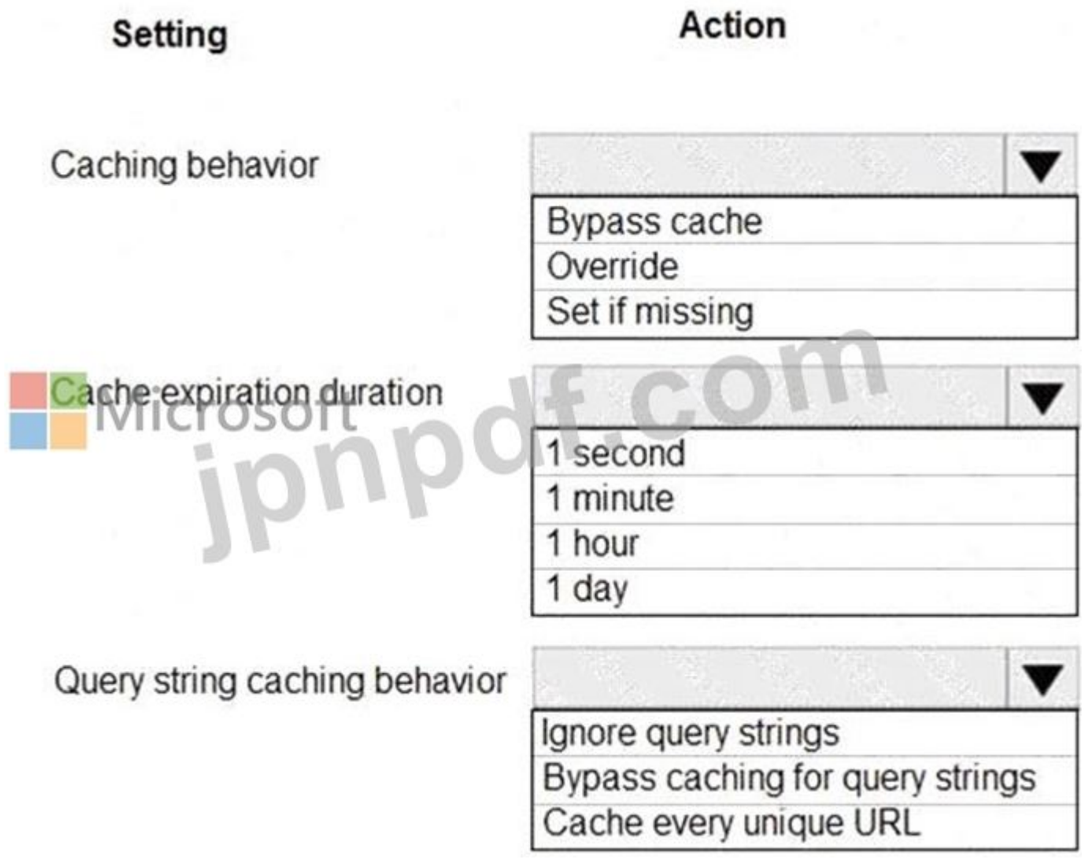
value は、認証およびアクセス トークンのロール クレームに含まれる値を指定します。

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/graph/api/resources/approle

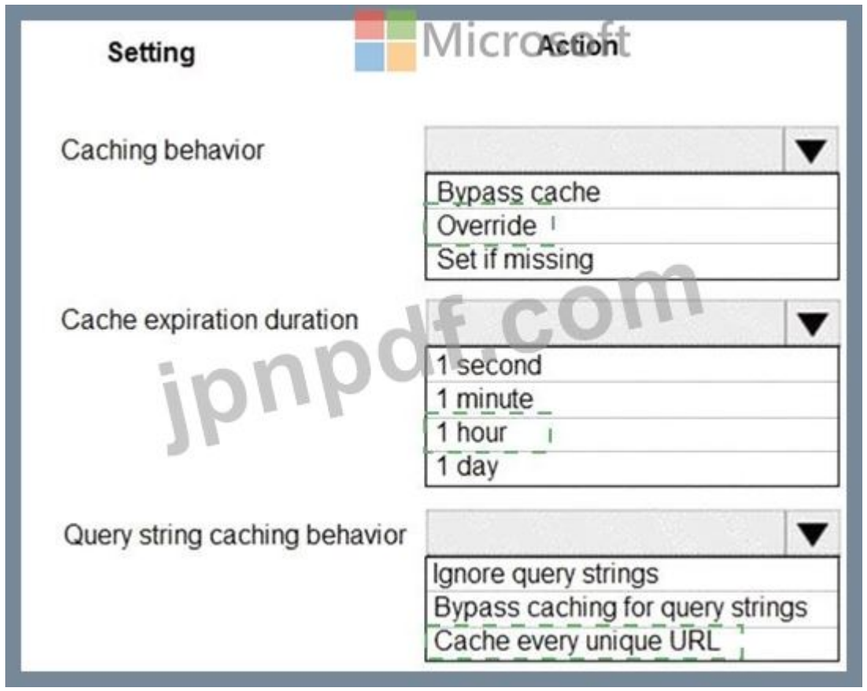
最新問題: 238

あなた
Azure App Service でホストされる ASP.NET Core Web アプリを開発し、ビデオオンデマンドストリーミングメディアを配信しています。Web エンドポイントに対して Azure コンテンツ配信ネットワーク (CDN) 標準を有効にします。顧客のビデオは、次の URL サンプルを使用して Web アプリからダウンロードされます: http://www.contoso.com
/content.mp4?品質=1
すべてのメディアコンテンツは1時間後にキャッシュから削除されなければなりません。品質が異なるお客様のビデオは、最寄りの地域POP（Point of Presence）ノードに配信される必要があります。
Azure CDN キャッシュ ルールを構成する必要があります。
どのオプションを使用すればよいですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



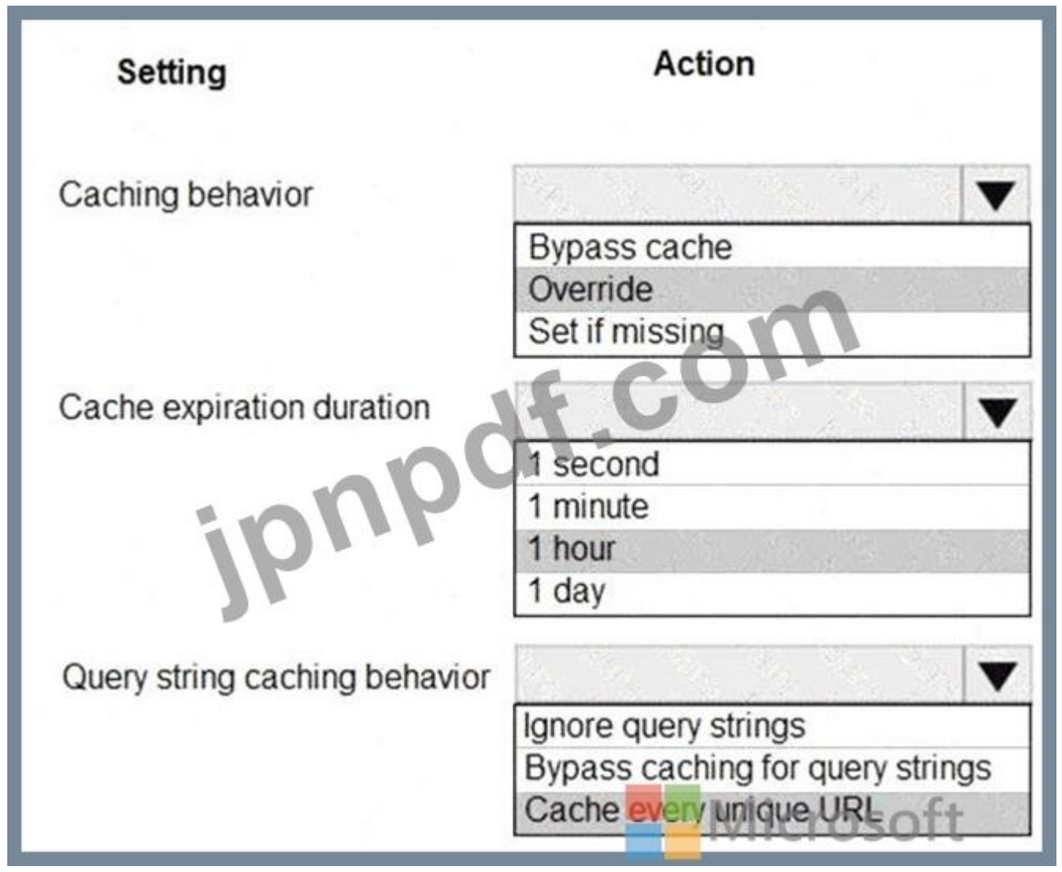
Microsoft
jpnpdf.com

Answer:



Microsoft
jpnpdf.com

Explanation:



jpnpdf.com

ボックス1: オーバーライド
オーバーライド: オリジンが提供するキャッシュ期間を無視し、代わりに提供されたキャッシュ期間を使用します。ただし、cache-control: no-cache はオーバーライドされません。
存在しない場合は設定します: オリジンが提供するキャッシュ ディレクティブ ヘッダーが存在する場合はそれを尊重し、存在しない場合は指定されたキャッシュ期間を使用します。
正しくない：
キャッシュをバイパス: キャッシュせず、オリジンが提供するキャッシュ ディレクティブ ヘッダーを無視します。
ボックス2: 1時間
すべてのメディア コンテンツは 1 時間後にキャッシュから削除される必要があります。
ボックス3: すべての一意のURLをキャッシュする
すべてのユニークURLをキャッシュ :このモードでは、クエリ文字列を含むユニークURLを持つ各リクエストは、それぞれ独自のキャッシュを持つユニークなアセットとして扱われます。例えば、example.ashx?q=test1 へのリクエストに対するオリジンサーバーからのレスポンスはPOPノードにキャッシュされ、同じクエリ文字列を持つ後続のキャッシュに返されます。example.ashx?q=test2 へのリクエストは、独自のTTL（有効期限）設定を持つ個別のアセットとしてキャッシュされます。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cdn/cdn-クエリ文字列

最新問題: 239
公開ニュース API 用のゲートウェイ ソリューションを開発します。
ニュース API バックエンドは RESTful サービスとして実装され、Azure App Service インスタンスでホストされます。
API Management サービス インスタンスのバックエンド認証を構成する必要があります。

どのターゲットおよびゲートウェイ認証情報タイプを使用すべきでしょうか？ 適切な値を正しいパラメータにドラッグして答えてください。各値は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

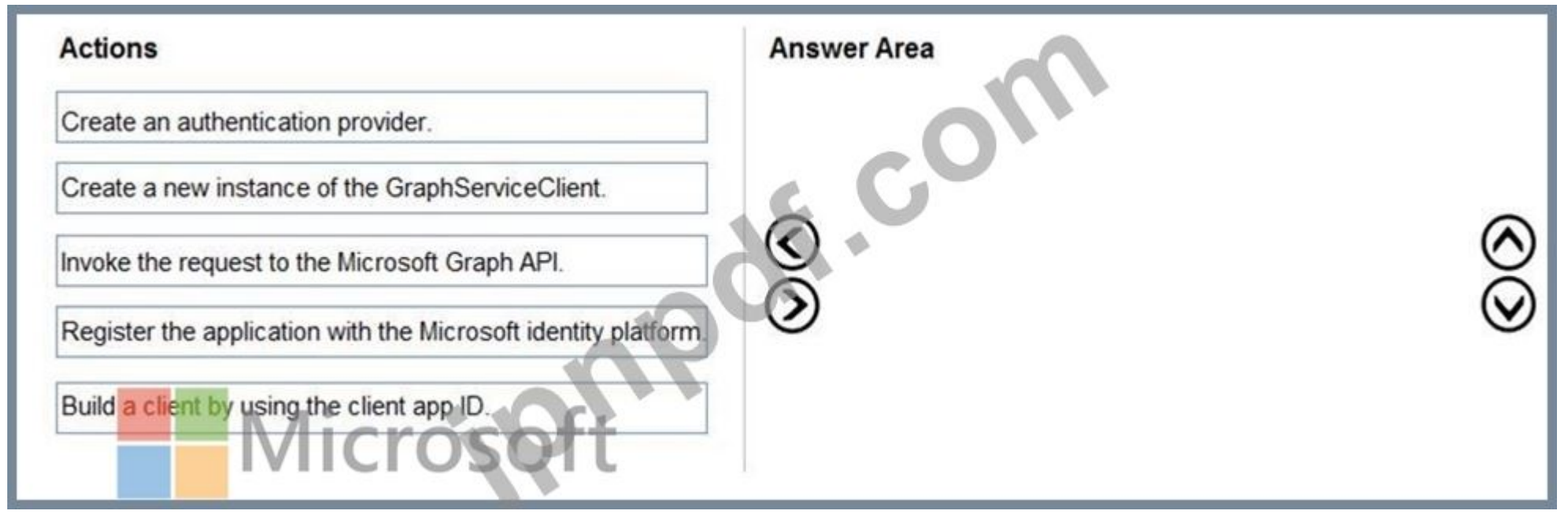


Answer:

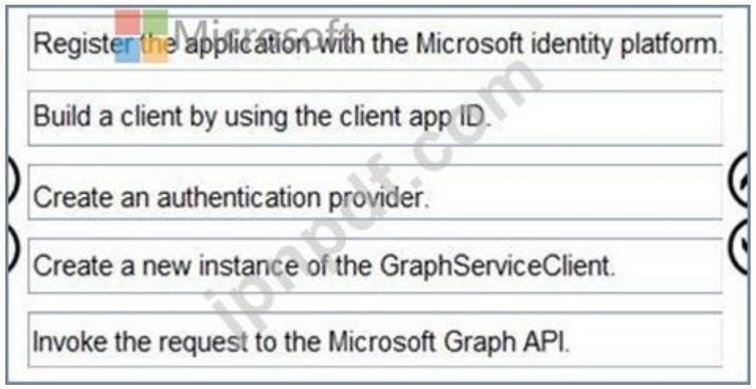


参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/apimanagement/apimanagementrest/azure-api-management-rest-api-backend-entity

最新問題**: 240**
ユーザープロファイル情報を取得するアプリケーションを開発しています。このアプリケーションではMicrosoft Graph SDKを使用します。
アプリは、Microsoft Graph API 呼び出しを使用してユーザー プロファイル情報を取得する必要があります。
アプリケーションから Microsoft Graph API を呼び出す必要があります。
どの順序でアクションを実行すればよいですか? 回答するには、すべてのアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

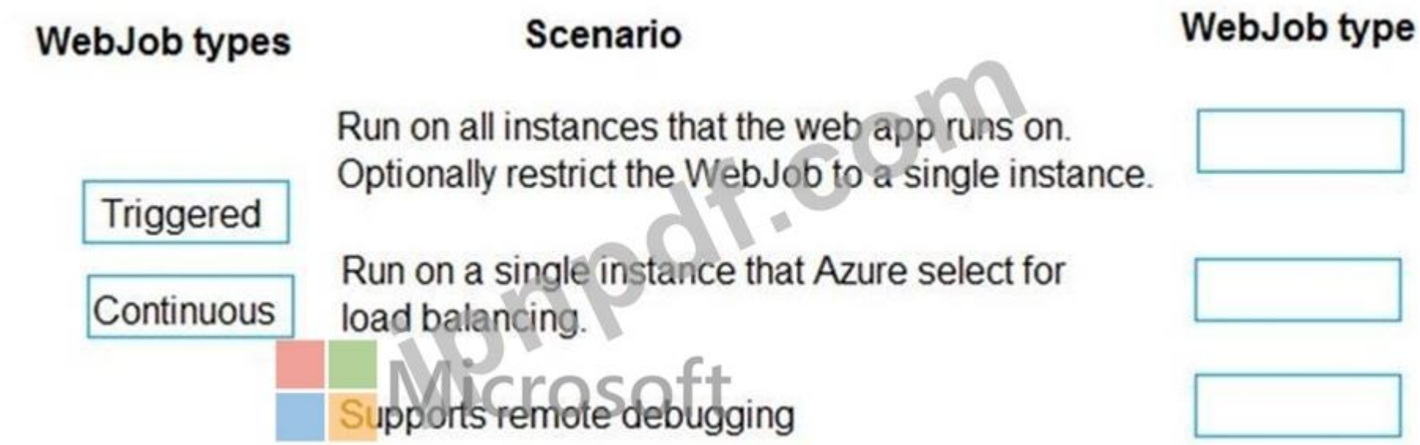


Answer:



表の説明は自動的に生成されます
手順 1: アプリケーションを Microsoft ID プラットフォームに登録します。
Microsoft ID プラットフォーム エンドポイントで認証するには、まず Azure アプリ登録ポータルでアプリを登録する必要があります。手順 2: クライアント アプリ ID を使用してクライアントを構築します。手順 3: 認証プロバイダーを作成します。クライアント アプリケーションとグラフ スコープを渡して認証プロバイダーを作成します。
コード例:
DeviceCodeProvider authProvider = 新しい DeviceCodeProvider(publicClientApplication、graphScopes);
// 認証プロバイダーを使用して GraphServiceClient の新しいインスタンスを作成します。
GraphServiceClient グラフクライアント = 新しい GraphServiceClient(authProvider);
ステップ4: GraphServiceClientの新しいインスタンスを作成する
ステップ5: Microsoft Graph APIへのリクエストを呼び出す
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/graph/auth-v2-service
https://docs.microsoft.com/en-us/graph/sdks/create-client

最新問題**: 241**
Azure WebJobs を開発しています。
シナリオごとに WebJob タイプを推奨する必要があります。
どのWebジョブタイプを推奨しますか？ 適切なWebジョブタイプを適切なシナリオにドラッグしてください。各Webジョブタイプは、1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



ボックス1: 連続
継続的実行は、Web アプリが実行されるすべてのインスタンスで実行されます。必要に応じて、Web ジョブを 1 つのインスタンスに制限することもできます。
ボックス2: トリガー
トリガーは、Azure が負荷分散のために選択した単一のインスタンス上で実行されます。
ボックス3: 連続
Continuous はリモート デバッグをサポートします。
注記：
次の表は、継続的な Web ジョブとトリガーされた Web ジョブの違いを示しています。

Continuous	Triggered
Starts immediately when the WebJob is created. To keep the job from ending, the program or script typically does its work inside an endless loop. If the job does end, you can restart it.	Starts only when triggered manually or on a schedule.
Runs on all instances that the web app runs on. You can optionally restrict the WebJob to a single instance.	Runs on a single instance that Azure selects for load balancing.
Supports remote debugging.	Doesn't support remote debugging.

Microsoft
ipnpdf.com

参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/web-sites-create-web-jobs

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 242**
企業ウェブサイトのエラーを修正する必要があります。
順番に実行することが推奨される 4 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

- Upload the certificate to Azure Key Vault.
- Update line SC05 of Security.cs to include error handling and then redeploy the code.
- Update line SC03 of Security.cs to include a using statement and then re-deploy the code.
- Add the certificate thumbprint to the WEBSITE_LOAD_CERTIFICATES app setting.
- Upload the certificate to source control.
- Import the certificate to Azure App Service.
- Generate a certificate.

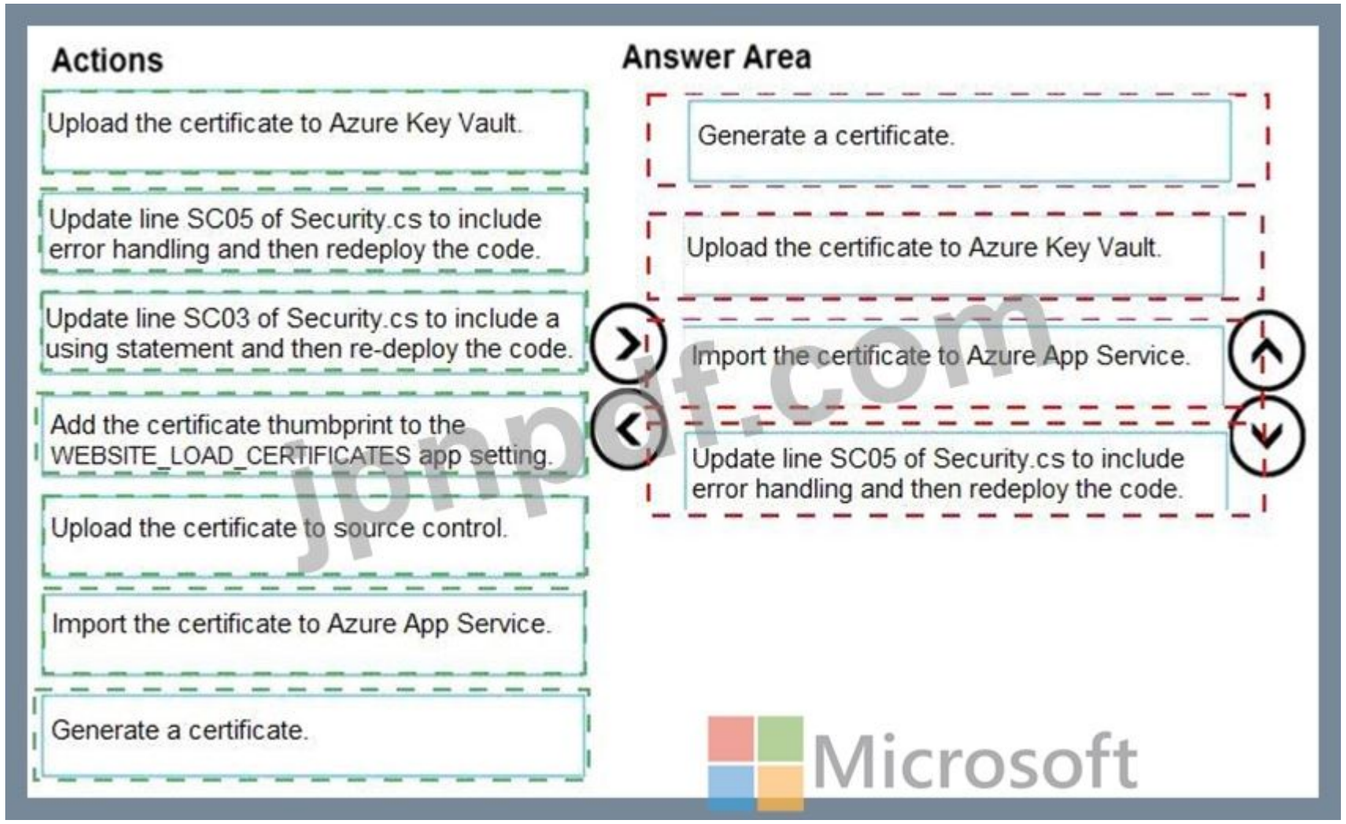
Answer Area





Microsoft
Jpnpdf.com

Answer:



説明



シナリオ: 企業ウェブサイト

サイトのテスト中に、次のエラー メッセージが表示されます。

CryptographicException: 指定されたファイルが見つかりません。

ステップ1: 証明書を生成する

ステップ2: 証明書をAzure Key Vaultにアップロードする

シナリオ: すべての SSL 証明書と資格情報は、Azure Key Vault に保存する必要があります。

ステップ3: 証明書をAzure App Serviceにインポートする

ステップ 4: Security.cs の SCO5 行を更新してエラー処理を追加し、コードを再デプロイします。参照:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-ssl-certificate

最新問題**: 243**

Azure BLOB ストレージに何百万もの画像を保存するアプリケーションを開発しています。
アプリケーションには次の要件があります。
* アプリケーションが画像をアップロードするときに、画像から Exif (交換可能な画像ファイル形式) データを BLOB メタデータとして保存します。
* 帯域幅と処理時間を最小限に抑えながら、画像から Exif データを取得します。
* REST API を利用します。
アプリケーションでは、画像の Exif データを BLOB メタデータとして使用する必要があります。
どの HTTP 動詞を使用すべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



Explanation:



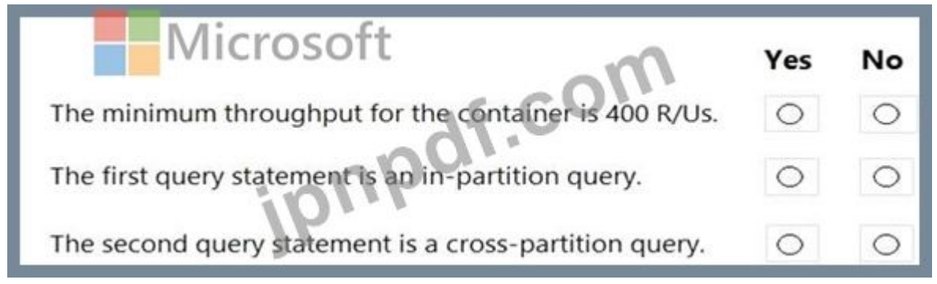
最新問題**: 244**
Azure Cache for Redis の問題を軽減する必要があります。

この目標を達成するには、どのような 2 つの方法がありますか? それぞれの正解は解決策の一部を示しています。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. すべてのキーの中で最も使用頻度の低いキーを削除するように maxmemory ポリシーを変更します。
B. maxmemory-reservedとmaxfragmenTationmemory-reservedの値を増やす
C. テスト環境のキャッシュを消去してアプリケーション コードをテストします。
D. テスト環境内のすべてのノードを再起動して、アプリケーション コードをテストします。
E. 指数バックオフを使用してコマンドを再試行するようにクライアント接続を構成します。
Answer: (解答を表示する**)**

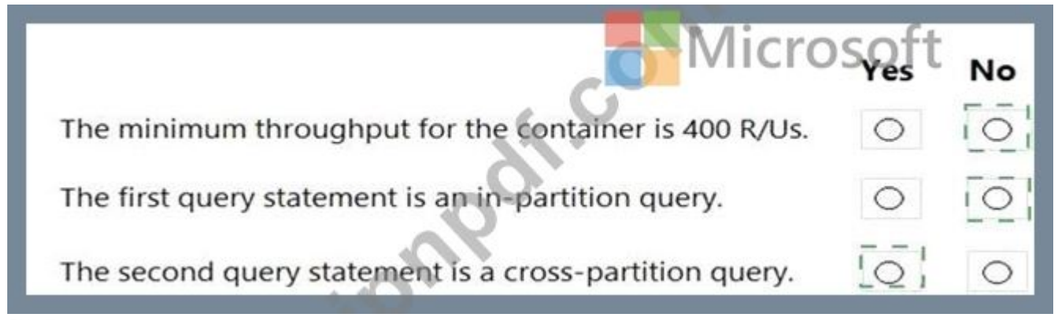
最新問題**: 245**
従業員が機密データを閲覧するための社内ウェブサイトを開発しています。このウェブサイトでは、認証にAzure Active Directory (AAD)を使用しています。このウェブサイトには多要素認証を実装する必要があります。
どうすればいいでしょうか? それぞれの正解は解決策の一部を示しています。
注意E: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
A. Azure AD で、新しい条件付きアクセス ポリシーを作成します。
B. Azure AD で、アプリケーション プロキシを有効にします。
C. Azure AD B2C を使用するように Web サイトを構成します。
D. Azure AD 条件付きアクセスで、ベースライン ポリシーを有効にします。
E. Azure AD Premium にアップグレードします。
Answer: A,E (メーッセージを残す**)**
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/mfa-getstarted を参照してください

最新問題**: 246**
Cosmos DB をデータストアとして使用する Azure Web アプリがあります。次の PowerShell スクリプトを実行して、CosmosDB コンテナーを作成します。
$resourceGroupName = "テストリソースグループ"
$accountName = "testCosmosAccount"
$databaseName = "テストデータベース"
$containerName = "テストコンテナ"
$partitionKeyPath = "/従業員ID"
$自動スケール最大スループット = 5000
新しい AzCosmosDBSql コンテナ
-リソースグループ名 $リソースグループ名
-アカウント名 $アカウント名
-データベース名 $データベース名
-名前 $コンテナ名
-PartitionKeyKind ハッシュ
-パーティションキーパス $パーティションキーパス
-オートスケール最大スループット $オートスケール最大スループット
コンテナを対象とする次のクエリを作成します。

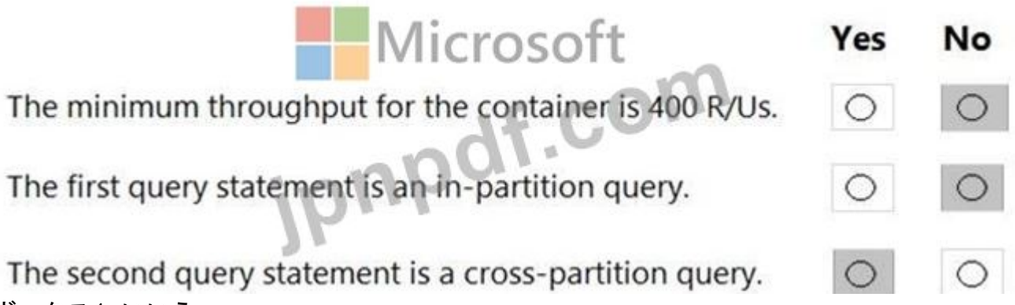
SELECT * FROM c WHERE c.EmployeeId > '12345'
SELECT * FROM c WHERE c.UserID = '12345'
以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明
グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーションの説明が自動的に生成される



ボックス1: いいえ
システムが超過したくない最大RU/秒Tmaxを設定します。システムは、0.1*Tmax <= T <= TmaxとなるようにスループットTを自動的に調整します。
この例ではautoscaleMaxThroughput = 5000なので、コンテナの最小スループットは
500 R/Us。
ボックス2: いいえ
最初のクエリ: SELECT * FROM c WHERE c.EmployeeId > '12345'
パーティションキーに範囲フィルターを適用し、単一の物理パーティションにスコープ設定しないクエリを以下に示します。パーティション内クエリにするには、パーティションキーを含む等式フィルターが必要です。
SELECT * FROM c WHERE c.DeviceId > 'XMS-0001'
ボックス3: はい
パーティション内クエリの例:

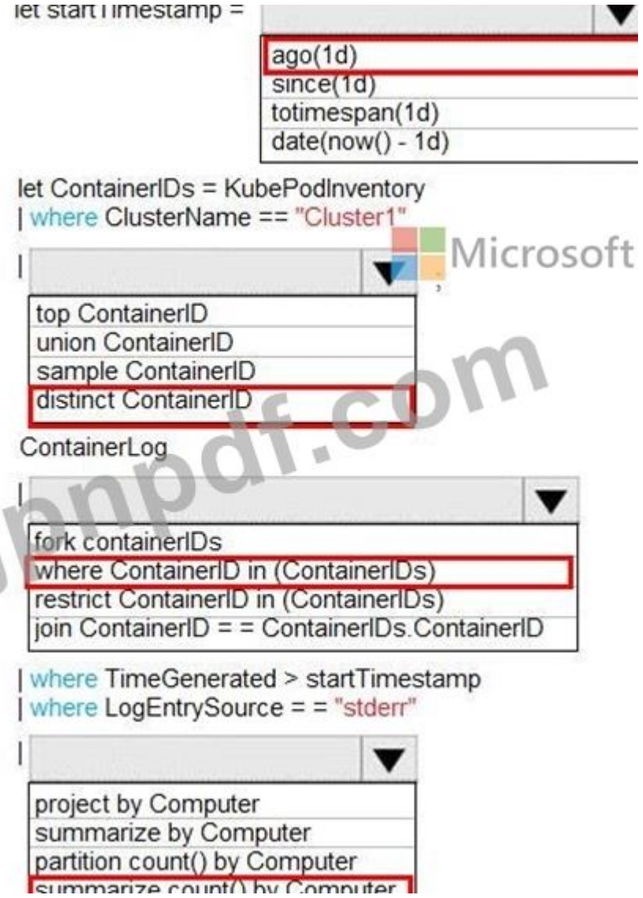
DeviceId に等価フィルターを適用した以下のクエリについて考えてみましょう。このクエリを DeviceId でパーティション分割されたコンテナで実行すると、単一の物理パーティションにフィルター処理されます。
c.DeviceId = 'XMS-0001' の場合、c から * を選択
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/オファーの選択方法
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cosmos-db/コンテナのクエリ方法

最新問題**: 247**
cluster1 という Azure Kubernetes クラスター上で実行されているアプリケーションをデバッグしています。このクラスターは、Azure Monitor for Containers を使用してクラスターを監視しています。
アプリケーションでは、イングレス コントローラ上でスティッキー セッションが有効になっています。
一部のお客様から、過去 24 時間にアプリケーションで多数のエラーが発生したという報告があります。
どの仮想マシン (VM) でエラーが発生しているかを特定する必要があります。
Azure Monitor クエリをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

```
let startTimestamp = [ago(1d) | since(1d) | totimespan(1d) | date(now() - 1d)]
let ContainerIDs = KubePodInventory
| where ClusterName == "Cluster1"
| [top ContainerID | union ContainerID | sample ContainerID | distinct ContainerID] ;
ContainerLog
| [fork containerIDs | where ContainerID in (ContainerIDs) | restrict ContainerID in (ContainerIDs) | join ContainerID = = ContainerIDs.ContainerID]
| where TimeGenerated > startTimestamp
| where LogEntrySource = = "stderr"
| [project by Computer | summarize by Computer | partition count() by Computer | summarize count() by Computer]
```

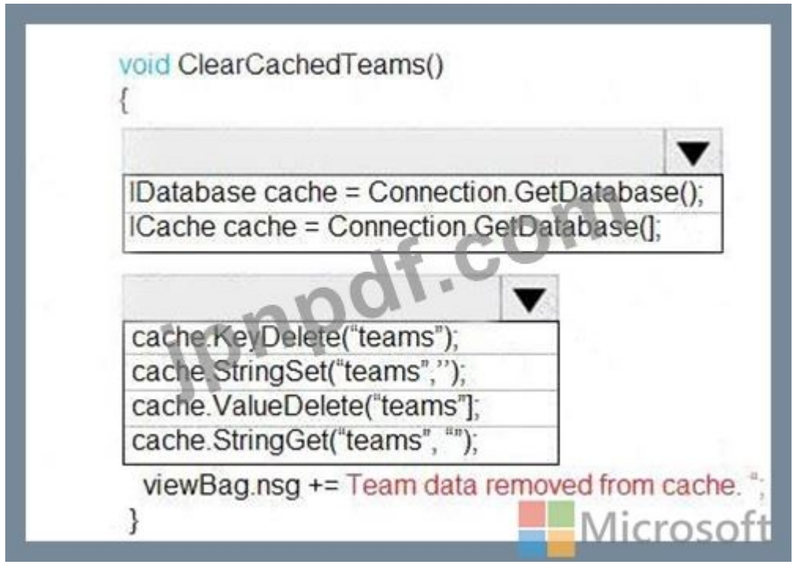
Answer:

Microsoft
jpnpdf.com

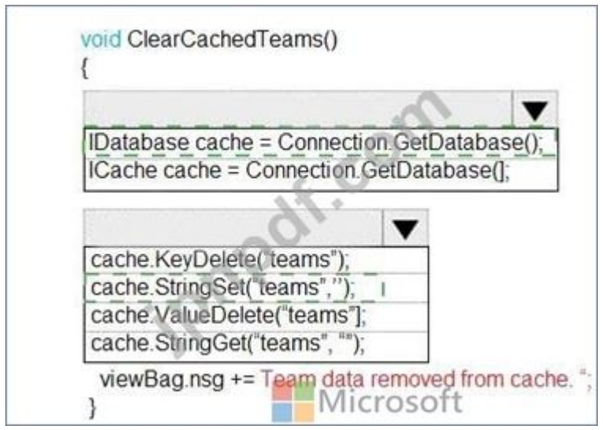


参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/get-started-queries
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/query-optimization

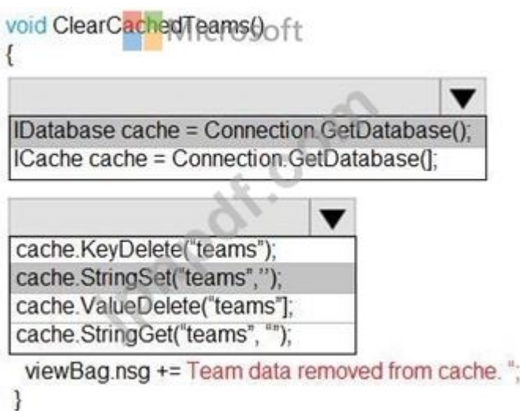
最新問題: 248
ある企業がゲームプラットフォームを開発しています。ユーザーはチームに参加してオンラインでプレイし、プレイヤーの統計情報を含むリーダーボードを閲覧できます。このソリューションには "Team"というエンティティが含まれています。
ほとんど変更されないエンティティのデータ操作の効率を向上させるために、Azure Redis Cache インスタンスを実装する予定です。
チームデータが変更された場合は、キャッシュを無効にする必要があります。
コードをどのように完成させるべきですか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明



ボックス 1: IDatabase cache = connection.GetDatabase();

接続は、以前に構成された ConnectionMultiplexer を参照します。

ボックス2: cache.StringSet("teams","")
キャッシュ内のアイテムの有効期限を指定するには、StringSet の TimeSpan パラメータを使用します。
cache.StringSet("key1", "value1", TimeSpan.FromMinutes(90));
参考文献:
https://azure.microsoft.com/sv-se/blog/lap-around-azure-redis-cache-preview/

最新問題**: 249**
Azure Web アプリとして実行される ASP.NET Core タイムシート アプリケーションを開発しています。アプリケーションのユーザーは、毎月 1 日にタイムシート情報を入力します。
アプリケーションはサードパーティの Web サービスを使用してデータを検証します。
サードパーティの Web サーバーの呼び出しによって発生するエラーが原因で、アプリケーションで定期的にサーバー エラーが発生します。
サードパーティ サーバーへの各リクエストが失敗する可能性は同じです。
サードパーティのサービスに関連しないサーバーエラーを検出するには、Azure Monitor アラートを構成する必要があります。誤検知アラートを最小限に抑える必要があります。
Azure Resource Manager テンプレートをどのように完了すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明

グラフィカルユーザーインターフェースの説明は自動的に生成されます



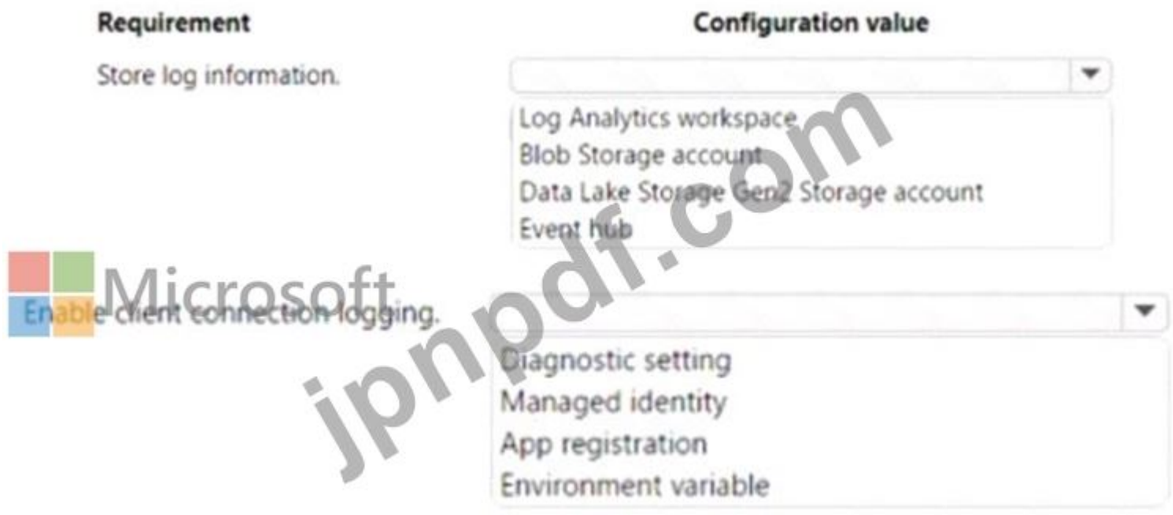
ボックス1: DynamicThresholdCriterion

ボックス2: Http5xx

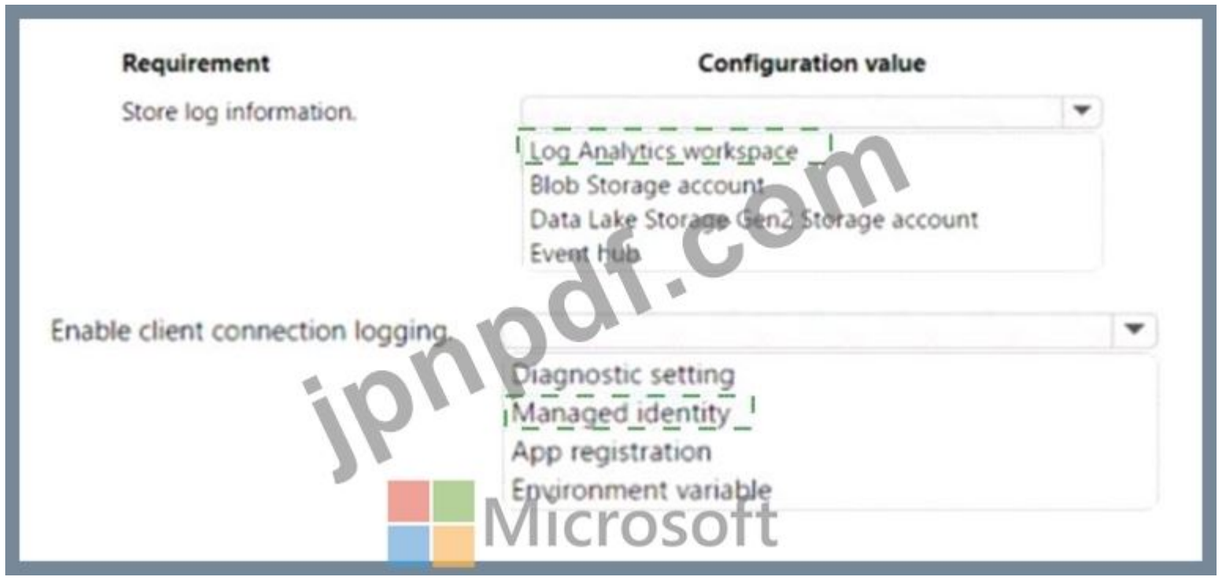
サーバー エラーは 5xx の範囲にあります。

クライアントエラーは4xxの範囲にあります
ボックス3: 低
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/alerts/alerts-dynamic-thresholds

最新問題**: 250**
コンテンツキャッシュとしてAzure Cache for Redisに接続するAzure App Service Webアプリを開発し、デプロイします。リソースは米国東部2リージョンにデプロイ済みです。
セキュリティ チームは、Azure Cache for Redis から次のものを要求します。
関連付けられた IP アドレスからの Redis クライアント接続の数。
コンテンツ キャッシュで Redis 操作が完了しました。
Azure Cache for Redis インスタンスにアクセスした場所 (リージョン)。
監査情報は、米国中部リージョンに展開されたセキュリティ チーム アプリケーションによってキャプチャおよび分析される必要があり、すべてのクライアント修正に関する情報をキャッシュに記録する必要があります。
どの構成値を使用する必要がありますか?



Answer:



jpnpdf.com
Microsoft

最新問題**: 251**
組織内の用語に関連するプロジェクトデータにアクセスするためのウェブサイトを構築しています。このウェブサイトでは匿名アクセスが許可されていません。認証は、Azure Active Directory (Azure AD) アプリ「Internal」を使用して実行されます。
ウェブサイトには次の認証要件があります。
*Azure AD ユーザーは Web サイトにログインできる必要があります。
*Web サイトのパーソナライズは、Active Directory グループのメンバーシップに基づいて行う必要があります。
認証要件を満たすようにアプリケーションのマニフェストを構成する必要があります。
マニフェストをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明

ボックス1: groupMembershipClaims

ウェブサイトのパーソナライズは、Active Directory グループのメンバーシップに基づいて行う必要があります。

グループクレームは、アプリケーションマニフェストの「Optional Claims」セクションでも設定できます。groupMembershipClaim を変更することで、グループメンバーシップクレームを有効にできます。有効な値は次のとおりです。

- "全て"

- セキュリティグループ」
- 配布リスト」
- ディレクトリロール」

ここで、ユーザーのグループを取得したいことを明記する必要があります。そのため、groupMembershipClaimsプロパティを 「All」に設定する必要があります。
ボックス2: oauth2AllowImplicitFlow
Azure AD ユーザーは Web サイトにログインできる必要があります。
auth2Permissions はブール値ではなく、配列のようなコレクション値のみを受け入れることができます。oauth2AllowImplicitFlow はブール値を受け入れます。
ここで、指定されたオプションのリストから、アプリケーションに必要なトークンを取得させたい場合は、暗黙的フローを許可する必要があります。

最新問題**: 252**
複数の Azure リソースをデプロイするために、ネストされた Azure Resource Manager テンプレートのセットを作成しています。
テンプレートは展開前にテストする必要があり、推奨されるプラクティスに従う必要があります。
デプロイする前にテンプレートを検証およびテストする必要があります。
どのツールを使うべきでしょうか？ 適切なツールを適切な要件にドラッグしてください。各ツールは1回、複数回、または全く使用しない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Answer:



説明
グラフィカルユーザーインターフェース、テキスト、アプリケーションの説明は中程度の信頼性で自動的に生成されました



https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/templates/テスト ツールキット
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/templates/deploy-what-if?tabs=azure-powershel

最新問題**: 253**
ユーザーとリソースの認証にMicrosoft IDプラットフォームを使用するWebアプリケーションを開発しています。このWebアプリケーションは複数のREST APIを呼び出します。
REST API呼び出しはユーザーのカレンダーを読み取る必要があります。Webアプリケーションはユーザーとしてメールを送信する権限が必要です。
Web アプリケーションと API を承認する必要があります。
どのパラメータを使用すればよいですか?
A. コードチャレンジ
B. スコープ
C. テナント
D. 状態
E. クライアントjd
Answer: B (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 254**
ContentUploadService の問題を解決するには、http サーバー ログ出力を調査する必要があります。
最初にどのコマンドを使用する必要がありますか?
A. ウェブアプリのログ
B. az ams ライブ出力
C. az モニター アクティビティ ログ
D. az コンテナー アタッチ
Answer: (解答を表示する**)**
シナリオ: ContentUploadService のユーザーから、特定のページで HTTP 502 応答が時々表示されるという報告があります。
502 ゲートウェイが無効です」および 503 サービスは利用できません」は、Azure App Service でホストされているアプリでよく発生するエラーです。
Microsoft Azure では、サービスの中断やパフォーマンスの低下が発生するたびに公表されます。
az monitor activity-log コマンドはアクティビティ ログを管理します。
注: トラブルシューティングは、次の 3 つの異なるタスクに分けられます。
アプリケーションの動作を観察および監視する
データを収集する
問題を軽減する

参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/cli/azure/monitor/アクティビティログ

最新問題**: 255**
Azure App Configuration によって管理される機能フラグを含む ASP.NET Core アプリを開発しています。Export という機能フラグを含む AppFeatureFlagStore という Azure App Configuration ストアを作成します。
次の要件を満たすには、アプリを更新する必要があります。
アプリを再起動せずに、アプリのエクスポート機能を使用します。
ユーザーが安全なリソースにアクセスする前に、ユーザーを検証します。
ユーザーが安全なリソースにアクセスできるようにします。
コードセグメントをどのように完了する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

```
public void Configure(IApplicationBuilder app, IWebHostEnvironment env)
{
if (env.IsDevelopment())
{
   app.UseDeveloperExceptionPage();
{
else
{
   app.UseExceptionHandler("/Error");
}

app. [          ] ();
     UseAuthentication
     UseStaticFiles
     UseSession
     UseCookiePolicy

app. [          ] ();
     UseAuthorization
     UseHttpsRedirection
     UseSession
     UseCookiePolicy

app. [          ] ();
     UseAzureAppConfiguration
     UseRequestLocalization
     UseCors
     UseStaticFiles

app.UseEndpoint(endpoints =>
{
   endpoints.MapRazorPages();
});
}
```

ipndf.com

Answer:

Answer Area

```
public void Configure(IApplicationBuilder app, IWebHostEnvironment env)
{
if (env.IsDevelopment())
{
   app.UseDeveloperExceptionPage();
{
else
{
   app.UseExceptionHandler("/Error");
}
```

app. [ ] ();

- UseAuthentication
- UseStaticFiles
- UseSession
- UseCookiePolicy

app. [ ] ();

- UseAuthorization
- UseHttpsRedirection
- UseSession
- UseCookiePolicy

app. [ ] ();

- UseAzureAppConfiguration
- UseRequestLocalization
- UseCors
- UseStaticFiles

```
app.UseEndpoint(endpoints =>
{
   endpoints.MapRazorPages();
});
}
```

jpndf.com
Microsoft

参照：

https://docs.microsoft.com/en-us/dotnet/api/microsoft.aspnetcore.builder.iapplicationbuilder?view=aspnetcore-5.0

最新問題**: 256**

受領処理が正しく行われるようにする必要があります。
何をすべきでしょうか?

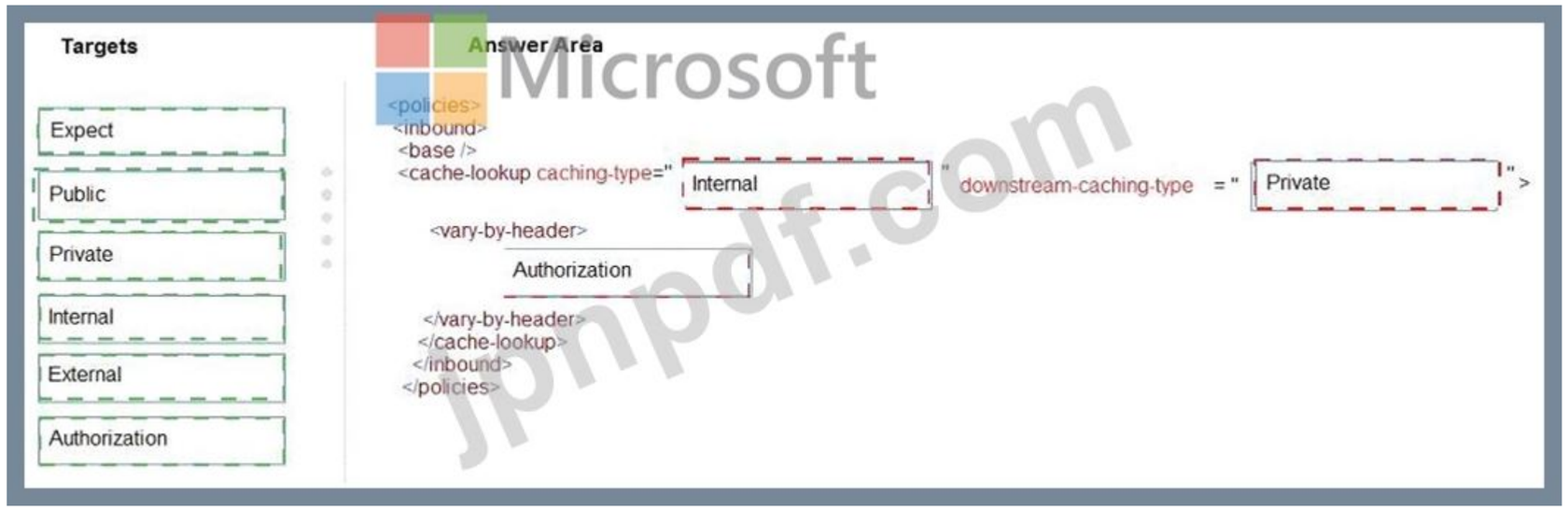
A. 同時実行の問題を防ぐために BLOB プロパティを使用する
B. 同時実行の問題を防ぐためにBLOBスナップショットタイムを使用する
C. 同時実行の問題を防ぐためにBLOBメタデータを使用する
D. 同時実行の問題を防ぐために BLOB リースを使用する
Answer: (解答を表示する**)**
説明
BLOB のスナップショットを作成できます。スナップショットとは、ある時点で取得された BLOB の読み取り専用バージョンです。
スナップショットは作成された後、読み取り、コピー、削除は可能ですが、変更はできません。スナップショットは、ある時点におけるBLOBの内容をバックアップする手段を提供します。
シナリオ: 処理は、Azure 関数ランタイムのバージョン 2 を使用する Azure 関数によって実行されます。
処理が完了すると、結果はAzure Blob StorageとAzure SQLデータベースに保存されます。その後、処理レポートへのリンクが記載されたサマリーメールがユーザーに送信されます。メールを別のユーザーに転送する場合、レポートへのリンクは有効なままである必要があります。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/blob のスナップショットの作成

有効な **AZ-204** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-204 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-204** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-204 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-204 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 257
Webサービスは、eコマースパートナー向けに顧客概要情報を提供します。このWebサービスは、HTTPトリガーを備えたAzure Function Appとして実装されています。APIへのアクセスは、Azure API Managementインスタンスによって提供されます。API Managementインスタンスは、従量課金プランモードに設定されています。すべてのAPI呼び出しは、OAuthを使用して認証されます。
API呼び出しはキャッシュされる必要があります。顧客は他の顧客のキャッシュデータを閲覧できないようにする必要があります。
キャッシュ用の API 管理ポリシーを構成する必要があります。
ポリシーステートメントはどのように完成させるべきですか?



Answer:



説明



ボックス1: 内部

キャッシュ型

属性の次の値から選択します。

* 組み込みの API 管理キャッシュを使用するには、
* external は、外部キャッシュを Azure Cache for Redis として使用します。
* prefer-external は、設定されている場合は外部キャッシュを使用し、設定されていない場合は内部キャッシュを使用します。

ボックス2: プライベート

ダウンストリームキャッシュタイプ

この属性は次のいずれかの値に設定する必要があります。

* なし - ダウンストリーム キャッシュは許可されません。
* private - ダウンストリームのプライベート キャッシュが許可されます。
* パブリック - プライベートおよび共有のダウンストリーム キャッシュが許可されます。

ボックス3: 承認

<vary-by-header>承認</vary-by-header>

<!-- allow-private-response-caching が "true" の場合に存在する必要があります --> 注: Accept、Accept-Charset、Accept-Encoding、Accept-Language、Authorization、Expect、From、Host、If-Match などの指定されたヘッダーの値ごとにレスポンスのキャッシュを開始します。参照:

https://docs.microsoft.com/en-us/azure/api-management/api-management-caching-policies

最新問題**: 258**
D18912E1457D5D1DDCBD40AB3BF70D5D
データストレージにAzure Blob Storageを使用するWebサイトを構築しています。Azure Blob Storageのライフサイクルを構成し、30日後にすべてのBLOBをアーカイブ層に移動します。
顧客は、30 日以上前のデータを表示するためのサービス レベル アグリーメント (SLA) を要求しています。
データ復旧の最小 SLA を文書化する必要があります。
どの SLA を使用すべきでしょうか?
A. 少なくとも2日間
B. 1時間から15時間の間
C. 少なくとも1日
D. 0〜60分
Answer: (解答を表示する**)**
アーカイブアクセス層はストレージコストが最も低いですが、ホット層やクール層と比較してデータ取得コストが高くなります。アーカイブ層のデータは、リハイドレーションの優先度によっては取得に数時間かかる場合があります。小さなオブジェクトの場合、優先度の高いリハイドレーションでは1時間以内にアーカイブからオブジェクトを取得できる場合があります。
参照：
https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-storage-tiers?tabs=azure-portal

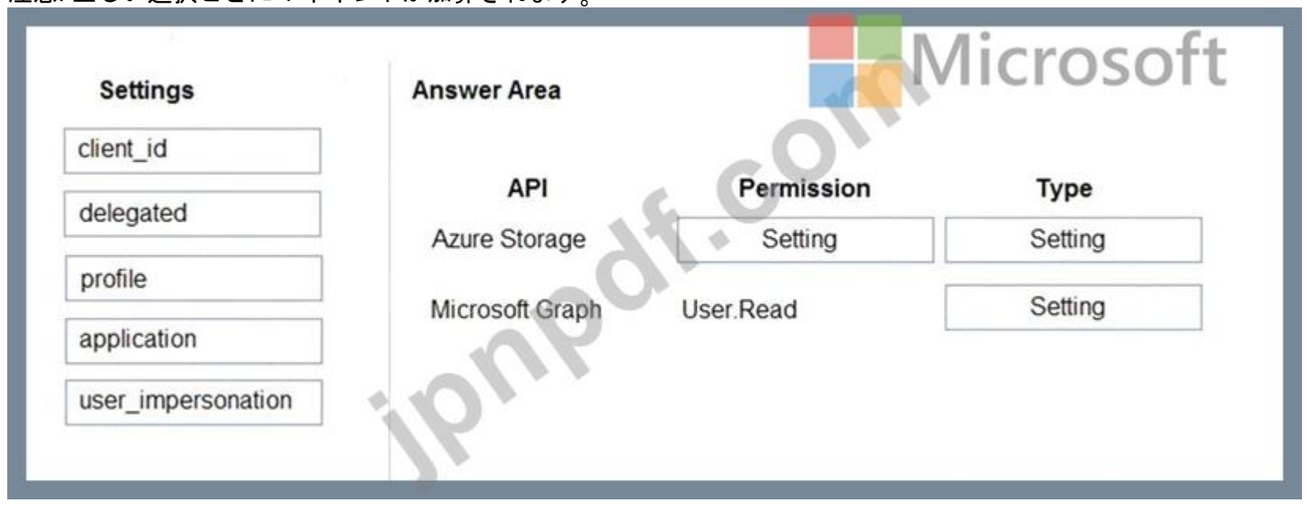
最新問題**: 259**
ASP.NET Core MVCアプリケーションを開発し、Webページとカスタムイベントを追跡するようにアプリケーションを構成します。
アプリケーションの使用傾向を特定する必要があります。
Azure Application Insights の使用状況分析機能のうち、どの機能を使用すべきでしょうか？ 適切な機能を適切な要件にドラッグして答えてください。各機能は、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。
Answer:
説明

Requirement	Feature
Which pages visited by users most often correlate to a product purchase?	Users
How does load time of the product display page affect a user's decision to purchase a product?	Impact
Which events most influence a user's decision to continue to use the application?	Retention
Are there places in the application that users often perform repetitive actions?	User Flows

jpnpdf.com
ボックス1: ユーザー
ボックス2: 影響
Impactは、サイトの一部の速度がユーザーの離脱率にどのような影響を与えているかについて、チームメンバーと議論する際に役立つ究極のツールです。ユーザーはある程度の速度低下を許容するかもしれませ

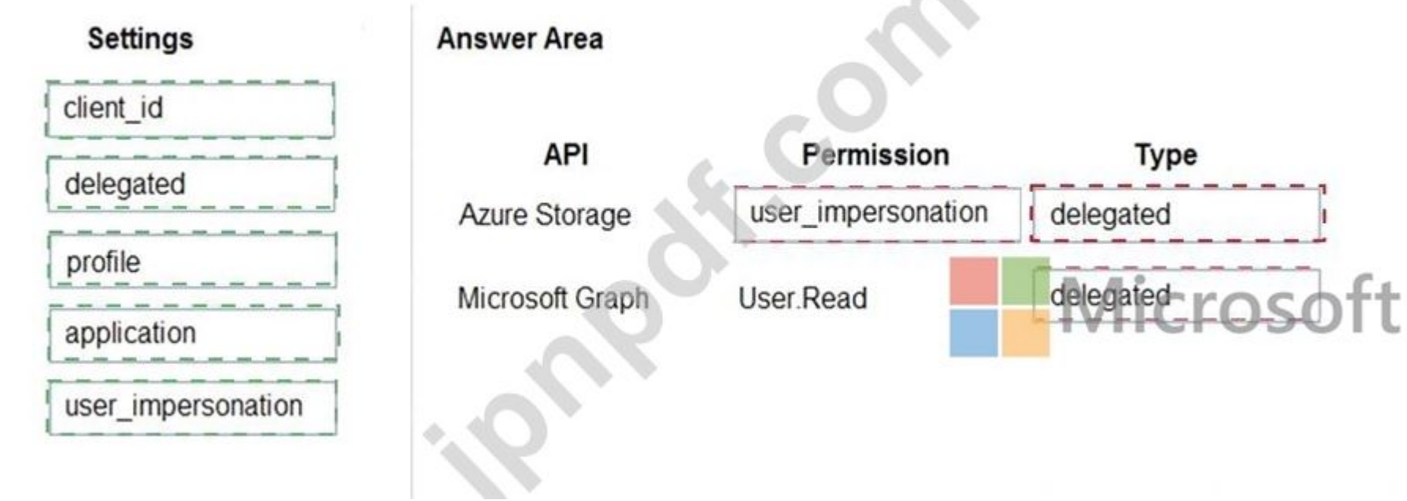
んが、Impactは、ユーザーのコンバージョンを最大化するために、最適化とパフォーマンスのバランスを最適に取るための洞察を提供します。
ボックス3: 保持
Azure Application Insights のリテンション機能は、アプリに戻ってくるユーザーの数や、特定のタスクを実行したり目標を達成したりする頻度を分析するのに役立ちます。例えば、ゲームサイトを運営している場合、ゲームに負けた後にサイトに戻ってきたユーザーの数と、ゲームに勝った後にサイトに戻ってきたユーザーの数を比較できます。この知見は、ユーザーエクスペリエンスとビジネス戦略の両方の改善に役立ちます。
ボックス4: ユーザーフロー
ユーザーフローツールは、ユーザーがサイトのページや機能間をどのように移動しているかを視覚化します。次のような質問に答えるのに役立ちます。
ユーザーはサイトのページからどのように移動しますか?
ユーザーはサイトのページで何をクリックしますか?
あなたのサイトからユーザーが最も離脱する場所はどこですか?
ユーザーが同じアクションを何度も繰り返す場所はありますか?

最新問題**: 260**
Azure Blob Storage コンテナーに保存されている写真の管理に使用できる ASP.NET Core Web サイトを開発しています。
Web サイトのユーザーは、Azure Active Directory (Azure AD) 資格情報を使用して認証します。
写真を保存するコンテナーに、ロールベースのアクセス制御 (RBAC) ロール権限を実装します。
ユーザーを RBAC ロールに割り当てます。
ユーザーの権限を Azure Blob コンテナーで使用できるように、Web サイトの Azure AD アプリケーションを構成する必要があります。
アプリケーションをどのように構成すればよいですか? 回答するには、適切な設定を正しい場所にドラッグします。
各設定は1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。



Microsoft
jpnpdf.com

Answer:



説明



ボックス1: user_impersonation

ボックス2: 委任

例：

1.API権限セクションを選択します

2. [権限の追加] ボタンをクリックし、次の操作を実行します。

「My APIs」タブが選択されていることを確認します

3. API のリストで、API TodoListService-aspnetcore を選択します。

4. 「委任されたアクセス許可」セクションで、適切なアクセス許可がチェックされていることを確認します: user_impersonation。

5. 「権限の追加」ボタンを選択します。

ボックス3: 委任

例

1.API権限セクションを選択します

2. 「権限の追加」ボタンをクリックし、

Microsoft APIタブが選択されていることを確認します

3. 「よく使われるMicrosoft API」セクションで、「Microsoft Graph」をクリックします。

4. 「委任された権限」セクションで、適切な権限（User.Read）がチェックされていることを確認します。必要に応じて検索ボックスを使用してください。

5. 「権限の追加」ボタンを選択します

参考文献:
https://docs.microsoft.com/en-us/samples/azure-samples/active-directory-dotnet-webapp-webapi-openidconnect-

Valid AZ-204 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing AZ-204 Exam! GoShiken.com now offer the **newest AZ-204 exam dumps**, the GoShiken.com AZ-204 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com AZ-204 dumps with Test Engine here: https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-204-mondaishu.html (**493** Q&As Dumps, **30%OFF** **Special Discount: Freepdfdumps**)